

# TS-1023

## 消防指令システム - 消防救急無線間 共通インタフェース仕様

Common Interface Specification  
between Digital radio communication system and  
Command system for fire and ambulance service

第 2.3 版

2024 年 6 月 6 日制定

一般社団法人  
情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、一般社団法人情報通信技術委員会が著作権を保有しています。  
内容の一部又は全部を一般社団法人情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

## 目次

<参考>	7
1. 一般事項	8
1.1 概要	8
1.2 適用範囲	8
1.3 仕様原則	9
1.4 用語	10
2. 音声通信の接続仕様	11
2.1 音声接続 (ODトランク) の単位	11
2.1.1 基地局無線装置単位	11
2.1.2 無線チャンネル単位 (同一無線チャンネルのグループ化)	11
2.1.3 任意グループ単位	12
2.2 接続仕様	12
3. 非音声通信の接続仕様	13
3.1 回線物理インタフェース構成	13
3.2 通信規格	13
3.3 ソケット通信方式	13
3.3.1 接続規定	13
3.4 接続手順	13
3.4.1 接続原則	13
3.4.2 通常接続	14
3.5 メッセージ規約	14
3.5.1 メッセージ型式	14
3.5.2 CHコード規定	15
3.5.3 基地局No規定	15
4. データ通信の接続仕様	16
4.1 データ通信A方式	16
4.1.1 指令センターにおける指令系情報装置と無線回線制御装置の接続仕様	16
4.1.2 車両・消防署所における移動局無線装置と指令系端末装置の接続仕様	16
4.1.3 メッセージ規約	17
4.2 データ通信B方式(切断制御方式)	17
4.2.1 指令センターにおける指令系情報装置と無線回線制御装置の接続仕様	17
4.2.2 車両・消防署所における移動局無線装置と指令系端末装置の接続仕様	18
4.2.3 メッセージ規約	18
4.3 データ通信C方式	19
4.3.1 指令センターにおける指令系情報装置と無線回線制御装置の接続仕様	19
4.3.2 車両・消防署所における移動局無線装置と指令系端末装置の接続仕様	21
4.3.3 メッセージ規約	21
5. 機能	23
5.1 標準機能	27
5.1.1 消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] で規定された機能	27
5.1.2 消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] で規定されていない機能	35

5.2 個別機能	37
5.2.1 統制波チャネル切替機能	37
5.2.2 署所アンブ起動／解除制御機能	37
5.2.3 常送／非常送切替機能	38
5.2.4 常送グループ制御機能	38
5.2.5 受信基地局機能	38
5.2.6 指令情報無線バックアップ機能	38
5.2.7 無線中継基地局に対して送信選択や監視制御	38
5.2.8 移動局発信基地局・チャネル情報問合せ機能	39
5.2.9 異チャネルグループ機能	39
5.2.10 車両運用端末装置用回線切断時の車載無線機によるデータ通信機能	39
6. 電文一覧	40
6.1 時刻設定	43
6.1.1 時刻要求 (550461)	43
6.1.2 時刻通知 (550411)	44
6.2 基地局選択機能	45
6.2.1 基地局選択要求 (550413)	45
6.2.2 基地局選択状態通知 (550463)	46
6.2.3 基地局モード選択要求 (550412)	47
6.2.4 基地局モード選択応答通知 (550462)	48
6.3 基地局着信通知	49
6.3.1 基地局着信通知 (550464)	49
6.4 状態合わせ	50
6.4.1 状態要求 (550416)	50
6.5 基地局CH状態通知	52
6.5.1 基地局CH状態通知 (550476)	52
6.6 発信者番号通知	53
6.6.1 発信者番号通知 (550477)	53
6.6.2 通信開始／終了通知 (550473)	54
6.7 統制波チャネル切替	56
6.7.1 統制波チャネル切替対象情報要求 (550439)	56
6.7.2 統制波チャネル切替対象情報要求応答 (550489)	57
6.7.3 統制波チャネル切替要求 (550440)	58
6.7.4 統制波チャネル切替要求結果通知 (550490)	59
6.7.5 統制波チャネル切替状態通知 (550491)	61
6.7.6 統制波チャネル切替状態通知応答 (550441)	62
6.8 規制制御	63
6.8.1 規制制御要求 (550424)	63
6.8.2 規制制御状態通知 (550474)	66
6.9 障害通知機能	69
6.9.1 障害通知 (550465)	69
6.10 運用開始機能	70
6.10.1 運用開始要求 (550471)	70

6.10.2	運用開始応答通知 (550421)	71
6.11	音声通信機能	72
6.11.1	通信設定要求 (550422)	72
6.11.2	通信設定応答通知 (550472)	73
6.11.3	通信開始要求 (550428)	74
6.11.4	通信開始応答通知 (550478)	75
6.11.5	通信終了要求 (550429)	76
6.11.6	通信終了応答通知 (550479)	77
6.11.7	セレコール通信応答通知 (550480)	78
6.11.8	セレコール呼出通知 (550468)	79
6.11.9	セレコール応答通知 (550419)	80
6.11.10	セレコール応答受信通知 (550469)	81
6.11.11	無線回線捕捉要求 (550600)	82
6.11.12	無線回線捕捉要求応答 (550650)	83
6.11.13	無線回線捕捉状態通知 (550651)	84
6.12	移動局発信基地局・チャネル情報問合せ機能	85
6.12.1	発信基地局・チャネル要求 (550436)	85
6.12.2	発信基地局・チャネル要求結果通知 (550486)	86
6.12.3	移動局チャネル設定情報要求 (550500)	87
6.12.4	移動局チャネル設定情報要求応答 (550550)	88
6.12.5	移動局チャネル設定情報通知 (550551)	89
6.12.6	移動局チャネル設定情報応答 (550501)	91
6.12.7	発信基地局・チャネル要求 (550434)	92
6.12.8	発信基地局・チャネル要求結果通知 (550484)	93
6.13	異チャネルグループ機能	94
6.13.1	異チャネルグループ情報要求 (550437)	94
6.13.2	異チャネルグループ情報応答通知 (550487)	95
6.13.3	異チャネルグループ設定要求 (550438)	96
6.13.4	異チャネルグループ設定結果通知 (550488)	97
6.14	ショートメッセージ送信機能	99
6.14.1	ショートメッセージ伝送要求 (550510)	99
6.14.2	ショートメッセージ伝送応答 (550560)	101
6.14.3	ショートメッセージ伝送通知 (550561)	102
6.15	音声通信中のショートメッセージ送信・表示機能	103
6.16	センター間通信機能	104
6.16.1	センター間通信モード要求 (550520)	104
6.16.2	センター間通信モード要求応答 (550570)	105
6.17	無線中継基地局制御機能	106
6.17.1	中継基地局制御要求 (550525)	106
6.17.2	中継基地局装置状態要求 (550526)	107
6.17.3	中継基地局装置状態通知 (550577)	108
6.18	常送/非常送切替機能	109
6.18.1	常送/非常送切替情報要求 (550530)	109

6.18.2 常送/非常送切替情報要求応答 (550580) .....	110
6.18.3 常送/非常送切替要求 (550531) .....	111
6.18.4 常送/非常送切替応答通知 (550581) .....	112
6.18.5 常送/基地局CH状態通知 (550582).....	113
6.19 機器間通信 .....	114
6.19.1 データ通信A方式 .....	114
6.19.2 データ通信B方式 .....	115
6.19.3 データ通信C方式 .....	118
7. 機能別シーケンス図.....	119
7.1 機能別シーケンス図について.....	119
7.2 標準機能シーケンス.....	122
7.2.1 消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] で規定された機能 .....	122
7.2.2 消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] で規定されていない機能.....	397
7.3 個別機能シーケンス.....	431
8. 準正常系・異常系.....	511
8.1 電文伝達における準正常系・異常系の基本的な考え方 .....	511
8.2 競合マトリクス .....	511
8.3 接点と非音声通信とのタイミング.....	511
付録I 署所アンプ起動／解除制御機能 (参考資料).....	513
付録II 電文毎の準正常・異常系パターン (参考資料).....	519
付録III 競合マトリクス (参考資料).....	523
付録IV 非音声通信と接点の通知タイミング (参考情報).....	531

<参考>

**1. 国際勧告等との関連**

本仕様は、日本国内の消防指令システム (指令制御装置) - 消防救急無線 (無線回線制御装置) 間の共通インタフェース仕様を規定するものであり、国際勧告等の標準はない。

**2. 改版履歴**

版数	発行日	改版内容
第1版	2020年4月2日	初版発行
第2版	2021年4月8日	第2版発行
第2.1版	2021年7月1日	第2.1版発行
第2.2版	2022年5月12日	第2.2版発行
第2.3版	2024年6月6日	シーケンス図更新、誤記修正

**3. 参考文献**

[1] 消防救急デジタル無線システム共通仕様書 第一版 (消防庁)

**4. 仕様策定部門**

企業ネットワーク専門委員会

# 1. 一般事項

## 1.1 概要

本仕様は、全国の消防本部が運用する消防救急デジタル無線システムと消防指令システム間の接続インターフェース仕様を定めるものである。

## 1.2 適用範囲

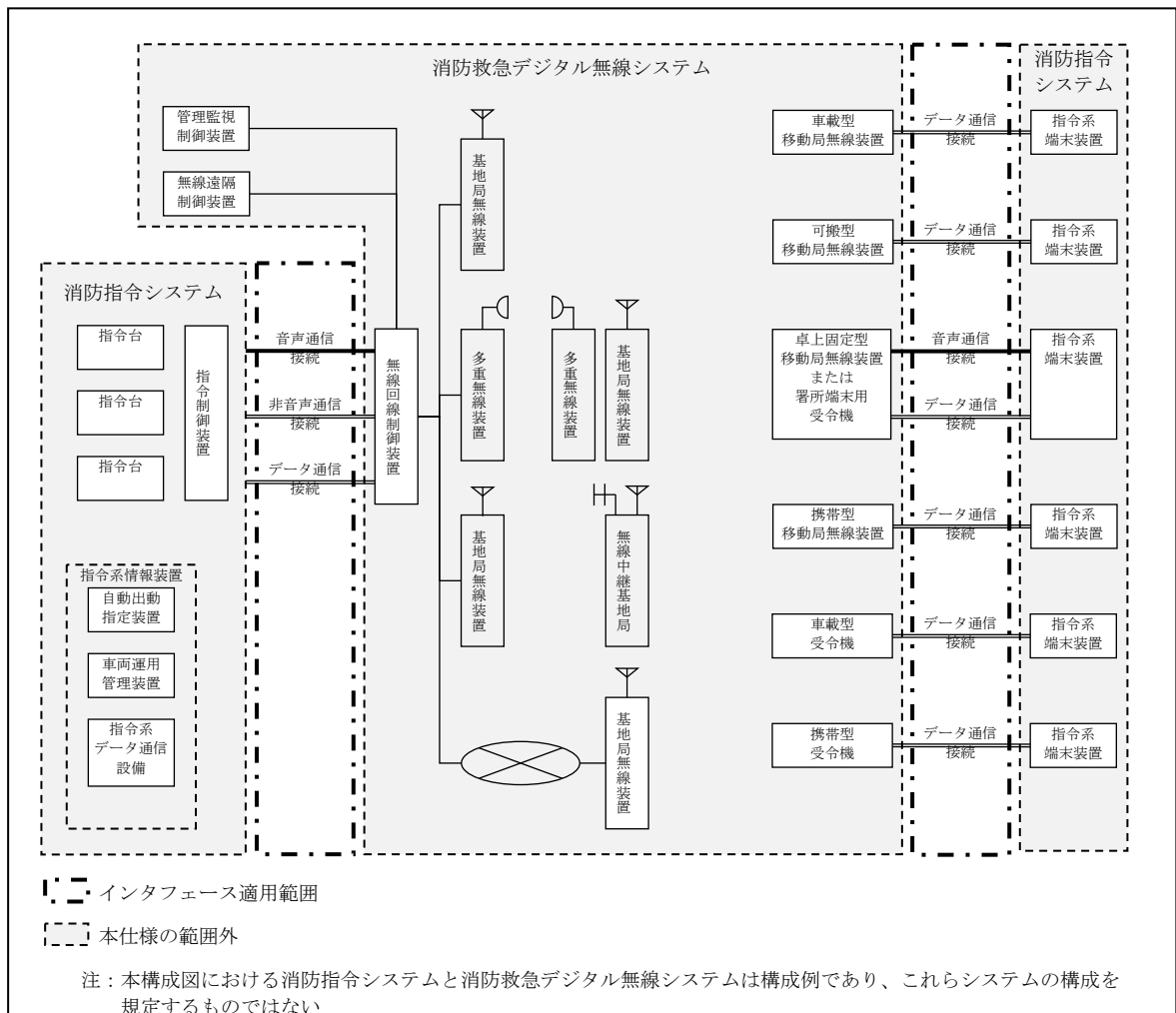
消防指令システムは消防指令センターに設置される指令制御装置等の通信機器と自動出動指定装置や出動車両運用管理装置等の情報系機器、および、消防署所や車両等に設置される指令系端末装置等で構成されている。また、消防救急デジタル無線システムは無線回線制御装置と基地局無線装置、消防署所や車両に設置、および消防隊員が携行する移動局無線装置で構成されている。

本仕様で規定する範囲は以下の通りとする。

- 消防指令センターにおける「指令制御装置」と「無線回線制御装置」の接続インターフェース
- 消防指令センターにおける「指令系情報装置」と「無線回線制御装置」の接続インターフェース
- 「移動局無線装置」と車両の「指令系端末装置」の接続インターフェース
- 「移動局無線装置」と消防署所の「指令系端末装置」の接続インターフェース

ただし、「指令制御装置」と「無線回線制御装置」の接続インターフェースおよび「指令系情報装置」と「無線回線制御装置」の接続インターフェースはどちらかが複数ある場合の接続を許容する。

これらシステムの概要と本仕様で規定するインターフェースの適用範囲について図 1.2.1 に示す。





なお、この接続インタフェースは、図 1.2.1 のように両設備が直接接続される場合のほか、既設設備の更新スケジュール等の事情により、一方の設備のみ先行して本仕様に準拠するものに置き換えた場合に、図 1.2.2 及び図 1.2.3 に示すように、それぞれの設備の間に既設設備のインタフェース仕様と本仕様との変換を行う設備 (中間サーバー) を設置する構成も想定される。

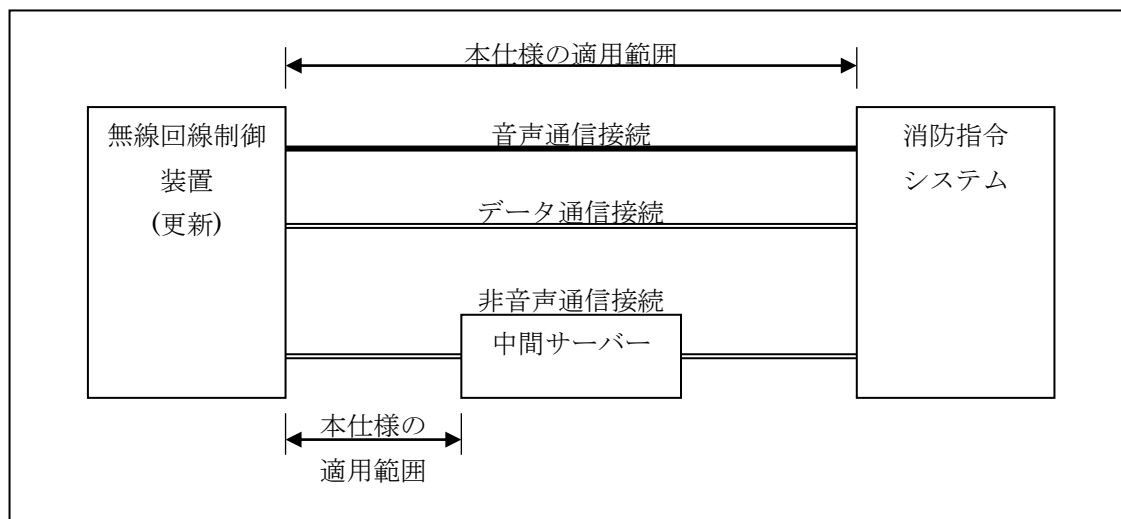


図 1.2.2 消防救急無線のみを本仕様準拠のものに置き換えた場合

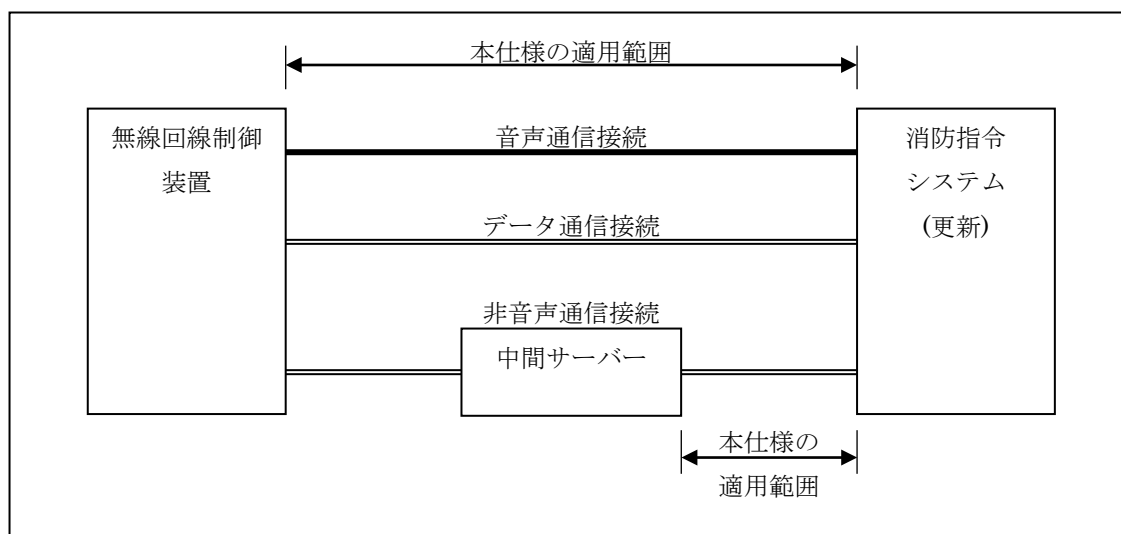


図 1.2.3 消防指令システムのみを本仕様準拠のものに置き換えた場合

なお、車両や消防署所における移動局無線装置と指令系端末との接続において中間サーバーの設置は想定せず、直接接続する。

### 1.3 仕様の原則

本仕様は音声通信の接続と非音声通信の接続、およびデータ通信の接続について、電氣的仕様、通信手順、および電文規定等で構成され、音声通信接続は OD 接続、非音声通信接続とデータ通信接続は LAN 接続とする。

なお、データ通信については消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 データ通信編を参照し、本仕様にて規定する

## 1.4 用語

本仕様書では、以下の用語を使用する。

No	用語	説明
—	接続方法	
1	音声通信接続	指令制御装置と無線回線制御装置間の音声通信用回線 (OD 回線) を、相互接続すること。接続形式は OD 接続。
2	データ通信接続	指令制御装置と無線回線制御装置間のデータ通信 (データ系電文) を、相互接続すること。接続形式は LAN 接続。
3	非音声通信接続	指令制御装置と無線回線制御装置間の非音声通信 (制御系電文) を、相互接続すること。接続形式は LAN 接続。
4	MDF	指令制御装置と無線回線制御装置間を接続する OD 回線の信号線を集約する装置。主配線盤。
5	基地局選択	指定した無線チャンネルに属する複数の基地局から音声通信を行う基地局を選択すること。
6	OD 回線	指令制御装置と無線回線制御装置間を接続する音声通信用の接続回線のこと。
7	CH コード	OD 回線を示すコード番号のこと。
8	拡張 CH コード	異チャンネルグループ機能で使用する OD 回線を示すコード番号のこと。
—	機能名称	
9	標準機能	消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に規定された機能、および消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] で規定された機能を実現するうえで必要とする機能のこと
10	個別機能	高機能消防指令センター設備および消防救急デジタル無線システムに消防本部固有機能として実装される機能のこと
—	異チャンネルグループ	
11	通常用	異チャンネルグループの 1 つのグループあたりの CH コード数が最大 8、基地局数が最大 5 を示す属性のこと
12	広域用	異チャンネルグループの 1 つのグループあたりの CH コード数が最大 20、基地局数が最大 20 を示す属性のこと
13	基地局 No	基地局毎 (場所) に定義した基地局番号のこと。
—	基地局モード	
14	基地局一斉モード	無線回線制御装置にて予め登録した基地局選択状態に遷移するモード、基地局選択機能におけるオプションのこと
15	指令モード	指令制御装置が無線指令を行う際に、同一無線チャンネルの複数基地局を同時に選択する際のモードのこと
16	自動モード	無線回線制御装置にて、移動局の着信にて選択基地局の切替を行うこと
17	手動モード	無線回線制御装置にて、移動局の着信にて選択基地局の切替を行わないこと
18	指令回線	消防指令センターと署所間を繋ぐ回線のこと
19	無線アイドル	通信中であるが、上りも下りもプレスを行っていない状態のこと
20	割込み	指令系装置等で無線を操作中に他の装置から操作を行うこと

## 2. 音声通信の接続仕様

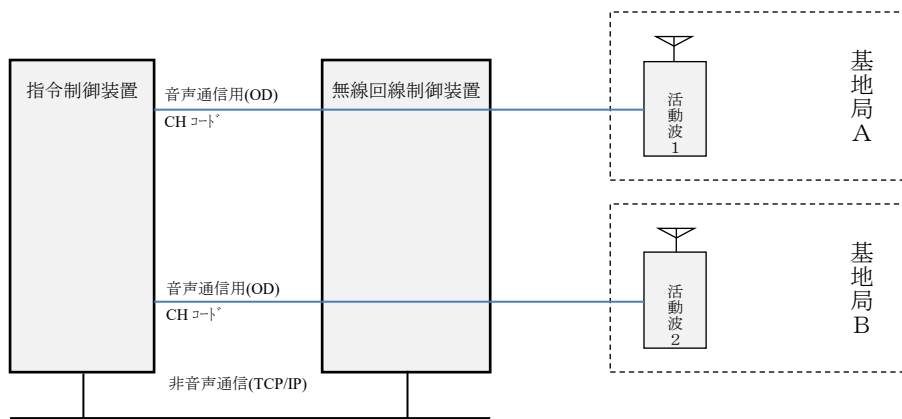
本仕様に加え消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に定められる、音声系インタフェースが無線回線制御装置から MDF まで結線されていることを前提とし、結線されていない場合は、消防本部からの要求により消防救急無線メーカーの責任のもと MDF までの結線を実施することとする。

### 2.1 音声接続 (OD トランク) の単位

一斉音声通信、セレコール音声通信 (個別音声通信・グループ音声通信) とともに同じ OD トランクを使用する方式とする。OD トランクと基地局との接続については以下のとおり。

#### 2.1.1 基地局無線装置単位

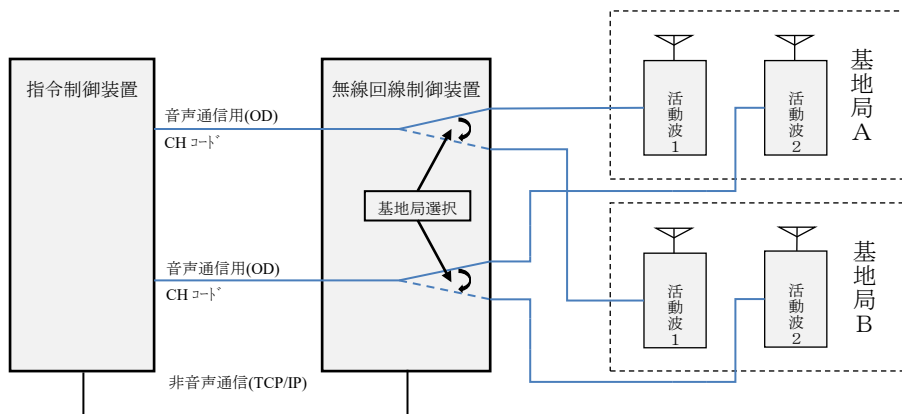
指令制御装置と無線回線制御装置の音声通信用回線 (OD トランク) を基地局無線装置単位で接続する。



#### 2.1.2 無線チャンネル単位 (同一無線チャンネルのグループ化)

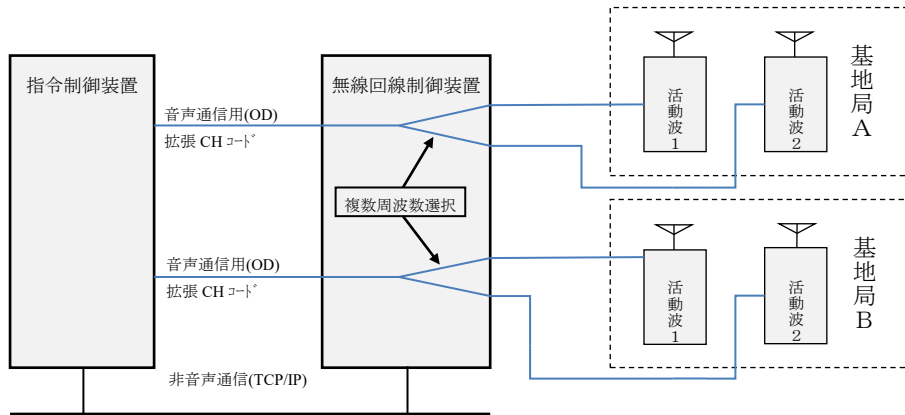
指令制御装置と無線回線制御装置の音声通信用回線 (OD トランク) を、複数基地局の同一無線チャンネル単位でグループ化し接続する。

消防指令システムから基地局選択要求を行う方式。



### 2.1.3 任意グループ単位

指令制御装置と無線回線制御装置の音声通信用回線 (OD トランク) を、無線回線制御装置で複数の周波数をグルーピングした単位で接続する。



### 2.2 接続仕様

音声通信用 OD トランクの接続仕様は以下とする。

信号名		条件
4WS	インピーダンス	公称 600Ω 平衡 (0.3~3.4kHz)
	入出力レベル	-15dBm ~ 0dBm
	信号内容	音声
4WR	インピーダンス	公称 600Ω 平衡 (0.3~3.4kHz)
	入出力レベル	-15dBm ~ 0dBm
	信号内容	音声
SS	プレス	アースメイク接点
SS	終話 (切断)	アースメイク接点
SR	プレス応答	アースメイク接点
SR	着信	アースメイク接点
SS	他網接続中	アースメイク接点

消防デジタル無線に対応していない消防指令システムとの接続仕様は以下とする。

信号名		条件
4WS	インピーダンス	公称 600Ω 平衡 (0.3~3.4kHz)
	入出力レベル	-15dBm ~ 0dBm
	信号内容	音声
4WR	インピーダンス	公称 600Ω 平衡 (0.3~3.4kHz)
	入出力レベル	-15dBm ~ 0dBm
	信号内容	音声
SS	プレス	アースメイク接点
SR	着信	アースメイク接点
SS	他網接続中	アースメイク接点

### 3. 非音声通信の接続仕様

消防指令センターにおける指令制御装置と無線回線制御装置の非音声接続仕様について述べる。

#### 3.1 回線物理インタフェース構成

IEEE802.3u に準拠するものとする。

#### 3.2 通信規格

接続手順について記述する。

表 3.1 通信規格

No	通信構成要素	規定内容
1	伝送制御手順	TCP Internet ドメインプロトコル
2	伝送方式	全二重
3	同期方式	CSMA/CD
4	伝送速度	100Mbps (100base-TX)
5	伝送符号	シフト JIS コード
6	伝送形式	ネットワークバイトオーダー (ビッグエンディアン)
7	接続方式	TCP/IP ソケット

#### 3.3 ソケット通信方式

##### 3.3.1 接続規定

表 3.2 接続規定

プロトコル	項目	接続仕様
IP	IP アドレス (v4)	無線回線制御装置：任意の IP アドレス 指令制御装置：任意の IP アドレス
TCP	ポート番号	無線回線制御装置：任意のポート番号 指令制御装置：指定のポート番号
	キープアライブ	任意
	緊急データ	使用しない。
	最大受信ウィンドウサイズ	任意
	最大送信セグメントサイズ	任意
ICMP	Ping	ICMP の”echo request Message”を受信すると、対象ノードに”echo replay Message”の送信を行う。
ソケット	ソケットサーバー	指令制御装置
	ソケットクライアント	無線回線制御装置
	通信ドメイン	inet ドメイン
	ソケット型	ストリーム型

※中間サーバーを設置する場合は、上記規定に準ずるものとする。

#### 3.4 接続手順

指令制御装置と無線回線制御装置の接続手順について記述する。

##### 3.4.1 接続の原則

指令制御装置と無線回線制御装置は、それぞれが消防指令システムと消防救急デジタル無線システムの中核をなす重要な装置のため、装置の冗長化が図られることがある。

一方冗長化を行わない場合や冗長化を行っても冗長化の程度が異なる場合や、また装置間の接続系統が 1

系統の場合や複数系統の場合など様々な構成や設計思想がある。

そのため、本仕様では冗長化を前提としない場合について定めることを原則とし、冗長化を前提とした通信制御が必要な場合は別途規定する。

### 3.4.2 通常接続

通常接続は無線回線制御装置より指令制御装置へ接続要求を行う。初めに無線回線制御装置は指令制御装置に対し接続処理を試みる。指令制御装置との接続が完了した時点で接続処理は終了する。指令制御装置との接続が失敗した場合は接続が完了するまで同じ処理を繰り返す。

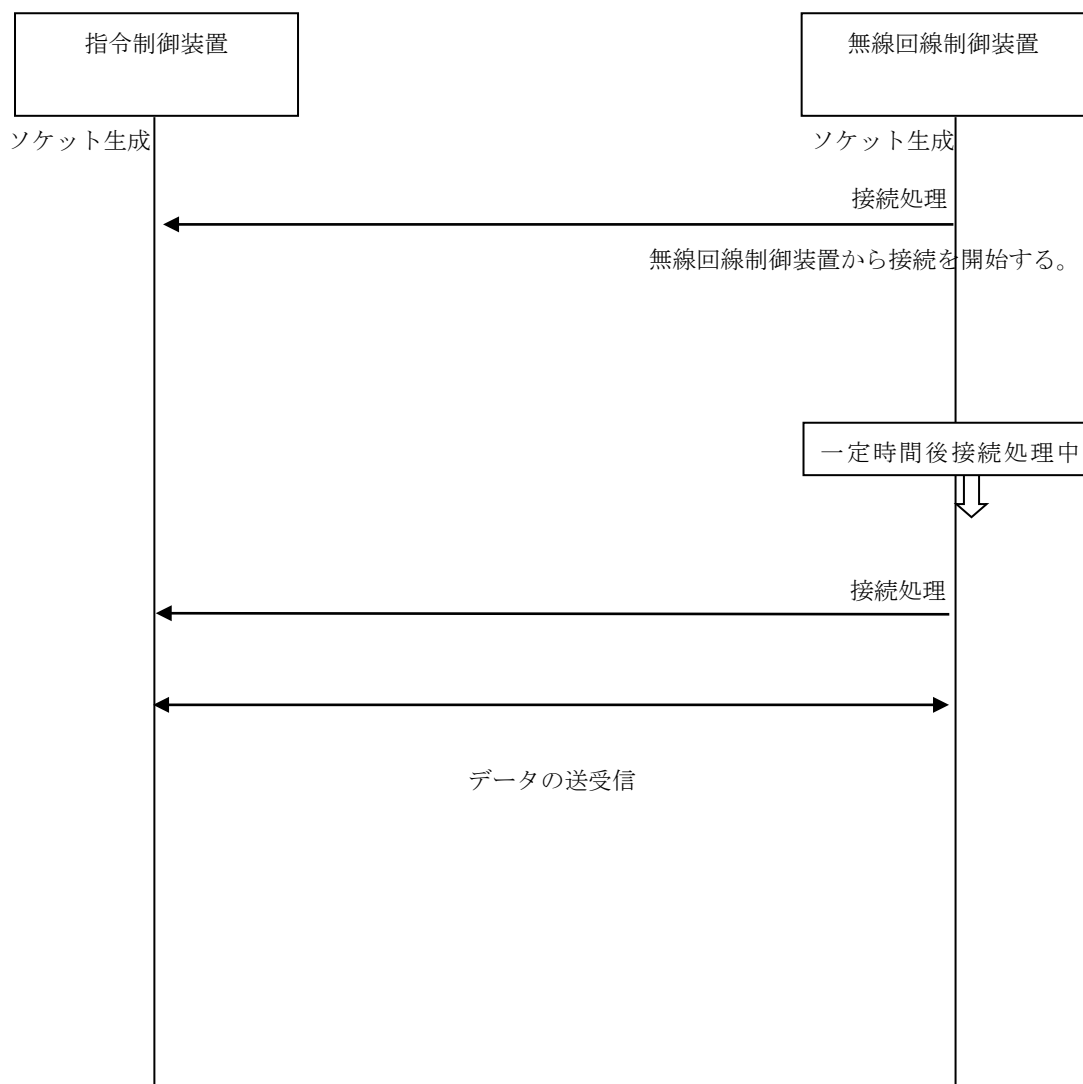
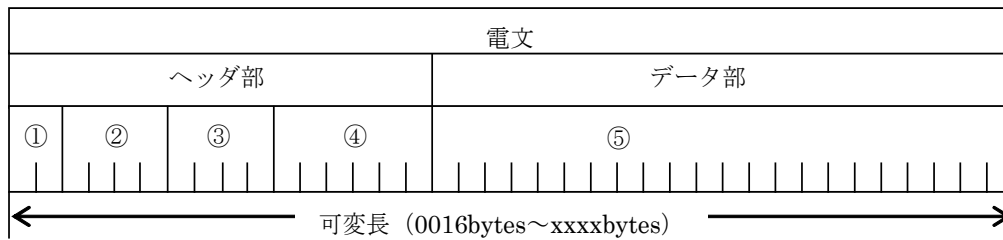


図 3.1 通常接続時の接続手順

## 3.5 メッセージ規約

### 3.5.1 メッセージ型式

メッセージ形式を以下に示す。



項番	内容
①プロトコル識別子 (電文セパレータ)	電文開始位置を表す 「DV」固定とする (例)
②電文長	ヘッダ部を含めた当該電文の電文長を表す (0016~XXXX)
③団体コード	団体コードを設定 (基本番号体系規定の団体コード) 「0000~1023」とする
④電文識別	xxxxxx~xxxxxx
⑤メッセージ内容	電文識別毎の電文個別部

※③団体コードは消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] で定義された、基本番号体系団体コードを用いる。

### 3.5.2 CH コード規定

CH コードの範囲を以下に規定する。

CH 種別 \ 装置	指令制御装置	無線回線制御装置
CH コード ※1	000~099	000~099
予約	100~186	100~186
拡張 CH コード ※2	187~206	187~206
予約	207~998	207~998
全 CH コード/指定なし/未登録	999	999

※1：標準機能で使用する CH コード

※2：個別機能：異チャネルグループ機能で使用する CH コード

### 3.5.3 基地局 No 規定

基地局 No の範囲を以下に規定する。

基地局種別 \ 装置	指令制御装置	無線回線制御装置
基地局 No	000~029	000~029
基地局指定なし/未登録	999	999
異チャネルグループ 選択内基地局 ※1	998	998
異チャネルグループ 選択外基地局 ※2	997	997

※1：個別機能：異チャネルグループ機能における拡張 CH コードの選択内基地局

※2：個別機能：異チャネルグループ機能における拡張 CH コードの選択外基地局

## 4. データ通信の接続仕様

データ通信の接続仕様については、三方式規定する。各方式の規定内容は、4.1 章から 4.3 章による。

### 4.1 データ通信 A 方式

データ通信の接続仕様については、消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 データ通信系を引用して規定する。

#### 4.1.1 指令センターにおける指令系情報装置と無線回線制御装置の接続仕様

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.2 指令系装置～無線回線制御装置間を引用する。

##### 4.1.1.1 回線物理インタフェース構成

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.2 指令系装置～無線回線制御装置間を引用する。

##### 4.1.1.2 通信規格

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.2 指令系装置～無線回線制御装置間を引用する。

##### 4.1.1.3 ソケット通信方式

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.2 指令系装置～無線回線制御装置間を引用する。但し接続規定については下表とする。

プロトコル	項目	接続仕様
IP	IP アドレス(v4)	無線回線制御装置：任意の IP アドレス データ通信系装置：任意の IP アドレス
TCP	ポート番号	業務電文と機器間通信電文は別ポート
	キープアライブ	任意
	緊急データ	使用しない
	最大受信ウィンドウサイズ	任意
	最大送信セグメントサイズ	任意
ICMP	Ping	ICMP の”echo request Message”を受信すると、対象ノードに”echo replay Message”の送信を行う
ソケット	ソケットサーバー	無線回線制御装置
	ソケットクライアント	データ通信系装置
	通信ドメイン	inet ドメイン
	ソケット型	ストリーム型

##### 4.1.1.4 接続手順

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 3.1 指令系装置～無線回線制御装置を引用する。

#### 4.1.2 車両・消防署所における移動局無線装置と指令系端末装置の接続仕様

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.1 移動局無線装置～データ系端末装置間を引用する。

##### 4.1.2.1 回線物理インタフェース構成

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.1 移動局無線装置～データ系端末装置間を引用



する。

#### 4.1.2.2 通信規格

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.1 移動局無線装置～データ系端末装置間を引用する。

#### 4.1.2.3 接続手順

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 3.2 移動局無線装置～データ系端末装置を引用する。

#### 4.1.3 メッセージ規約

データ通信のメッセージ規約については、消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 データ通信系を引用して規定する。

##### 4.1.3.1 メッセージ型式

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 「2 電文」、「3.2.1 接続形態及び電文フォーマット」および付属資料 F を引用する。

##### 4.1.3.2 CH コード規定

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 「2.2 ヘッダ情報 (1) 無線ヘッダの内容」を引用する。

##### 4.1.3.3 基地局 No 規定

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 「2.2 ヘッダ情報 (1) 無線ヘッダの内容」を引用する。

##### 4.1.3.4 メッセージ送受信パターン

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 「3.1 指令系装置～無線回線制御装置」、「3.2 移動局無線装置～データ系端末装置」を引用する。

#### 4.2 データ通信 B 方式(切断制御方式)

データ通信の接続仕様については、消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 データ通信系を引用して規定する。本方式は、データ通信が終了した後に切断の手続きを行うものである。具体的なシーケンスと電文内容は「第 7 章 機能別シーケンス図 7-3-11-B」による。

##### 4.2.1 指令センターにおける指令系情報装置と無線回線制御装置の接続仕様

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.2 指令系装置～無線回線制御装置間を引用する。

###### 4.2.1.1 回線物理インタフェース構成

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.2 指令系装置～無線回線制御装置間を引用する。

#### 4.2.1.2 通信規格

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.2 指令系装置～無線回線制御装置間を引用する。

#### 4.2.1.3 ソケット通信方式

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.2 指令系装置～無線回線制御装置間を引用する。  
但し接続規定については以下による。

(データ通信)

プロトコル	項目	接続仕様
IP	IP アドレス(v4)	無線回線制御装置：任意の IP アドレス データ通信系装置：任意の IP アドレス
TCP	ポート番号	上り／下りで別ポートとする
	キープアライブ	任意
	緊急データ	使用しない。
	最大受信ウィンドウサイズ	任意
	最大送信セグメントサイズ	任意
ICMP	Ping	ICMP の”echo request Message”を受信すると、対象ノードに”echo replay Message”の送信を行う。
ソケット	ソケットサーバー	無線回線制御装置
	ソケットクライアント	データ通信系装置
	通信ドメイン	inet ドメイン
	ソケット型	ストリーム型

#### 4.2.1.4 接続手順

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 3.1 指令系装置～無線回線制御装置を引用する。

#### 4.2.2 車両・消防署所における移動局無線装置と指令系端末装置の接続仕様

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.1 移動局無線装置～データ系端末装置間を引用する。

##### 4.2.2.1 回線物理インタフェース構成

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.1 移動局無線装置～データ系端末装置間を引用する。

##### 4.2.2.2 通信規格

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.1 移動局無線装置～データ系端末装置間を引用する。

##### 4.2.2.3 接続手順

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 3.2 移動局無線装置～データ系端末装置を引用する。

#### 4.2.3 メッセージ規約

データ通信のメッセージ規約については、消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 データ

通信系を引用して規定する。

#### 4.2.3.1 メッセージ型式

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部「2 電文」、「3.2.1 接続形態及び電文フォーマット」および付属資料 F を引用する。

#### 4.2.3.2 CH コード規定

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部「2.2 ヘッダ情報 (1) 無線ヘッダの内容」を引用する。

#### 4.2.3.3 基地局 No 規定

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部「2.2 ヘッダ情報 (1) 無線ヘッダの内容」を引用する。

#### 4.2.3.4 メッセージ送受信パターン

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部「3.1 指令系装置～無線回線制御装置」、「3.2 移動局無線装置～データ系端末装置」を引用する

### 4.3 データ通信 C 方式

データ通信の接続仕様については、消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 データ通信系を引用して規定する。なお、データ通信を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合がある。その場合、本仕様書の第 3 章を引用して規定する。引用にあたっては、指令制御装置をデータ通信系装置と読み替えること。

#### 4.3.1 指令センターにおける指令系情報装置と無線回線制御装置の接続仕様

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.2 指令系装置～無線回線制御装置間を引用する。

データ通信を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本仕様書の第 3 章を引用する。引用にあたっては、指令制御装置をデータ通信系装置と読み替えること。

##### 4.3.1.1 回線物理インタフェース構成

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.2 指令系装置～無線回線制御装置間を引用する。

データ通信を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本仕様書の第 3 章を引用する。引用にあたっては、指令制御装置をデータ通信系装置と読み替えること。

##### 4.3.1.2 通信規格

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.2 指令系装置～無線回線制御装置間を引用する。

データ通信を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本仕様書の第 3 章を引用する。引用にあたっては、指令制御装置をデータ通信系装置と読み替えること。

##### 4.3.1.3 ソケット通信方式

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.2 指令系装置～無線回線制御装置間を引用する。  
 データ通信を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本仕様書の第3章を引用する。  
 引用にあたっては、指令制御装置をデータ通信系装置と読み替えること。  
 但し接続規定については以下による。

(データ通信)

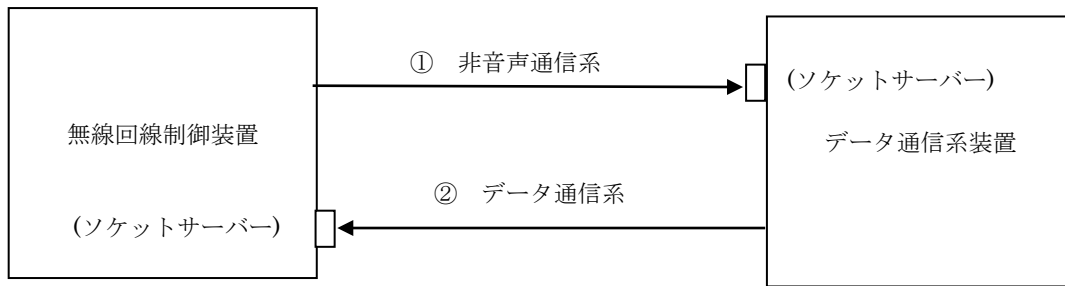
プロトコル	項目	接続仕様
IP	IP アドレス(v4)	無線回線制御装置：任意の IP アドレス データ通信系装置：任意の IP アドレス
TCP	ポート番号	無線回線制御装置：12001 データ通信系装置：任意のポート番号
	キープアライブ	両装置にて行う。
	緊急データ	使用しない。
	最大受信ウィンドウサイズ	両装置で任意に定める。
	最大送信セグメントサイズ	両装置で任意に定める。
ICMP	Ping	ICMP の” echo request Message” を受信すると、対象ノードに” echo replay Message” の送信を行う。
ソケット	ソケットサーバー	無線回線制御装置
	ソケットクライアント	データ通信系装置
	通信ドメイン	inet ドメイン
	ソケット型	ストリーム型

(非音声通信)

プロトコル	項目	接続仕様
IP	IP アドレス(v4)	無線回線制御装置：任意の IP アドレス データ通信系装置：任意の IP アドレス
TCP	ポート番号	無線回線制御装置：任意のポート番号 データ通信系装置：11310
	キープアライブ	両装置にて行う。
	緊急データ	使用しない。
	最大受信ウィンドウサイズ	両装置で任意に定める。
	最大送信セグメントサイズ	両装置で任意に定める。
ICMP	Ping	ICMP の” echo request Message” を受信すると、対象ノードに” echo replay Message” の送信を行う。
ソケット	ソケットサーバー	データ通信系装置
	ソケットクライアント	無線回線制御装置
	通信ドメイン	inet ドメイン
	ソケット型	ストリーム型

#### 4.3.1.4 接続手順

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 3.1 指令系装置～無線回線制御装置を引用する。  
 データ通信を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本仕様書の第3章を引用するとともに、以下に規定する。第3章の引用にあたっては、指令制御装置をデータ通信系装置と読み替えること。



無線回線制御装置からの非音声通信系の接続が完了後、データ通信系装置がデータ通信系の接続を行う。非音声通信系セッションが切断された場合、データ通信系セッションの切断処理も行い、制御系の接続から再度行うものとする。

データ通信系セッションが切断された場合は、データ通信系セッションの受入待ち状態とし、制御系セッションは切断しないものとする。

#### 4.3.2 車両・消防署所における移動局無線装置と指令系端末装置の接続仕様

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.1 移動局無線装置～データ系端末装置間を引用する。

##### 4.3.2.1 回線物理インタフェース構成

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.1 移動局無線装置～データ系端末装置間を引用する。

##### 4.3.2.2 通信規格

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 1.1 移動局無線装置～データ系端末装置間を引用する。

##### 4.3.2.3 接続手順

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 3.2 移動局無線装置～データ系端末装置を引用する。

#### 4.3.3 メッセージ規約

データ通信のメッセージ規約については、消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 データ通信系を引用して規定する。

機器間通信のメッセージ規約については、消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 付属資料 F を引用して規定する。

データ通信を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本仕様書の第 3 章を引用して規定する。引用にあたっては、指令制御装置をデータ通信系装置と読み替えること。

##### 4.3.3.1 メッセージ型式

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 「2 電文」、「3.2.1 接続形態及び電文フォーマット」および付属資料 F を引用する。

データ通信を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本仕様書の第 3 章を引用する。

引用にあたっては、指令制御装置をデータ通信系装置と読み替えること。

#### **4.3.3.2 CH コード規定**

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部「2.2 ヘッダ情報 (1) 無線ヘッダの内容」を引用する

データ通信を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本仕様書の第3章を引用する。  
引用にあたっては、指令制御装置をデータ通信系装置と読み替えること。

#### **4.3.3.3 基地局 No 規定**

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部「2.2 ヘッダ情報 (1) 無線ヘッダの内容」

データ通信を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本仕様書の第3章を引用する。  
引用にあたっては、指令制御装置をデータ通信系装置と読み替えること。

#### **4.3.3.4 メッセージ送受信パターン**

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部「3.1 指令系装置～無線回線制御装置」、「3.2 移動局無線装置～データ系端末装置」を引用する。

## 5. 機能

高機能消防指令センター設備と消防救急デジタル無線システムを接続して実現する機能について示す。機能は標準機能と個別機能に分けて記載する。なお、消防本部はこれら機能の中から必要に応じて選択するものとする。機能選択の要否については、以下に示す「消防指令システム - 消防救急無線間共通インタフェース仕様 機能一覧表」を参照とする。

機能一覧表の方式選択要の中で、「通信設定要求方式」と「無線回線捕捉要求方式」のいずれかを選択する項目がある。

この2方式の特徴と違いを以下に示す。

### 【各方式の特徴】

#### 「通信設定要求方式」

同じ通信にて、複数の上位装置が無線交信を行える。

複数の上位装置（指令センター、遠隔制御器等）が同じ通信（一斉音声通信、グループ音声通信）で無線交信する事ができる。

音声送信のプレス競合時のみ、無線回線制御装置に設定されたプレス優先順により、プレスが受理される。

#### 「無線回線捕捉要求方式」

無線回線使用手続きの先発装置優先により無線交信が行える。

先発の手続きを実施した上位装置（指令センター、遠隔制御器等）が、無線回線使用を終了（切断操作、無線回線捕捉解除操作）するまで、他の上位装置の介入を排他する。

表 5.1 通信設定要求方式と無線回線捕捉要求方式の違い

No	項目	通信設定要求方式	無線回線捕捉要求方式	備考
1	音声通信の開始			
	[下り通信]	指令制御装置は、通信種別の指定が必要。	指令制御装置は、通信を開始する装置、通信種別、基地局選択を所定の順番で指定が必要。	いずれの方式においても、一斉音声通信時は、指令制御装置によるプレス ON にて通信開始可。
	[上り通信] 例：一斉音声通信_移動局発呼に応答する場合	指令制御装置は、該当無線回線にプレス送信する事で下り音声の送信を開始。	指令制御装置は、該当無線回線を指定した「無線回線捕捉要求」を実施し、無線回線制御装置にて受理されたのち、プレス送信する事で下り音声の送信を開始。（「無線回線捕捉要求」の先発優先）	
2	基地局選択を行わなかった場合の音声通信の開始	無線回線制御装置が選択中の基地局を使用して音声送信。	無線回線制御装置であらかじめ決められた基地局を使用して音声送信。	非音声通信切断時も含む。
3	音声通信終了後の基地局選択状態	選択状態あり。	選択状態なし。	
4	音声通信中の他装置による割り込み	割り込み可。	割り込み不可。	アイドル中も含む。割り込み可時の割り込み制御は、先発優先／プレス優先制御等による。
5	プレス中の基地局選択および規制制御受付可否	無線システムにより、動作が異なる。	受付否。	
6	基地局選択、規制制御のタイミング及び規制制御（強制切断）の動作	常時可。 規制制御（強制切断）により、上り通信の着信を停止。通信状態は維持。	無線回線捕捉中。 規制制御（強制切断）により「無線回線捕捉状態」も解除し通信状態も終了。	障害発生時等除く。
7	規制制御の解除方法	・規制制御（解除）	・規制制御（解除または強制切断） ・無線回線捕捉要求（解除） ・切断接点	



消防指令システム - 消防救急無線間共通インターフェース仕様 機能一覧表

※共通インタフェース仕様書の各項目については、検討途中のため今後変更される可能性があります。

1. 標準機能

消防救急デジタル無線共通仕様書に規定された機能、および共通仕様書で規定された機能を実現するうえで必要とする機能。

標準機能については高機能消防指令センター設備、および消防救急デジタル無線システムに標準的に実装されるものとする。

機能			消防救急デジタル無線 共通仕様書	消防指令システム（指令制御装置） 消防救急無線（無線回線制御装置） 共通インタフェース仕様（共通I/F仕様）		備考	
大項目	中項目	小項目		必須/オプション選択 ■：必須機能 □：選択可能機能 -：仕様書規定しない機能	方式選択要否 ◆：選択要 -：選択不要		
共通仕様書で規定された機能	音声通信	一斉音声通信機能	○	■	◆	通信設定要求方式/無線回線捕捉要求方式	
		個別音声通信機能	△/-/-	□	◆	通信設定要求方式/無線回線捕捉要求方式	
		グループ音声通信	△/-/-	□	◆	通信設定要求方式/無線回線捕捉要求方式	
	通信統制機能	通話モニタ	○	-	-	音声通信機能で実現する機能のため、共通I/F仕様では規定しない。	
		通話モニタ表示機能	△	-	-		
		通信モニタ機能	○	-	-		
		移動局におけるセレコール通信モニタ機能	△	-	-	無線システムに閉じた機能のため共通I/F仕様対象外。	
		他局送信中の表示機能	○	-	-		
		他局送信中の発信禁止機能	△	-	-		
		セレコール送信中の発信禁止機能・表示機能	△	-	-		
		セレコール送信中の音声と同時データ伝送・表示機能	△	-	-	セレコール音声通信とデータ（ショートメッセージ）送信を同時に使用した場合に、無線システムにおいて同時送信を実施するため、共通I/F仕様対象外。	
		発信規制信号送信機能・発信規制機能	出動指令	△	□	◆	通信設定要求方式/無線回線捕捉要求方式
			通信規制	△	□	◆	通信設定要求方式/無線回線捕捉要求方式
	緊急信号		△	□	◆	通信設定要求方式/無線回線捕捉要求方式	
	強制切断		△	□	◆	通信設定要求方式/無線回線捕捉要求方式	
	連続送信防止機能	-	-	-	無線システムに閉じた機能のため共通I/F仕様対象外。		
	その他	移動局間直接音声通信機能	×	-	-	無線システムに閉じた機能のため共通I/F仕様対象外。	
		PSTN接続通信機能	手動	-	-	-	音声通信機能と指令システムの有無線接続機能で実現する機能のため、共通I/F仕様対象外。
			自動	-	-	-	無線システムに閉じた機能のため共通I/F仕様対象外
		自営通信網接続通信機能	手動	-	-	-	音声通信機能と指令システムの有無線接続機能で実現する機能のため、共通I/F仕様対象外。
			自動	-	-	-	無線システムに閉じた機能のため共通I/F仕様対象外
		消防指令センター間音声通信機能	-/△/△	□	◆	共通OD方式/専用OD方式	
		発信者番号送信機能	○	-	-	無線システムに閉じた機能のため共通I/F仕様対象外。	
		ショートメッセージ送信機能	△	□	◆	通信設定要求方式/無線回線捕捉要求方式	
		データ送信機能	△/△/○	□	◆	データ通信A方式/データ通信B方式/データ通信C方式	
		音声通信中のショートメッセージ送信・表示機能	△	-	-	音声通信とショートメッセージ送信を同時に使用した場合に、無線システムにおいて同時送信を実施するため、共通I/F仕様対象外。	
	移動局自動チャネル切替機能	△/×/×	-	-	無線システムに閉じた機能のため共通I/F仕様対象外。		
	発信者番号表示機能	△	□	-			
	共通仕様書で規定されていない機能	基地局選択	複数選択方式（自動）		■（※2）	-	
			切替方式（自動）		■（※2）	-	
切替方式（手動）				■（※2）	-		
手動/自動切替				□（※3）	-		
一斉モード				□	-		
指令モード				□	-		
プレス中の基地局選択				□	-		
ヘルスチェック機能			■	-	時刻設定機能を含む		
障害通知機能			■	-			
状態合わせ機能			■	-			
運用開始機能			■	-			
基地局無線装置状態通知機能			■	-			
基地局着信通知		■	-				

※1 「消防救急デジタル無線共通仕様書 第一版 5.1 提供通信サービスの種別」に記載の各表（表5.1.1～表5.1.4）で「消防指令センターから」の項目を引用

※2 いずれか1つを選択

※3 切替方式を選択時、手動/自動切替の選択が可能

## 2. 個別機能

個別機能については高機能消防指令センター設備および消防救急デジタル無線システムに消防本部固有機能として実装されるものとする。

機能			消防救急デジタル無線 共通仕様書	消防指令システム（指令制御装置） 消防救急無線（無線回線制御装置） 共通インタフェース仕様（共通I/F仕様）		備考
大項目	中項目	小項目	消防救急無線システム 提供サービス（※1） ○：必須機能 △：選択可能機能 －：仕様書規定しない機能 ×：対応不可能な機能 網掛け：共通仕様書対象外	必須／オプション選択 ■：必須機能 □：選択可能機能	方式選択可否 ◆：選択要 －：選択不要	
個別機能		統制波チャネル切替機能		□	－	
		署所アンブ起動／解除制御機能		□	◆	パターンA／パターンB／パターンC／パターンD 付録I 署所アンブ起動／解除制御機能(参考資料)を参照
		常送／非常送切替機能		□	－	
		受信基地局機能		□	－	
		指令情報無線バックアップ機能		□	－	
		無線中継基地局監視制御機能		□	－	
		移動局発信基地局・チャネル情報問合せ機能		□	－	
		異チャネルグループ機能		□	－	
	車両運用端末装置用回線切断時の車載無線機によるデータ通信機能		□	－		

※1 「消防救急デジタル無線共通仕様書 第一版 5.1 提供通信サービスの種別」に記載の各表（表5.1.1～表5.1.4）で「消防指令センターから」の項目を引用

標準機能：消防救急デジタル無線共通仕様書に規定された機能、および共通仕様書で規定された機能を実現するうえで必要とする機能。  
実装に関して  
共通仕様書で規定された機能：無線共通仕様書の消防救急無線システム提供サービス（○/△/×/－）に従う。  
共通仕様書で規定されていない機能：必須／オプションのうち必須機能としている機能

オプション：標準機能を実現する上で複数のオプションが規定されている場合、何れかのオプションを追加できる。  
実装に関して  
指定による。※4

個別機能：個々の消防本部の運用を実現するうえで必要とする機能。  
実装に関して  
指定による。※4

方式選択：機能を実現する上で複数の方式が規定されている場合、何れかの方式を選択する必要がある。  
実装に関して  
指定による。※4

注：機能有無及び、上記以外に機能の動作が異なる場合、許容可能とする動作仕様。「～の場合がある」、「～してもよい」等と表現される。  
実装に関して  
各装置を担当するメーカーの動作仕様による。

※4 指定においては、既設メーカーに対応可能か確認する。

## 5.1 標準機能

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に規定された機能、および消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] で規定された機能を実現するうえで必要とする機能を標準機能として示す。標準機能については高機能消防指令センター設備、および消防救急デジタル無線システムに標準的に実装されるものとする。

### 5.1.1 消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] で規定された機能

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に規定された機能を以下に示す。

#### 5.1.1.1 一斉音声通信機能

##### (1) 機能定義

音声にて呼出を行い、消防指令センターと移動局が1対nで行う通信である。

##### (2) 下り一斉音声通信

高機能消防指令センター設備にて、プレストーク操作を行うことにより、消防救急デジタル無線システムにおける基地局無線設備の発呼を遠隔制御し、移動局無線設備に対し音声呼出を行う機能である。

[通信設定要求方式]

##### ①指令制御装置から送信

##### ②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550422	通信設定要求	→ ←	1	550472	通信設定応答通知	
2			←	2	550473	通信開始/終了通知	

[無線回線捕捉要求方式]

##### ①指令制御装置から送信

##### ②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550600	無線回線捕捉要求	→ ←	1	550650	無線回線捕捉要求応答	
2			←	2	550651	無線回線捕捉状態通知	
3			←	3	550473	通信開始/終了通知	

##### (3) 上り一斉音声通信

移動局無線設備からの音声呼出を、消防救急デジタル無線システムを介して受信し、高機能消防指令センター設備にて音声出力を行う機能である。

[通信設定要求方式]

##### ①指令制御装置から送信

##### ②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1			←	2	550473	通信開始/終了通知	

[無線回線捕捉要求方式]

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文 識別	メッセージ名称	方向	No	電文 識別	メッセージ名称	備考
1	550600	無線回線捕捉要求	→ ←	1	550650	無線回線捕捉要求応答	
2			←	2	550651	無線回線捕捉状態通知	
3			←	3	550473	通信開始/終了通知	

### 5.1.1.2 個別音声通信機能

#### (1) 機能定義

消防指令センターが移動局と1対1で行う通信である。

個別呼出番号にて相手方を呼び出すことにより、消防指令センターとの通信のほか、エリア内における任意の局との選択呼び出しによる個別音声通信である。

#### (2) 下り個別音声通信

高機能消防指令センター設備にて、移動局無線設備の選択操作およびプレトーク操作を行うことにより、消防救急デジタル無線システムにおける基地局無線設備の個別通信発呼を遠隔制御し、移動局無線設備に対し音声呼出を行う機能である。

高機能消防指令センター設備では表示器、電子音等(※1)により「相手先呼び出し中」の旨を告知する。

移動局無線設備にて通話操作を行うことにより個別音声通信が行われる。

高機能消防指令センター設備又は移動局無線設備のいずれかで切断操作を行った場合終話となり、通信チャンネルは開放される。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文 識別	メッセージ名称	方向	No	電文 識別	メッセージ名称	備考
1	550422	通信設定要求	→ ←	1	550472	通信設定応答通知	
2	550428	通信開始要求	→ ←	2	550478	通信開始応答通知	
3			←	3	550480	セレコール通信応答通知	
4	550429	通信終了要求	→ ←	4	550479	通信終了応答通知	

※1 電子音とは呼出中音や話中音で、無線回線制御装置から送出する場合と指令制御装置で送出する場合がある。その処理については、別紙機能別シーケンス図 7.2.1.3-A/B を参照のこと。

#### (3) 上り個別音声通信

移動局無線設備からの個別音声通信による音声呼出を、消防救急デジタル無線システムを介して受信し、高機能消防指令センター設備にて音声出力を行う機能である。

高機能消防指令センター設備では、表示器、電子音等(※2)により個別音声通信にて呼び出されている旨を告知する。

高機能消防指令センター設備にて通話操作を行うことにより個別音声通信が行われる。

高機能消防指令センター設備又は移動局無線設備のいずれかで切断操作を行った場合終話となり、通信

チャンネルは開放される。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文 識別	メッセージ名称	方向	No	電文 識別	メッセージ名称	備考
1			←	1	550480	セレコール通信応答通知	
2	550429	通信終了要求	→ ←	2	550479	通信終了応答通知	

※2 電子音とは指令制御装置での着信音鳴動以外に話中音があり、話中音は無線回線制御装置から送出する場合と指令制御装置で送出する場合がある。その処理については、別紙機能別シーケンス図 7.2.1.4-A/B を参照のこと。

### 5.1.1.3 グループ音声通信機能

(1) 機能定義

音声にて消防指令センターと複数移動局及び複数携帯局又は複数移動局相互が行う 1 対 n 通信で相手先グループ呼出番号による選択呼び出しを行う。

相手先グループ呼出番号を入力することでエリア内における任意のグループとのグループ音声通信が可能である。

(2) 下りグループ音声通信

高機能消防指令センター設備にて、グループ番号の選択操作およびプレストーク操作を行うことにより、消防救急デジタル無線システムにおける基地局無線装置のグループ音声通信発呼を遠隔制御し、移動局無線設備に対し音声呼出を行う機能である。

一旦選択されたグループ番号は変更を行うまで保持される。

高機能消防指令センター設備または移動局無線設備のいずれかで切断操作を行った場合終話となり、通信チャンネルは開放される。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文 識別	メッセージ名称	方向	No	電文 識別	メッセージ名称	備考
1	550422	通信設定要求	→ ←	1	550472	通信設定応答通知	
2	550428	通信開始要求	→ ←	2	550478	通信開始応答通知	
3			←	3	550480	セレコール通信応答通知	
4	550429	通信終了要求	→ ←	4	550479	通信終了応答通知	

(3) 上りグループ音声通信

移動局無線設備からのグループ音声通信による音声呼出を、消防救急デジタル無線システムを介して受信し、高機能消防指令センター設備にて音声出力を行う機能である。

高機能消防指令センター設備では、表示器、電子音等によりグループ音声通信にて呼び出されている旨を告知する。

高機能消防指令センター設備又は移動局無線設備のいずれかで切断操作を行った場合終話となり、通信

チャンネルは開放される。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1			←	1	550480	セレコール通信応答通知	
2	550429	通信終了要求	→ ←	2	550479	通信終了応答通知	

**5.1.1.4 通信統制機能 (通話モニタ機能)**

消防指令センターにおいて基地局が受信した全ての通信内容を聴取することが出来る機能。

**5.1.1.5 通信統制機能 (通話モニタ表示機能)**

消防指令センターにおいて基地局が受信した消防指令センターの発信者番号・移動局の発信者番号を表示する機能。

**5.1.1.6 通信統制機能 (通信モニタ機能)**

消防指令センターにおいて基地局が受信した他の消防本部が通信している旨を表示する機能。

**5.1.1.7 通信統制機能 (移動局におけるセレコール通信モニタ機能)**

個別音声通信時又はグループ音声通信に、通信対象外の移動局においても、明示的な操作により、通信をモニタできる機能。

また、通信対象局以外では、他局又は他グループ通信中であることを明示する機能。

本機能は、無線システムに閉じた機能であるため、規定しない。

**5.1.1.8 通信統制機能 (他局送信中の表示機能)**

同一周波数で、複数の移動局が同時に送信すると干渉するので、通信を行っている移動局が使用している周波数と同一の周波数を使用して通信を行う移動局等において、他局通信中の表示信号を受信した移動局又は受信機が、同一の周波数を使用して通信を行っている移動局が当該基地局の圏内 (覆域) に存在している旨を表示部に話中 (Busy) 等を表示する機能。

本機能は、無線システムに閉じた機能であるため、規定しない。

**5.1.1.9 通信統制機能 (他局送信中の発信禁止機能)**

他局通信中の発信禁止信号を受信した移動局が、通信を行っている移動局の行う通信が終了するまでの間、当該移動局が使用している周波数と同一の周波数を使用して通信を開始することを不可能にする機能。

本機能は、無線システムに閉じた機能であるため、規定しない。

**5.1.1.10 通信統制機能 (セレコール送信中の発信禁止機能・表示機能)**

個別音声通信又はグループ音声通信の対象の移動局は、個別音声通信中又はグループ通信中であることを明示する機能。

本機能は、無線システムに閉じた機能であるため、規定しない。

#### 5.1.1.11 通信統制機能 (セレコール送信中の音声と同時データ伝送・表示機能)

個別音声通信又はグループ音声通信と、ショートメッセージ送信・ショートメッセージ表示を同時に行う機能。

本機能は、消防指令システムから使用しないため、規定しない。

#### 5.1.1.12 通信統制機能 (出動指令時の報知信号送信機能・報知機能)

消防指令センターからの操作にて、無線回線制御装置から送信された出場指令時の報知信号を受信した移動局又は受令機が、喚起音を鳴動するとともに、ランプ、文字等により出場指令中であることを報知することができる。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550424	規制制御要求	→ ←	1	550474	規制制御状態通知	-

#### 5.1.1.13 通信統制機能 (出動指令時の発信規制信号送信機能・発信規制機能)

消防指令センターからの操作にて、無線回線制御装置から送信された出場指令時の発信規制信号を受信した移動局又は受令機が、喚起音を鳴動するとともに、ランプ、文字等により出場指令中であることを報知する。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550424	規制制御要求	→ ←	1	550474	規制制御状態通知	-

#### 5.1.1.14 通信統制機能 (通信規制時の報知信号送信機能・報知機能)

消防指令センターからの操作にて、無線回線制御装置から送信された通信規制時の報知信号を受信した移動局又は受令機が、喚起音を鳴動するとともに、ランプ、文字等により通信規制中であることを報知することができる。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550424	規制制御要求	→ ←	1	550474	規制制御状態通知	-

#### 5.1.1.15 通信統制機能 (通信規制時の発信規制信号送信機能・発信規制機能)

消防指令センターからの操作にて、無線回線制御装置から送信された通信規制時の発信規制信号を受信した移動局又は受令機が、喚起音を鳴動するとともに、ランプ、文字等により通信規制中であることを報知することができる。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文 識別	メッセージ名称	方向	No	電文 識別	メッセージ名称	備考
1	550424	規制制御要求	→ ←	1	550474	規制制御状態通知	-

#### 5.1.1.16 通信統制機能 (緊急信号送信機能・緊急報知機能)

消防指令センターでの操作にて、無線回線制御装置からの緊急信号を受信した移動局又は受令機は、緊急的対応の必要がある旨を報知することができる。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文 識別	メッセージ名称	方向	No	電文 識別	メッセージ名称	備考
1	550424	規制制御要求	→ ←	1	550474	規制制御状態通知	-

#### 5.1.1.17 通信統制機能 (強制切断信号送信・強制切断機能)

消防指令センターでの操作にて、無線回線制御装置からの強制切断信号を受信した移動局又は受令機は、現に行っている通信を切断することができる。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文 識別	メッセージ名称	方向	No	電文 識別	メッセージ名称	備考
1	550424	規制制御要求	→ ←	1	550474	規制制御状態通知	-

#### 5.1.1.18 通信統制機能 (連続送信防止機能)

無線システムに閉じた機能であるため、規定しない。

#### 5.1.1.19 移動局間直接音声通信機能

無線システムに閉じた機能であるため、規定しない。

#### 5.1.1.20 PSTN 接続通信機能

##### (1) 手動接続

高機能消防指令センター設備の操作により、消防救急デジタル無線システムと、公衆網を接続し、消防応援活動調整本部、他の消防指令センター、病院等、公衆網に接続されたものと移動局無線設備との間において音声の送受信を行う機能である。この際、高機能消防指令センター設備から無線回線制御装置に対し、「他網接続中」信号を送信する。

使用電文無し。

##### (2) 自動接続

無線回線制御装置からの接続依頼情報によって高機能消防指令センター設備に接続、または高機能消防指令センター設備からの接続依頼情報によって無線回線制御装置に接続することにより、公衆網と移動局無線



設備との間の通信を行う機能である。

使用電文無し。

#### 5.1.1.21 自営通信網接続通信機能

##### (1) 手動接続

高機能消防指令センター設備の操作により、消防救急デジタル無線システムと、自営網を接続し、消防応援活動調整本部、他の消防指令センター、病院等、自営網に接続されたものと移動局無線設備との間において音声の送受信を行う機能である。この際、高機能消防指令センター設備から無線回線制御装置に対し、「他網接続中」信号を送信する。

使用電文無し。

##### (2) 自動接続

無線回線制御装置からの接続依頼情報によって高機能消防指令センター設備に接続、または高機能消防指令センター設備からの接続依頼情報によって無線回線制御装置に接続することにより、自営網と移動局無線設備との間の通信を行う機能である。

使用電文無し。

#### 5.1.1.22 消防指令センター間音声通信機能

大規模災害等で公衆通信網が使用できない事態において、消防本部相互間の非常通信手段として使用する主運用波・統制波用基地局相互の一斉通信のみの1波単信プレストーク通信機能。

主運用波・統制波の下り周波数による1波単信通信を行うため、基地局無線装置は1送信機+2受信機構成等とし、運用は非常送とする。

本機能は共通OD方式、専用OD方式があり、

共通OD方式は、消防指令センターから手動により操作される。

専用OD方式は、消防本部相互間専用に通信を行えるようにし、専用のOD回線を介して通信が行われる。

以下の電文を使用する。

[共通OD方式]

##### ①指令制御装置から送信

##### ②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550520	センター間通信モード要求	→ ←	1	550570	センター間通信モード要求応答	

[専用OD方式]

使用電文なし。

#### 5.1.1.23 発信者番号送信機能

自消防本部に限らず他消防本部管内で相互通信を行う場合、消防指令センター及び移動局の所属消防本部を発信者番号表示により確認できることを主な目的とし、発信中の消防指令センター発信者番号及び移動局発信者番号(基本番号体系)を相手局へ送信する機能。

#### 5.1.1.24 ショートメッセージ送信機能

消防指令センターと移動局間で、簡易的なメッセージを送送するために用いるものであり、メッセージ長を可変とした最大 80 オクテットのシフト JIS コードを送信可能な機能。

消防指令センターから移動局、移動局から消防指令センターへメッセージの伝送及び表示を行う。

以下の電文を使用する。

##### ①指令制御装置から送信

##### ②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550510	ショートメッセージ 伝送要求	→	1			
2			←	2	550560	ショートメッセージ 伝送応答	
3			←	3	550561	ショートメッセージ 伝送通知	

#### 5.1.1.25 データ送信機能

データ伝送は、消防指令センターと移動局を接続し、移動局側のデータ系端末装置と消防指令センター側に接続された指令系装置間でのデータ通信を可能にする機能である。

指令系装置と無線回線制御装置間、及び指令系端末装置と移動局間は、消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部 データ通信を適用するものとし活動波における上記仕様書の適用およびデータ内のコードインデペンデントモードの利用についても許容するものとする。

#### 5.1.1.26 音声通信中のショートメッセージ送信・表示機能

音声通信機能とショートメッセージ送信機能については本仕様で規定を行うが、音声通信とショートメッセージの同時送信機能については、無線システムに閉じた機能のため規定しない。

#### 5.1.1.27 移動局自動チャンネル切替機能

無線システムに閉じた機能であるため、規定しない。

隣接基地局の下り周波数が異なる場合、移動局が異なる基地局エリアをまたがって移動したとき各基地局エリアに応じた受信周波数を自動的に切替え、かつ圏外にいる移動局との直接音声通話も継続する。

#### 5.1.1.28 発信者番号表示機能

発信中の消防指令センター発信者番号または移動局発信者番号 (基本番号体系) を相手局へ送信し、相手局で発信者番号を表示する。

また、自消防本部に限らず、他消防本部管内で相互通信を行う場合、移動局の所属消防本部を発信者番号表示により確認することができる。

##### ①指令制御装置から送信

##### ②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1		—	←	1	550477	発信者番号通知	-

## 5.1.2 消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] で規定されていない機能

消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に規定はないが、消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] で規定された機能を実現するうえで必要な機能を示す。

### 5.1.2.1 ヘルスチェック機能

無線回線制御装置から一定間隔でヘルスチェックを行い、指令制御装置の起動状態を確認するための機能。ヘルスチェック異常検知による再接続処理は、「機能別シーケンス図 7.2.2.5(2) 指令制御装置異常による停止」および「(3) 無線回線制御装置異常による停止」を参照すること。

以下の電文を使用する。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550411	時刻通知	← →	1	550461	時刻要求	※1

※1 4.3 章に示すデータ通信 C 方式を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本電文を使用する場合がある。

### 5.1.2.2 基地局選択機能

指令制御装置から通信を行う指定無線チャネルの基地局を選択する以下の機能。

- 指令台から個別に基地局を選択する。
- 選択された基地局を指令台に通知する。
- 指令台から基地局の自動モード選択/手動モード選択の設定をする。
- 基地局の自動モード選択/手動モード選択の状態を指令台に通知する。
- 基地局の一斉モード選択/指令モード選択の設定をする。
- 基地局の一斉モード選択/指令モード選択の状態を指令台に通知する。
- 基地局選択を無線チャネルごとに設定する。

以下の電文を使用する。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550413	基地局選択要求	→ ←	1	550463	基地局選択状態通知	※1
2	550412	基地局モード選択要求	→ ←	2	550462	基地局モード選択応答通知	※1 ※2※3

※1 プレス中の基地局選択は、基地局選択機能のオプションとする。

※2 基地局モード：無線回線制御装置にて予め登録した基地局選択状態に遷移するモード  
基地局選択機能におけるオプション

※3 基地局選択方式と基地局モードの対応は以下の通りとする。

- ①「切替方式」、「複数選択方式」のいずれかを選択すること。
- ②「切替方式」を選択した場合は、「自動方式」か「手動方式」のいずれかを選択すること。(\*1)

基地局モード			
自動	手動	手動/自動	同時一括選択

				切替	基地局一斉	指令
基地局選択方式	切替方式	■	■	□	□	□
	複数選択方式	■	—	—	□	□

■：必須機能(いずれか1つを選択) □：選択可能機能(オプション)

\*1：必ずしも基地局モード切替の自動/手動切替機能による選択でなくてもよいものとし、手動/自動モード切替は必須機能とせず、選択可能機能とする。

### 5.1.2.3 障害通知機能

無線回線制御装置の音声回線に異常が発生した際に、無線回線制御装置から指令制御装置に対して、障害を通知するための機能。

以下の電文を使用する。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
-	-	-	←	1	550465	障害通知	-

### 5.1.2.4 状態合わせ機能

指令制御装置からの要求により、指令制御装置と無線回線制御装置の状態を合わせる機能。

個別機能については消防本部にて選択された場合に使用する。

以下の電文を使用する。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550416	状態要求	→	-			-
-	-	-	←	1	550462	基地局モード選択応答通知	※1
-	-	-	←	2	550463	基地局選択状態通知	-
-	-	-	←	3	550474	規制制御状態通知	-
-	-	-	←	4	550476	基地局 CH 状態通知	-
-	-	-	←	5	550465	障害通知	-

※1 基地局選択機能におけるオプション

### 5.1.2.5 運用開始機能

無線回線制御装置から指令制御装置に対して、無線システムの運用開始を通知するための機能。

以下の電文を使用する。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550421	運用開始応答通知	← →	1	550471	運用開始要求	-

### 5.1.2.6 基地局無線装置状態通知機能

基地局の無線チャンネルの状態 (使用可・使用不可) 変化時に無線回線制御装置から指令制御装置に対して、無線チャンネルの状態 (使用可・使用不可) を通知するための機能。

以下の電文を使用する。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
-	-	-	←	1	550476	基地局 CH 状態通知	-

### 5.1.2.7 基地局着信通知

移動局からの発信に対する着信を指令制御装置に通知する。※1

以下の電文を使用する。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
-	-	-	←	1	550464	基地局着信通知	-

※1 発信元番号が取得できない場合、本電文の通知および音声を出力する場合としない場合がある。

## 5.2 個別機能

消防本部固有機能を実現するうえで必要とする機能を個別機能として示す。個別機能については高機能消防指令センター設備および消防救急デジタル無線システムに消防本部固有機能として実装されるものとする。

### 5.2.1 統制波チャンネル切替機能

指令制御装置からの要求により、統制波基地局無線装置の無線チャンネル(基地局周波数)を切り替えるための機能

以下の電文を使用する。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550439	統制波チャンネル切替 対象情報要求	→ ←	1	550489	統制波チャンネル切替 対象情報要求応答	-
2	550440	統制波チャンネル切替要求	→ ←	2	550490	統制波チャンネル切替 要求結果通知	-
3	550441	統制波チャンネル切替 状態通知応答	← →	3	550491	統制波チャンネル切替 状態通知	-

### 5.2.2 署所アンブ起動/解除制御機能

アナログ専用線や光ネットワーク回線等による出動指令時に障害等が発生した場合、自動的に無線へ切替え、各署所の無線受信機等を介して署所アンブを起動し指令放送を実施することができる。

署所アンブ起動／解除制御の方法はメーカーにより種々異なっており、その方法の概要を付録I 署所アンブ起動／解除制御機能に示す。

### 5.2.3 常送／非常送切替機能

指令制御装置から要求により、基地局無線装置の常送／非常送を切り替えるための機能。

以下の電文を使用する。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550530	常送/非常送切替 情報要求	→ ←	1	550580	常送/非常送切替情報 要求応答	-
2	550531	常送/非常送切替 要求	→ ←	2	550581	常送/非常送切替応答 通知	-
3			←	3	550582	常送/基地局 CH 状態 通知	-

### 5.2.4 常送グループ制御機能

常送グループ制御機能については、異チャネルグループ機能にてグループ設定を実施後に常送／非常送切替機能で基地局無線装置を切り替えることで実現可能な機能のため、本仕様書では規定しない。

### 5.2.5 受信基地局機能

送信電波の弱い携帯無線機を使用するシステムにおいて、基地局無線装置のみでは受信エリアを網羅できない場合、受信専用の基地局無線装置を組み合わせ設置し、見かけ上の基地局の受信能力を向上させる。

受信専用の基地局無線装置は、送信を行う基地局無線装置と組み合わせとし、受信専用の基地局無線装置で受信した場合には、送信を行う基地局無線装置を使用して下り送信を行う。

電文を使用しないため、以下、消防指令システム（中間サーバー）で考慮する必要がある。

- 送信を行う基地局無線装置と組み合わせの受信専用の基地局無線装置の管理
- 指令制御装置からの基地局を選択する時、受信専用の基地局無線装置を含まない。
- 指令制御装置からの強制切断送信時のみ、受信専用の基地局無線装置を含む。

### 5.2.6 指令情報無線バックアップ機能

指令制御装置と消防署間の指令回線に障害が発生した場合に、データ送信機能で基地局を指定して指令情報を署所端末に通信して指令書出力する機能である。本機能は 5.1.1.25 データ送信機能により実現する。

### 5.2.7 無線中継基地局に対して送信選択や監視制御

消防指令センターからの指示により無線中継基地局の制御（中継動作 ON/OFF 等）を行う機能。

また、無線中継基地局から受信した監視情報を消防指令センターで表示する機能。

以下の電文を使用する。

①指令制御装置から送信

②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
----	------	---------	----	----	------	---------	----

1	550525	中継基地局制御要求	→				
2	550526	中継基地局装置状態要求	→				
			←	3	550577	中継基地局装置状態通知	-

### 5.2.8 移動局発信基地局・チャンネル情報問合せ機能

指令制御装置から移動局が最後に使用した基地局及び設定するチャンネルを無線回線制御装置に問合せする機能。

以下の電文を使用する。

#### ①指令制御装置から送信

#### ②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550436	発信基地局・チャンネル要求	→ ←	1	550486	発信基地局・チャンネル要求結果通知	-
2	550434	発信基地局・チャンネル要求	→ ←	2	550484	発信基地局・チャンネル要求結果通知	※1
3	550500	移動局チャンネル設定情報要求	→ ←	2	550550	移動局チャンネル設定情報要求応答	-
4	550501	移動局チャンネル設定情報応答	← →	3	550551	移動局チャンネル設定情報通知	-

※1 4.3章に示すデータ通信C方式を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本電文を使用する場合がある。

### 5.2.9 異チャンネルグループ機能

指令制御装置から異チャンネルグループの設定／解除を行う機能。異チャンネルグループは複数の異なるチャンネル及び基地局をグルーピングし1つの無線回線として使用する。グルーピング情報は予め無線回線制御装置にて登録する。

以下の電文を使用する。

#### ①指令制御装置から送信

#### ②無線回線制御装置から送信

No	電文識別	メッセージ名称	方向	No	電文識別	メッセージ名称	備考
1	550437	異チャンネルグループ情報要求	→ ←	1	550487	異チャンネルグループ情報応答通知	※1
2	550438	異チャンネルグループ設定要求	→ ←	2	550488	異チャンネルグループ設定結果通知	

※1 指令制御装置、無線回線制御装置それぞれで情報を設定する場合には使用しない。

### 5.2.10 車両運用端末装置用回線切断時の車載無線機によるデータ通信機能

車両運用端末装置 (AVM) 用回線切断時に、移動局用無線機を介して動態・位置情報などのデータ通信 (AVMの無線バックアップ) を行うことができる。本機能は5.1.1.25 データ送信機能により実現する。

## 6. 電文一覧

指令系装置～無線回線制御装置間において送受信する電文を示す。

表 6.1 電文一覧

指令制御装置			方向	無線回線制御装置			補足事項
No	電文識別	メッセージ名称		No	電文識別	メッセージ名称	
1	550411	時刻通知	← →	1	550461	時刻要求	※1
2	550413	基地局選択要求	→ ←	2	550463	基地局選択状態通知	
3	550412	基地局モード選択要求	→ ←	3	550462	基地局モード選択応答通知	基地局選択機能におけるオプション
4		-	←	4	550464	基地局着信通知	
5	550416	状態要求	→	5		-	
6		-	←	6	550476	基地局 CH 状態通知	
7		-	←	7	550477	発信者番号通知	
8		-	←	8	550473	通信開始／終了通知	
9	550439	統制波チャネル切替対象情報要求	→ ←	9	550489	統制波チャネル切替対象情報要求応答	個別機能
10	550440	統制波チャネル切替要求	→ ←	10	550490	統制波チャネル切替要求結果通知	個別機能
11	550441	統制波チャネル切替状態通知応答	← →	11	550491	統制波チャネル切替状態通知	個別機能
12	550424	規制制御要求	→ ←	12	550474	規制制御状態通知	
13		-	←	13	550465	障害通知	
14	550421	運用開始応答通知	← →	14	550471	運用開始要求	
15	550422	通信設定要求	→ ←	15	550472	通信設定応答通知	通信設定要求方式
16	550428	通信開始要求	→ ←	16	550478	通信開始応答通知	
17	550429	通信終了要求	→ ←	17	550479	通信終了応答通知	



指令制御装置			方向	無線回線制御装置			補足事項
No	電文識別	メッセージ名称		No	電文識別	メッセージ名称	
18		-	←	18	550480	セレコール通信応答通知	
19		-	←	19	550468	セレコール呼出通知	
20	550419	セレコール応答通知	→ ←	20	550469	セレコール応答受信通知	
21	550436	発信基地局・チャンネル要求	→ ←	21	550486	発信基地局・チャンネル要求結果通知	個別機能
22	550434	発信基地局・チャンネル要求	→ ←	22	550484	発信基地局・チャンネル要求結果通知	個別機能 ※1
23	550437	異チャンネルグループ情報要求	→ ←	23	550487	異チャンネルグループ情報応答通知	個別機能
24	550438	異チャンネルグループ設定要求	→ ←	24	550488	異チャンネルグループ設定結果通知	個別機能
25	550500	移動局チャンネル設定情報要求	→ ←	25	550550	移動局チャンネル設定情報要求応答	個別機能
26	550501	移動局チャンネル設定情報応答	← →	26	550551	移動局チャンネル設定情報通知	個別機能
27	550510	ショートメッセージ伝送要求	← →	27	550560	ショートメッセージ伝送応答	
28		-	←	28	550561	ショートメッセージ伝送通知	
29	550520	センター間通信モード要求	→ ←	29	550570	センター間通信モード要求応答	
30	550525	中継基地局制御要求	→	30			個別機能
31	550526	中継基地局装置状態要求	→	31			個別機能
32			←	32	550577	中継基地局装置状態通知	個別機能
33	550530	常送/非常送切替情報要求	→	33	550580	常送/非常送切替情報要求応答	個別機能
34	550531	常送/非常送切替要求	→	34	550581	常送/非常送切替応答通知	個別機能
35			←	35	550582	常送/基地局 CH 状態通知	個別機能
36	550600	無線回線捕捉要求	→ ←	36	550650	無線回線捕捉要求応答	無線回線捕捉要求方式

指令制御装置			方向	無線回線制御装置			補足事項
No	電文識別	メッセージ名称		No	電文識別	メッセージ名称	
37			←	37	550651	無線回線捕捉状態通知	無線回線捕捉要求方式

※1 4.3章に示すデータ通信C方式を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本電文を使用する場合がある。

表 6.2 機器間通信電文一覧 (データ通信 A 方式)

データ通信系装置			方向	無線回線制御装置			補足事項
No	電文ID	電文名称		No	電文ID	電文名称	
1			←	1	0101	送信終了通知	

表 6.3 機器間通信電文一覧 (データ通信 B 方式)

データ通信系装置			方向	無線回線制御装置			補足事項
No	電文ID	電文名称		No	電文ID	電文名称	
1			←	1	0011	データ送信完了通知	
2	0005	切断要求	→ ←	2	0012	切断通知	

表 6.4 機器間通信電文一覧 (データ通信 C 方式)

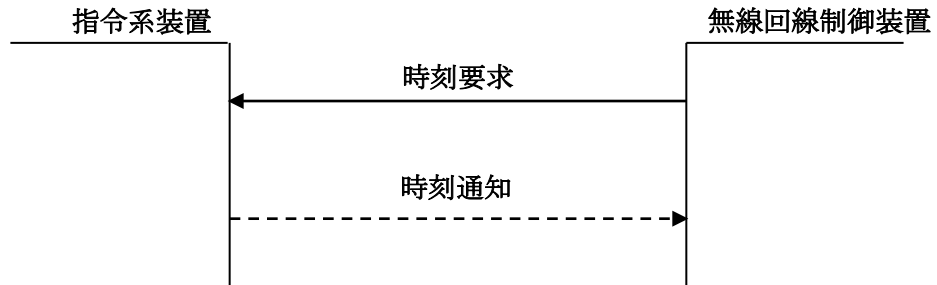
データ通信系装置			方向	無線回線制御装置			補足事項
No	電文ID	電文名称		No	電文識別	電文名称	
1			←	1	0090	送信結果通知	

## 6.1 時刻設定

### 6.1.1 時刻要求 (550461)

消防救急無線システムと消防指令システムを時刻同期するための電文で、無線回線制御装置が指令系装置に対して要求する。また装置間の死活監視（ヘルスチェック）に使用する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0016」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550461」

#### 補 足 説 明

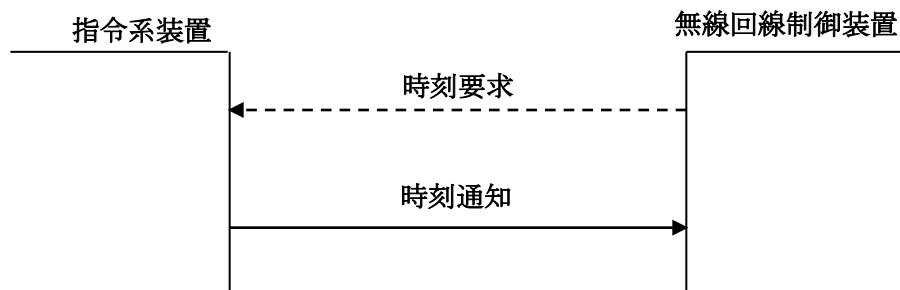
本電文の応答として、時刻通知がある。  
指令制御装置と無線回線制御装置間の接続確立後、無線回線制御装置の一定周期で時刻要求を送信する。一定周期の規定回数実施した際に、指令制御装置からの応答（時刻通知）を受信しない場合、接続異常と判断し、通信ソケットクローズ後、無線回線制御装置から再接続処理を実施する。  
一定周期：n 秒  
規定回数：x 回

4.3 章に示すデータ通信 C 方式を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本電文を使用する場合がある。

## 6.1.2 時刻通知 (550411)

時刻要求に対する応答電文である。

### ①シーケンス



### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0030」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550411」
時刻情報	年	char	4	形式：YYYY (西暦年 4 桁)
	月	char	2	形式：MM
	日	char	2	形式：DD
	時	char	2	形式：hh
	分	char	2	形式：mm
	秒	char	2	形式：ss

### 補 足 説 明

本電文は、時刻要求に対する応答電文である。

4.3 章に示すデータ通信 C 方式を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本電文を使用する場合がある。

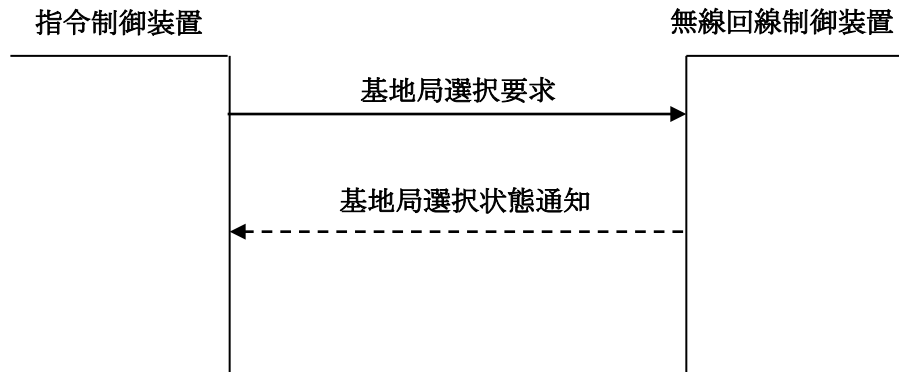
## 6.2 基地局選択機能

### 6.2.1 基地局選択要求 (550413)

指令台より無線通信を行う基地局を個別選択する際に用いる電文である。

指令制御装置より無線回線制御装置に対して送信する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0023」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550413」
CHコード	char	3	000～099：CHコード	
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No	
オーダー	char	1	0：OFF (選択解除) 1：ON (選択)	

#### 補 足 説 明

本電文の応答として、基地局選択状態通知がある。

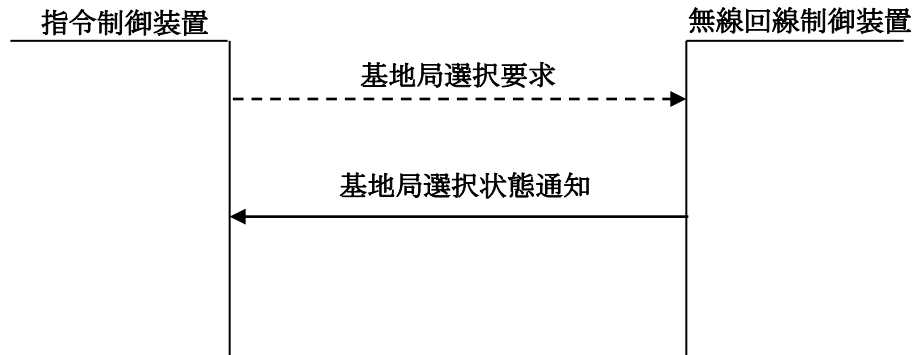
基地局選択が行えない条件として以下がある。

- ① 該当無線チャンネルが規制中の場合
- ② 切替先もしくは追加する基地局が、障害発生中や統制波チャンネル切替機能にて使用不可等により無線チャンネル使用不可の場合

## 6.2.2 基地局選択状態通知 (550463)

基地局の選択状態が変化した場合に無線回線制御装置より指令制御装置に対して本電文を送信する。

### ①シーケンス



### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0023」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550463」
CH コード	char	3	000～099：CH コード	
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No	
オーダー	char	1	0：OFF (選択解除) 1：ON (選択中)	

### 補 足 説 明

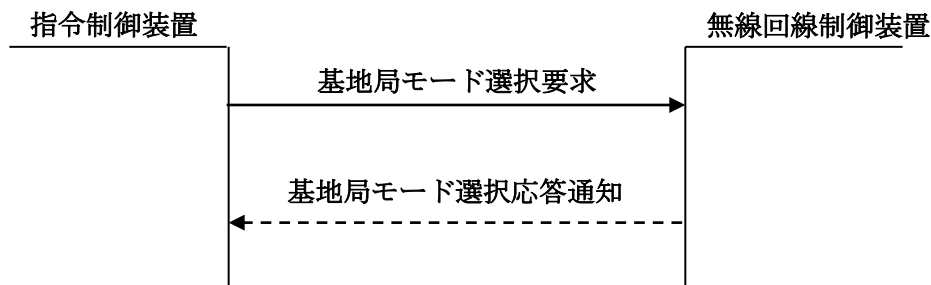
本電文は、基地局の選択状態が変化した場合に通知する。

無線回線制御装置が基地局選択要求を受け付けた際に、基地局選択状態通知を送信する。また本電文の応答以外に非同期で無線回線制御装置から基地局選択状態通知を送信する。

### 6.2.3 基地局モード選択要求 (550412)

指令制御装置から無線回線制御装置に、予め登録した基地局選択状態（基地局モード）に遷移を要求する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0022」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550412」
CH コード	char	3	000～099：CH コード	
選択モード	char	2	00：未使用 01：手動／自動 02：基地局一斉 03 ：未使用 19 20：指令	
オーダー	char	1	選択モードが基地局一斉／指令の場合 0：OFF (モード選択解除) 1：ON (モード選択)  選択モードが手動／自動の場合 0：OFF (自動モード) 1：ON (手動モード)	

#### 補 足 説 明

基地局モード選択機能について  
無線回線制御装置にて予め設定されている同一無線チャネルの複数基地局を、指令制御装置から1電文にて選択する機能を、基地局モード選択機能と言う。モードには以下の2種類がある。

##### <基地局一斉モード>

指令制御装置が移動局と無線交信を行う際に、同一無線チャネルの複数基地局を同時に選択する際のモードとする。

##### <指令モード>

指令制御装置が無線指令を行う際に、同一無線チャネルの複数基地局を同時に選択する際のモードとする。

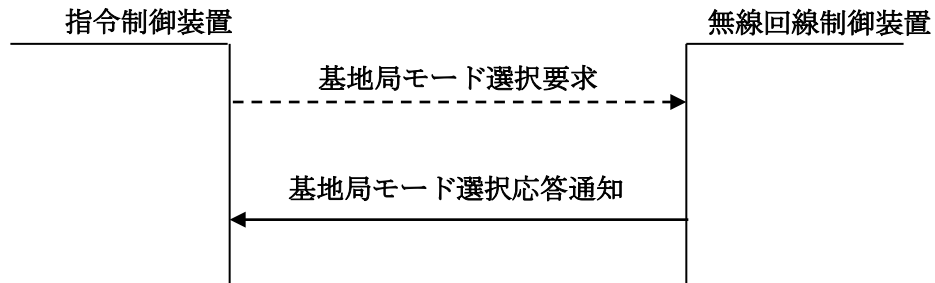
本機能は、基地局選択機能におけるオプション機能である。モード単位で個別にオプション選択可能とする。

本電文の応答として、基地局モード選択応答通知がある。基地局選択状態により、本電文の応答以外に非同期で無線回線制御装置から、基地局選択状態通知を送信する。

## 6.2.4 基地局モード選択応答通知 (550462)

指令制御装置からの基地局モード選択要求に対して、無線回線制御装置にて基地局モードの状態変化を通知する。

### ①シーケンス



### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0022」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550462」
CHコード	char	3	000～099：CHコード	
選択モード	char	2	00：未使用 01：手動／自動 02：基地局一斉 03 ：未使用 19 20：指令	
オーダー	char	1	選択モードが基地局一斉／指令の場合 0：OFF (モード選択解除) 1：ON (モード選択)  選択モードが手動／自動の場合 0：OFF (自動モード) 1：ON (手動モード)	

### 補 足 説 明

無線回線制御装置が基地局モード選択要求を受け付けた際に、基地局モード選択応答通知を送信する。

本機能は、基地局選択機能におけるオプション機能である。  
モード単位で個別にオプション選択可能とする。

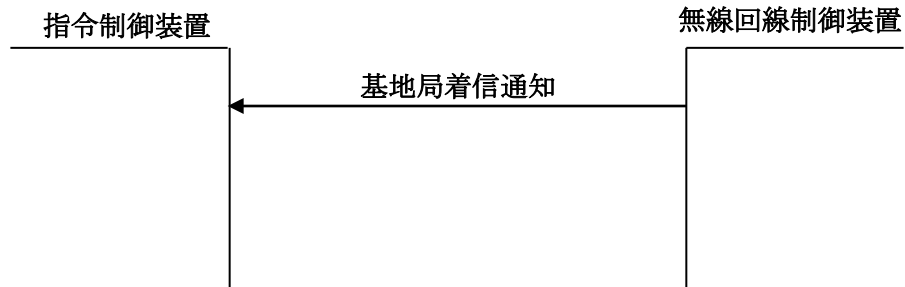


## 6.3 基地局着信通知

### 6.3.1 基地局着信通知 (550464)

移動局からの発信に対する着信を指令制御装置に通知するための電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0027」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550464」
CHコード	char	3	000～099：CHコード 187～206：拡張CHコード※ ※個別機能
基地局No	char	3	CHコードが「CHコード」の場合 000～029：基地局No CHコードが「拡張CHコード」の場合※ 998：異チャネル選択内基地局 997：異チャネル選択外基地局 ※個別機能
通信種別	char	1	発信元番号が取得できる場合 1：一斉通信 3：個別通信 4：グループ通信 5：センター間通信 発信元番号が取得できない場合 1：一斉通信
発信元番号	BIN	3	発信元番号が取得できる場合 発信元移動局の基本番号体系 ※基本番号体系は消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 参照のこと 発信元番号が取得できない場合 000000：発信元番号不明
オーダー	char	1	0：OFF (プレス OFF) 1：ON (プレス ON)

#### 補 足 説 明

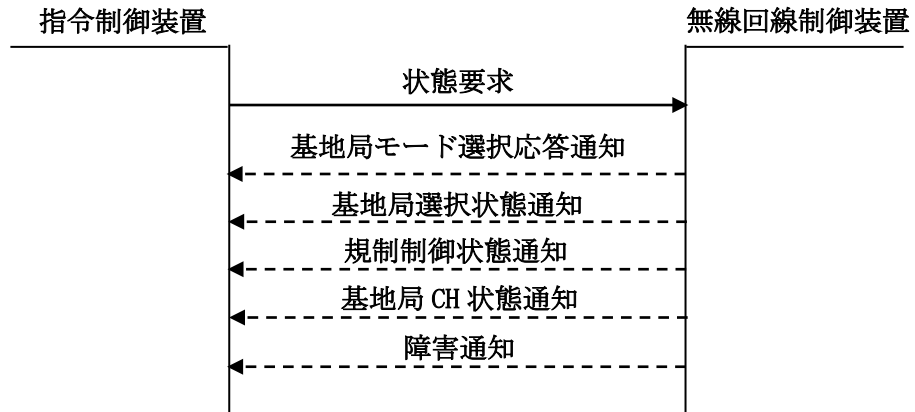
本電文は、無線回線制御装置から非同期に通知される。  
着信した基地局すべてを通知する場合と、選択された基地局のみ通知する場合がある。  
発信元番号が取得できない場合、本電文の通知および音声出力する場合と、しない場合がある。

## 6.4 状態合わせ

### 6.4.1 状態要求 (550416)

指令制御装置と無線回線制御装置の状態合わせを行うために、指令制御装置から無線回線制御装置に対し送信する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0019」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550416」
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ 999：全 CH コード ※個別機能

#### 補 足 説 明

本電文を用いて、指令制御装置と無線回線制御装置間で状態合わせを実施する。  
本電文に対し、無線回線制御装置が、以下の電文を非同期・順不同で通知を行う。

- ・基地局モード選択応答通知※1
- ・基地局選択状態通知
- ・規制制御状態通知
- ・基地局 CH 状態通知
- ・障害通知
- ・その他、個別機能で状態合わせが必要とされる電文

※1 基地局選択機能におけるオプション

③本電文に対する通知電文は、以下の通知条件に従い送信される。

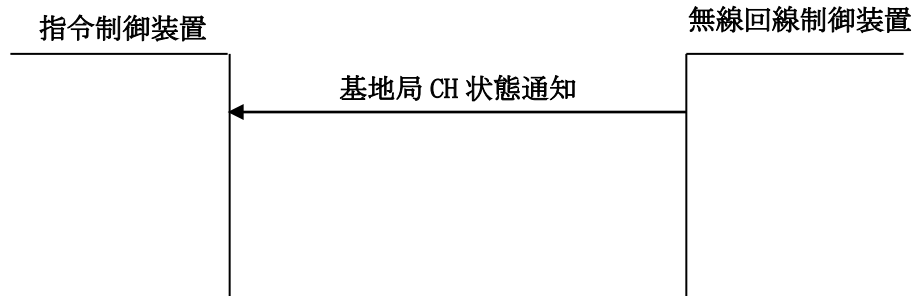
No	メッセージ名称	通知条件
1	基地局モード選択応答通知	選択モードが「手動／自動」の場合 オーダー「OFF」「ON」両方 選択モードが「基地局一斉」の場合 オーダー「OFF」「ON」両方 選択モードが「指令」の場合 オーダー「OFF」「ON」両方
2	基地局選択状態通知	基地局選択「ON」のみ ※基地局 CH 状態通知で状態「使用不可」の基地局は、基地局選択「ON」であっても対象外
3	規制制御状態通知	使用可能 CH コードのみ 蓄積している規制状態 (SACCH/FACCH 情報) をそのまま通知
4	基地局 CH 状態通知	状態「使用不可」「使用可」両方
5	障害通知	オーダー「障害復旧」「障害検出」両方

## 6.5 基地局 CH 状態通知

### 6.5.1 基地局 CH 状態通知 (550476)

指令制御装置からの状態要求時および、基地局 CH の状態変化時に無線回線制御装置より通知される電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0023」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550476」
CH コード	char	3	000～099：CH コード	
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No	
状態	char	1	0：使用不可 1：使用可	

#### 補 足 説 明

本電文は、無線回線制御装置から非同期に通知される。  
本電文は、以下の場合に通知される。

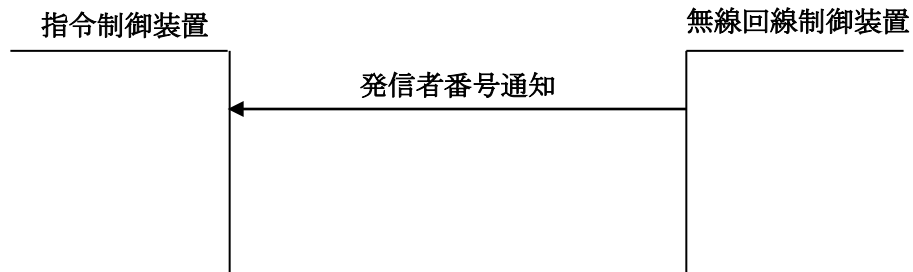
- ①無線回線制御装置が保持する基地局無線装置の CH 状態が変化した場合
- ②指令制御装置が送信する状態要求に対する応答

## 6.6 発信者番号通知

### 6.6.1 発信者番号通知 (550477)

音声通信中に送話している装置(指令制御装置、移動局など)の発信者番号を通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0028」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550477」
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ ※個別機能	
基地局 No	char	3	方向が「下り」の場合 999：指定なし 方向が「上り (移動→指令/移動→移動)」の場合 CH コードが「CH コード」の場合 000～029：基地局 No CH コードが「拡張 CH コード」の場合※ 998：異チャネル選択内基地局 ※個別機能	
通信種別	char	1	1：一斉通信 3：個別通信 4：グループ通信 5：センター間通信	
方向	char	1	1：下り 2：上り	
発信元番号	BIN	3	発信元の基本番号体系 ※基本番号体系は消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 参照のこと	
オーダー	char	1	0：OFF (プレス OFF) 1：ON (プレス ON)	

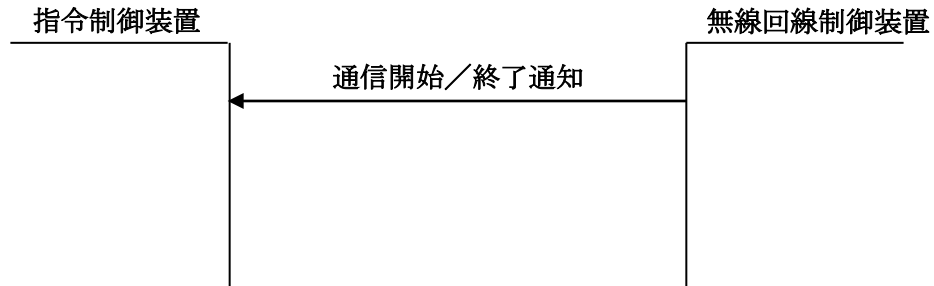
#### 補 足 説 明

本電文は、無線回線制御装置から非同期に通知される。  
 プレス中に通信終了となった場合は、発信者番号通知(プレス OFF)は通知しない。  
 その為、「通信開始/終了通知 (通信終了)」の通知にて、指令制御装置側で、状態の解除を行うこと。  
 (例：発信者表示情報の消去)

## 6.6.2 通信開始／終了通知 (550473)

無線回線制御装置から指令制御装置に対して、通信開始及び終了を通知する。

### ①シーケンス



### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0046」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550473」
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ ※個別機能	
基地局 No	char	3	方向が「指令→移動」の場合 999：指定なし 方向が「移動→指令／移動→移動」の場合 CH コードが「CH コード」の場合 000～029：基地局 No CH コードが「拡張 CH コード」の場合※ 998：異チャネル選択内基地局 ※個別機能	
通信種別	char	1	1：一斉通信 3：個別通信 4：グループ通信 5：センター間通信	
伝送種別	char	1	0：音声通信 1：非音声通信	
方向	char	1	1：指令→移動 2：移動→指令 3：移動→移動	
通信開始／終了	char	1	0：通信終了 1：通信開始	
切断理由	char	2	「通信終了」の場合 01：指令系装置切断 02：基地局系装置切断 03：無線回線制御装置切断 (無通信検出) 04：無線回線制御装置切断 (通信時限検出) 05：無線回線制御装置切断 (指令系応答なし) 06：無線回線制御装置切断 (車両応答なし) 07：無線回線制御装置切断 (通信異常検出) 08：無線回線制御装置切断 (強制切断) 09：無線回線制御装置切断 (正常終了) 10：無線回線制御装置切断 (基地局リソースなし)	

項目名称	属性	桁数	備 考
			11：無線回線制御装置切断 (無線回線制御装置異常) 12：無線回線制御装置切断 (同期外れ検出) 「通信開始」の場合 00：don't care
発信元番号長	char	1	8：発信元番号長
発信元番号	char	8	方向「指令→移動」の場合 00000000～99999999： 上位系装置(指令制御装置等) ※上位系装置の通知内容は運用システムにより異なる。 方向「移動→指令」又は「移動→移動」の場合 00000000～99999999：車両 ID
着信先番号長	char	1	8：着信先番号長
着信先番号	char	8	通信種別「一斉通信」の場合 *****：don't care 通信種別「グループ通信」の場合 01*****～62*****：グループ番号 通信種別「個別通信」、且つ方向「指令→移動」又 は「移動→移動」の場合 00000000～99999999：車両 ID 通信種別「個別通信」、且つ方向「移動→指令」の 場合 00000000～99999999：上位系装置 ※上位系装置の通知内容は運用システムにより異なる。

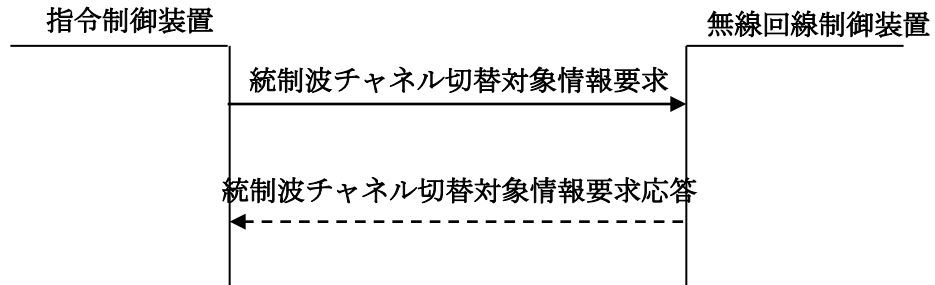
補 足 説 明
音声通信の開始、終了を通知する電文である。 本電文は、無線回線制御装置から非同期に通知される。 着信先番号の「*」は、アスキーコード [0x2a]であり、任意の値ではない。

## 6.7 統制波チャネル切替

### 6.7.1 統制波チャネル切替対象情報要求 (550439)

指令制御装置から、統制波チャネル切替対象情報を要求する際に使用する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0016」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550439」

#### 補 足 説 明

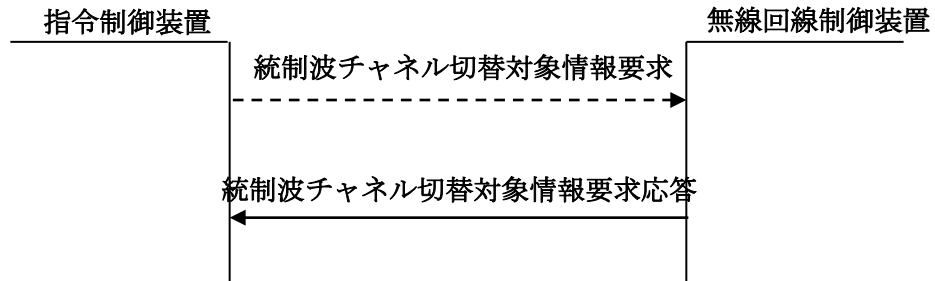
指令制御装置から、統制波チャネル切替対象情報を要求する際に通知する。  
 本電文に対し、「統制波チャネル切替対象情報要求応答」がある。  
 本要求は無線回線制御装置からの「運用開始要求」を受信後、「運用開始応答通知」を返信した後に送信する。  
 指令制御装置が異チャネルグループ機能を有効にしている場合には「異チャネルグループ情報要求」を送信した後に送信する。



## 6.7.2 統制波チャネル切替対象情報要求応答 (550489)

指令制御装置からの統制波チャネル切替対象情報要求に対する応答電文である。

### ①シーケンス



### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0031」～「0559」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550489」
情報数	char	3	「002」～「090」 「CHコード」～「基地局No」を情報数分繰り返す	
CHコード	char	3	000～099：CHコード ※1	
基地局No	char	3	000～029：基地局No ※1	

#### 補 足 説 明

本電文は、指令制御装置からの「統制波チャネル切替対象情報要求」に対する応答電文である。

#### ※1 CHコード、基地局No

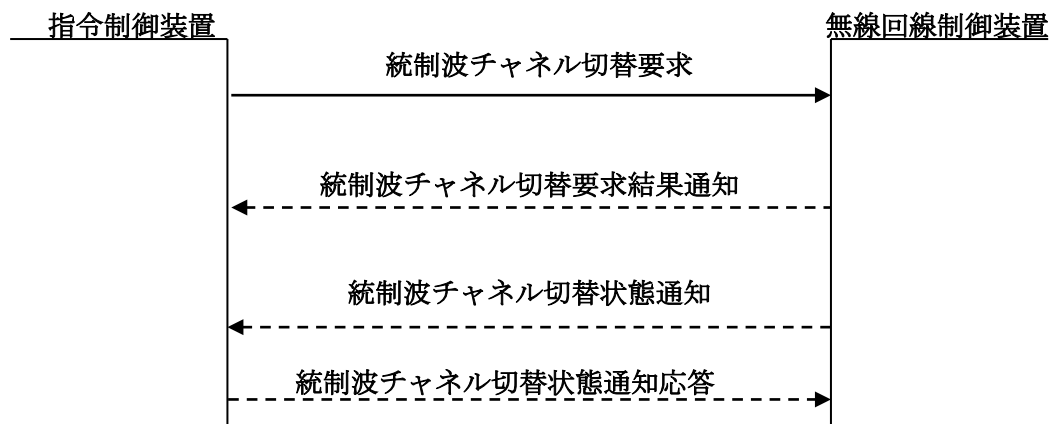
統制波チャネル切替対象のCHコード、基地局Noを設定する。

無線回線制御装置は統制波チャネル切替対象のCHコード、基地局Noを使用可能／使用不可能に関わらず、すべての設定情報を応答する。

### 6.7.3 統制波チャンネル切替要求 (550440)

指令制御装置から、統制波チャンネルを切替える際に使用する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

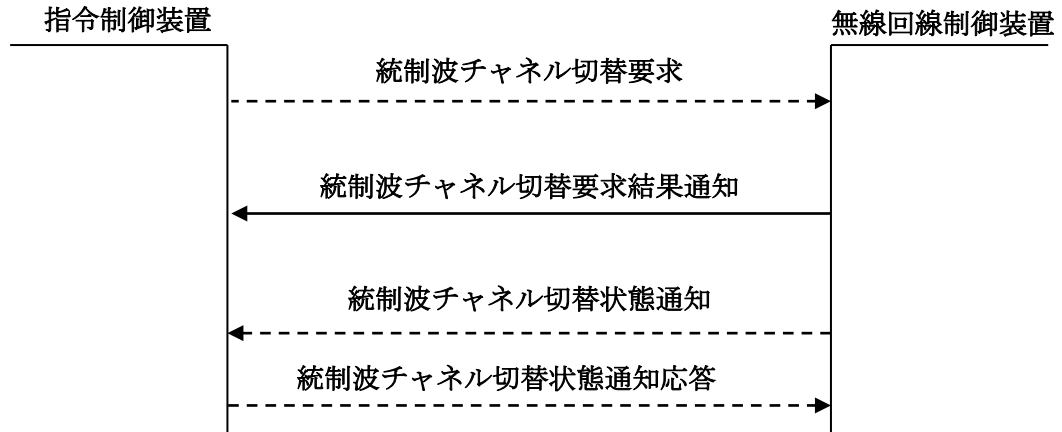
項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0024」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 書に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550440」
要求番号	char	2	「01」～「99」
CH コード	char	3	000～099：CH コード
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No

補 足 説 明
<p>指令制御装置から、統制波チャンネル切替を行う際に通知する。 無線回線制御装置が、要求を拒否する条件は、「統制波チャンネル切替要求結果通知」の「受付結果理由」を参照。</p> <p>※1 要求番号 サイクリックに、指令制御装置が番号を割り付ける。「統制波チャンネル切替要求」から「統制波チャンネル切替状態通知応答」の正常な手続きで、指令制御装置は、同値の要求番号を通知しない。また、無線回線制御装置は、同値の要求番号を受理しない。</p> <p>※2 CH コード、基地局 No 指令制御装置は、使用可能にする CH コードと基地局 No を通知する。</p>

### 6.7.4 統制波チャンネル切替要求結果通知 (550490)

指令制御装置からの統制波チャンネル切替要求に対する、結果通知である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0027」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550490」
要求番号	char	2	「01」～「99」
CH コード	char	3	000～099：CH コード
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No
受付結果	char	1	0：受付否 1：受付可
受付結果理由	char	2	00：受付可 01：基地局無線装置制御中 02：基地局未接続 03：基地局無線装置故障中/未実装/テスト中 04：設定未登録 05：無線チャンネル割当済み 06：その他 (無線回線制御装置上 NG と判断する条件有)

#### 補 足 説 明

指令制御装置からの「統制波チャンネル切替要求」に対する応答電文である。無線回線制御装置は、切替要求に対して、統制波チャンネル切替機能実行の可否を通知する。

##### ※1 要求番号

無線回線制御装置は、指令制御装置から通知する「要求番号」を設定する。

指令制御装置は、異なる「要求番号」を受信した場合、本電文を破棄する。その後の「統制波チャンネル切替状態通知」に対しての「統制波チャンネル切替状態通知応答」は、受付否で返却する。

##### ※2 CHコード、基地局 No

無線回線制御装置は、指令制御装置から要求のあった「CHコード」と「基地局 No」を設定する。

指令制御装置は、「統制波チャンネル切替要求」の要求内容と異なる組み合わせで本電文を受けた場合、異常電文として扱い、本電文を破棄する。その後の「統制波チャンネル切替状態通知」に対しての「統制波チャンネル切替状態通知応答」は、受付否で返却する。

##### ※3 受付結果理由

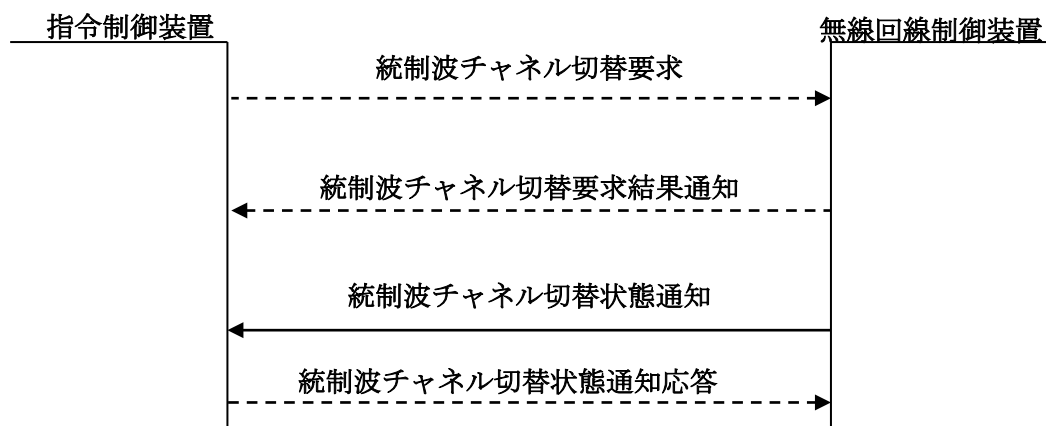
無線回線制御装置は、「統制波チャンネル切替要求」を受付可時「00」設定、受付否時「00」以外を設定する。

指令制御装置は受付結果理由を参照しない。

### 6.7.5 統制波チャンネル切替状態通知 (550491)

無線回線制御装置にて、統制波チャンネル切替要求処理後、統制波のチャンネル切替状態を指令制御装置に通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

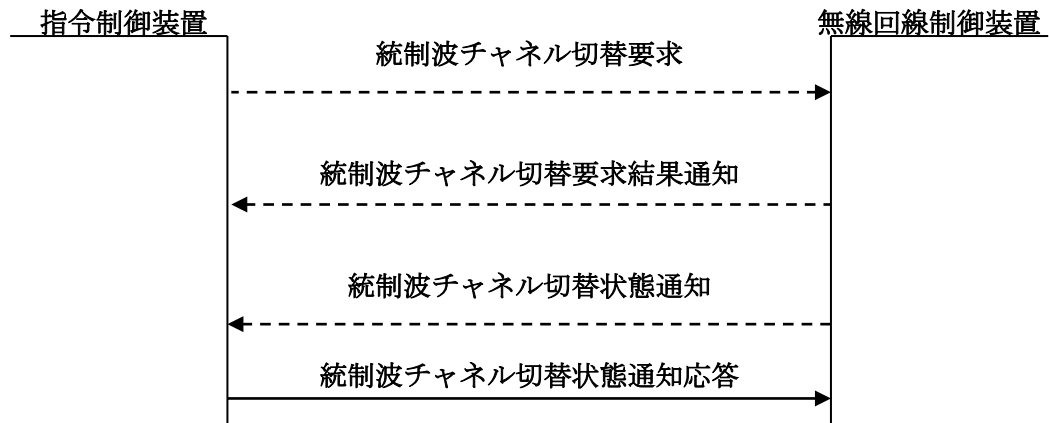
項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0027」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550491」
要求番号	char	2	「01」～「99」
CH コード	char	3	000～099：CH コード
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No
制御結果	char	1	0：失敗 1：成功
制御結果理由	char	2	00：成功 01：制御応答受信無し 02：基地局からの制御結果が異常

補 足 説 明
<p>本電文は無線回線制御装置より、統制波チャンネル切替状態を指令制御装置に通知する電文である。</p> <p>指令制御装置は本電文に対し「統制波チャンネル切替状態通知応答」に受付可否を設定し返却する。</p> <p>※1 要求番号 無線回線制御装置は、指令制御装置から通知する「要求番号」を設定する。 指令制御装置は、異なる「要求番号」を受信した場合、本電文を破棄し、「統制波チャンネル切替状態通知応答」は、受付否で返却する。</p> <p>※2 CH コード、基地局 No 無線回線制御装置は、指令制御装置から要求のあった「CH コード」と「基地局 No」を設定する。 指令制御装置は、「統制波チャンネル切替要求」の要求内容と異なる組み合わせで本電文を受けた場合、異常電文として扱い、本電文を破棄し、「統制波チャンネル切替状態通知応答」は、受付否で返却する。</p> <p>※3 制御結果理由 無線回線制御装置は、制御結果が成功時「00」設定、失敗の場合「00」以外を設定する。 指令制御装置は制御結果理由を参照しない。</p>

### 6.7.6 統制波チャンネル切替状態通知応答 (550441)

無線回線制御装置からの統制波チャンネル切替状態通知に対する結果を通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0027」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550441」
要求番号	char	2	「01」～「99」
CH コード	char	3	000～099：CH コード
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No
受付結果	char	1	0：受付否 1：受付可
受付結果理由	char	2	00：don't care

補 足 説 明
無線回線制御装置からの「統制波チャンネル切替状態通知」に対する応答電文である。 ※1 要求番号 指令制御装置は、自身が要求した「要求番号」を設定する。  ※2 CH コード、基地局 No 指令制御装置は「統制波チャンネル切替状態通知」に設定された「CH コード」、「基地局 No」を設定し返却する。

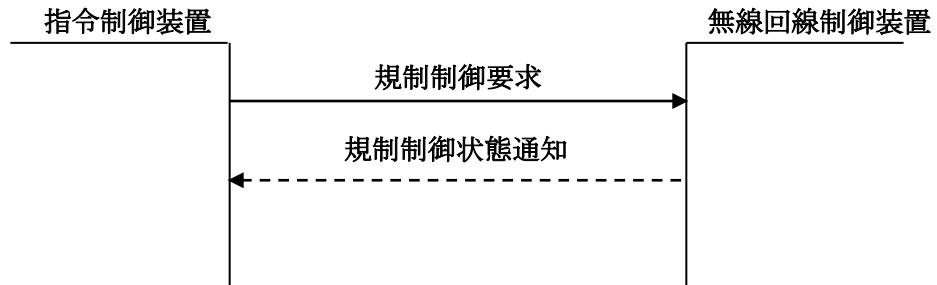
## 6.8 規制制御

### 6.8.1 規制制御要求 (550424)

指令制御装置から規制制御を実施するための電文である。

指令制御装置から無線回線制御装置に対して規制制御要求を送信する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考													
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」 : 固定													
	電文長	char	4 「0028」 ~ 「0034」													
	団体コード	char	4 「0000」 ~ 「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」													
	電文識別	char	6 「550424」													
CH コード	char	3	000~099 : CH コード 187~206 : 拡張 CH コード※ ※個別機能													
基地局 No	char	3	999 : 指定なし													
SACCH/FACCH 情報	BIN	6 ~ 12	低速付随制御チャンネル (SACCH) および高速付随制御チャンネル (FACCH) で使用する情報をビットで表す 8 7 6 5 4 3 2 1 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>メッセージ種別</td></tr> <tr><td>規制情報</td></tr> <tr><td>出動指令詳細</td></tr> <tr><td>通信規制詳細</td></tr> <tr><td>緊急信号詳細</td></tr> <tr><td>強制切断詳細</td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td>ユーザデータ</td></tr> <tr><td>(1~6 オクテット)</td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>	メッセージ種別	規制情報	出動指令詳細	通信規制詳細	緊急信号詳細	強制切断詳細		ユーザデータ	(1~6 オクテット)				
メッセージ種別																
規制情報																
出動指令詳細																
通信規制詳細																
緊急信号詳細																
強制切断詳細																
ユーザデータ																
(1~6 オクテット)																

項目名称	属性	桁数	備 考
			<p>[メッセージ種別]</p> <p>「00000000」：予約  「00000001」：セレコール呼出  「00000010」：セレコール応答  「00000100」：規制信号  「00001000」：報知情報  「00010000」：ショートメッセージ情報  「00100000」：ショートメッセージ情報応答  「01000000」：非音声ユーザデータ  「その他」：予備</p>
			<p>[規制情報]</p> <p>「00000000」：規制無し  「00000001」：出動指令  「00000010」：通信規制  「00000100」：緊急信号  「00001000」：強制切断  「その他」：予備</p> <p>注)複数の規制が同時に行われている場合は OR 条件で指定する</p>
			<p>[出動指令詳細]</p> <p>「00000000」：指定無し  「00000001」：火災出場(喚起音鳴動)  「00000010」：救急出場(喚起音鳴動)  「00000011」：救助出場(喚起音鳴動)  「00000100」：連絡(喚起音鳴動)  「00010101」：予備</p> <p>～</p> <p>「01111111」：予備</p> <p>※ビット 8 に”1”を立てることにより、移動局は喚起音非鳴動とする。</p>
			<p>[通信規制詳細]</p> <p>「00000000」：指定無し  「00000001」：発信規制(喚起音鳴動)  「00000010」：予備</p> <p>～</p> <p>「01111111」：予備</p> <p>※ビット 8 に”1”を立てることにより、移動局は喚起音非鳴動とする。</p>
			<p>[緊急信号詳細]</p> <p>「00000000」：指定無し  「00000001」：緊急信号 1/J-ALERT1 コード鳴動  「00000010」：緊急信号 2/J-ALERT2 コード鳴動  「00000011」：緊急信号 3/J-ALERT3 コード鳴動</p> <p>～</p> <p>「11111111」：緊急信号 255/J-ALERT255 コード鳴動</p>
			<p>[強制切断詳細]</p> <p>「00000000」：指定無し  「00000001」：強制切断音鳴動  「00000010」：予備</p> <p>～</p> <p>「01111111」：予備</p> <p>※ビット 8 に”1”を立てることにより、移動局は喚起音非鳴動とする。</p>
			<p>[ユーザデータ]※1～6 オクテットの可変長  任意に使用可能とする  注)本情報は FACCH のみに付与する。</p>

※パラメータのグレー表示は未使用とする。



## 補 足 説 明

本電文に対して、規制制御状態通知がある。

本電文は、現在選択されている基地局に対する発信規制の設定／解除に用いる。

規制制御要求に対して規制制御が失敗した場合は、規制制御要求受信前の規制状態(別の規制が掛っている事を含む)で規制制御状態通知が送信される。

また、規制制御状態通知では、規制制御の失敗を通知しないため、規制制御の成功／失敗については、規制制御前の状態と比較して判断する必要がある。

※1

SACCH/FACCH 情報の薄色で記載されている値は使用不可

※2

SACCH/FACCH 情報の規制情報に何か規制を指定した場合には、必ずその指定した規制毎の詳細情報に詳細内容を指定すること。

出動指令→出動指令詳細

通信規制→通信規制詳細

緊急信号→緊急信号詳細

強制切断→強制切断詳細

### ◆規制の解除について

以下の規制は、規制を設定すると規制状態が保持される。規制を終了する場合、規制解除を無線回線制御装置に指示する必要がある。

また、規制を解除する場合は、規制解除対象の規制詳細情報を 0 クリアすること。

- ・ 出動指令
- ・ 通信規制

以下の規制は、規制を設定すると規制が保持されないため、解除処理を行う必要はない。

- ・ 緊急信号
- ・ 強制切断

### ◆2種類以上の規制を同時に行いたい場合

複数の規制を同時に行いたい場合、制御データ部の規制情報及び詳細情報に各規制情報をセットし、本電文を無線回線制御装置に送信することで、1 電文で複数の規制制御を行うことが可能。

例)出動指令と強制切断の場合

規制制御要求

規制情報 00001001

出動指令詳細 00000001

強制切断詳細 00000001

規制制御状態通知

規制情報 00000001

出動指令詳細 00000001

強制切断詳細 00000000

### ◆規制状態で別規制を実行する場合の注意事項

以下の規制について、規制設定状態で、規制状態を保持したまま別の規制制御を行う場合、規制情報と各規制詳細のビットをクリアすると、保持している規制が解除される。

規制のビットはクリアしないこと。

①出動指令

②通信規制

### 6.8.2 規制制御状態通知 (550474)

指令制御装置からの規制要求に対する状態を通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考												
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定												
	電文長	char	4 「0028」～「0034」												
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」												
	電文識別	char	6 「550474」												
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ ※個別機能												
基地局 No	char	3	999：指定なし												
SACCH/FACCH 情報	BIN	6 ～ 12	低速付随制御チャンネル (SACCH) および高速付随制御チャンネル (FACCH) で使用する情報をビットで表す 8 7 6 5 4 3 2 1 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>メッセージ種別</td></tr> <tr><td>規制情報</td></tr> <tr><td>出動指令詳細</td></tr> <tr><td>通信規制詳細</td></tr> <tr><td>緊急信号詳細</td></tr> <tr><td>強制切断詳細</td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td>ユーザデータ</td></tr> <tr><td>(1～6 オクテット)</td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table> [メッセージ種別] 「00000000」：予約 「00000001」：セレコール呼出 「00000010」：セレコール応答 「00000100」：規制信号 「00001000」：報知情報 「00010000」：ショートメッセージ情報 「00100000」：ショートメッセージ情報応答 「01000000」：非音声ユーザデータ 「その他」：予備	メッセージ種別	規制情報	出動指令詳細	通信規制詳細	緊急信号詳細	強制切断詳細		ユーザデータ	(1～6 オクテット)			
メッセージ種別															
規制情報															
出動指令詳細															
通信規制詳細															
緊急信号詳細															
強制切断詳細															
ユーザデータ															
(1～6 オクテット)															

項目名称	属性	桁数	備 考
			<p>[規制情報]</p> <p>「00000000」：規制無し  「00000001」：出動指令  「00000010」：通信規制  「00000100」：緊急信号  「00001000」：強制切断  「その他」：予備</p> <p>注)複数の規制が同時に行われている場合は OR 条件で指定する</p>
			<p>[出動指令詳細]</p> <p>「00000000」：指定無し  「00000001」：火災出場(喚起音鳴動)  「00000010」：救急出場(喚起音鳴動)  「00000011」：救助出場(喚起音鳴動)  「00000100」：連絡(喚起音鳴動)  「00010101」：予備</p> <p>～</p> <p>「01111111」：予備  ※ビット 8 に”1”を立てることにより、  移動局は喚起音非鳴動とする。</p>
			<p>[通信規制詳細]</p> <p>「00000000」：指定無し  「00000001」：発信規制(喚起音鳴動)  「00000010」：予備</p> <p>～</p> <p>「01111111」：予備  ※ビット 8 に”1”を立てることにより、  移動局は喚起音非鳴動とする。</p>
			<p>[緊急信号詳細]</p> <p>「00000000」：指定無し  「00000001」：緊急信号 1/J-ALERT1 コード鳴動  「00000010」：緊急信号 2/J-ALERT2 コード鳴動  「00000011」：緊急信号 3/J-ALERT3 コード鳴動</p> <p>～</p> <p>「11111111」：緊急信号 255/J-ALERT255 コード鳴動</p>
			<p>[強制切断詳細]</p> <p>「00000000」：指定無し  「00000001」：強制切断音鳴動  「00000010」：予備</p> <p>～</p> <p>「01111111」：予備  ※ビット 8 に”1”を立てることにより、  移動局は喚起音非鳴動とする。</p>
			<p>[ユーザデータ]※1～6 オクテットの可変長  任意に使用可能とする  注)本情報は FACCH のみに付与する。</p>

※パラメータのグレー表示は未使用とする。

補 足 説 明

本電文は、規制制御要求の応答及び、無線回線制御装置から非同期に通知される。  
本電文は、以下の場合に通知される。

- ①指令制御装置が送信する規制制御要求に対する応答
- ②規制の状態が変化した場合
- ③指令制御装置が送信する状態要求に対する応答

規制制御要求に対して規制制御が失敗した場合は、規制制御要求受信前の規制状態(別の規制が掛っている事を含む)で通知される。

また、規制制御状態通知では、規制制御の失敗を通知しないため、規制制御の成功／失敗については、規制制御前の状態と比較して判断する必要がある。

※1

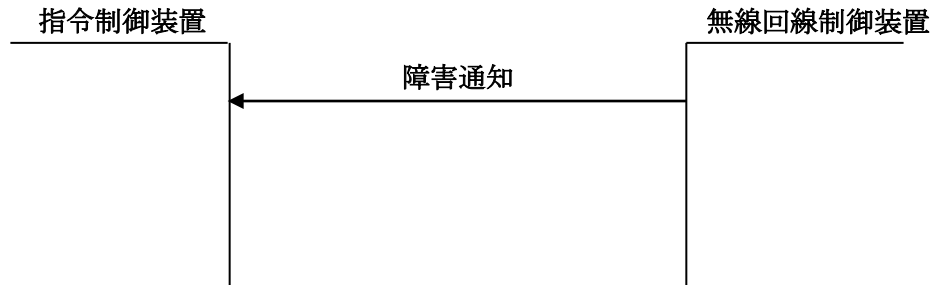
SACCH/FACCH 情報の薄色で記載されている値は使用不可

## 6.9 障害通知機能

無線回線制御装置にて異常を検出した際に、無線回線制御装置から指令制御装置に対して、障害を通知するための機能。

### 6.9.1 障害通知 (550465)

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0020」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550465」
CHコード	char	3	000～099：CHコード 187～206：拡張CHコード※ ※個別機能	
オーダー	char	1	0：障害復旧 1：障害検出	

#### 補 足 説 明

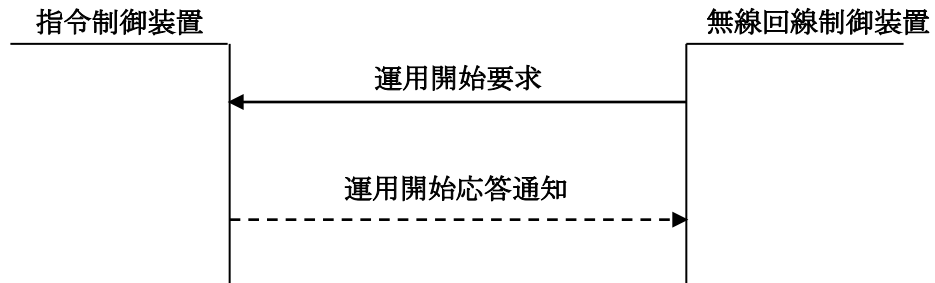
本電文は、無線回線制御装置から非同期に通知される。  
対象の無線チャンネルにて障害発生時に通知する。

## 6.10 運用開始機能

無線回線制御装置から指令制御装置に対して、無線システムの運用開始を通知する為の機能。

### 6.10.1 運用開始要求 (550471)

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

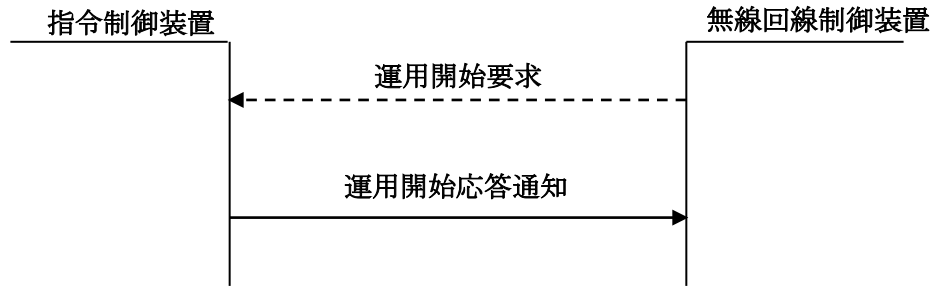
項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0016」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550471」

#### 補 足 説 明

本電文に対して、運用開始応答通知がある。  
 本電文は、指令制御装置と無線回線制御装置間のセッション確立後に実施するヘルスチェック成功後に、無線回線制御装置が無線運用可能である場合（基地局無線装置が1台でも無線回線制御装置と接続して運用状態となった場合）に送信する。

## 6.10.2 運用開始応答通知 (550421)

### ①シーケンス



### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0018」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550421」
系番号	char	1	0：#1系 1：#2系
運用状態	char	1	0：待機系 1：運用系

### 補 足 説 明

本電文は、運用開始要求に対する応答電文であり、運用開始要求の結果を示す。  
 ※1 無線回線制御装置は、運用系とみなした指令制御装置に対して運用開始要求を送信するため、運用開始応答通知の運用状態は運用系で通知する。  
 ※2 指令制御装置が1系統である場合は、「系番号 0：#1系」「運用状態 1：運用系」とする。

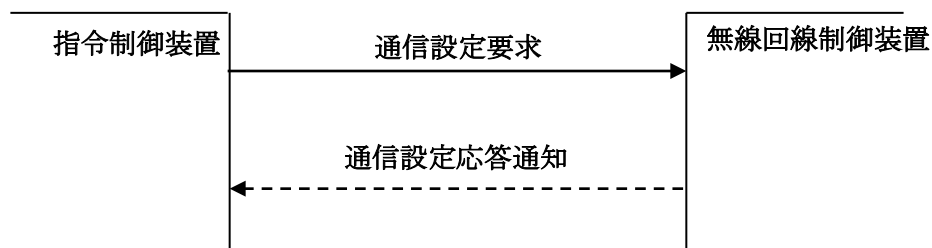
## 6.11 音声通信機能

### 6.11.1 通信設定要求 (550422)

指令制御装置から発信する音声通信の種別を設定するための電文である。

指令制御装置から無線回線制御装置に対して通信設定要求を送信する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0034」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550422」
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ ※個別機能
基地局 No	char	3	999：指定なし
通信種別	char	1	1：一斉通信 3：個別通信 4：グループ通信
設定	char	1	0：解除 1：設定
予備	char	1	0：予備 (don't care)
着信先番号長	char	1	8：着信先番号長
着信先番号	char	8	00000000～99999999：個別呼出番号 01*****～62*****：グループ番号 FFFFFFFF：番号なし ※“番号なし”は、一斉通信で使用する

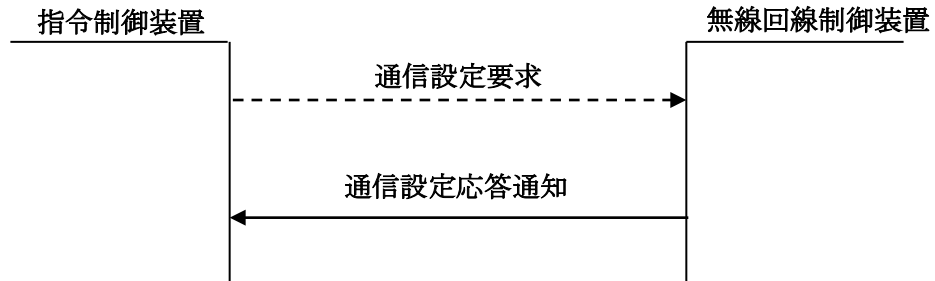
補 足 説 明
<p>本電文に対して、通信設定応答通知がある。</p> <p>[通信設定要求]にて、使用する回線を宣言する。無線回線制御装置の動作仕様によっては、一定時間内において、他装置からの割り込み制御を禁止する場合がある。</p> <p>非音声通信の接続有無に関わらず、[通信設定要求]を使用しない場合は、無線回線制御装置の動作仕様に従い、[プレス ON]にて一斉音声通信を開始する。この時、使用する基地局は、無線回線制御装置により決定される。</p> <p>無線回線制御装置が、通信設定要求を受け付けた後に一定時間内に通信が始まらない場合に、通信設定要求を解除する。</p> <p>通信が終了した時には通信設定応答通知 (解除) の送信を行わないので指令制御装置側で自装置の通信設定状態を解除すること。</p> <p>着信先番号の「*」は、アスキーコード [0x2a] であり、任意の値ではない。</p>



### 6.11.2 通信設定応答通知 (550472)

指令制御装置が送信する通信設定要求に対する応答として、無線回線制御装置から通信設定結果通知を送信する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0034」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550472」
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ ※個別機能	
基地局 No	char	3	999：指定なし	
通信種別	char	1	1：一斉通信 3：個別通信 4：グループ通信	
設定	char	1	0：解除 1：設定	
結果	char	1	0：正常 1：異常	
着信先番号長	char	1	8：着信先番号長	
着信先番号	char	8	00000000～99999999：個別呼出番号 01*****～62*****：グループ番号 FFFFFFFF：番号なし ※“番号なし”は、一斉通信で使用する。	

#### 補 足 説 明

本電文は、通信設定要求に対する応答通知である。  
設定の内容が「解除」時は、「CH コード」、「基地局 No」、「設定」以外の項目は、don't care とし、通信設定要求にて設定された値となる。

結果を異常と返す条件としては主に以下がある。

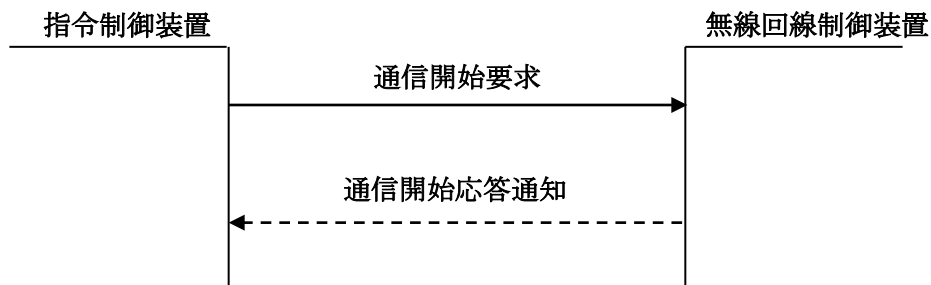
- ① 当該無線チャネルで通信が出来ない時
  - ・ 当該 CH コードで既に通信が行われている時
  - ・ 当該 CH コードで既に通信設定要求を受け付けている時
  - ・ 発信規制中の個別通信時
- ③ 取り決めた CH コード指定しない時

着信先番号の「\*」は、アスキーコード [0x2a] であり、任意の値ではない。

### 6.11.3 通信開始要求 (550428)

指令制御装置からの個別通信及びグループ通信を開始する為の電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0019」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550428」
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ ※個別機能

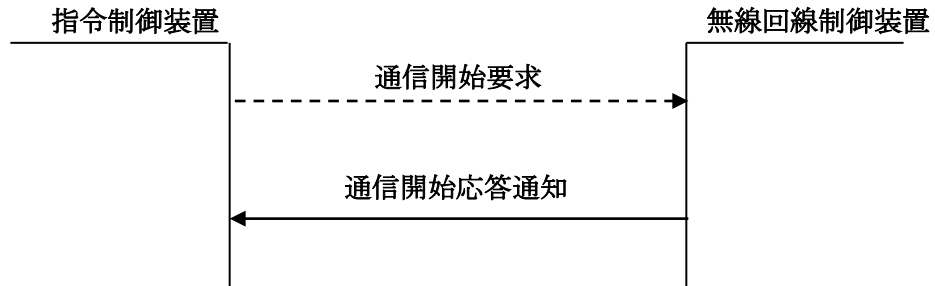
#### 補 足 説 明

本電文に対して、通信開始応答通知がある。  
 本電文は予め指令制御装置より送信された「通信設定要求」の情報を元に通信を開始する。  
 (指令→移動) の個別通信及びグループ通信で使用する。

#### 6.11.4 通信開始応答通知 (550478)

指令制御装置が送信する通信開始要求に対する応答として、無線回線制御装置から送信する。

##### ①シーケンス



##### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0020」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550478」
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ ※個別機能	
受付結果	char	1	0：受付否 1：受付可	

##### 補 足 説 明

本電文は、「通信開始要求」に対する応答通知である。  
指令制御装置は、本電文受信により通信開始の可否を認識する。

受付結果を「0：受付否」とする条件としては、主に以下がある。

当該無線チャネルで通信が出来ない時

- ・当該無線チャネルの無線が使用できない時

(無線回線制御装置と基地局間の通信異常、基地局無線装置故障等)

- ・当該無線チャネルで既に通信が行われている時
- ・発信規制中の個別通信時

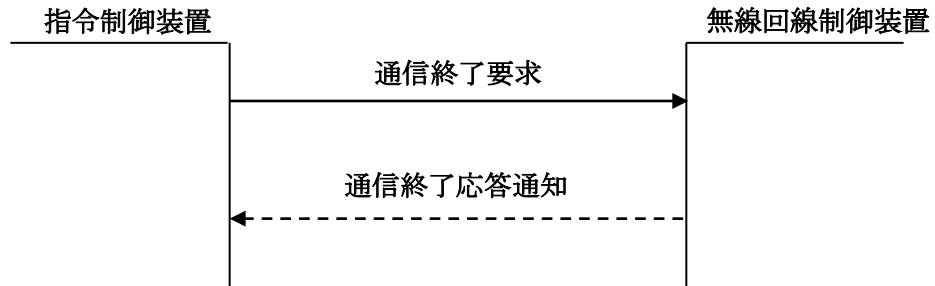
本電文を送信しない条件としては、主に以下がある。

- 6 無線回線制御装置に当該無線チャネルの登録がない時

### 6.11.5 通信終了要求 (550429)

指令制御装置から個別通信を終了するための電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0019」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550429」
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ ※個別機能

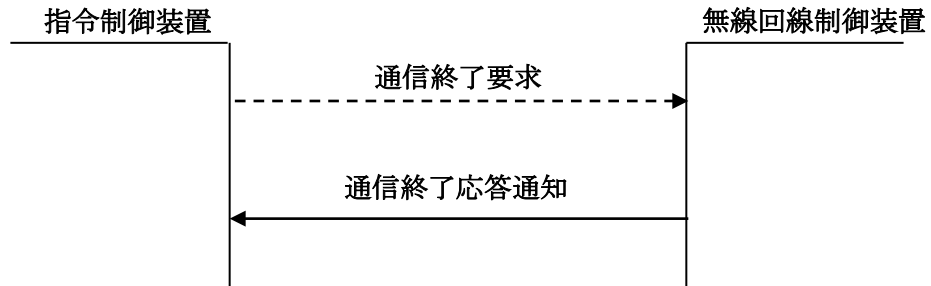
#### 補 足 説 明

本電文に対して、通信終了応答通知がある。  
 本電文にて個別通信の終了が可能なのは以下の場合とする。  
 ① 個別通信確立前 (移動局応答前) 及びグループ通信確立前に中止する場合  
 ② 指令制御装置からの個別通信に対して、移動局無応答の通知が無線回線制御装置から指令制御装置に通知された場合

### 6.11.6 通信終了応答通知 (550479)

指令制御装置からの通信終了要求に対する応答として、無線回線制御装置から送信する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0020」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550479」
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ ※個別機能
受付結果	char	1	0：受付否 1：受付可

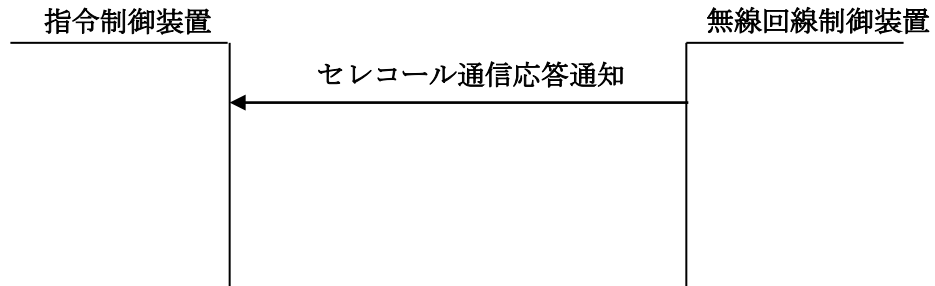
#### 補 足 説 明

本電文は、通信終了要求に対する応答通知である。  
 指令制御装置は、本電文により個別通信の通信終了の可否を認識する。  
 受付結果を「0：受付否」とする条件としては、主に以下がある。  
**6** 通信確立後 (OD\_切断接点での終話が必要)

### 6.11.7 セレコール通信応答通知 (550480)

セレコール通信の応答結果を通知する為の電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0030」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550480」
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ ※個別機能
通信種別	char	1	3：個別通信 4：グループ通信
応答結果	char	1	0：応答無し 1：応答有り
着信先番号長	char	1	8：着信先番号長
着信先番号	char	8	00000000～99999999：個別呼出番号 01*****～62*****：グループ番号

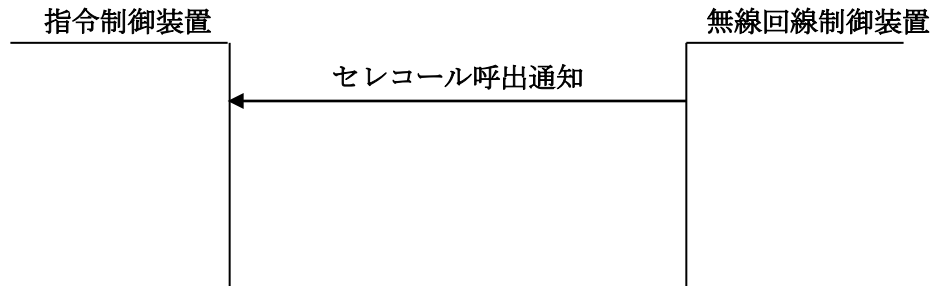
#### 補 足 説 明

本電文は、個別通信またはグループ通信発信後に、無線回線制御装置から指令制御装置へ送信する電文である。  
着信先番号の「\*」は、アスキーコード [0x2a] であり、任意の値ではない。

### 6.11.8 セレコール呼出通知 (550468)

移動局発信の個別通信及びグループ通信における指令制御装置への呼び出しを通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

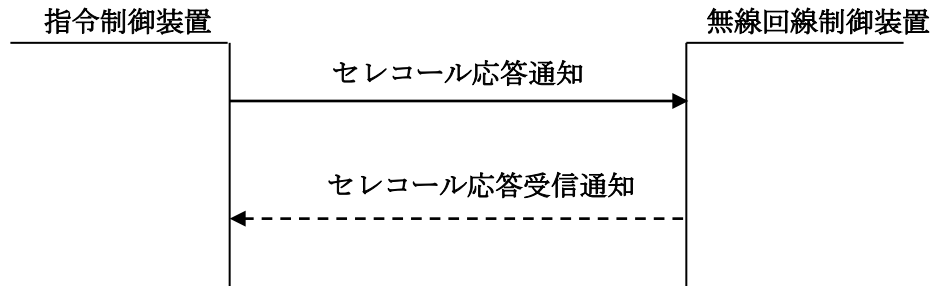
項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0038」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550468」
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ ※個別機能
通信種別	char	1	3：個別通信
発信元番号長	char	1	8：発信元番号長
発信元番号	char	8	00000000～99999999：個別呼出番号
着信先番号長	char	1	8：着信先番号長
着信先番号	char	8	00000000～99999999：指令制御装置

補 足 説 明
本電文は、移動局が発信した個別通信の呼出を指令制御装置に対して送信する電文である。

### 6.11.9 セレコール応答通知 (550419)

移動局発信の個別通信に対して指令制御装置が受付けたことを通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0038」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550419」
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ ※個別機能	
通信種別	char	1	3：個別通信	
発信元番号長	char	1	8：発信元番号長	
発信元番号	char	8	00000000～99999999：個別呼出番号	
着信先番号長	char	1	8：着信先番号長	
着信先番号	char	8	00000000～99999999：指令制御装置	

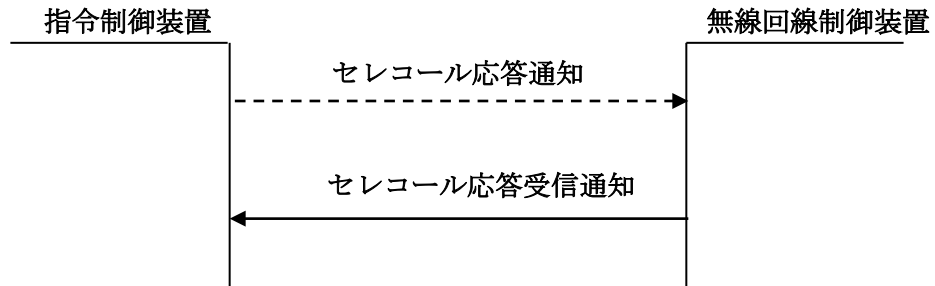
補 足 説 明
<p>本電文は、移動局が発信した個別通信に対して、指令制御装置が応答したことを無線回線制御装置に対して送信する電文である。</p> <p>本電文の応答としてセレコール応答受信通知がある。</p>



### 6.11.10 セレコール応答受信通知 (550469)

移動局発信の個別通信にて、指令制御装置からのセレコール応答に対する応答電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0020」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550469」
CHコード	char	3	000～099：CHコード 187～206：拡張CHコード※ ※個別機能
受付可否	char	1	0：受付否 1：受付可

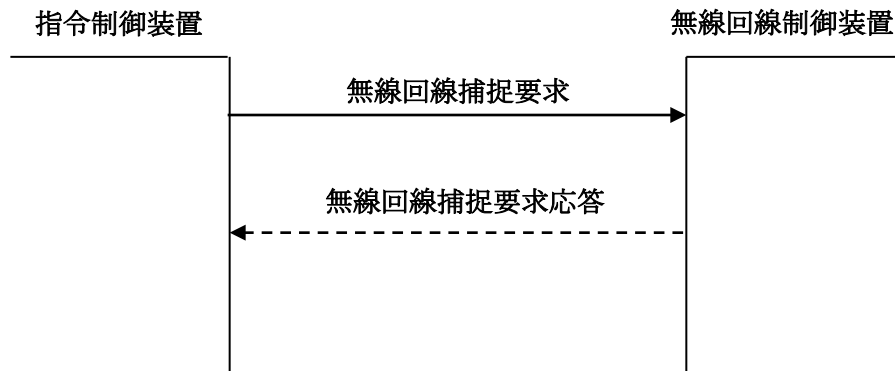
補 足 説 明
本電文は、セレコール応答通知に対する応答電文である。

### 6.11.11 無線回線捕捉要求 (550600)

指令台より無線通信を行う回線を捕捉する際に用いる電文である。

指令制御装置より無線回線制御装置に対して送信する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

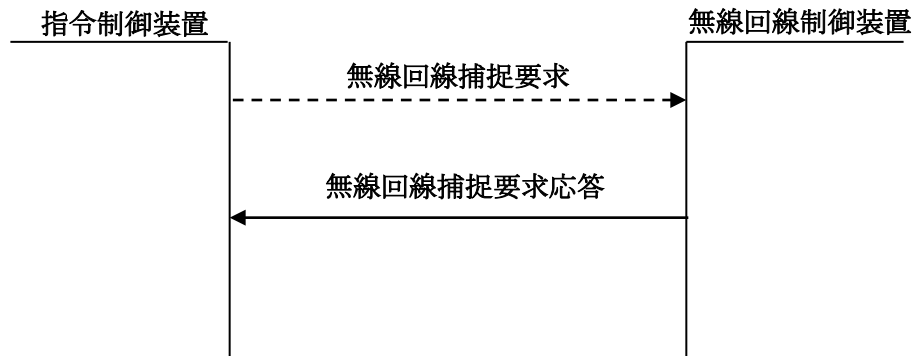
項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0029」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550600」
CH コード	char	3	000～099：CH コード	
発信元番号長	char	1	8：発信元番号長	
発信元番号	char	8	00000000～99999999： 上位系装置(指令制御装置等)	
オーダー	char	1	0：解除 1：捕捉	

補 足 説 明
<p>指令制御装置から基地局を使用する時に通知する 本電文の応答として、「無線回線捕捉要求応答」がある。</p> <p>本電文は無線通信を行う場合や基地局に制御を行う場合に要求し、他装置からの割り込み制御を禁止する。</p>

### 6.11.12 無線回線捕捉要求応答 (550650)

無線回線捕捉要求電文の応答として、結果を通知するために無線回線制御装置より指令制御装置に対して本電文を送信する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0020」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550650」
CH コード	char	3	000～099：CH コード
結果	char	1	0：成功 1：失敗

#### 補 足 説 明

本電文は、指令制御装置からの「無線回線捕捉要求」に対する応答電文である。

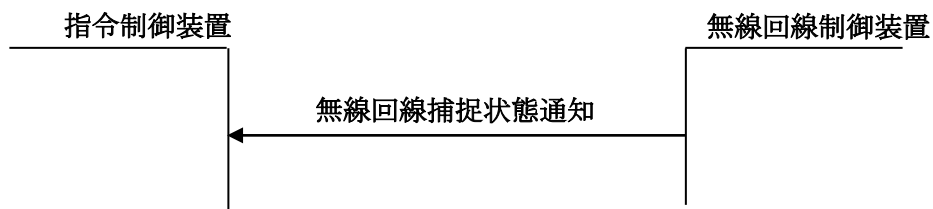
結果として失敗が通知され、無線回線の捕捉に失敗する条件として以下がある。

- ① すでに他の装置に捕捉されている
- ② 指定した CH コードに登録されている基地局がすべて使用不可の状態となっている

### 6.11.13 無線回線捕捉状態通知 (550651)

指令制御装置から無線回線捕捉要求時や無線回線の捕捉状態が変化した時に、無線回線制御装置にて無線回線捕捉状態を通知する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0029」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550651」
CHコード	char	3	000～099：CHコード	
発信元番号長	char	1	8：発信元番号長	
発信元番号	char	8	00000000～99999999： 上位系装置(指令制御装置等)	
状態	char	1	0：解除 1：捕捉	

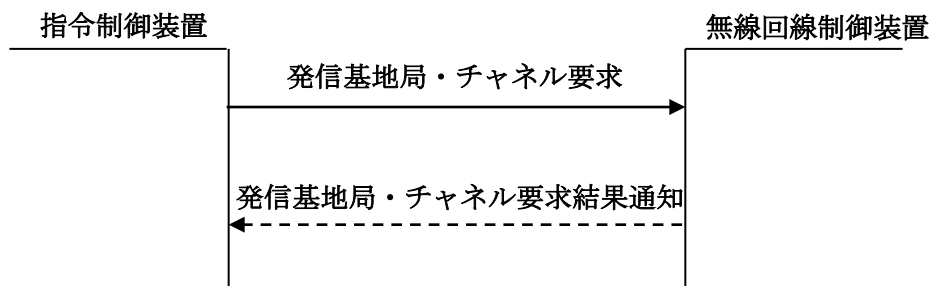
補 足 説 明
<p>本電文は無線回線制御装置から非同期に通知される。 本電文は以下の場合に通知される。</p> <p>①指令制御装置から「無線回線捕捉要求」を通知し指令制御装置が回線を捕捉した場合 ②無線回線制御装置が保持する無線回線捕捉状態が変化した場合</p>

## 6.12 移動局発信基地局・チャネル情報問合せ機能

### 6.12.1 発信基地局・チャネル要求 (550436)

指令制御装置から移動局の発信基地局チャネル要求を行う際に送信する電文である。主に指令制御装置が当該移動局への発信を行う際に使用する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0022」～「0316」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550436」
リクエスト番号	BIN	1	0x01～0xff	
情報数	char	2	01～99 「移動局番号」を情報数分繰り返す	
移動局番号	BIN	3	移動局の基本番号体系 ※基本番号体系は消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 参照のこと	

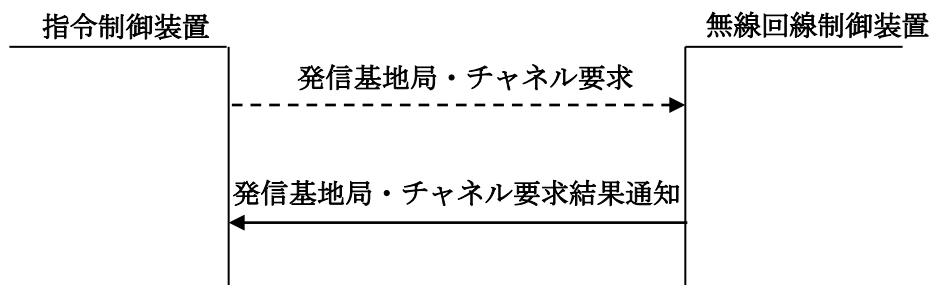
#### 補 足 説 明

本電文に対し、発信基地局・チャネル要求結果通知がある。  
リクエスト番号は指令制御装置にてユニークに採番される。本電文の返信には指令制御装置にて設定された【リクエスト番号】が設定される。

### 6.12.2 発信基地局・チャンネル要求結果通知 (550486)

指令制御装置からの発信基地局・チャンネル要求に対する結果を通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0028」～「0910」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550486」
リクエスト番号	BIN	1	0x01～0xff ※発信基地局・チャンネル要求のリクエスト番号と同じ値	
情報数	char	2	01～99 「移動局番号」～「基地局 No」を情報数分繰り返す	
移動局番号	BIN	3	移動局の基本番号体系 ※基本番号体系は消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 参照のこと	
CH コード	char	3	000～099：CH コード 187～206：拡張 CH コード※ 999：未登録 ※個別機能	
基地局 No	char	3	CH コードが「拡張」以外の場合 000～029：基地局 No CH コードが「拡張」の場合 998：異チャンネル選択内基地局※ 997：異チャンネル選択外基地局※ CH コードが「未登録」の場合 999：未登録 ※個別機能	

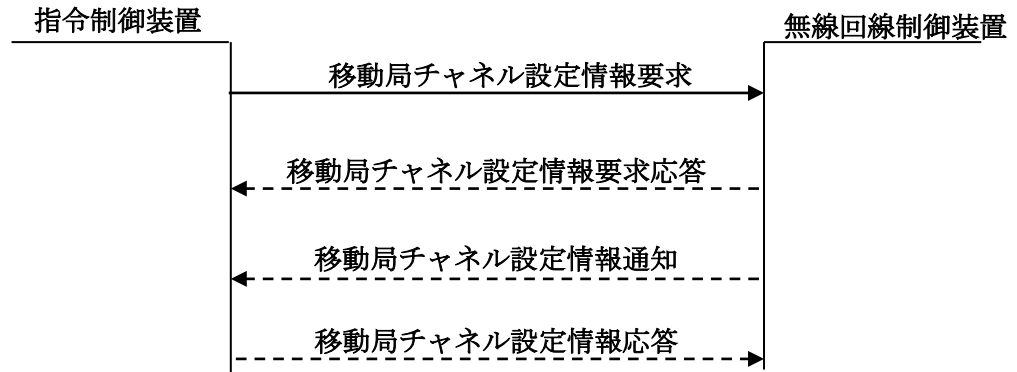
#### 補 足 説 明

本電文は、発信基地局・チャンネル要求に対する結果通知電文である。  
当該移動局の在圏基地局が、異チャンネルグループ設定中の場合、拡張 CH コードで通知する。

### 6.12.3 移動局チャンネル設定情報要求 (550500)

指令制御装置から移動局の設定チャンネル要求する際に送信する電文である。主に指令制御装置が当該移動局の設定チャンネル情報の表示を行う際に使用する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

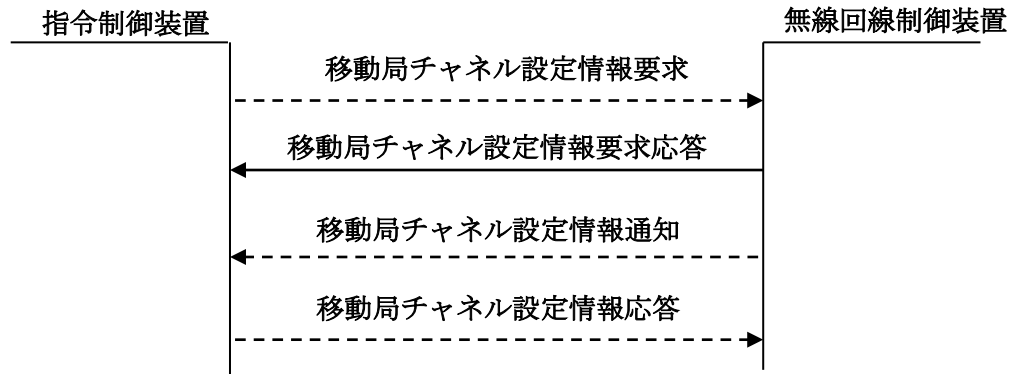
項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0024」～「0318」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550500」
割当て元	char	1	0：指令制御装置 1：無線回線制御装置 ※1
要求番号	char	2	「00」～「99」※2
情報数	char	2	本電文で通知する情報数 「01」～「99」 ※「移動局番号」を情報数分繰り返す
移動局番号	BIN	3	移動局の基本番号体系 ※基本番号体系は消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 参照のこと

補 足 説 明
<p>指令制御装置から、移動局チャンネル設定情報を要求する際に通知する。 無線回線制御装置は本電文に対し、「移動局チャンネル設定情報要求応答」に受付可否を設定し返却する。</p> <p>※1 割当て元 要求番号の設定元装置を設定する。本電文では「0：指令制御装置」を設定する。</p> <p>※2 要求番号 指令制御装置が「01」～「99」の範囲で、サイクリックに番号を割り付ける。（「00」は未使用）</p>

## 6.12.4 移動局チャンネル設定情報要求応答 (550550)

指令制御装置からの移動局チャンネル設定情報要求に対する応答電文である。

### ①シーケンス



### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0022」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550550」
割当て元	char	1	0：指令制御装置 1：無線回線制御装置 ※1	
要求番号	char	2	「00」～「99」※2	
受付結果	char	1	0：受付否 1：受付可	
受付結果理由	char	2	00：don't care	

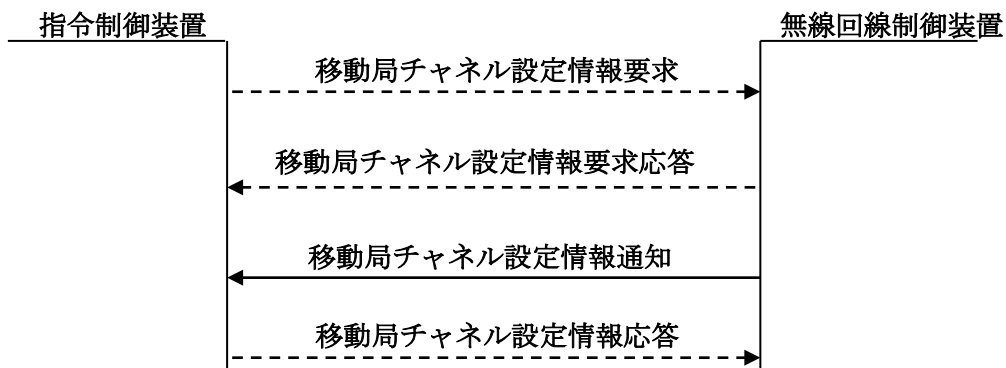
補 足 説 明
<p>本電文は、指令制御装置からの「移動局チャンネル設定情報要求」に対する応答電文である。無線回線制御装置は、情報要求に対して移動局チャンネル設定情報通知の可否を通知する。</p> <p>※1 割当て元 要求番号の設定元装置を設定する。本電文では指令制御装置からの「移動局チャンネル設定情報要求」に設定されている割当て元「0：指令制御装置」を設定する。</p> <p>※2 要求番号 無線回線制御装置は、指令制御装置からの「移動局チャンネル設定情報要求」に設定されている要求番号を設定する。（「00」は未使用）</p>



### 6.12.5 移動局チャンネル設定情報通知 (550551)

無線回線制御装置より、移動局チャンネル設定情報を指令制御装置に通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0031」～「0913」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550551」
割当て元	char	1	0：指令制御装置 1：無線回線制御装置 ※1
要求番号	char	2	「00」～「99」※2
通知要因	char	1	0：移動局チャンネル設定情報要求に対する通知 1：移動局チャンネル設定情報の変化による通知 ※3
情報数	char	2	本電文で通知する情報数 「01」～「99」 ※「移動局番号」～「基地局 No」を情報数分繰り返し
移動局番号	BIN	3	移動局の基本番号体系 ※基本番号体系は消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 参照のこと
CH コード	char	3	000～099：CH コード 999：未登録 ※4
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No 999：未登録 ※5

## 補 足 説 明

本電文は無線回線制御装置より、移動局チャンネル設定情報を指令制御装置に通知する電文である。  
指令制御装置は本電文に対し、「移動局チャンネル設定情報応答」に受付可否を設定し返却する。  
本電文は、指令制御装置から「移動局チャンネル設定情報要求」を受信した際に送信する場合と、無線回線制御装置で保持している移動局情報に変更があった際に自発的に送信する場合がある。

### ※1 割当て元

要求番号の設定元装置を設定する。

指令制御装置から「移動局チャンネル設定情報要求」を受信して本電文を送信する場合、無線回線制御装置は「0：指令制御装置」を設定する。

無線回線制御装置で保持している移動局情報に変更があった際に本電文を送信する場合、「1：無線回線制御装置」を設定する。

### ※2 要求番号

指令制御装置から「移動局チャンネル設定情報要求」を受信して本電文を送信する場合、無線回線制御装置は「移動局チャンネル設定情報要求」に設定されている要求番号を設定する。（「00」は未使用）

無線回線制御装置で保持している移動局情報に変更があった際に本電文を送信する場合、無線回線制御装置は「00」を設定する。

### ※3 通知要因

本電文の通知要因を設定する。

指令制御装置から「移動局チャンネル設定情報要求」を受信して本電文を送信する場合、無線回線制御装置は「0：移動局チャンネル設定情報要求に対する通知」を設定する。

無線回線制御装置で保持している移動局情報に変更があった際に本電文を送信する場合、無線回線制御装置は「1：移動局チャンネル設定情報の変化による通知」を設定する。

### ※4 CH コード

異チャンネルグループ中の場合も通常運用で使用する「CH コード」を送信する。

移動局チャンネル設定情報要求の移動局が、無線回線制御装置に登録されていない場合は、「999：未登録」を設定する。

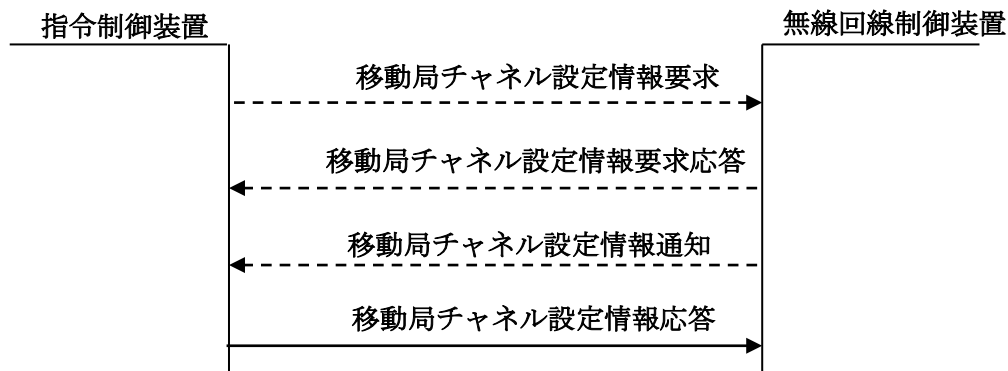
### ※5 基地局 No

移動局チャンネル設定情報要求の移動局が無線回線制御装置に登録されていない場合は、「999：未登録」を設定する。

## 6.12.6 移動局チャンネル設定情報応答 (550501)

無線回線制御装置からの移動局チャンネル設定情報通知に対する応答電文である。

### ①シーケンス



### ②電文内容

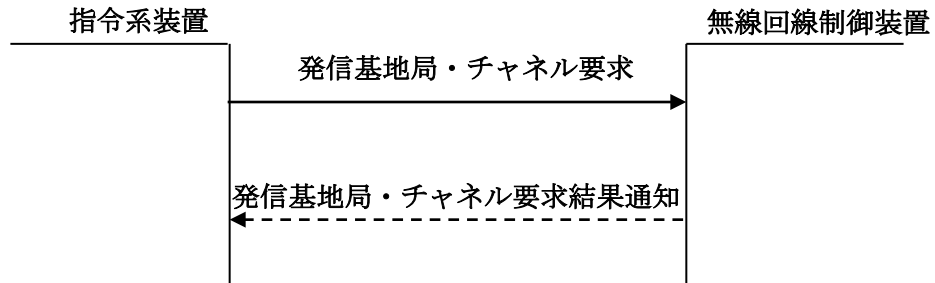
項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0023」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550501」
割当て元	char	1	0：指令制御装置 1：無線回線制御装置 ※1
要求番号	char	2	「00」～「99」※2
通知要因	char	1	0：移動局チャンネル設定情報要求に対する通知 1：移動局チャンネル設定情報の変化による通知 ※3
受付結果	char	1	0：受付否 1：受付可
受付結果理由	char	2	00：don't care

補 足 説 明
<p>無線回線制御装置からの「移動局チャンネル設定情報通知」に対する応答電文である。 無線回線制御装置は本電文の受付結果が「0：受付否」の場合も再送を実施しない。</p> <p>※1 割当て元 無線回線制御装置からの「移動局チャンネル設定情報通知」に設定してある割当て元を設定する。</p> <p>※2 要求番号 無線回線制御装置からの「移動局チャンネル設定情報通知」に設定してある割当て元を設定する。</p> <p>※3 通知要因 無線回線制御装置からの「移動局チャンネル設定情報通知」に設定してある通知要因を設定する。</p>

### 6.12.7 発信基地局・チャンネル要求 (550434)

データ通信の際に、データ通信系装置から移動局の発信基地局チャンネル要求を行う際に送信する電文である。主にデータ通信系装置が当該移動局への発信を行う際に使用する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

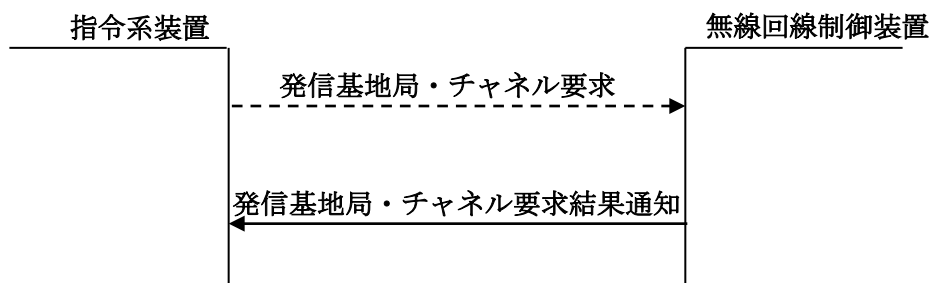
項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0022」～「0316」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550434」
リクエスト番号	BIN	1	0x01～0xff
情報数	char	2	01～99 「移動局番号」を情報数分繰り返す
移動局番号	BIN	3	移動局の基本番号体系 ※基本番号体系は消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 参照のこと

補 足 説 明
<p>本電文に対し、発信基地局・チャンネル要求結果通知がある。</p> <p>リクエスト番号は指令制御装置にてユニークに採番される。本電文の返信には指令制御装置にて設定された【リクエスト番号】が設定される。</p> <p>4.3章に示すデータ通信C方式を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本電文を使用する場合がある。</p>

### 6.12.8 発信基地局・チャンネル要求結果通知 (550484)

データ通信の際に、データ通信系装置からの発信基地局・チャンネル要求に対する結果を通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0028」～「0910」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550484」
リクエスト番号	BIN	1	0x01～0xff ※発信基地局・チャンネル要求のリクエスト番号と同じ値	
情報数	char	2	01～99 「移動局番号」～「基地局 No」を情報数分繰り返す	
移動局番号	BIN	3	移動局の基本番号体系 ※基本番号体系は消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 参照のこと	
CH コード	char	3	000～099：CH コード 999：未登録	
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No 999：未登録	

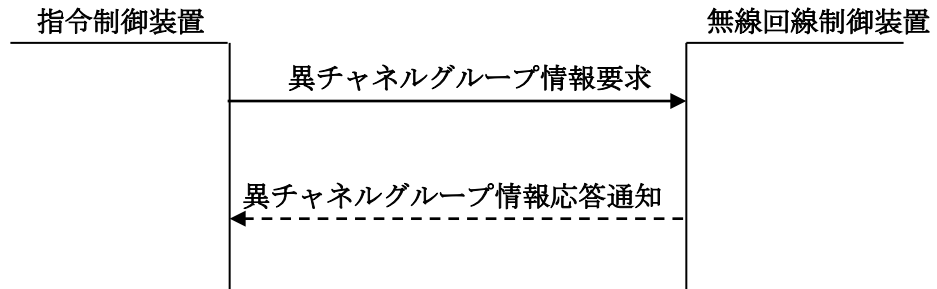
補 足 説 明
本電文は、発信基地局・チャンネル要求に対する結果通知電文である。
4.3 章に示すデータ通信 C 方式を行う装置が無線回線制御装置と非音声通信の接続を行う場合、本電文を使用する場合がある。

## 6.13 異チャンネルグループ機能

### 6.13.1 異チャンネルグループ情報要求 (550437)

指令制御装置から無線回線制御装置に異チャンネルグループ対象の情報取得要求を行う際に送信する電文である。主に指令制御装置と無線回線制御装置間のセッション確立時に実施する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

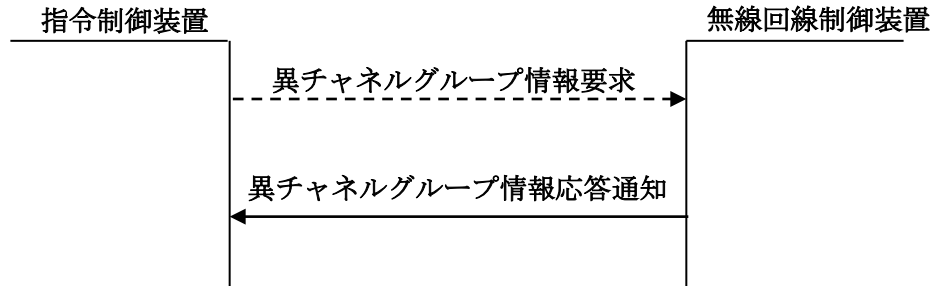
項目名称	属性	桁数	備考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0016」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550437」

補足説明
本電文に対し、「異チャンネルグループ情報応答通知」がある。

### 6.13.2 異チャンネルグループ情報応答通知 (550487)

指令制御装置からの異チャンネルグループ情報要求に対する応答を通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0018」～「1024」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550487」
異チャンネルグループ総数	char	2	00：異チャンネルグループ設定無し 01-20：本システムの異チャンネルグループの総数 ※00の場合、異チャンネルグループ数以降の項目は無い
異チャンネルグループ数	char	2	01～20 本電文で通知する異チャンネルグループの数
異チャンネルグループ番号	char	2	01～20
異チャンネルグループ属性	char	2	01：通常用 02：広域用 ※1
拡張 CH コード	char	3	187～206：拡張 CH コード
情報数	char	2	01～20 当該異チャンネルグループを構成する CH コード・基地局 No の総数
CH コード	char	3	000～099：CH コード
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No

※1：「異チャンネルグループ数」分繰り返す

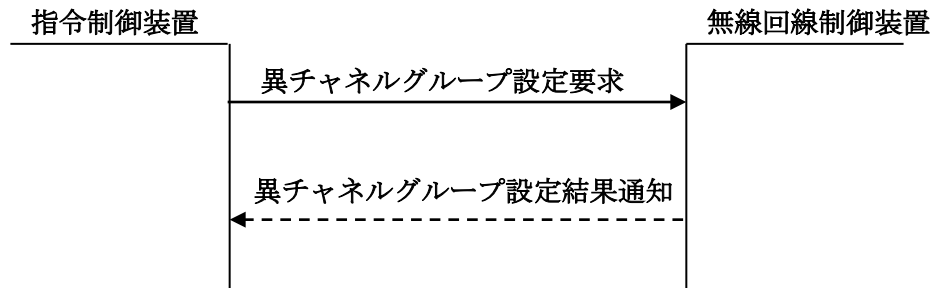
※2：「情報数」分繰り返す

補 足 説 明
<p>本電文は、「異チャンネルグループ情報要求」に対する応答電文である。            なお、異チャンネルグループの全情報(01～20)が1電文内に収まらない時は、複数電文に分割して送信する。この時、1つの異チャンネルグループ番号の対象情報を、複数電文に跨っての通知は行わない。</p> <p>※1 異チャンネルグループ属性            通常用と広域用にて1つのグループあたりのCHコード、基地局Noの最大値が異なる。            いずれの組み合わせにおいても最大20の基地局無線装置の組み合わせとする。  <b>【通常用】</b> CHコード数：8、基地局No数：5  <b>【広域用】</b> CHコード数：20、基地局No数：20</p>

### 6.13.3 異チャンネルグループ設定要求 (550438)

指令制御装置から無線回線制御装置に異チャンネルグループの設定・解除要求を行う際に送信する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0023」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550438」
異チャンネルグループ番号	char	2	01～20	
要求元番号	BIN	3	異チャンネルグループ設定要求元の基本番号体系 ※基本番号体系は消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 参照のこと	
リクエスト番号	BIN	1	要求元装置が指令制御装置の場合 0x01～0xff 要求元装置が上記以外の場合 (遠隔制御装置、遠隔制御器、無線回線制御装置 (設定元装置の障害発生時)) 0x00	
設定	char	1	0：設定 1：解除	

#### 補 足 説 明

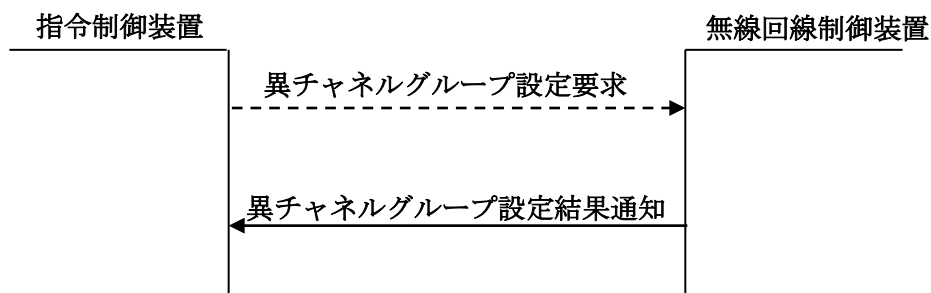
本電文に対し、「異チャンネルグループ設定応答通知」がある。  
リクエスト番号は指令制御装置がユニークに採番する。本電文の応答には指令制御装置にて設定された【リクエスト番号】が設定される。



### 6.13.4 異チャンネルグループ設定結果通知 (550488)

指令制御装置からの異チャンネルグループ設定要求に対する結果を通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0031」～「0278」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550488」
情報数	char	2	01～20 「拡張 CH コード」～「理由」を情報数分繰り返す	
拡張 CH コード	char	3	結果が「異常」（電文内容不正）の場合 999：指定なし 結果が「正常」「異常（上記以外）」の場合 187～206：拡張 CH コード	
異チャンネルグループ番号	char	2	01～20	
要求元番号	BIN	3	異チャンネルグループ設定要求元の基本番号体系 ※基本番号体系は消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 参照のこと	
リクエスト番号	BIN	1	要求元装置が指令制御装置の場合 0x01～0xff 要求元装置が上記以外の場合（遠隔制御器、無線回線制御装置（設定元装置の障害発生時）） 0x00	
設定	char	1	0：設定 1：解除	
結果	char	1	0：正常 1：異常	

項目名称	属性	桁数	備 考
理由	char	2	結果が「異常」の場合 01：電文内容不正 02：無線回線制御装置処理中 03：グループ情報未登録 04：無線回線制御装置システムデータ不正 05：発信規制中 06：保守通話中 07：異チャンネルグループ(固定)設定中 08：他異チャンネルグループ設定中 09：モード選択中 10：OD回線異常(故障等) 11：CH使用不可 12 \：<現在未使用> 19 20：受付タイムアウト 結果が「正常」の場合 00：don't care

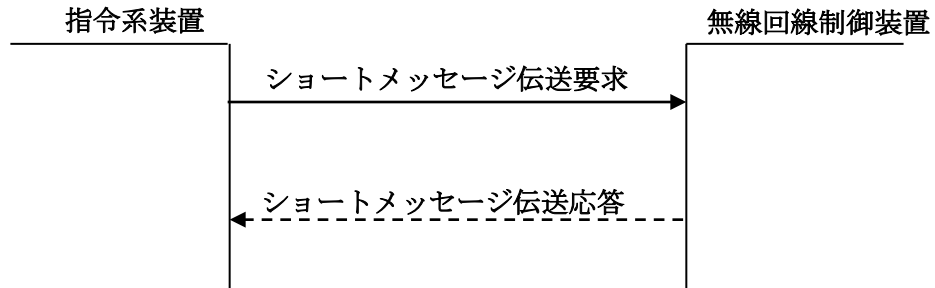
補 足 説 明
本電文は、「異チャンネルグループ設定要求」に対する応答電文である。 「状態要求」を受信した時は、異チャンネルグループの設定が「解除」の情報は送信しない。

## 6.14 ショートメッセージ送信機能

### 6.14.1 ショートメッセージ伝送要求 (550510)

指令系装置からショートメッセージの電送を要求する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考																				
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定																			
	電文長	char	4	「0030」～「0162」																			
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」																			
	電文識別	char	6	「550510」																			
CHコード	char	3	000～099：CHコード																				
情報数	char	2	01～10 「基地局 No」を情報数分繰り返す																				
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No																				
ショートメッセージ	BIN	6 ～ 111 可変	ショートメッセージ。 ※注 「③ショートメッセージ情報詳細」参照。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>メッセージ種別</td><td>_____</td></tr> <tr><td>通信種別</td><td>_____</td></tr> <tr><td>メッセージ No</td><td>_____</td></tr> <tr><td>発番号</td><td>_____</td></tr> <tr><td>(1～14 オクテット)</td><td>_____</td></tr> <tr><td>着番号</td><td>_____</td></tr> <tr><td>(1～14 オクテット)</td><td>_____</td></tr> <tr><td>メッセージデータ</td><td>_____</td></tr> <tr><td>(1～80 オクテット)</td><td>_____</td></tr> <tr><td>.</td><td>_____</td></tr> </table>	メッセージ種別	_____	通信種別	_____	メッセージ No	_____	発番号	_____	(1～14 オクテット)	_____	着番号	_____	(1～14 オクテット)	_____	メッセージデータ	_____	(1～80 オクテット)	_____	.	_____
メッセージ種別	_____																						
通信種別	_____																						
メッセージ No	_____																						
発番号	_____																						
(1～14 オクテット)	_____																						
着番号	_____																						
(1～14 オクテット)	_____																						
メッセージデータ	_____																						
(1～80 オクテット)	_____																						
.	_____																						

#### 補 足 説 明

本電文は、指令制御装置が無線回線制御装置に対して送信するメッセージである。  
 指令制御装置からショートメッセージ伝送を行った際に無線回線制御装置に通知する。  
 無線回線制御装置は本メッセージを受信した場合、基地局装置に送信する。

③ショートメッセージ情報詳細

※ショートメッセージのフォーマットは、「消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 10.2.4 ショートメッセージ伝送」を準じ、以下の可変長データとする。

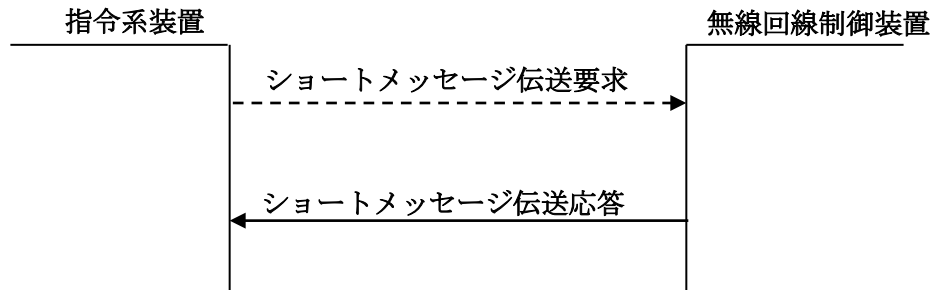
名称	Byte 数	データ内容
メッセージ種別	1	[メッセージ種別] 「00000000」：予約 「00000001」：セレコール呼出 「00000010」：セレコール応答 「00000100」：規制信号 「00001000」：報知情報 「00010000」：ショートメッセージ情報 「00100000」：ショートメッセージ情報応答 「01000000」：非音声ユーザデータ 「その他」：予備
通信種別	1	「通信種別」 「00000000」：予約 「00000001」：一斉 (発・着番号なし) 「00000010」：グループ (着番号に設定) 「00000100」：個別 (着番号に設定) 「その他」：予備
メッセージ No	1	「メッセージ No」 0～255
発番号	1 ～ 14	[発番号]※1～14 オクテットの可変長 発番号内容長 (1byte) + 奇数/偶数表示 (1byte) + 番号デジット (1byte～12byte) で構成 ※発番号がなしの場合、発番号内容長に「0」を設定した1 オクテットとする。
着番号	1 ～ 14	[着番号]※1～14 オクテットの可変長 着番号内容長 (1byte) + 奇数/偶数表示 (1byte) + 番号デジット (1byte～12byte) で構成 ※着番号がなしの場合、着番号内容長に「0」を設定した1 オクテットとする。
メッセージデータ	1 ～ 80	[メッセージデータ]※1～80 オクテットの可変長 データ本体

※パラメータのグレー表示は未使用とする場合がある。

### 6.14.2 ショートメッセージ伝送応答 (550560)

指令系装置からのショートメッセージ伝送要求に対する応答を通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0020」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550560」
CHコード	char	3	000～099：CHコード	
結果	char	1	「0」：正常 「1」：異常	

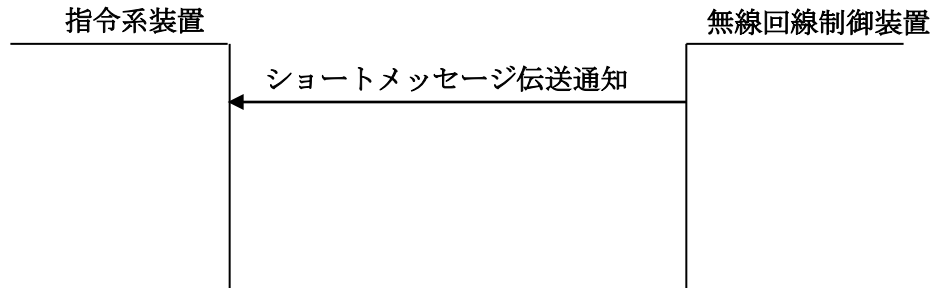
#### 補 足 説 明

本電文は、無線回線制御装置が基地局装置からショートメッセージの送信完了結果を受信した際に、指令制御装置に対して送信する応答電文である。

### 6.14.3 ショートメッセージ伝送通知 (550561)

無線回線制御装置が基地局装置からショートメッセージを受信した際に、指令系装置に通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考																				
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定																			
	電文長	char	4	「0030」～「0135」																			
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」																			
	電文識別	char	6	「550561」																			
CH コード	char	3	000～099：CH コード																				
情報数	char	2	01 (固定)																				
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No																				
ショートメッセージ	BIN	6 ～ 111 可変	ショートメッセージ。 ※注 「6.14.1 ③ショートメッセージ情報詳細」 参照。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>メッセージ種別</td><td>_____</td></tr> <tr><td>通信種別</td><td>_____</td></tr> <tr><td>メッセージ No</td><td>_____</td></tr> <tr><td>発番号</td><td>_____</td></tr> <tr><td>(1～14 オクテット)</td><td>_____</td></tr> <tr><td>着番号</td><td>_____</td></tr> <tr><td>(1～14 オクテット)</td><td>_____</td></tr> <tr><td>メッセージデータ</td><td>_____</td></tr> <tr><td>(1～80 オクテット)</td><td>_____</td></tr> <tr><td>・</td><td>_____</td></tr> </table>	メッセージ種別	_____	通信種別	_____	メッセージ No	_____	発番号	_____	(1～14 オクテット)	_____	着番号	_____	(1～14 オクテット)	_____	メッセージデータ	_____	(1～80 オクテット)	_____	・	_____
メッセージ種別	_____																						
通信種別	_____																						
メッセージ No	_____																						
発番号	_____																						
(1～14 オクテット)	_____																						
着番号	_____																						
(1～14 オクテット)	_____																						
メッセージデータ	_____																						
(1～80 オクテット)	_____																						
・	_____																						

#### 補 足 説 明

本電文は、無線回線制御装置が指令系装置に対して送信するメッセージである。  
無線回線制御装置は基地局装置からショートメッセージを受信した際に、指令系装置に通知する。

#### 6.15 音声通信中のショートメッセージ送信・表示機能

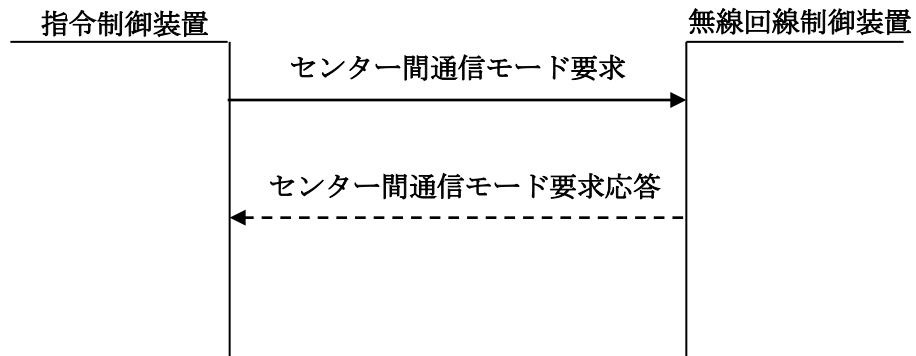
本仕様書では規定しない。

## 6.16 センター間通信機能

### 6.16.1 センター間通信モード要求 (550520)

指令系装置から無線回線制御装置に対し、センター間通信を行う場合に本電文を送信する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2 「DV」：固定
	電文長	char	4 「0023」
	団体コード	char	4 「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6 「550520」
CH コード	char	3	000～099：CH コード
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No
オーダー	char	1	0：センター間モード終了 1：センター間モード開始

#### 補 足 説 明

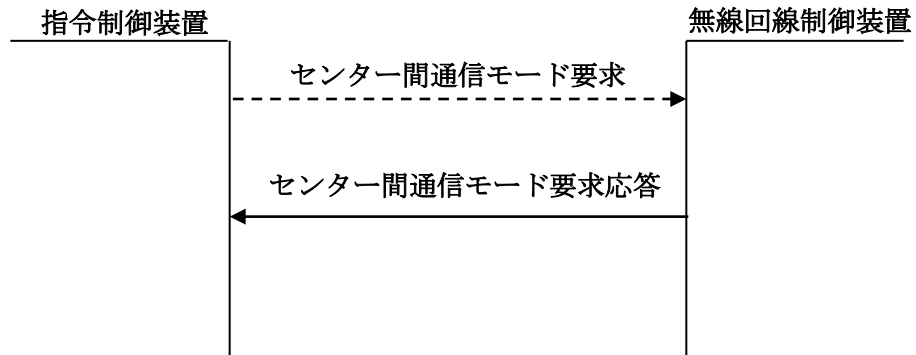
本電文の応答としてセンター間通信モード要求応答がある。  
 センター間通信モード要求が受け付けられない理由として以下がある。  
 すでに別の通信が始まっている場合  
 指定された基地局がセンター間通信対応基地局でなかった場合  
 基地局に異常があり、使用できない場合  
 その他



### 6.16.2 センター間通信モード要求応答 (550570)

指令系装置からの「センター間通信モード要求」に対する「応答」を通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0025」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550570」
CH コード	char	3	000～099：CH コード	
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No	
受付結果	char	1	0：受付否 1：受付可	
受付結果理由	char	2	00：受付可 01：通信中 02：パラメータ異常 03：基地局異常 99：その他	

#### 補 足 説 明

本電文は、指令系装置からの「センター間通信モード要求」に対する要求応答である。

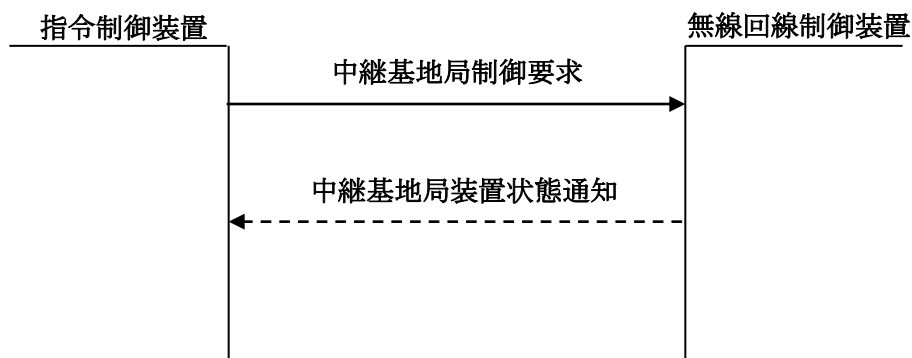
無線回線制御装置は、「センター間通信モード要求」を受付可時「00」設定、受付否時「00」以外を設定する。

## 6.17 無線中継基地局制御機能

### 6.17.1 中継基地局制御要求 (550525)

指令系装置から動作させる無線中継基地局を選択し、送信を許可する場合に本電文を送信する。。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0026」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550525」
CH コード	char	3	000～099：CH コード	
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No ※無線中継基地局と通信を行うための基地局を指定する。	
無線中継基地局装置番号	bin	3	無線中継基地局の基本番号体系	
オーダー	char	1	0：中継動作 OFF 1：中継動作 ON	

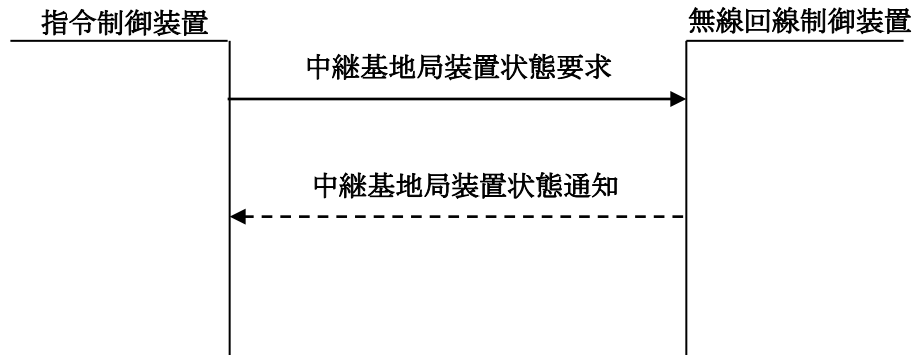
#### 補 足 説 明

本電文の応答として中継基地局装置状態通知がある。

### 6.17.2 中継基地局装置状態要求 (550526)

指令系装置から無線中継基地局の状態を取得する際に本電文を送信する。。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0025」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550526」
CH コード	char	3	000～099：CH コード	
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No ※無線中継基地局と通信を行うための基地局を指定する。	
無線中継基地局装置番号	bin	3	無線中継基地局の基本番号体系	

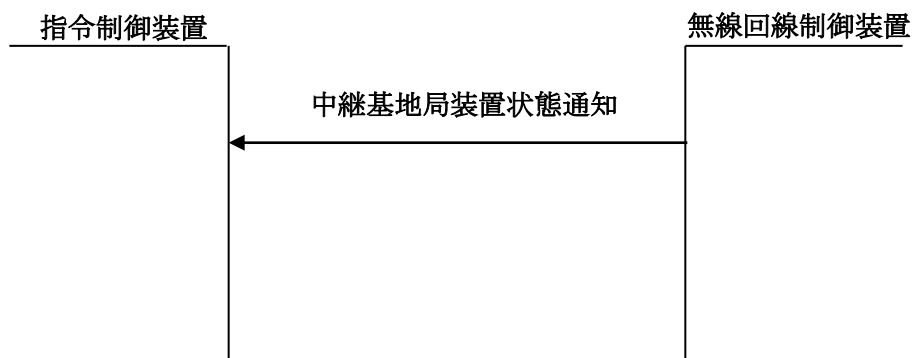
#### 補 足 説 明

本電文の応答として中継基地局装置状態通知がある。

### 6.17.3 中継基地局装置状態通知 (550577)

指令制御装置からの「中継基地局制御要求」および「中継基地局装置状態要求」に対する応答電文である。  
また、中継基地局に異常が発生した場合、非同期にて通知される。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0027」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550577」
CH コード	char	3	000～099：CH コード	
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No	
無線中継基地局装置番号	bin	3	無線中継基地局の基本番号体系	
状態	char	1	0：中継基地局使用不可 1：中継基地局使用可	
中継動作	char	1	0：中継動作 OFF 1：中継動作 ON	

#### 補 足 説 明

本電文は、指令系装置からの「中継基地局制御要求」もしくは「中継基地局装置状態要求」に対する応答通知である。

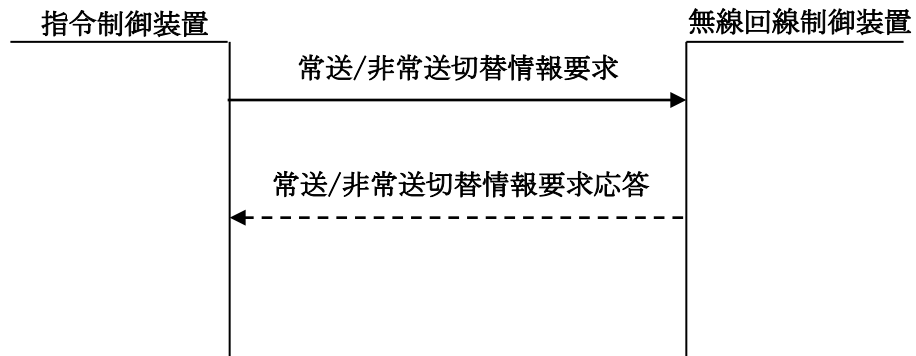
また、上記電文の応答以外に非同期で無線回線制御装置から中継基地局の状態を通知する。

## 6.18 常送／非常送切替機能

### 6.18.1 常送/非常送切替情報要求 (550530)

指令制御装置から無線回線制御装置に常送／非常送切替の情報取得する際に送信する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0016」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550530」

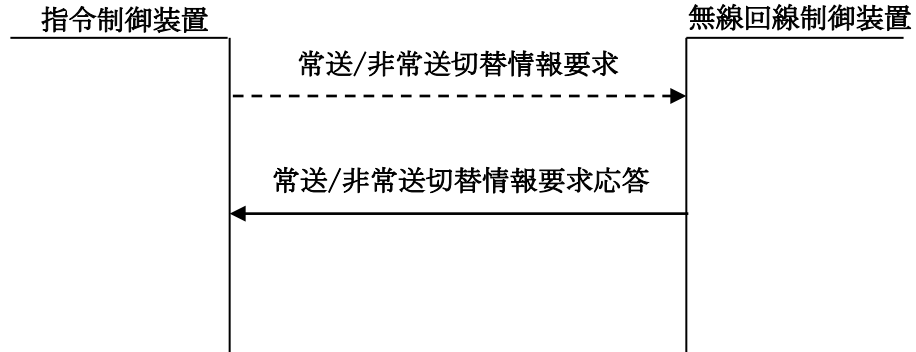
#### 補 足 説 明

本電文の応答として常送/非常送切替情報要求応答がある。

### 6.18.2 常送/非常送切替情報要求応答 (550580)

指令制御装置からの常送/非常送切替情報要求に対する応答を通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0025」～「0711」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550580」
情報数	char	2	01～99 「CH コード」～「常送非常送切替」を情報数分繰り返す	
CH コード	char	3	000～099：CH コード	
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No	
常送非常送切替	char	1	0：非常送切替 1：常送切替	

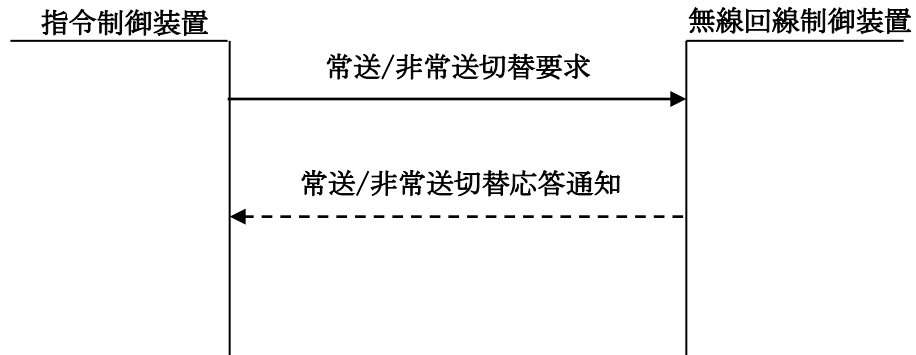
#### 補 足 説 明

本電文は、常送/非常送切替情報要求の応答通知である。

### 6.18.3 常送/非常送切替要求 (550531)

指令制御装置から無線回線制御装置に常送／非常送の切り替えを行う際に送信する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0025」～「0711」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550531」
情報数	char	2	01～99 「CH コード」～「常送非常送切替」を情報数分繰り返す	
CH コード	char	3	000～099：CH コード	
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No	
常送非常送切替	char	1	0：非常送切替 1：常送切替	

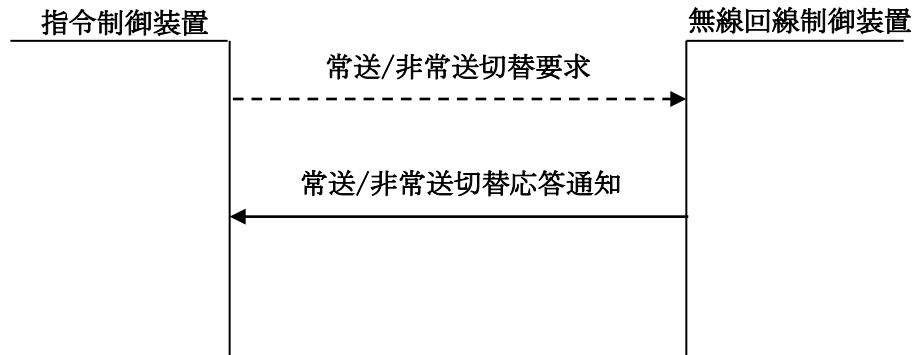
#### 補 足 説 明

本電文の応答として常送/非常送切替応答通知がある。

#### 6.18.4 常送/非常送切替応答通知 (550581)

指令制御装置からの常送/非常送切替要求に対する結果を通知する電文である。

##### ①シーケンス



##### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0027」～「0909」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550581」
情報数	char	2	01～99 「CH コード」～「結果理由」を情報数分繰り返す	
CH コード	char	3	000～099：CH コード	
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No	
制御結果	char	1	0：正常 1：異常	
結果理由	char	2	00：正常 01：電文内容不正 02：無線回線制御装置処理中 20：受付タイムアウト	

##### 補 足 説 明

本電文は、常送/非常送切替要求の応答通知である。



### 6.18.5 常送/基地局 CH 状態通知 (550582)

無線回線制御装置が常送/非常送に切り替わった際に基地局 CH 状態を通知する電文である。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

項目名称	属性	桁数	備 考	
ヘッダ部	電文セパレータ	char	2	「DV」：固定
	電文長	char	4	「0025」
	団体コード	char	4	「0000」～「1023」 ※消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] に記載されている「団体コード」
	電文識別	char	6	「550582」
情報数	char	2	01～99 「CH コード」～「基地局状態」を情報数分繰り返す	
CH コード	char	3	000～099：CH コード	
基地局 No	char	3	000～029：基地局 No	
基地局状態	char	1	0：非常送 1：常送	

#### 補 足 説 明

本電文は、基地局が常送/非常送に切り替わった時に通知されるものである。

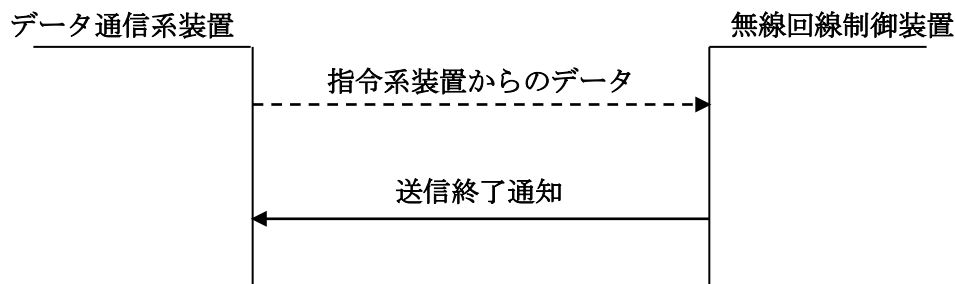
## 6.19 機器間通信

### 6.19.1 データ通信 A 方式

#### 6.19.1.1 送信終了通知

無線回線制御装置はデータ通信系装置に対してデータ送信が完了したことを通知する電文。

##### ①シーケンス



##### ②電文内容

区分	文字形式	桁数	内 容	
無線ヘッダ	通信区分	数字	1	「9」：機器間通信
	発信者番号	数字	8	「00000000」：予約 (別用途※で使用)
	予約	数字	5	「00000」：固定
	予約	数字	8	「00000000」：固定
	予約	数字	1	「0」：固定
	予約	数字	1	「0」：固定
業務ヘッダ	識別コード	数字	1	「4」：監視/制御情報
	送信元番号	数字	8	送信元の装置番号
	送信先番号	数字	8	送信先の装置番号
	電文 ID	数字	4	「0101」：送信終了通知
	応答要否	数字	1	「0」：要求しない
	分割 No	数字	1	「0」：1 番目 (0-9：分割数の何番目か)
	分割数	数字	1	「0」：分割なし (0-9：分割した電文数)
	データ長	数字	3	「007」：データ部のデータ長
	送信時刻	数字	6	「HHMMSS」：送信元装置の送信時刻(時分秒)
	メッセージ No	数字	4	メッセージ毎のシーケンシャル番号 (0000～9999：サイクリックに使用)
データ部	送信結果	数字	1	「0」：正常
	理由	数字	4	「0000」：送信完了
	予約	数字	2	「00」：固定

##### 補 足 説 明

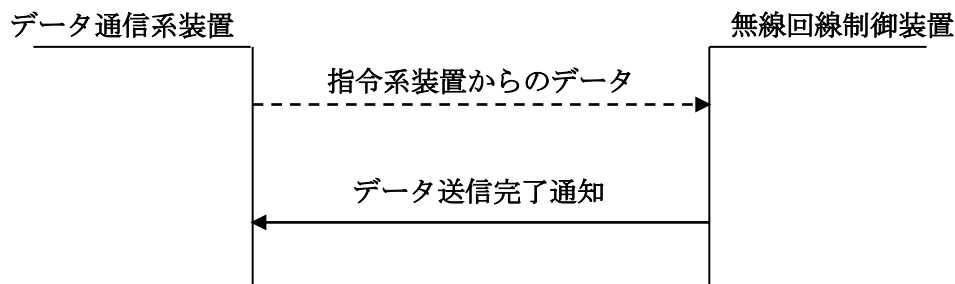
データ送信が失敗した場合、送信終了通知は通知されない。

## 6.19.2 データ通信 B 方式

### 6.19.2.1 データ送信完了通知

指令系装置からのデータの送信結果を通知するための電文で、無線回線制御装置が指令系装置に対して通知する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

区分		文字形式	桁数	内容
無線ヘッダ	通信区分	数字	1	「9」：機器間通信
	発信者番号	数字	8	「00000000」
	基地局番号	数字	5	「00000」
	グループ番号/ 個別番号	数字	8	「00000000」
	誤訂正	数字	1	「0」
	連送数	数字	1	「0」
業務ヘッダ	識別コード	数字	1	「9」：機器間通信
	送信元番号	数字	8	指令系装置の基本番号
	送信先番号	数字	8	「00000000」
	電文 ID	数字	4	「11」：データ送信完了通知
	応答要否	数字	1	「0」：要求しない
	分割 No	数字	1	「0」
	分割数	数字	1	「0」
	データ長	数字	3	「23」
	送信時刻	数字	6	送信時刻(HHMMSS)
	メッセージ No	数字	4	「0002」
データ部	通信区分	数字	1	「1」：機器間通信
	発信者番号	数字	8	指令系装置の基本番号
	基地局番号	数字	8	送信先基地局：データ送信時設定した基地局番号
	グループ番号/個別番号	数字	4	「00000000」
	送信結果	数字	1	「0」：送信成功、「1」：送信失敗

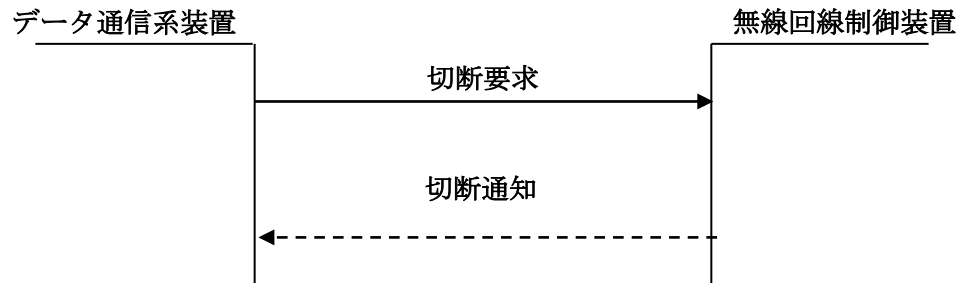
#### 補 足 説 明

本電文は、無線回線制御装置がデータ通信系装置から受信したデータの送信結果を示す。

### 6.19.2.2 切断要求

指令系装置からのデータ通信の切断を要求するための電文で、指令系装置が無線回線制御装置に対して通知する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

区分		文字形式	桁数	内 容
無線ヘッダ	通信区分	数字	1	「9」：機器間通信
	発信者番号	数字	8	「00000000」
	基地局番号	数字	5	「00000」
	グループ番号/ 個別番号	数字	8	「00000000」
	誤訂正	数字	1	「0」
	連送数	数字	1	「0」
業務ヘッダ	識別コード	数字	1	「9」：機器間通信
	送信元番号	数字	8	指令系装置の基本番号
	送信先番号	数字	8	「00000000」
	電文 ID	数字	4	「5」：切断要求
	応答要否	数字	1	「1」：要求する
	分割 No	数字	1	「0」
	分割数	数字	1	「0」
	データ長	数字	3	「22」
	送信時刻	数字	6	送信時刻(HHMMSS)
	メッセージ No	数字	4	「0002」
データ部	通信区分	数字	1	「1」：機器間通信
	発信者番号	数字	8	指令系装置の基本番号
	基地局番号	数字	8	切断基地局：データ送信時設定した基地局番号
	グループ番号/個別番号	数字	4	「00000000」

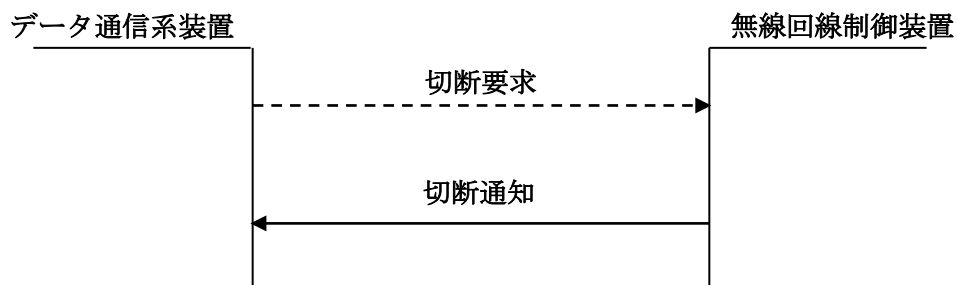
#### 補 足 説 明

本電文の応答として、切断通知がある。

### 6.19.2.3 切断通知

指令系装置からのデータ通信の切断要求に対する応答電文で、無線回線制御装置が指令系装置に対して通知する。

#### ①シーケンス



#### ②電文内容

区分	文字形式	桁数	内容
無線ヘッダ	通信区分	数字	1 「9」：機器間通信
	発信者番号	数字	8 「00000000」
	基地局番号	数字	5 「00000」
	グループ番号/ 個別番号	数字	8 「00000000」
	誤訂正	数字	1 データ通信系装置が送信した時の無線ヘッダ情報
	連送数	数字	1 データ通信系装置が送信した時の無線ヘッダ情報
業務ヘッダ	識別コード	数字	1 「9」：機器間通信
	送信元番号	数字	8 指令系装置の基本番号
	送信先番号	数字	8 「00000000」
	電文 ID	数字	4 「12」：切断通知
	応答要否	数字	1 「0」：要求しない
	分割 No	数字	1 「0」
	分割数	数字	1 「0」
	データ長	数字	3 「22」
	送信時刻	数字	6 送信時刻(HHMMSS)
	メッセージ No	数字	4 「0002」
データ部	通信区分	数字	1 「1」：機器間通信
	発信者番号	数字	8 指令系装置の基本番号
	基地局番号	数字	8 切断基地局：データ送信時設定した基地局番号
	グループ番号/個別番号	数字	4 「00000000」

#### 補 足 説 明

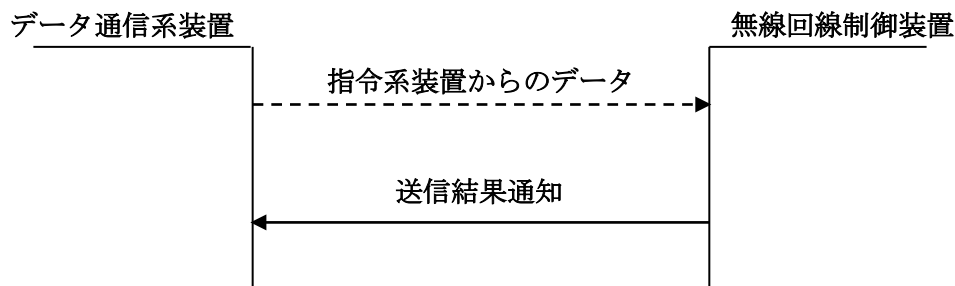
本電文は切断要求にたいする応答通知である。

### 6.19.3 データ通信 C 方式

#### 6.19.3.1 送信結果通知(0090)

指令系装置からのデータの送信結果を通知するための電文で、無線回線制御装置が指令系装置に対して通知する。

##### ①シーケンス



##### ②電文内容

区分		文字形式	桁数	内 容
無線ヘッダ	通信区分	数字	1	「9」：機器間通信
	発信者番号	数字	8	データ通信系装置の番号
	基地局番号	数字	5	データ通信系装置が送信した時の無線ヘッダ情報
	グループ番号/ 個別番号	数字	8	データ通信系装置が送信した時の無線ヘッダ情報
	誤訂正	数字	1	データ通信系装置が送信した時の無線ヘッダ情報
	連送数	数字	1	データ通信系装置が送信した時の無線ヘッダ情報
業務ヘッダ	識別コード	数字	1	「5」：制御結果通知
	送信元番号	数字	8	データ通信系装置が送信した時の業務ヘッダ情報
	送信先番号	数字	8	データ通信系装置が送信した時の業務ヘッダ情報
	電文 ID	数字	4	「0090」：送信結果通知
	応答要否	数字	1	データ通信系装置が送信した時の業務ヘッダ情報
	分割 No	数字	1	データ通信系装置が送信した時の業務ヘッダ情報
	分割数	数字	1	データ通信系装置が送信した時の業務ヘッダ情報
	データ長	数字	3	「004」：データ部のデータ長
	送信時刻	数字	6	データ通信系装置が送信した時の業務ヘッダ情報
	メッセージ No	数字	4	データ通信系装置が送信した時の業務ヘッダ情報
データ部	送信結果	数字	4	「0000」：正常 通信失敗時に「0000」以外の送信結果が送信される場合がある。

##### 補 足 説 明

本電文は、無線回線制御装置がデータ通信系装置から受信したデータの送信結果を示す。  
送信が失敗した場合には、送信結果が「0000」の送信終了通知が送信されません。

## 7. 機能別シーケンス図

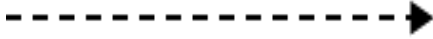



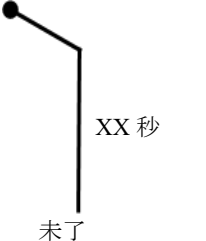
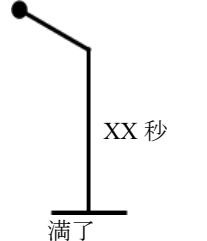

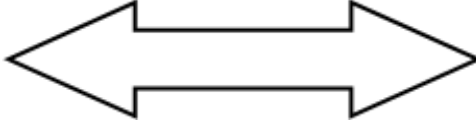
### 7.1 機能別シーケンス図について

「5.機能」に記載する各機能のシーケンスを、7.2, 7.3 に示す。

各機能に対応する機能別シーケンス図の項番を下記表に示す。

項番	機能	機能別シーケンス図 項番
5.1.1.1	一斉音声通信	7.2.1.1-A/B、7.2.1.2-A/B
5.1.1.2	個別音声通信	7.2.1.3-A/B、7.2.1.4-A/B
5.1.1.3	グループ音声通信	7.2.1.5-A/B、7.2.1.6-A/B
5.1.1.12	通信統制(出動指令時の報知信号送信機能・報知機能)	7.2.1.11-12-A/B
5.1.1.13	通信統制(出動指令時の発信規制信号送信機能・発信規制機能)	
5.1.1.14	通信統制(通信規制時の報知信号送信機能・報知機能)	7.2.1.13-14-A/B
5.1.1.15	通信統制(通信規制時の発信規制信号送信機能・発信規制機能)	
5.1.1.16	通信統制(緊急信号送信機能・緊急報知機能)	7.2.1.15-A/B
5.1.1.17	通信統制(強制切断信号送信・強制切断機能)	7.2.1.16
5.1.1.22	消防指令センター間音声通信	7.2.1.22、7.2.1.23
5.1.1.24	ショートメッセージ送信	7.2.1.24-A/B
5.1.1.25	データ送信	7.3.11-A/B/C
5.1.1.28	発信者番号表示	7.2.1.1-A/B(他)
5.1.2.1	ヘルスチェック	7.2.2.5
5.1.2.2	基地局選択	7.2.2.6
5.1.2.3	障害通知	7.2.2.4
5.1.2.4	状態合わせ	7.2.2.2
5.1.2.5	運用開始	7.2.2.1
5.1.2.6	基地局無線装置状態通知	7.2.2.3
5.1.2.7	基地局着信通知	7.2.1.2-A/B(他)
5.2.1	統制波チャネル切替	7.3.1
5.2.3	常送/非常送切替	7.3.3
5.2.7	無線中継基地局に対して送信選択や監視制御	7.3.8
5.2.8	移動局発信基地局・チャネル情報問合せ	7.3.9
5.2.9	異チャネルグループ	7.3.10

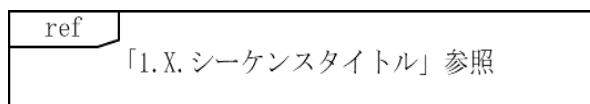
シーケンス図 適用記号の説明

	LAN 経由信号
	データ信号
	音声(4WS または 4WR)
	信号線(SS または SR)
 	タイマ制御
	人による操作
	TCPセッション確立

【その他使用する 複合フラグメント】

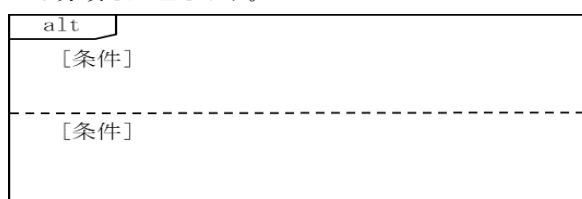
ref 参照(相互作用使用)(InteractionUse)

別のシーケンス図を参照することを示す。



alt 条件分岐(Alternative)

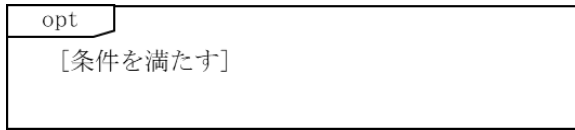
条件による分岐を処理を示す。





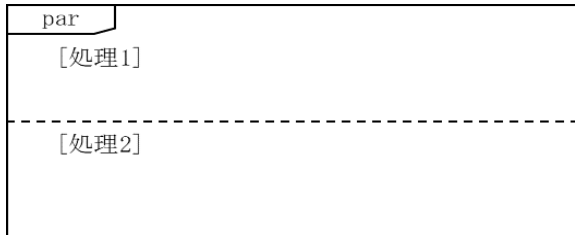
**opt** 条件判断(Option)

条件を満たした場合に実行する処理を示す。



**par** 並列処理(Parallel)

並列処理を示す。

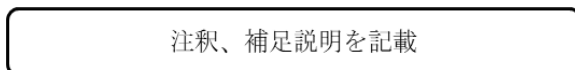
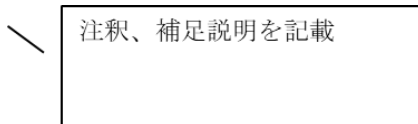


**loop** 繰り返し処理(loop)

繰り返し処理を示す。



**【注釈・補足説明の記載】**



## 7.2 標準機能シーケンス

### 7.2.1 消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] で規定された機能

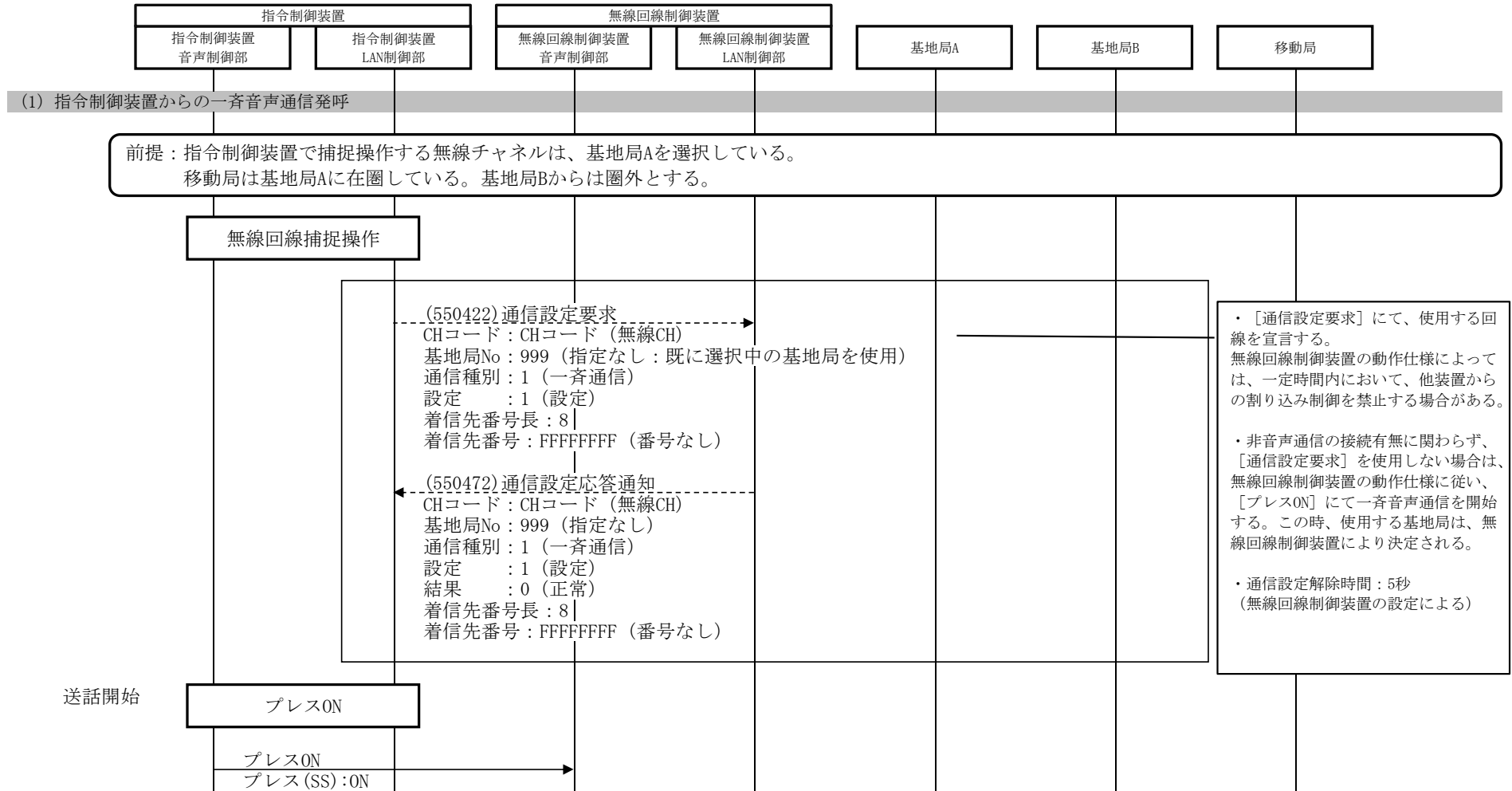
下表に示すシーケンス図を示す。

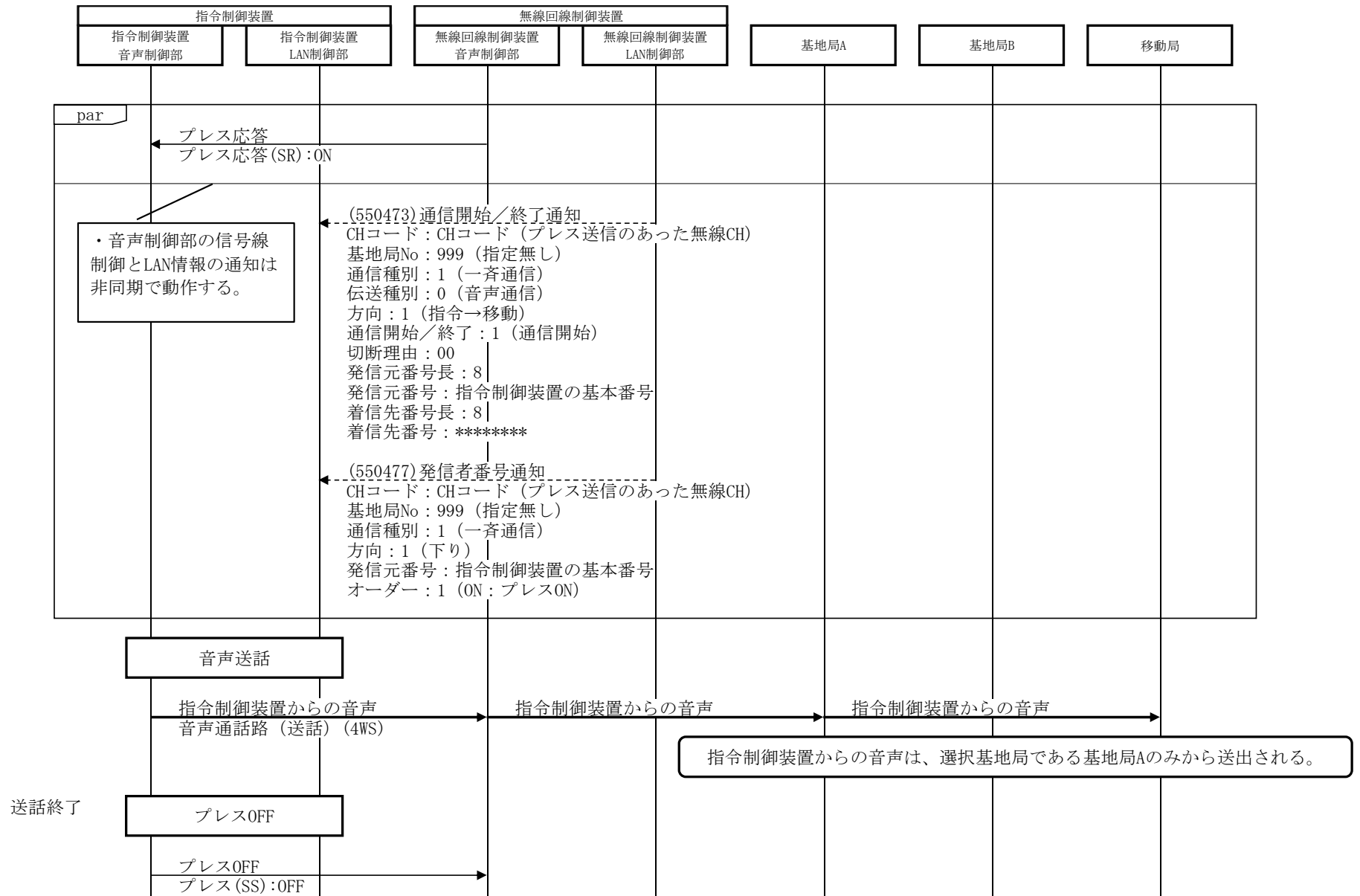
項番	タイトル	備考
7.2.1.1-A	一斉音声通信機能シーケンス図 (消防指令システム発呼) [通信設定要求方式]	
(1)	指令制御装置からの一斉音声通信発呼	
(2)	移動局からの送話による基地局切替 (消防指令システム発呼)	
(3)	指令制御装置送話中の移動局送話	
(4)	指令制御装置送話終了から指令制御装置の切断	
(5)	無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断	
(6)	通信設定解除時間満了による割込み禁止解除 (プレス操作なし)	
7.2.1.1-B	一斉音声通信機能シーケンス図 (消防指令システム発呼) [無線回線捕捉要求方式]	
(1)	指令制御装置からの一斉音声通信発呼	
(2)	移動局からの送話による基地局切替 (消防指令システム発呼)	
(3)	指令制御装置送話中の移動局送話	
(4)	指令制御装置送話終了から指令制御装置の切断	
(5)	無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断と無線捕捉状態の解除	
(6)	無線回線捕捉解除時間満了による無線回線捕捉状態の解除	
7.2.1.2-A	一斉音声通信機能シーケンス図 (移動局発呼) [通信設定要求方式]	
(1)	移動局からの一斉音声通信発呼 (基地局切替なし)	
(2)	移動局からの一斉音声通信発呼 (基地局切替あり)	
(3)	移動局送話を複数基地局から受信	
(4)	移動局送話中の指令制御装置送話	
(5)	移動局送話終了から指令制御装置の切断	
(6)	無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断	
7.2.1.2-B	一斉音声通信機能シーケンス図 (移動局発呼) [無線回線捕捉要求方式]	
(1)	移動局からの一斉音声通信発呼 (基地局切替なし)	
(2)	移動局からの一斉音声通信発呼 (基地局切替あり)	
(3)	移動局送話を複数基地局から受信	
(4)	移動局送話中の指令制御装置送話	
(5)	移動局送話終了から指令制御装置の切断	
(6)	無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断と無線回線捕捉状態の解除	
7.2.1.3-A	個別音声通信機能シーケンス図 (消防指令システム発呼) [通信設定要求方式]	
(1)	指令制御装置からの個別音声通信発呼 (指令制御装置プレストーク操作)	
(2)	指令制御装置からの個別音声通信発呼 (指令制御装置常時プレス ON)	
(3)	個別音声通信中の指令制御装置での切断	
(4)	移動局の切断後に指令制御装置での切断	
(5)	移動局の切断後に無線回線制御装置での切断	
(6)	個別音声通信確立前の指令制御装置でのキャンセル	
(7)	移動局の無応答による指令制御装置での切断	
(8)	移動局の無応答による無線回線制御装置での切断	
(9)	無通信検出時間満了による無線回線制御装置での切断	
(10)	通信制限時間満了による指令制御装置での切断	
(11)	通信制限時間満了による無線回線制御装置での切断	
7.2.1.3-B	個別音声通信機能シーケンス図 (消防指令システム発呼) [無線回線捕捉方式]	
(1)	指令制御装置からの個別音声通信発呼 (指令制御装置プレス	

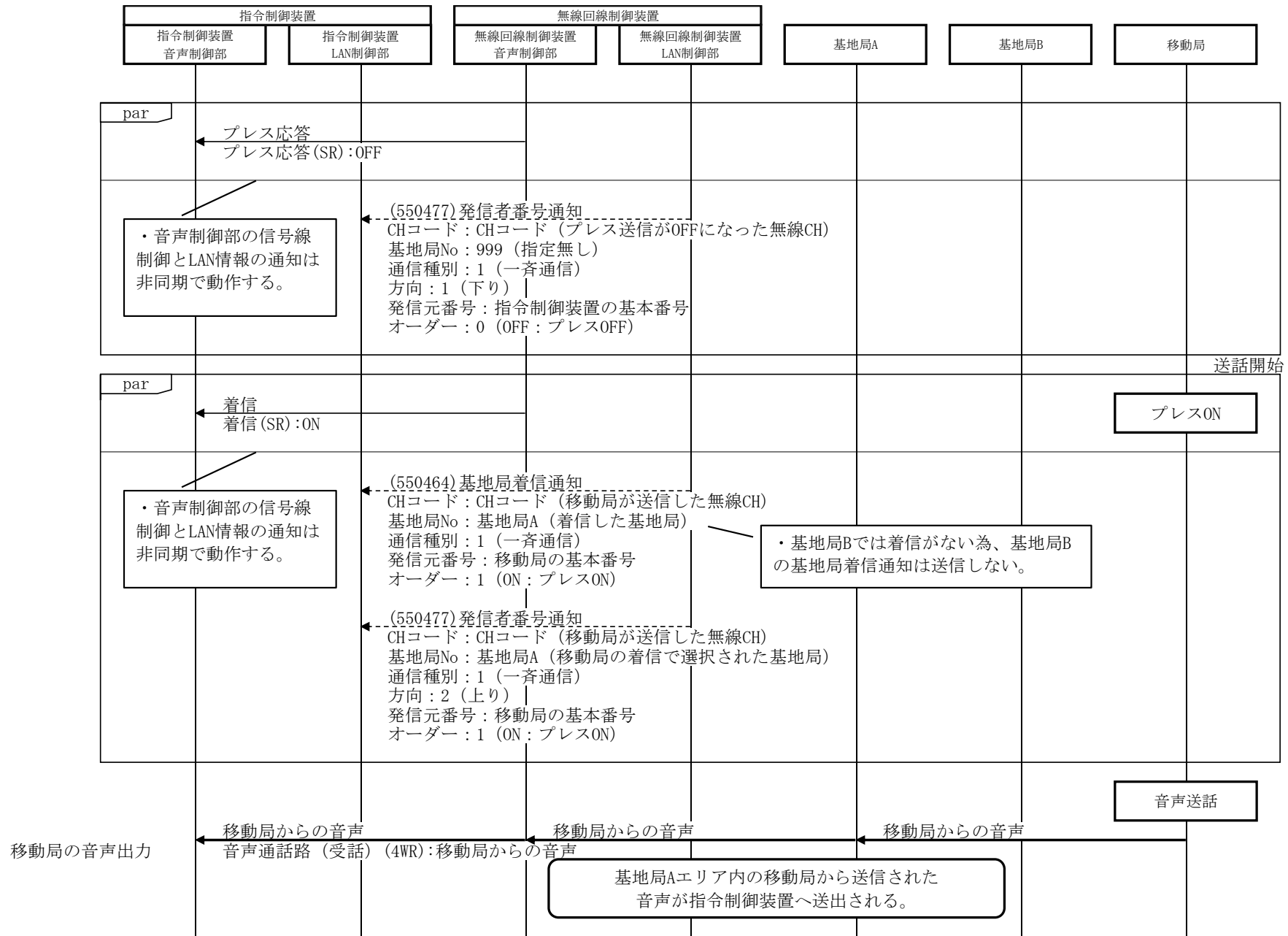
	トーク操作)	
(2)	指令制御装置からの個別音声通信発呼（指令制御装置常時プレス ON)	
(3)	個別音声通信中の指令制御装置での切断	
(4)	移動局からの切断	
(5)	個別音声通信確立前の指令制御装置でのキャンセル	
(6)	移動局の無応答による切断	
(7)	無通信検出時間満了による無線回線制御装置での切断	
7.2.1.4-A	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）[通信設定要求方式]	
(1)	移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替なし）（指令制御装置プレストーク操作）	
(2)	移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替なし）（指令制御装置常時プレス ON)	
(3)	個別音声通信中の指令制御装置での切断	
(4)	移動局の切断後に指令制御装置での切断	
(5)	移動局の切断後に無線回線制御装置での切断	
(6)	個別音声通信確立前の移動局でのキャンセル	
(7)	指令制御装置無応答による無線回線制御装置の切断	
(8)	無通信検出時間満了による無線回線制御装置での切断	
(9)	移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替あり）（指令制御装置プレストーク操作）	
(10)	移動局からの個別音声通信発呼（複数選択・選択内基地局）（指令制御装置プレストーク操作）	
7.2.1.4-B	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）[無線回線捕捉方式]	
(1)	移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替なし）（指令制御装置プレストーク操作）	
(2)	移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替なし）（指令制御装置常時プレス ON)	
(3)	個別音声通信中の指令制御装置での切断	
(4)	移動局からの切断	
(5)	個別音声通信確立前の移動局でのキャンセル	
(6)	指令制御装置無応答による無線回線制御装置の切断	
(7)	無通信検出時間満了による無線回線制御装置での切断	
(8)	移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替あり）（指令制御装置プレストーク操作）	
(9)	移動局からの個別音声通信発呼（複数選択・選択内基地局）（指令制御装置プレストーク操作）	
7.2.1.5-A	グループ音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）[通信設定要求方式]	
(1)	指令制御装置からのグループ音声通信発呼	
(2)	グループ音声通信中の指令制御装置での切断	
(3)	無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断	
7.2.1.5-B	グループ音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）[無線回線捕捉方式]	
(1)	指令制御装置からのグループ音声通信発呼	
(2)	グループ音声通信中の指令制御装置での切断	
(3)	無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断	
7.2.1.6-A	グループ音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）[通信設定要求方式]	
(1)	移動局からのグループ音声通信発呼（基地局切替なし）	
(2)	グループ音声通信中の指令制御装置での切断	
(3)	無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断	
7.2.1.6-B	グループ音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）[無線回線捕捉方式]	
(1)	移動局からのグループ音声通信発呼（基地局切替なし）	
(2)	グループ音声通信中の指令制御装置での切断	
(3)	無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断	

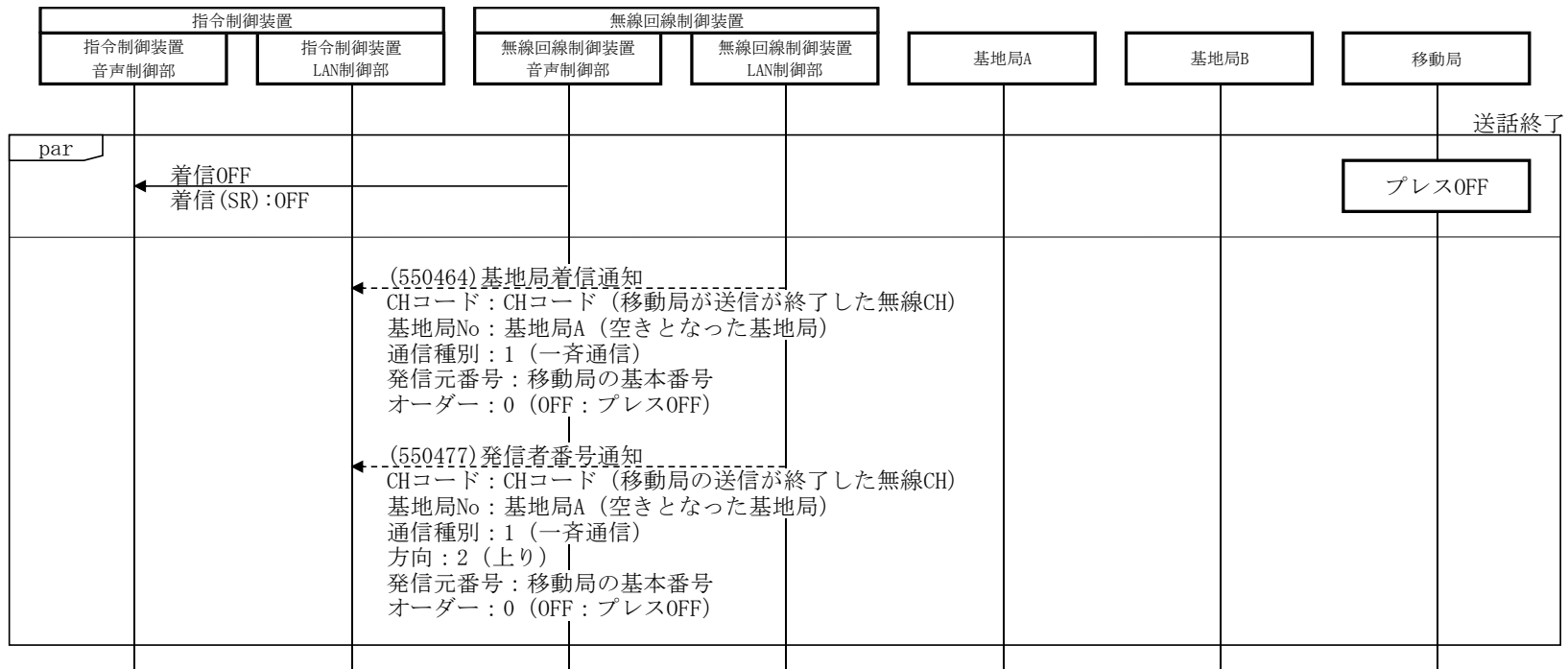
7.2.1.11-12-A	通信統制機能（出動指令）シーケンス図[通信設定要求方式]	
(1)	指令制御装置からの通信統制機能（出動指令）実施	
(2)	指令制御装置からの通信統制機能（出動指令）が無線回線制御装置にて実施不可	
7.2.1.11-12-B	通信統制機能（出動指令）シーケンス図[無線回線捕捉方式]	
(1)	指令制御装置からの通信統制機能（出動指令）実施	
(2)	指令制御装置からの通信統制機能（出動指令）実施（出動指令終了操作の省略）	
(3)	指令制御装置からの通信統制機能（出動指令）が無線回線制御装置にて実施不可	
7.2.1.13-14-A	通信統制機能（通信規制）シーケンス図[通信設定要求方式]	
(1)	指令制御装置からの通信統制機能（通信規制）実施	
7.2.1.13-14-B	通信統制機能（通信規制）シーケンス図[無線回線捕捉方式]	
(1)	指令制御装置からの通信統制機能（通信規制）実施	
(2)	指令制御装置からの通信統制機能（通信規制）実施（通信規制終了操作の省略）	
7.2.1.15-A	通信統制機能（緊急信号）シーケンス図[通信設定要求方式]	
(1)	指令制御装置からの通信統制機能（緊急信号）実施	
7.2.1.15-B	通信統制機能（緊急信号）シーケンス図[無線回線捕捉方式]	
(1)	指令制御装置からの通信統制機能（緊急信号）実施	
7.2.1.16-A	通信統制機能（強制切斷）シーケンス図[通信設定要求方式]	
(1)	移動局送話中に指令制御装置からの通信統制機能（強制切斷）	
7.2.1.16-B	通信統制機能（強制切斷）シーケンス図[無線回線捕捉方式]	
(1)	指令制御装置からの一斉音声通話発呼後、移動局送話中に指令制御装置からの通信統制機能（強制切斷）	
(2)	移動局送話中に指令制御装置からの通信統制機能（強制切斷）	
7.2.1.22	消防指令センター間音声通信機能	
(1)	消防指令センター間音声通信機能（消防指令システム発呼）	
7.2.1.23	消防指令センター間音声通信機能	
(1)	消防指令センター間音声通信機能（他消防基地局発呼）	
7.2.1.24-A	ショートメッセージ送信機能 シーケンス図[通信設定要求方式]	
(1)	指令制御装置からの送信（一斉・グループ：移動局による応答操作なし）	
(2)	指令制御装置からの送信（個別：移動局による応答あり）	
(3)	移動局からの送信（一斉・グループ：指令制御装置による応答操作なし）	
(4)	移動局からの送信（個別：指令制御装置による応答操作あり）	
7.2.1.24-B	ショートメッセージ送信機能 シーケンス図[無線回線捕捉方式]	
(1)	指令制御装置からの送信（一斉・グループ：移動局による応答操作なし）	
(2)	指令制御装置からの送信（個別：移動局による応答あり）	
(3)	移動局からの送信（一斉・グループ：指令制御装置による応答操作なし）	
(4)	移動局からの送信（個別：指令制御装置による応答操作あり）	

7.2.1.1-A	一斉音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(1) 指令制御装置からの一斉音声通信発呼 指令制御装置にて無線回線を捕捉し、プレストーク操作による音声送信、移動局プレストーク操作による音声送信にて無線交信を行う。



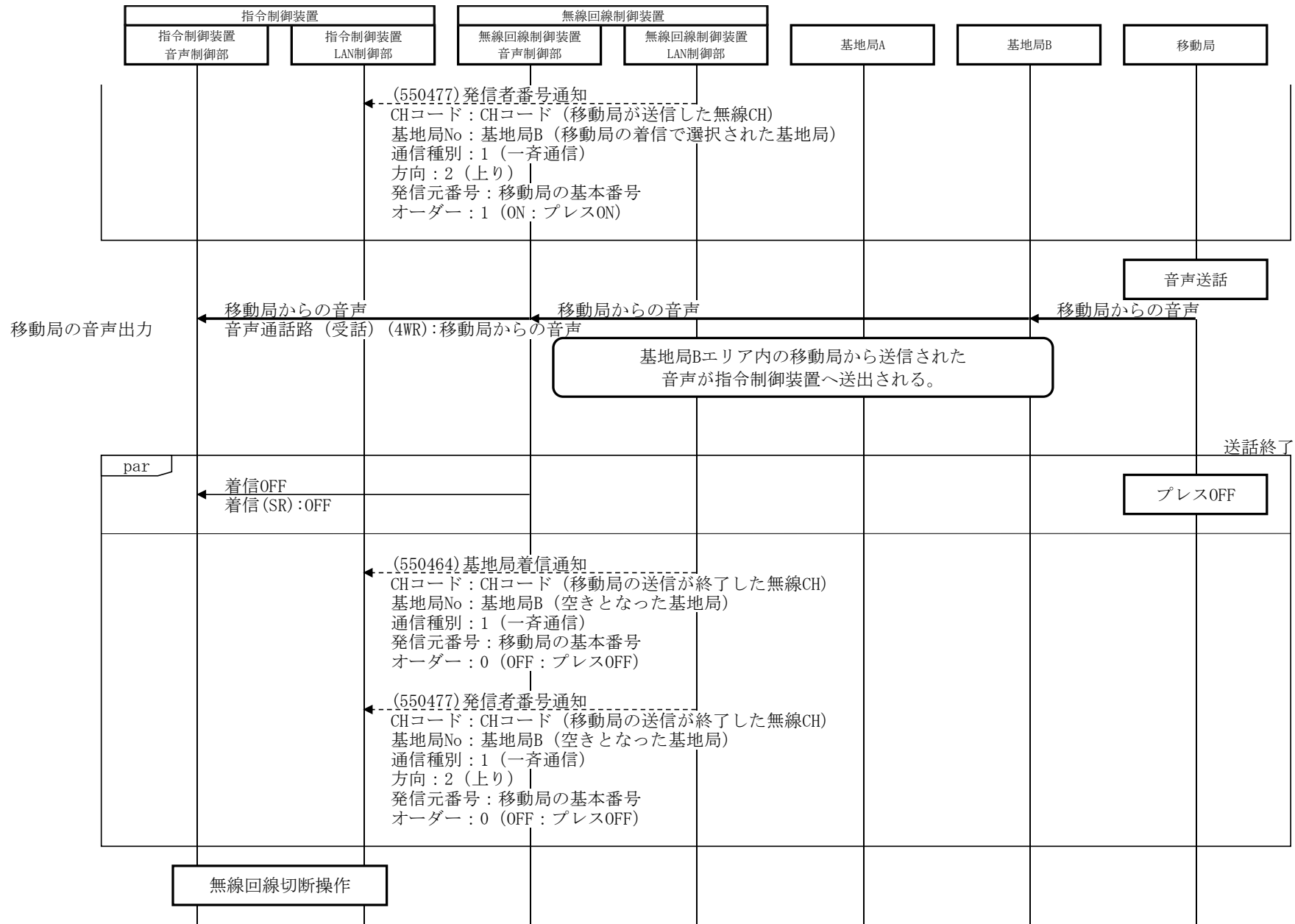


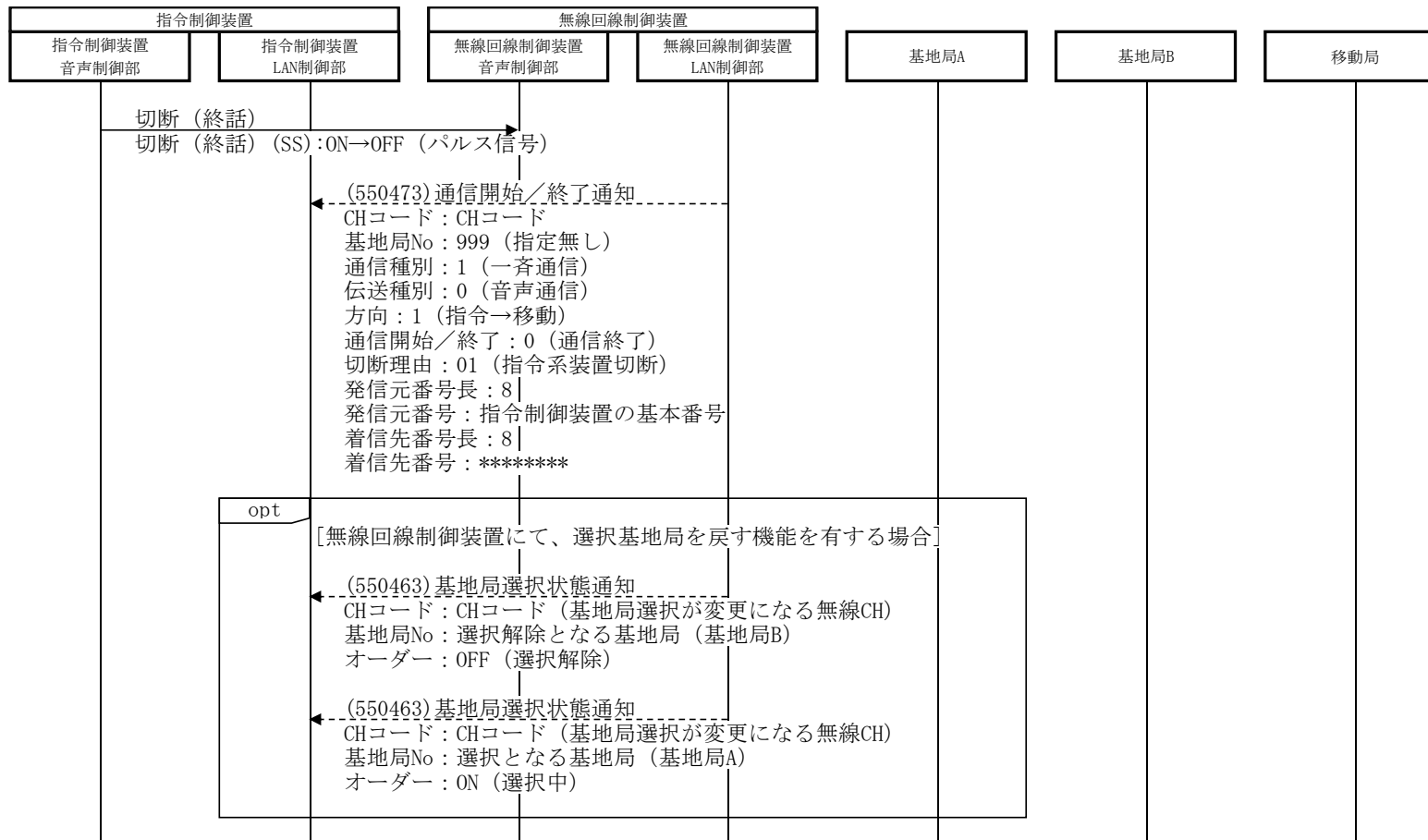






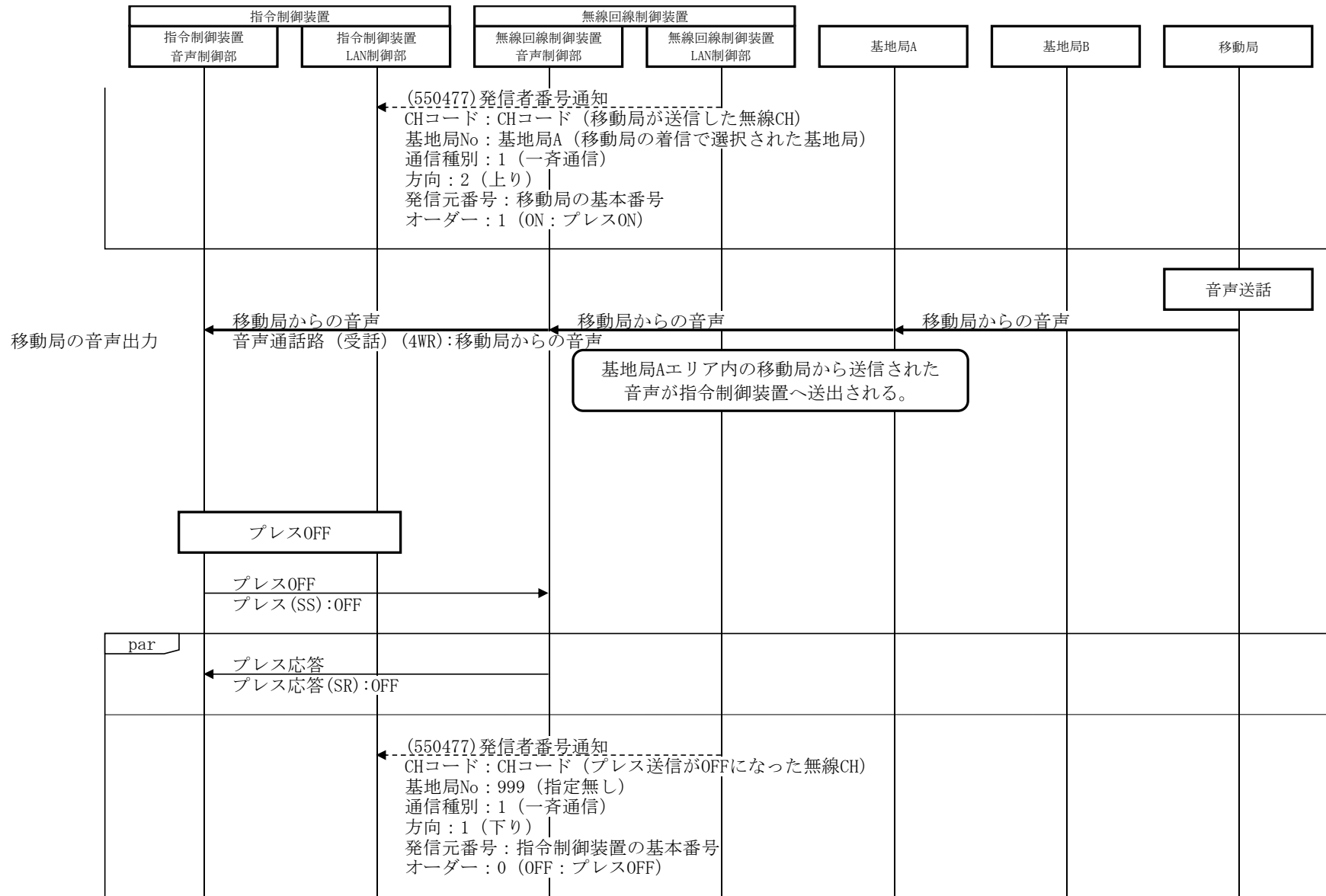


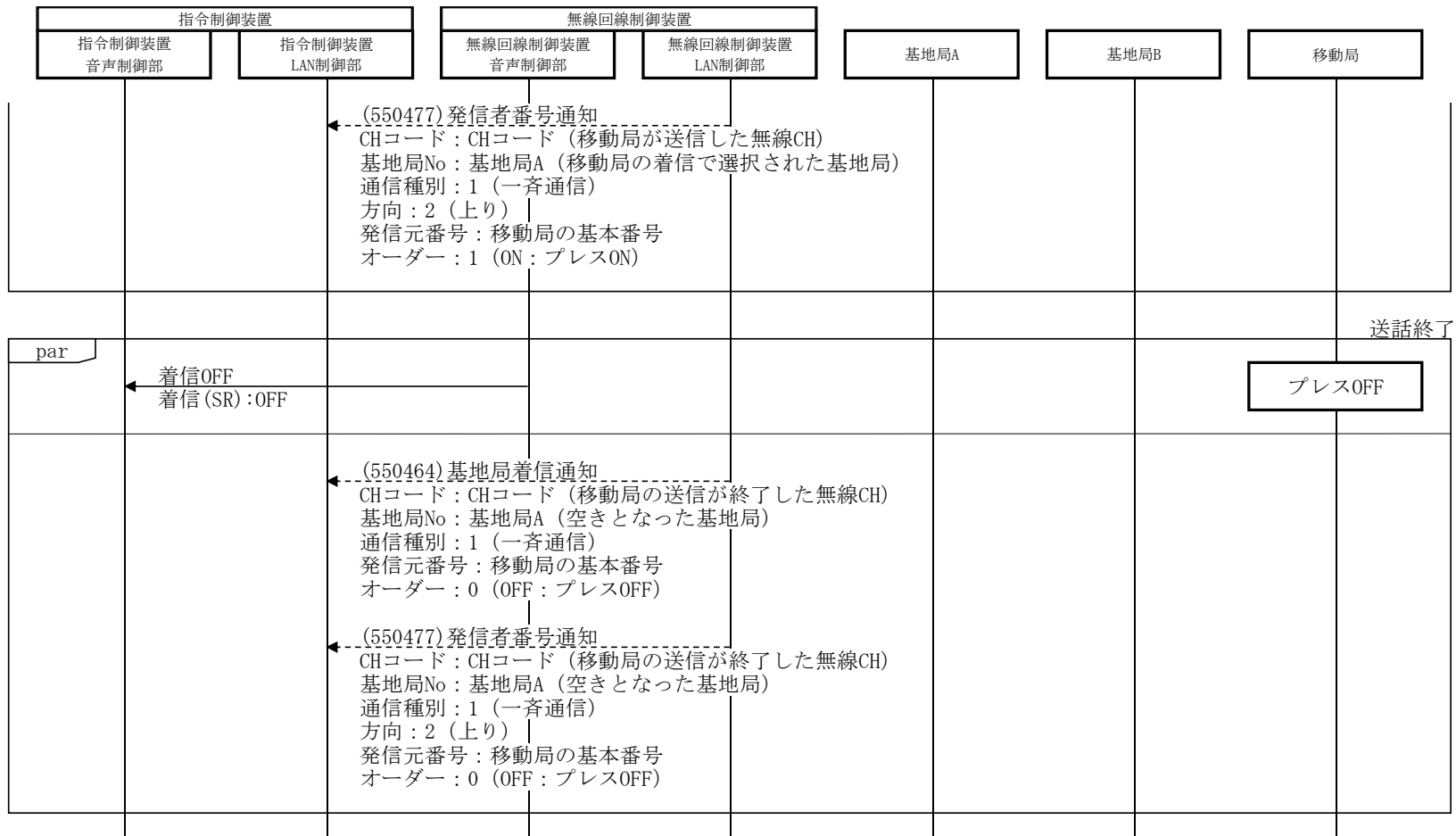




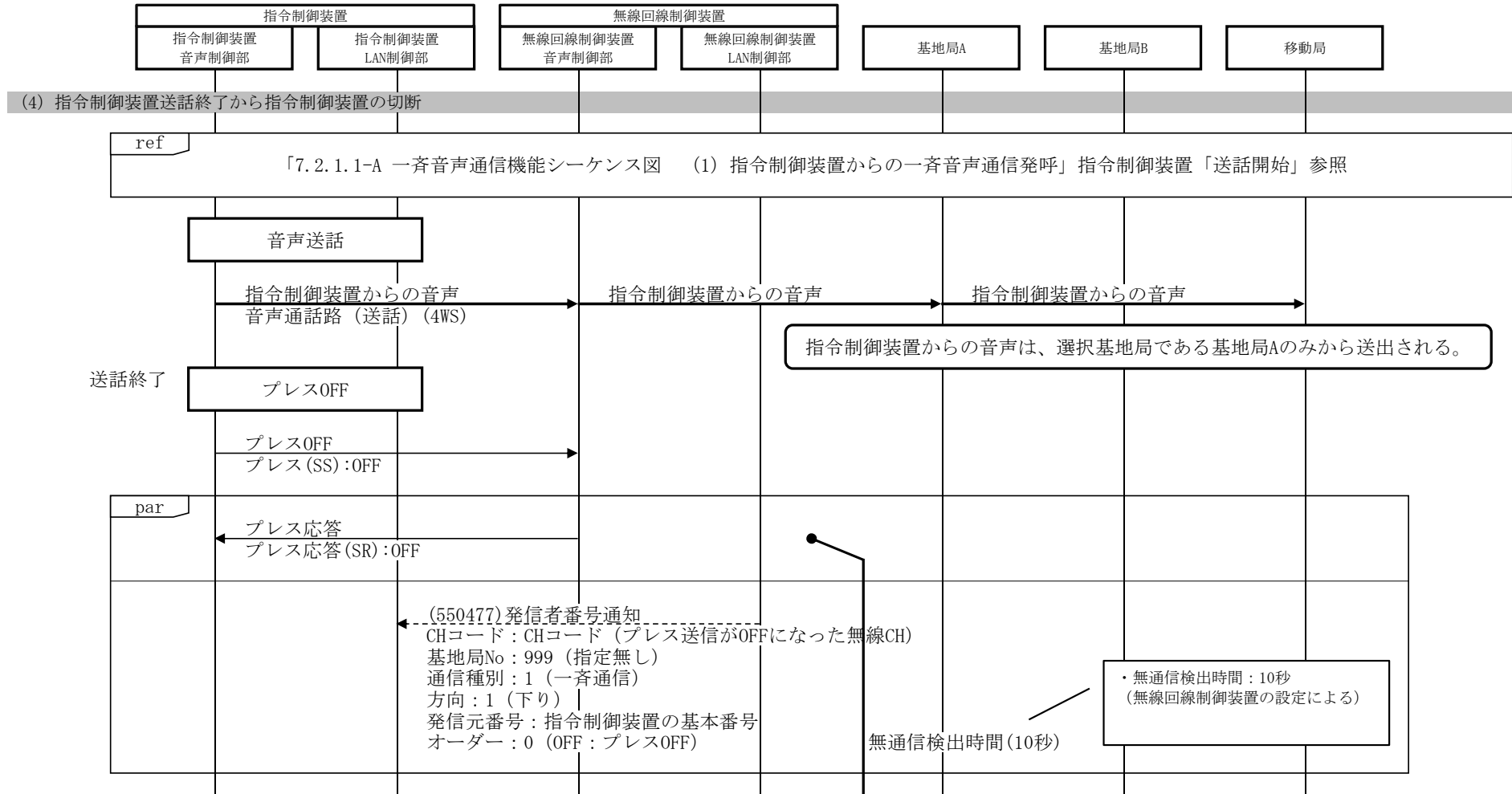
7.2.1.1-A	一斉音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(3) 指令制御装置音声送信中の移動局音声送信 指令制御装置にてプレストーク操作による音声送信中、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置送話終了、移動局送話終了を行う。

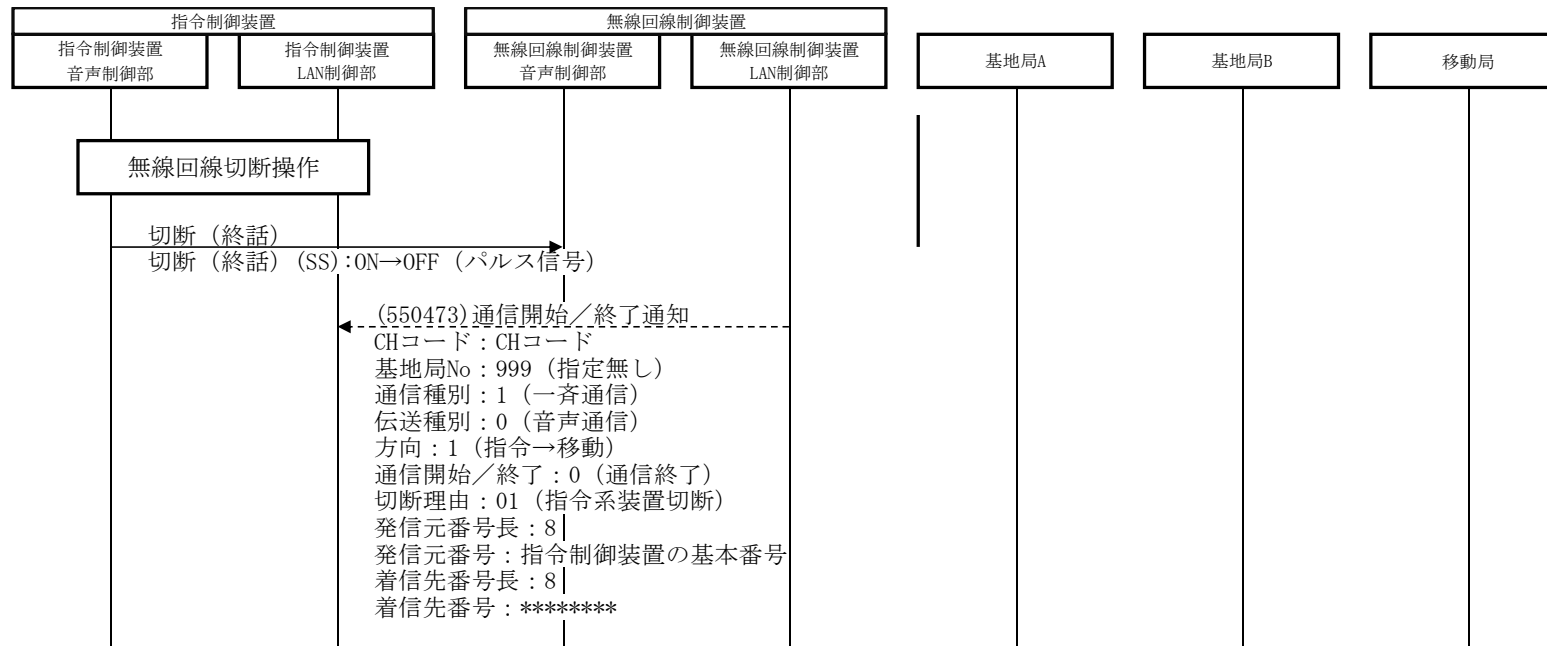






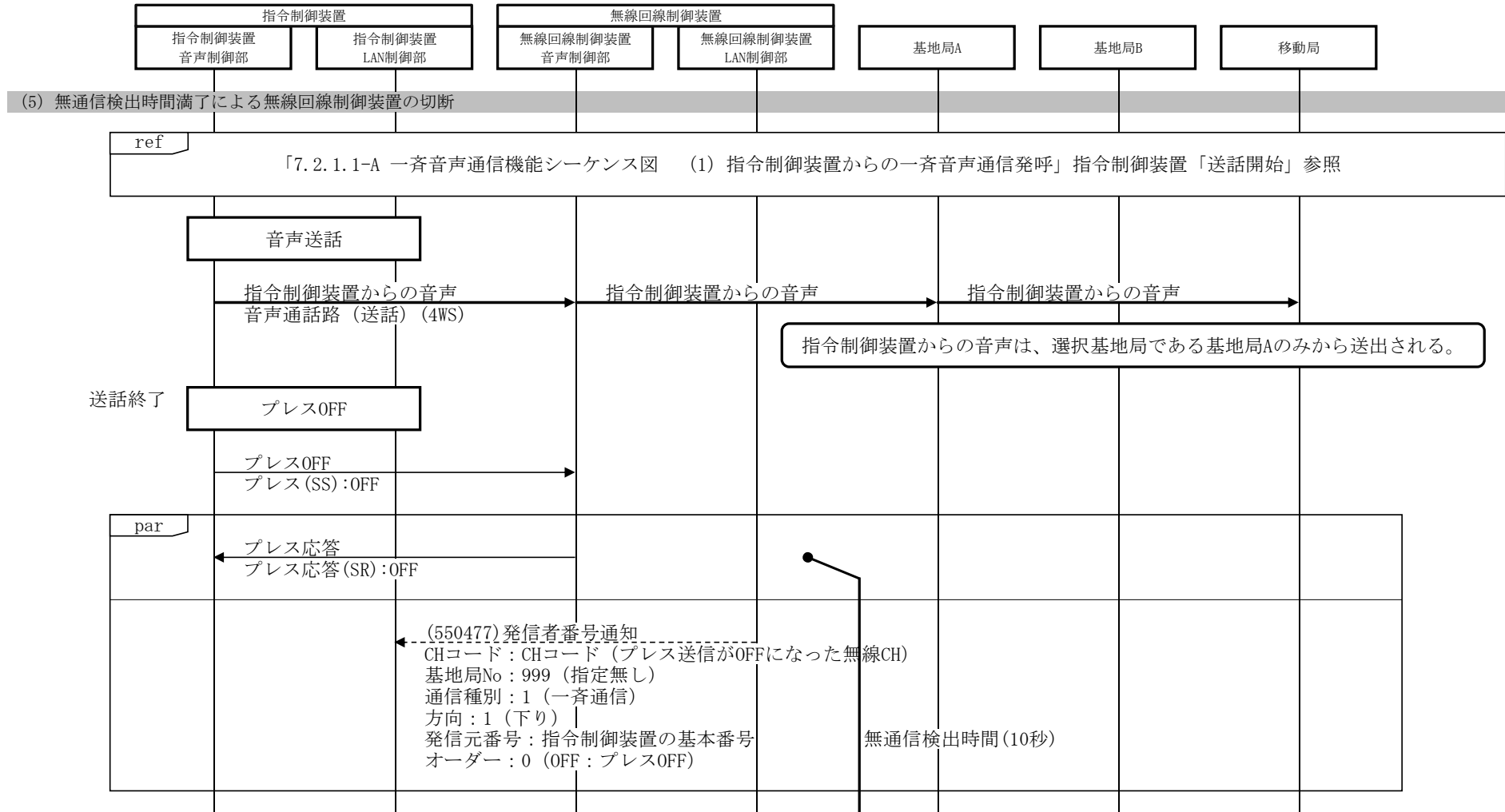
7.2.1.1-A	一斉音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(4) 指令制御装置送話終了から指令制御装置の切断 指令制御装置にてプレストーク操作による音声送信終了後、指令制御装置からの切断を行う。

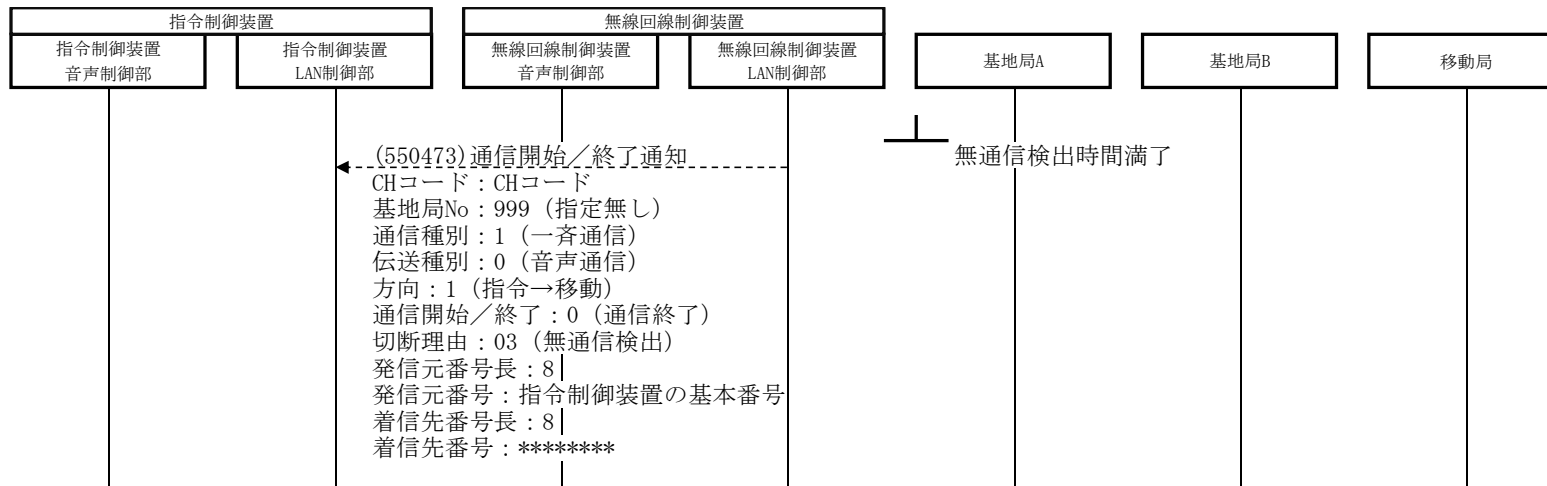




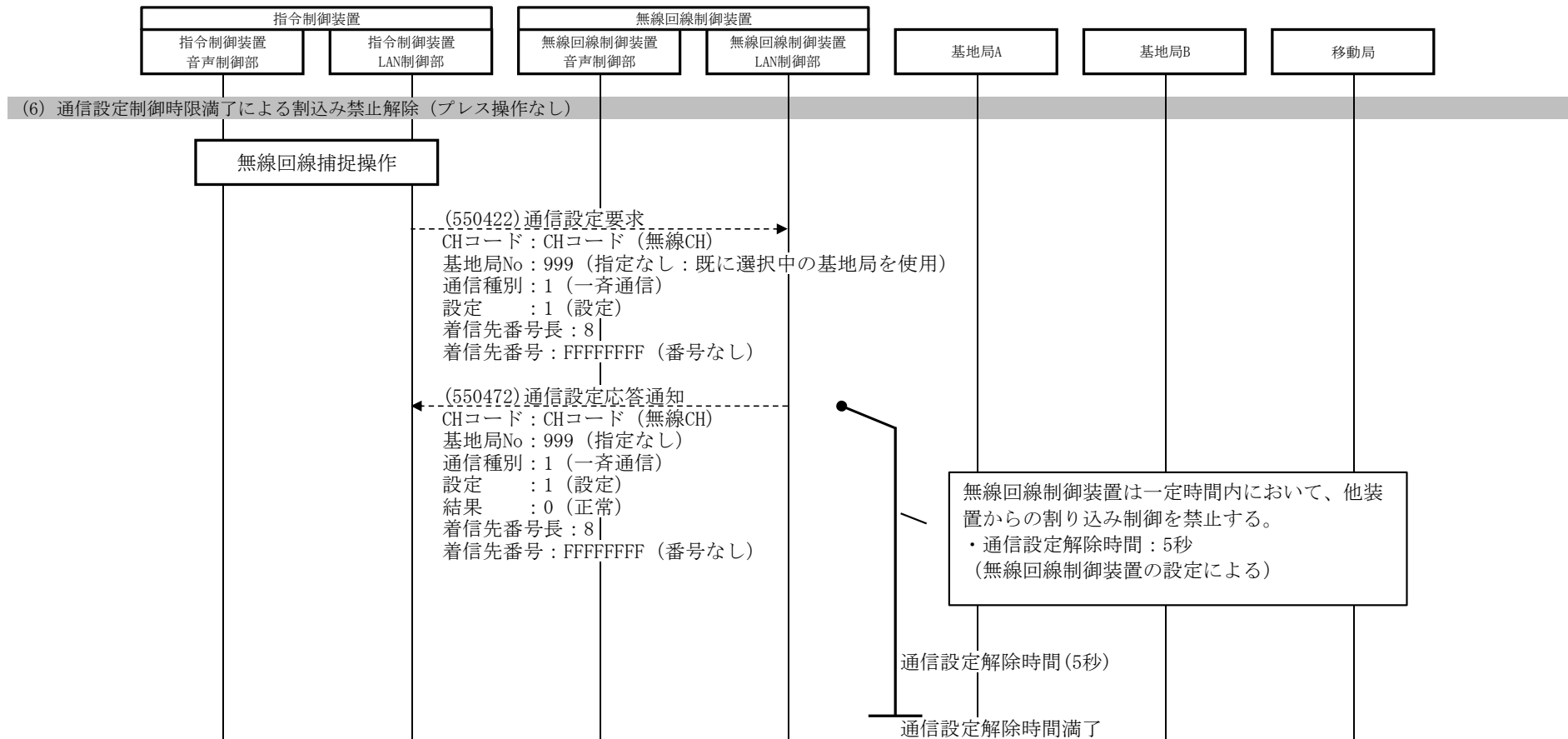


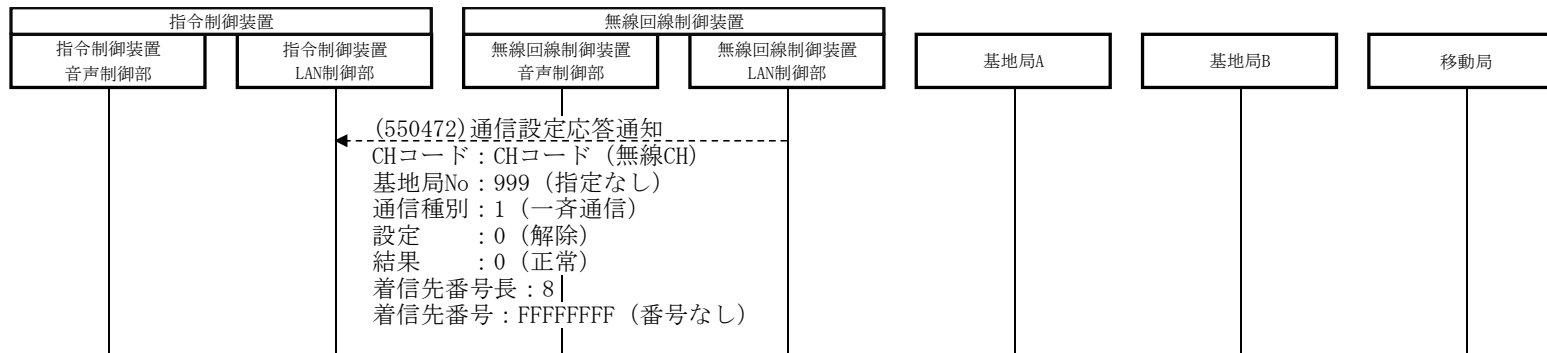
7.2.1.1-A	一斉音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(5) 無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断 指令制御装置にてプレストーク操作による音声送信終了後、無通信検出時間満了による、無線回線制御装置からの切断を行う。



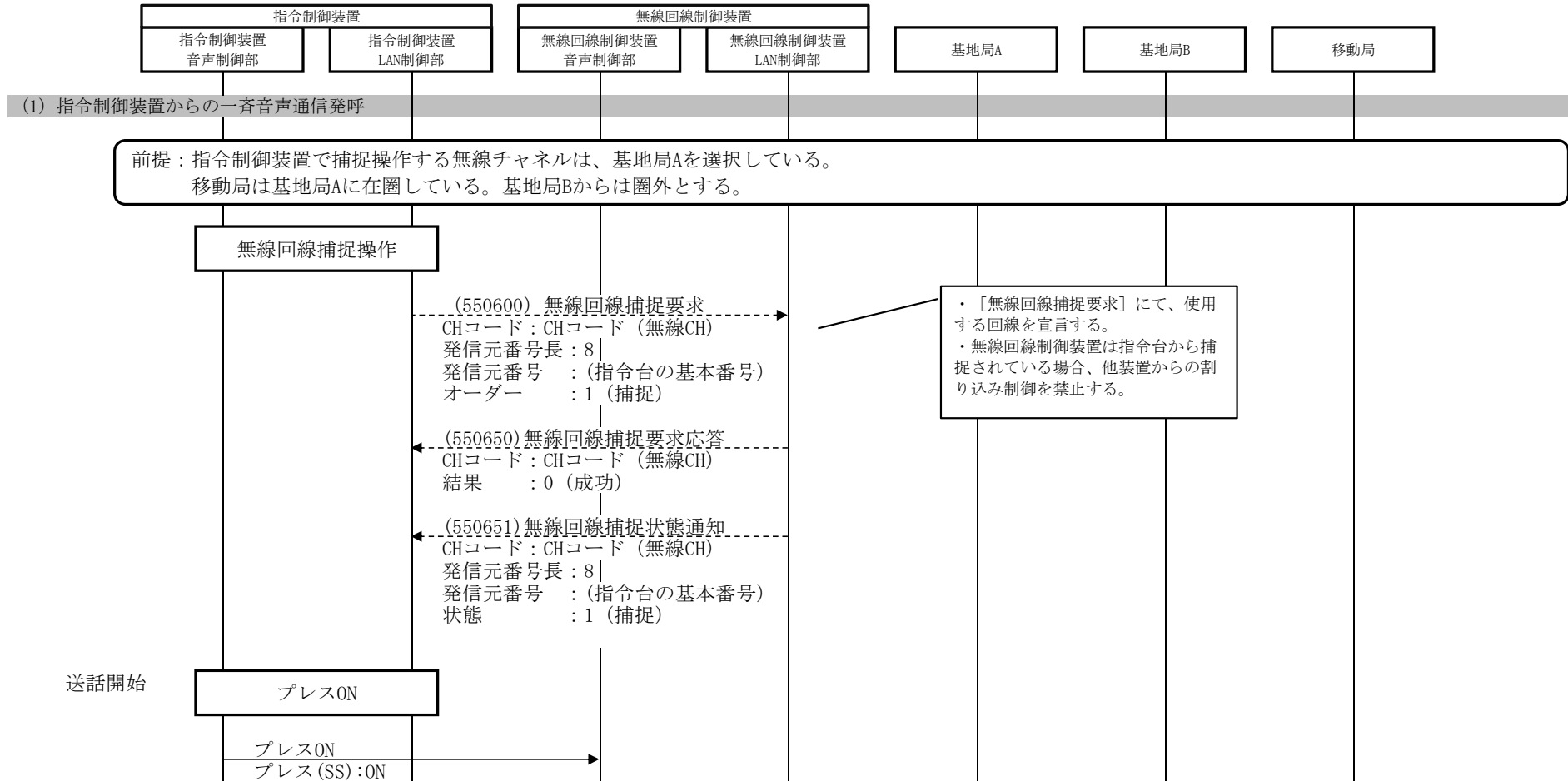


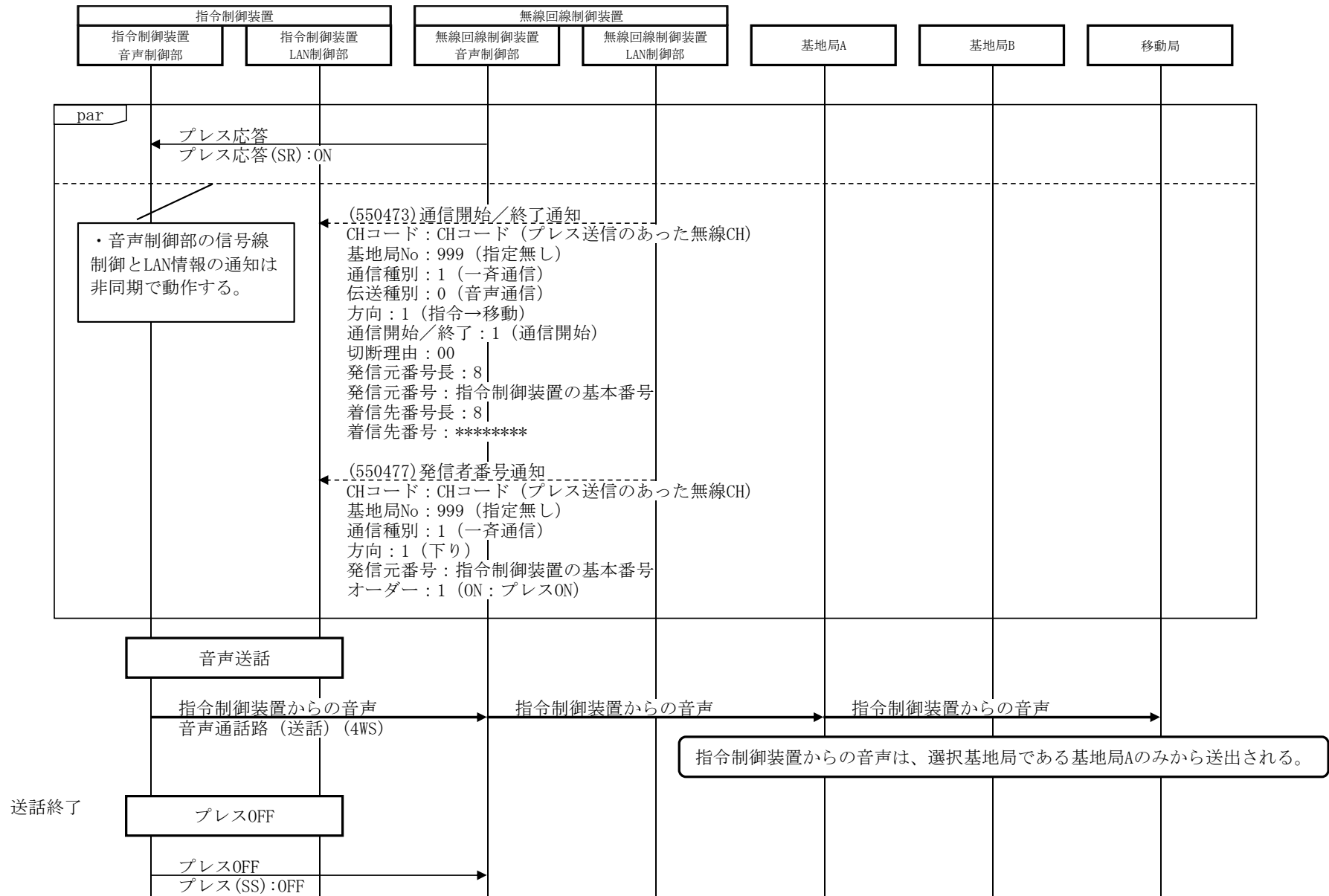
7.2.1.1-A	一斉音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	<p>(6) 通信設定解除時間満了による割り込み禁止解除（プレス操作なし）</p> <p>指令制御装置からの通信設定要求送信、無線回線制御装置からの通信設定応答通知送信後、指令制御装置からプレスON未実施にて、通信設定解除時間満了による割り込み禁止解除を行う。</p> <p>例：指令制御装置にて無線回線捕捉操作後にプレスONを行わなかった場合</p>

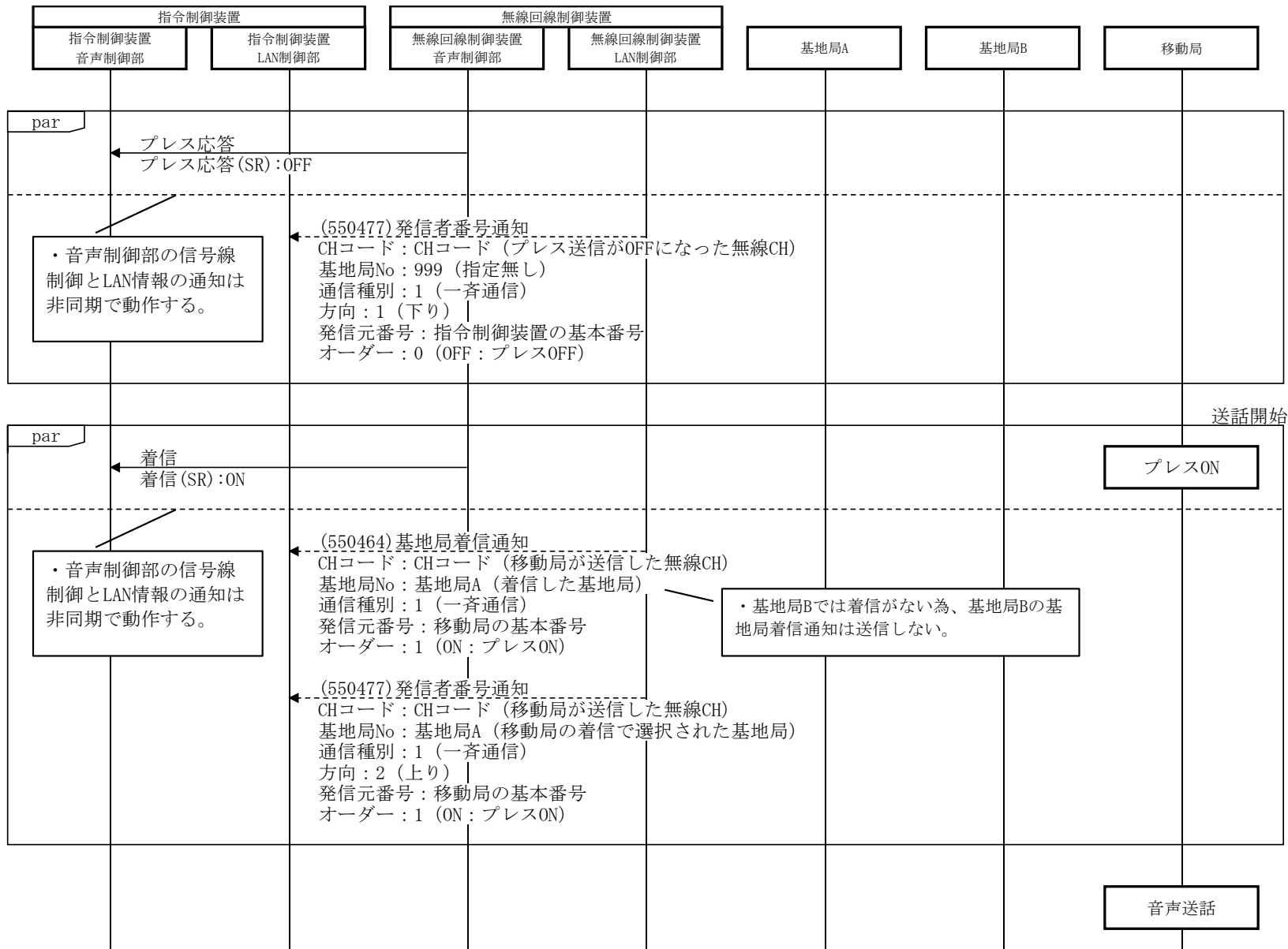


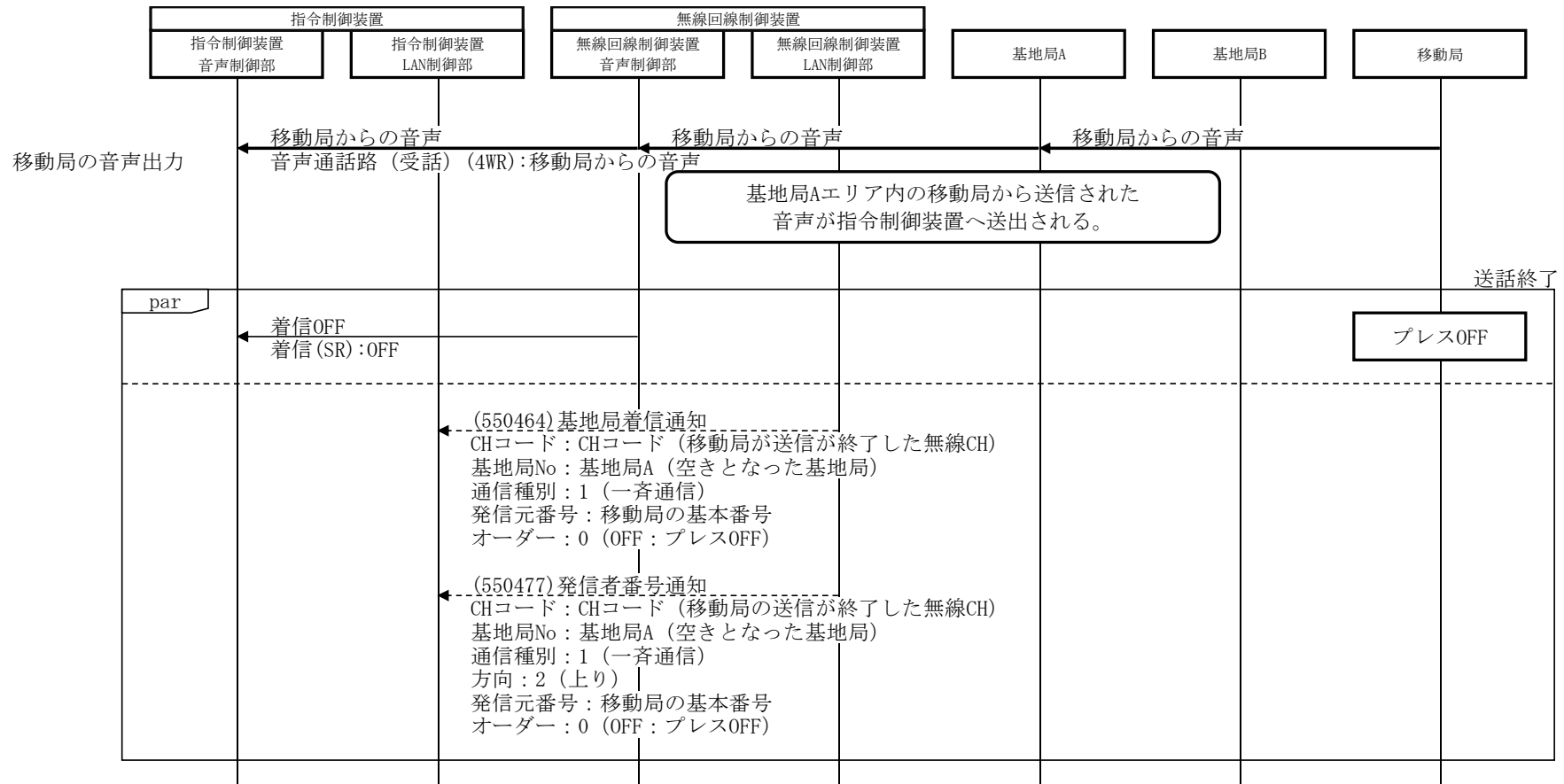


7.2.1.1-B	一斉音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(1) 指令制御装置からの一斉音声通信発呼 指令制御装置にて無線回線を捕捉し、プレストーク操作による音声送信、移動局プレストーク操作による音声送信にて無線交信を行う。



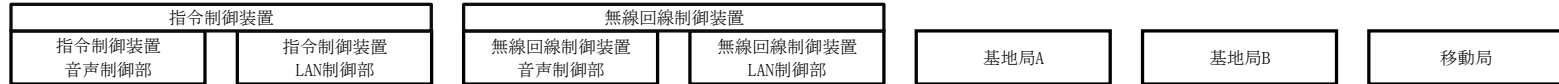








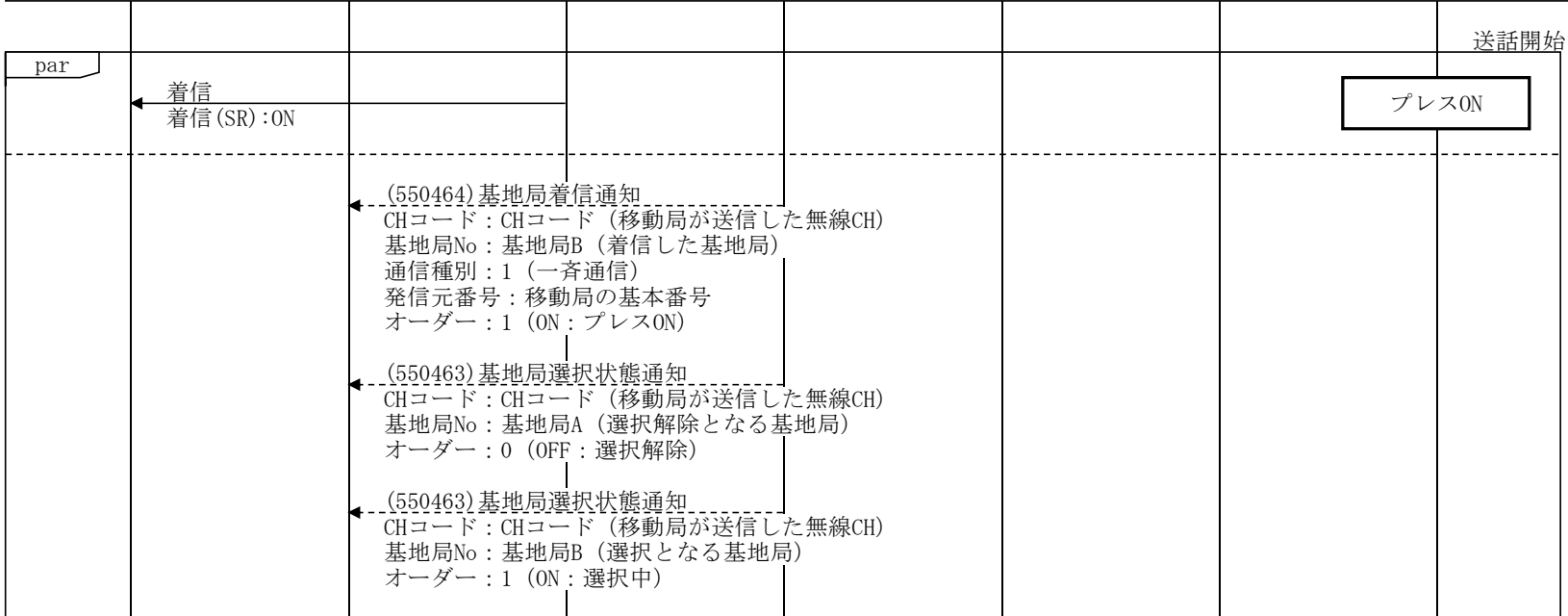
7.2.1.1-B	一斉音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(2) 移動局からの送話による基地局切替（消防指令システム発呼） 指令制御装置にて無線回線を捕捉し、一斉音声通信開始後、無線アイドル中に移動局プレストーク操作による音声送信にて、選択基地局の切替を行う。

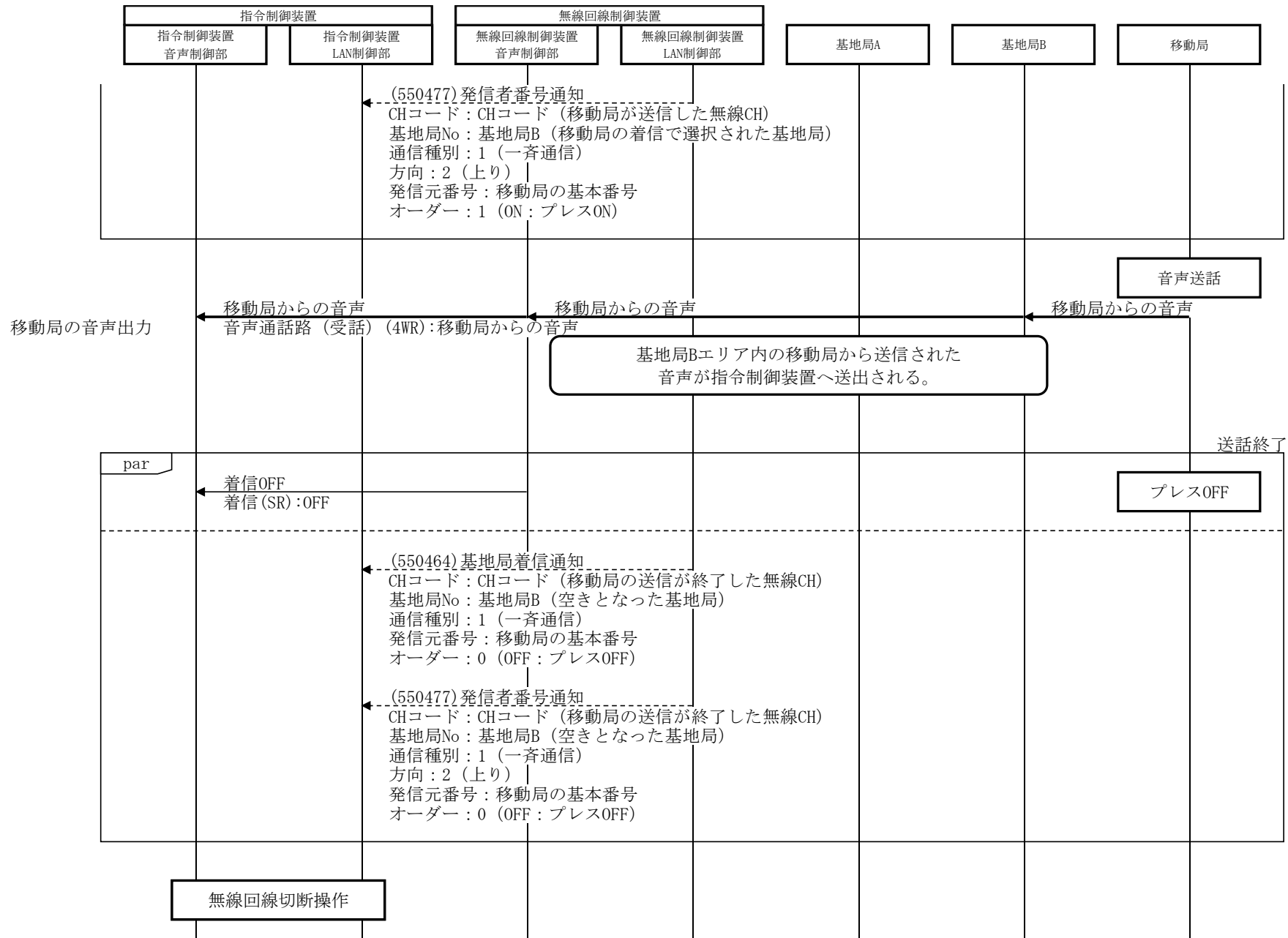


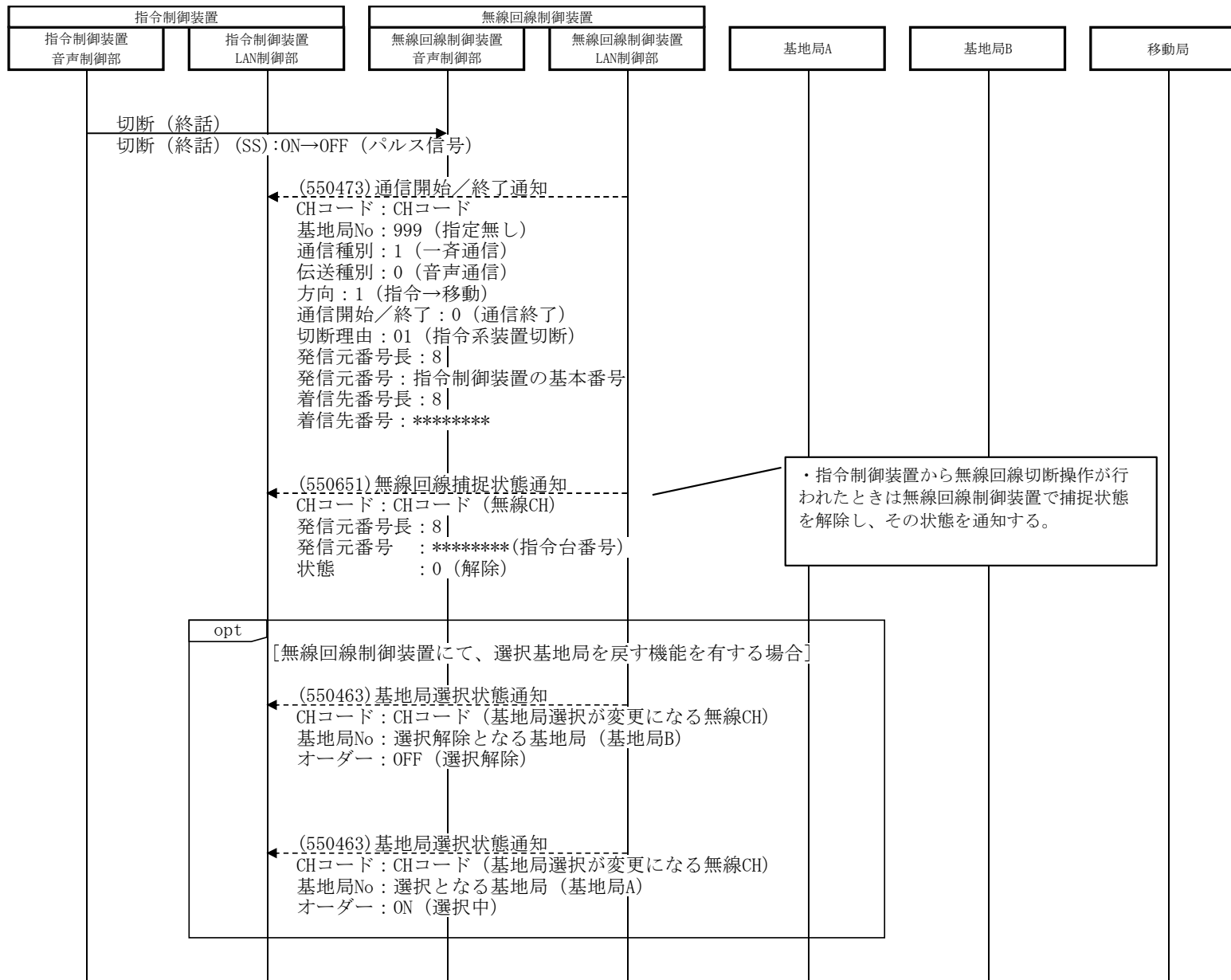
(2) 移動局からの送話による基地局切替（消防指令システム発呼）

前提：「7.2.1.1-B(1) 指令制御装置からの一斉音声通信発呼」からの継続。  
 指令制御装置で捕捉操作する無線チャンネルは、基地局Aを選択している。  
 捕捉操作する無線チャンネルは基地局A、基地局Bを切替えて使用する構成とする。  
 移動局は基地局Bに在圏している。基地局Aからは圏外とする。

ref 「7.2.1.1-B 一斉音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼） (1) 指令制御装置からの一斉音声通信発呼」 指令制御装置「送話終了」参照

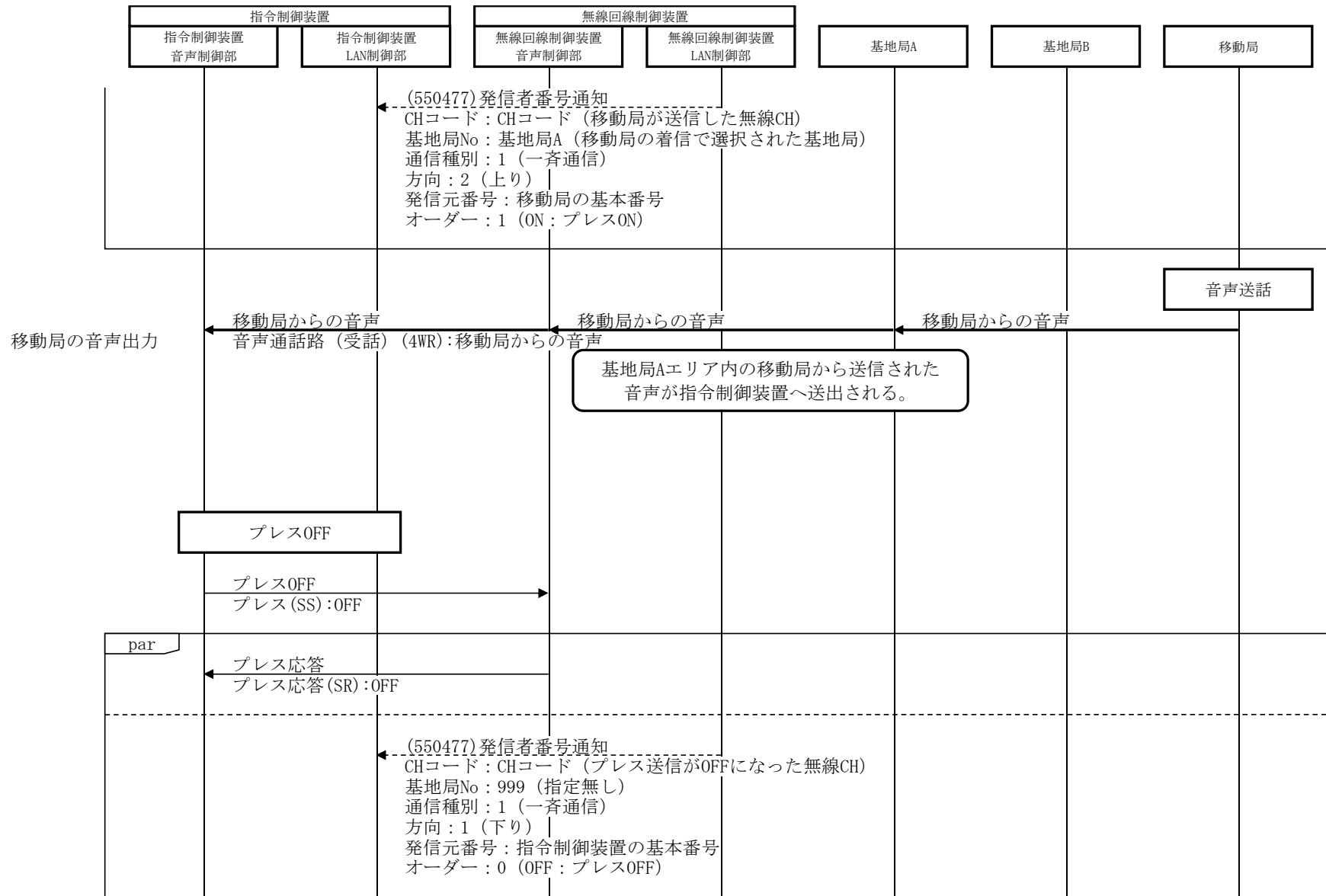


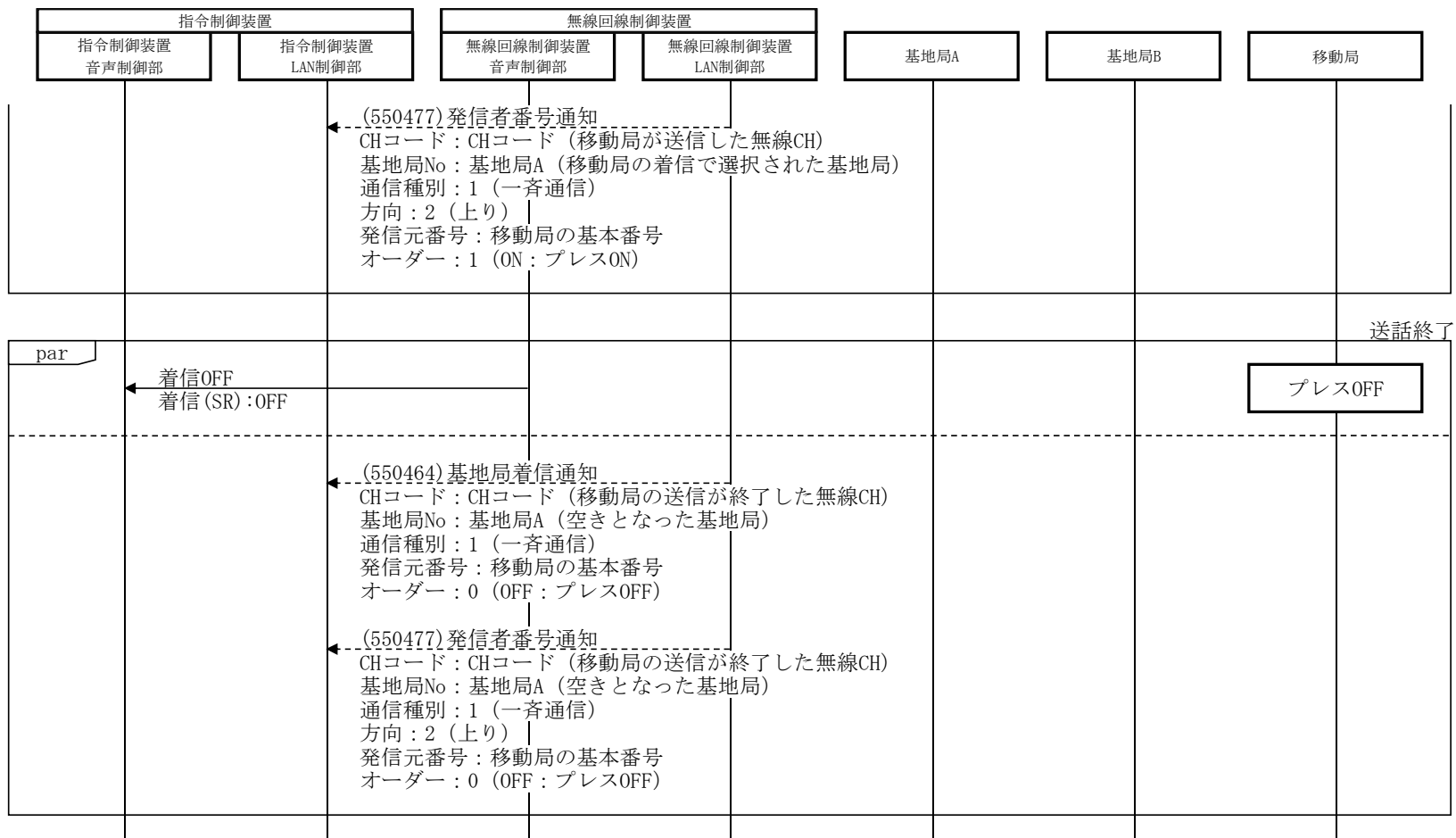




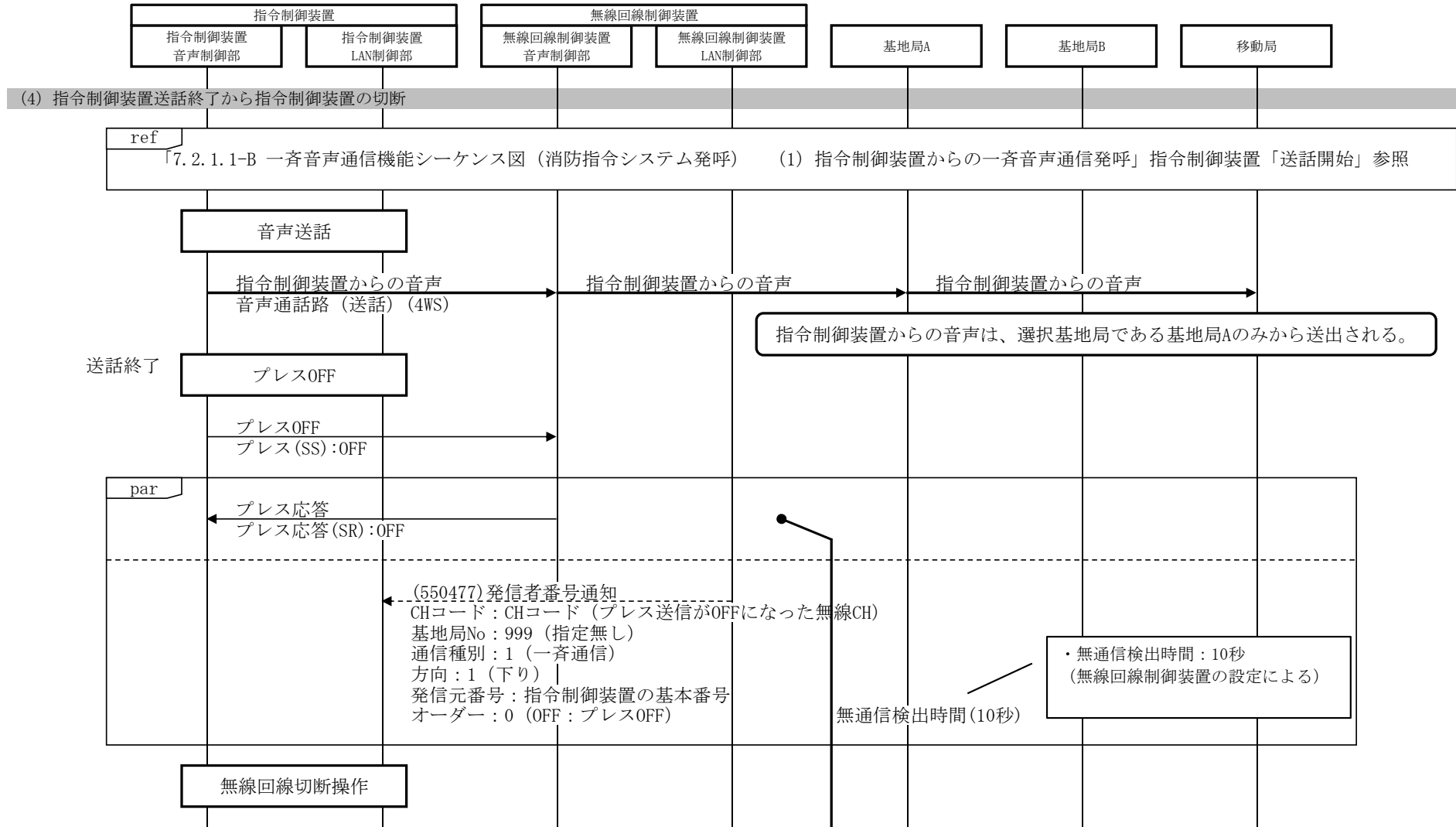
7.2.1.1-B	一斉音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(3) 指令制御装置音声送信中の移動局音声送信 指令制御装置にてプレストーク操作による音声送信中、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置送話終了、移動局送話終了を行う。

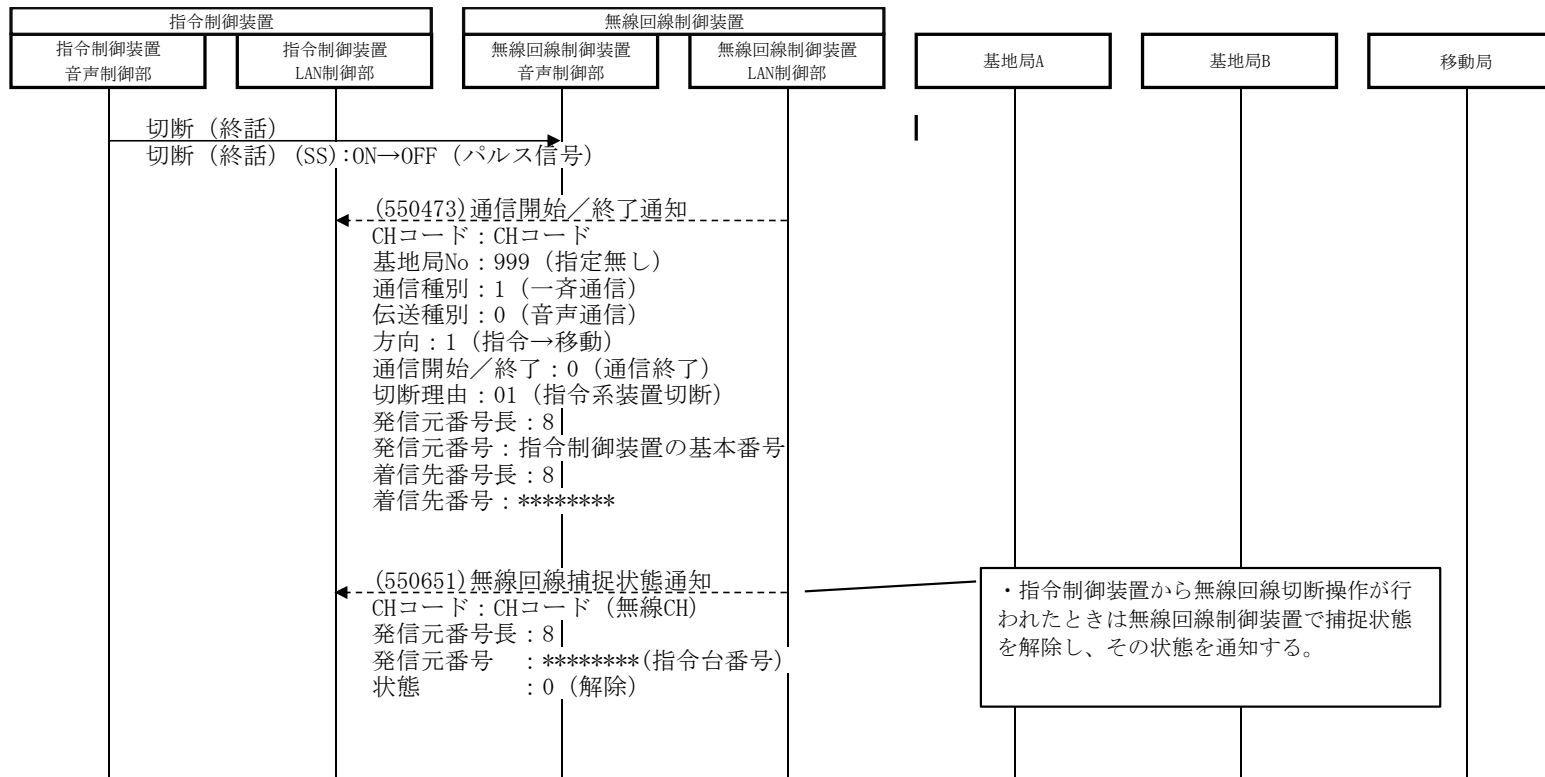






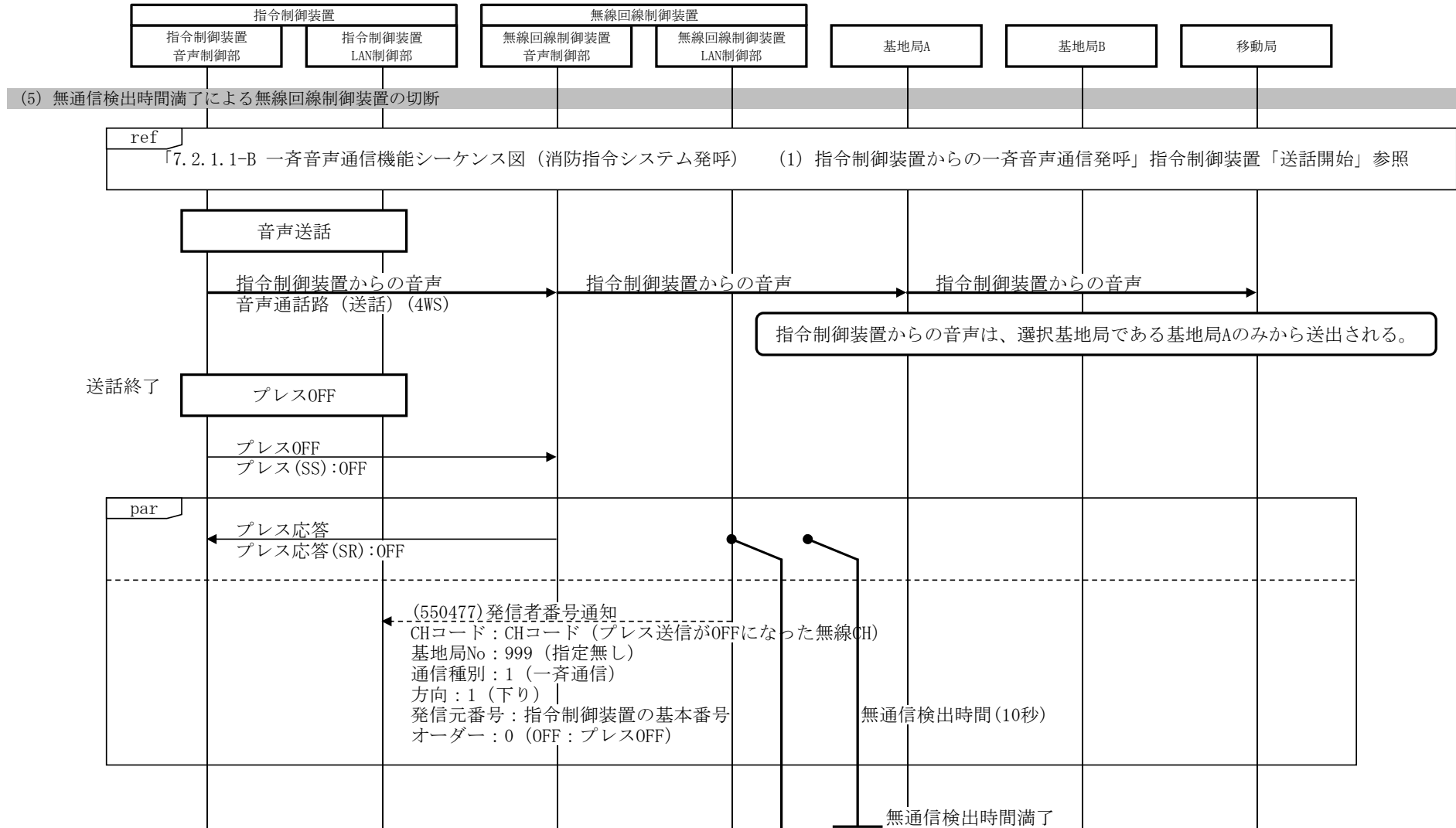
7.2.1.1-B	一斉音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(4) 指令制御装置送話終了から指令制御装置の切断 指令制御装置にてプレストーク操作による音声送信終了後、指令制御装置からの切断を行う。

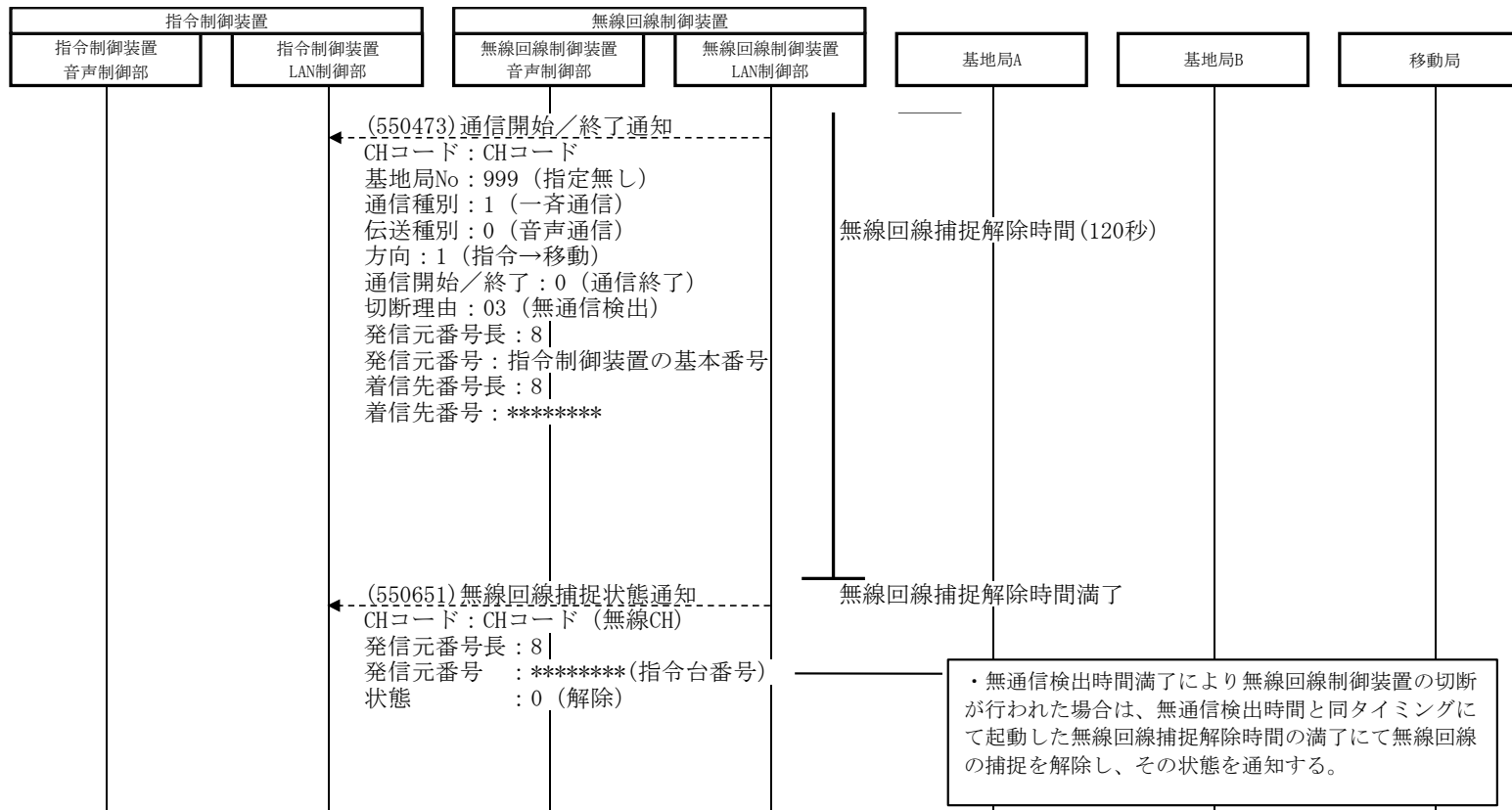




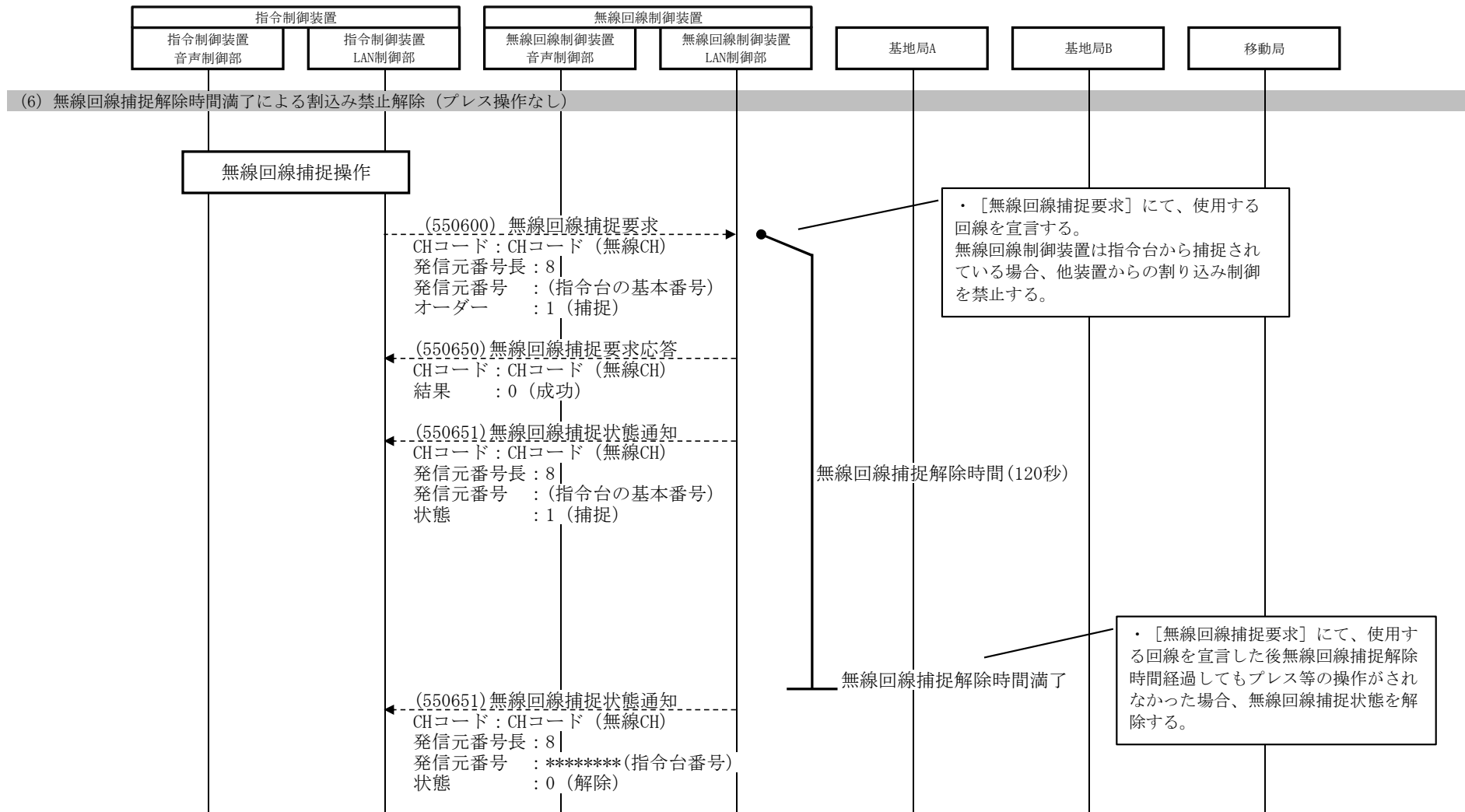


7.2.1.1-B	一斉音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(5) 無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断と無線回線捕捉状態の解除 指令制御装置にてプレストーク操作による音声送信終了後、無通信検出時間満了による、無線回線制御装置からの切断を行う。 その後無線回線捕捉解除時間満了により無線回線の捕捉を解除する。



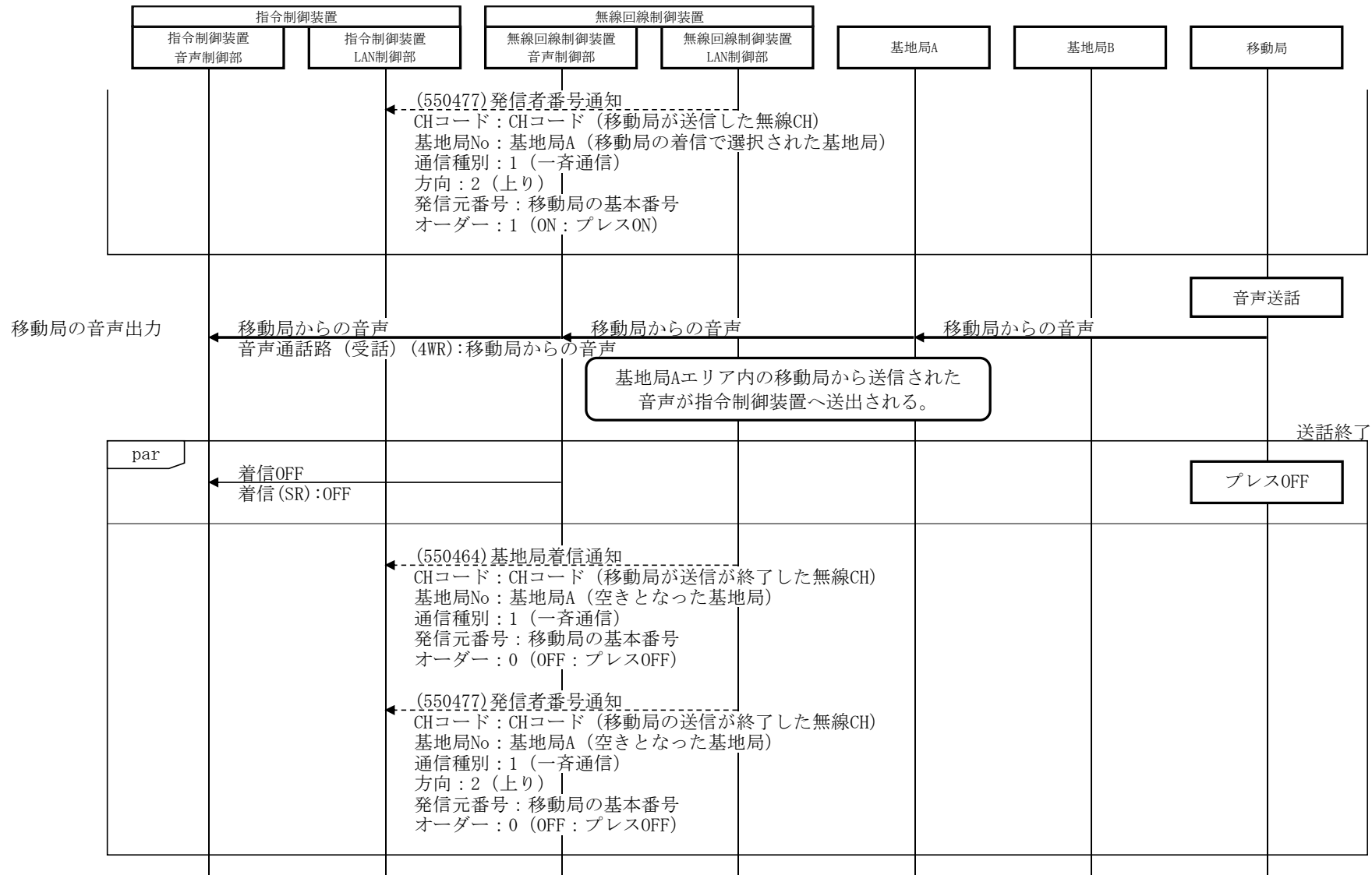


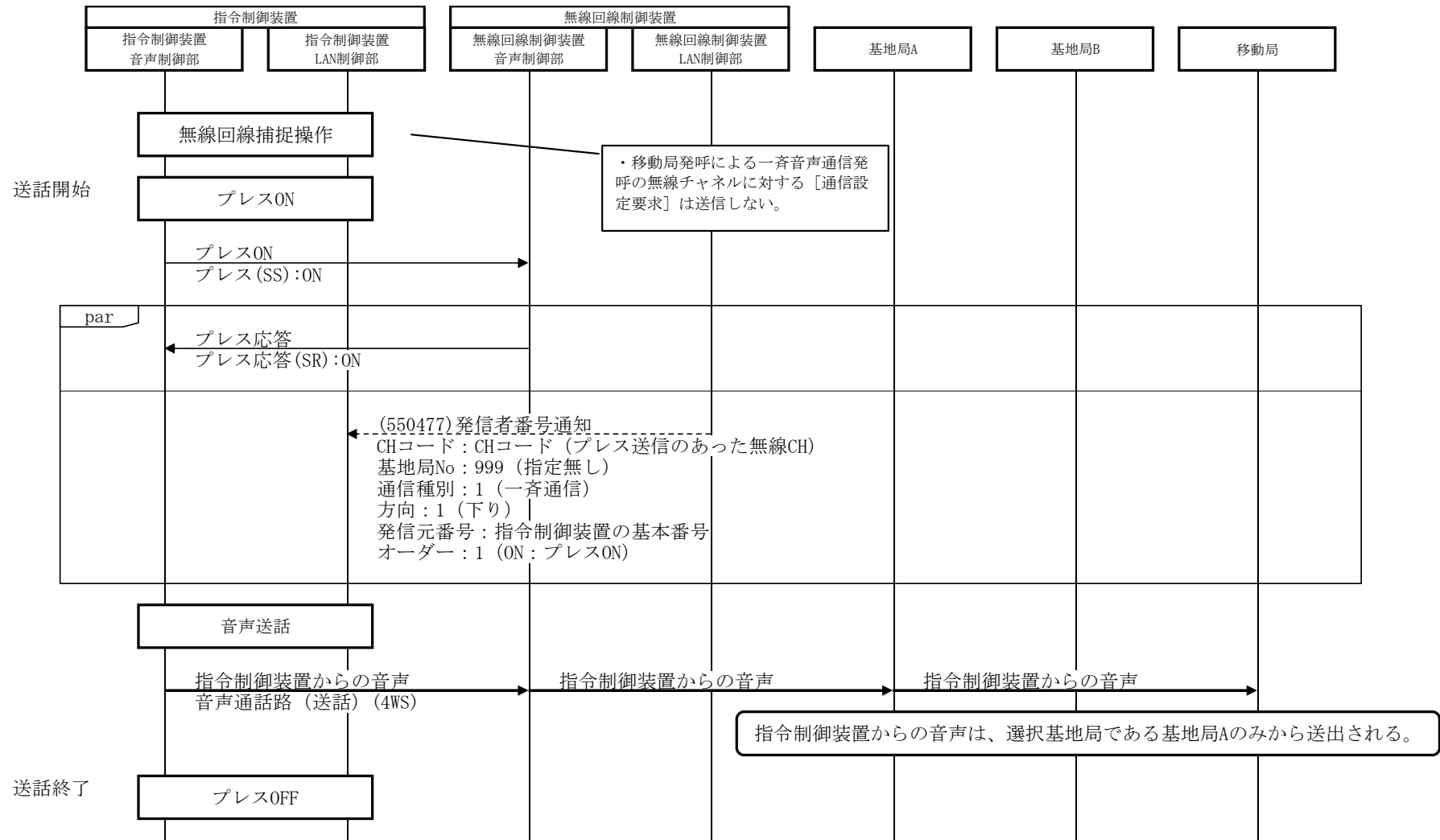
7.2.1.1-B	一斉音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(6) 無線回線捕捉解除時間満了による無線回線捕捉状態の解除 指令制御装置から回線捕捉操作を行い、回線制御装置から無線回線捕捉通知にて回線の捕捉を通知された後、指令系装置から無線回線の捕捉解除操作を行った場合は無線回線の捕捉を解除し、その状態を指令系装置に通知する 指令系装置から終話を行った場合

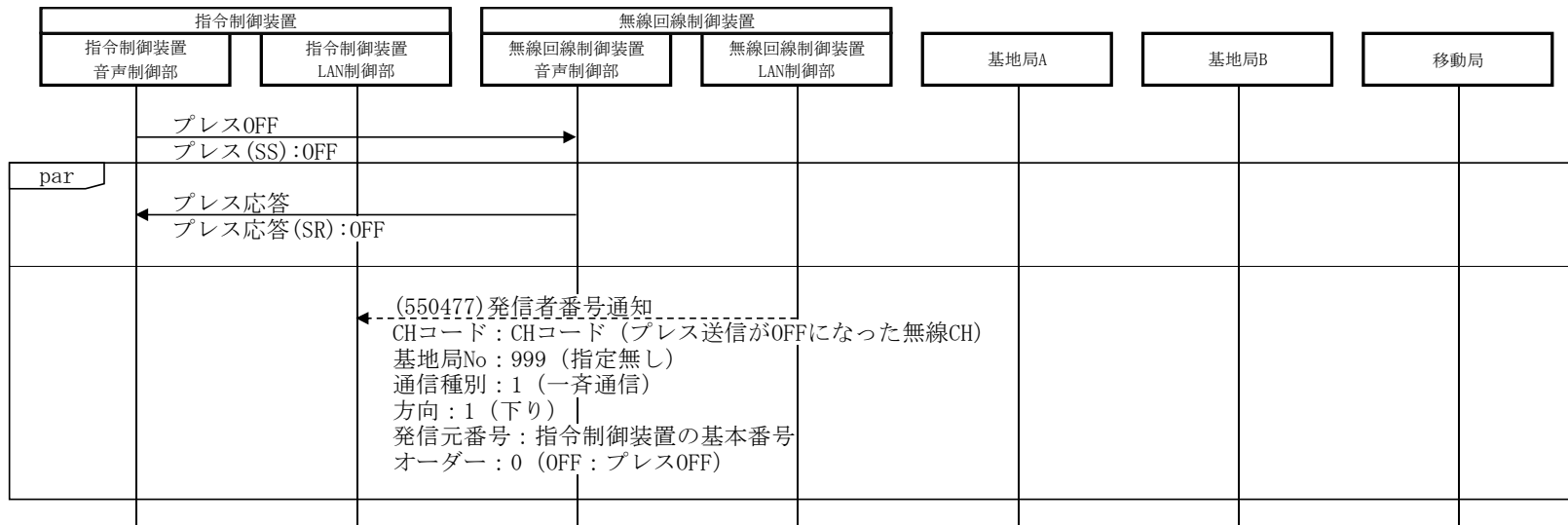


7.2.1.2-A	一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(1) 移動局からの一斉音声通信発呼（基地局切替なし） 移動局にて、プレストーク操作による音声呼出、指令制御装置にて該当無線回線を捕捉し、プレストーク操作による音声送信にて無線交信を行う。





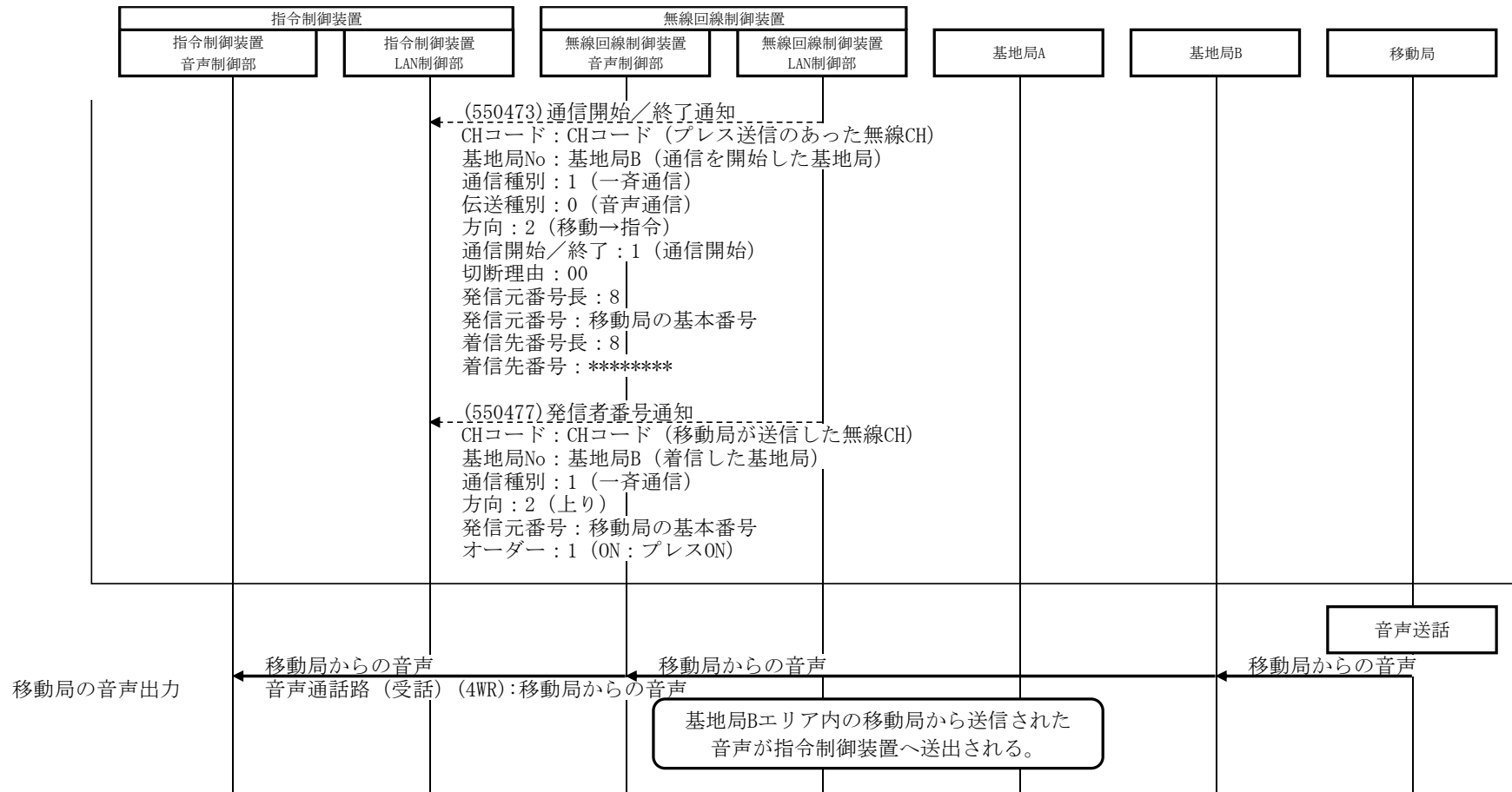


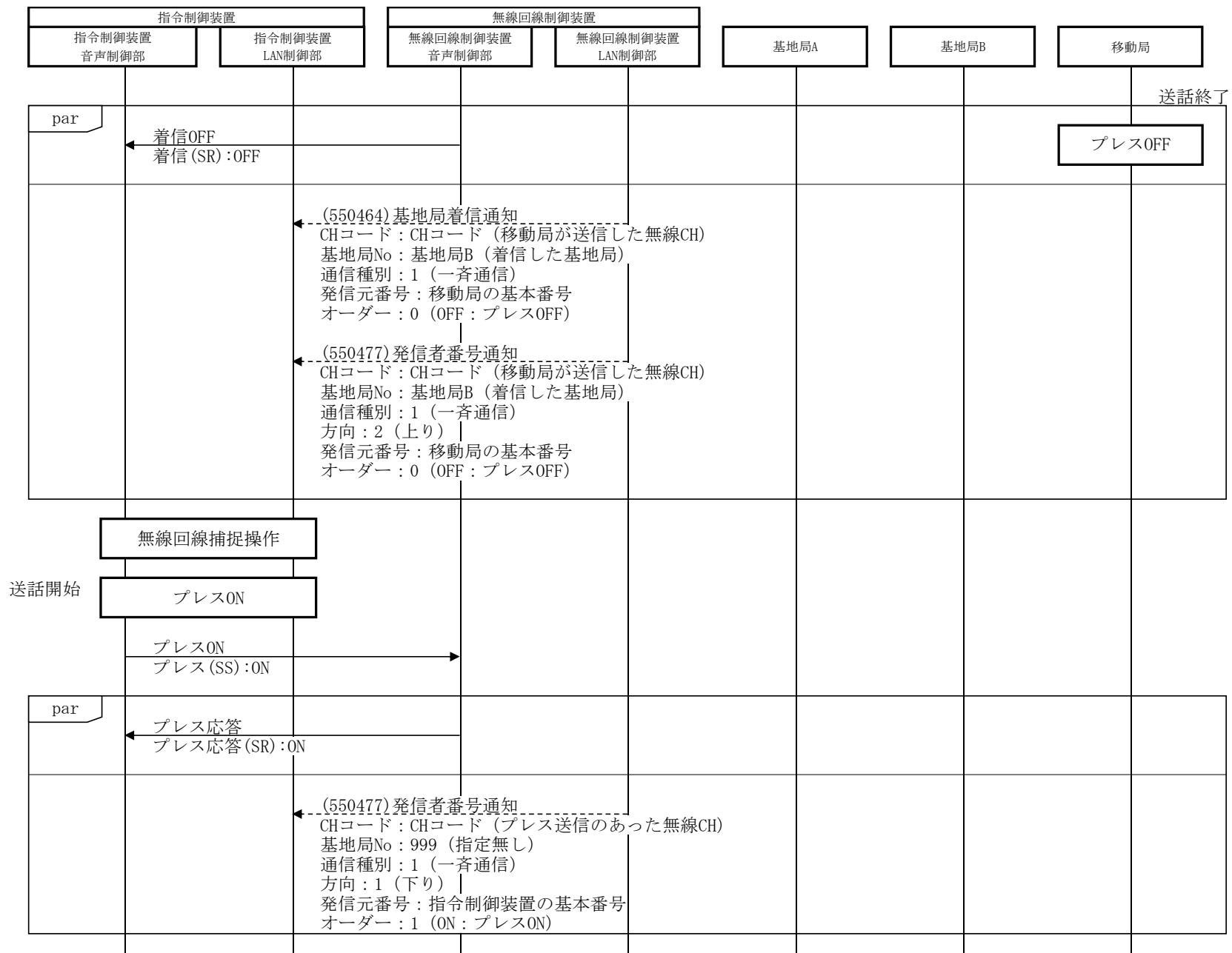


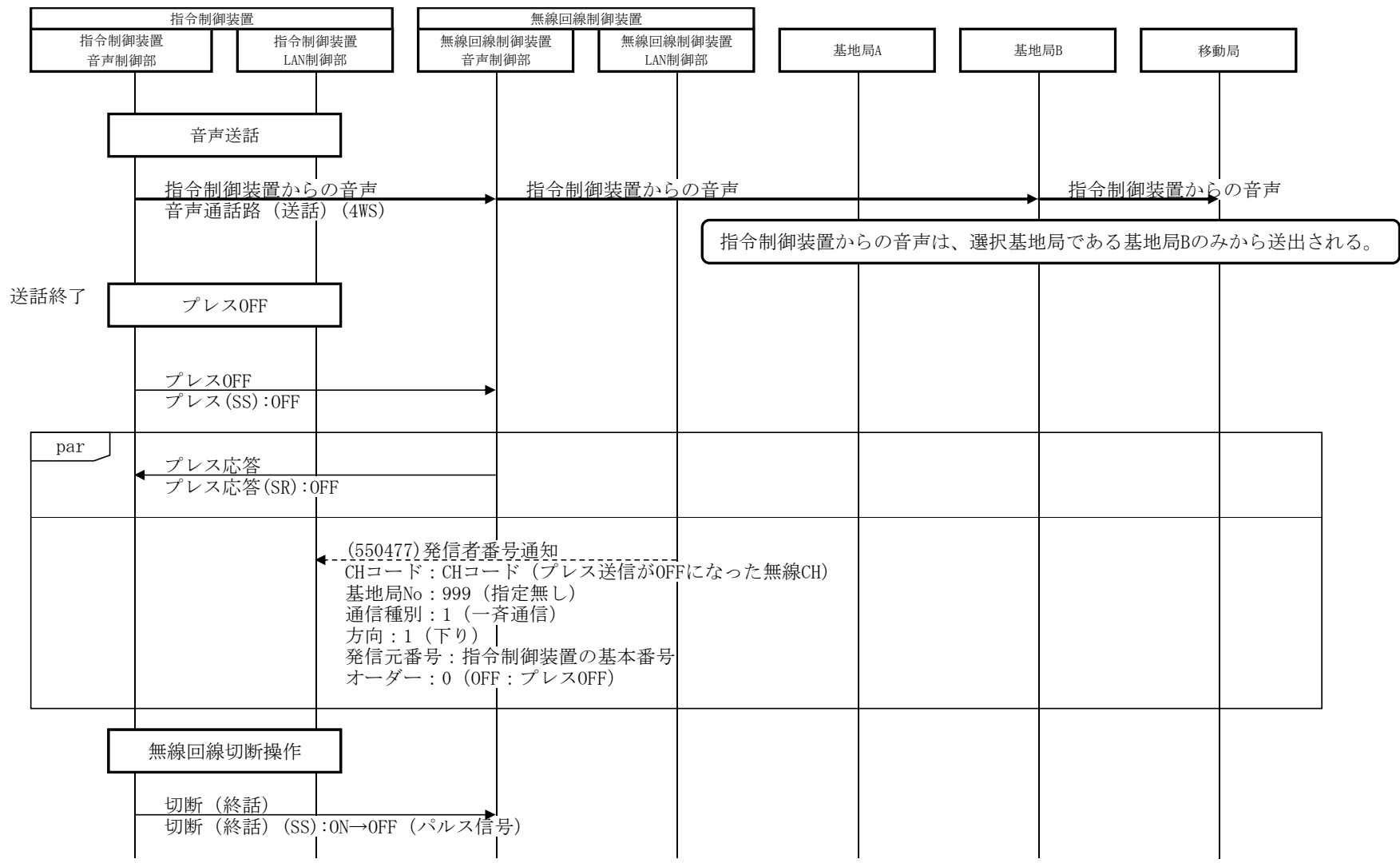
7.2.1.2-A	一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(2) 移動局からの一斉音声通信発呼（基地局切替あり） 移動局からのプレストーク操作による音声呼出時に、無線回線制御装置にて、選択外基地局からの着信による選択基地局の切替を行う。

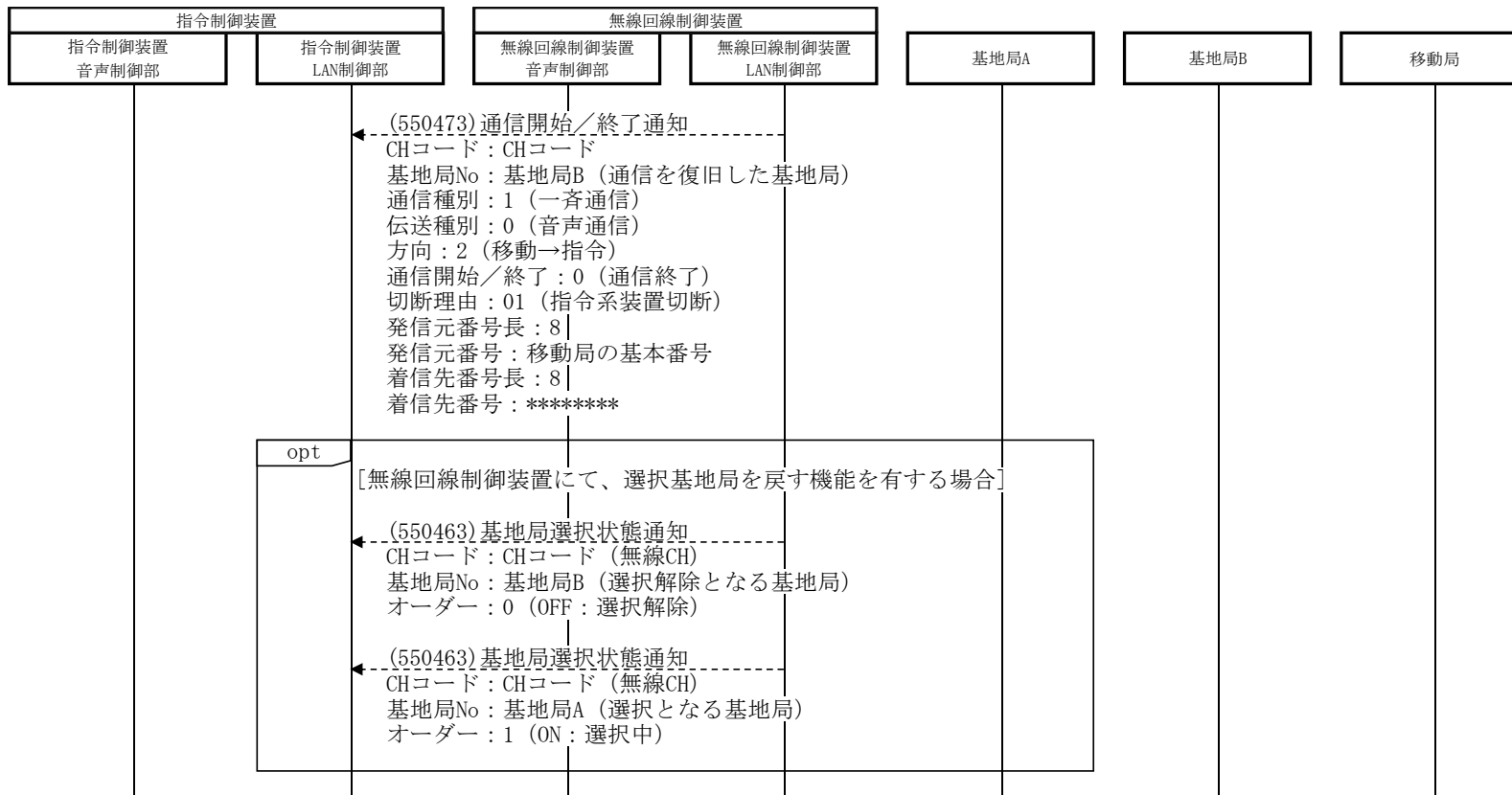




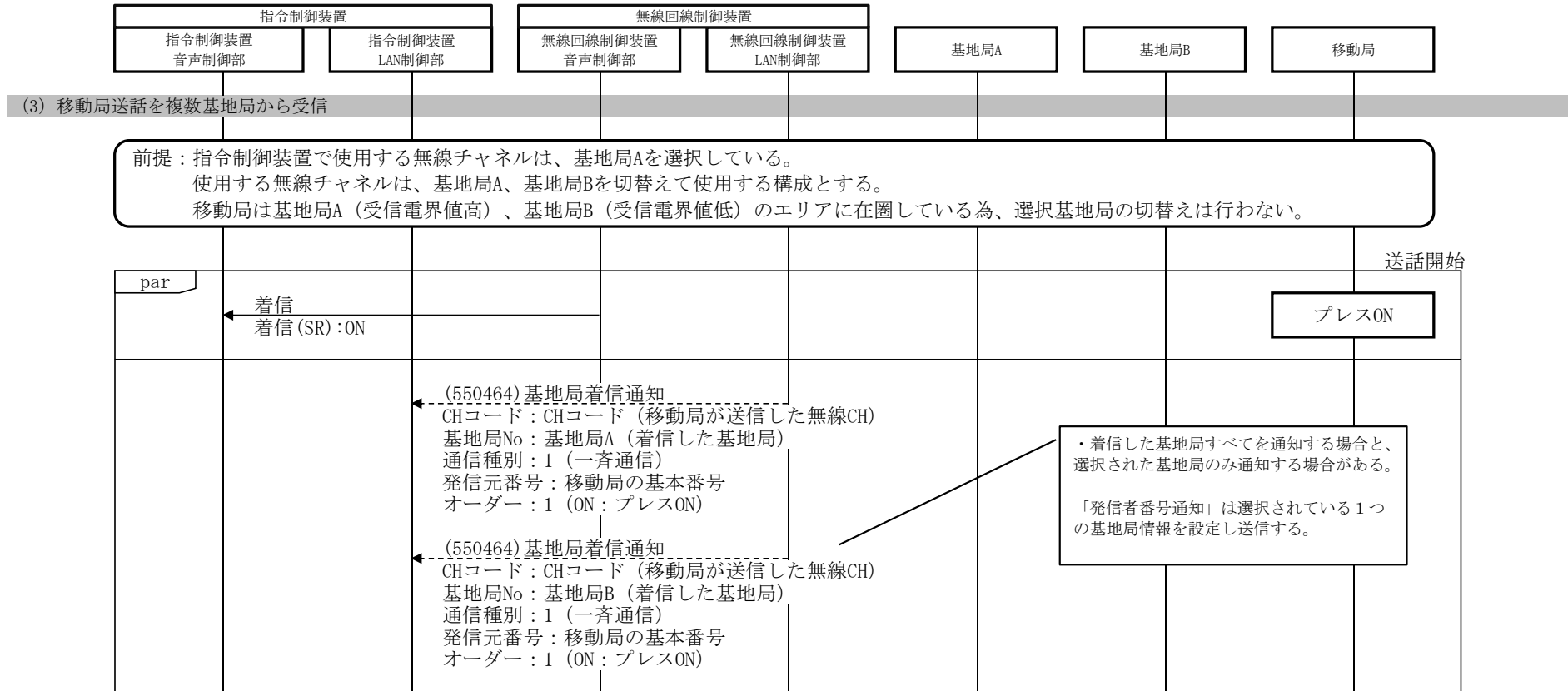








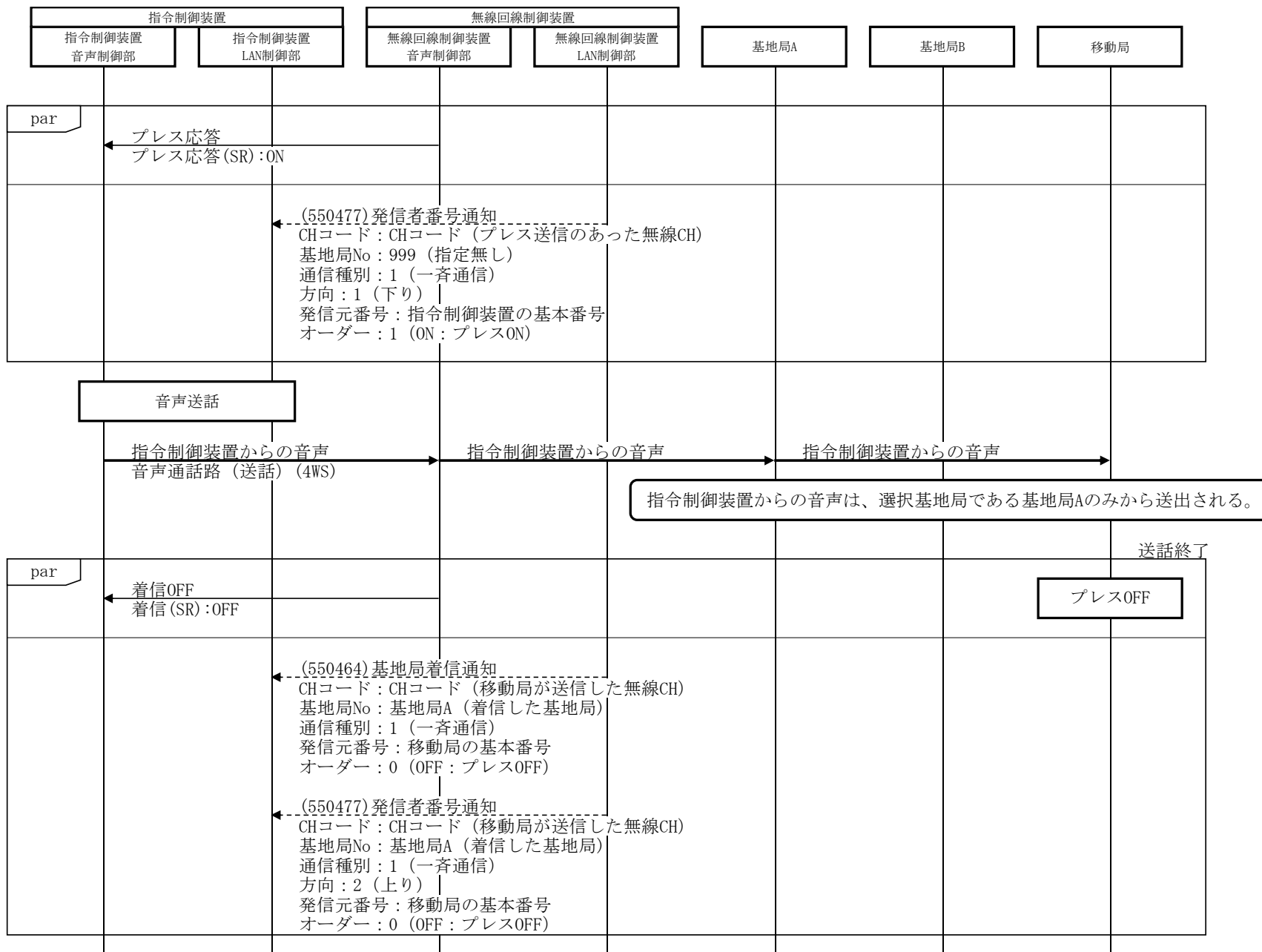
7.2.1.2-A	一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(3) 移動局送話を複数基地局から受信 移動局にて、プレストーク操作による音声呼出時に、複数の基地局にて移動局送信電波を受信する。



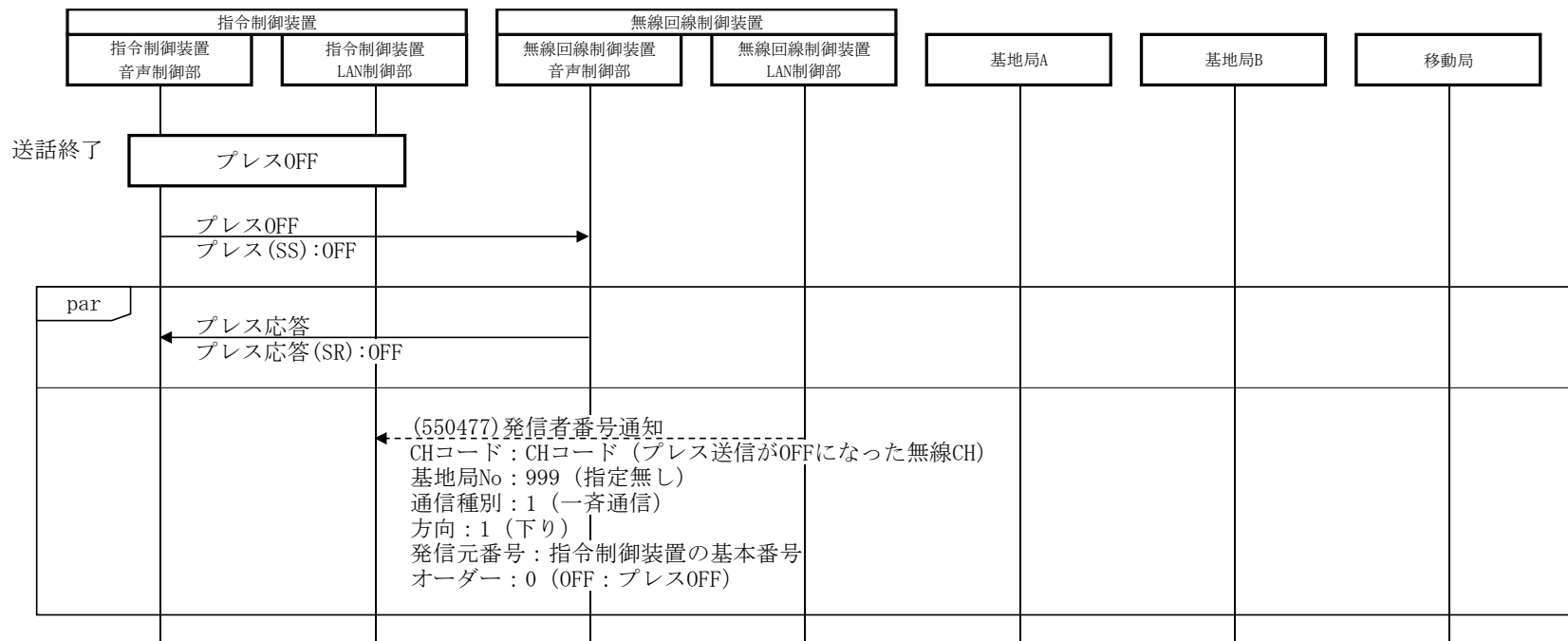


7.2.1.2-A	一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(4) 移動局送話中の指令制御装置送話 移動局にて、プレストーク操作による音声送信中、指令制御装置にて該当無線回線を捕捉し、プレストーク操作による音声送信、移動局送話終了、指令制御装置送話終了を行う。

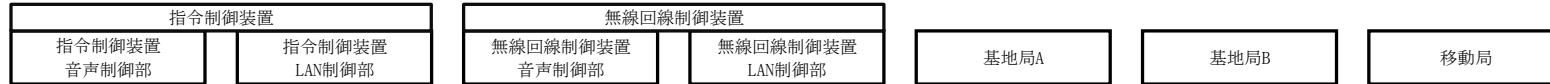








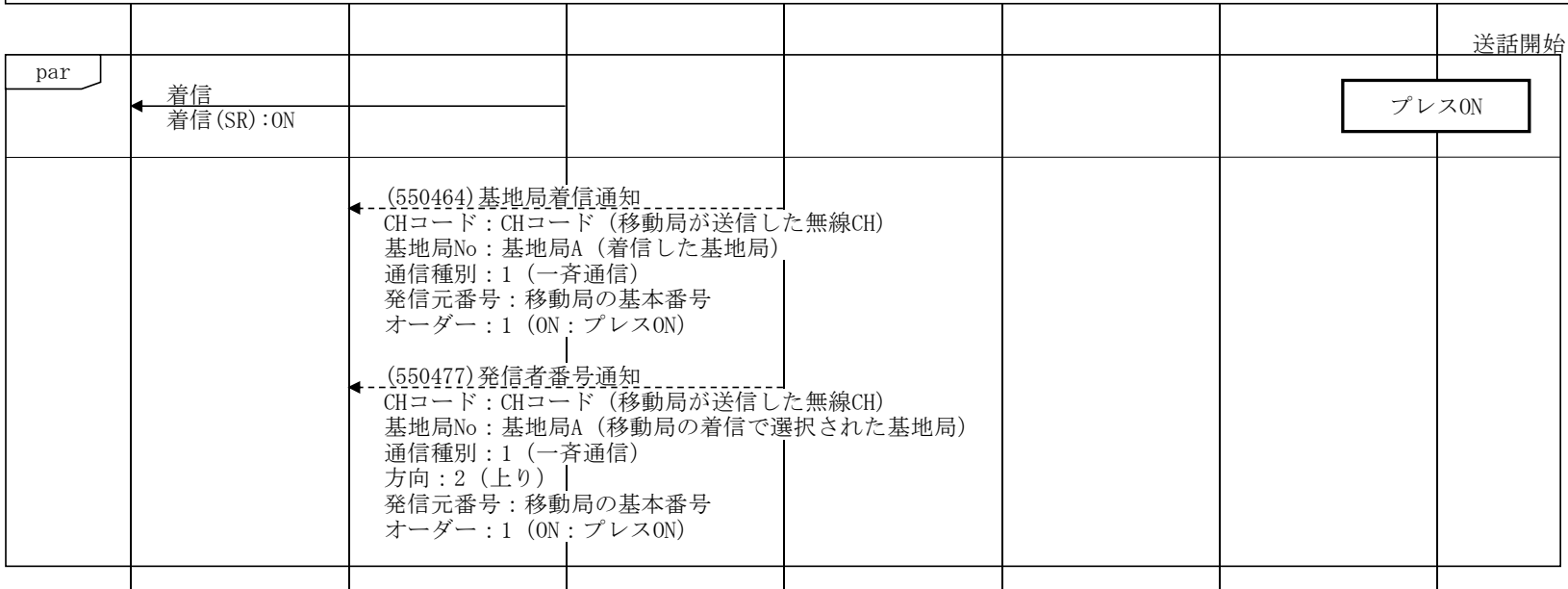
7.2.1.2-A	一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(5) 移動局送話終了から指令制御装置の切断 移動局にて、プレストーク操作による音声送信中、指令制御装置にて該当無線回線を捕捉し、プレストーク操作による音声送信、移動局送話終了、指令制御装置から切断を行う。

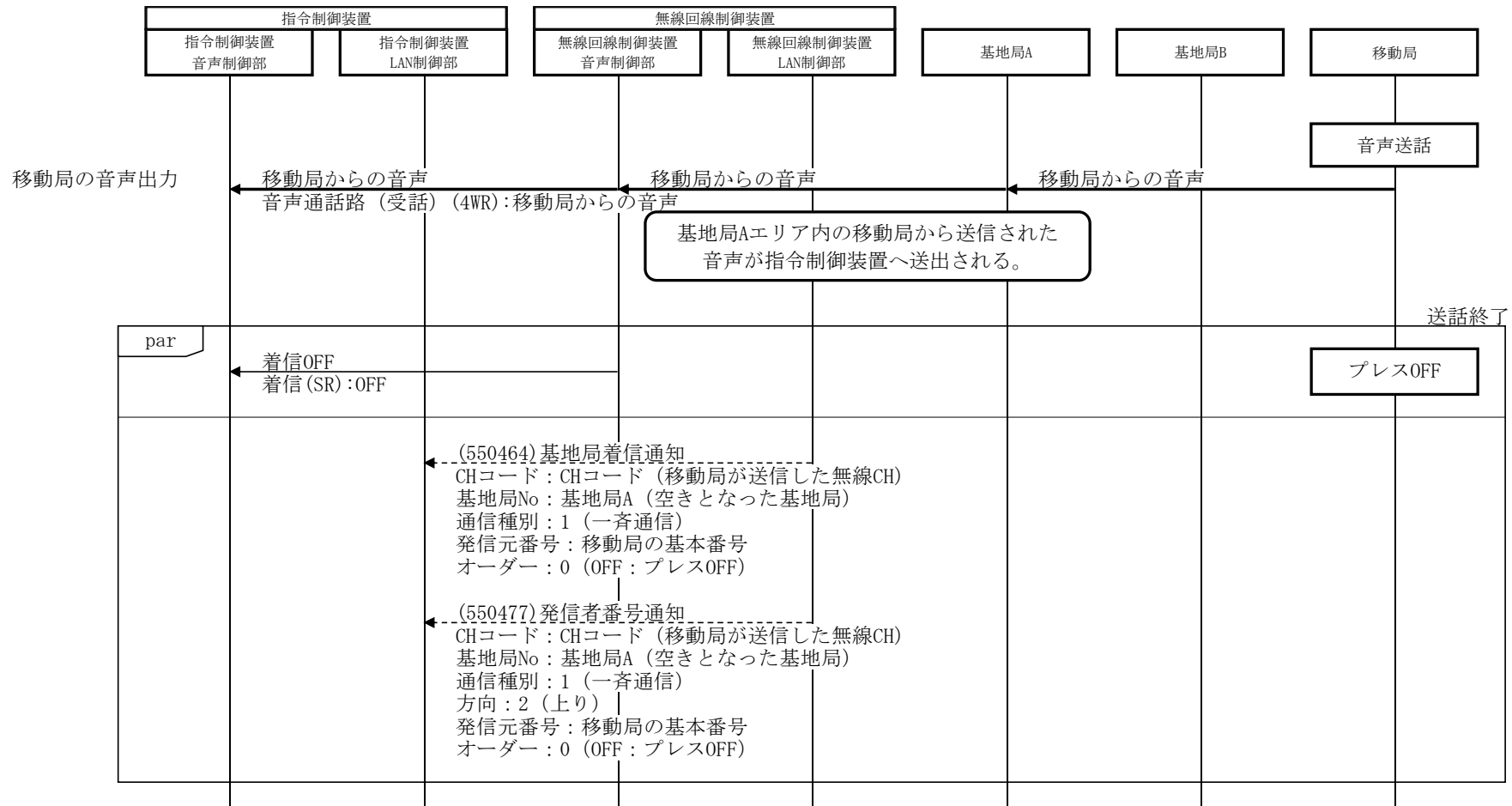


(5) 移動局送話終了から指令制御装置の切断

前提：指令制御装置で捕捉操作する無線チャンネルは、基地局Aを選択している。  
移動局は基地局Aに在圏している。基地局Bからは圏外とする。

ref 「7.2.1.2-A 一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼） (1) 移動局からの一斉音声通信発呼（基地局切替なし）」 指令制御装置「送話終了」参照

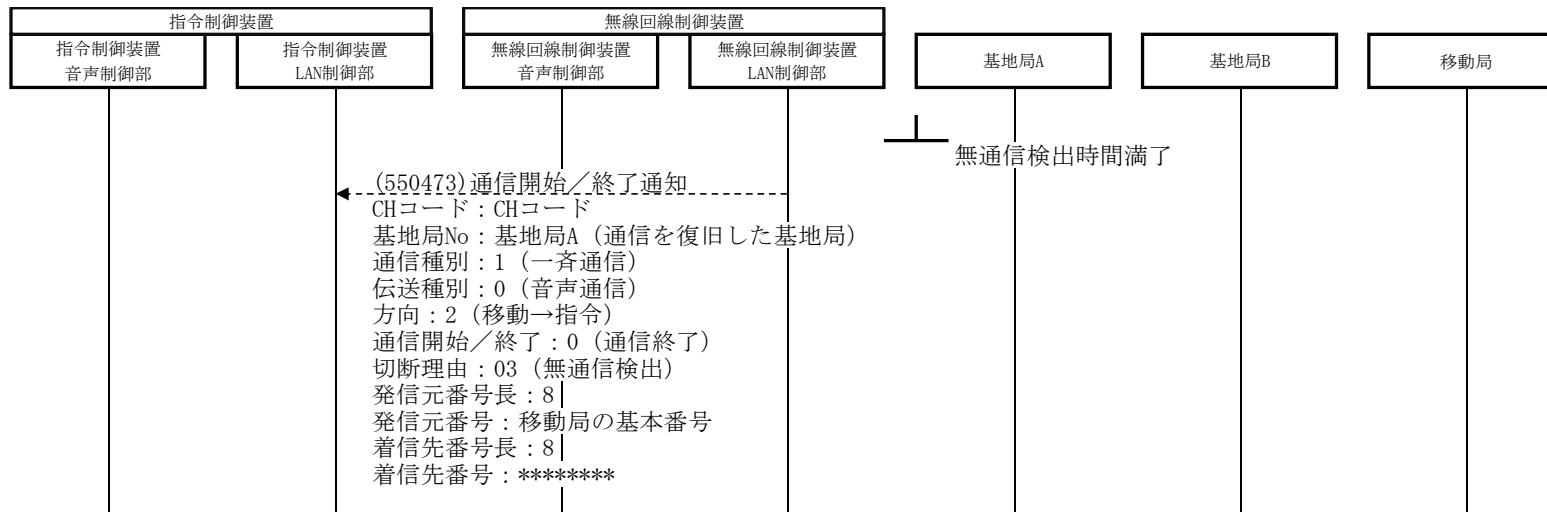






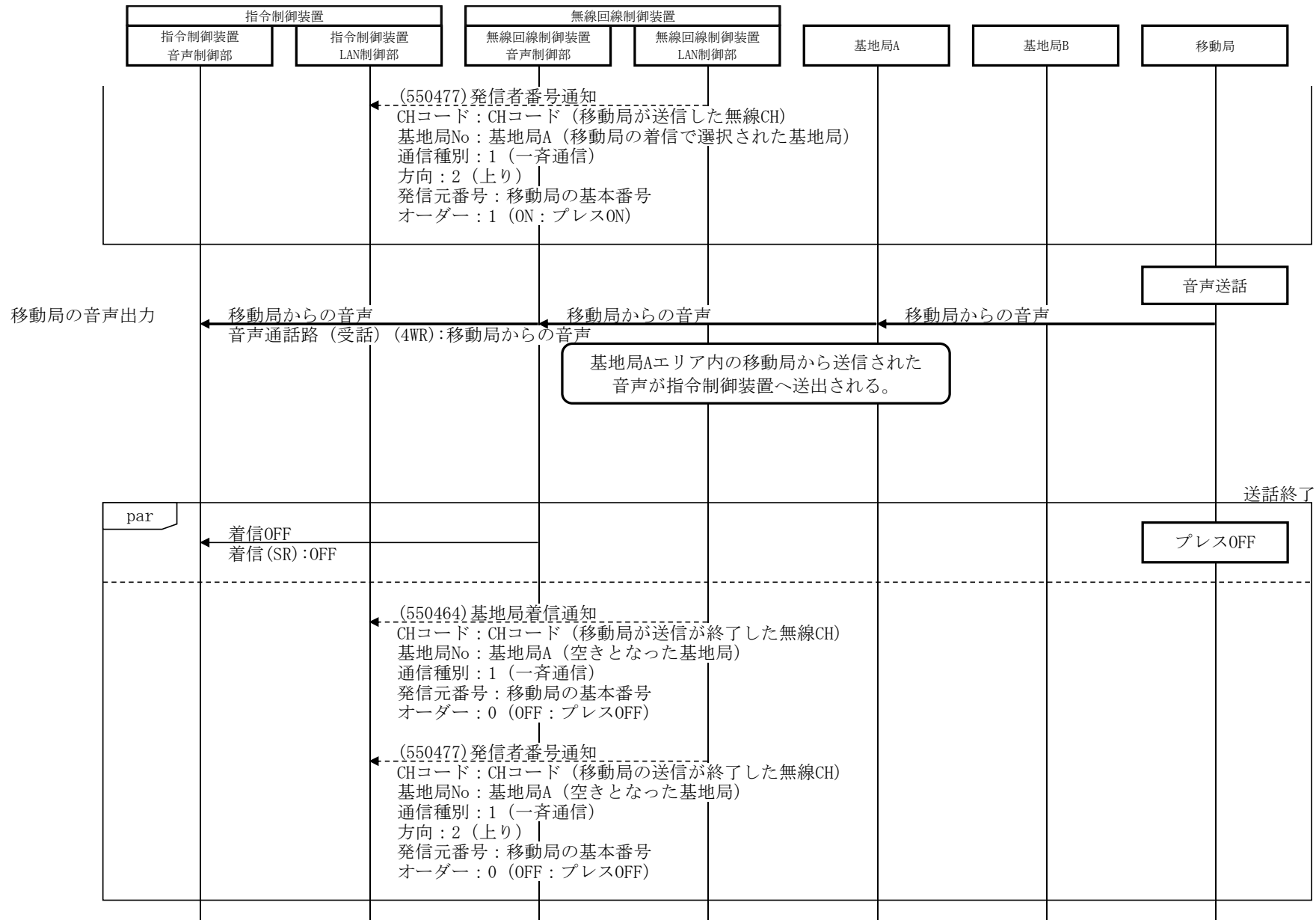
7.2.1.2-A	一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(6) 無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断 移動局にて、プレストーク操作による音声送信後、無通信検出時間満了による、無線回線制御装置からの切断を行う。





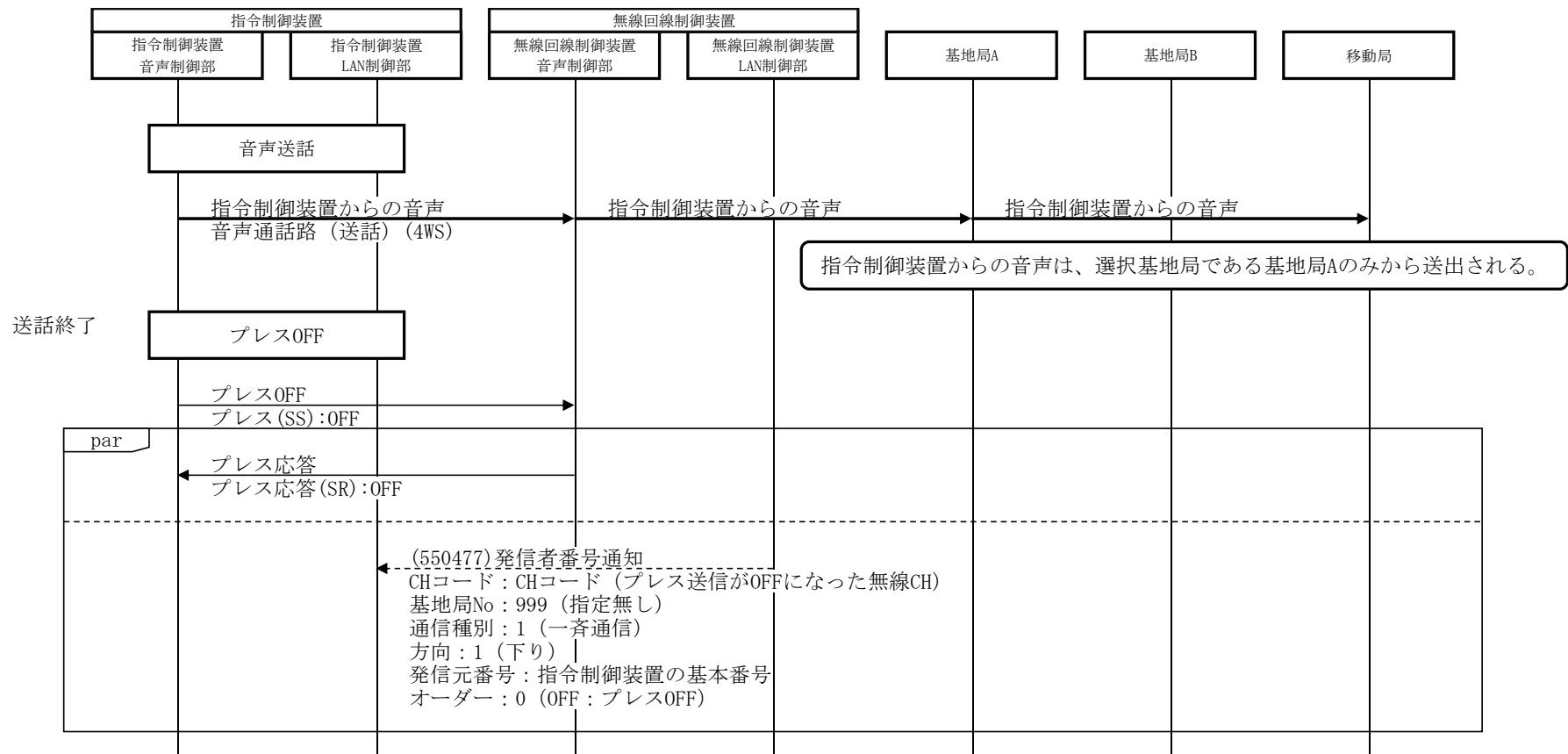
7.2.1.2-B	一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(1) 移動局からの一斉音声通信発呼（基地局切替なし） 移動局にて、プレストーク操作による音声呼出、指令制御装置にて該当無線回線を捕捉し、プレストーク操作による音声送信にて無線交信を行う。



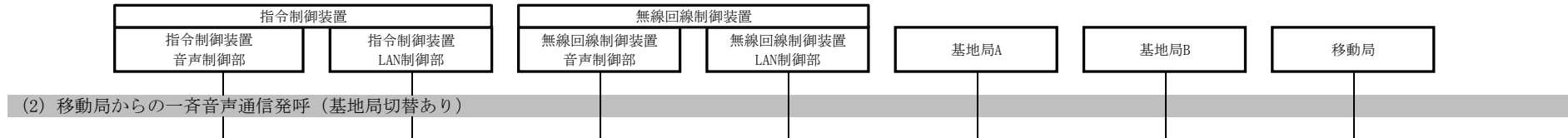






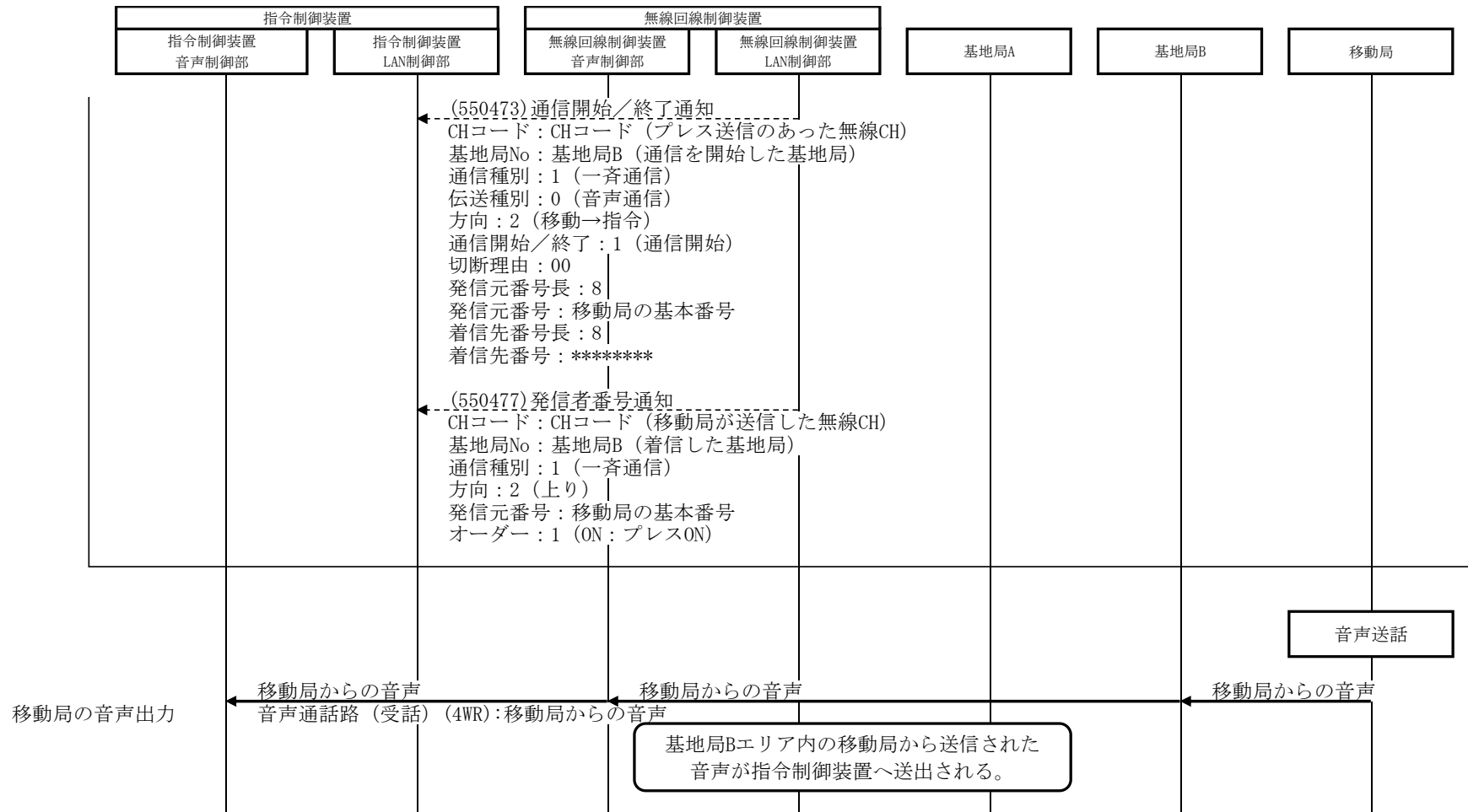


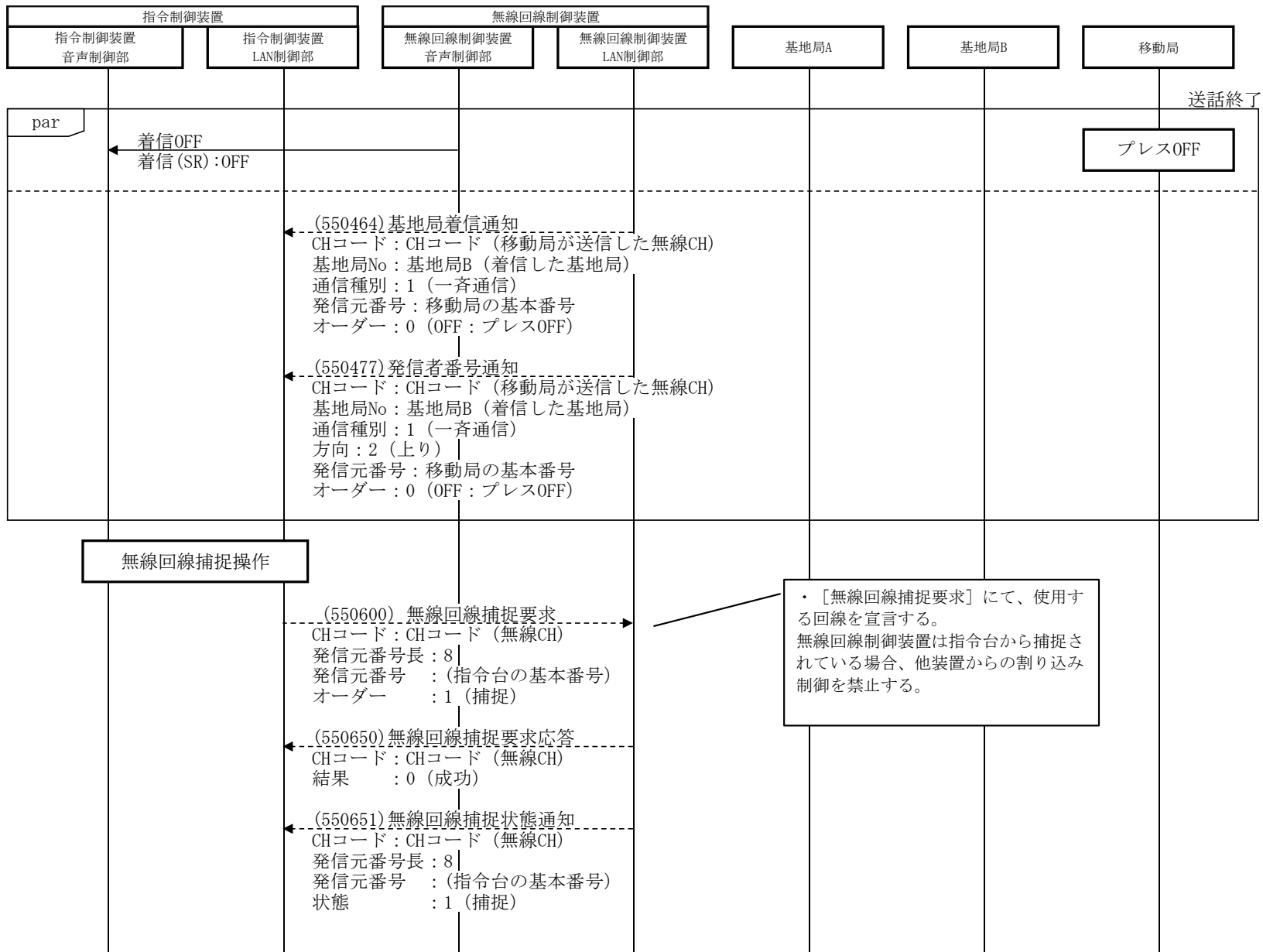
7.2.1.2-B	一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(2) 移動局からの一斉音声通信発呼（基地局切替あり） 移動局からのプレストーク操作による音声呼出時に、無線回線制御装置にて、選択外基地局からの着信による選択基地局の切替を行う。

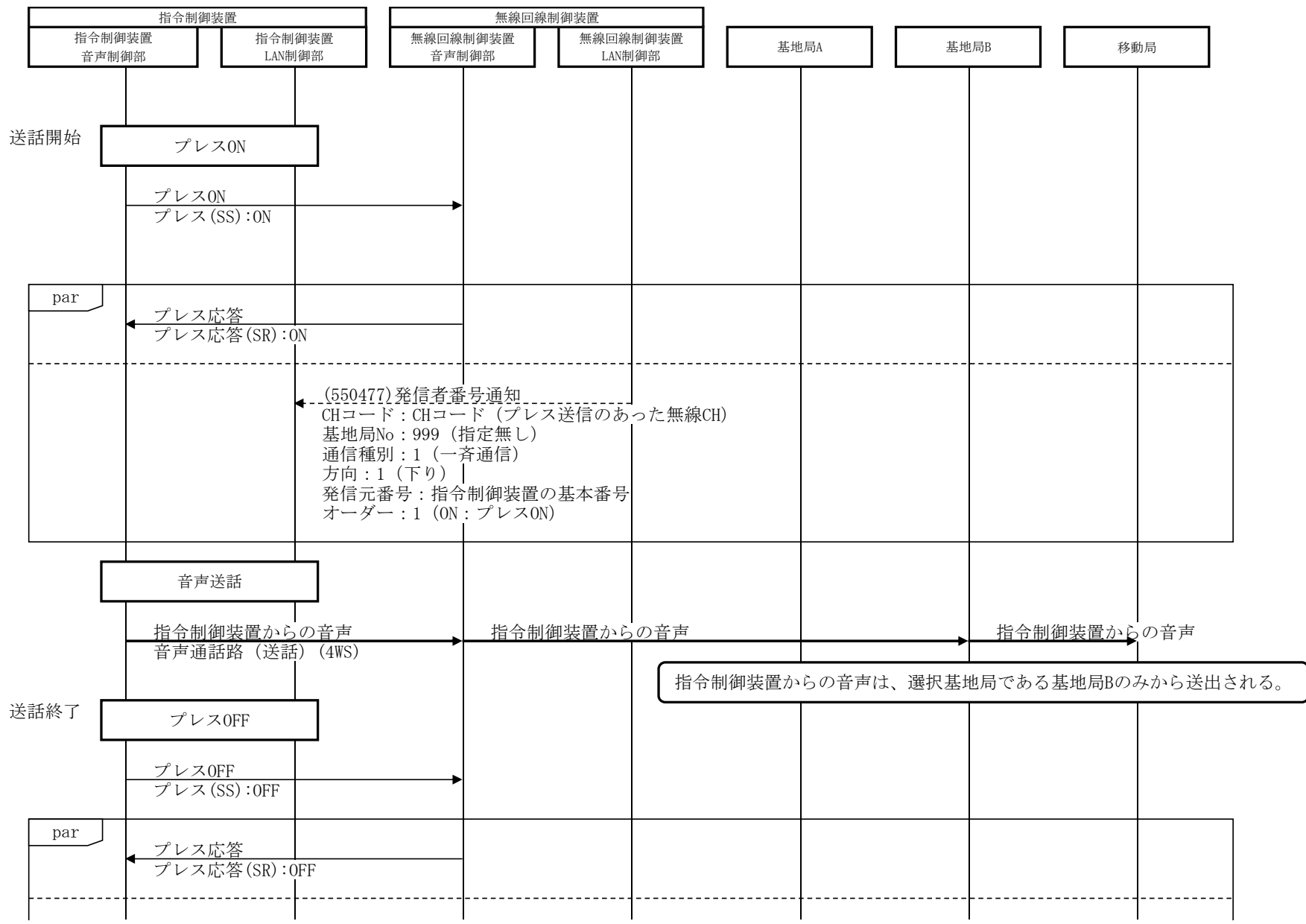


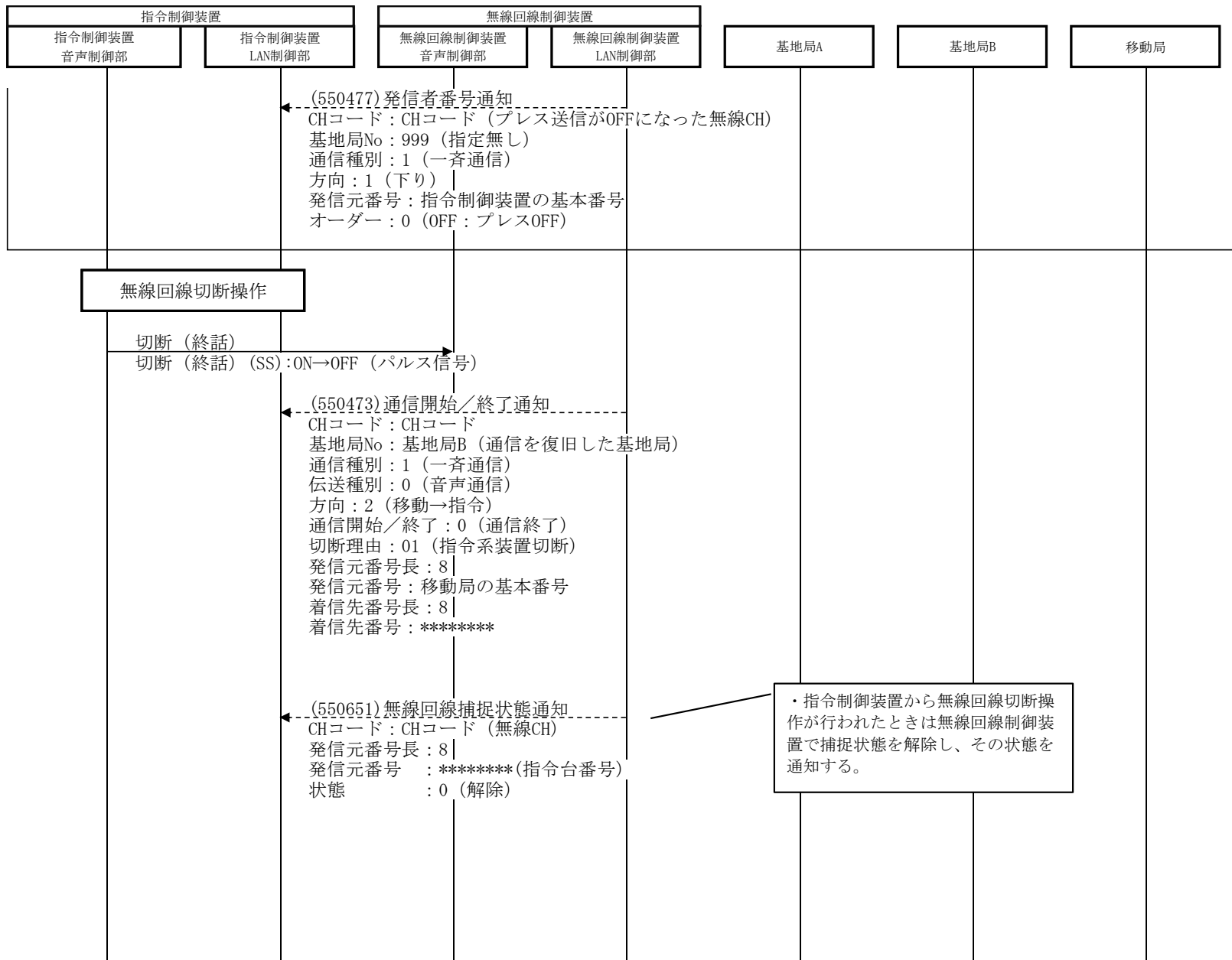
前提：指令制御装置で使用する無線チャンネルは、基地局Aを選択している。  
 捕捉操作する無線チャンネルは基地局A、基地局Bを切替えて使用する構成とする。  
 移動局は基地局Bに在圏している。基地局Aからは圏外とする。



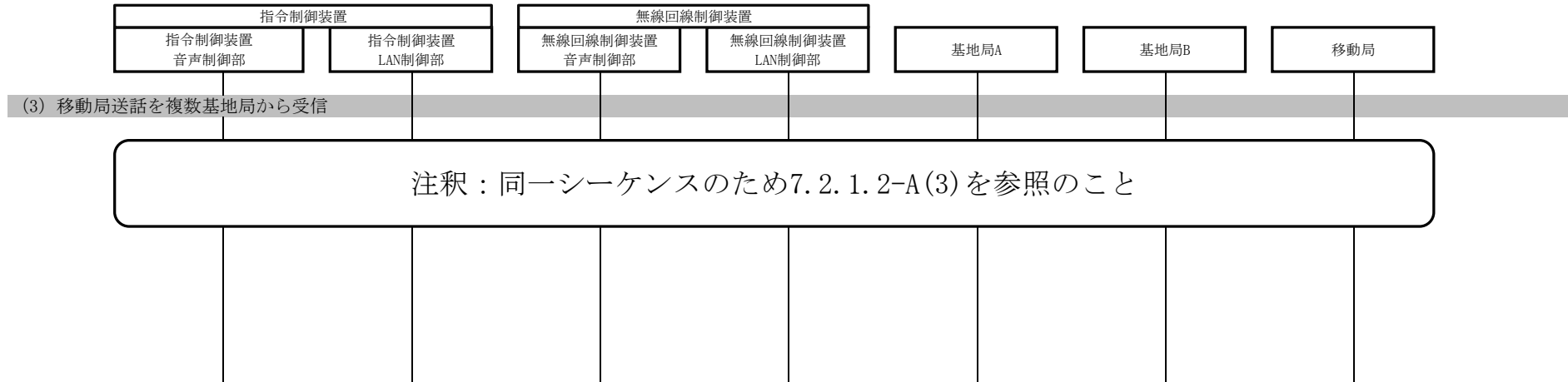






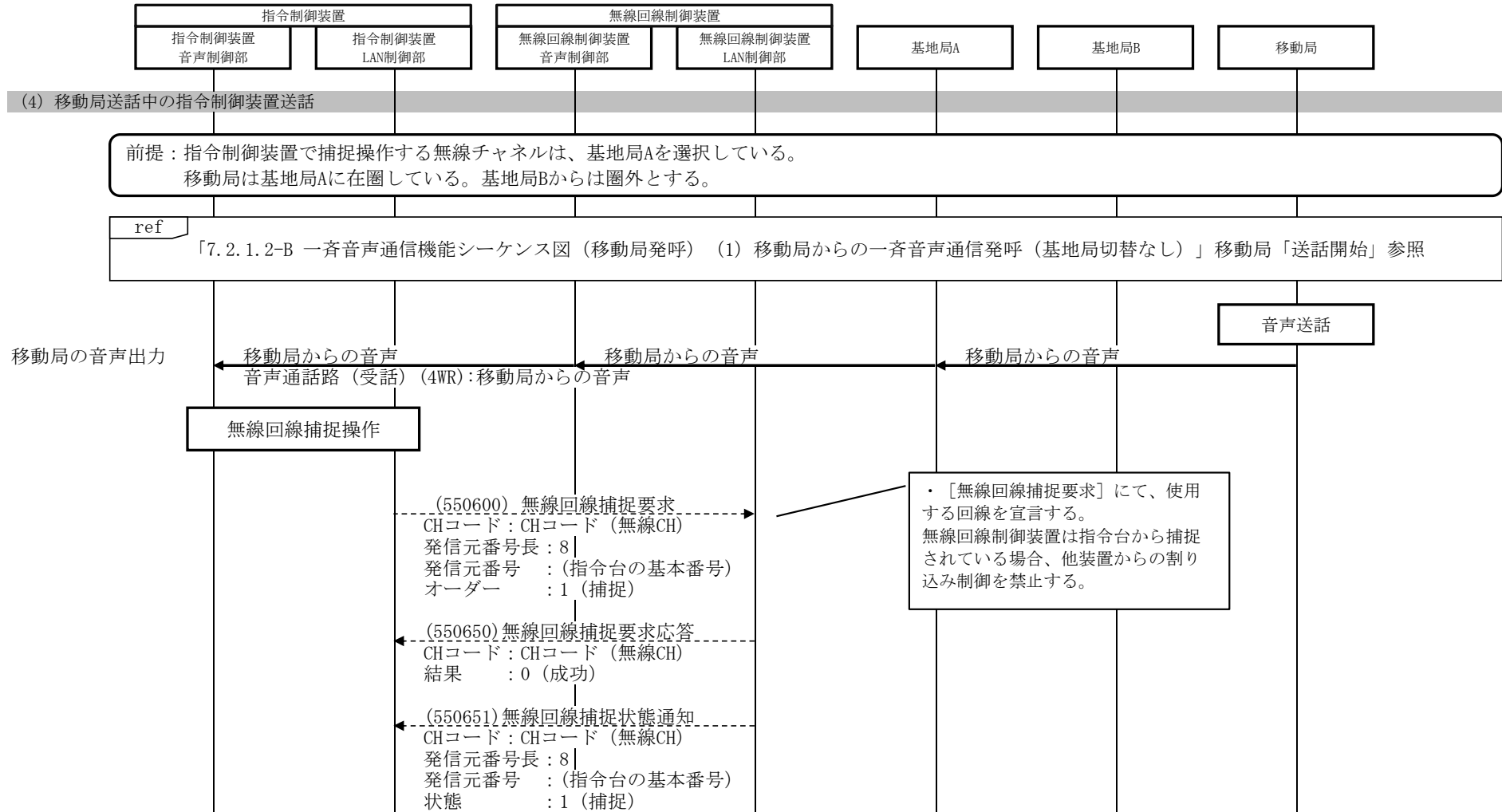


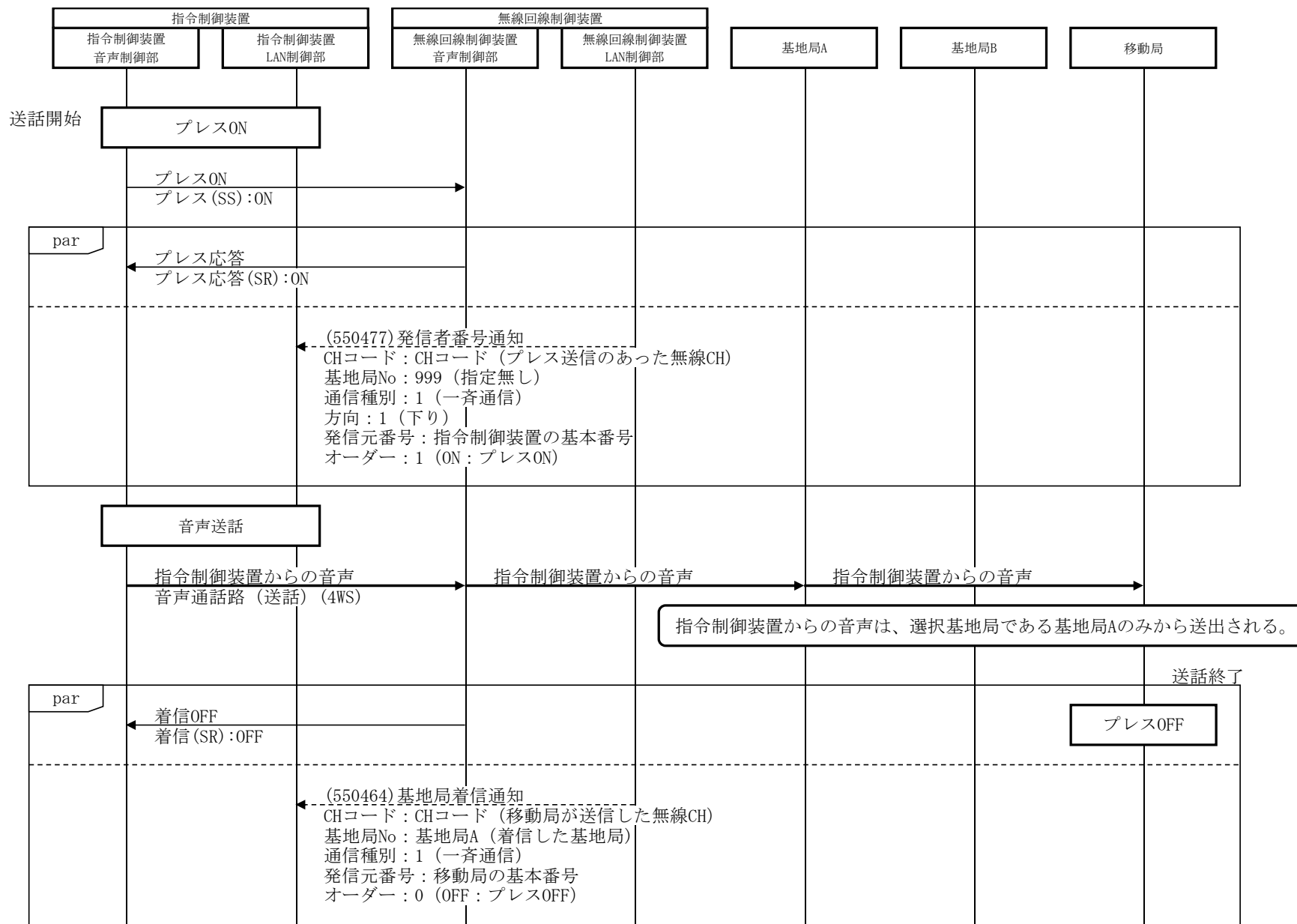
7.2.1.2-B	一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(3) 移動局送話を複数基地局から受信 移動局にて、プレストーク操作による音声呼出時に、複数の基地局にて移動局送信電波を受信する。

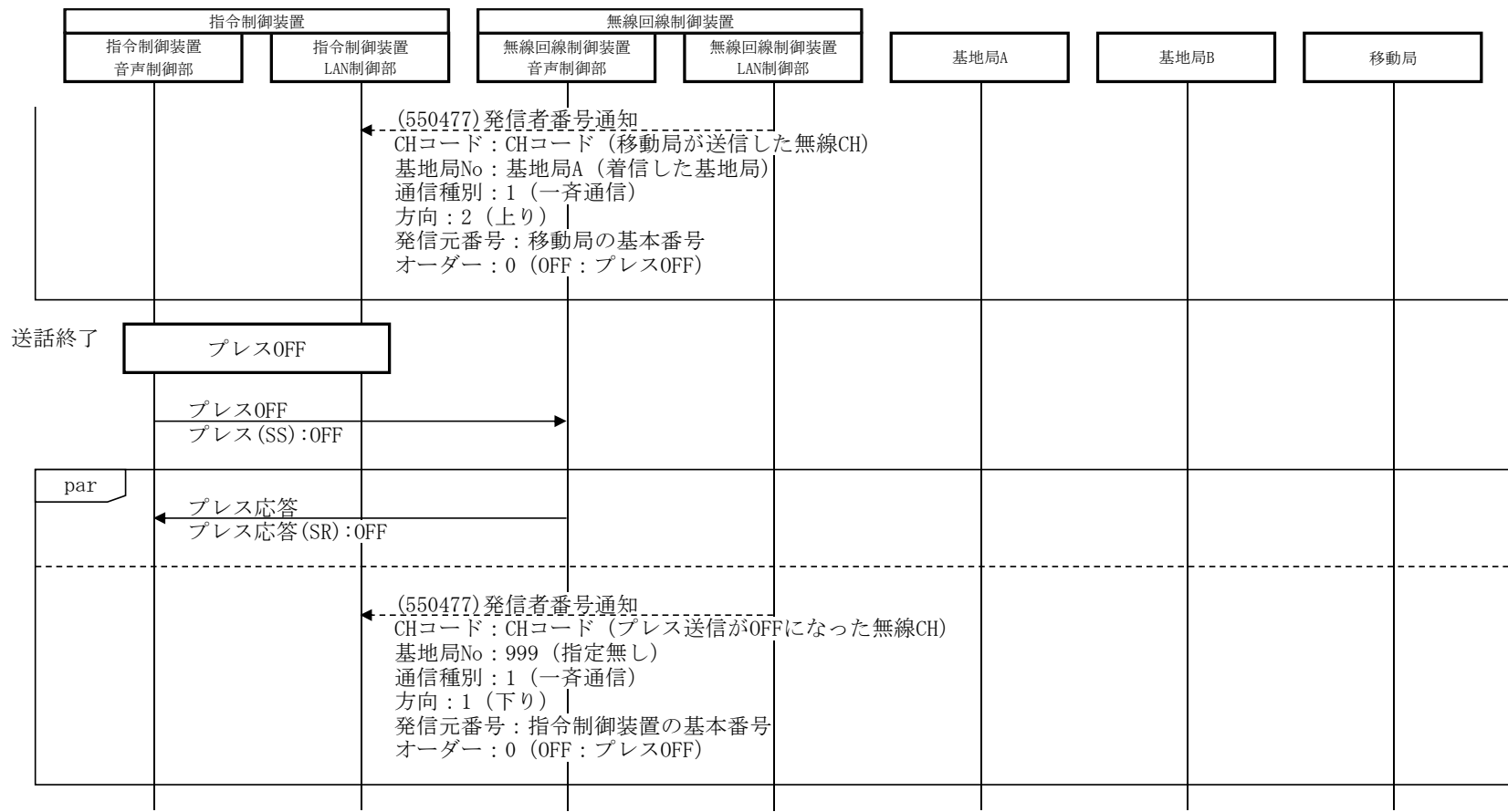




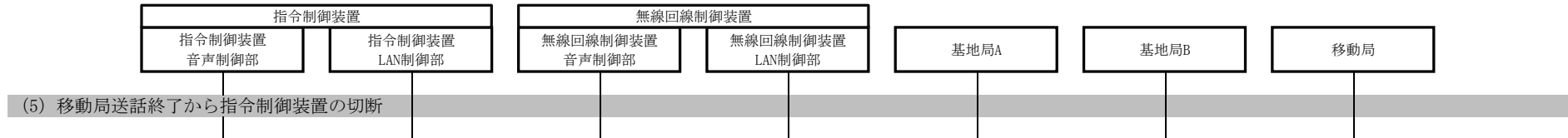
7.2.1.2-B	一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(4) 移動局送話中の指令制御装置送話 移動局にて、プレストーク操作による音声送信中、指令制御装置にて該当無線回線を捕捉し、プレストーク操作による音声送信、移動局送話終了、指令制御装置送話終了を行う。





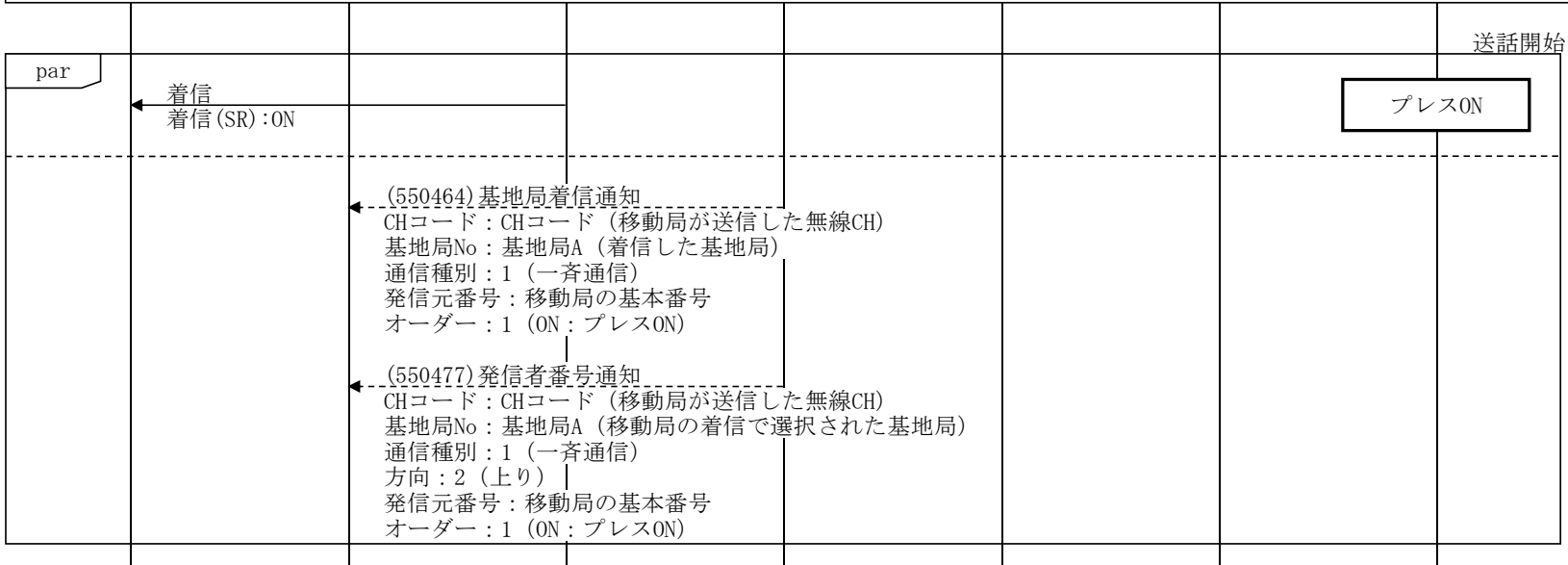


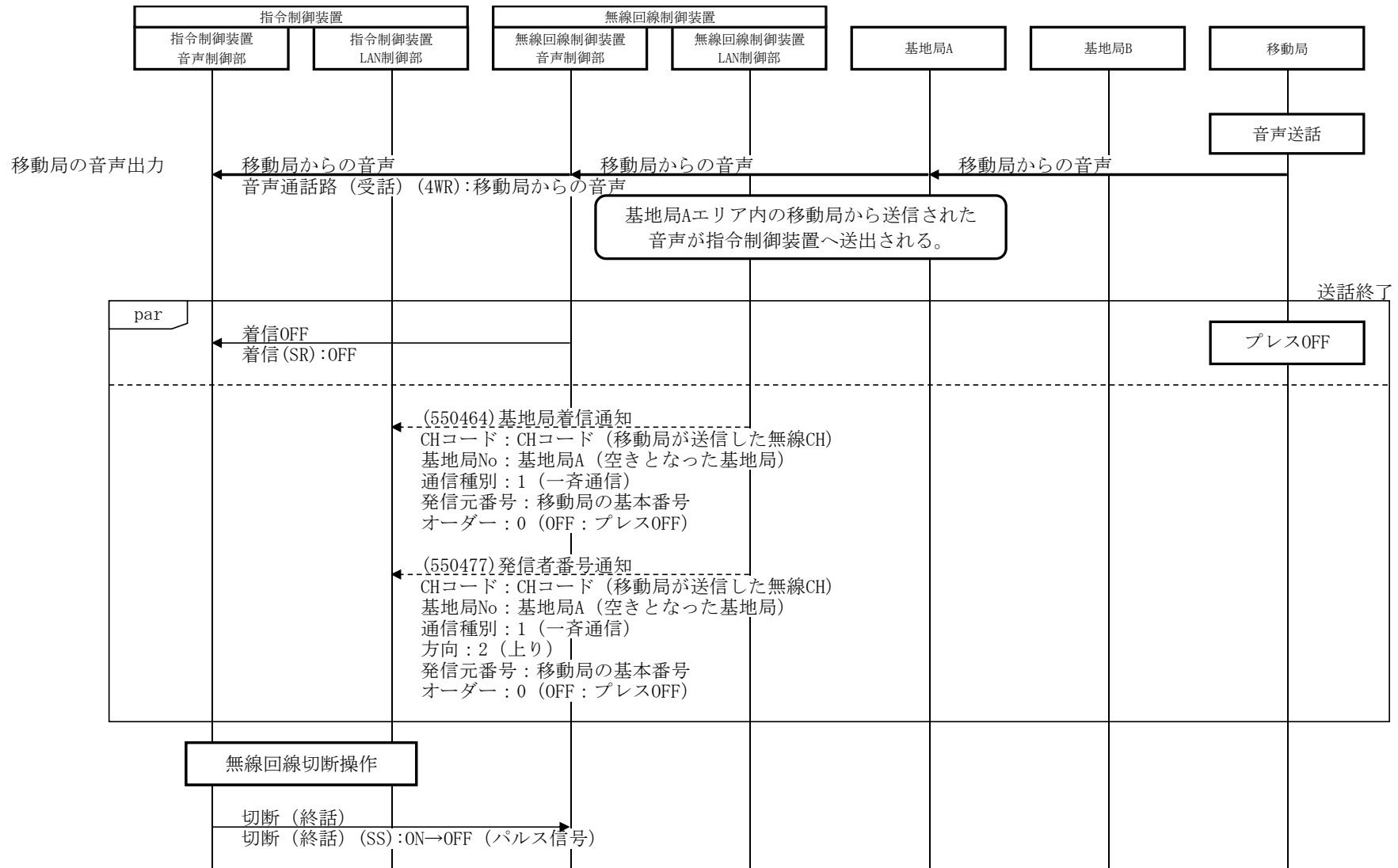
7.2.1.2-B	一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(5) 移動局送話終了から指令制御装置の切断 移動局にて、プレストーク操作による音声送信中、指令制御装置にて該当無線回線を捕捉し、プレストーク操作による音声送信、移動局送話終了、指令制御装置から切断を行う。

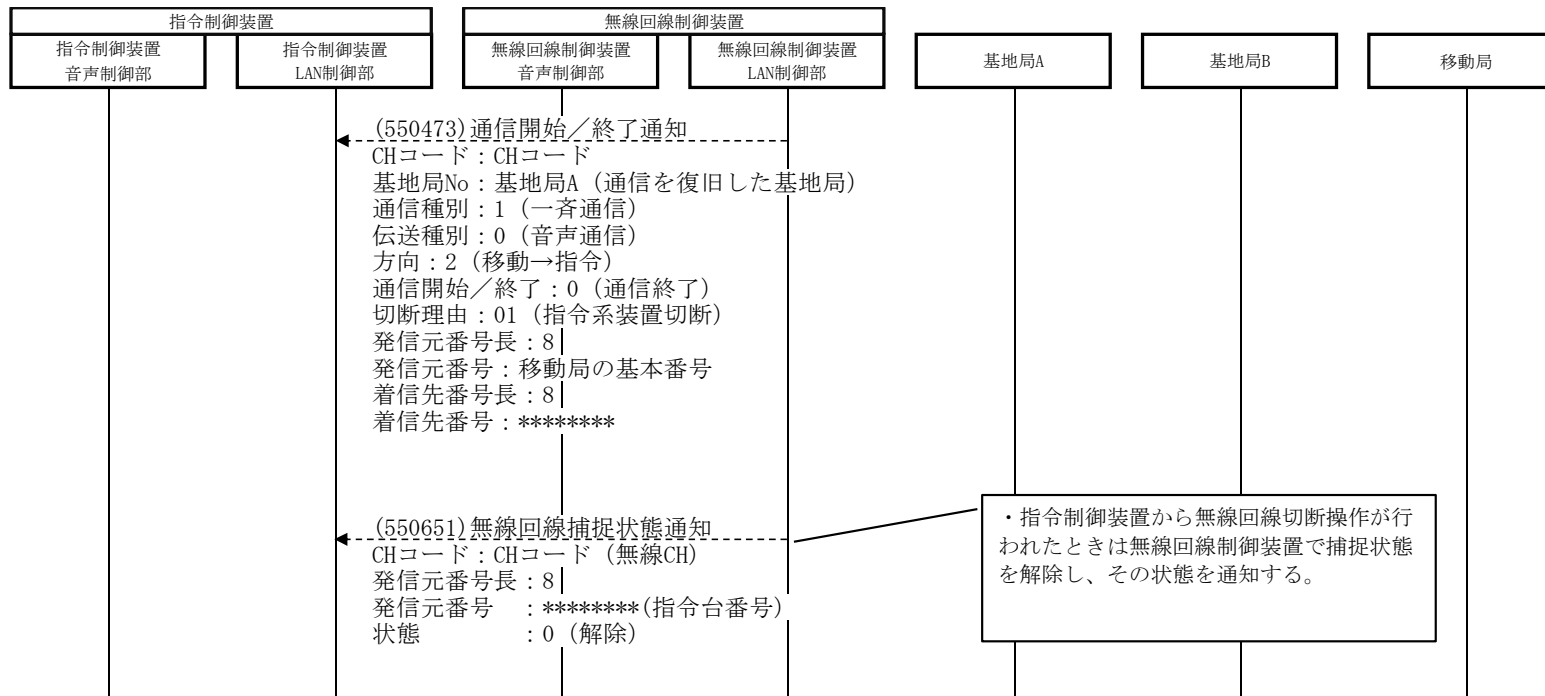


前提：指令制御装置で捕捉操作する無線チャンネルは、基地局Aを選択している。  
移動局は基地局Aに在圏している。基地局Bからは圏外とする。

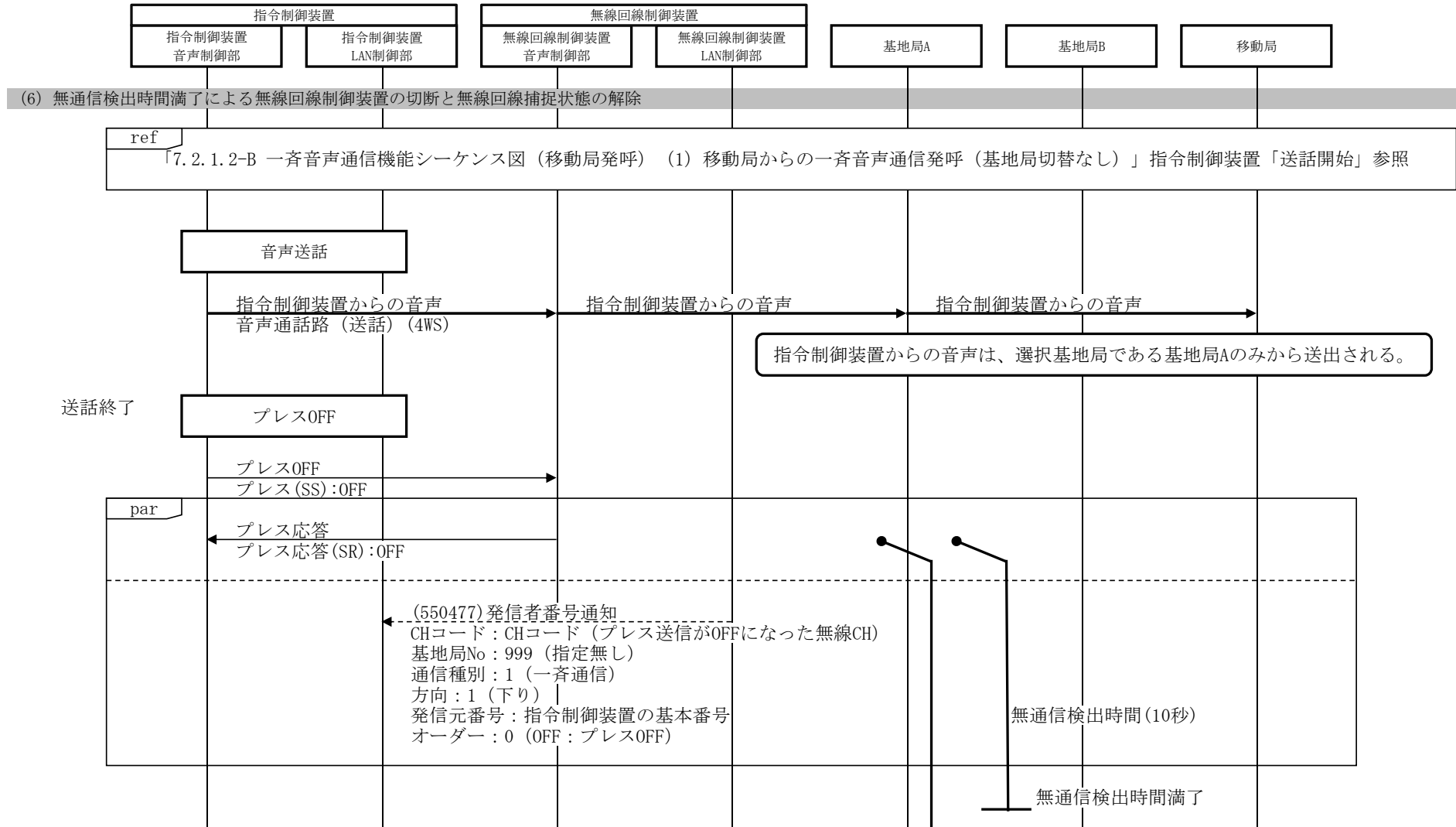
ref 「7.2.1.2-B 一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼） (1) 移動局からの一斉音声通信発呼（基地局切替なし）」指令制御装置「送話終了」参照

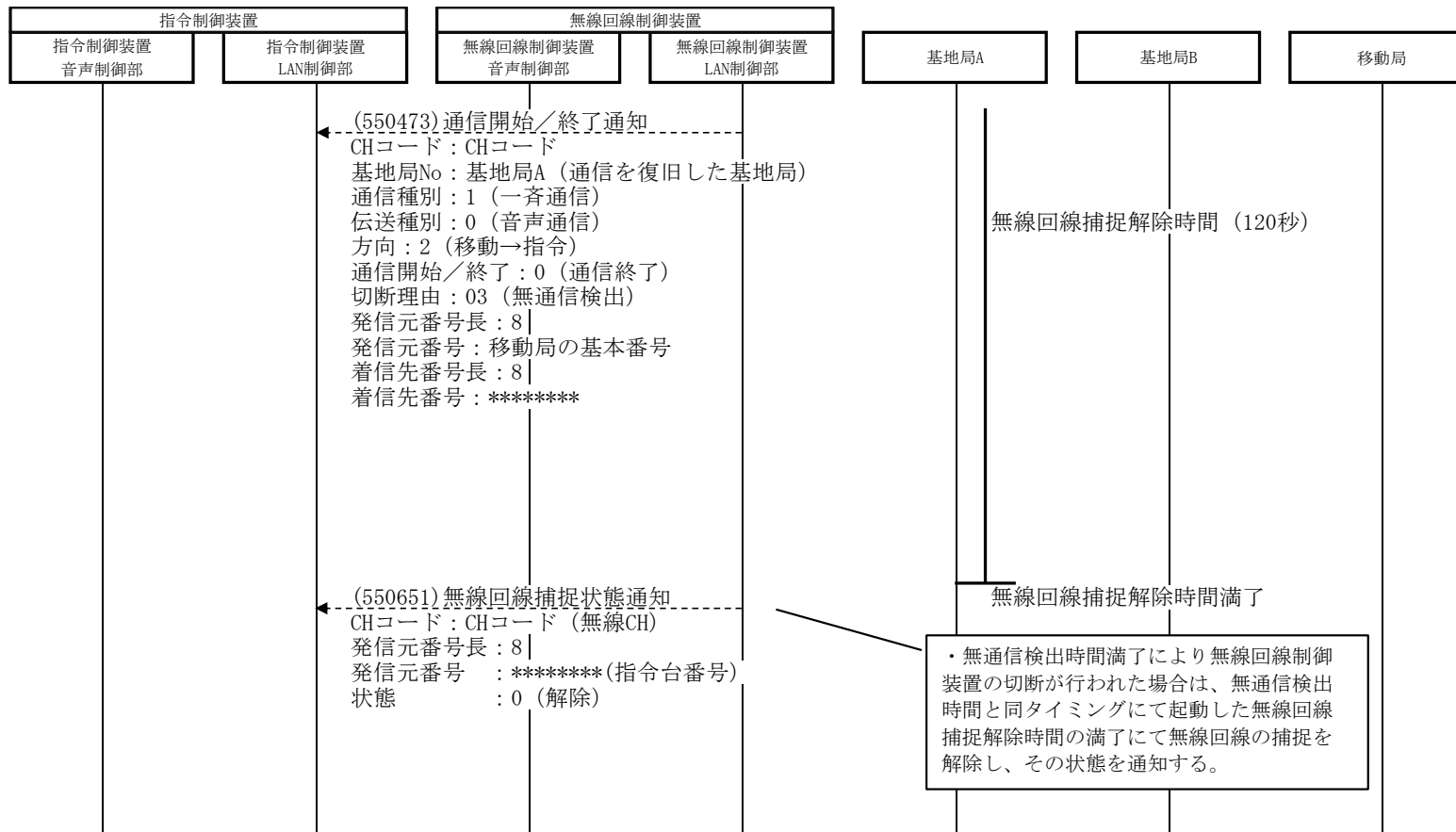






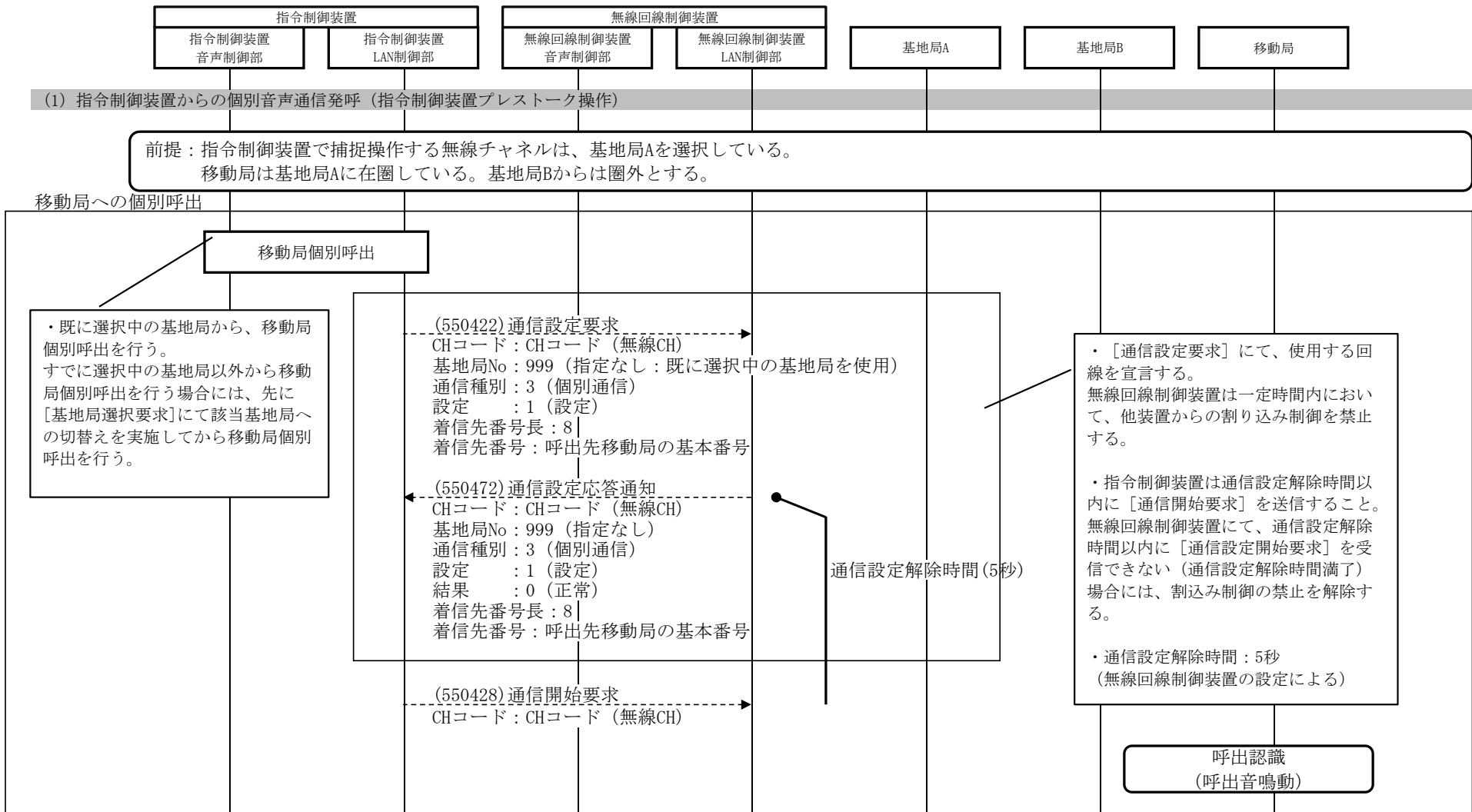
7.2.1.2-B	一斉音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(6) 無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断と無線回線捕捉状態の解除 移動局にて、プレストーク操作による音声送信後、無通信検出時間満了による、無線回線制御装置からの切断を行う。 その後無線回線捕捉解除時間満了により無線回線の捕捉を解除する。

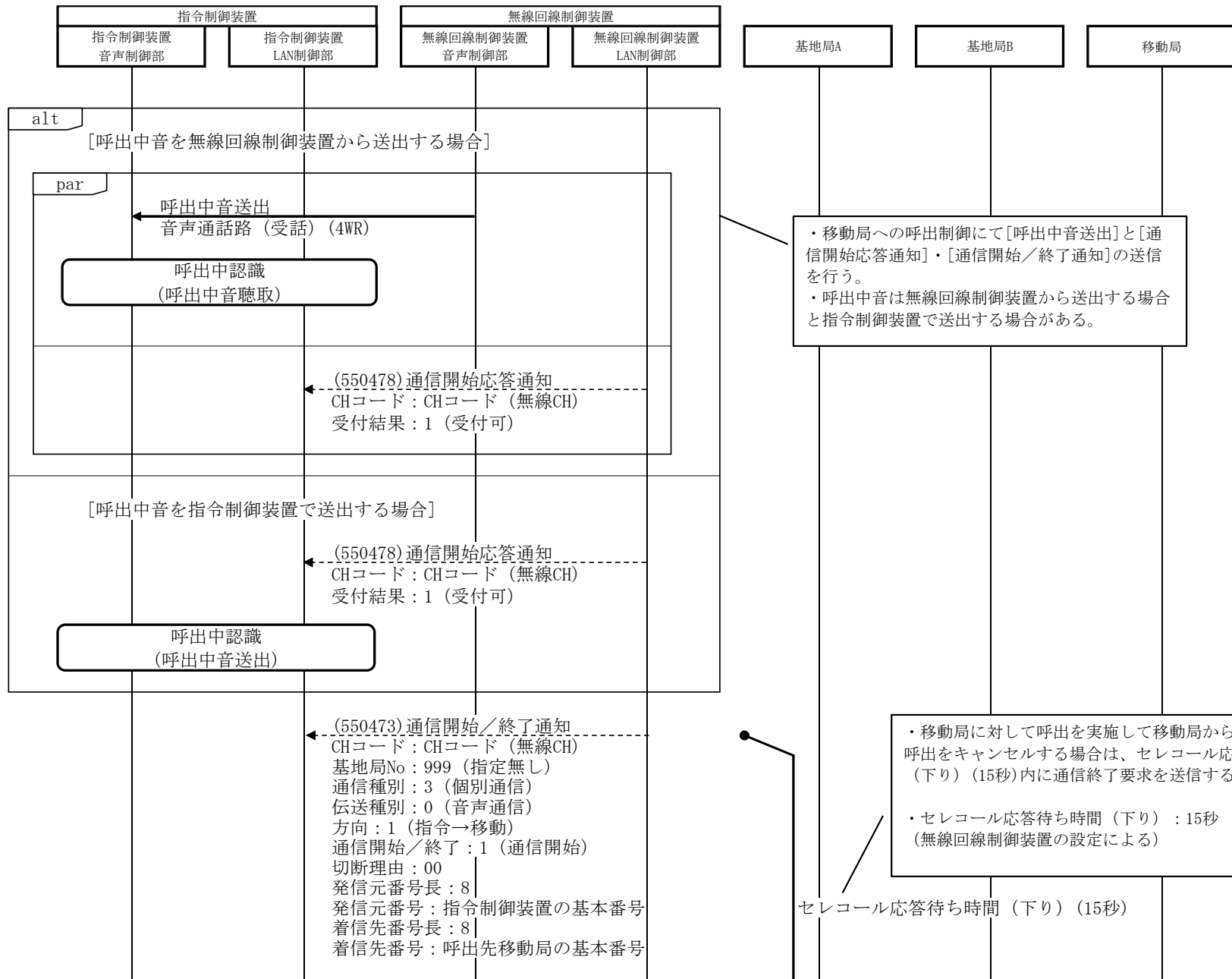


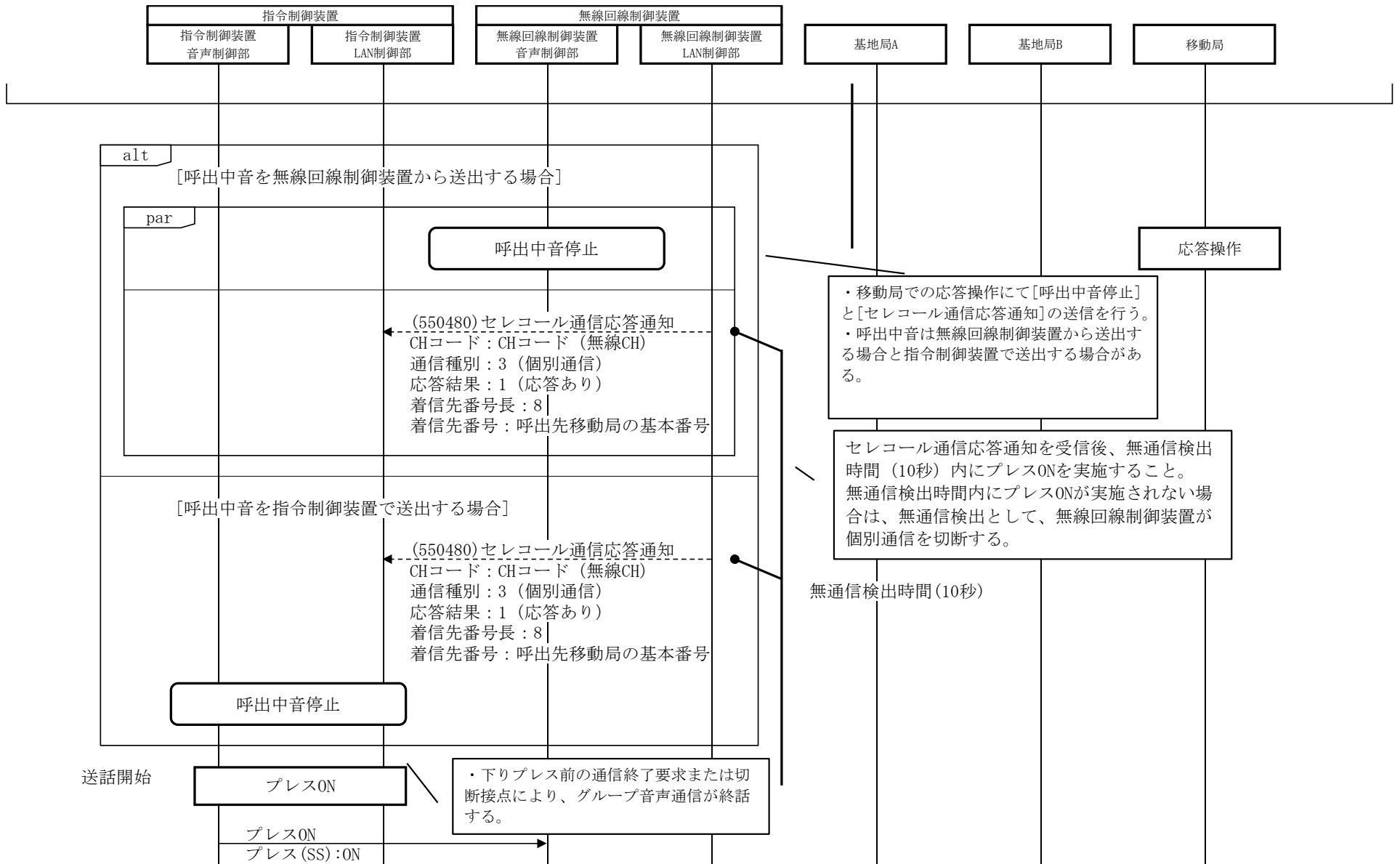


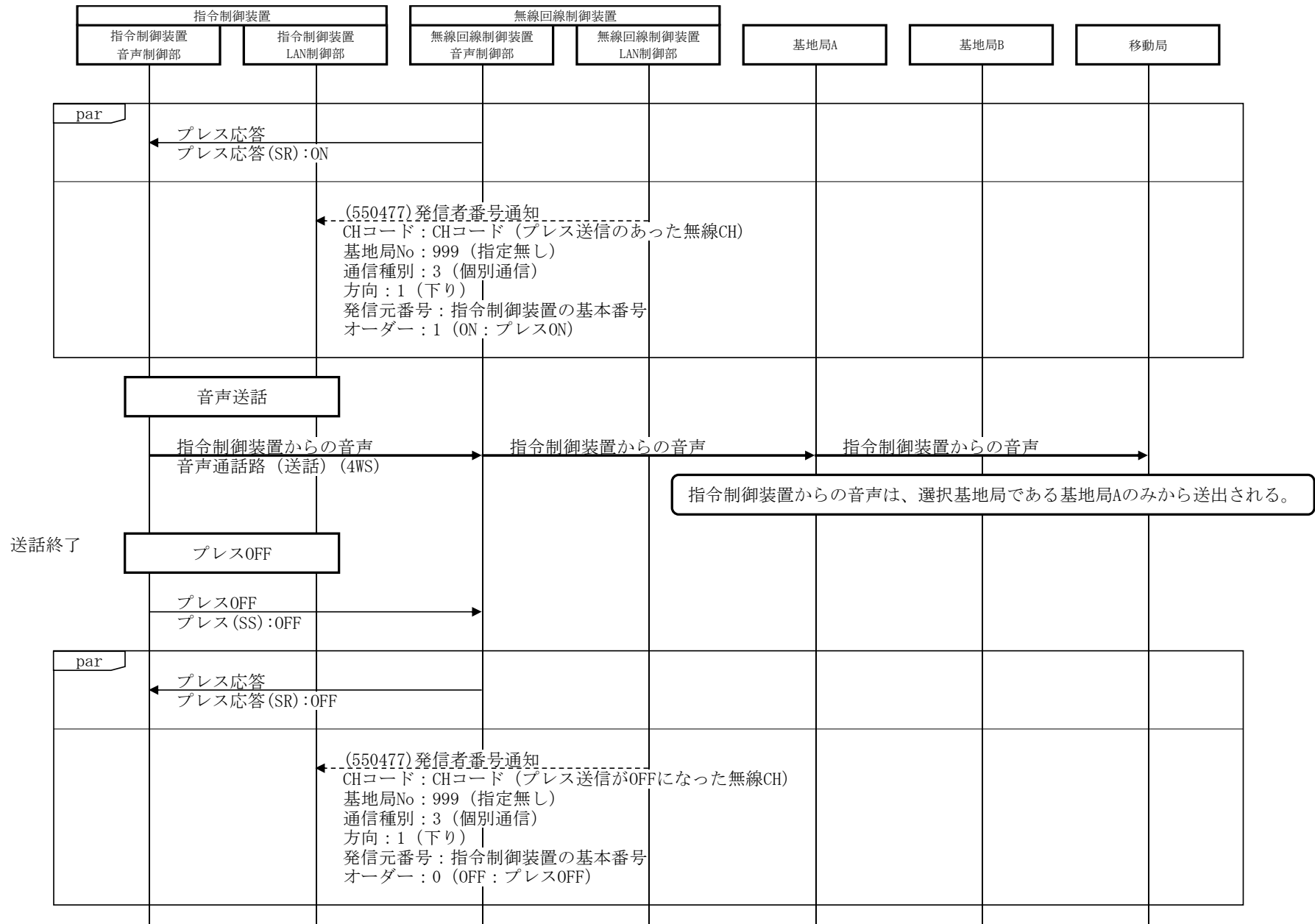


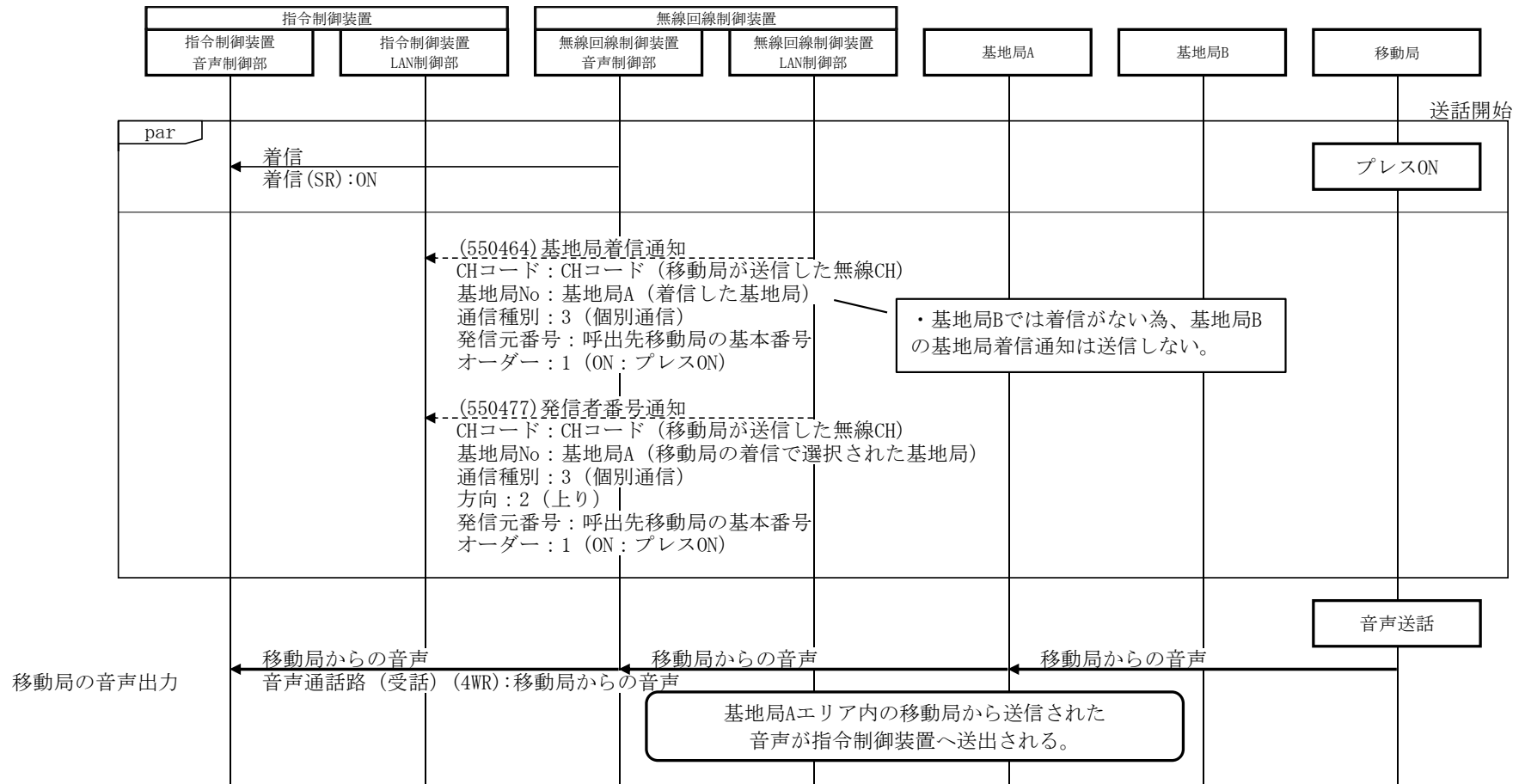
7.2.1.3-A	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	<p>(1) 指令制御装置からの個別音声通信発呼（指令制御装置プレストーク操作）</p> <p>指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局応答後、指令制御装置プレストーク操作による音声送信、移動局プレストーク操作による音声送信で無線通信を行う。</p> <p>指令制御装置にて個別音声通信時に、プレストーク操作運用と常時プレス運用のいずれかの内、プレストーク操作運用を選択した場合。</p>





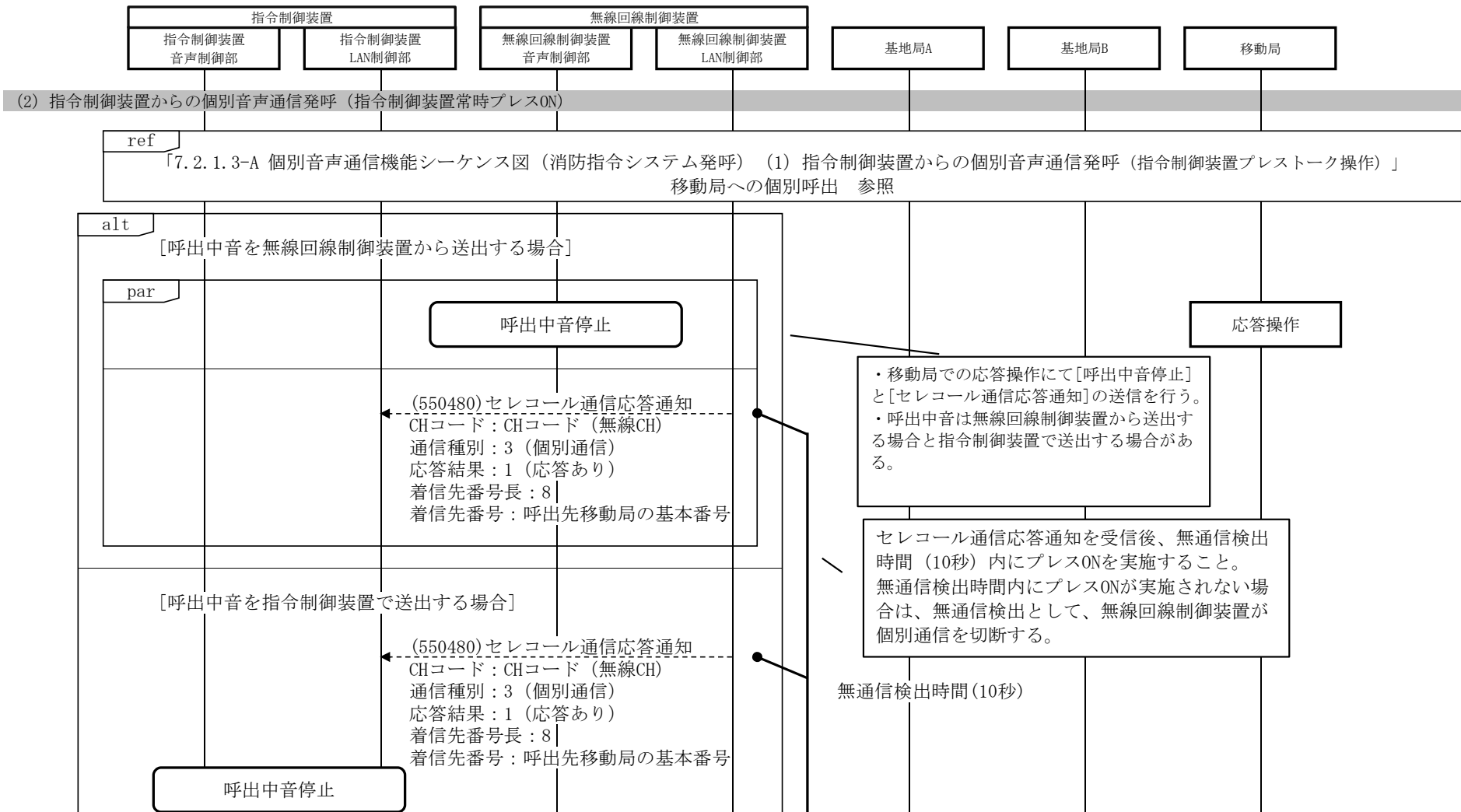


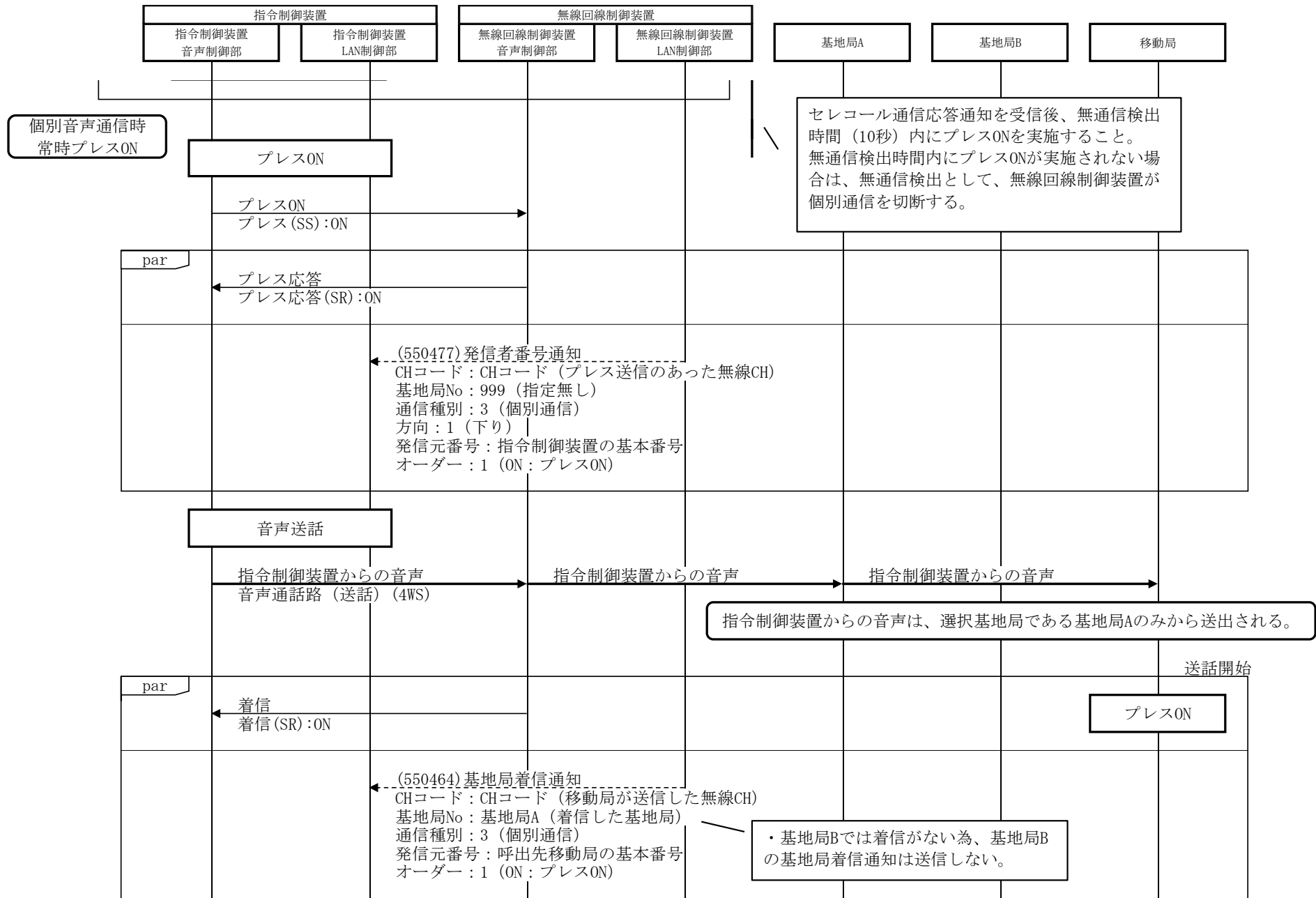




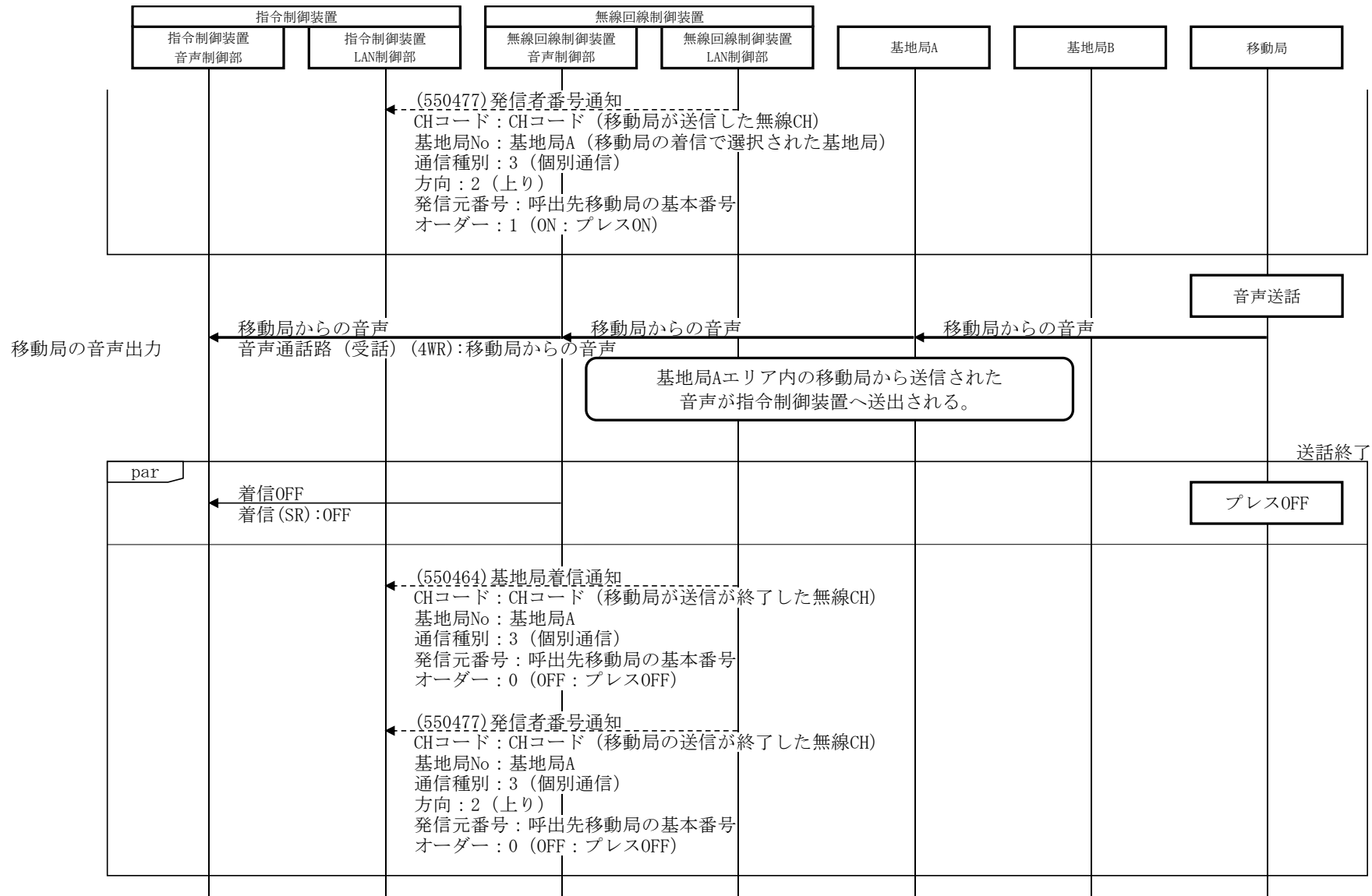


7.2.1.3-A	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	<p>(2) 指令制御装置からの個別音声通信発呼（指令制御装置常時プレスON）</p> <p>指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局応答後、指令制御装置は常時プレスONによる音声送信、移動局プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。</p> <p>指令制御装置にて個別音声通信時に、プレストーク操作運用と常時プレス運用のいずれかの内、常時プレス運用を選択した場合。</p>

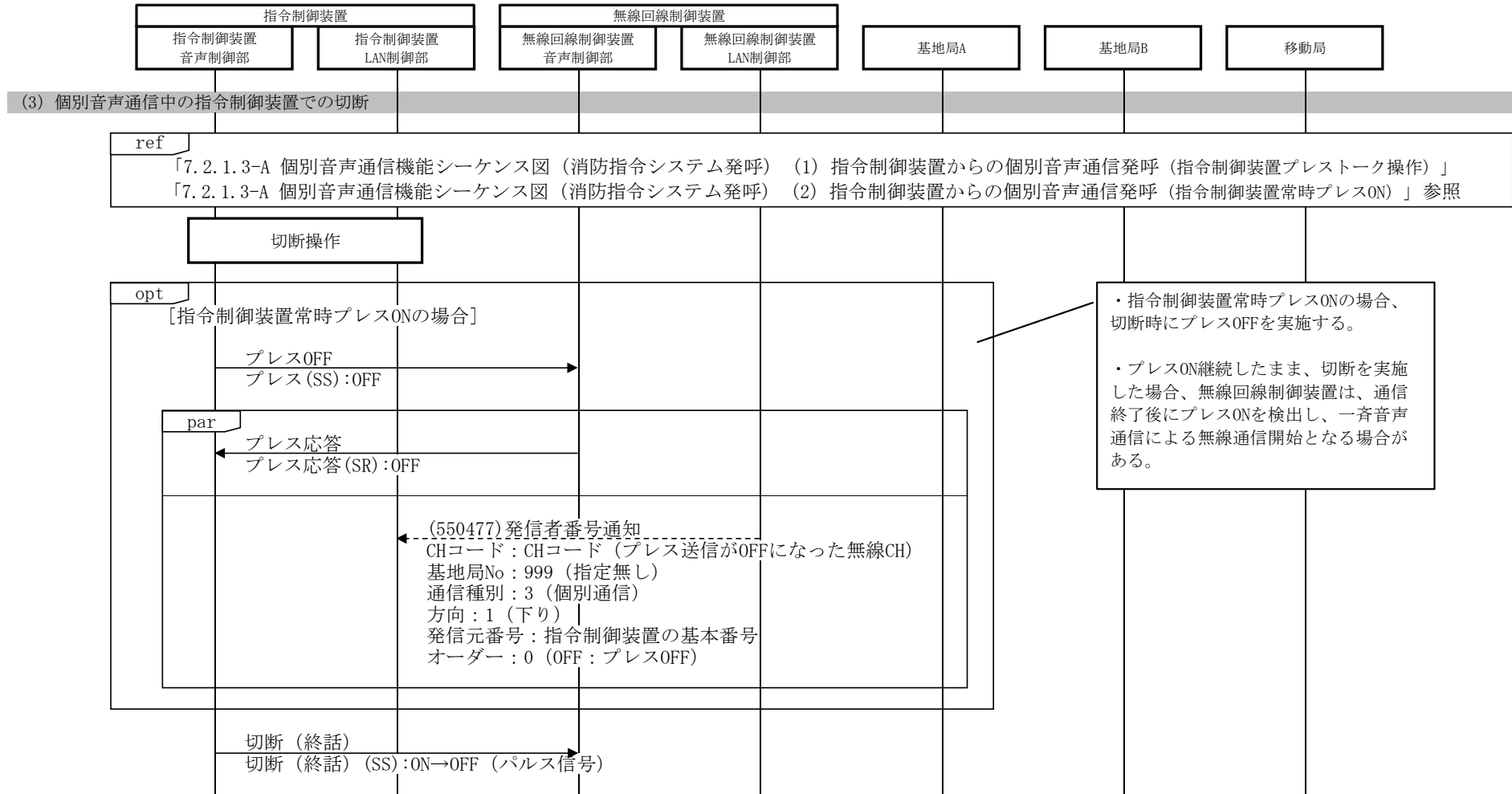


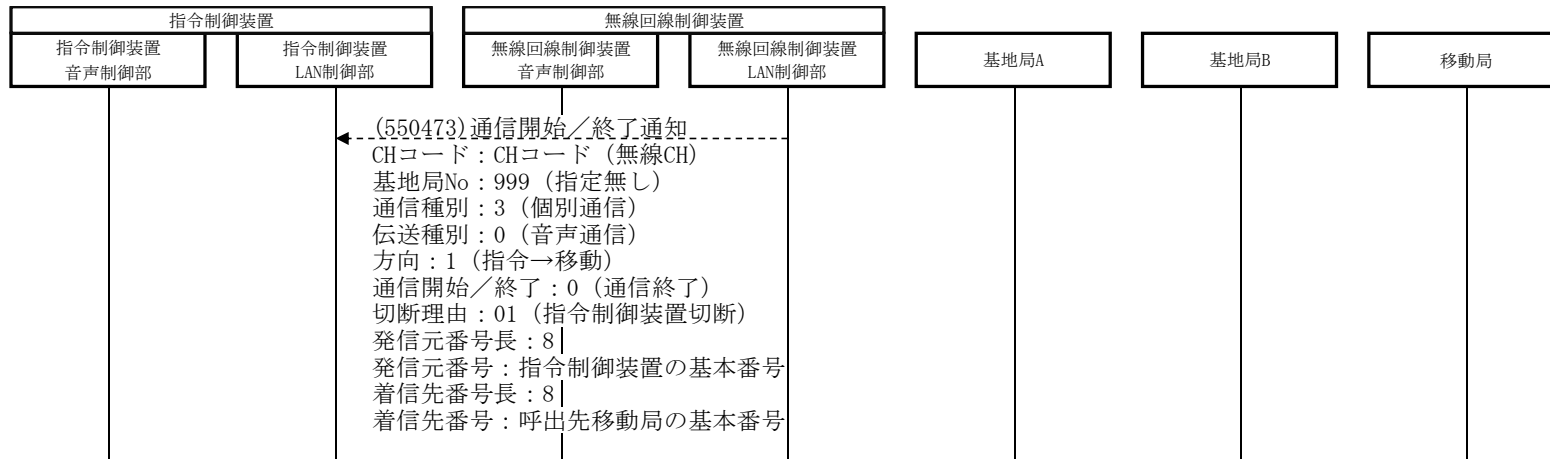




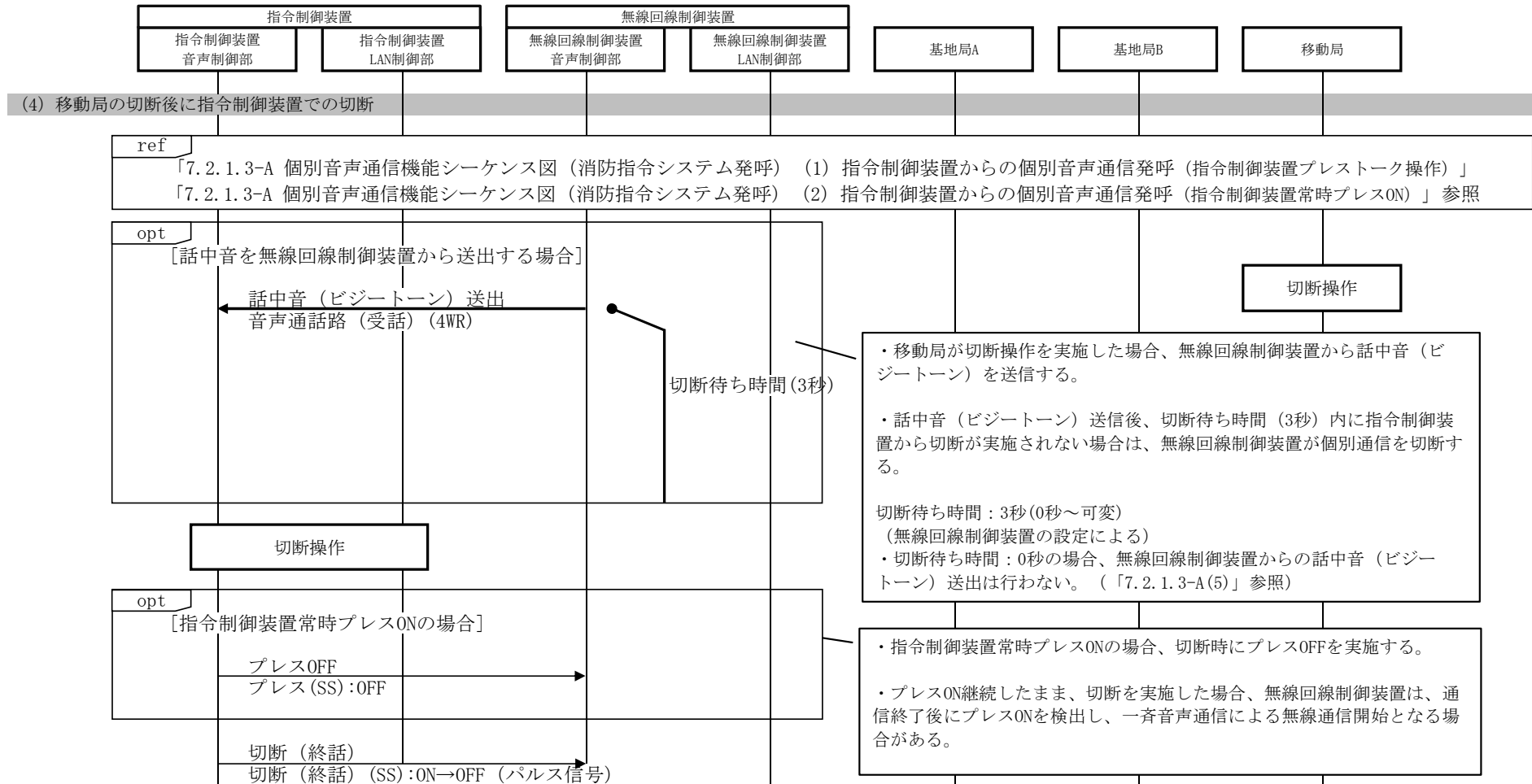


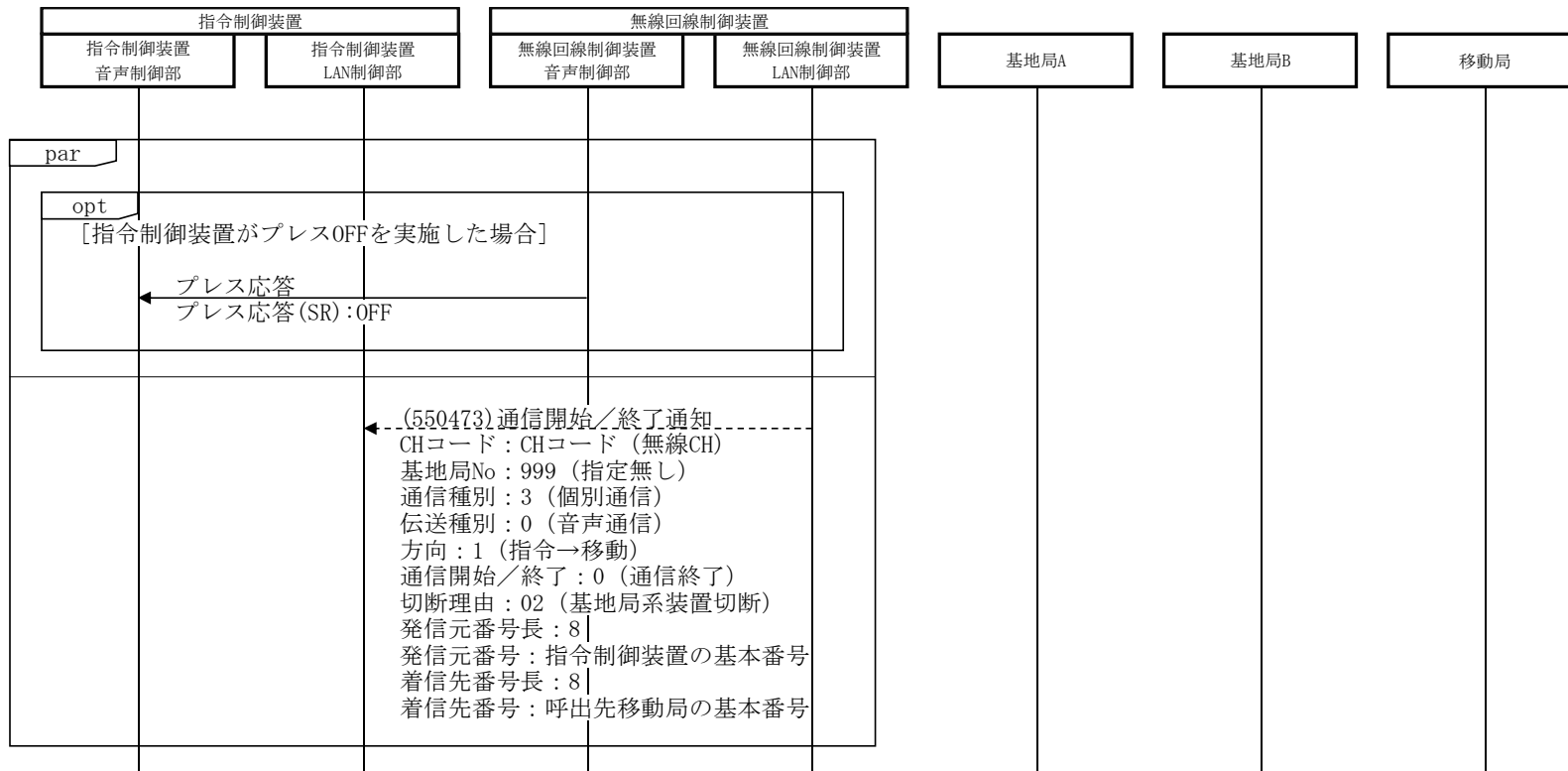
7.2.1.3-A	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(3) 個別音声通信中の指令制御装置での切断 指令制御装置発呼による個別音声通信中に、指令制御装置にて切断を実施する。



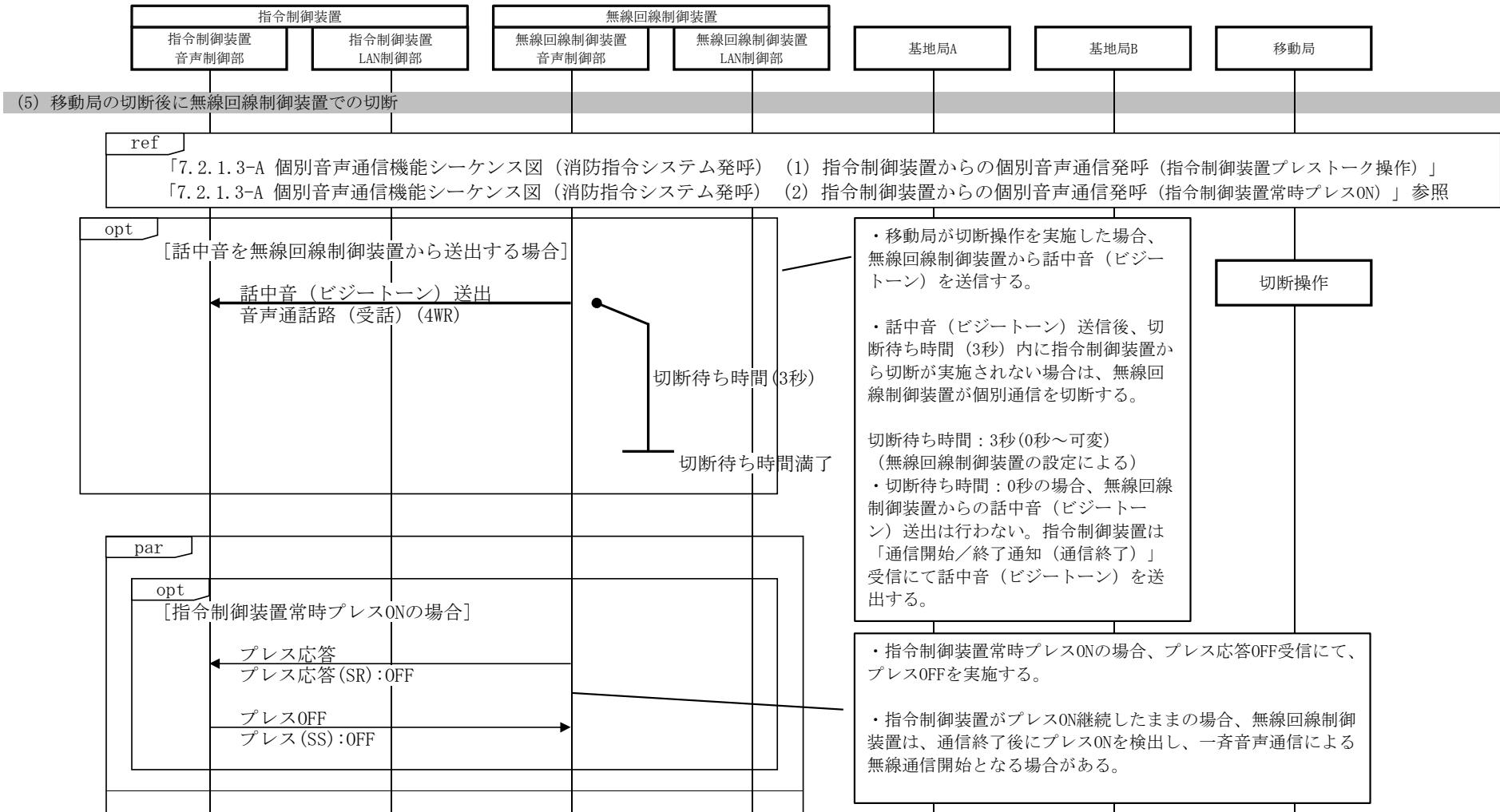


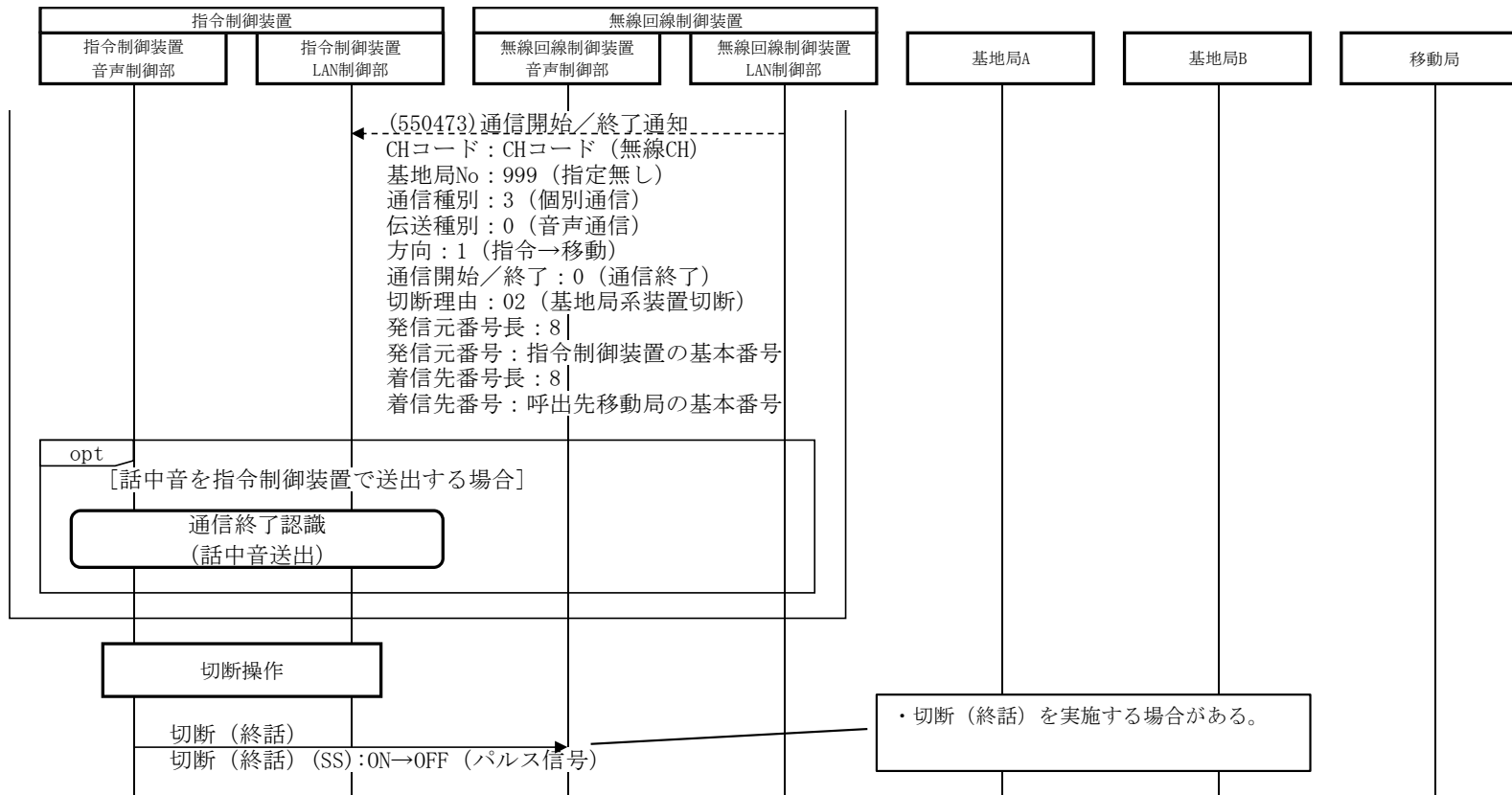
7.2.1.3-A	個別音声通信機能シーケンス図 (消防指令システム発呼)
機能説明	(4) 移動局の切断後に指令制御装置での切断 指令制御装置発呼による個別音声通信中に、移動局にて切断を実施し、話中音 (ビジートーン) 聴取にて指令制御装置から切断する。



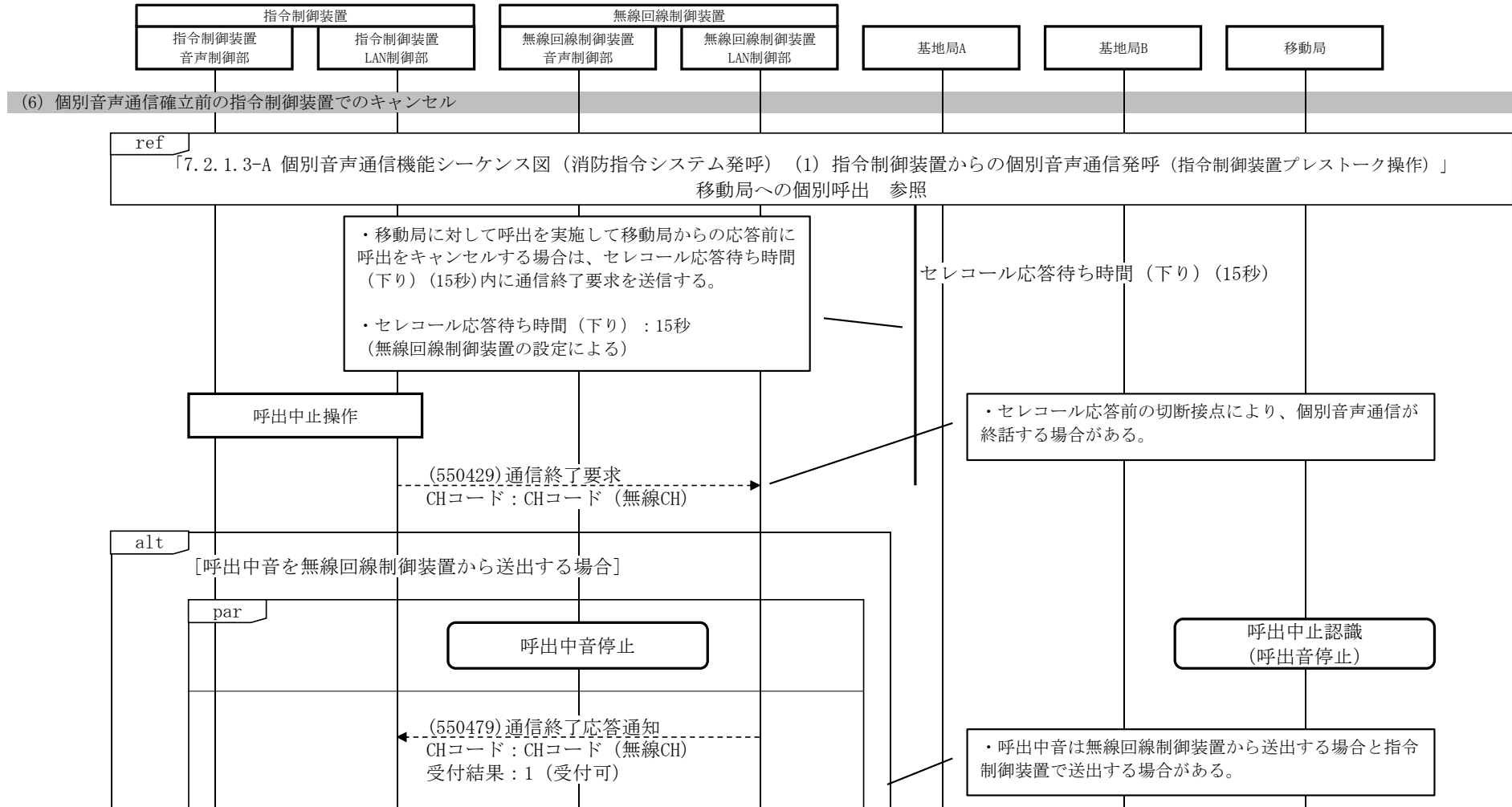


7.2.1.3-A	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(5) 移動局の切断後に無線回線制御装置での切断 指令制御装置発呼による個別音声通信中に、移動局にて切断を実施し、切断待ち時間内に指令制御装置にて切断せず、切断待ち時間満了により無線回線制御装置にて切断する。

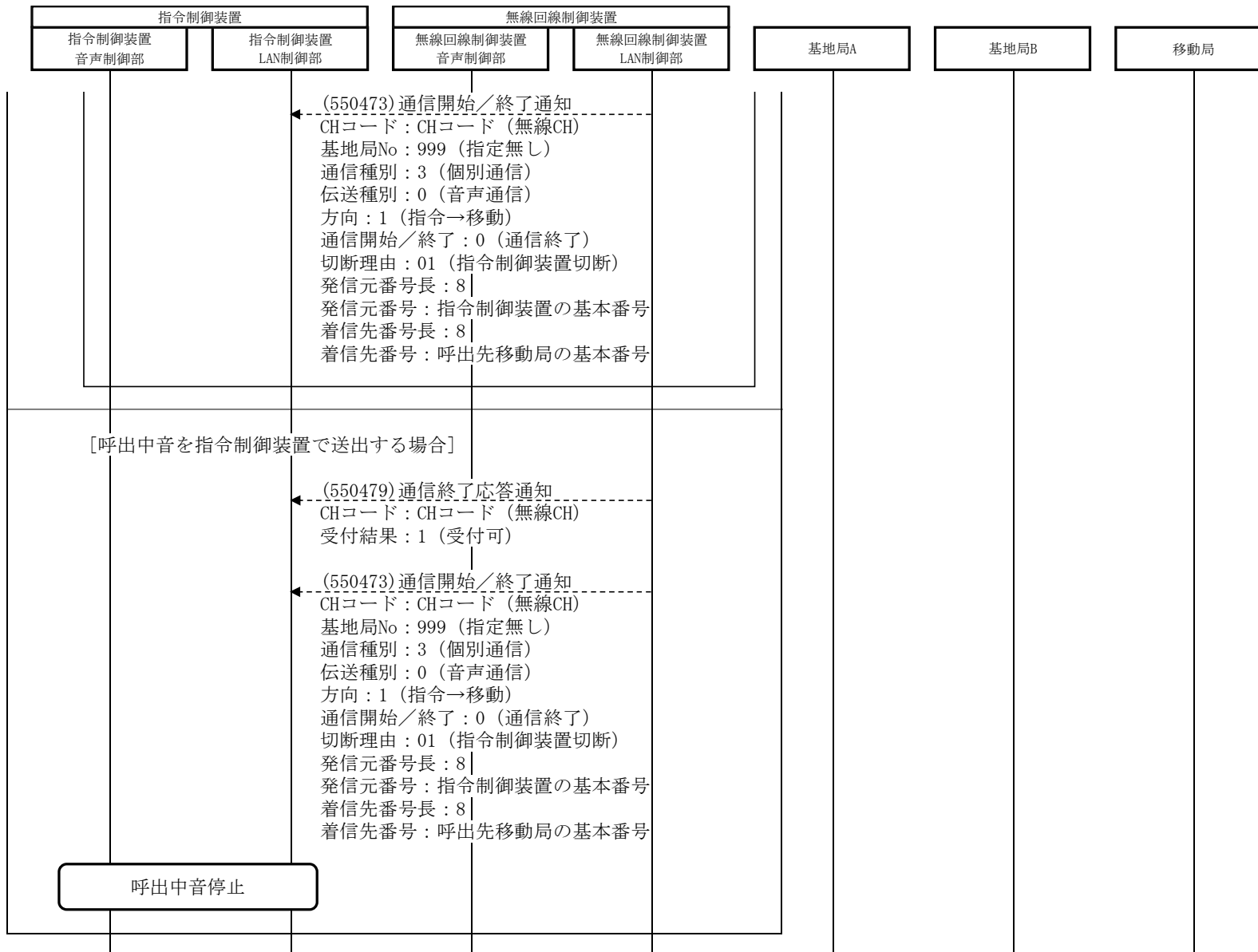




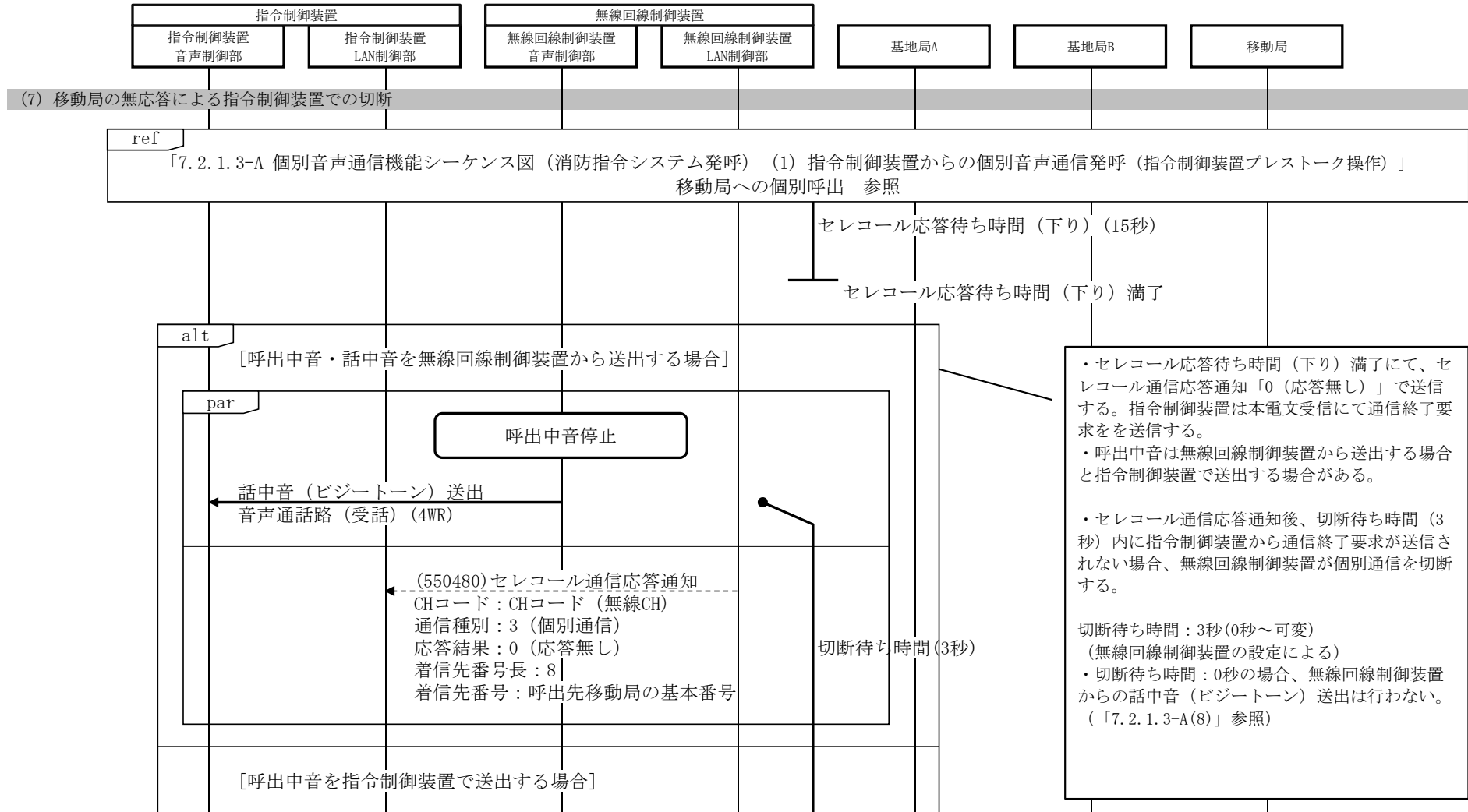
7.2.1.3-A	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(6) 個別音声通信確立前の指令制御装置でのキャンセル 指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局応答前かつ応答待ち時間満了前に、指令制御装置から発信キャンセル行う。

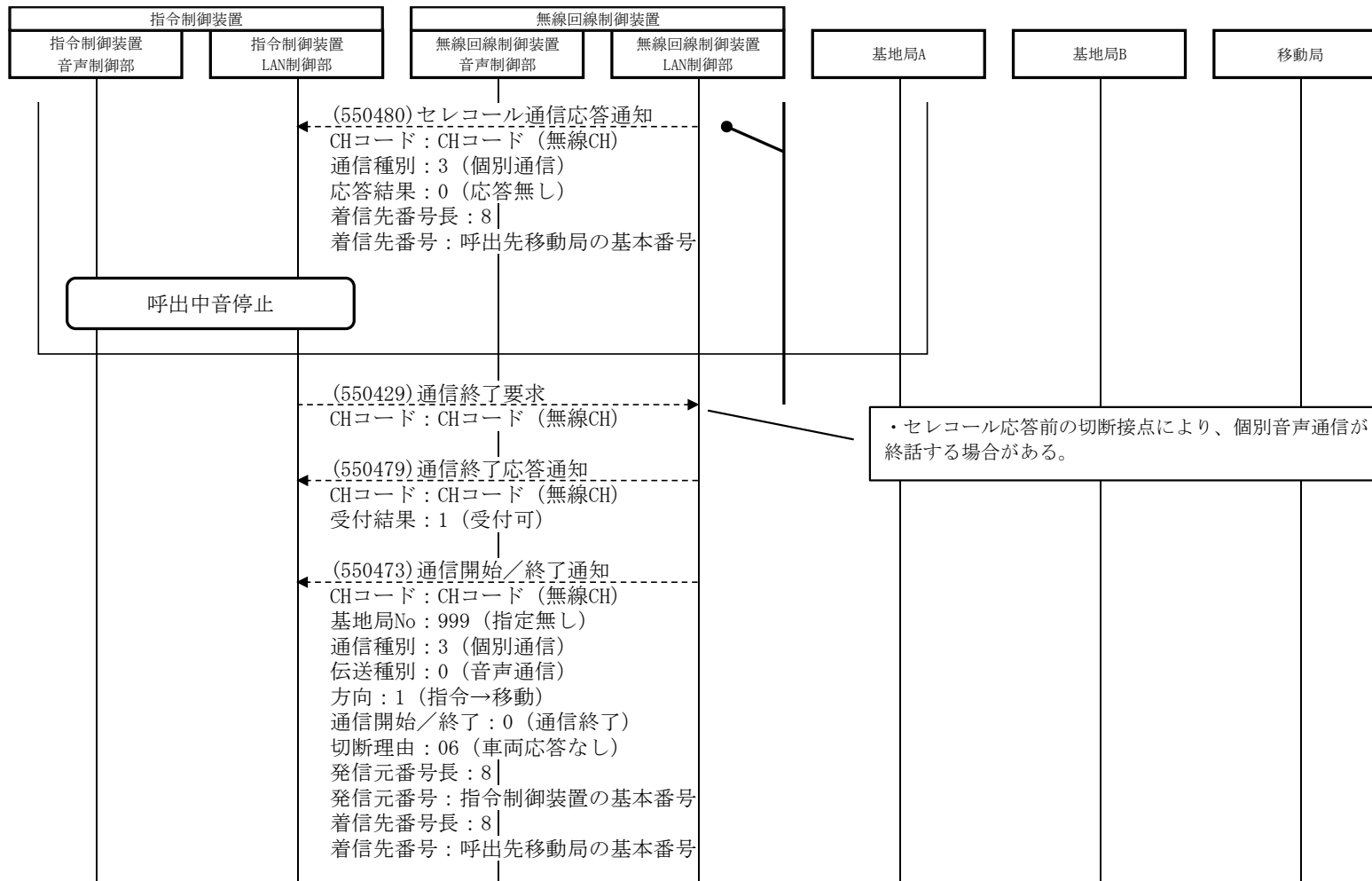




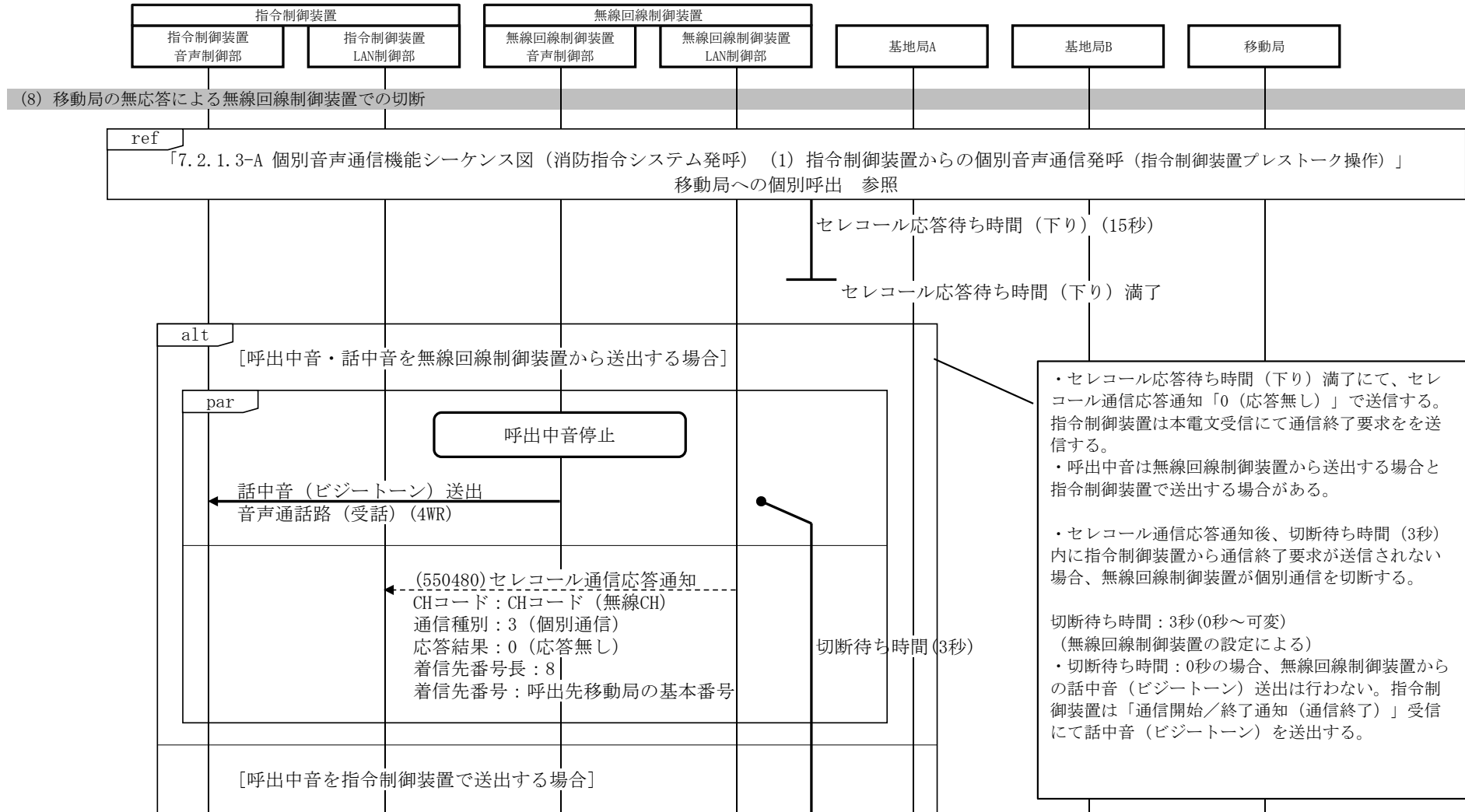


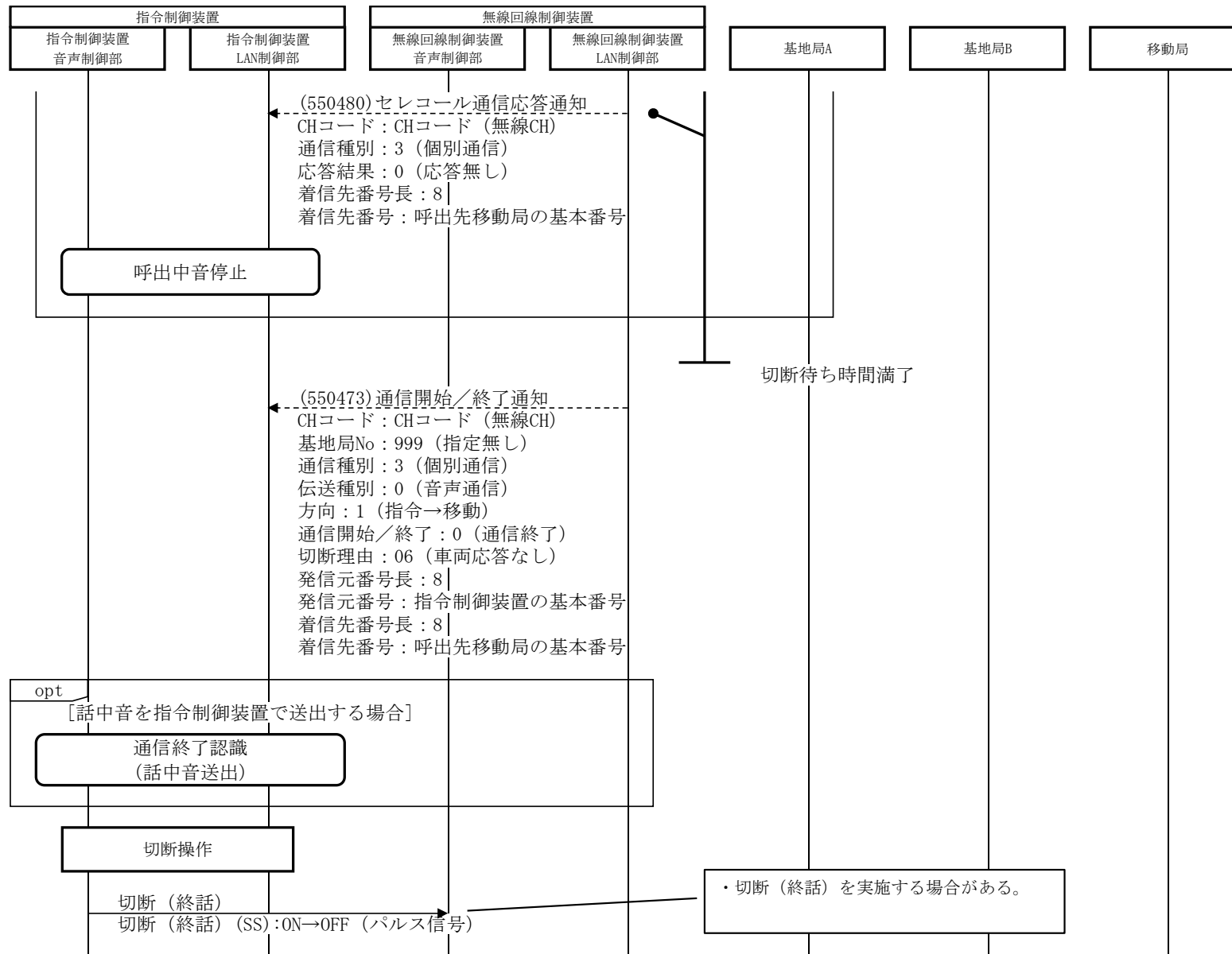
7.2.1.3-A	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(7) 移動局の無応答による指令制御装置での切断 指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局無応答によるセレコール応答待ち時間（下り）満了後の指令制御装置からの切断を行う。



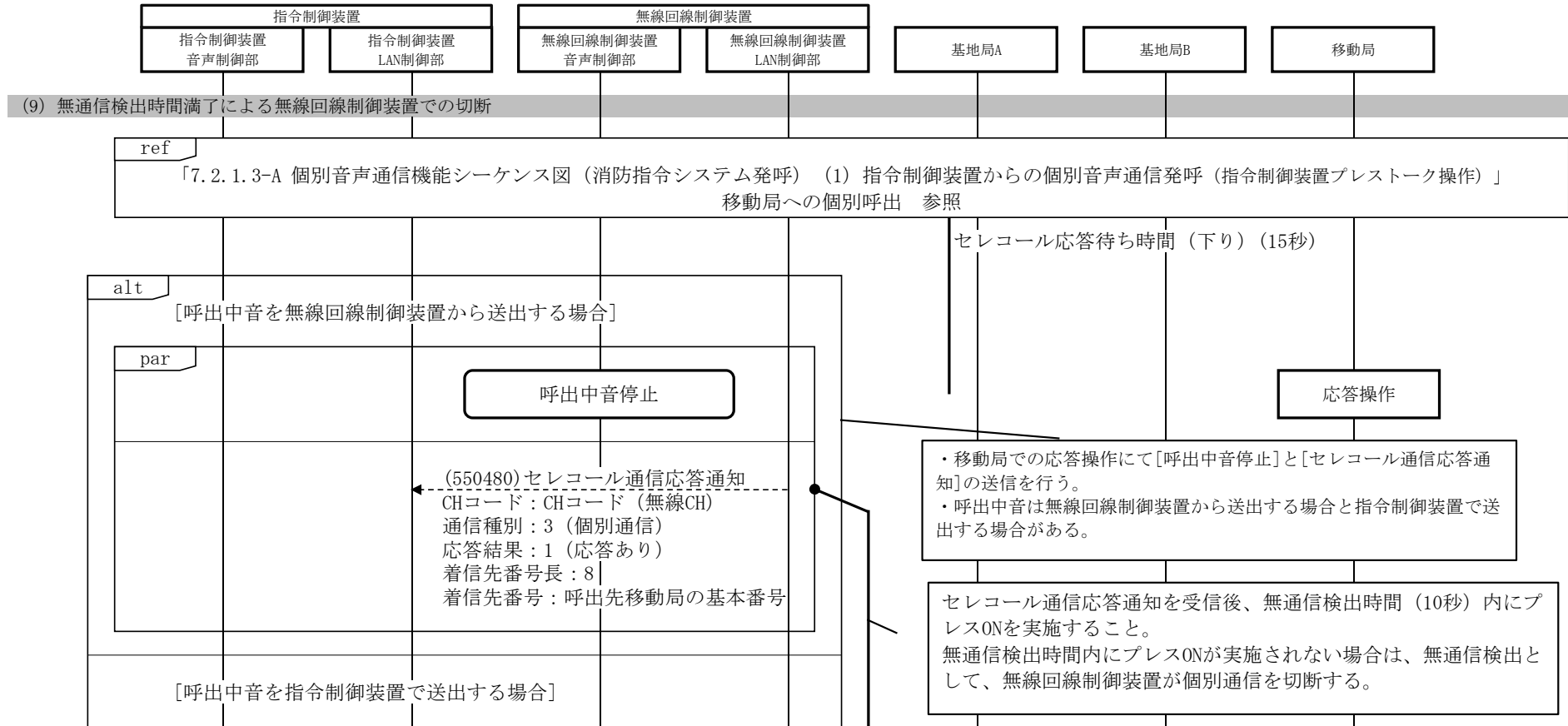


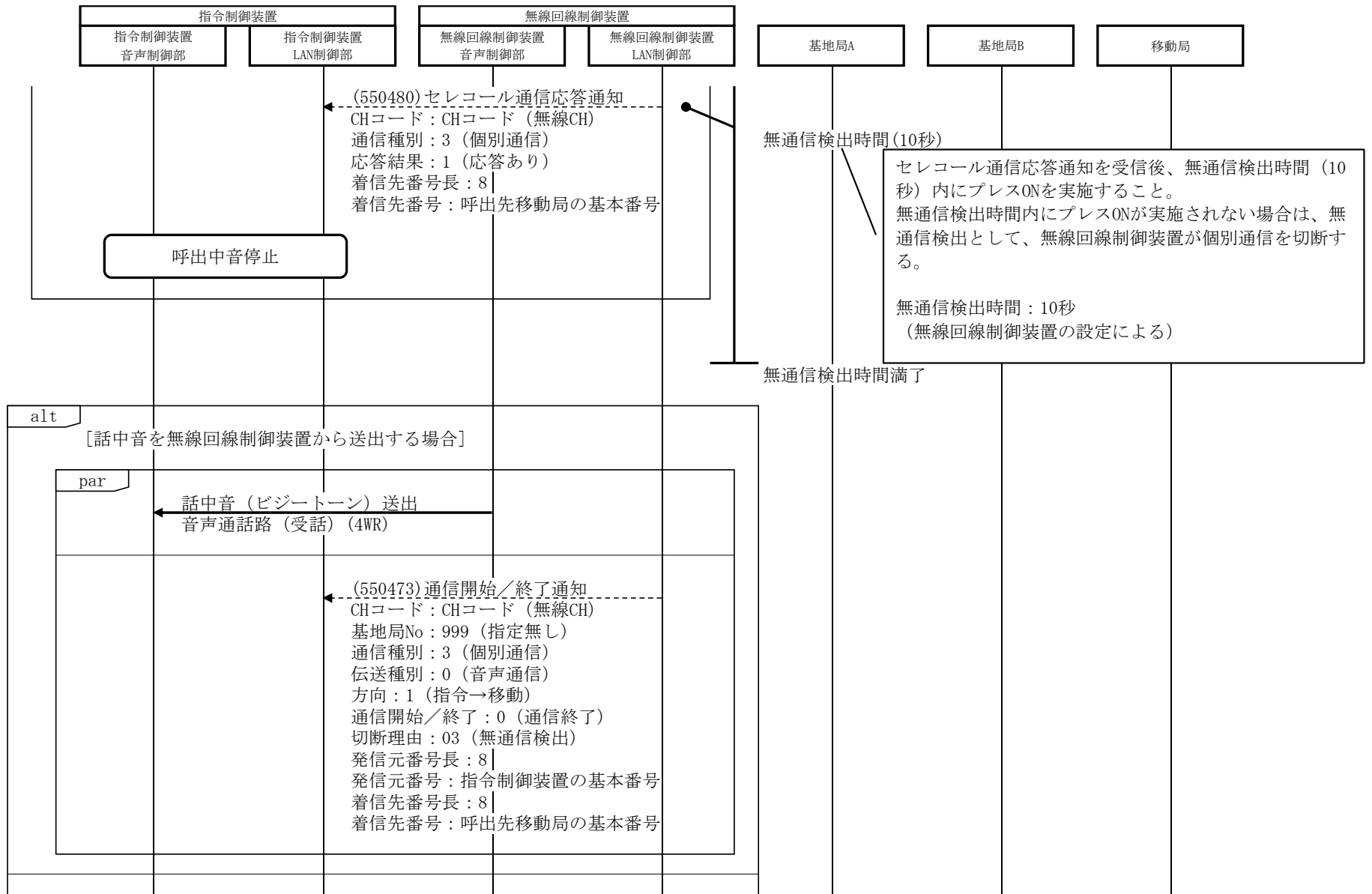
7.2.1.3-A	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(8) 移動局の無応答による無線回線制御装置での切断 指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局無応答によるセレコール応答待ち時間（下り）満了後の切断待ち時間満了により無線回線制御装置からの切断を行う。

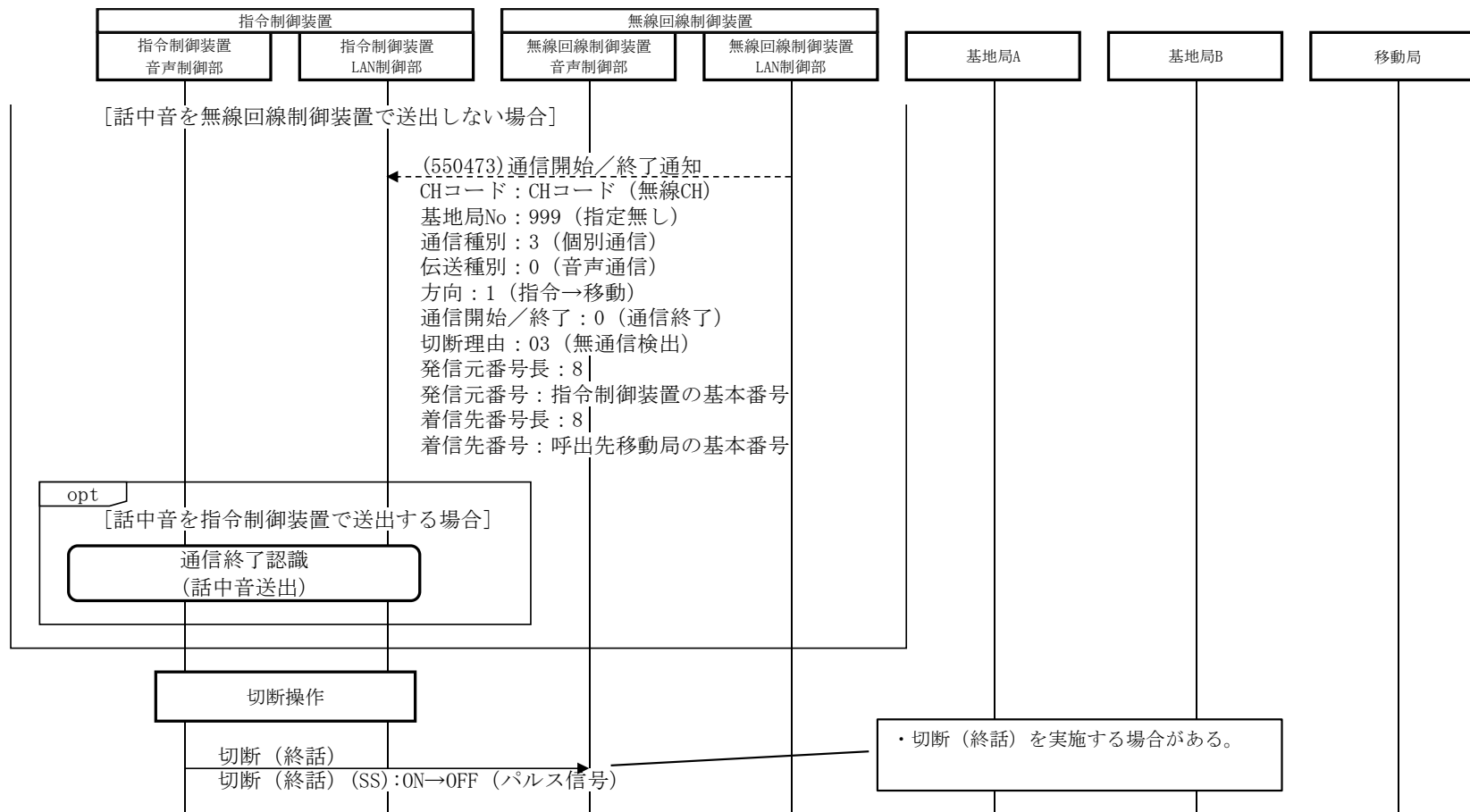




7.2.1.3-A	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(9) 無通信検出時間満了による無線回線制御装置での切断 指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局応答後の指令制御装置プレス未実施、無通信検出時間満了による無線回線制御装置からの切断を行う。

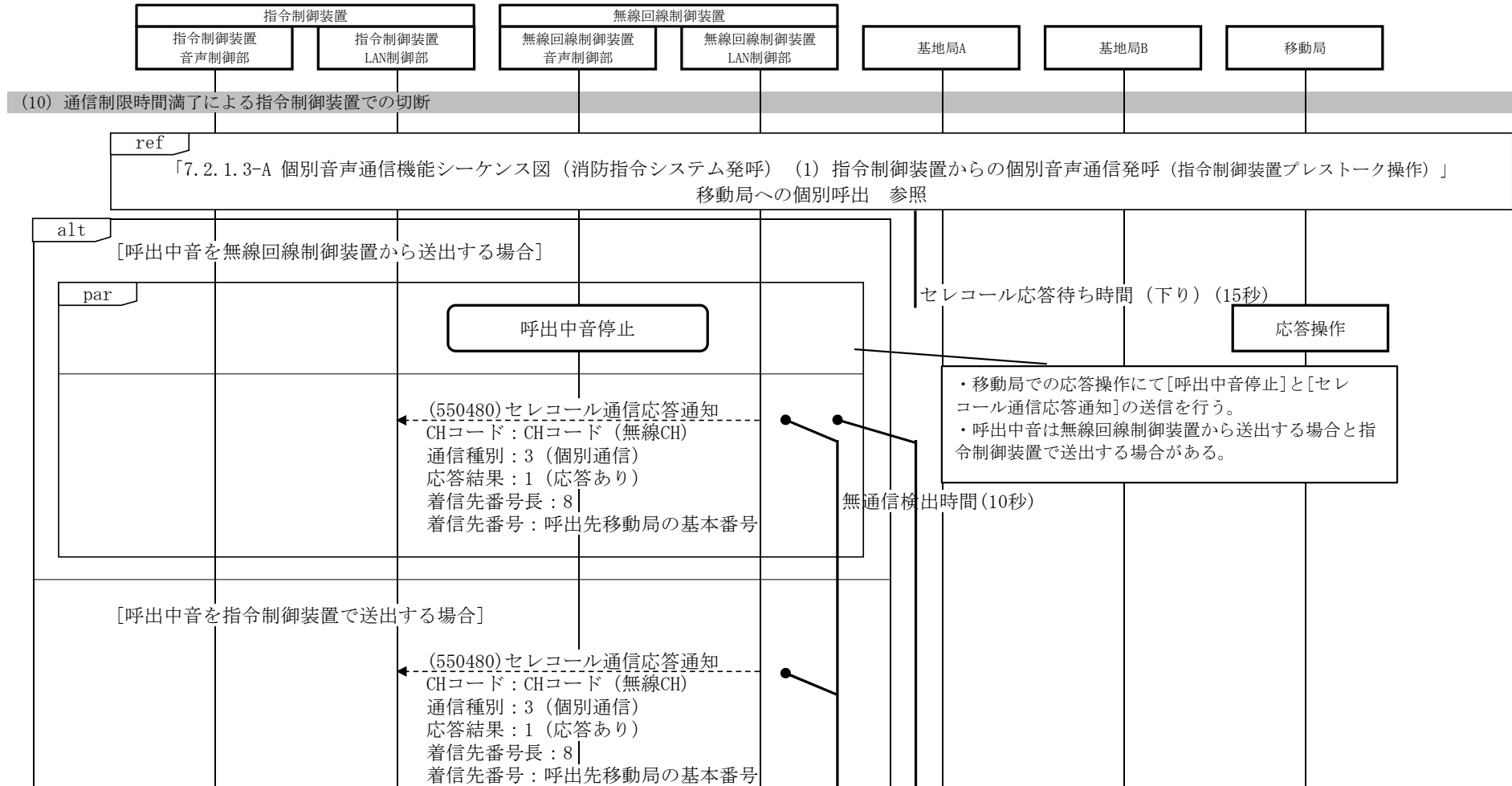


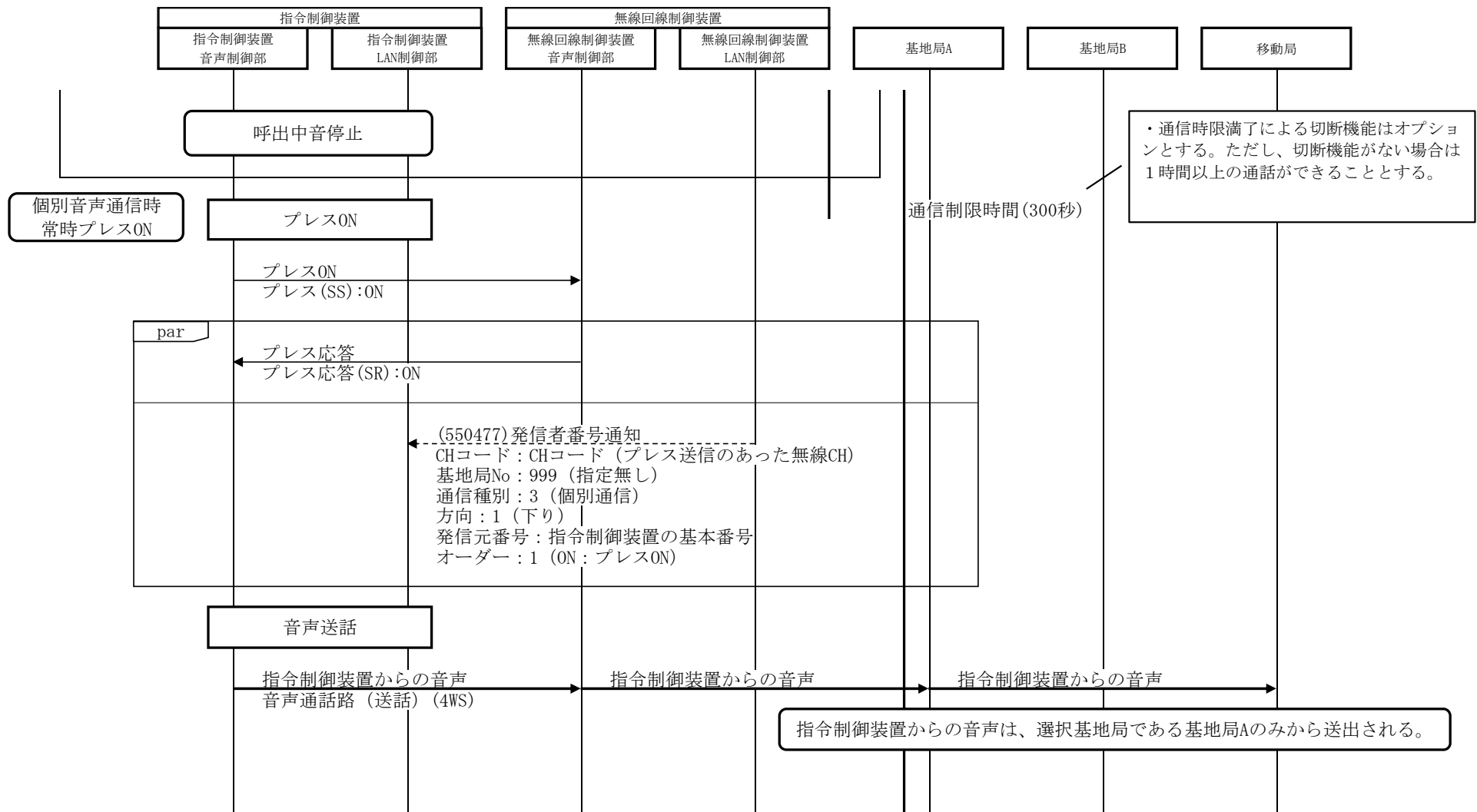


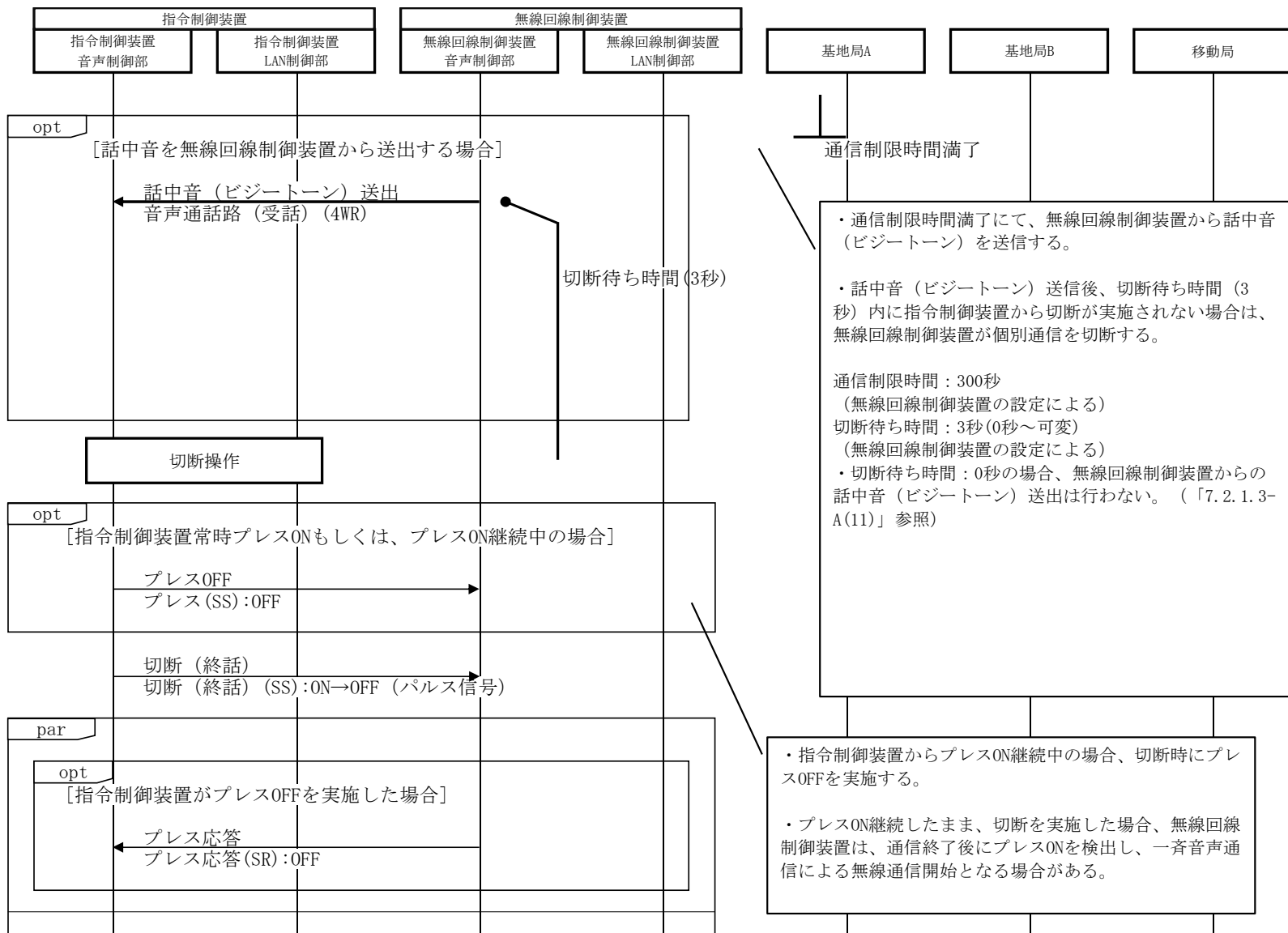


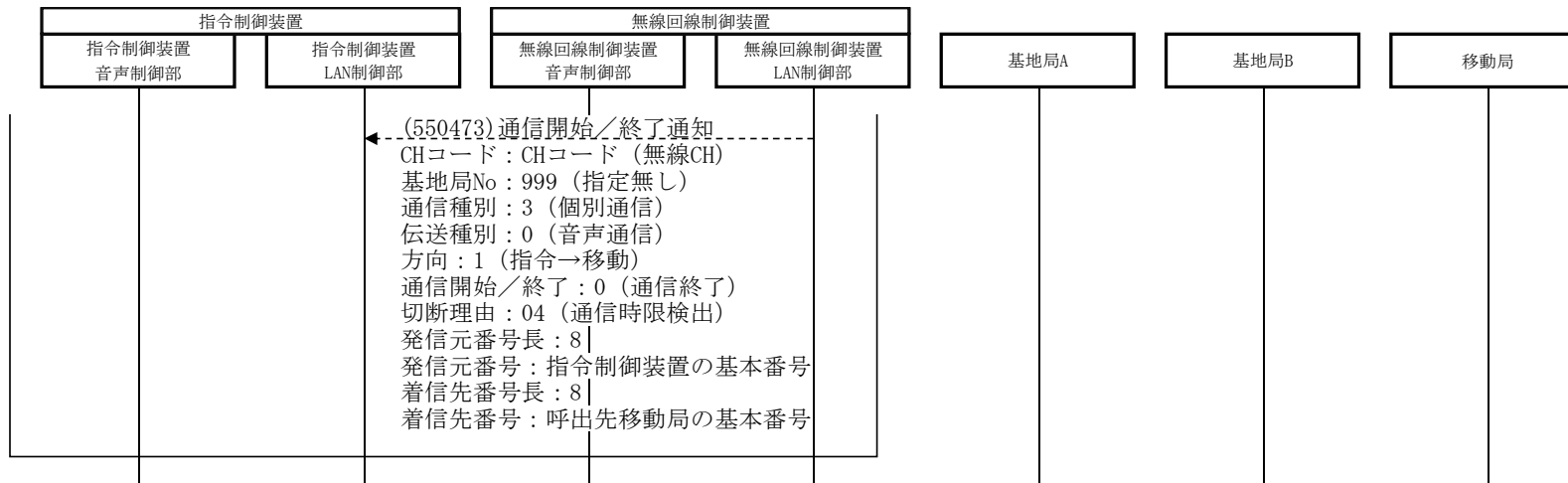


7.2.1.3-A	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(10) 通信制限時間満了による指令制御装置での切断 指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局応答後、指令制御装置は常時プレスONによる音声送信もしくはプレスON継続中による音声送信中、通信制限時間満了による個別音声通信終了にて、指令制御装置から切断を行う。

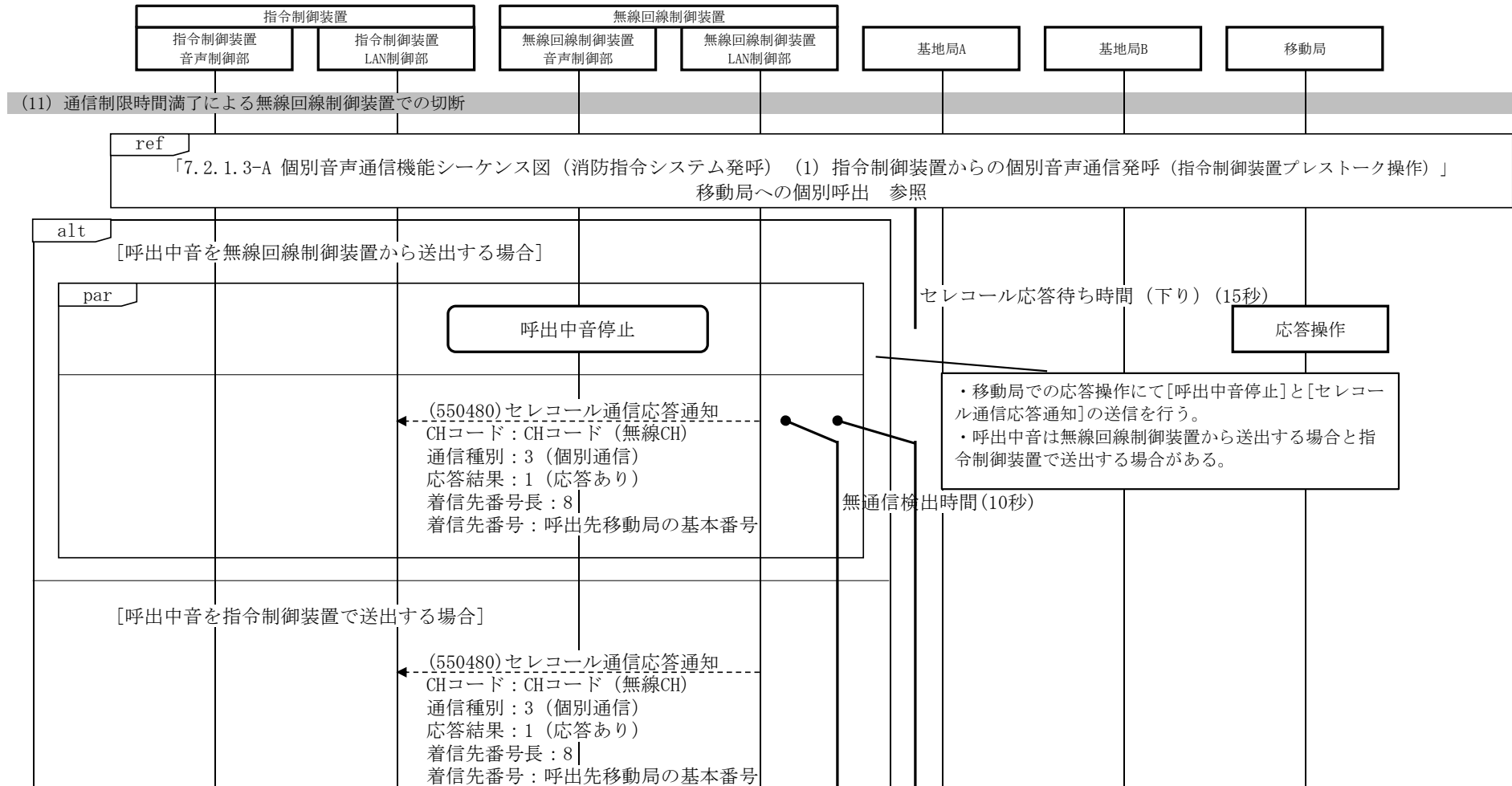


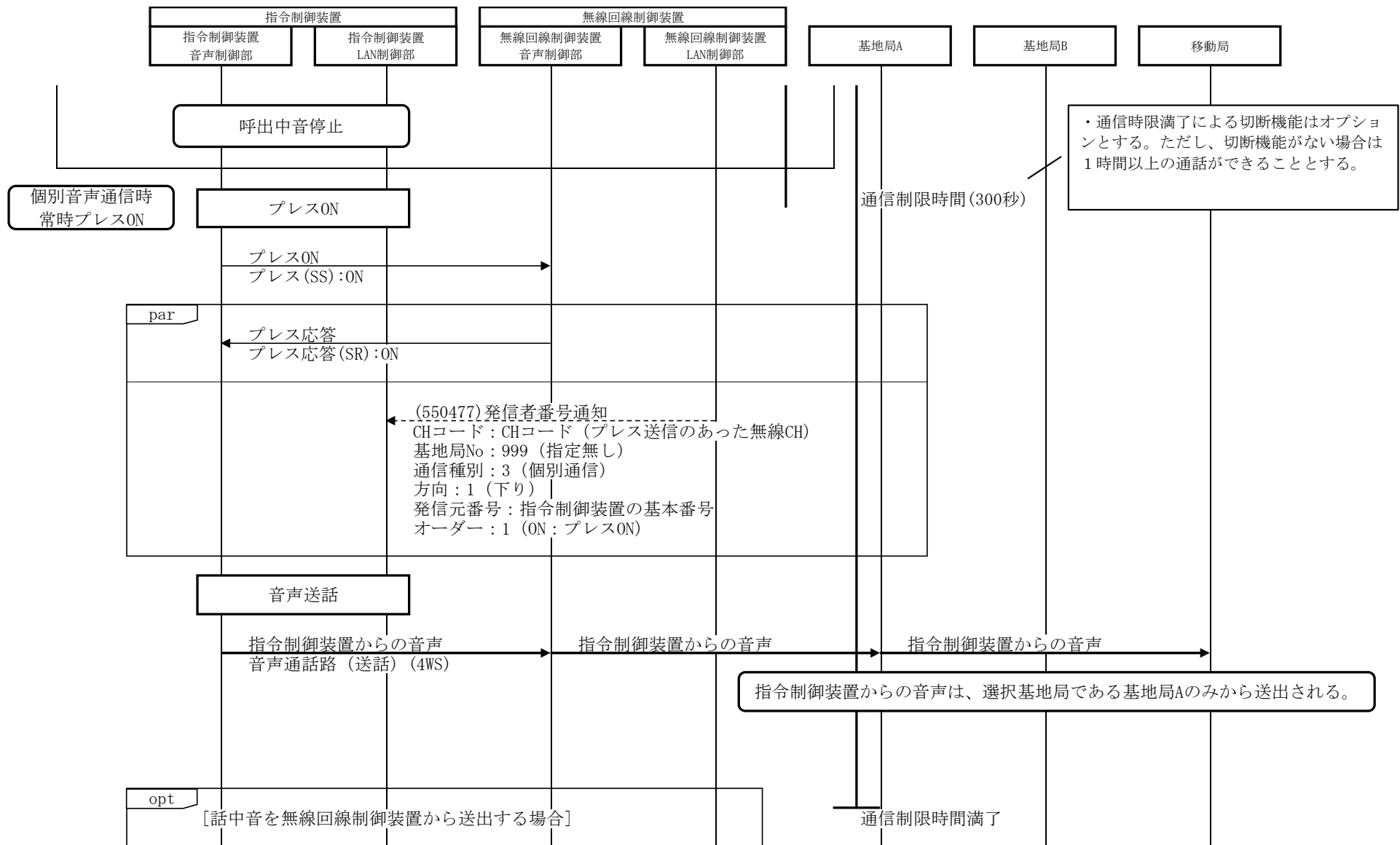


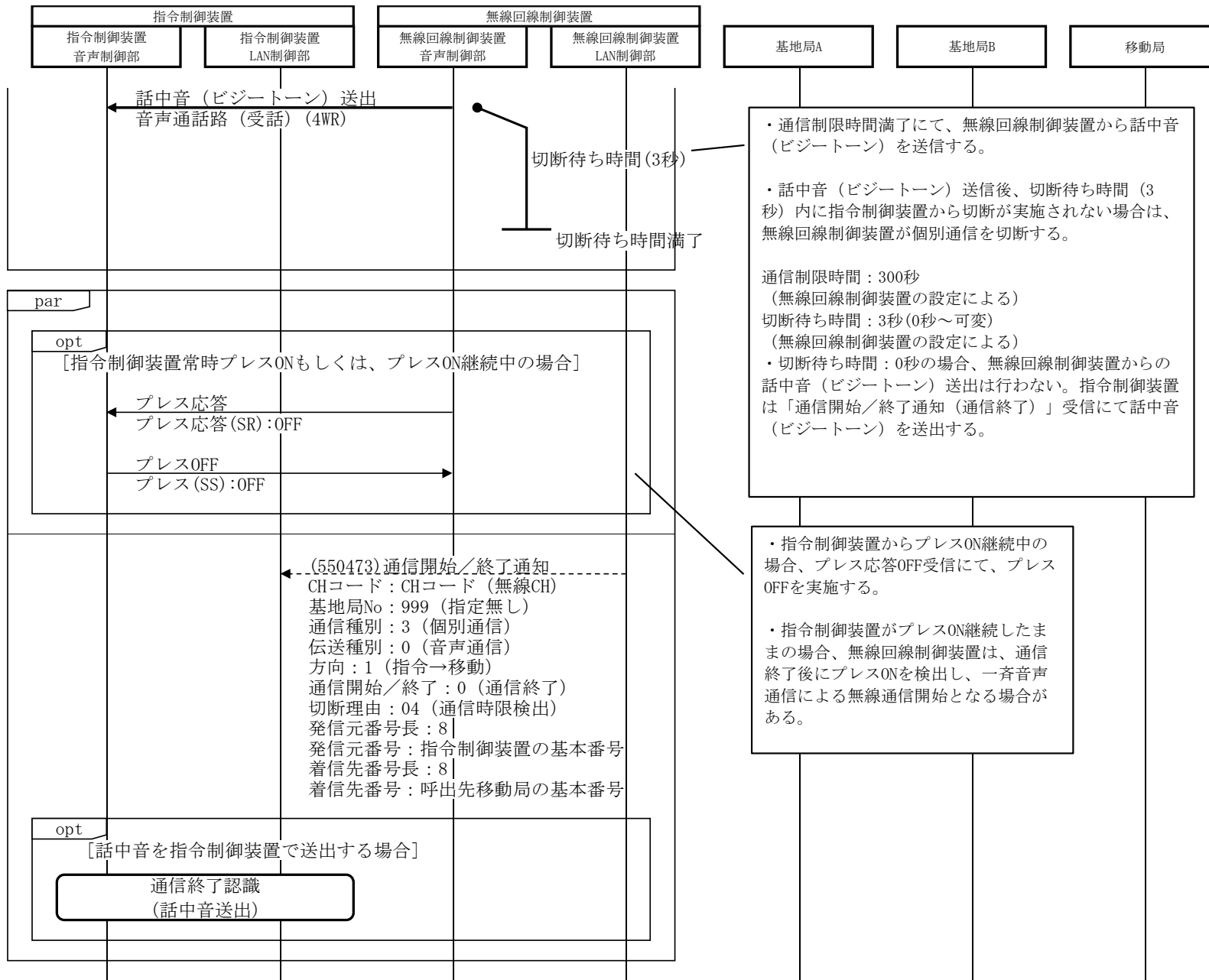


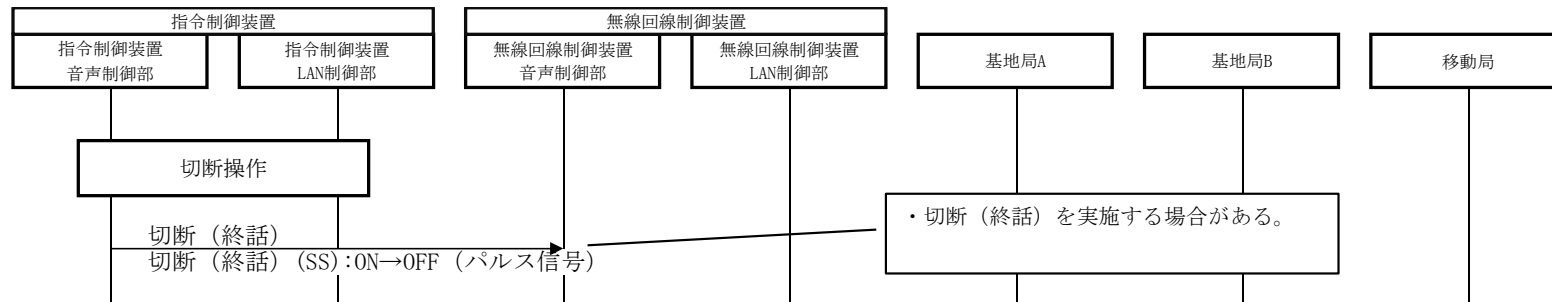


7.2.1.3-A	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(11) 通信制限時間満了による無線回線制御装置での切断 指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局応答後、指令制御装置は常時プレスONによる音声送信、もしくはプレスON継続中による音声送信中、通信制限時間満了による個別音声通信終了にて、切断待ち時間内に指令制御装置にて切断せず、切断待ち時間満了により無線回線制御装置にて切断する。



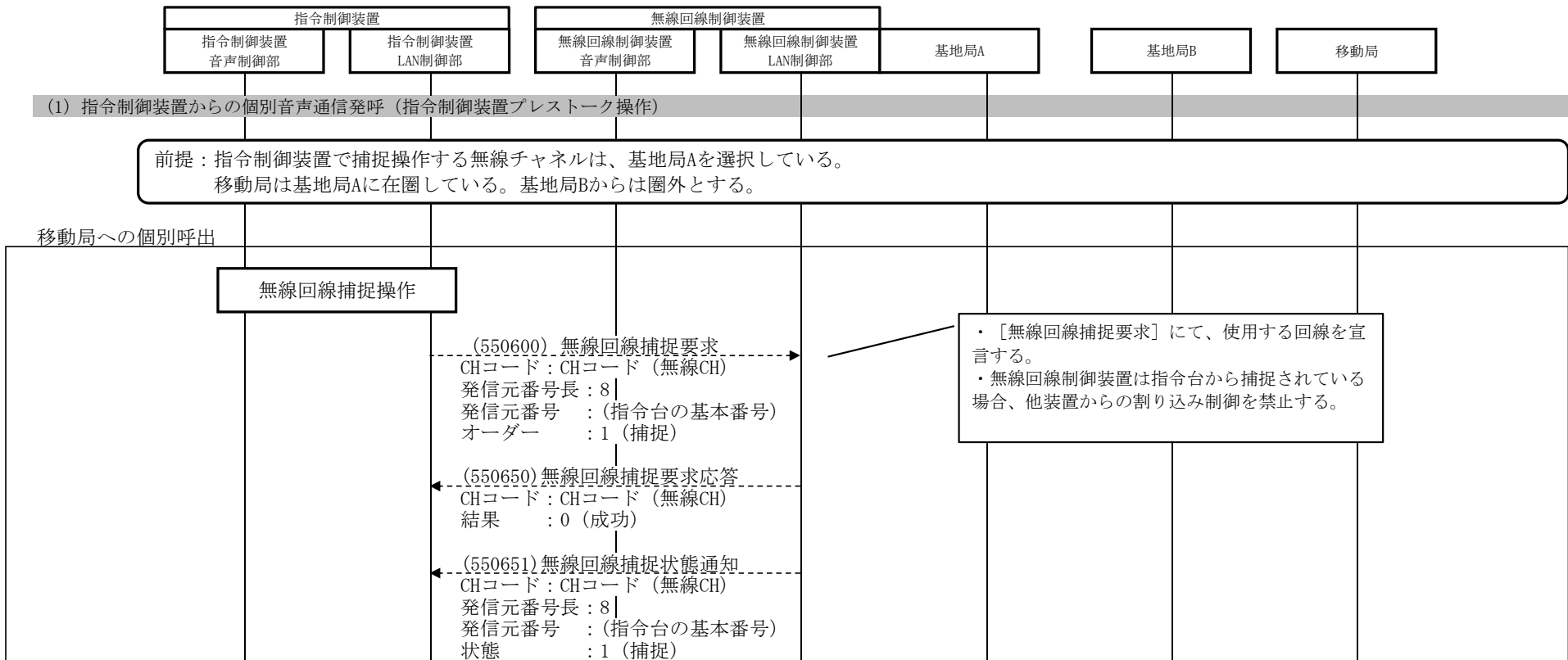


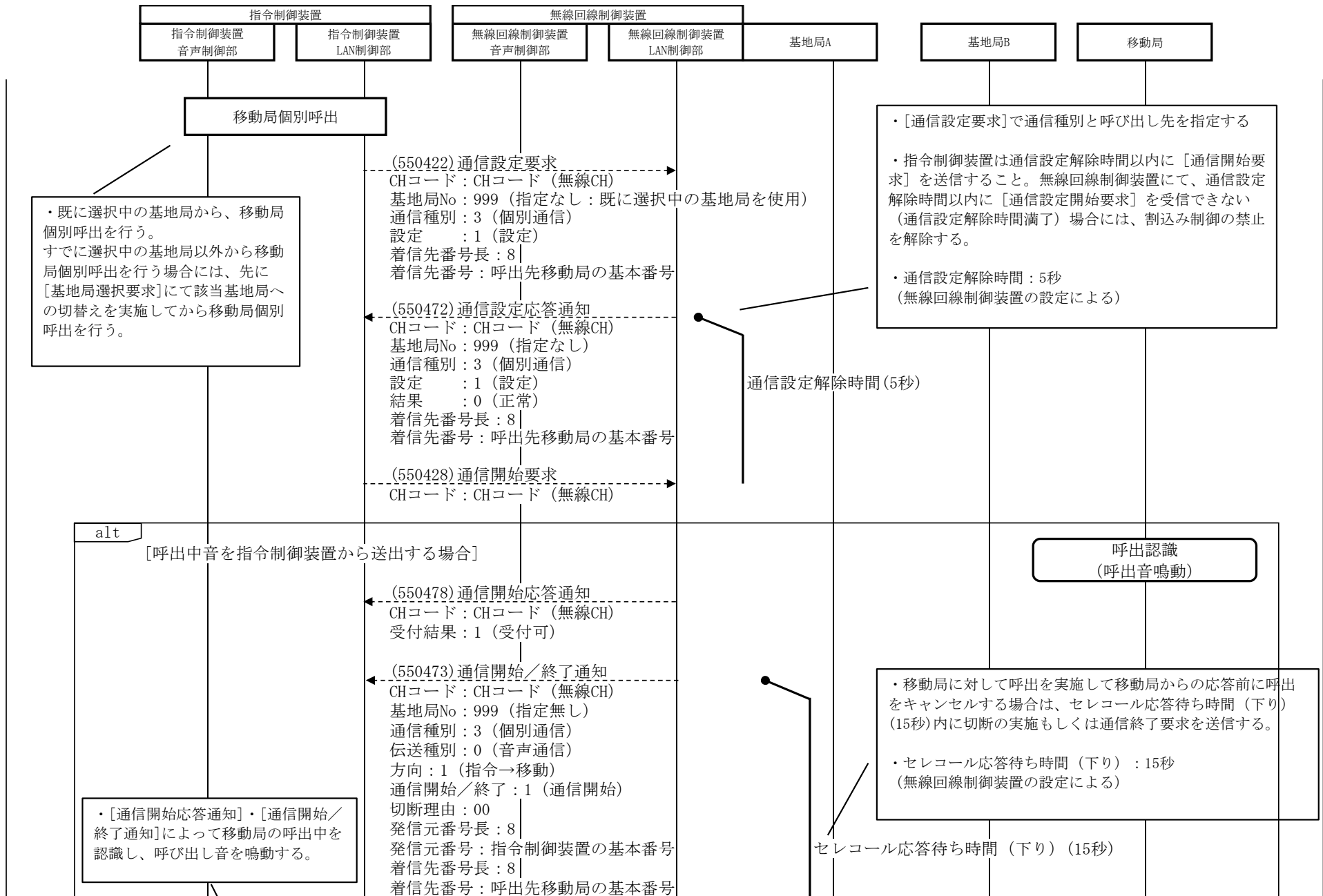


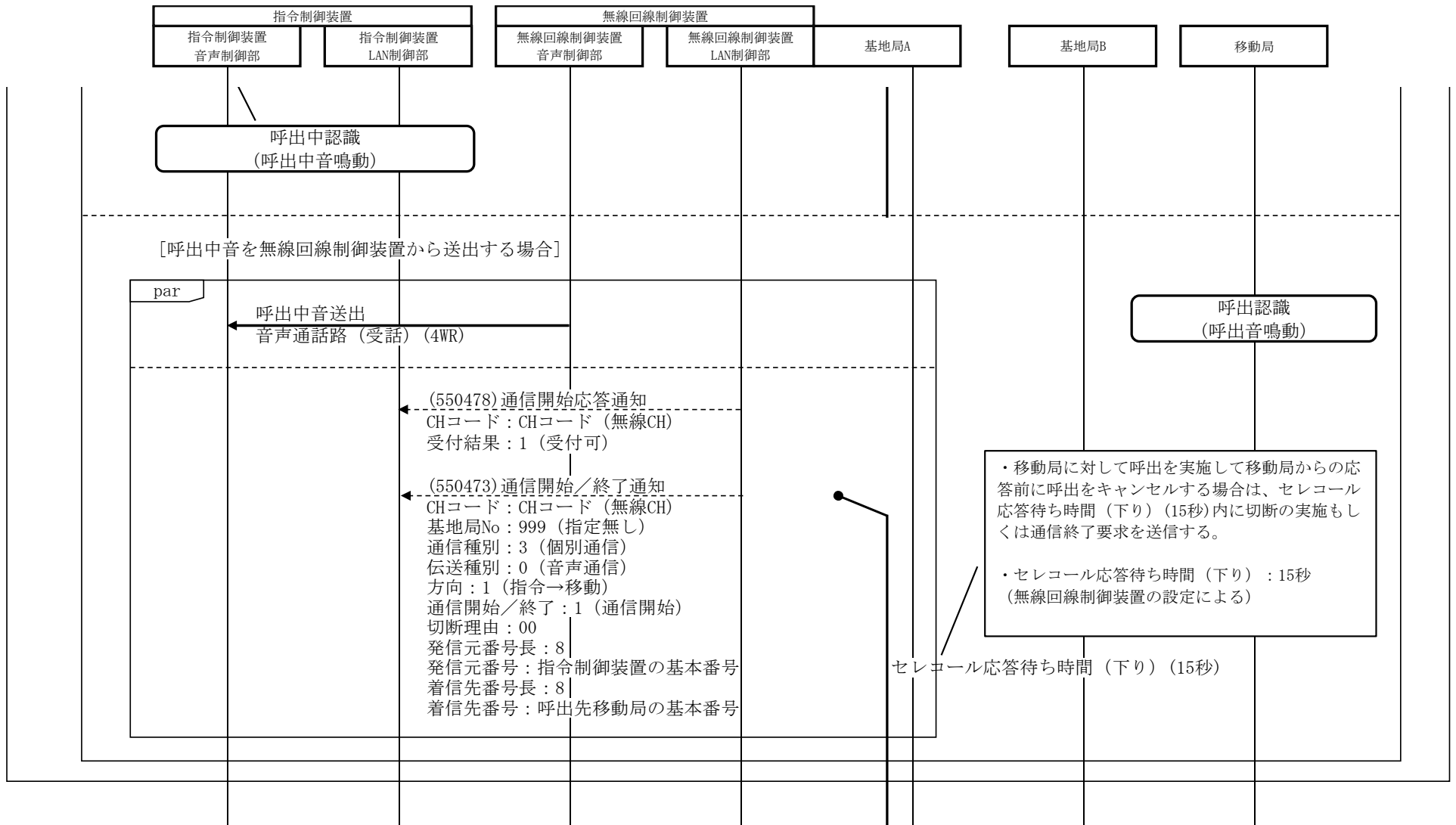


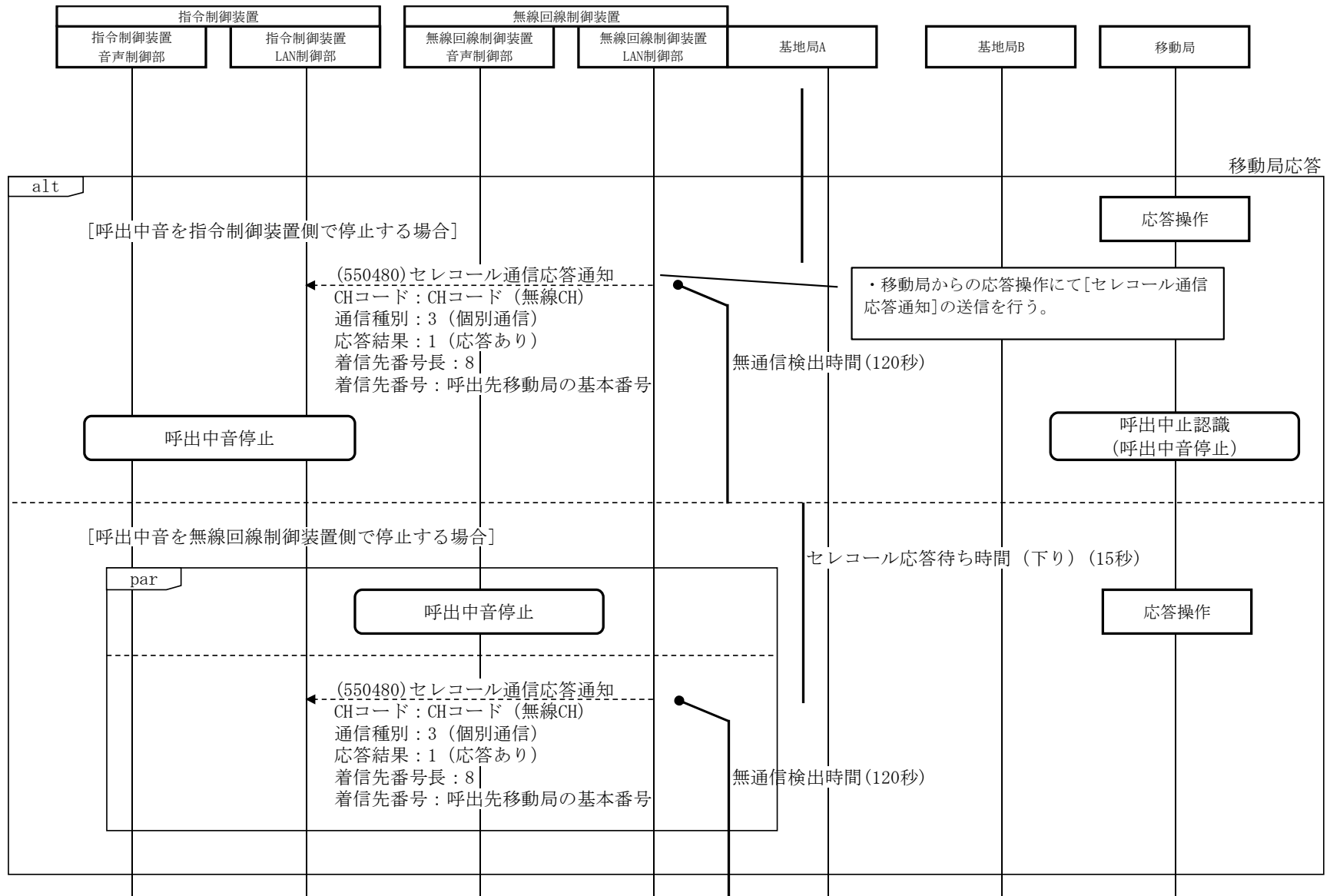


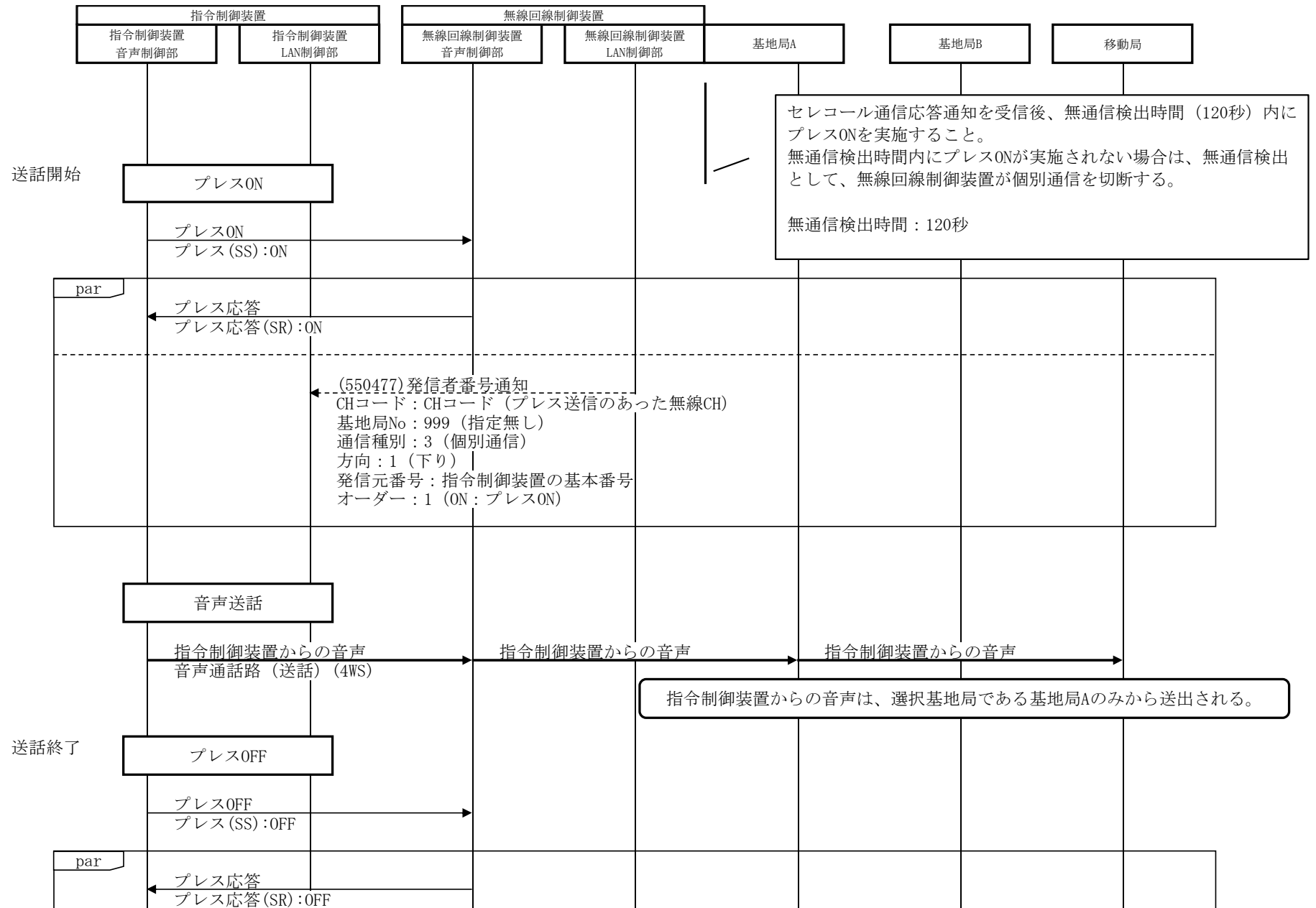
7.2.1.3-B	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	<p>(1) 指令制御装置からの個別音声通信発呼（指令制御装置プレストーク操作）</p> <p>指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局応答後、指令制御装置プレストーク操作による音声送信、移動局プレストーク操作による音声送信で無線通信を行う。</p> <p>指令制御装置にて個別音声通信時に、プレストーク操作運用と常時プレス運用のいずれかの内、プレストーク操作運用を選択した場合。</p>

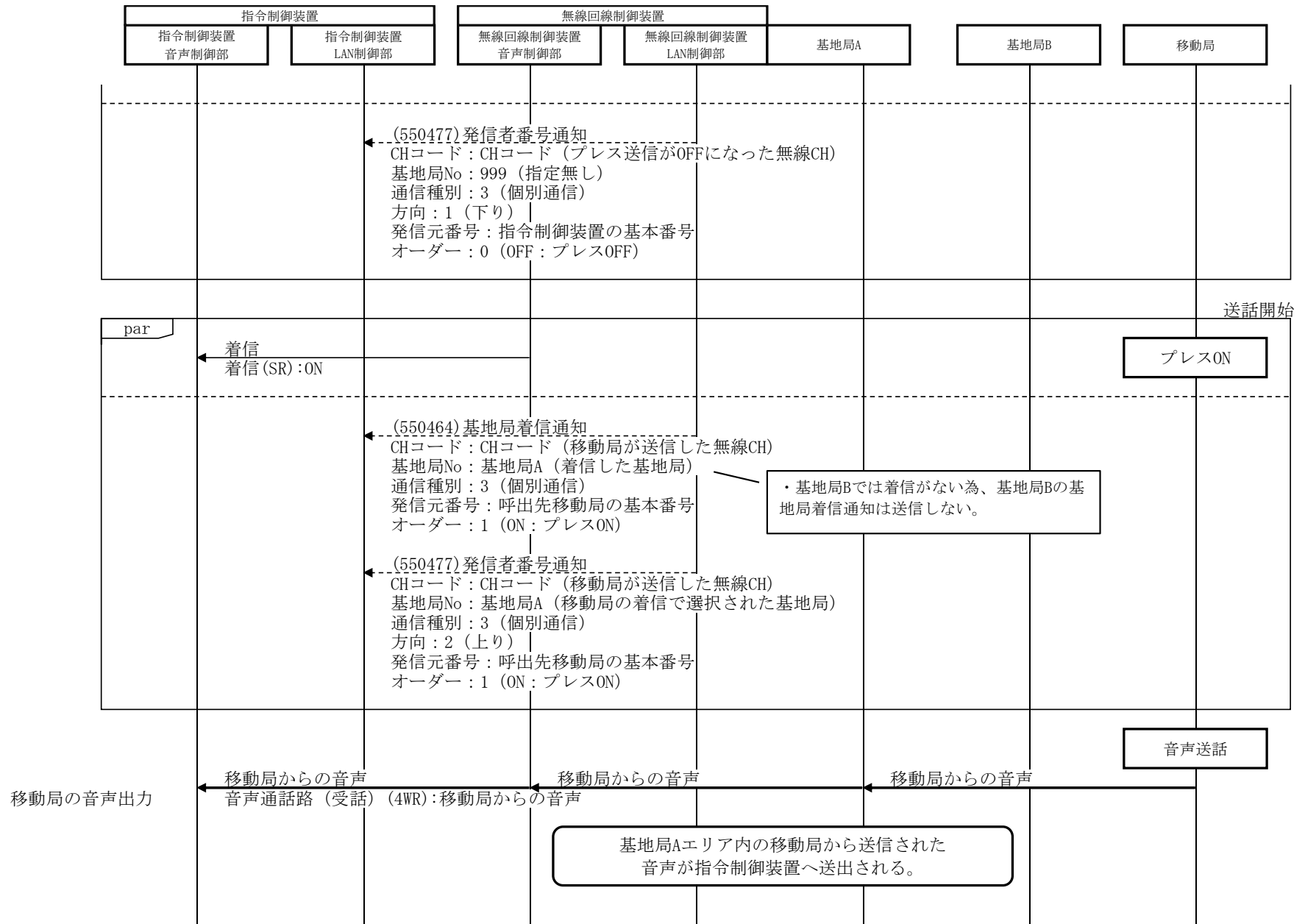






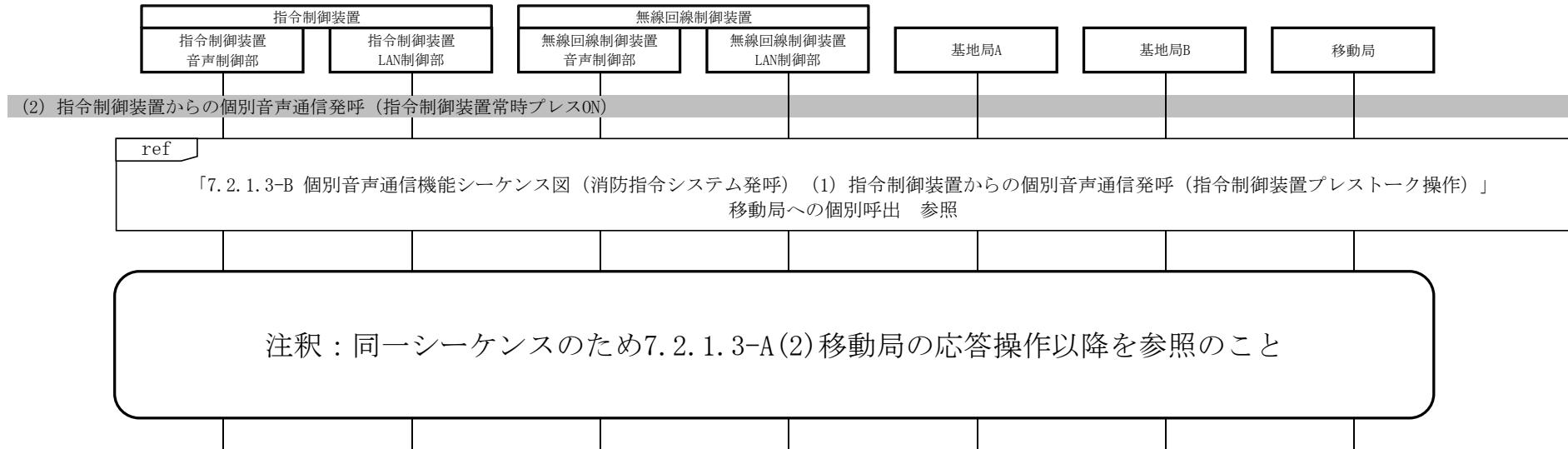






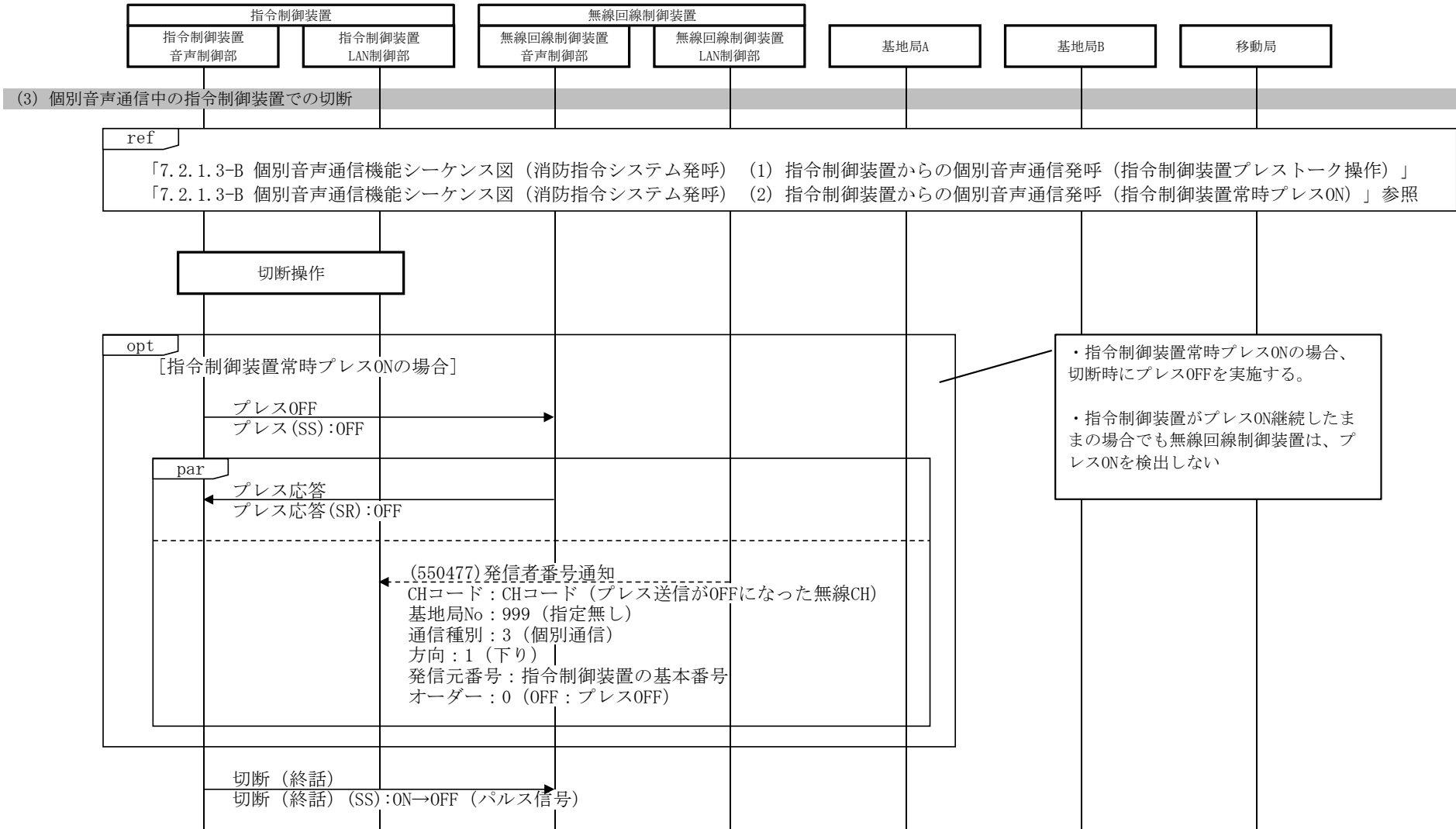


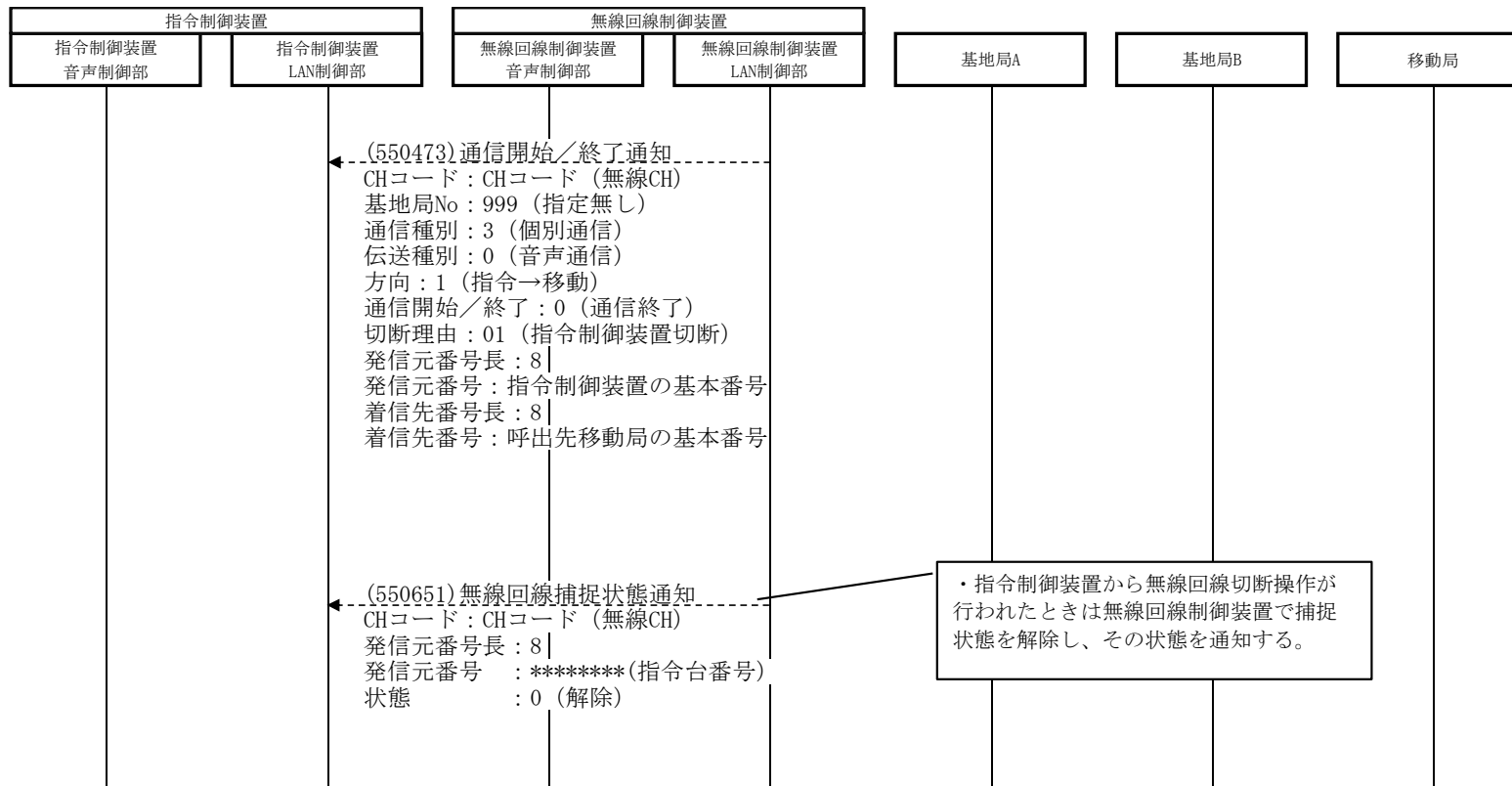
7.2.1.3-B	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	<p>(2) 指令制御装置からの個別音声通信発呼（指令制御装置常時プレスON）</p> <p>指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局応答後、指令制御装置は常時プレスONによる音声送信、移動局プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。</p> <p>指令制御装置にて個別音声通信時に、プレストーク操作運用と常時プレス運用のいずれかの内、常時プレス運用を選択した場合。</p>



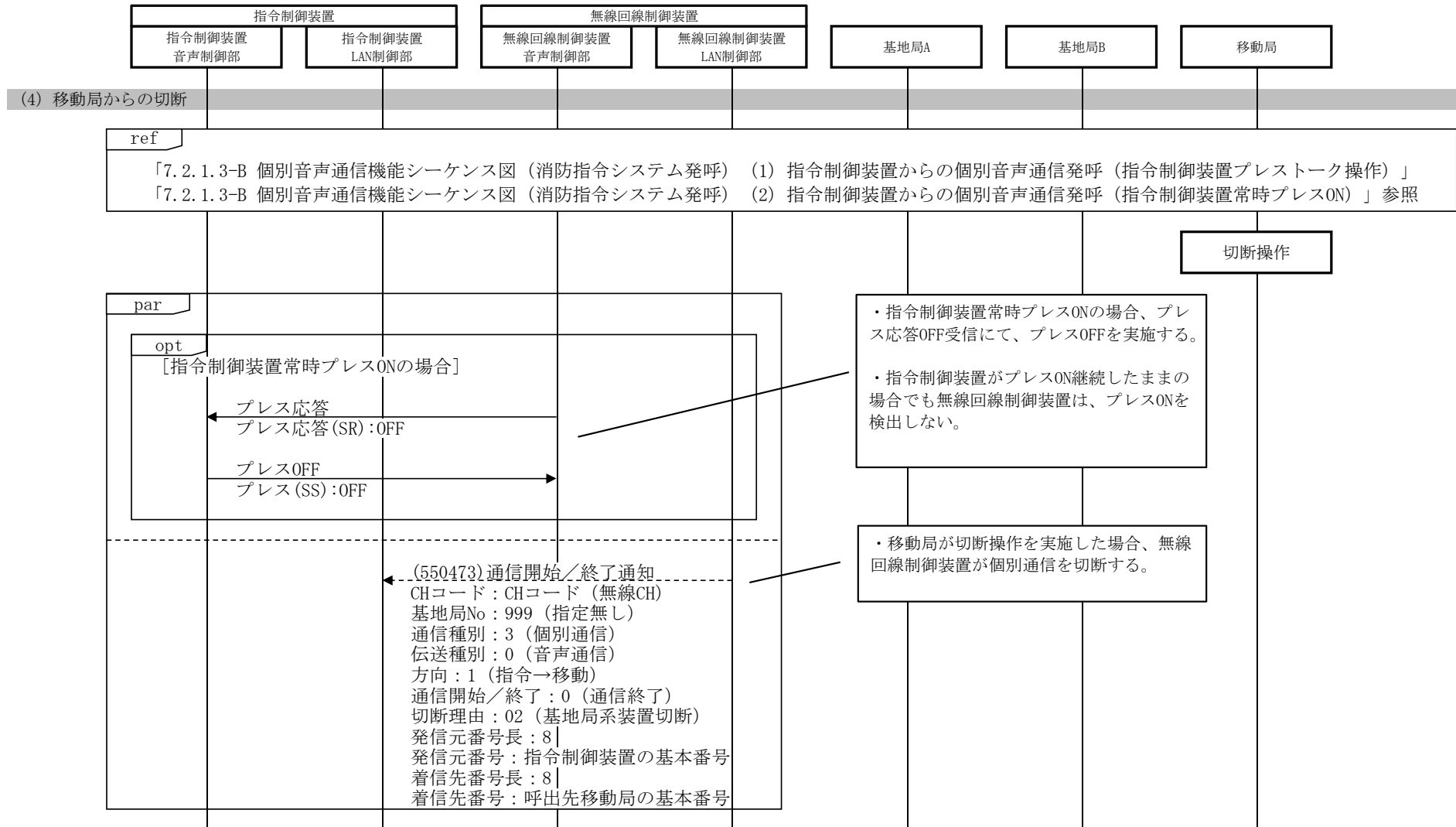


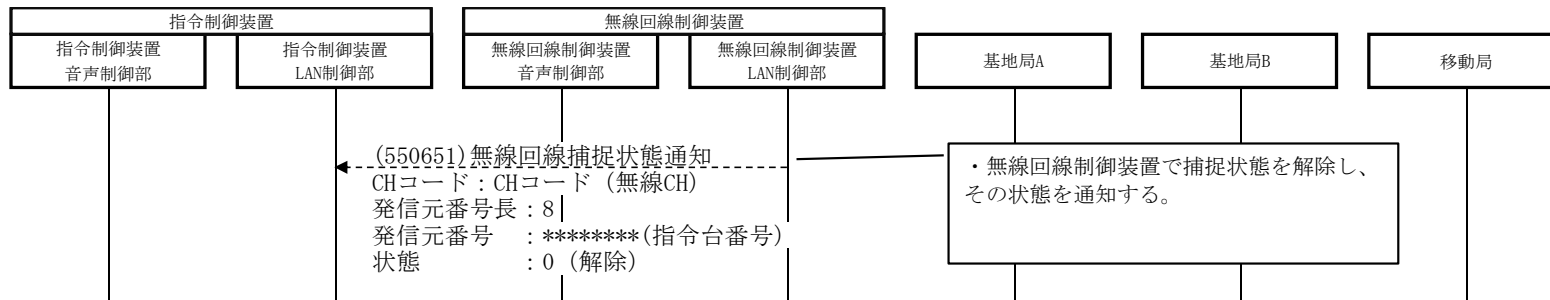
7.2.1.3-B	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(3) 個別音声通信中の指令制御装置での切断 指令制御装置発呼による個別音声通信中に、指令制御装置にて切断を実施する。



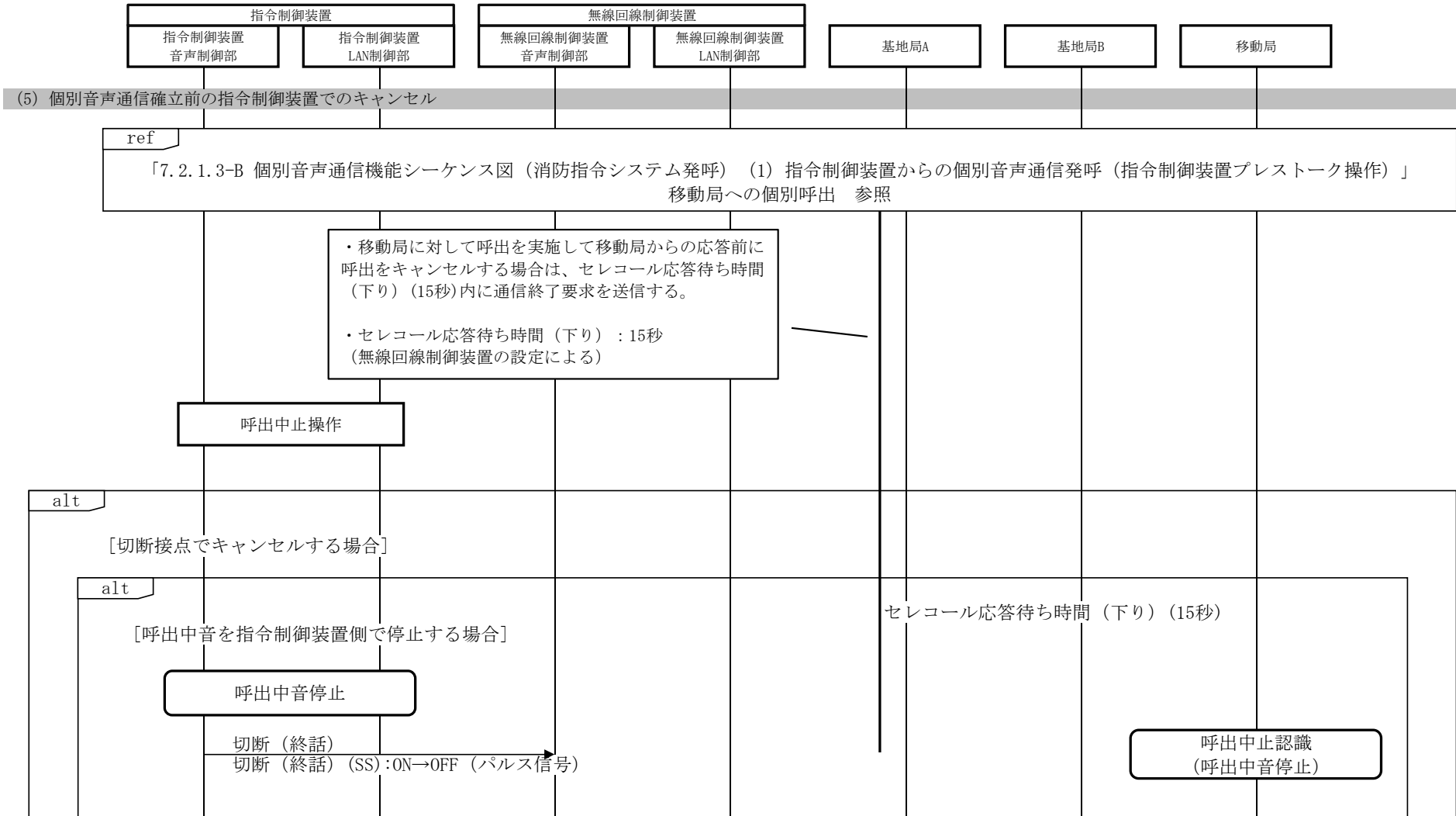


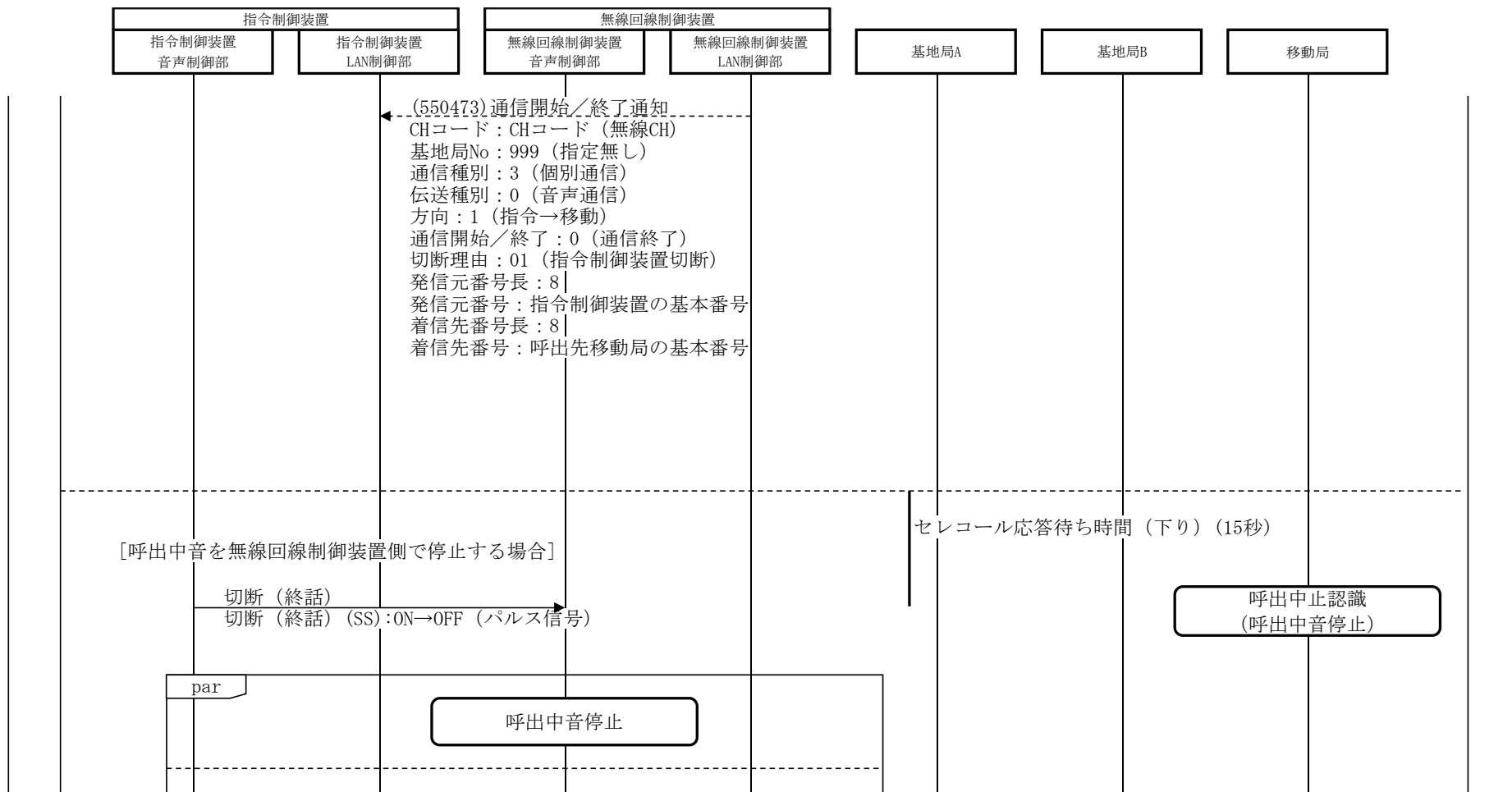
7.2.1.3-B	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(4) 移動局からの切断 指令制御装置発呼による個別音声通信中に、移動局にて切断を実施した場合、無線回線制御装置にて切断する。

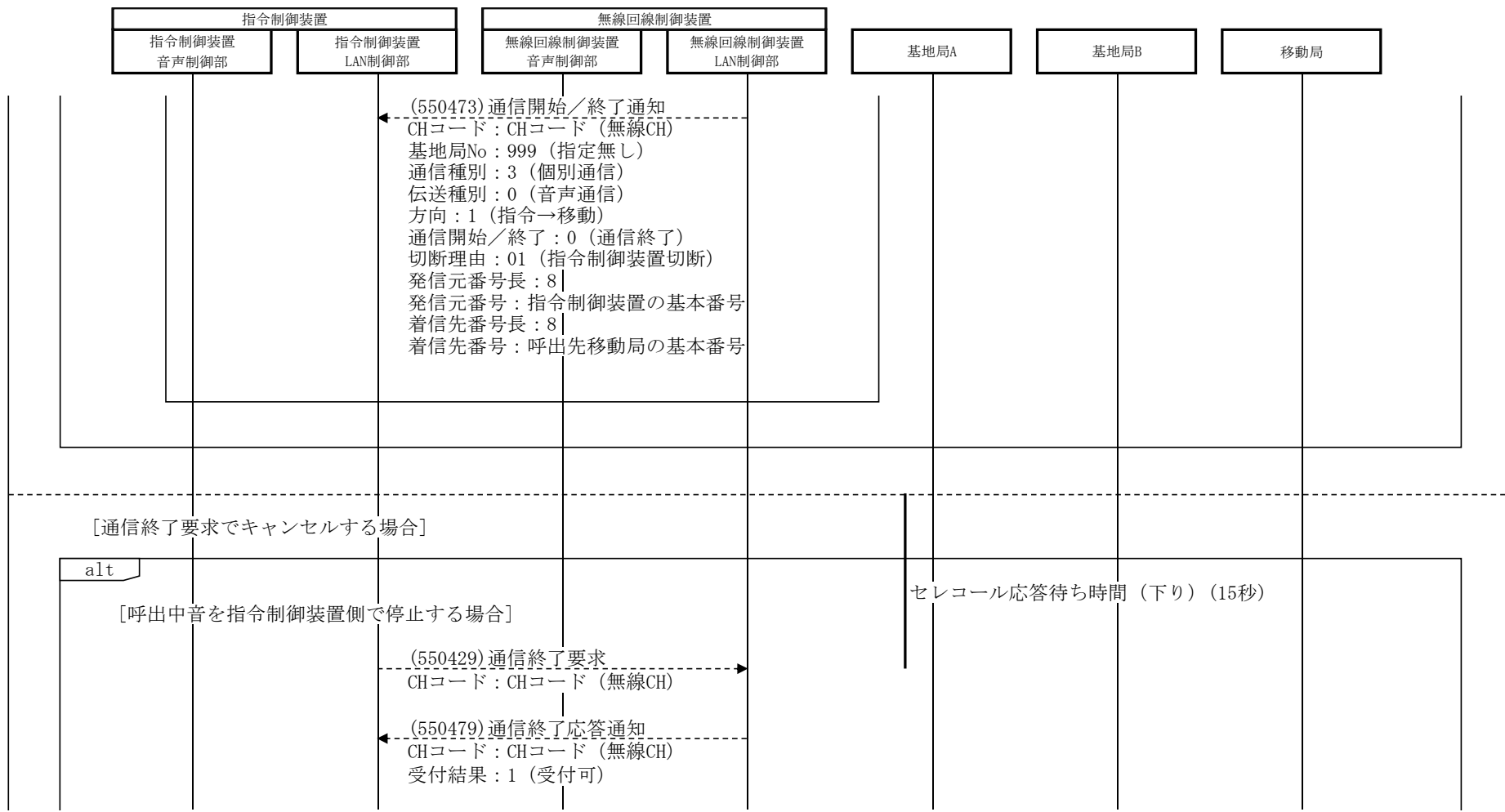


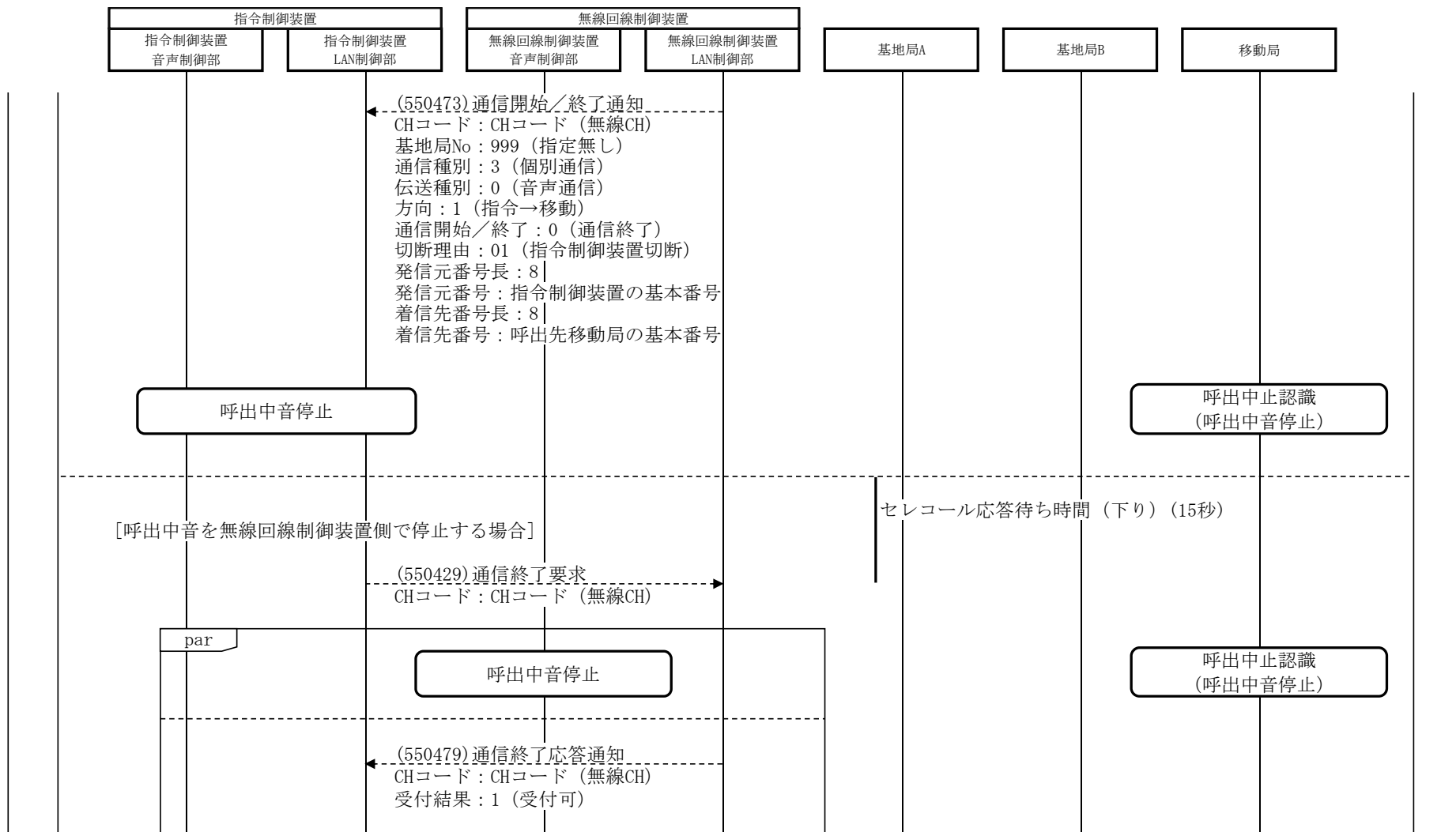


7.2.1.3-B	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(5) 個別音声通信確立前の指令制御装置でのキャンセル 指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局応答前かつ応答待ち時間満了前に、指令制御装置から発信キャンセル行う。

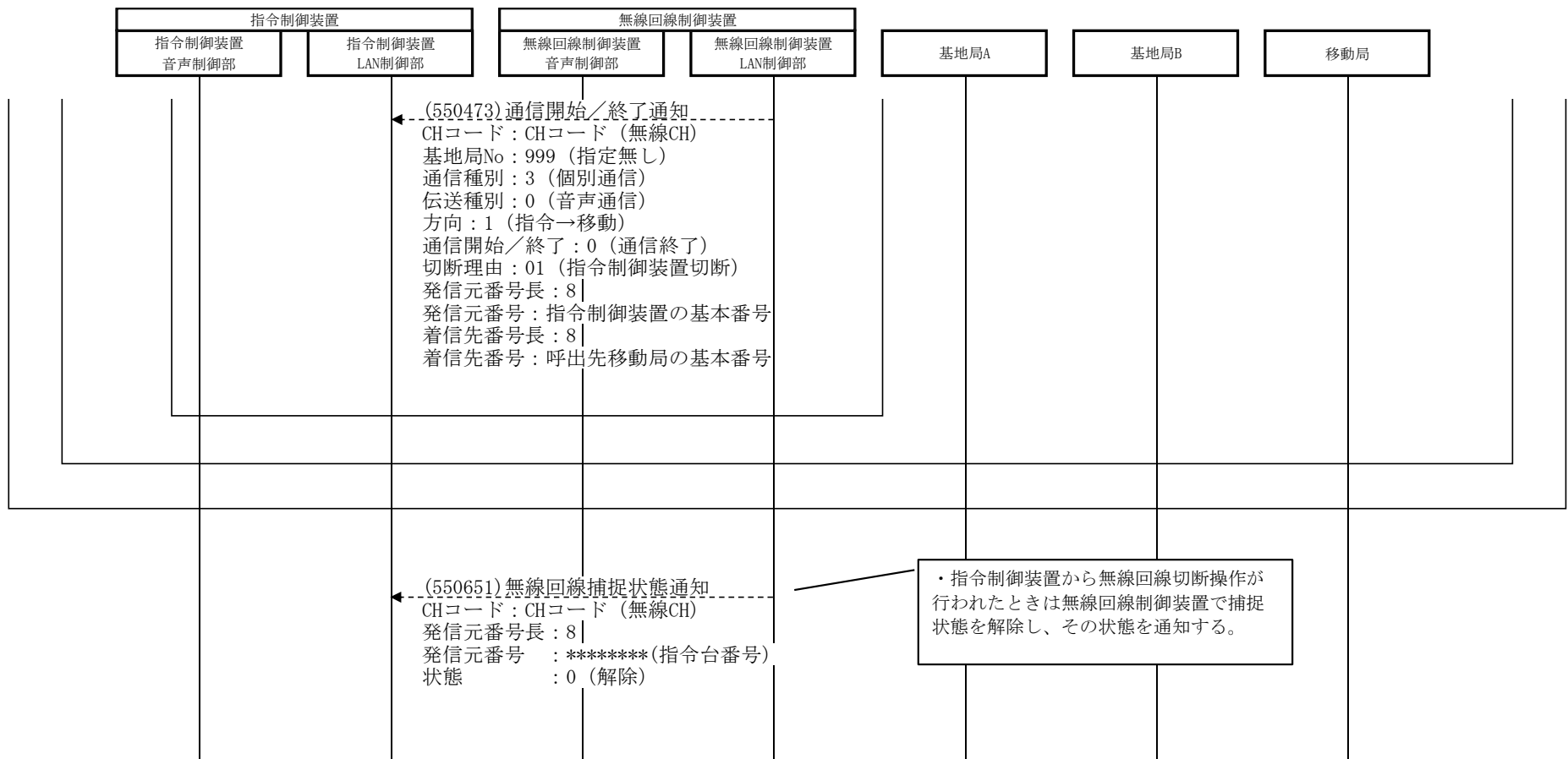




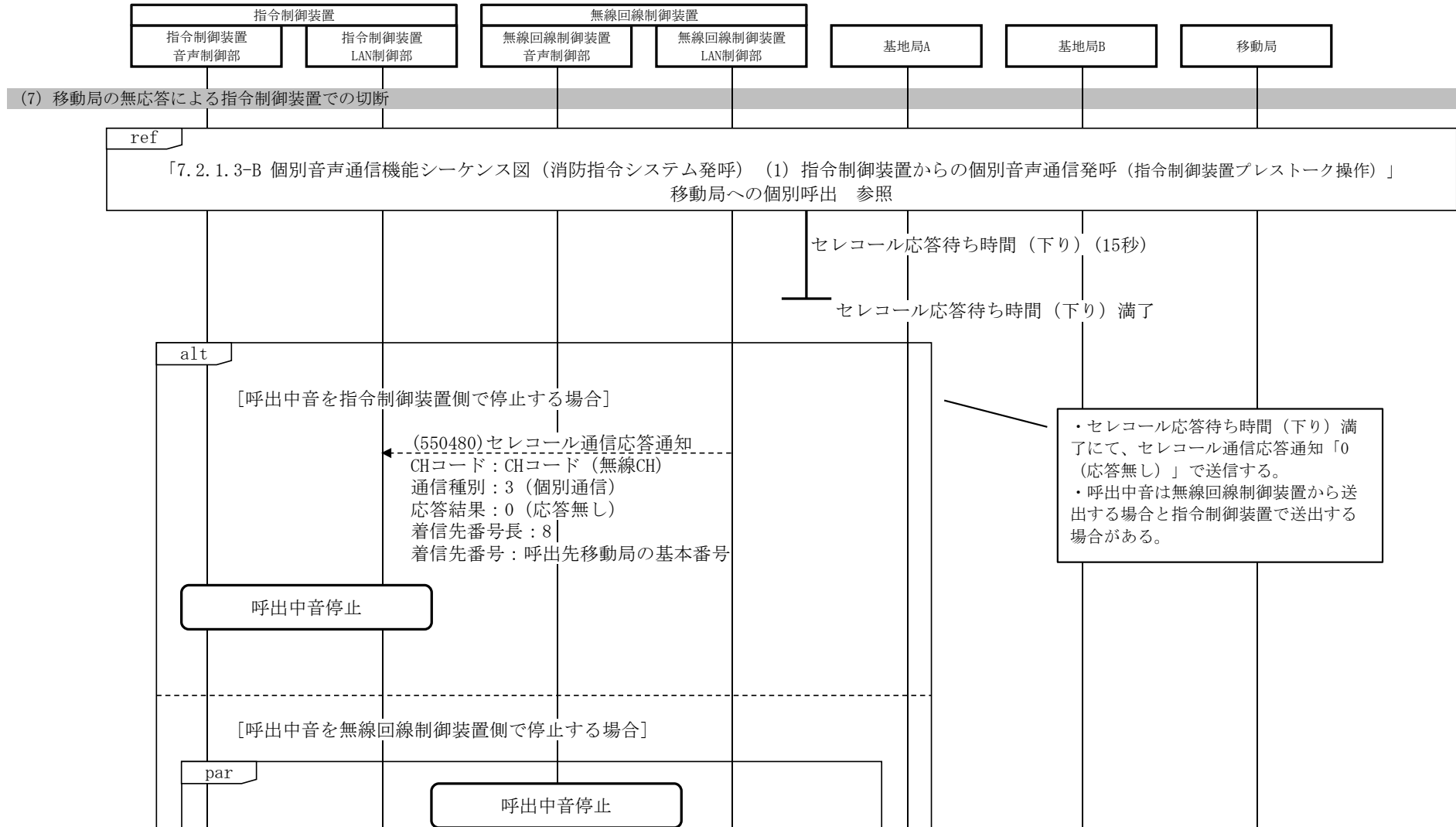


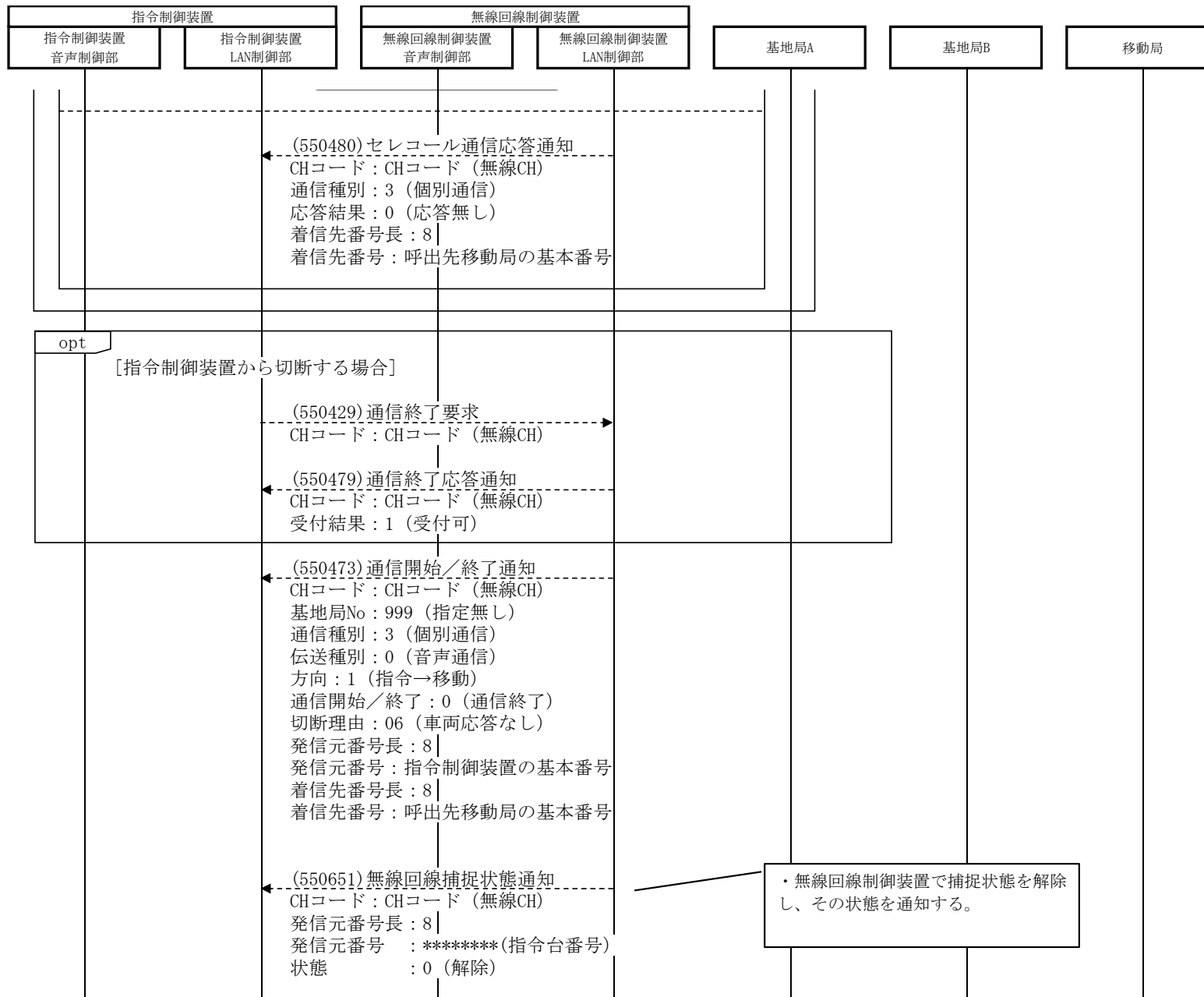




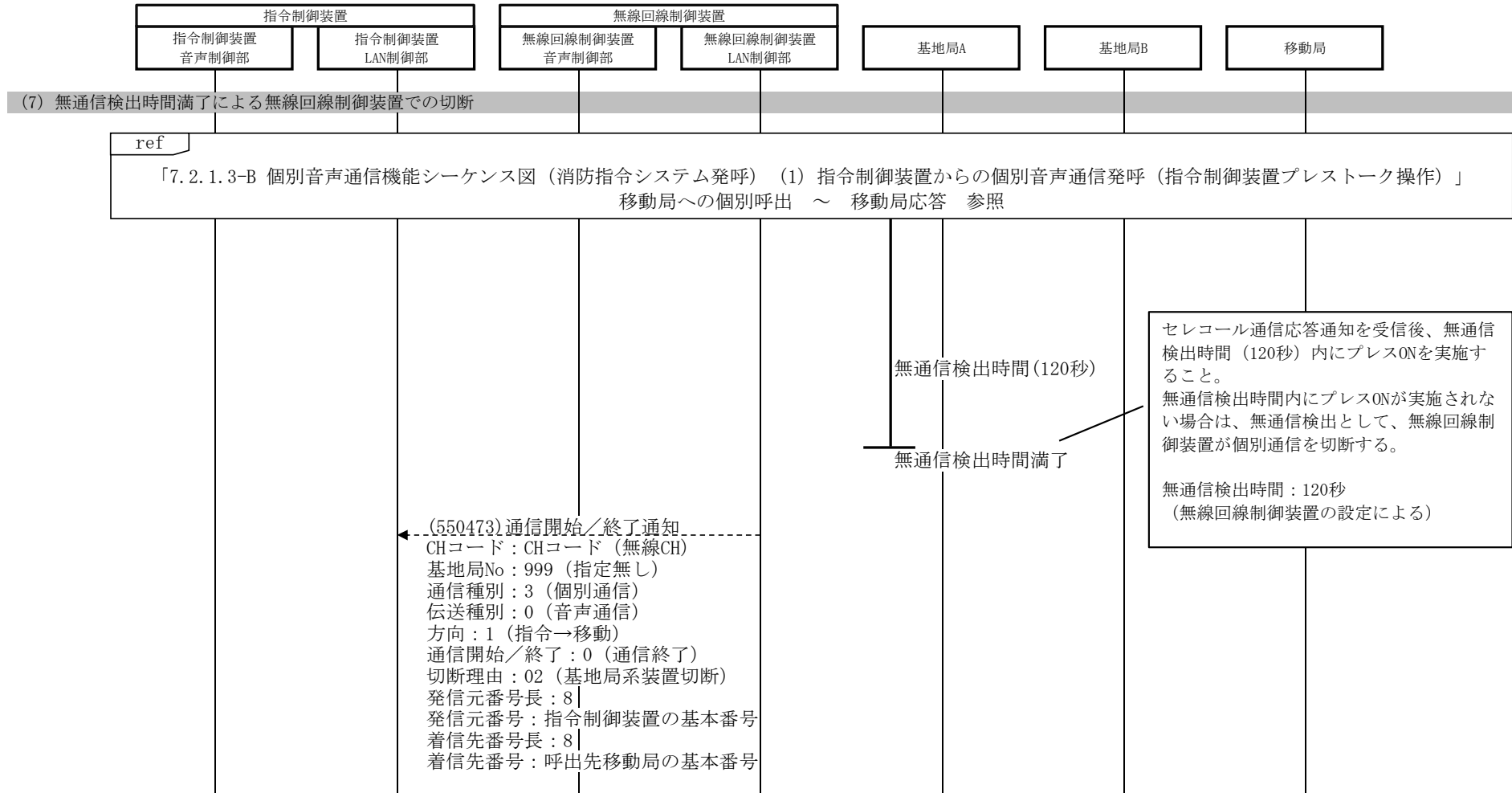


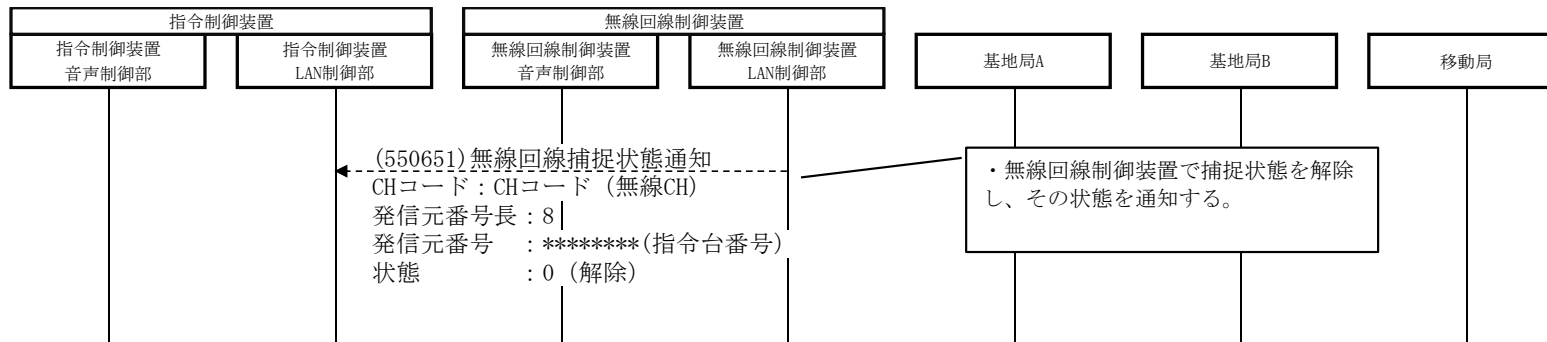
7.2.1.3-B	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(6) 移動局の無応答による切断 指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局無応答によるセレコール応答待ち時間（下り）満了後の指令制御装置からの切断を行う。



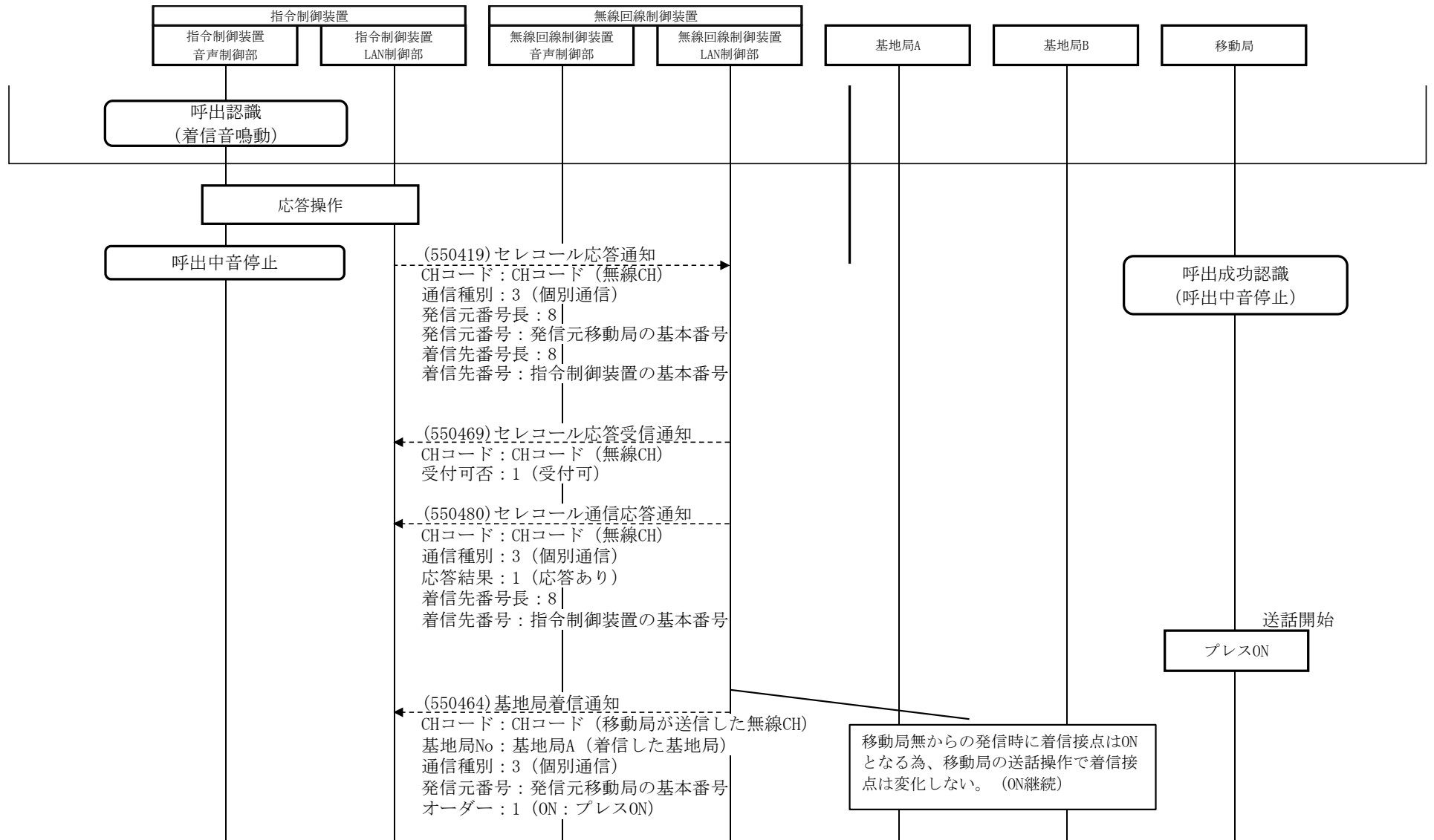


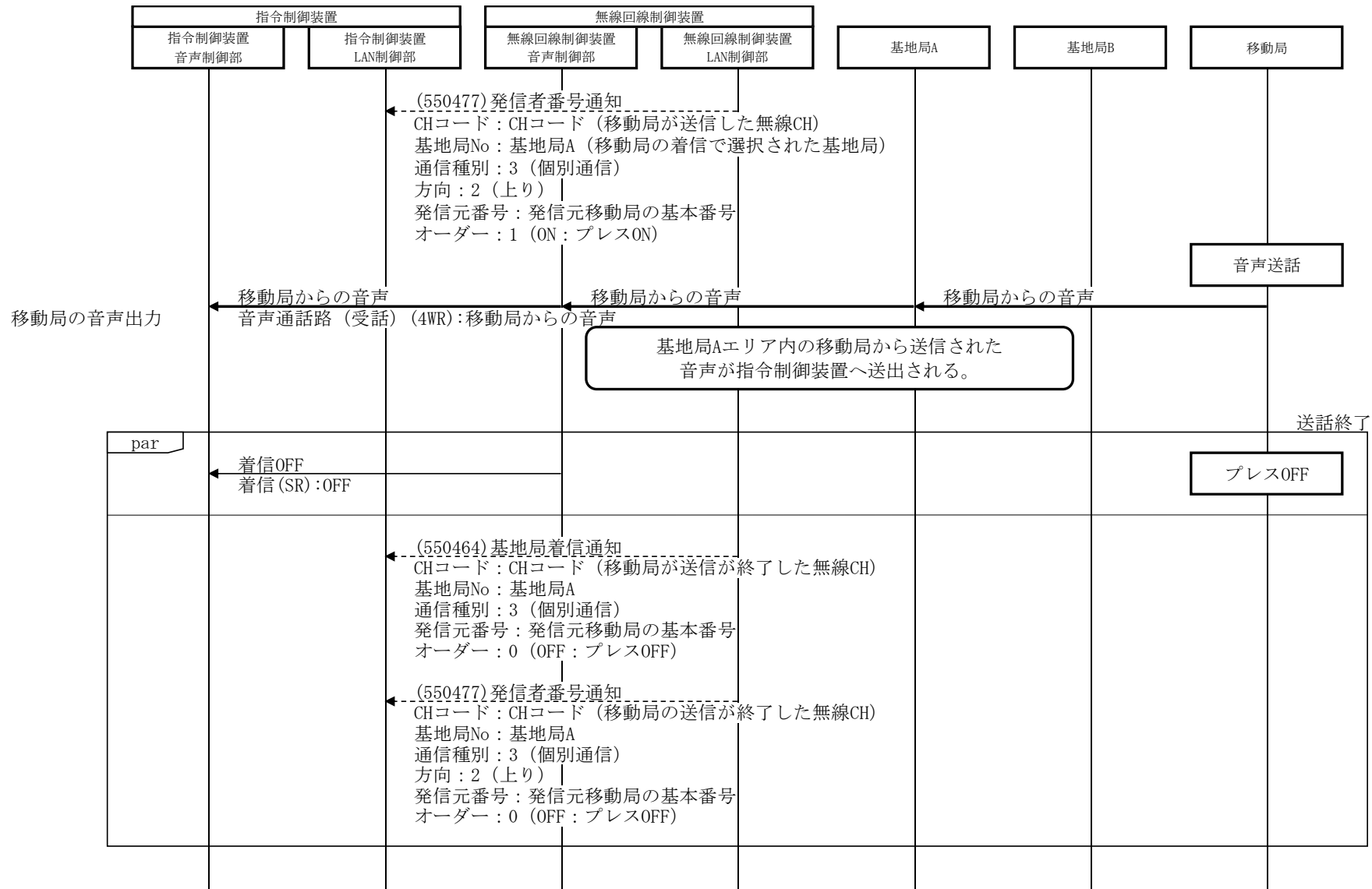
7.2.1.3-B	個別音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(7) 無通信検出時間満了による無線回線制御装置での切断 指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局応答後の指令制御装置プレス未実施、無通信検出時間満了による無線回線制御装置からの切断を行う。 その後無線回線捕捉解除時間満了により無線回線の捕捉を解除する。



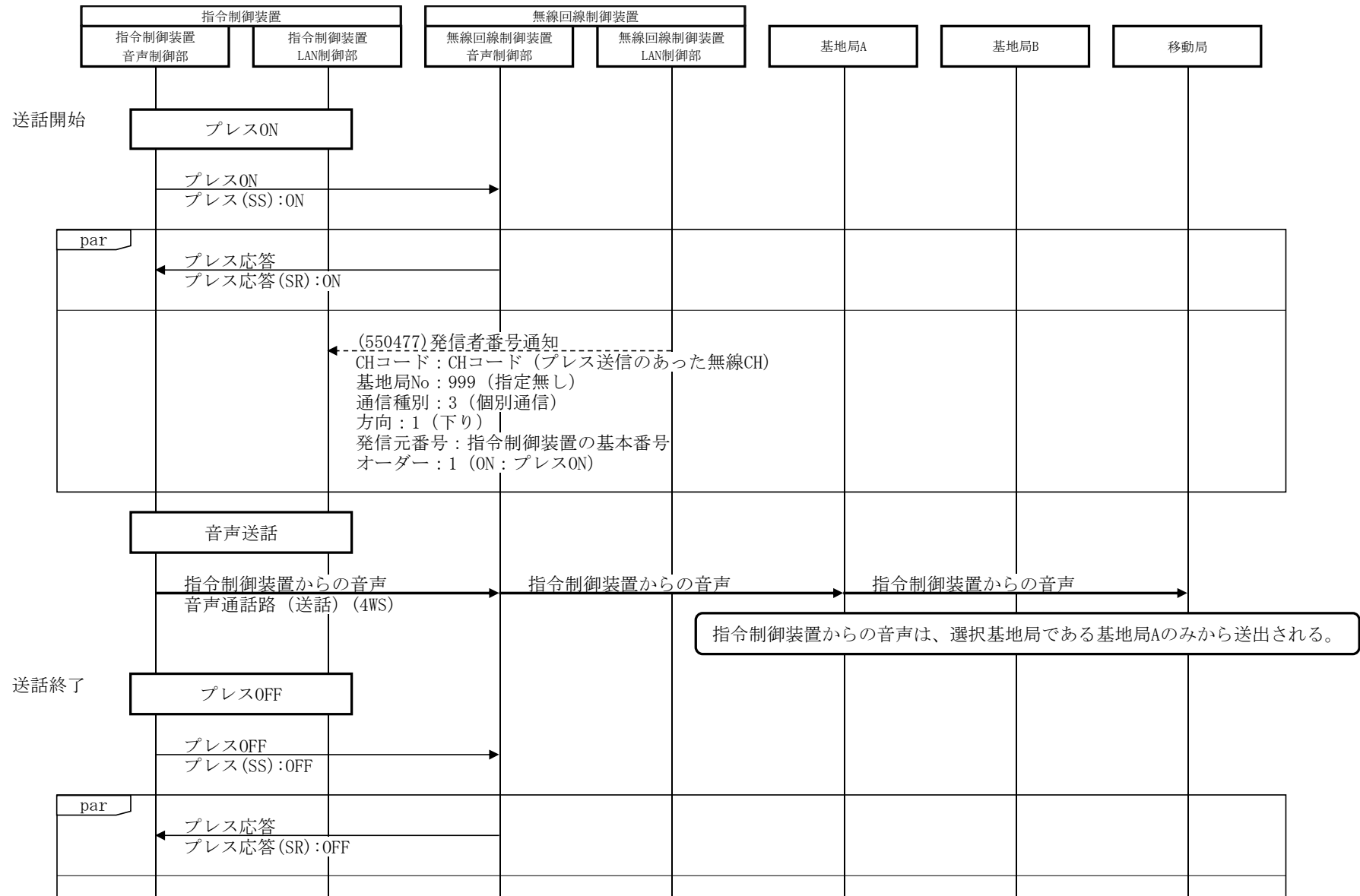


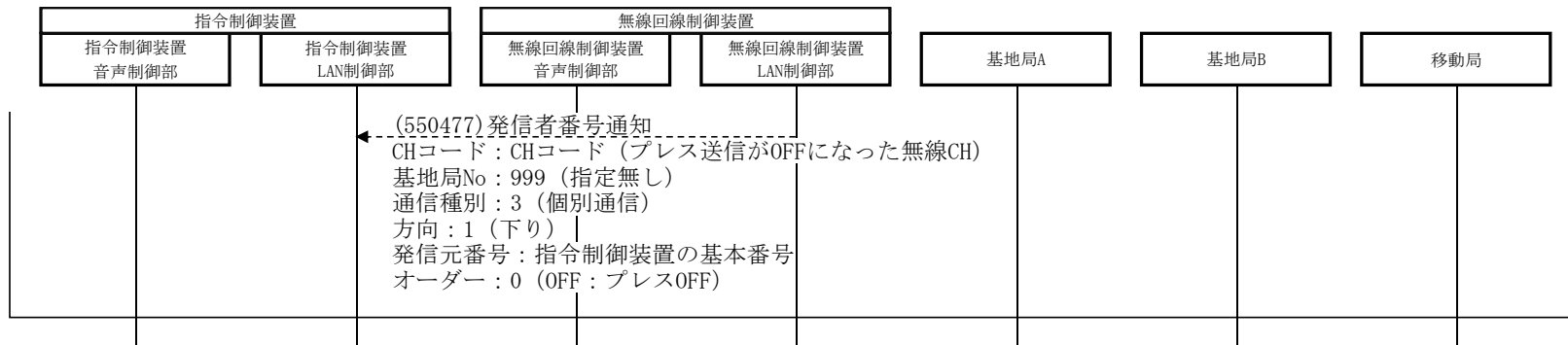




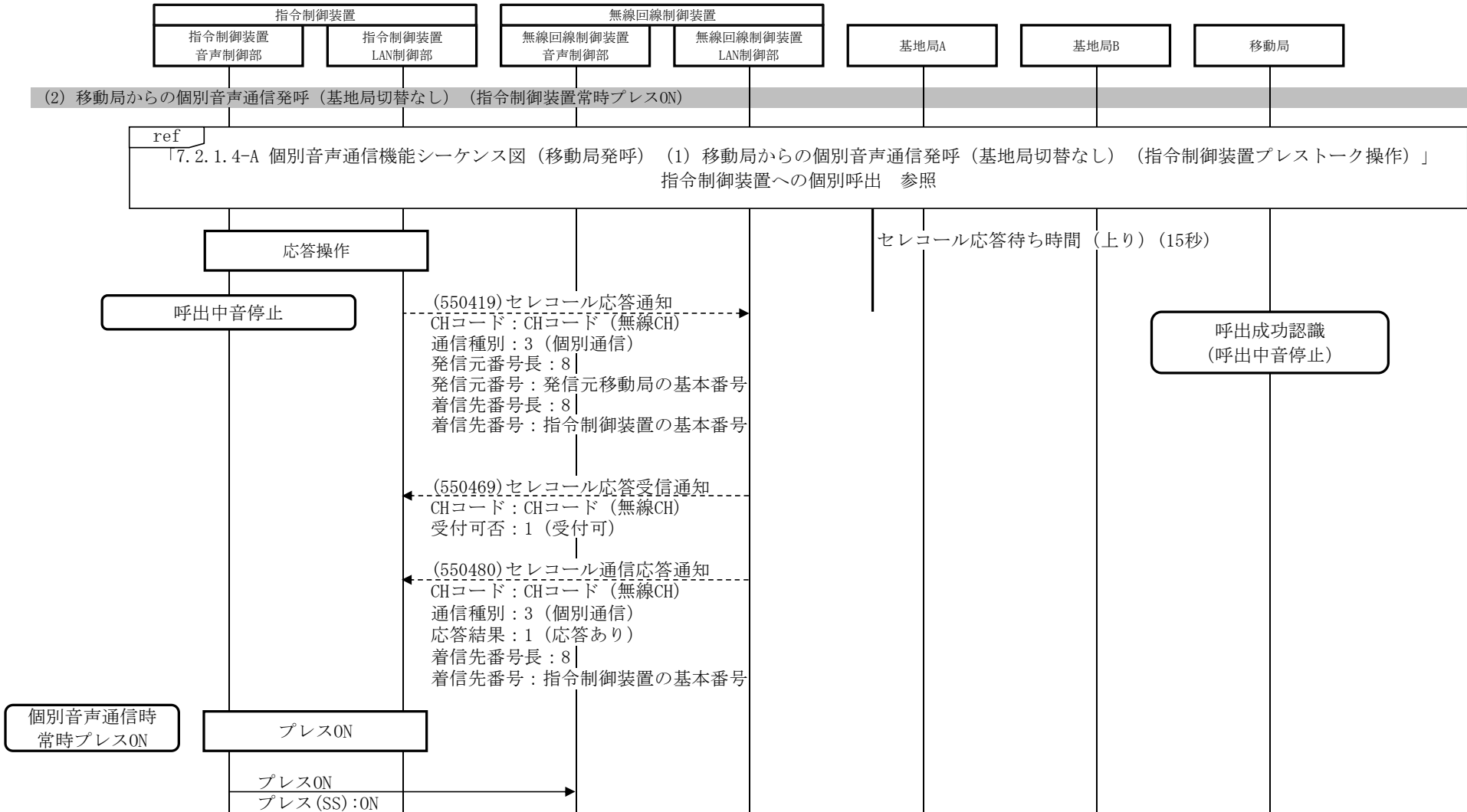


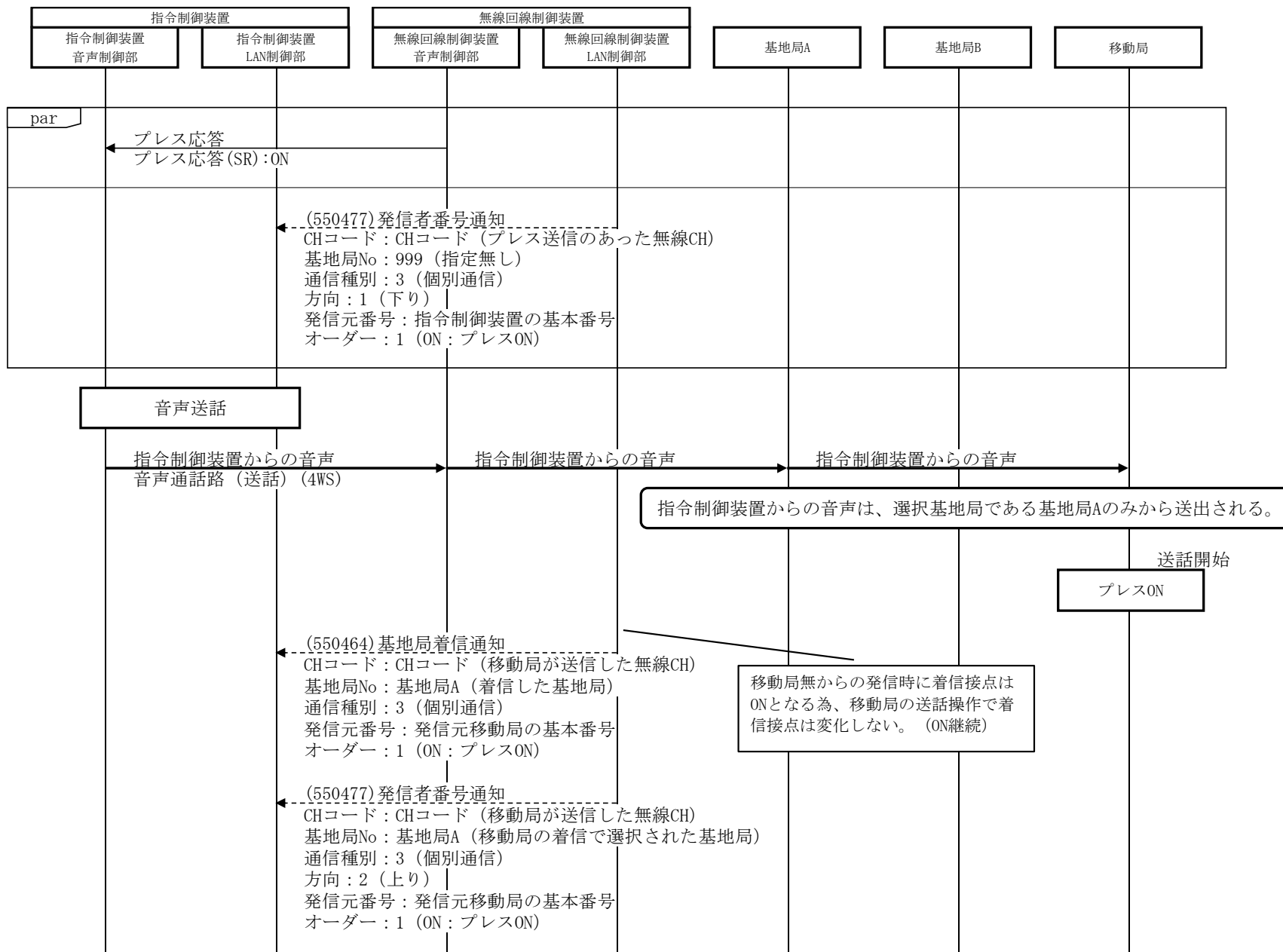


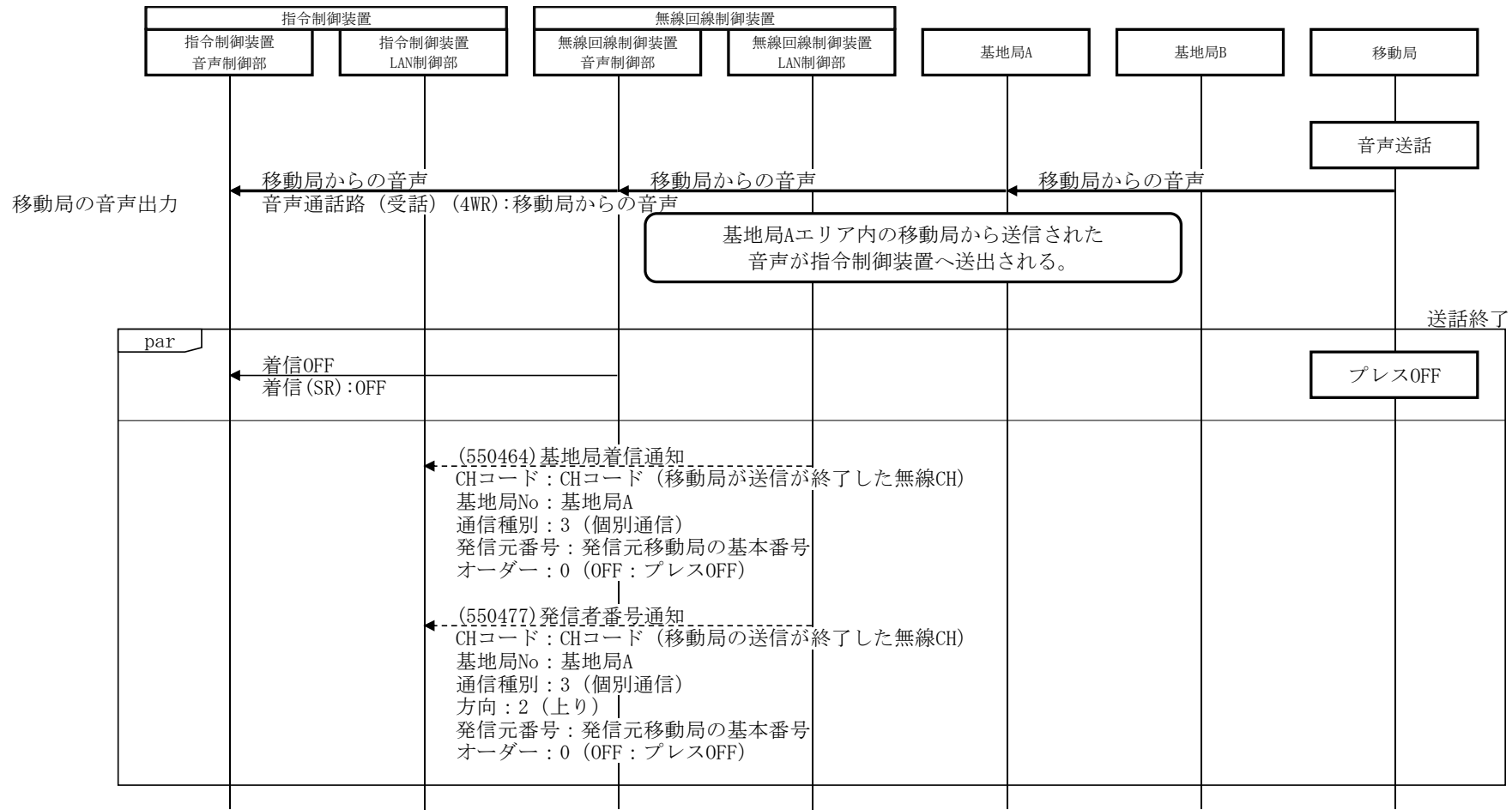




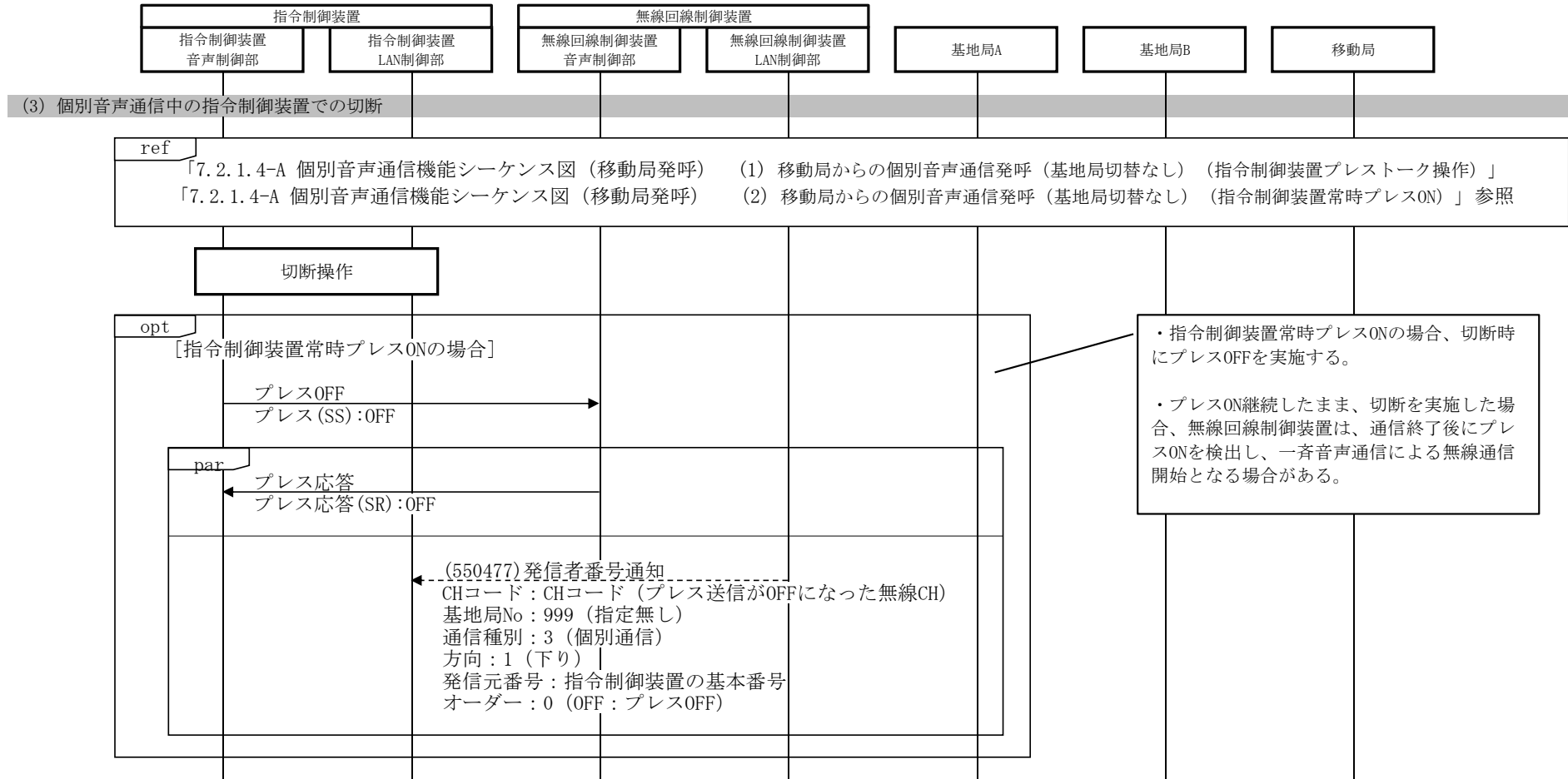
7.2.1.4-A	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(2) 移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替なし）（指令制御装置常時プレスON） 移動局から個別音声通信にて指令制御装置呼出を実施し、指令制御装置応答後、指令制御装置は常時プレスONによる音声送信、移動局プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。指令制御装置にて個別音声通信時に、プレストーク操作運用と常時プレス運用のいずれかの内、常時プレス運用を選択した場合。

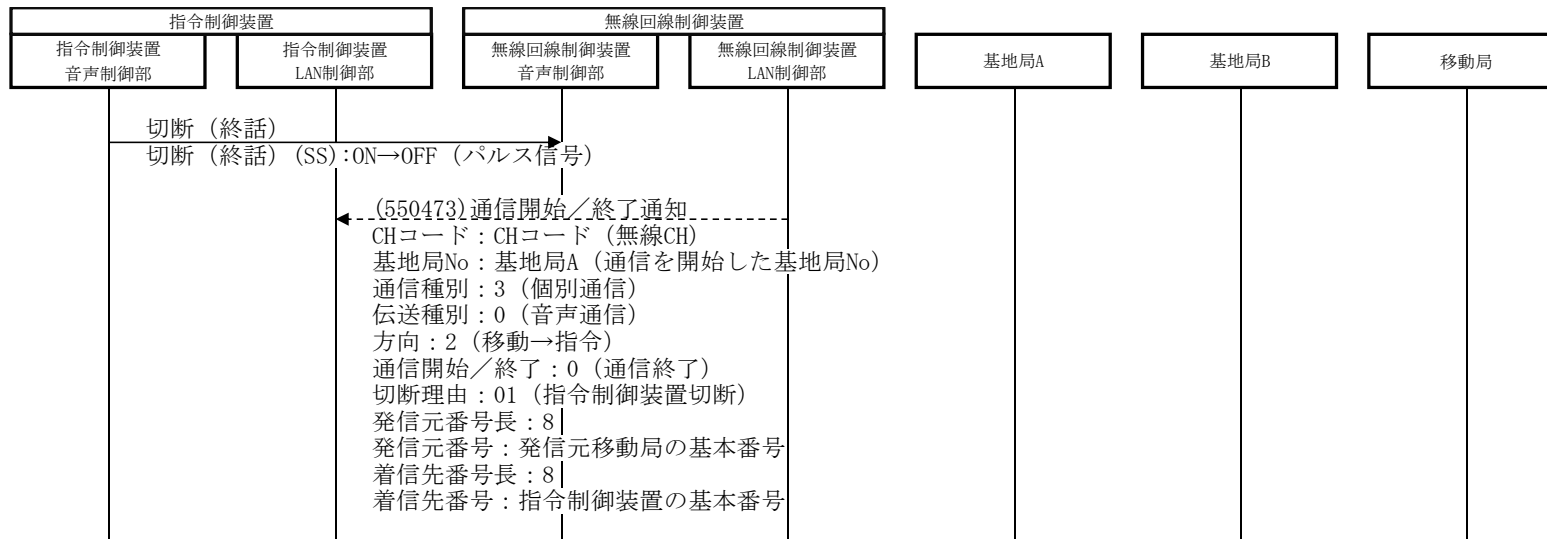




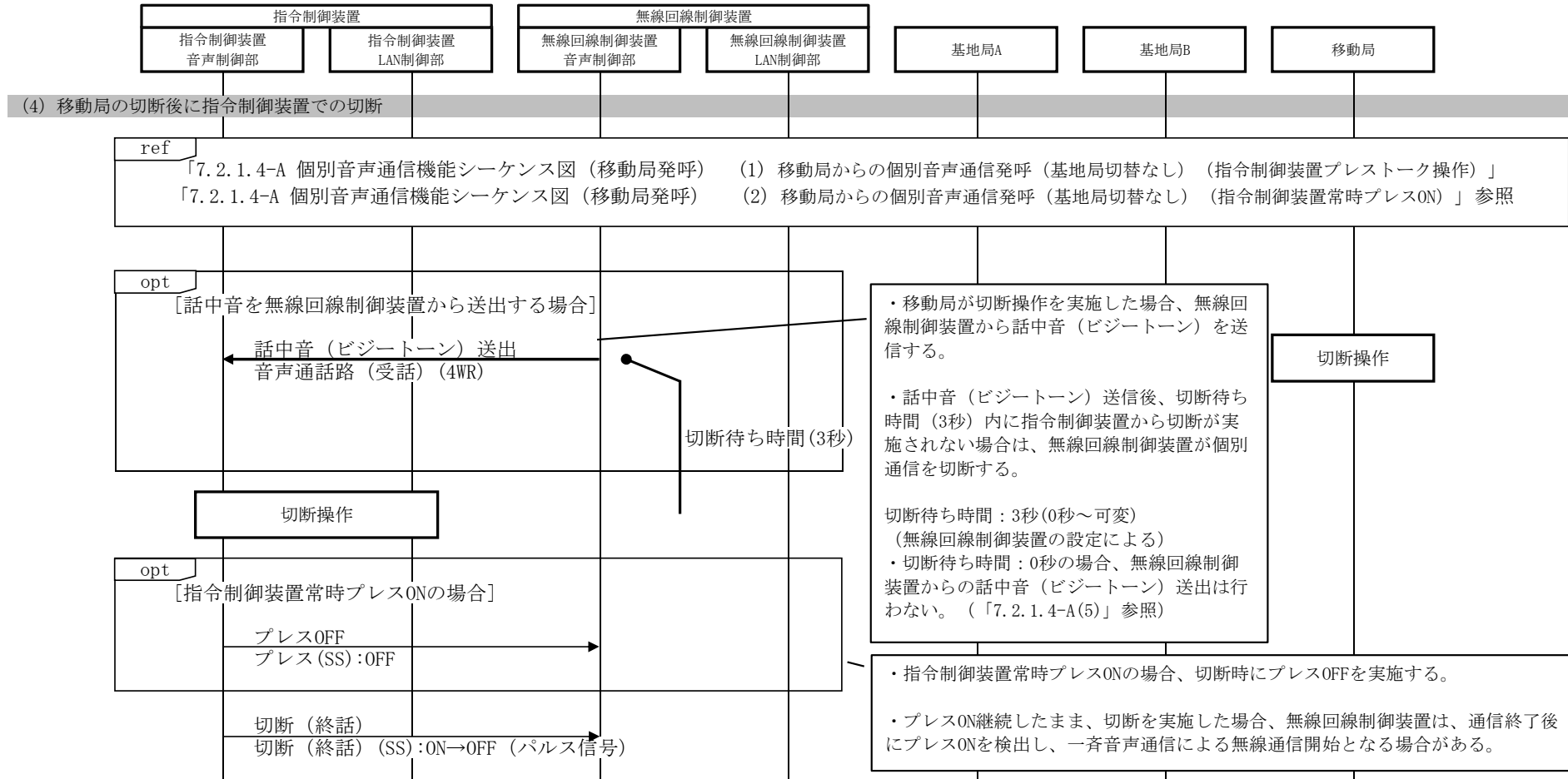


7.2.1.4-A	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(3) 個別音声通信中の指令制御装置での切断 移動局発呼による個別音声通信中に、指令制御装置から切断を実施する。

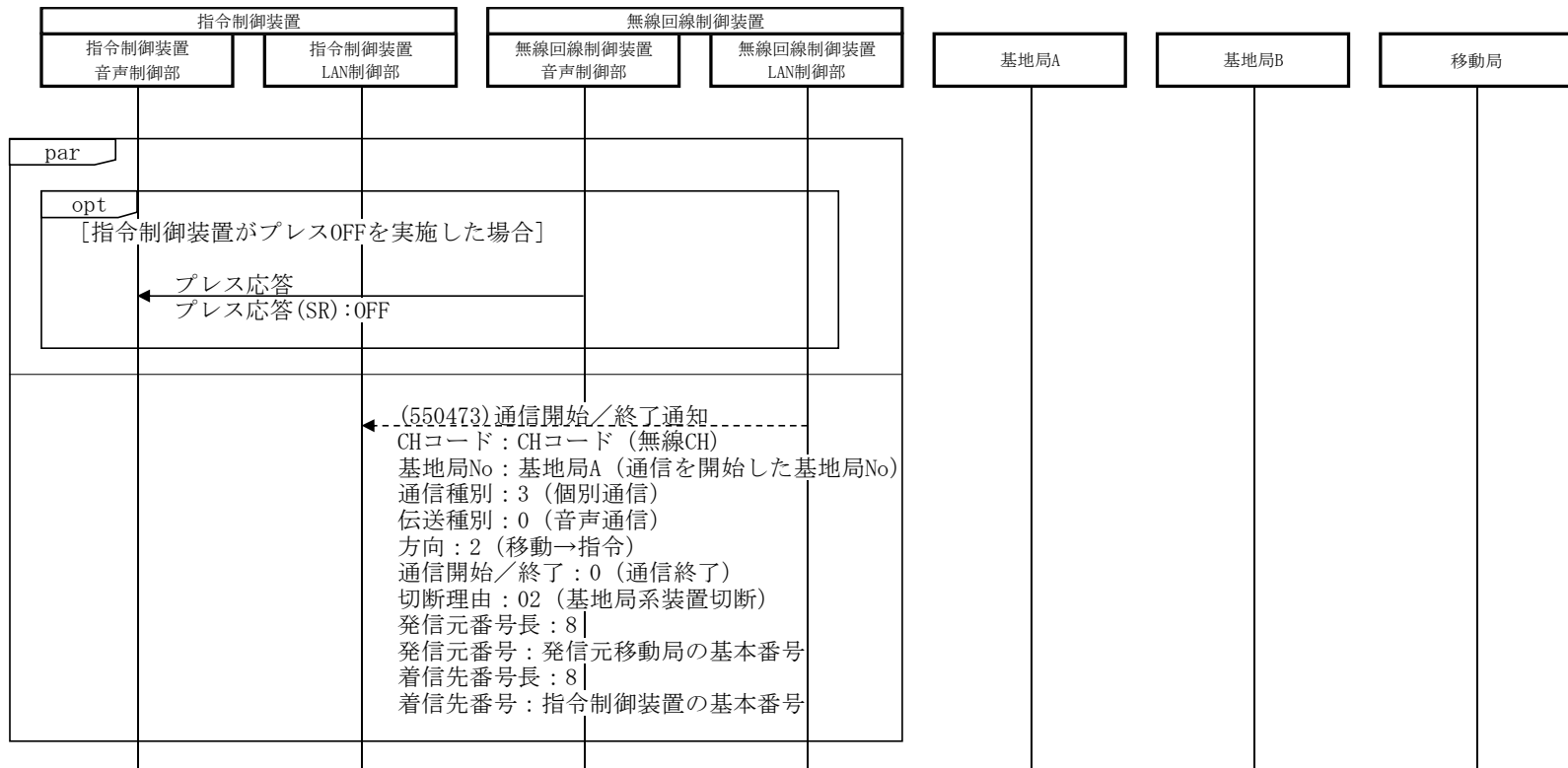




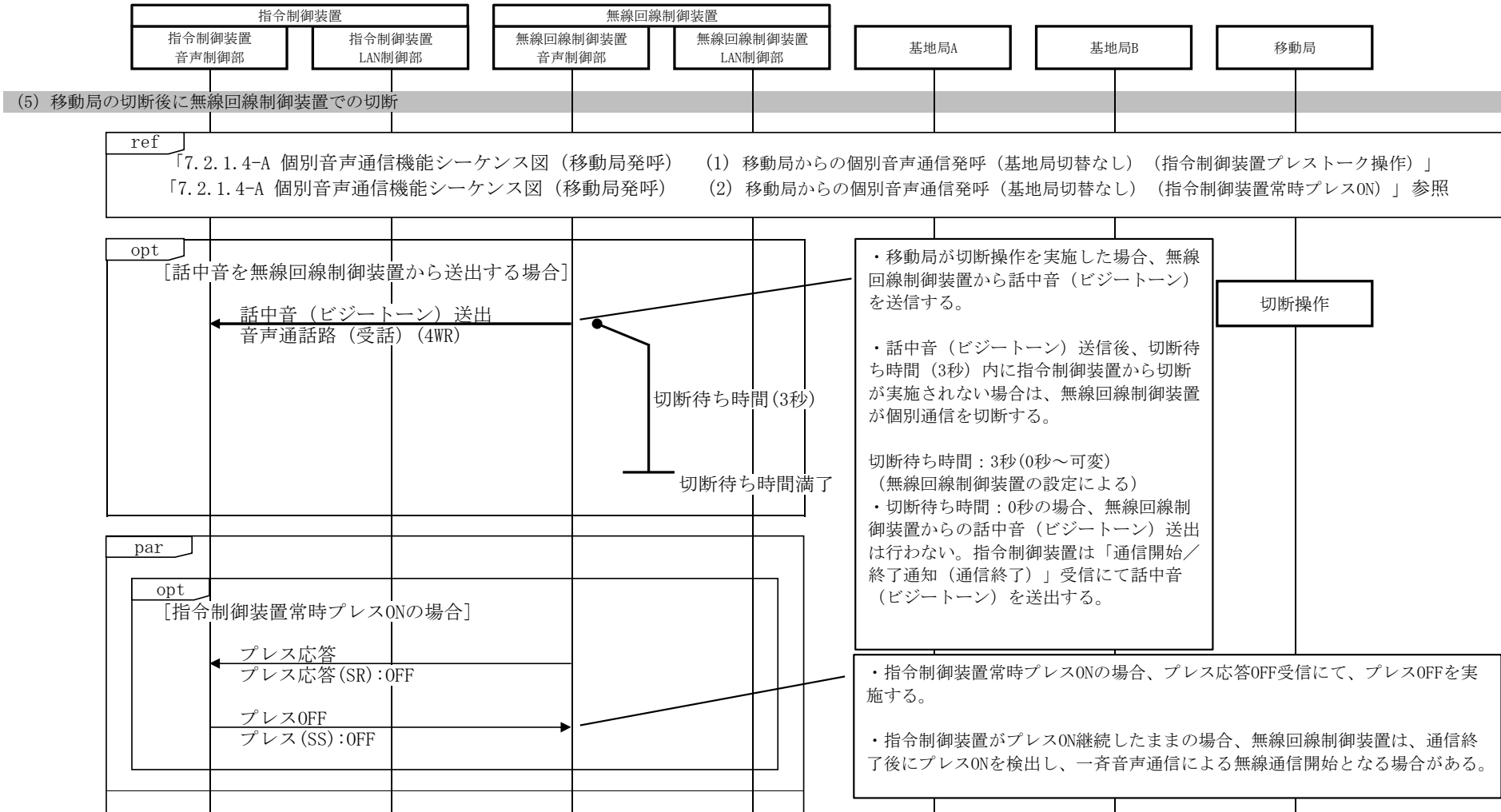
7.2.1.4-A	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(4) 移動局の切断後に指令制御装置での切断 移動局発呼による個別音声通信中に、移動局にて切断を実施し、話中音（ビジートーン）聴取にて指令制御装置から切断する。

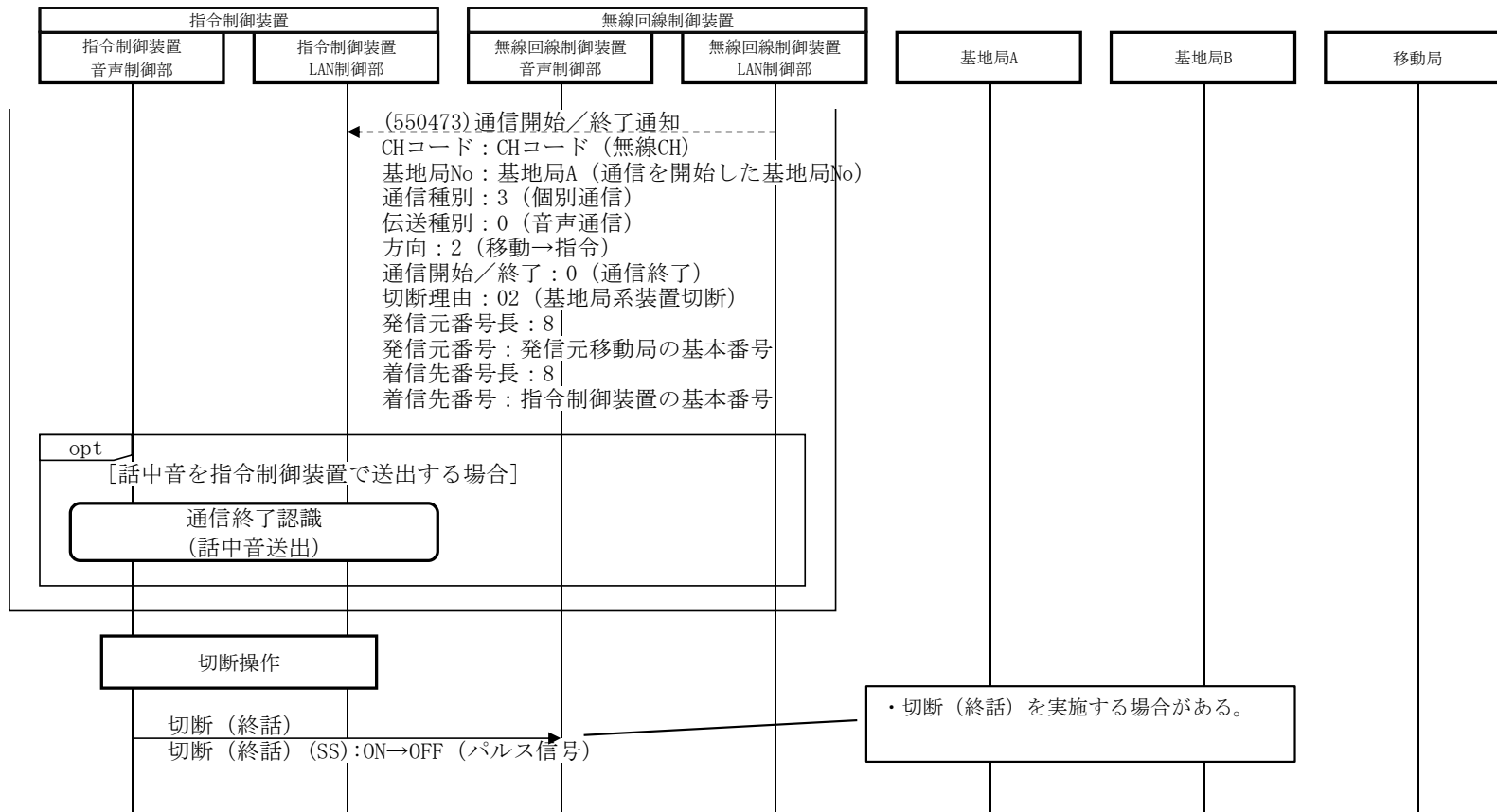




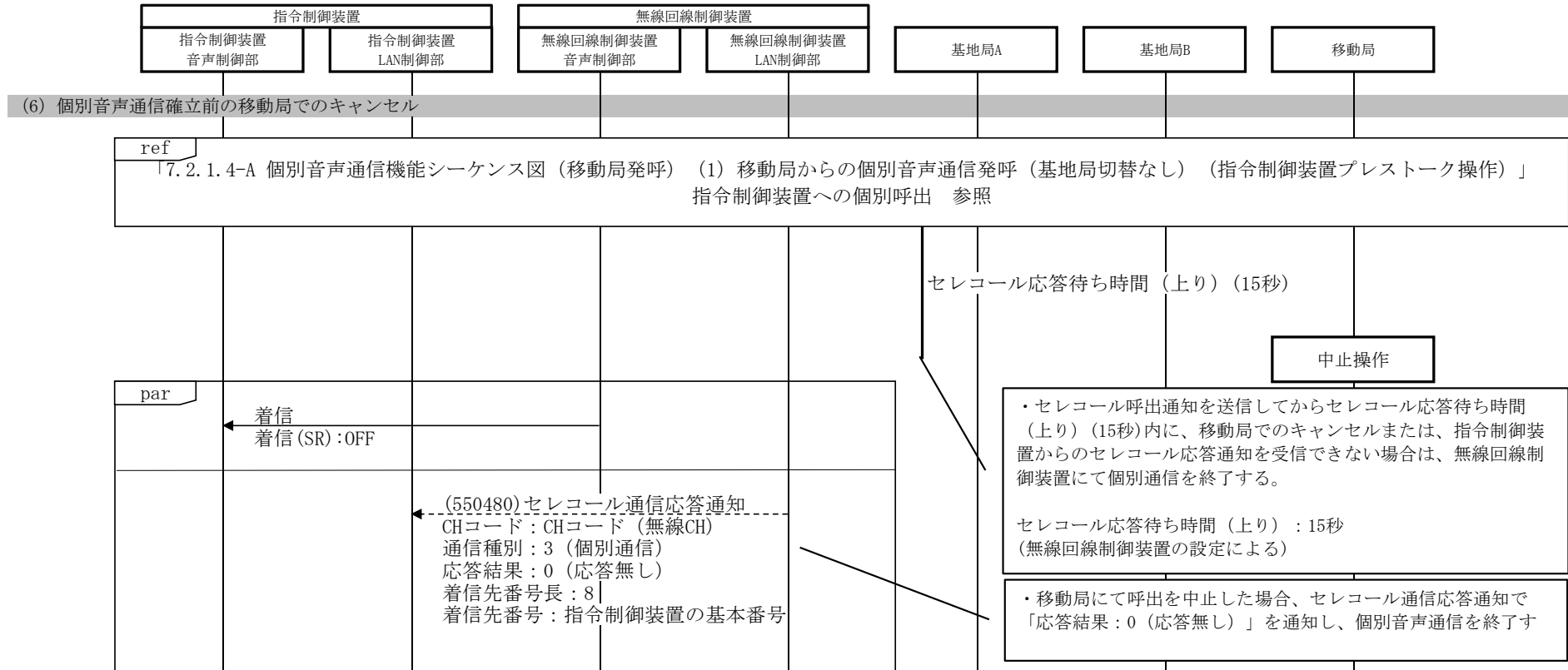


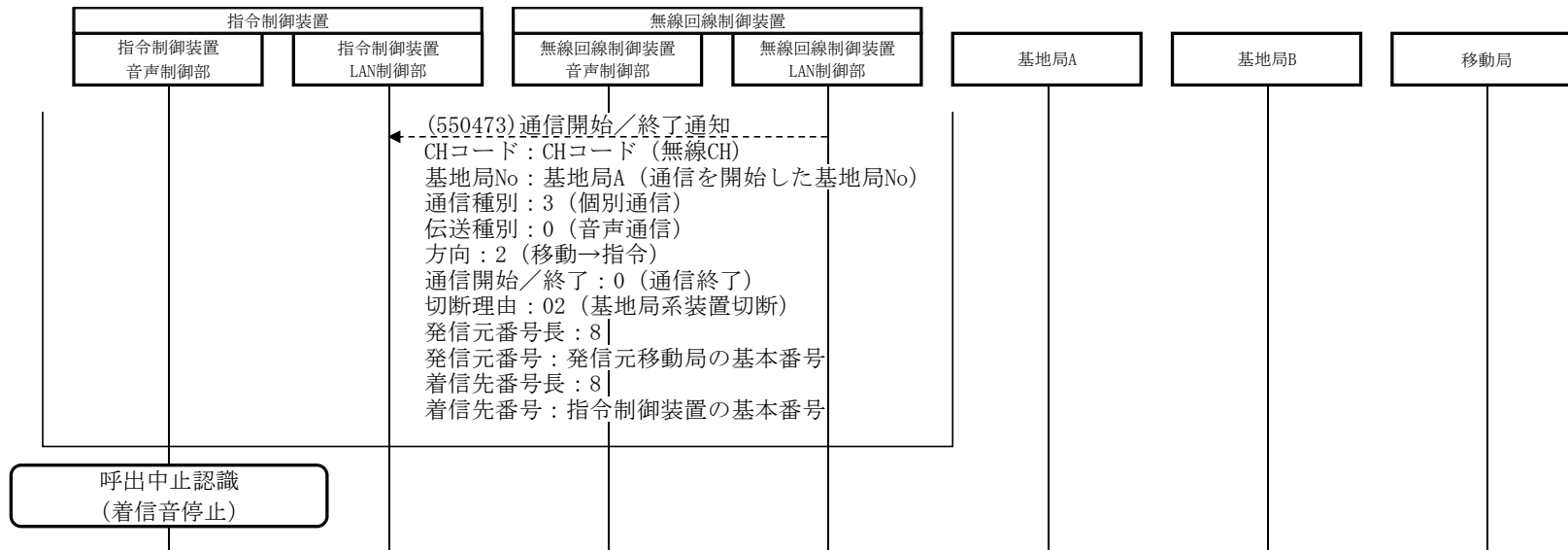
7.2.1.4-A	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(5) 移動局の切断後に無線回線制御装置での切断 移動局発呼による個別音声通信中に、移動局にて切断を実施し、切断待ち時間内に指令制御装置にて切断せず、切断待ち時間満了により無線回線制御装置にて切断する。



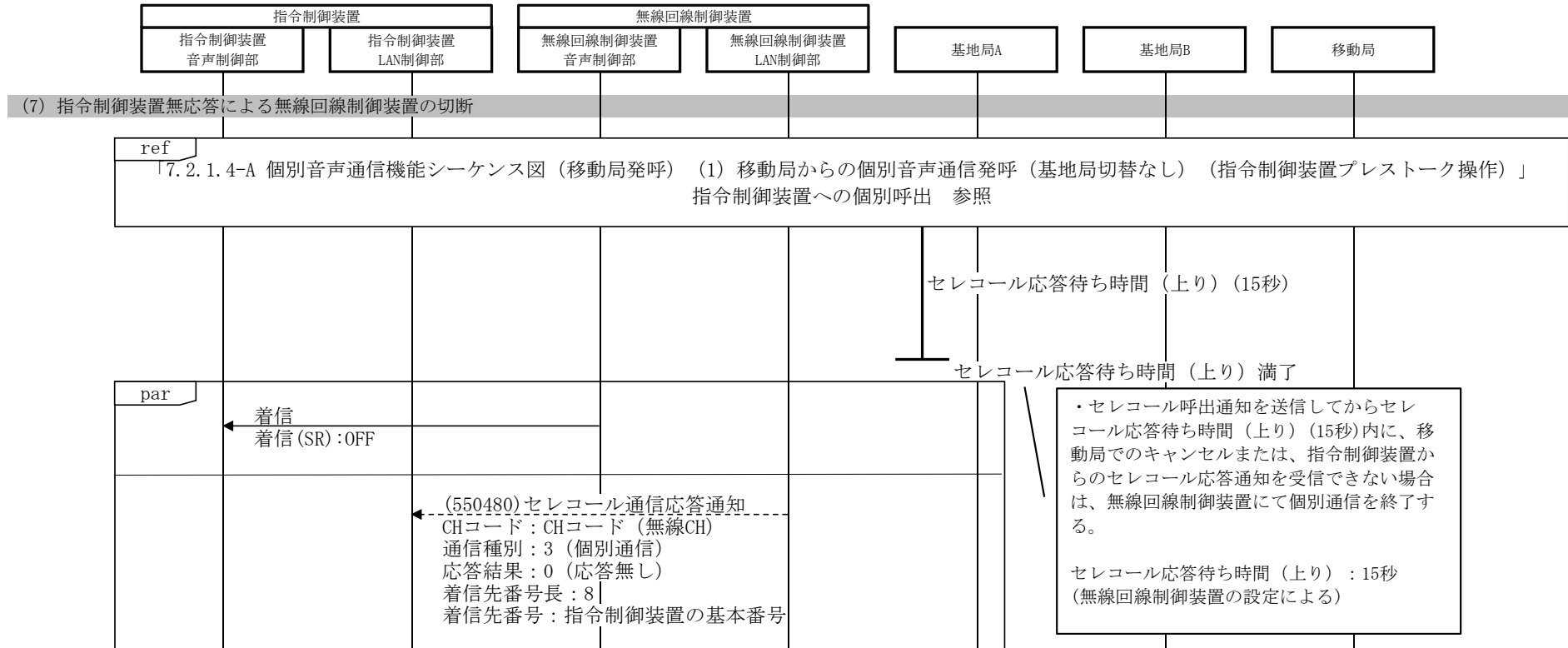


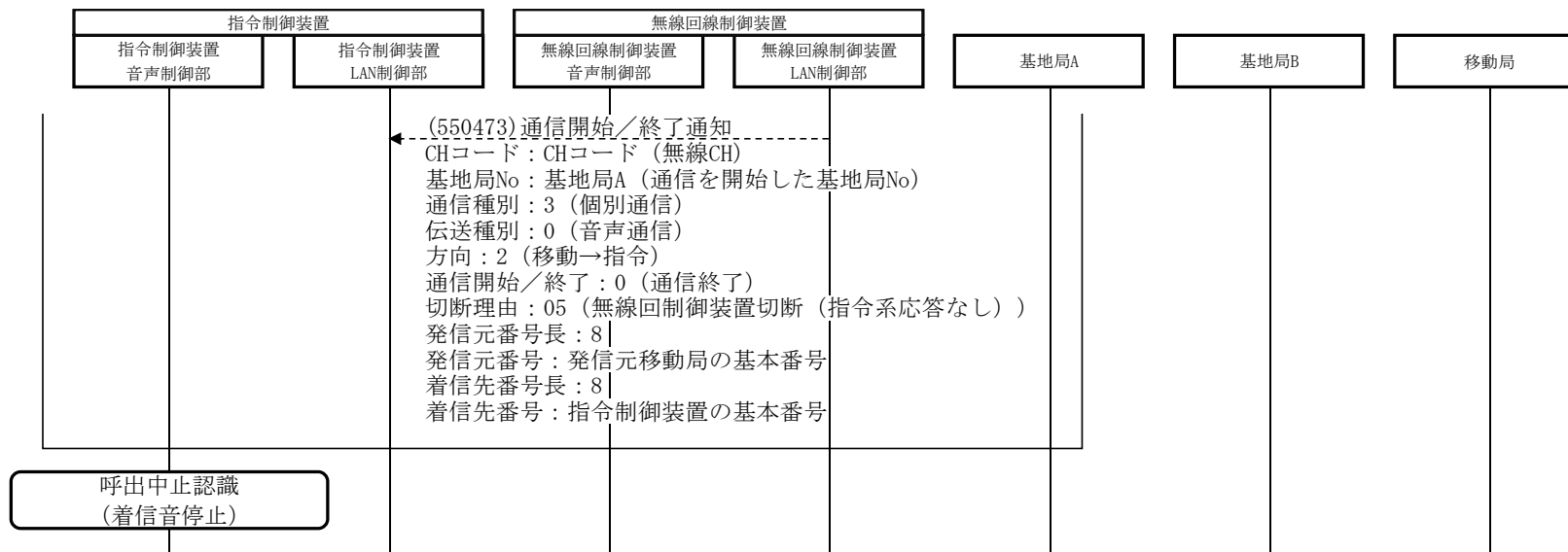
7.2.1.4-A	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(6) 個別音声通信確立前の移動局でのキャンセル 移動局から個別音声通信にて指令制御装置呼出を実施し、指令制御装置応答前かつ応答待ち時間満了前に、移動局から発信キャンセル行う。



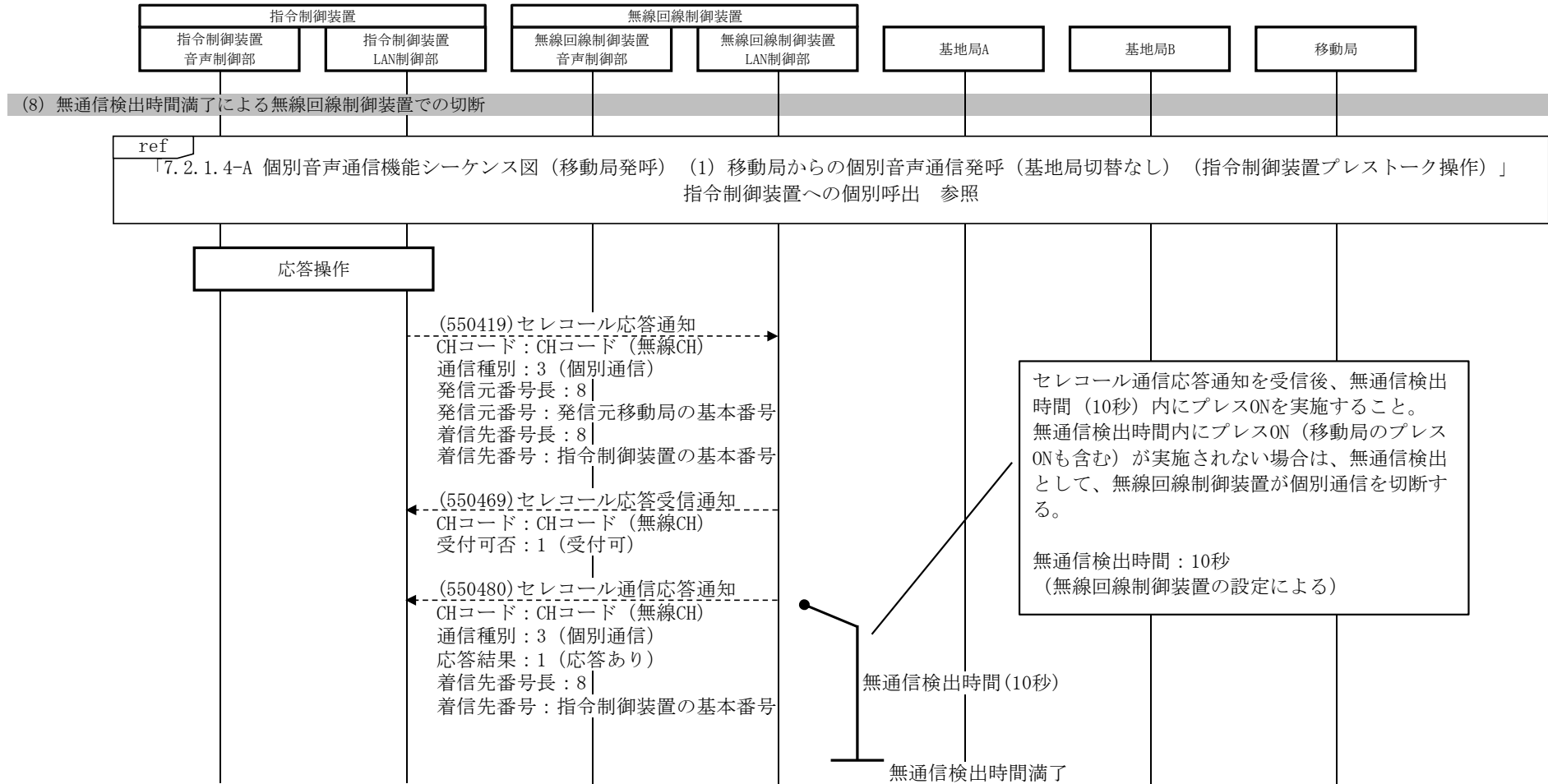


7.2.1.4-A	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(7) 指令制御装置無応答による無線回線制御装置の切断 移動局から個別音声通信にて指令制御装置呼出を実施し、指令制御装置応答せず、応答待ち時間満了にて、無線回線制御装置から切断を行う。

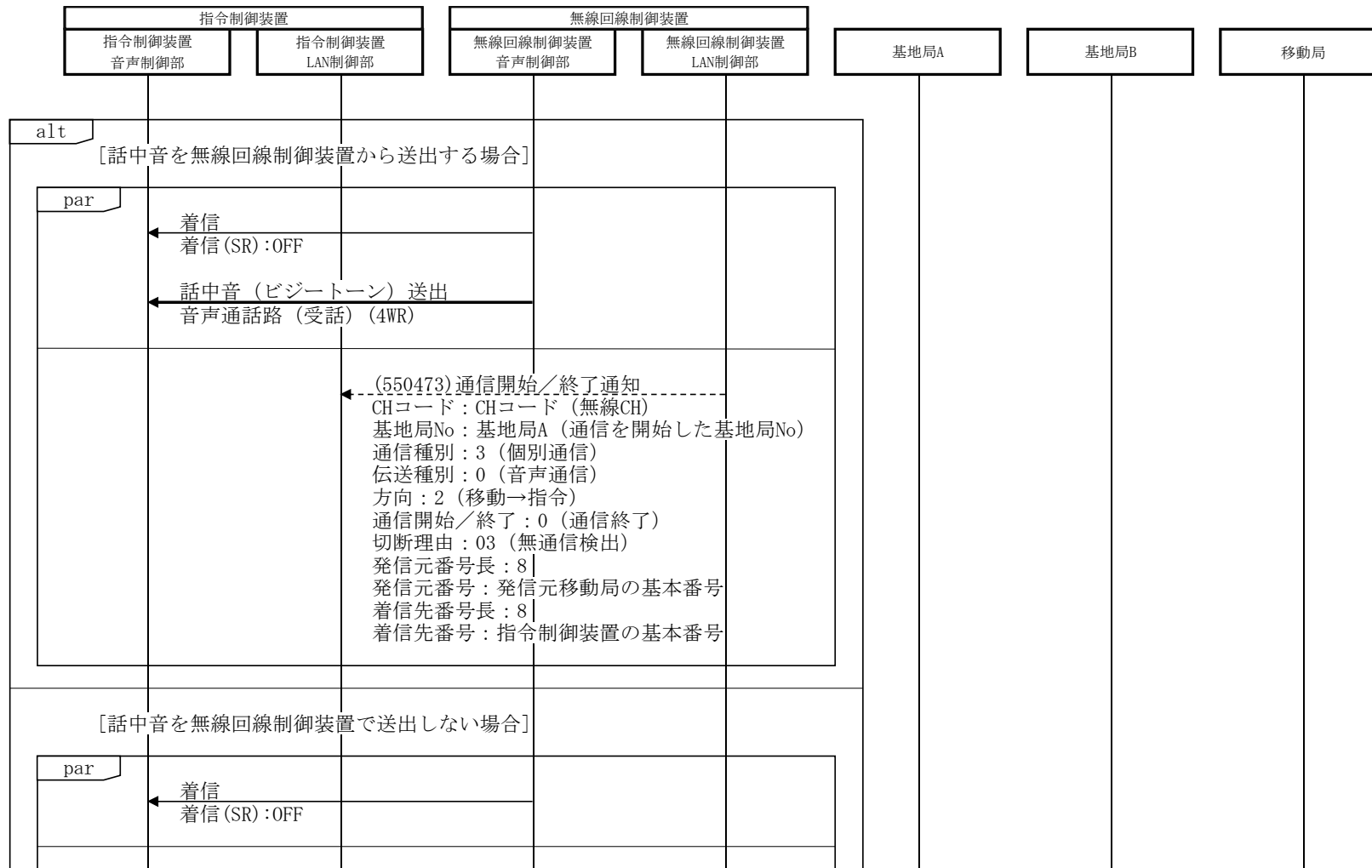


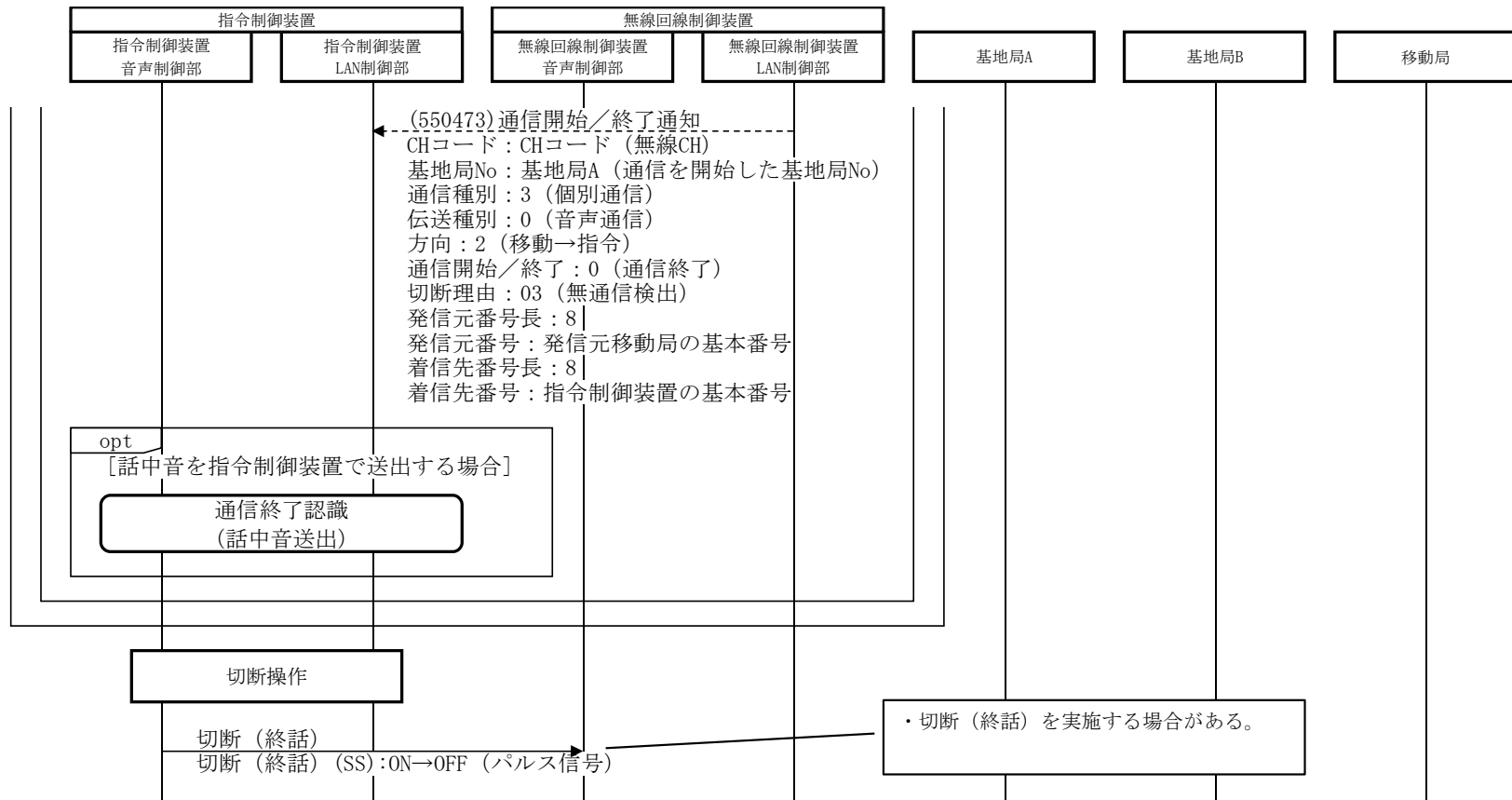


7.2.1.4-A	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(8) 無通信検出時間満了による無線回線制御装置での切断 移動局から個別音声通信にて指令制御装置呼出を実施し、指令制御装置応答後のプレス未実施、無通信検出時間満了による無線回線制御装置からの切断を行う。



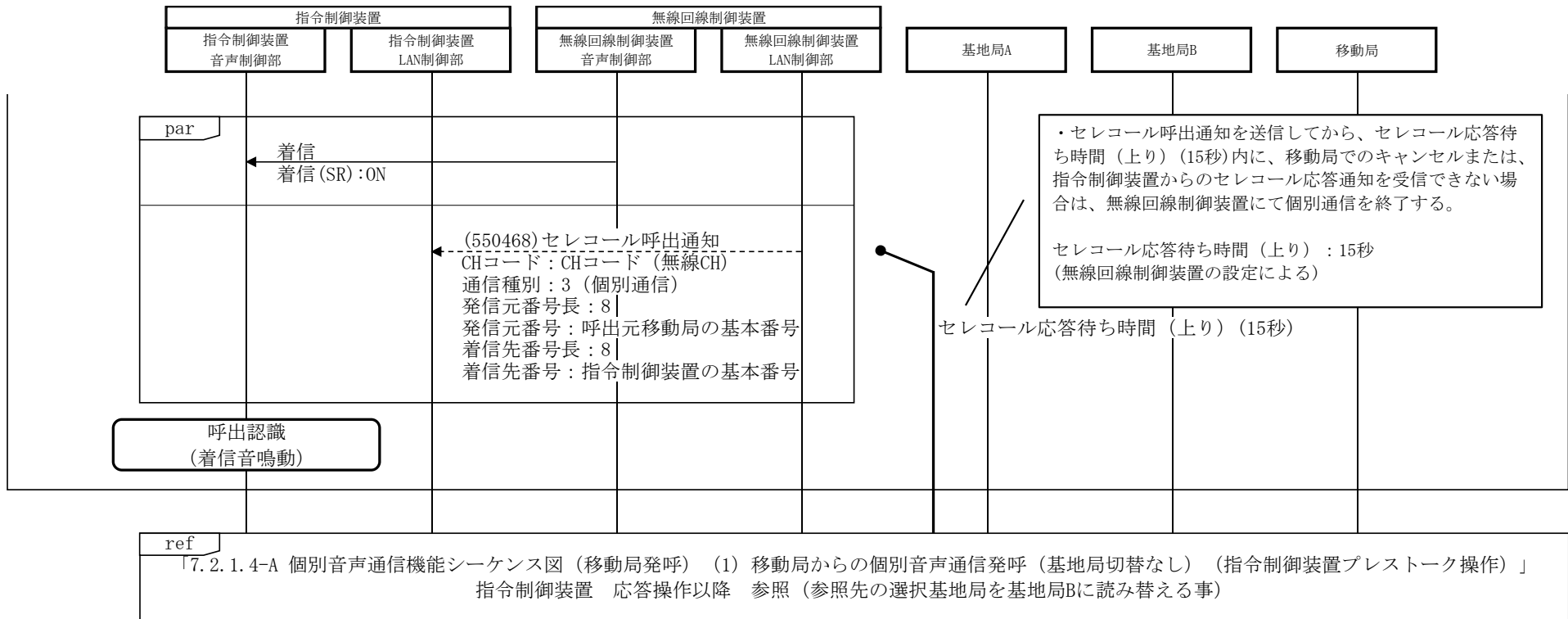




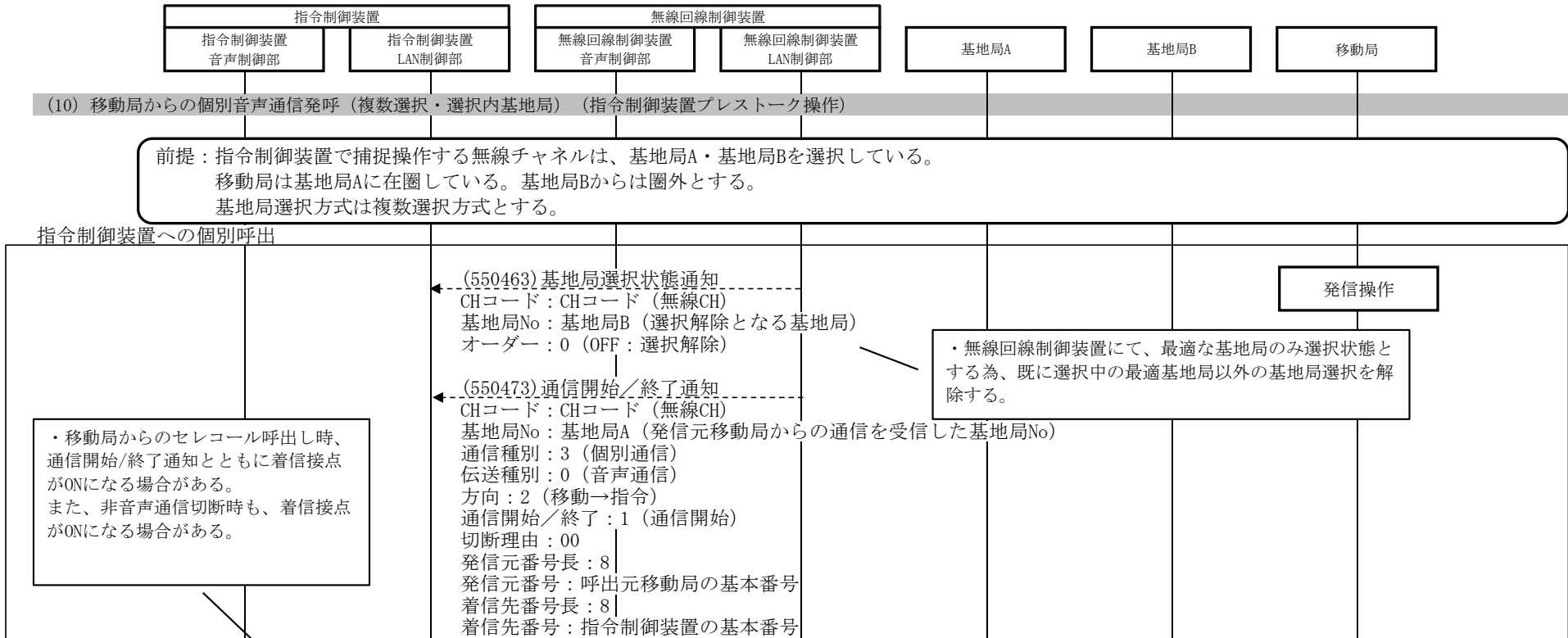


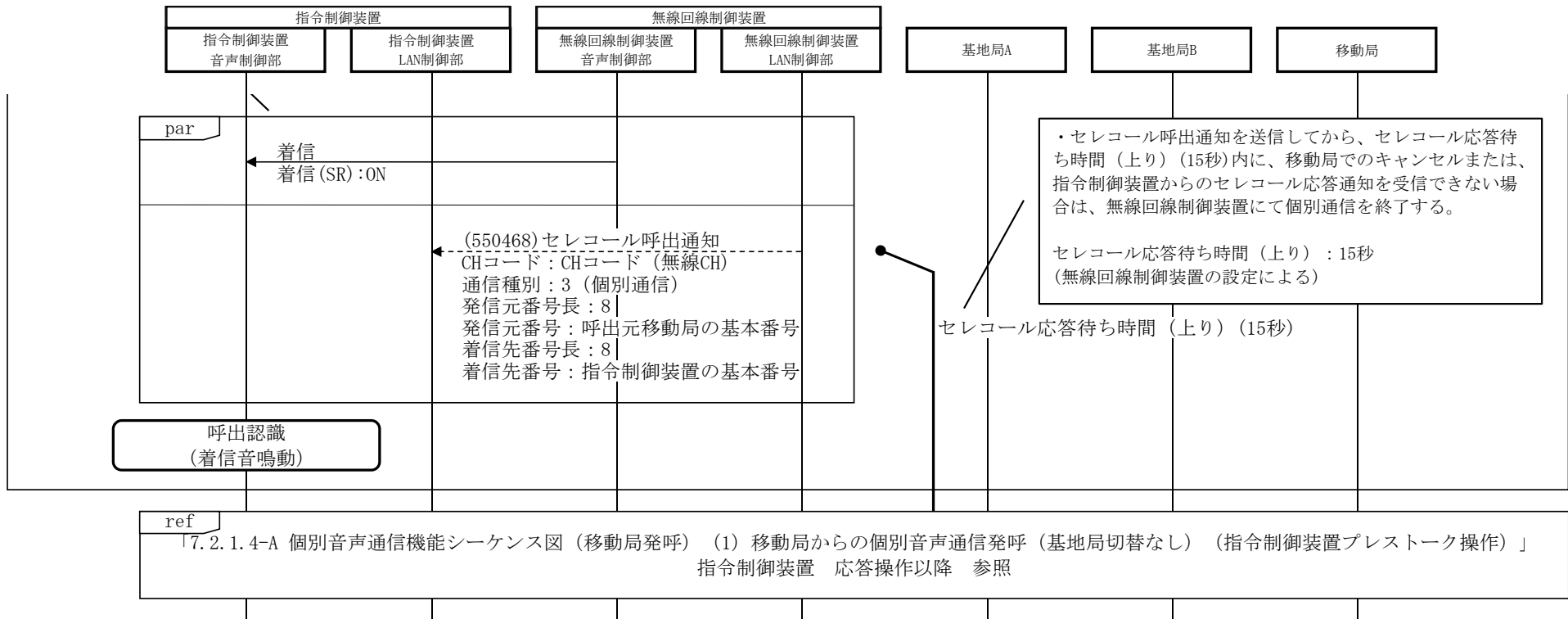
7.2.1.4-A	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(9) 移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替あり）（指令制御装置プレストーク操作） 移動局から個別音声通信にて選択基地局切替を行い指令制御装置呼出を実施する。指令制御装置応答後、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。指令制御装置にて個別音声通信時に、プレストーク操作運用と常時プレス運用のいずれかの内、プレストーク操作運用を選択した場合。



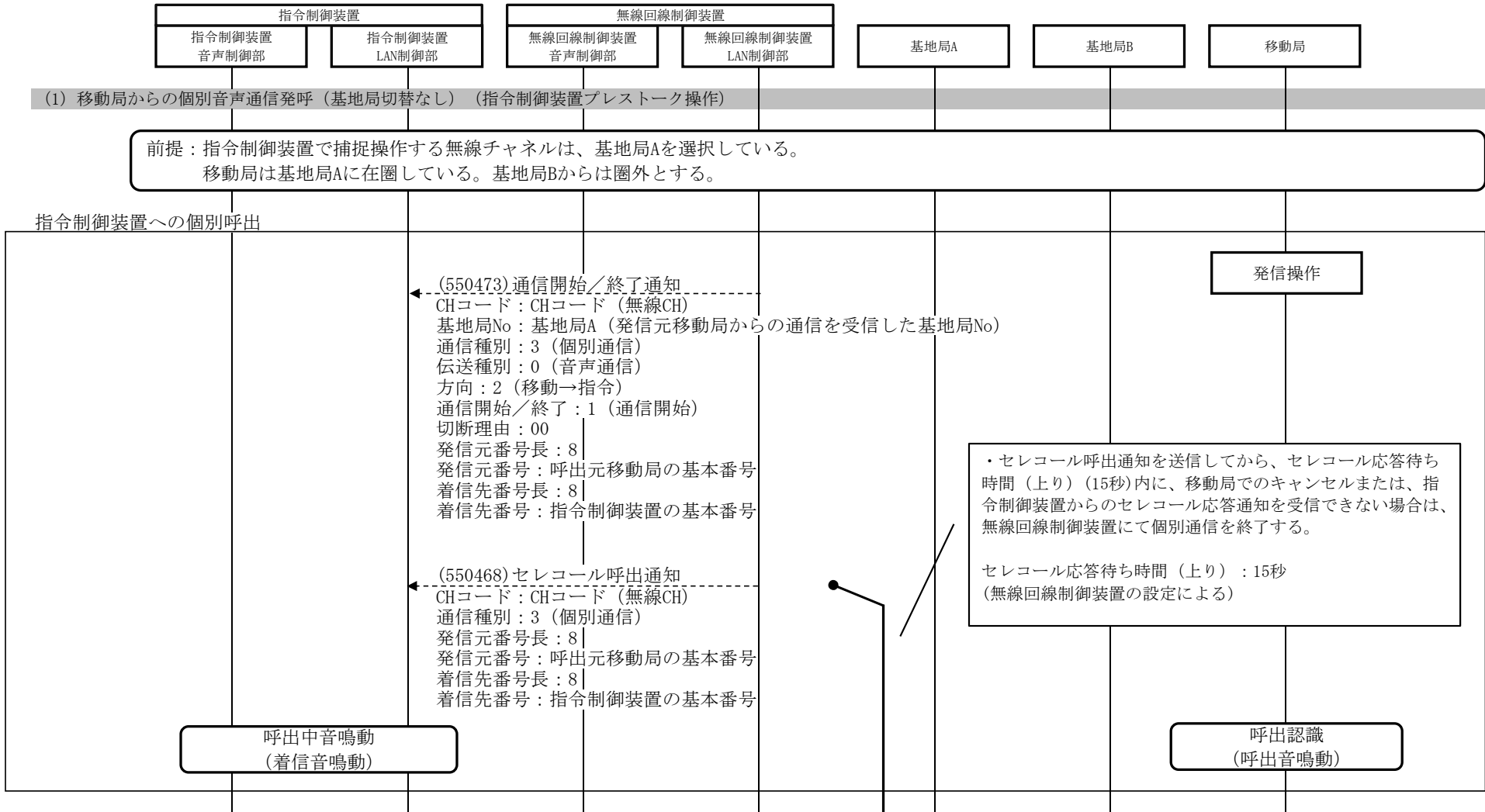


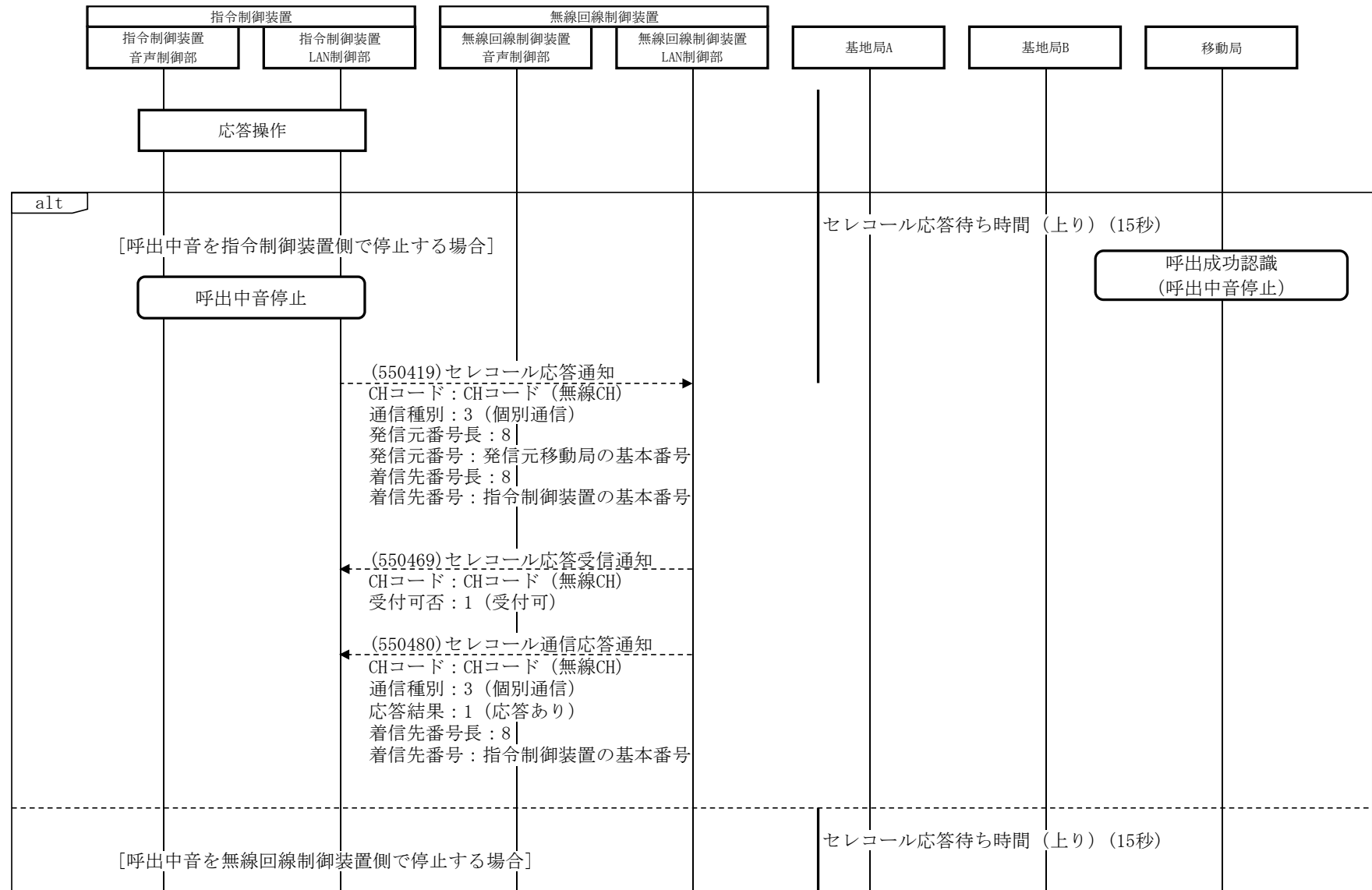
7.2.1.4-A	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	<p>(10) 移動局からの個別音声通信発呼（複数選択・選択内基地局）（指令制御装置プレストーク操作）</p> <p>移動局から個別音声通信にて選択基地局を最適基地局のみの選択状態とし、指令制御装置呼出を実施する。指令制御装置応答後、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。指令制御装置にて個別音声通信時に、プレストーク操作運用と常時プレス運用のいずれかの内、プレストーク操作運用を選択した場合。</p>



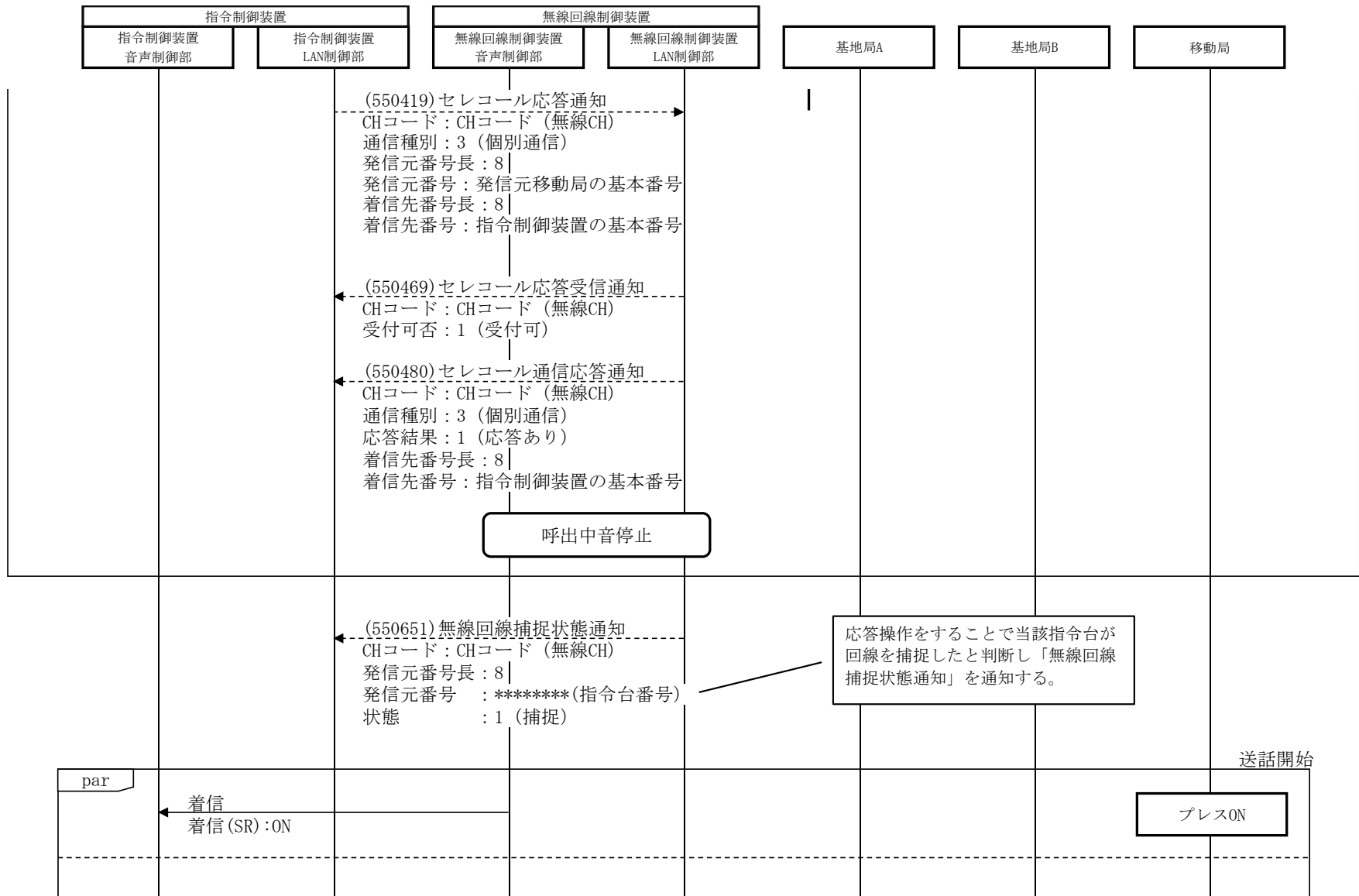


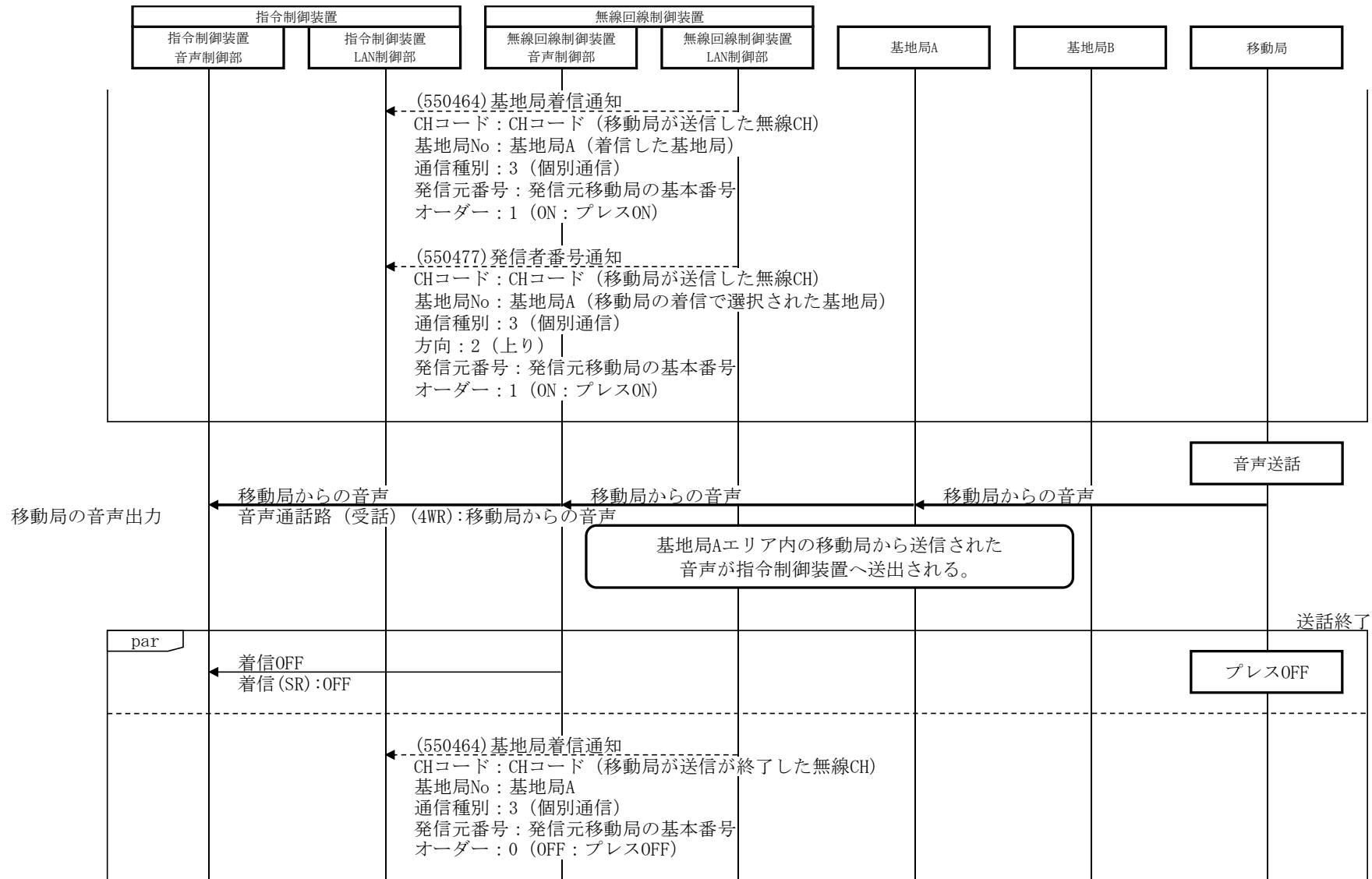
7.2.1.4-B	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(1) 移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替なし）（指令制御装置プレストーク操作） 移動局から個別音声通信にて指令制御装置呼出を実施し、指令制御装置応答後、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。指令制御装置にて個別音声通信時に、プレストーク操作運用と常時プレス運用のいずれかの内、プレストーク操作運用を選択した場合。

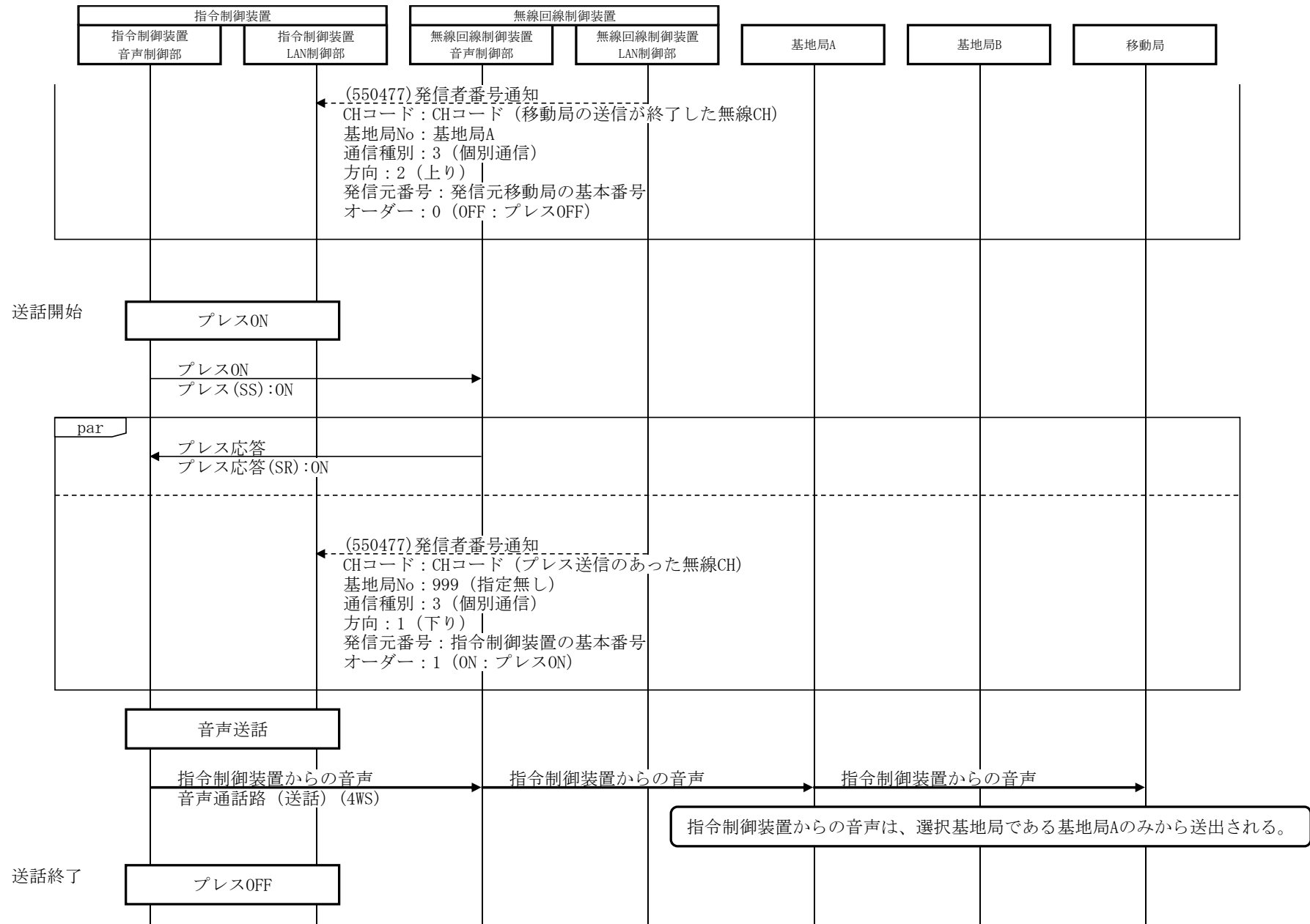


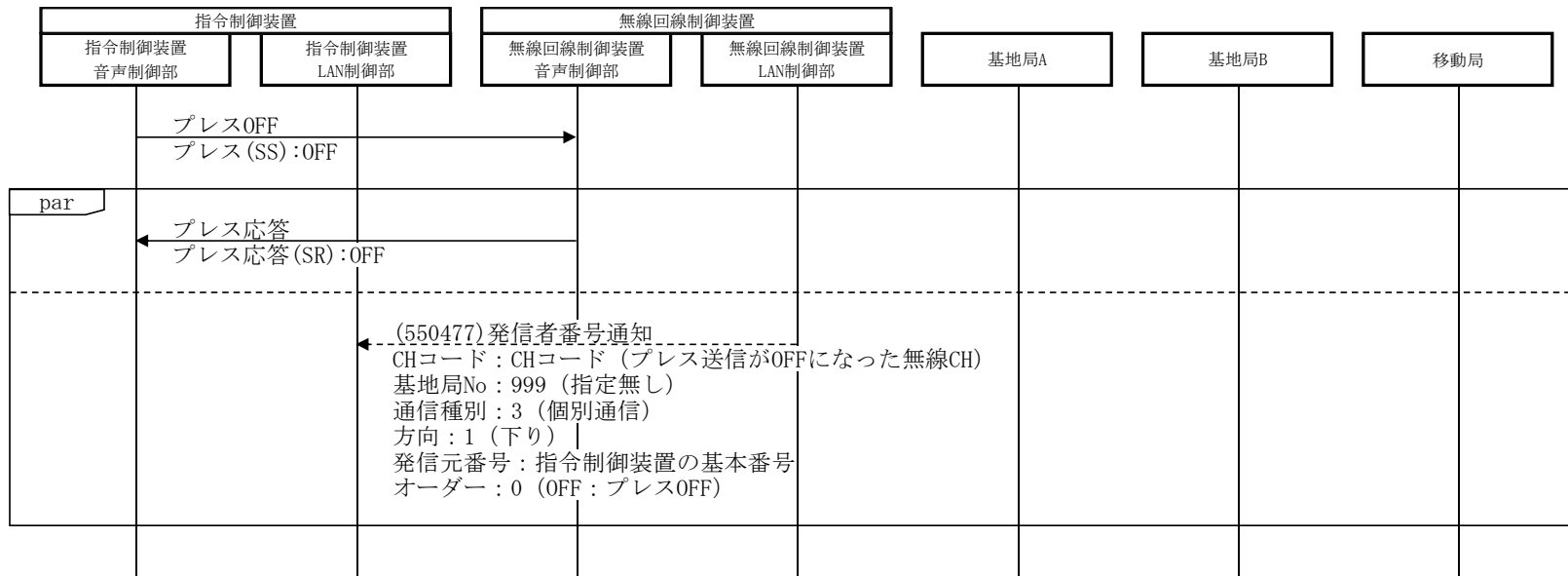




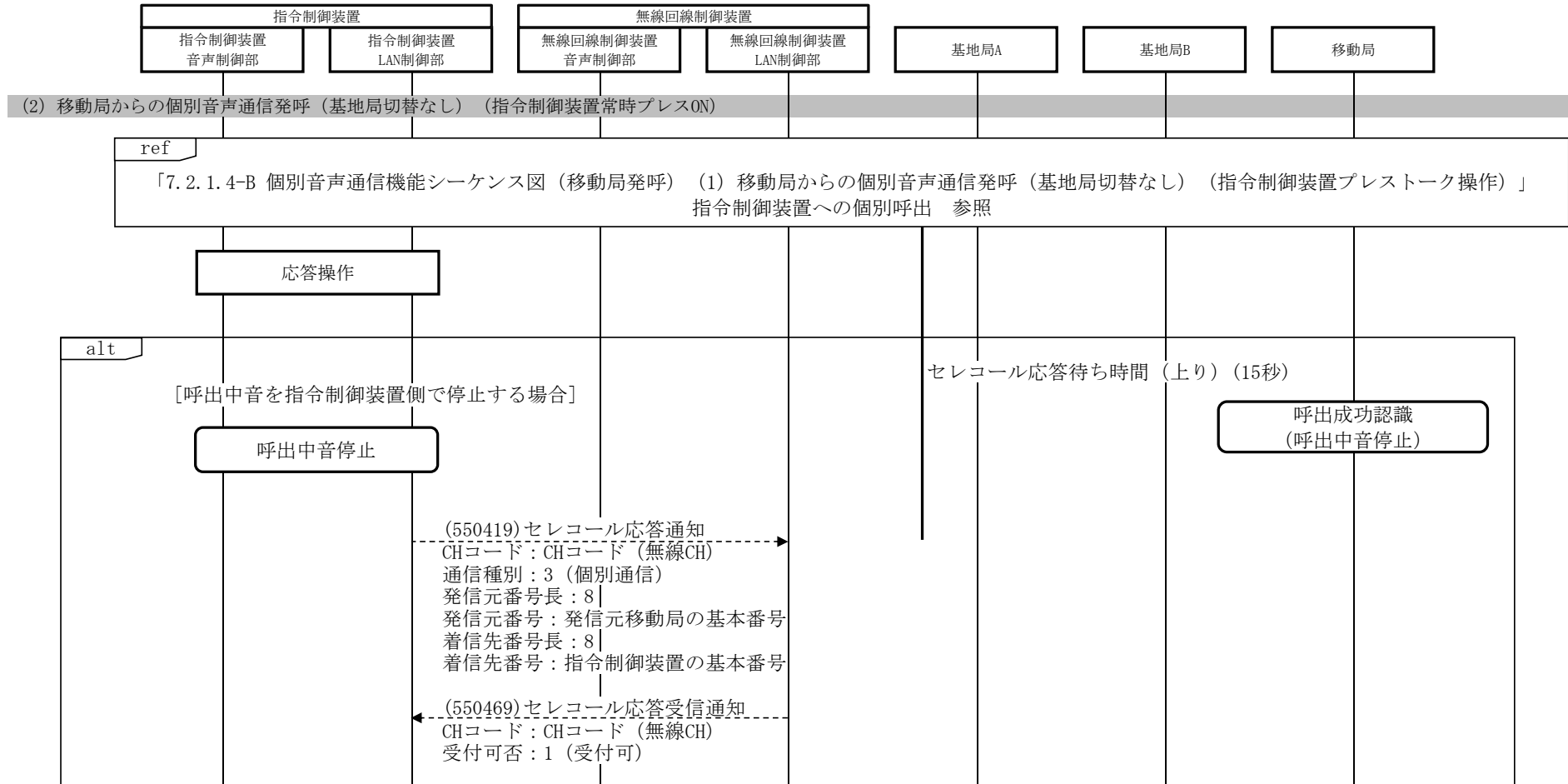


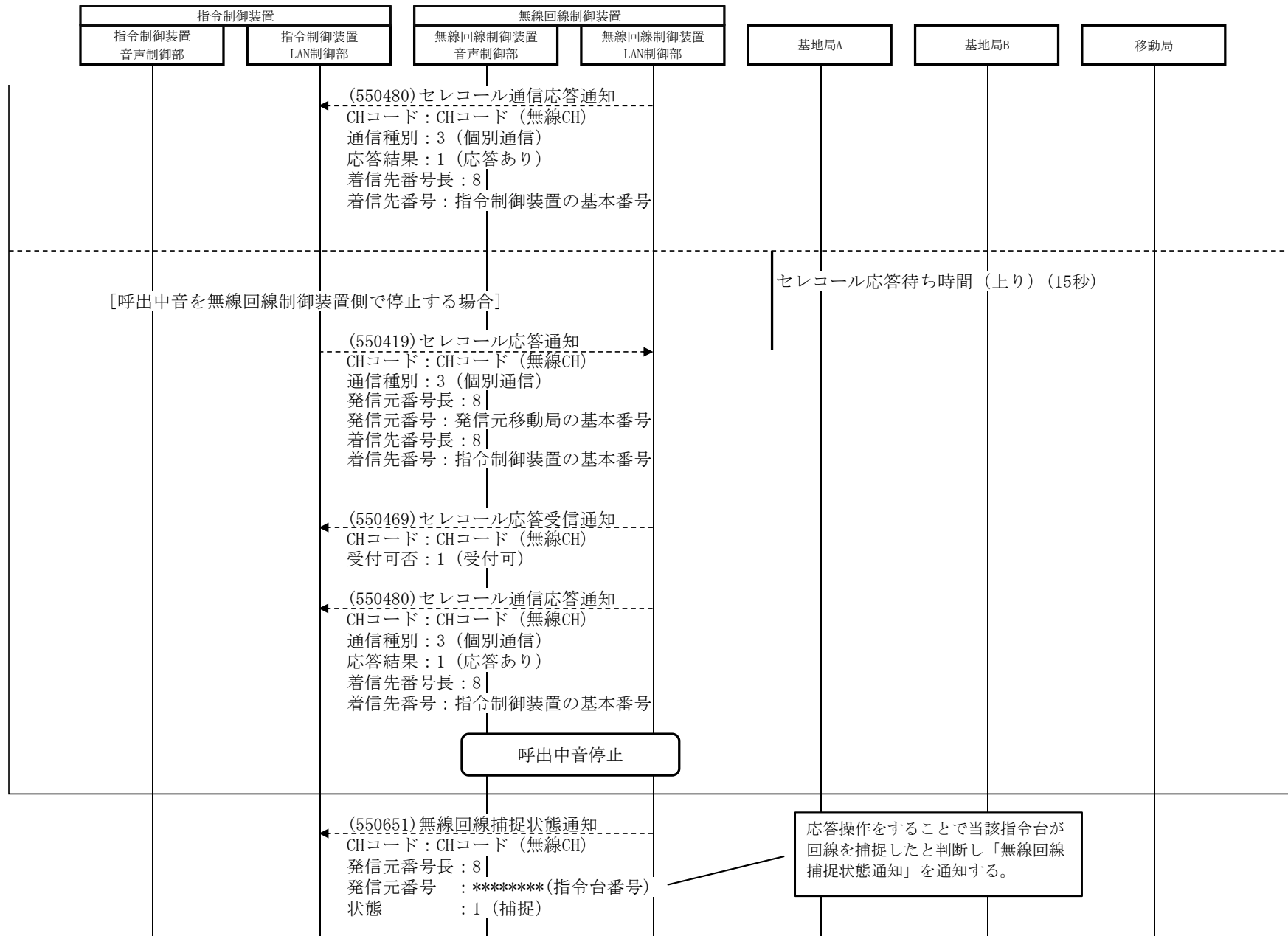


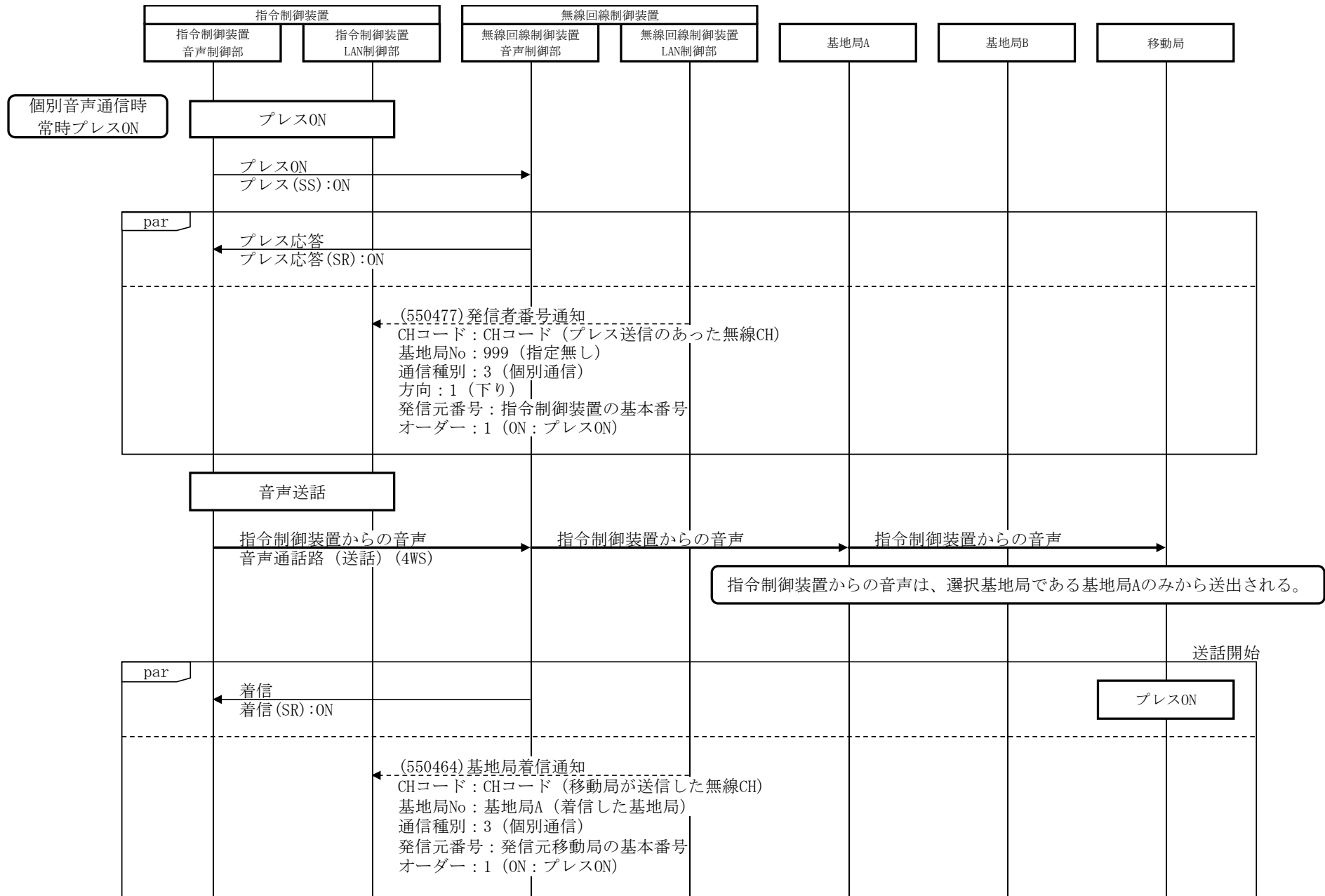


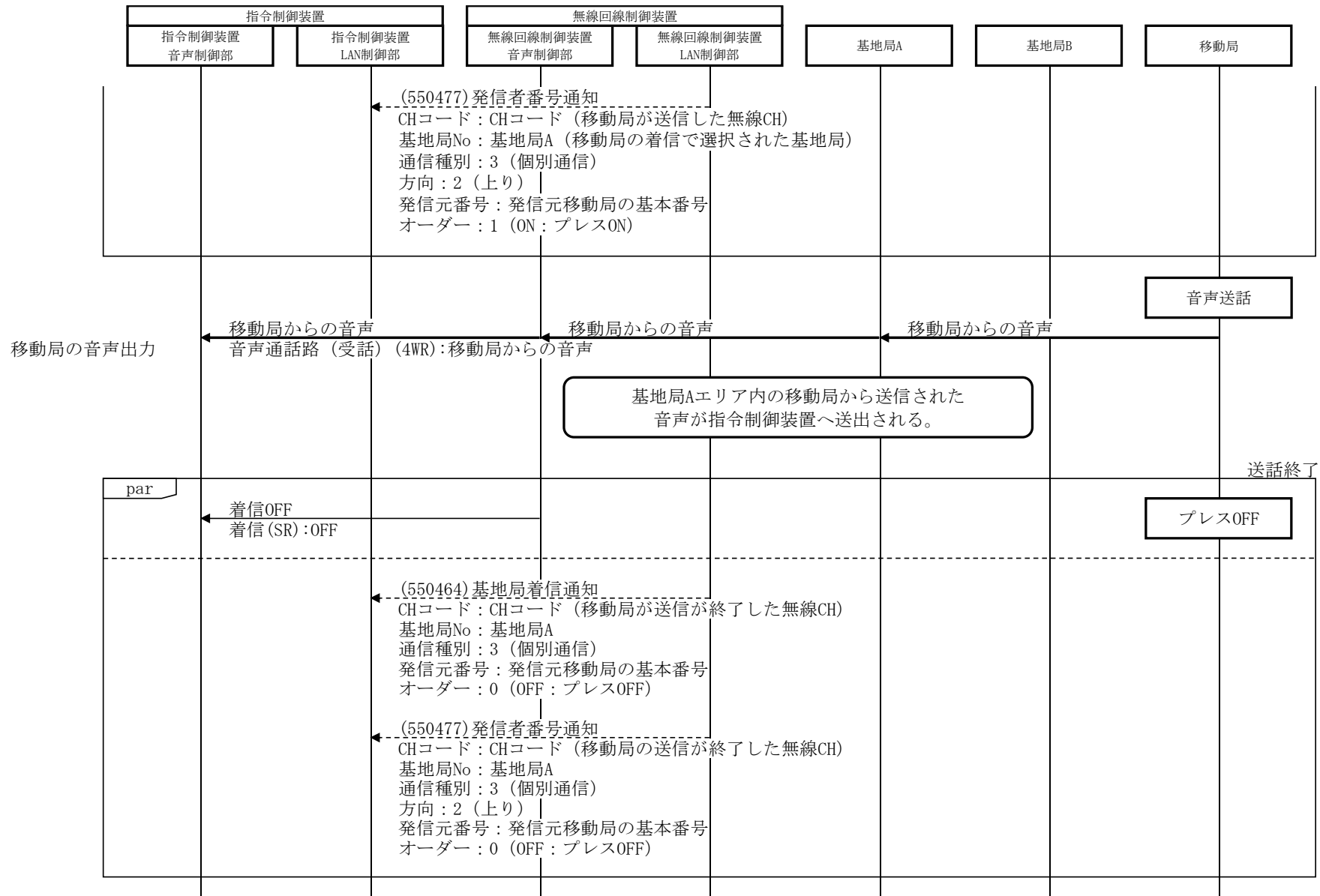


7.2.1.4-B	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	<p>(2) 移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替なし）（指令制御装置常時プレスON）</p> <p>移動局から個別音声通信にて指令制御装置呼出を実施し、指令制御装置応答後、指令制御装置は常時プレスONによる音声送信、移動局プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。指令制御装置にて個別音声通信時に、プレストーク操作運用と常時プレス運用のいずれかの内、常時プレス運用を選択した場合。</p>



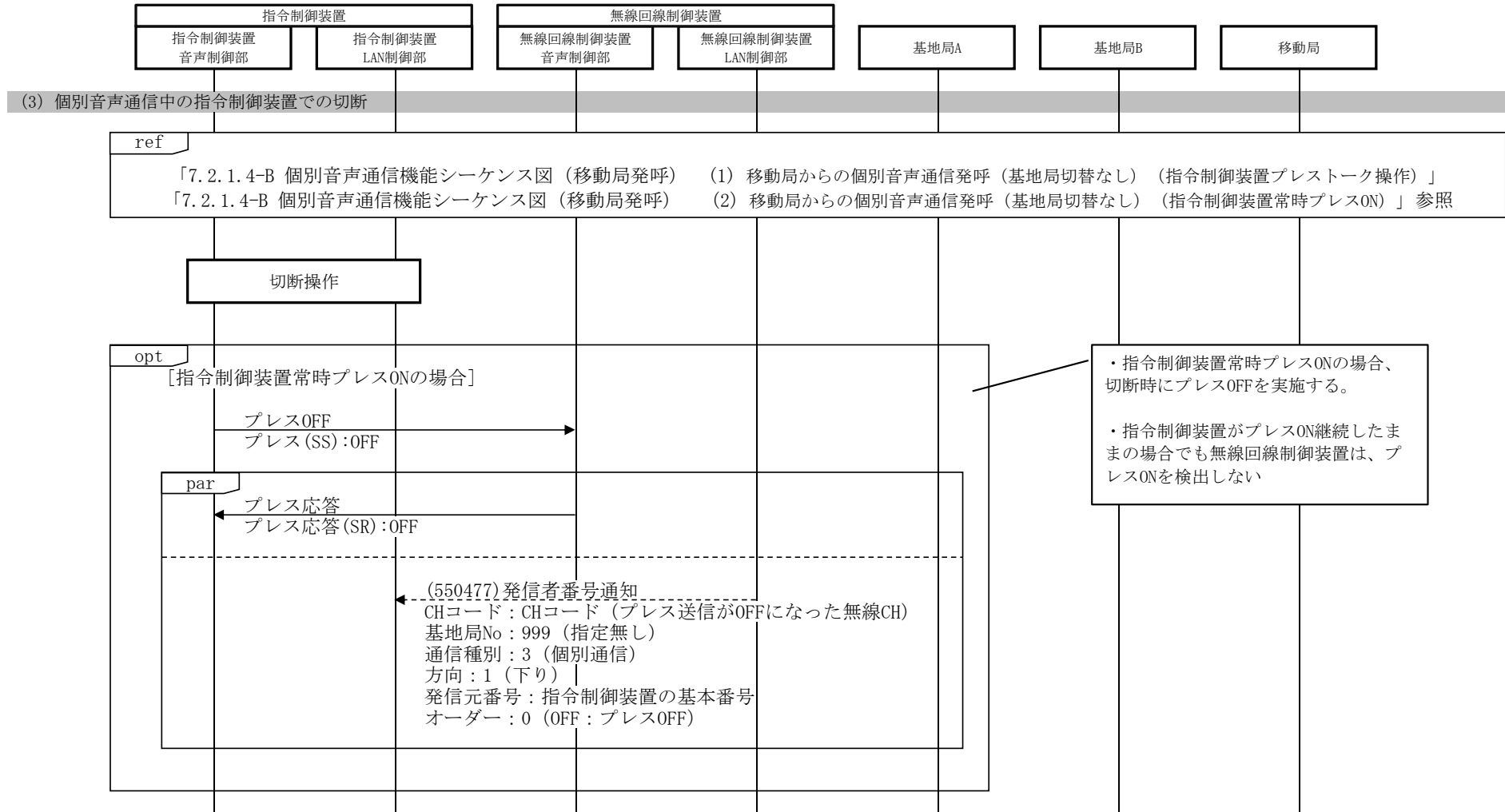


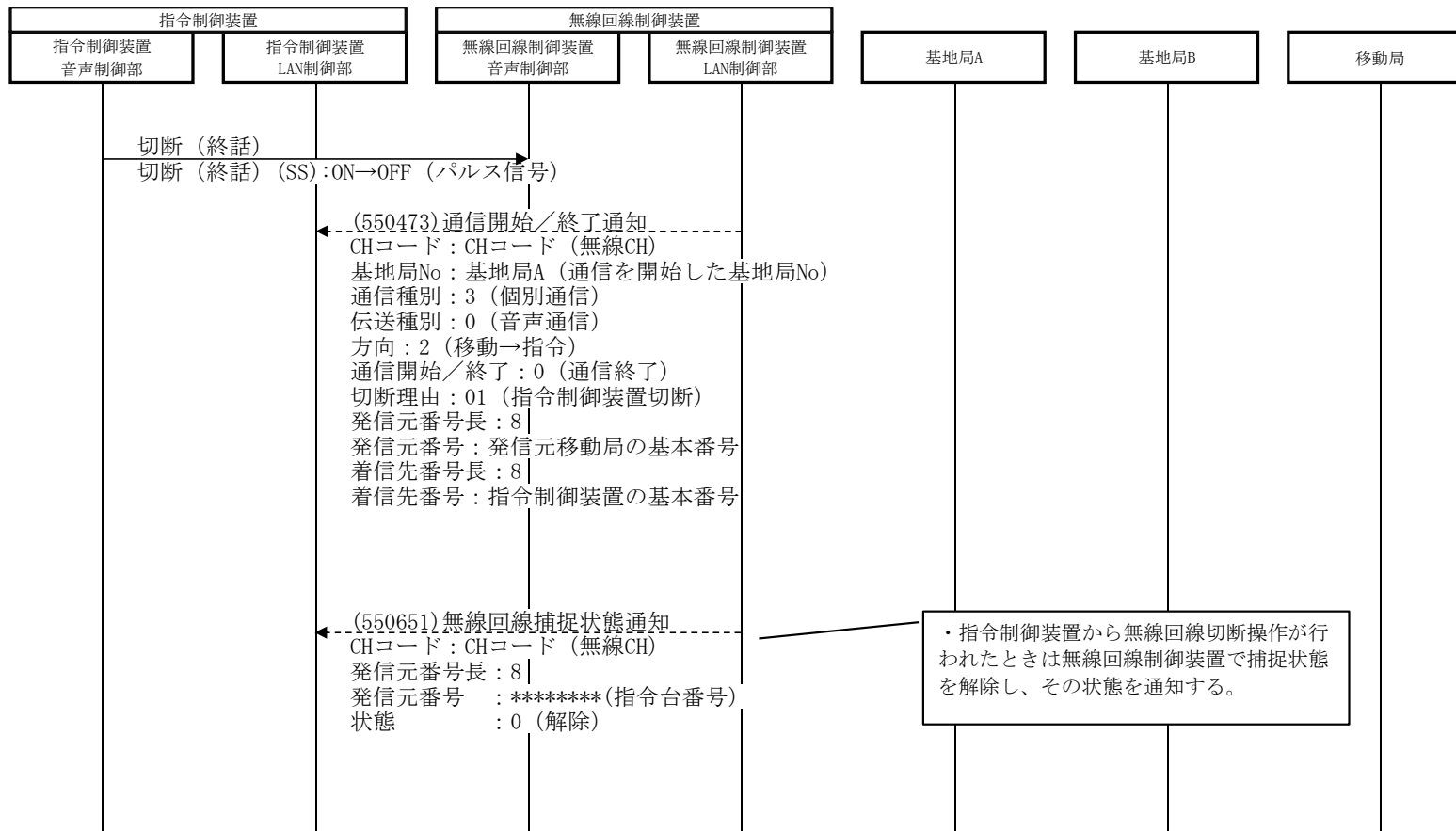




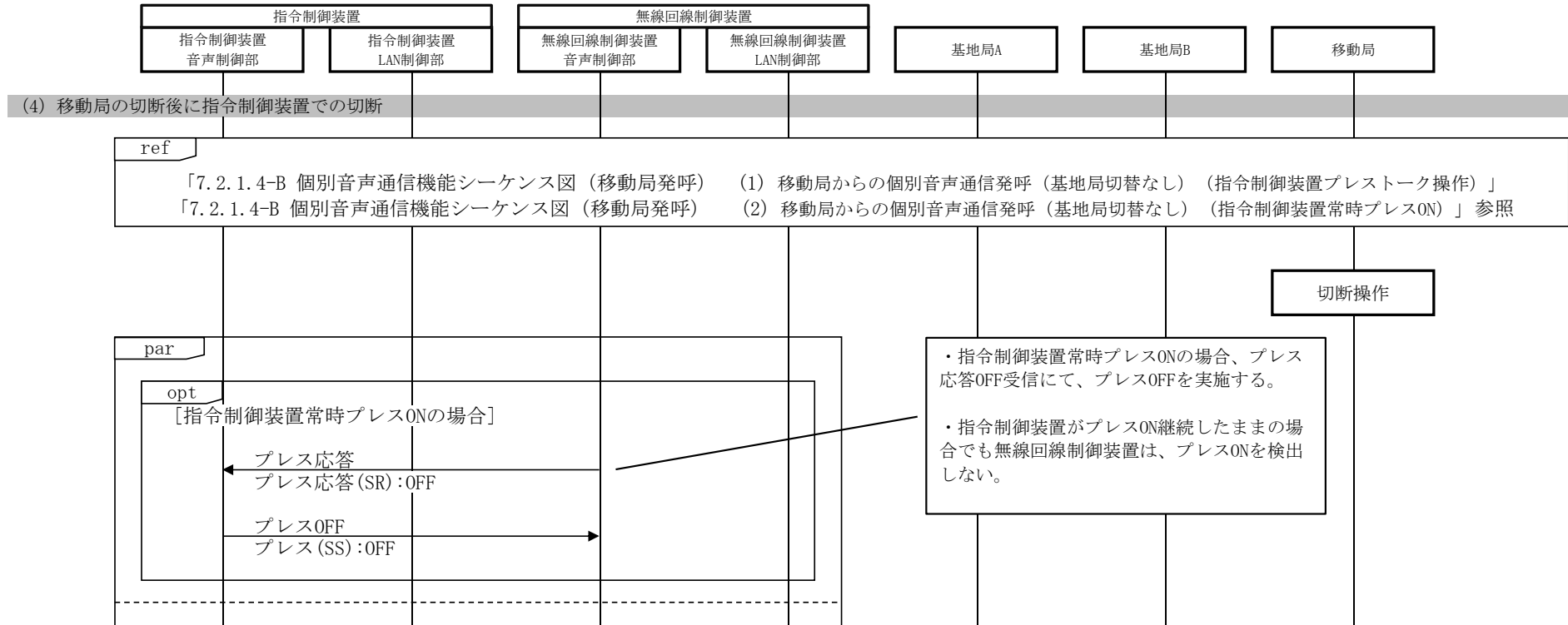


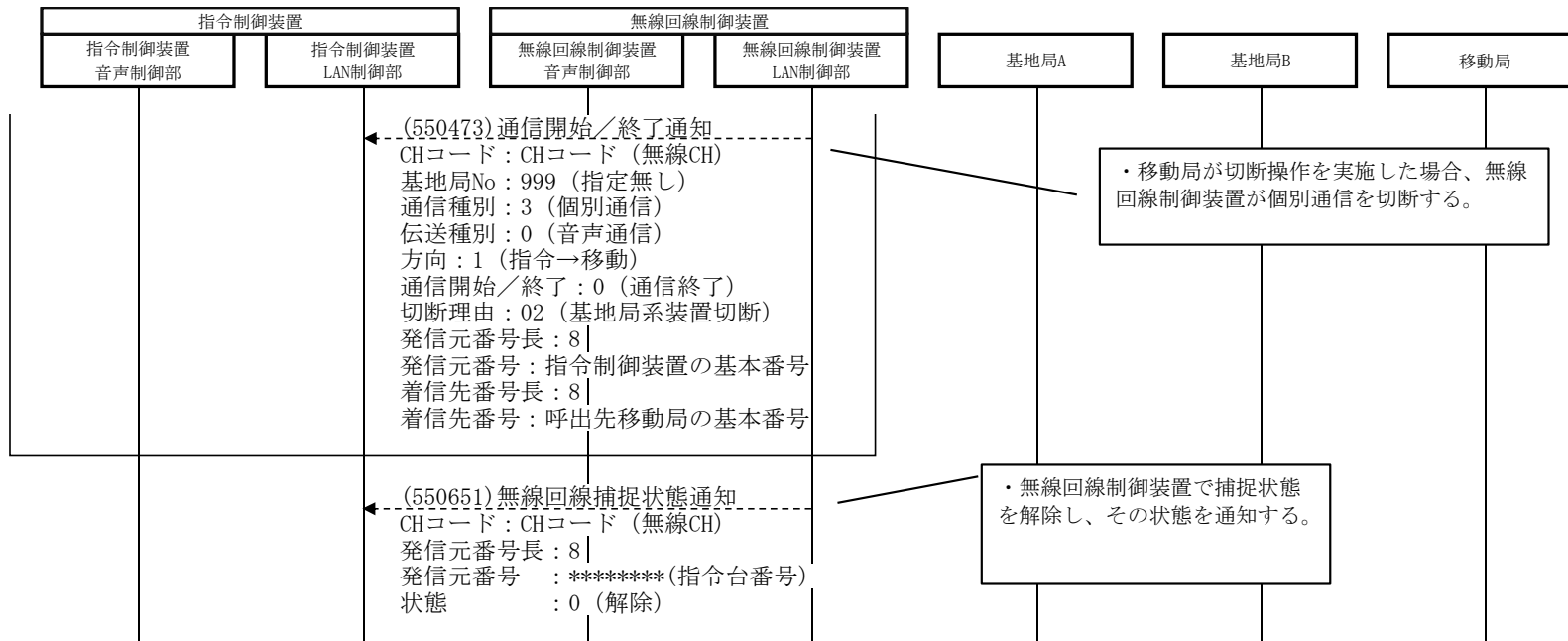
7.2.1.4-B	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(3) 個別音声通信中の指令制御装置での切断 移動局発呼による個別音声通信中に、指令制御装置から切断を実施する。



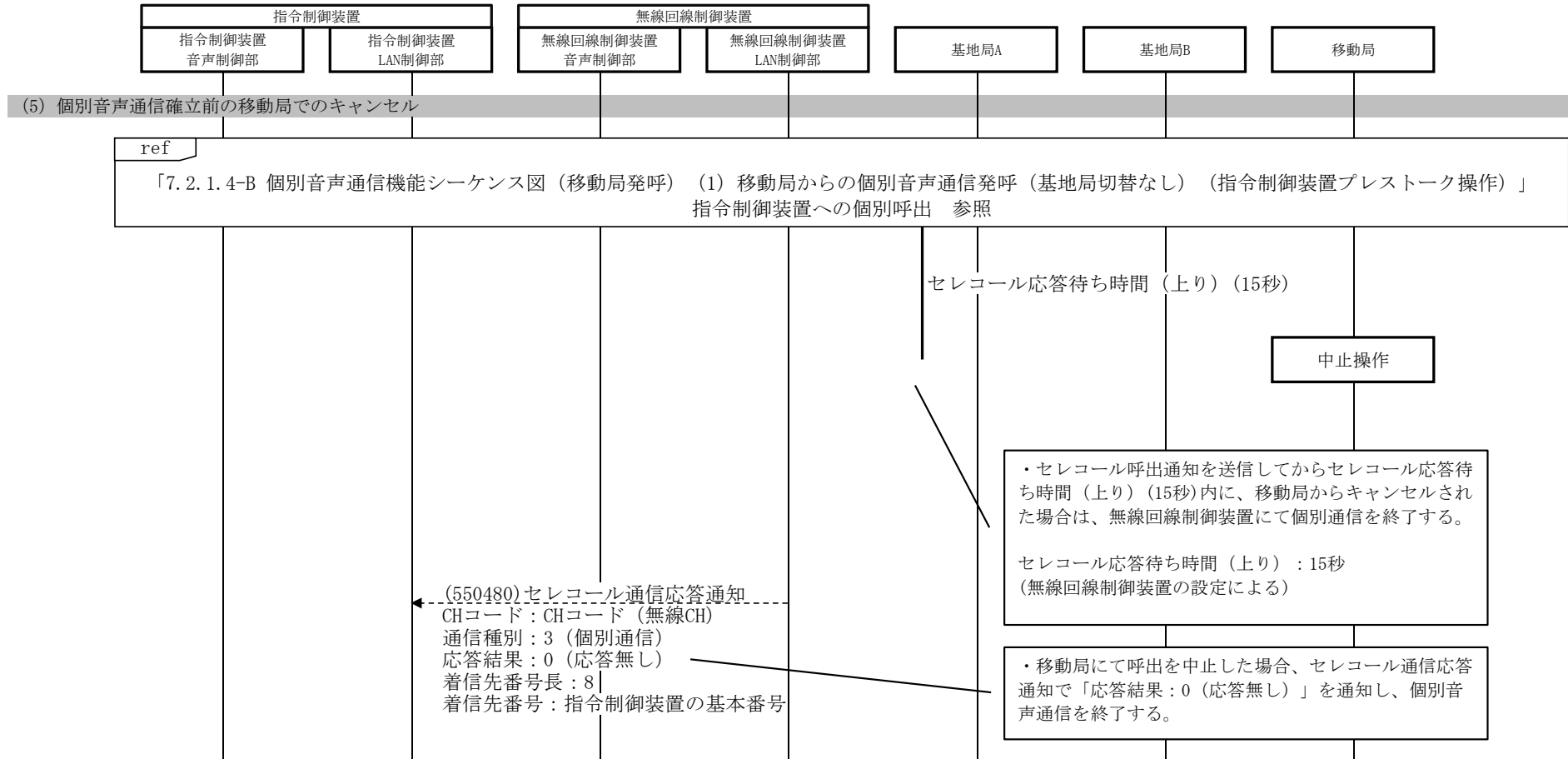


7.2.1.4-B	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(4) 移動局からの切断 移動局発呼による個別音声通信中に、 <b>移動局にて切断を実施した場合、無線回線制御装置にて切断する。</b>



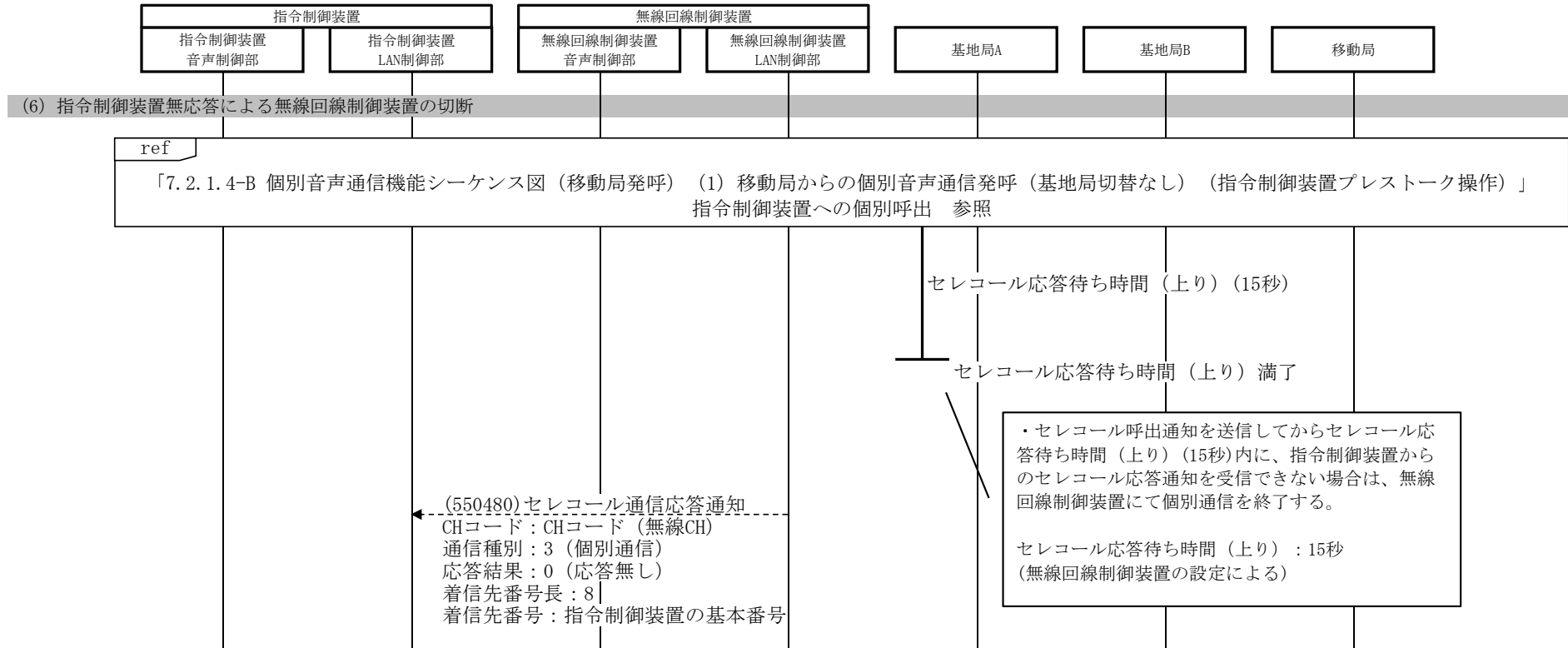


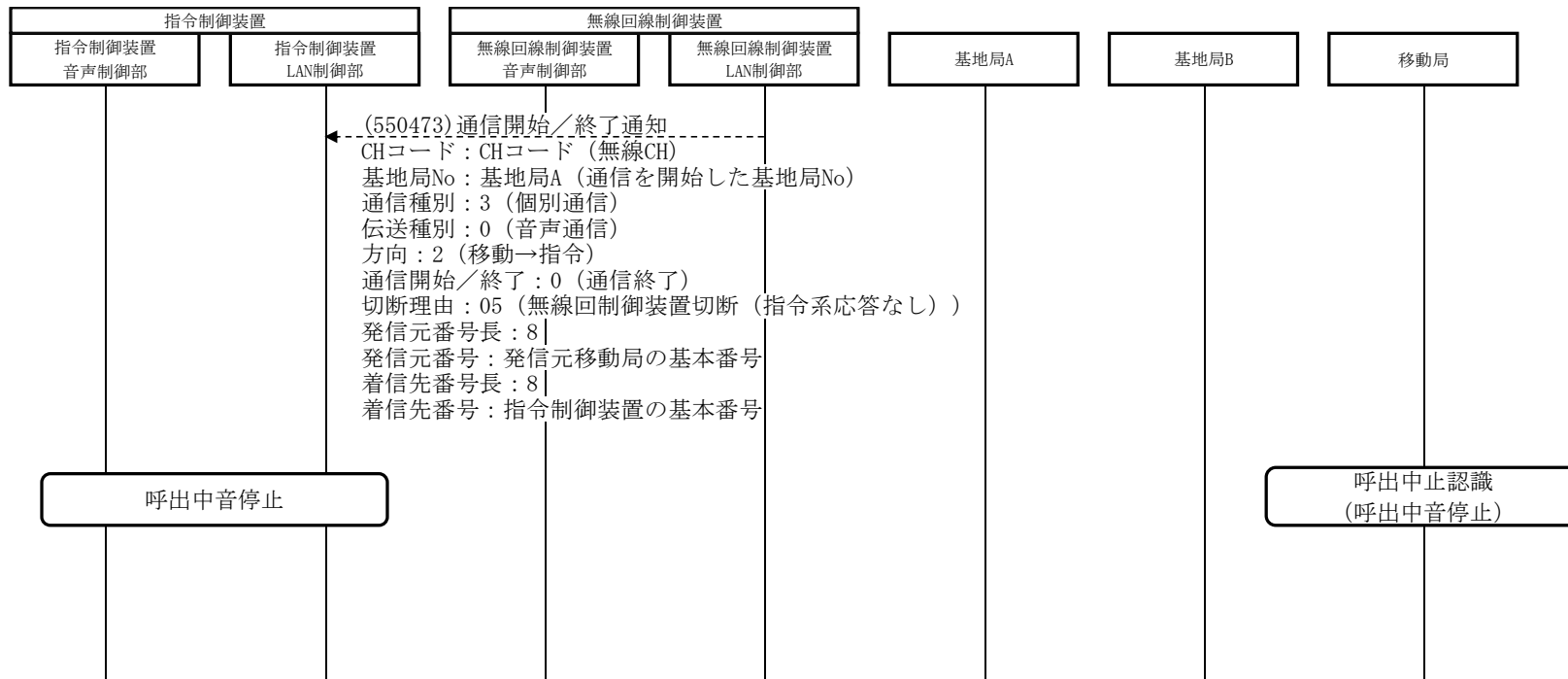
7.2.1.4-B	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(5) 個別音声通信確立前の移動局でのキャンセル 移動局から個別音声通信にて指令制御装置呼出を実施し、指令制御装置応答前かつ応答待ち時間満了前に、移動局から発信キャンセル行う。





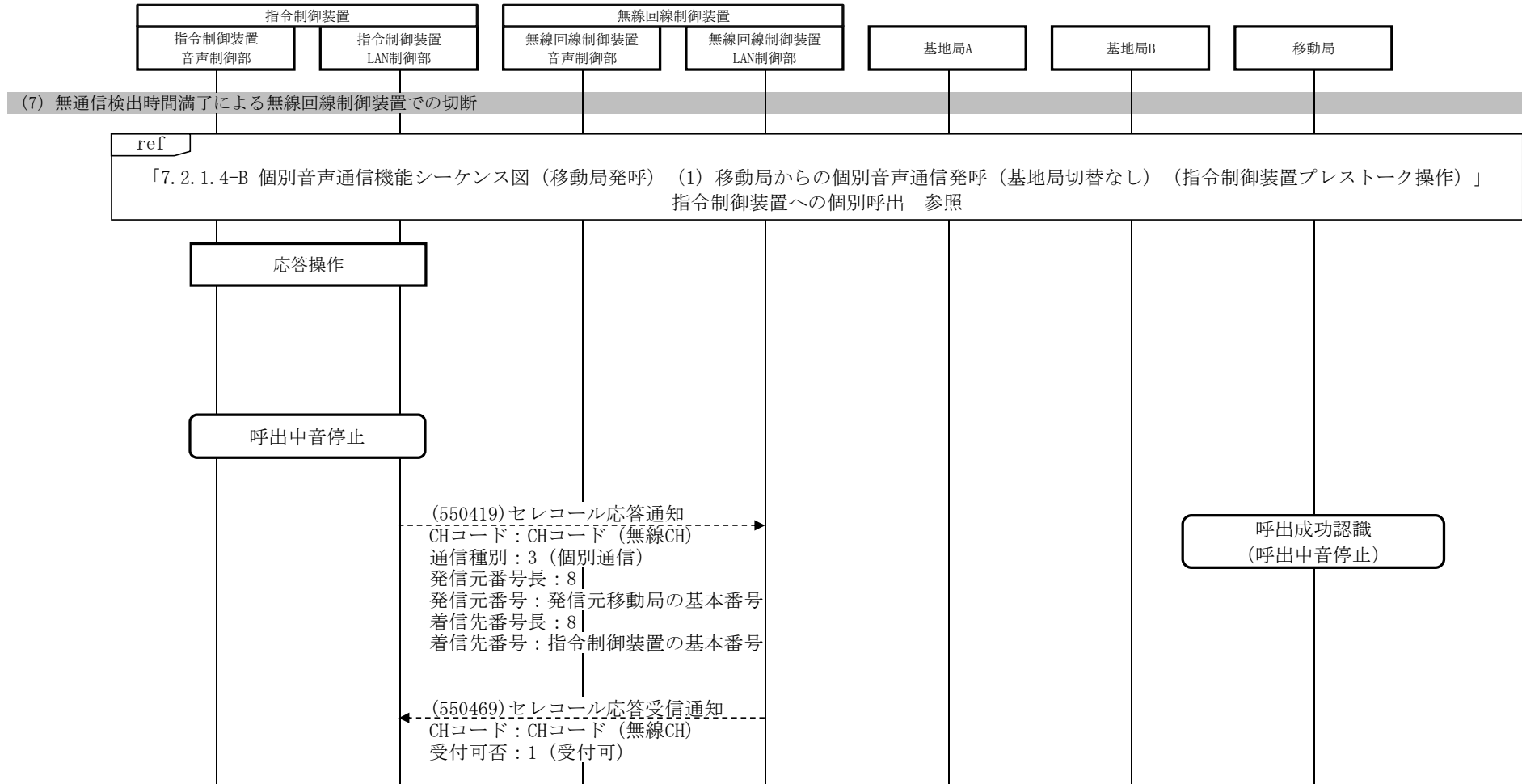
7.2.1.4-B	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(6) 指令制御装置無応答による無線回線制御装置の切断 移動局から個別音声通信にて指令制御装置呼出を実施し、指令制御装置応答せず、応答待ち時間満了にて、無線回線制御装置から切断を行う。

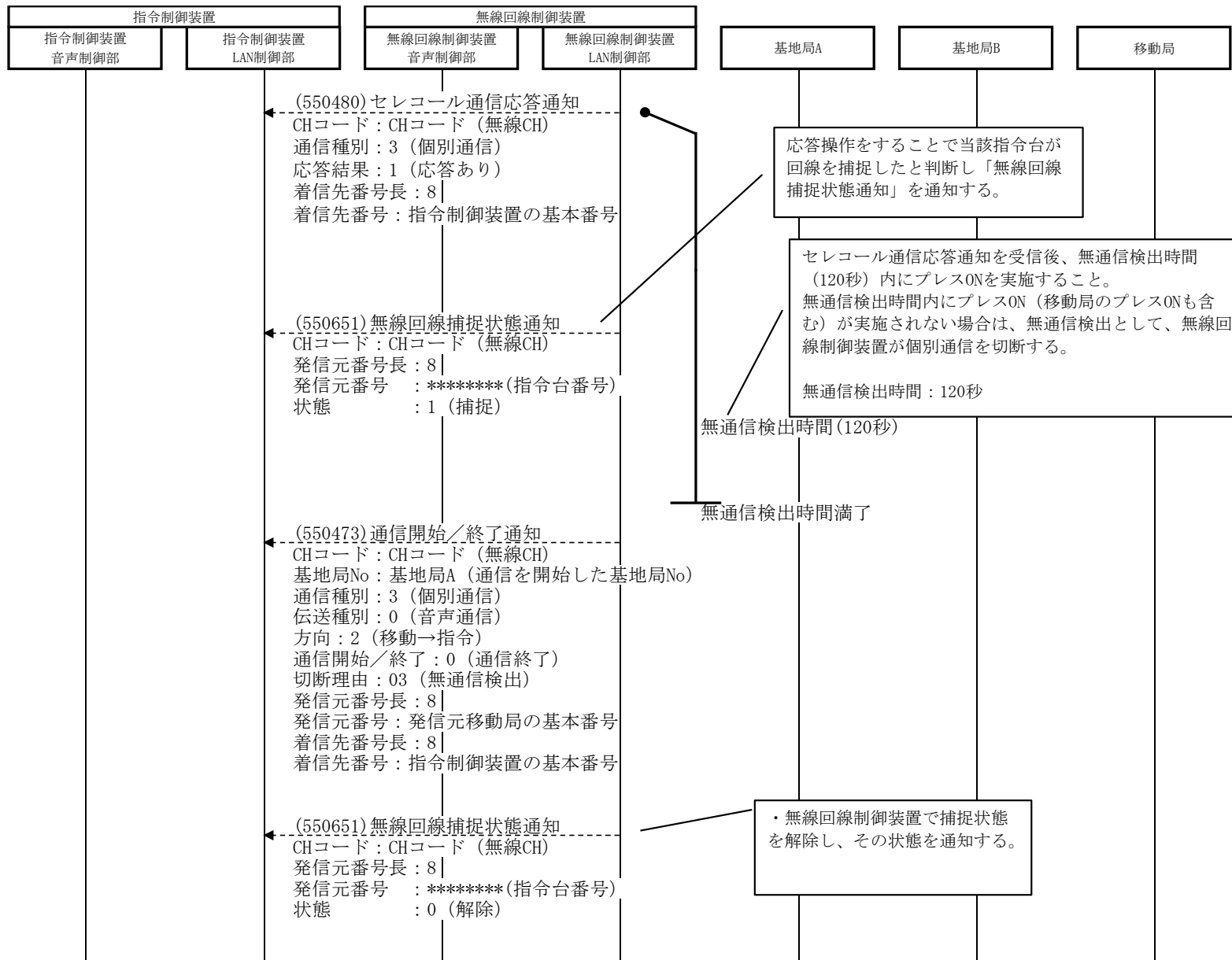






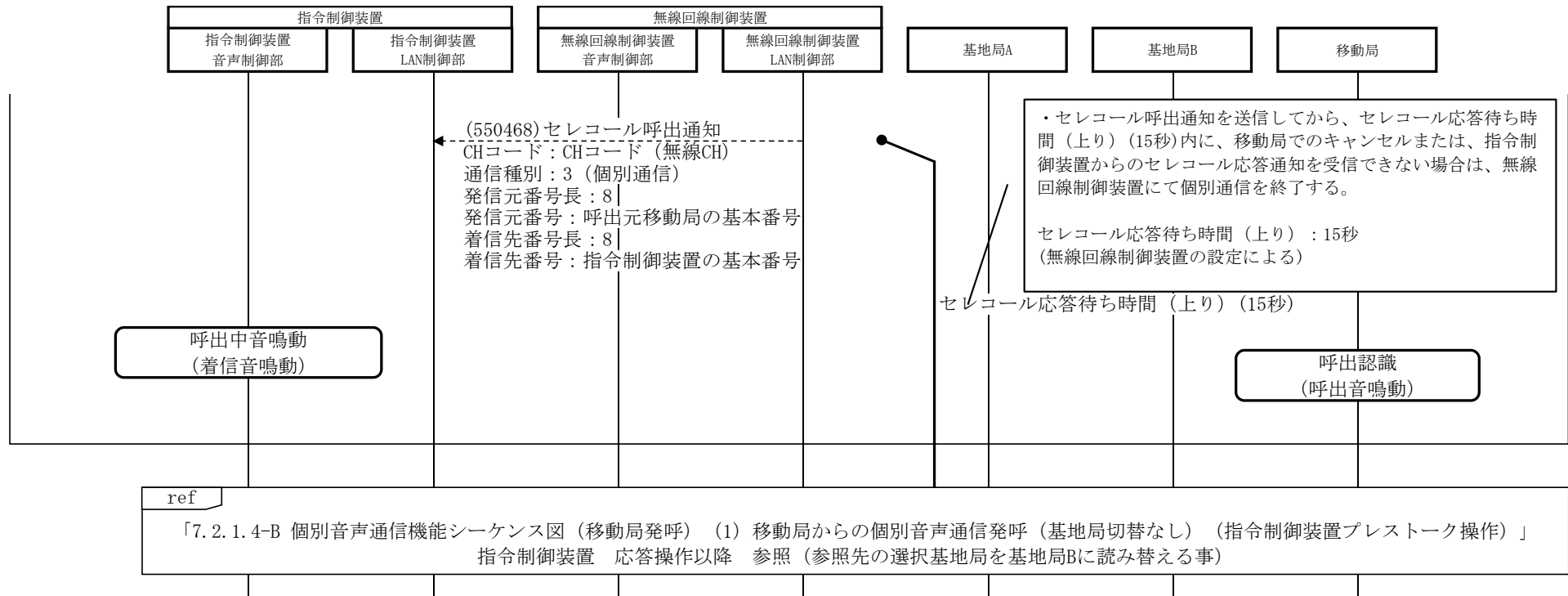
7.2.1.4-B	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(7) 無通信検出時間満了による無線回線制御装置での切断 移動局から個別音声通信にて指令制御装置呼出を実施し、指令制御装置応答後のプレス未実施、無通信検出時間満了による無線回線制御装置からの切断を行う。





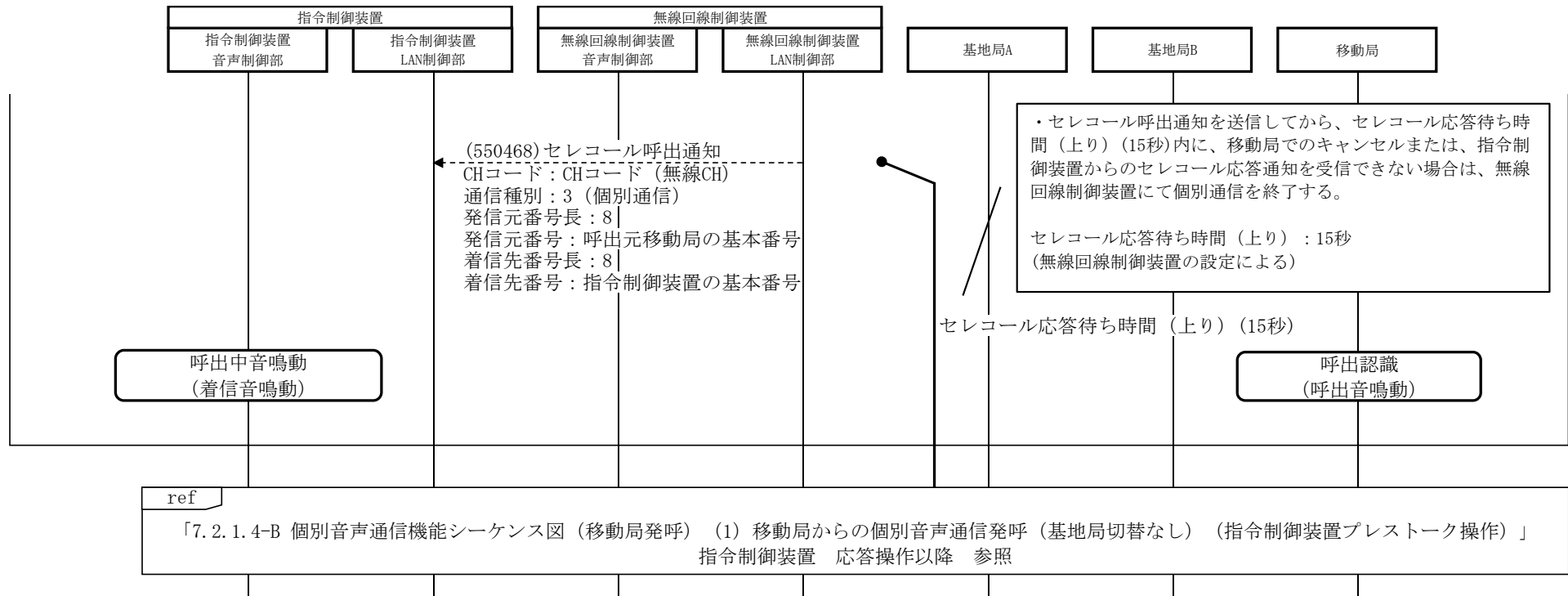
7.2.1.4-B	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(8) 移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替あり）（指令制御装置プレストーク操作） 移動局から個別音声通信にて選択基地局切替を行い指令制御装置呼出を実施する。指令制御装置応答後、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。指令制御装置にて個別音声通信時に、プレストーク操作運用と常時プレス運用のいずれかの内、プレストーク操作運用を選択した場合。



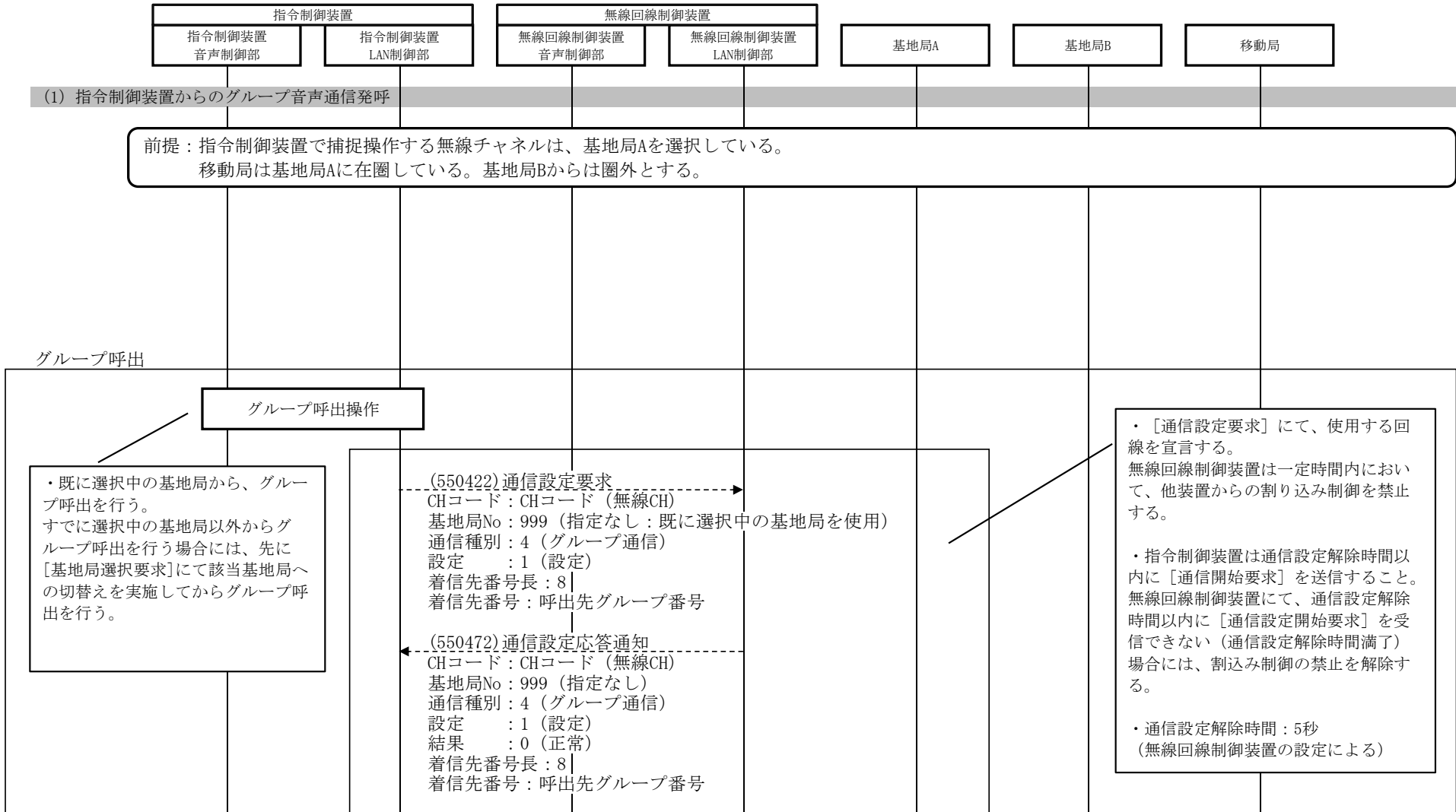


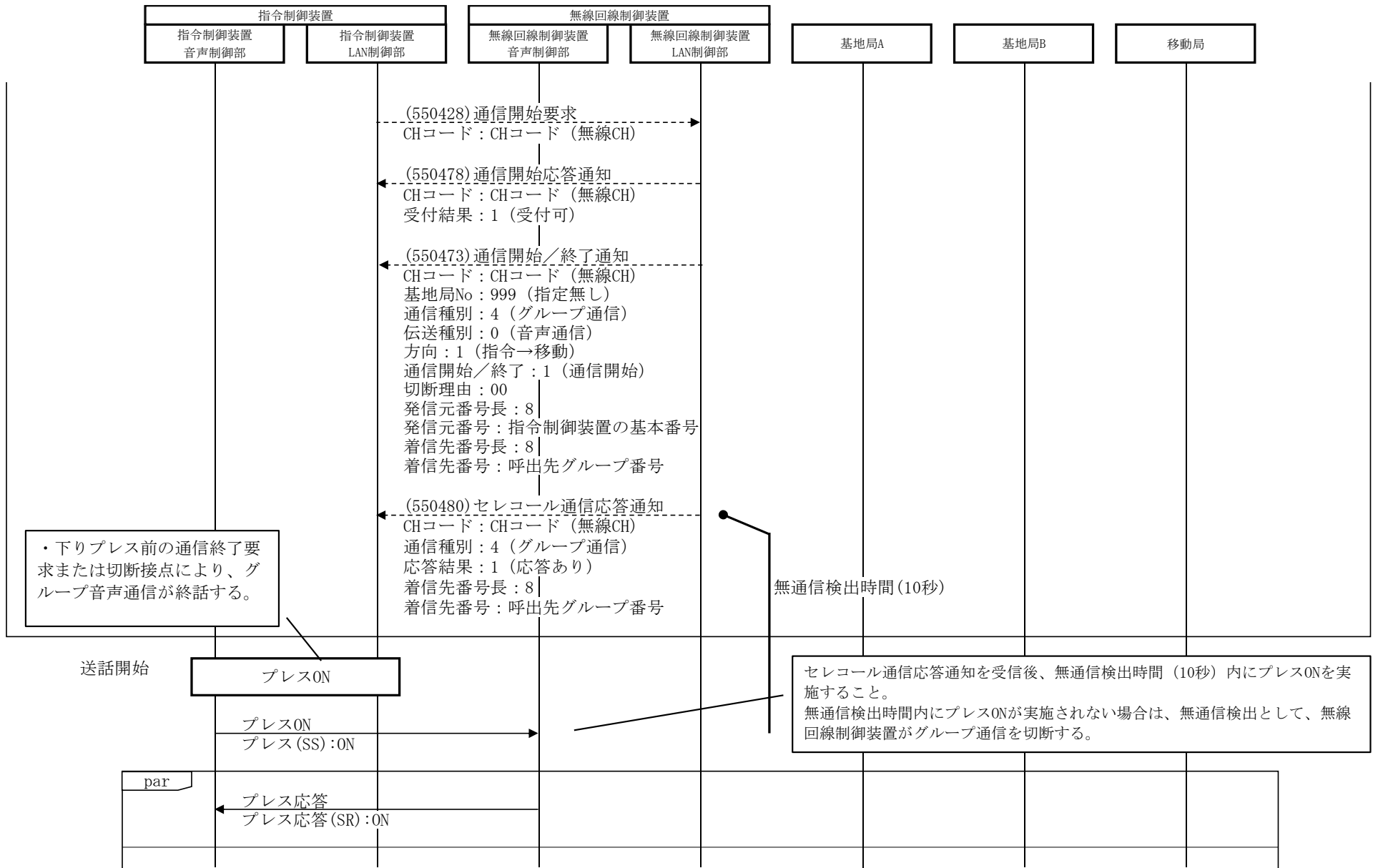
7.2.1.4-B	個別音声通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(9) 移動局からの個別音声通信発呼（複数選択・選択内基地局）（指令制御装置プレストーク操作） 移動局から個別音声通信にて選択基地局を最適基地局のみの選択状態とし、指令制御装置呼出を実施する。指令制御装置応答後、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。指令制御装置にて個別音声通信時に、プレストーク操作運用と常時プレス運用のいずれかの内、プレストーク操作運用を選択した場合。



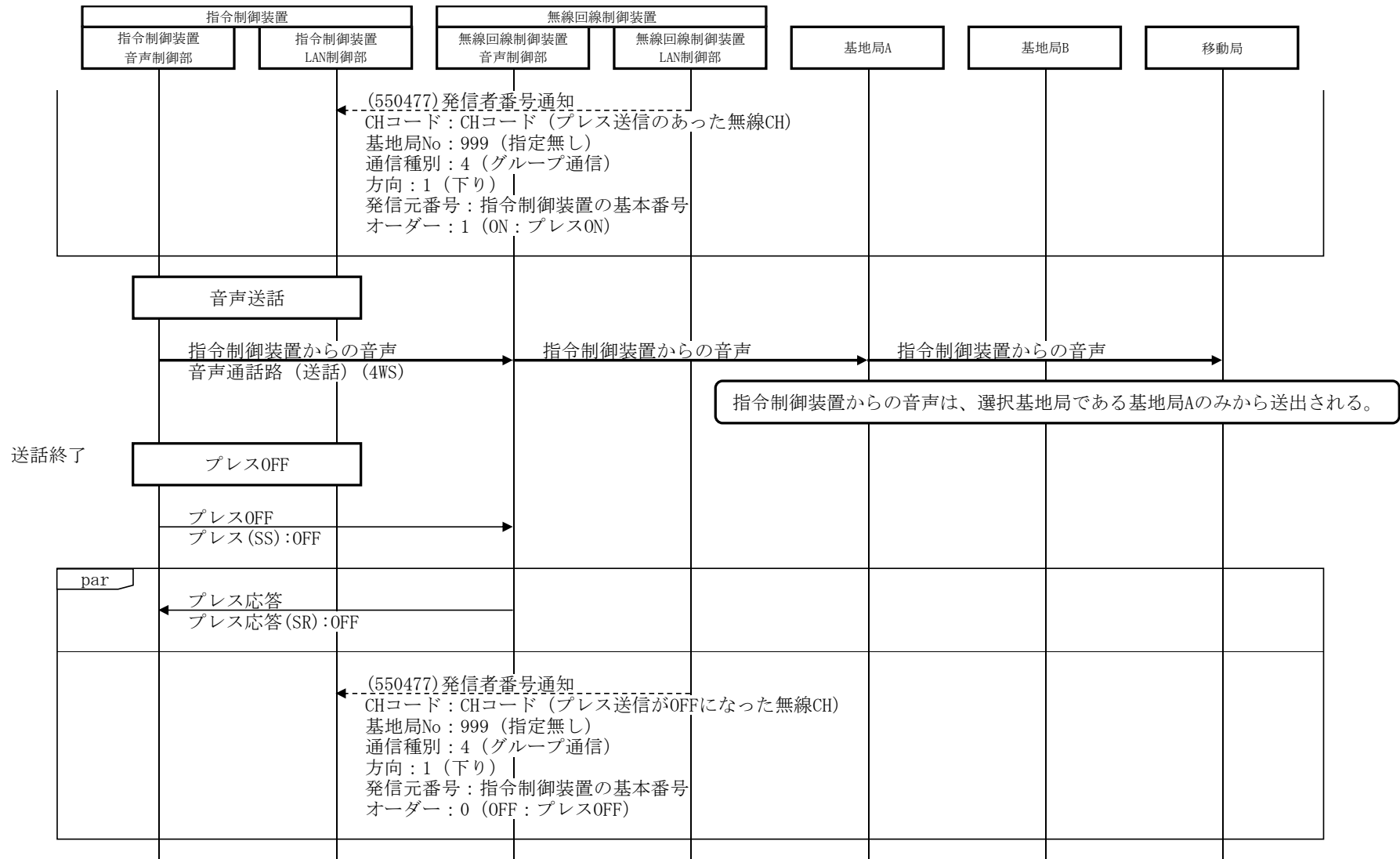


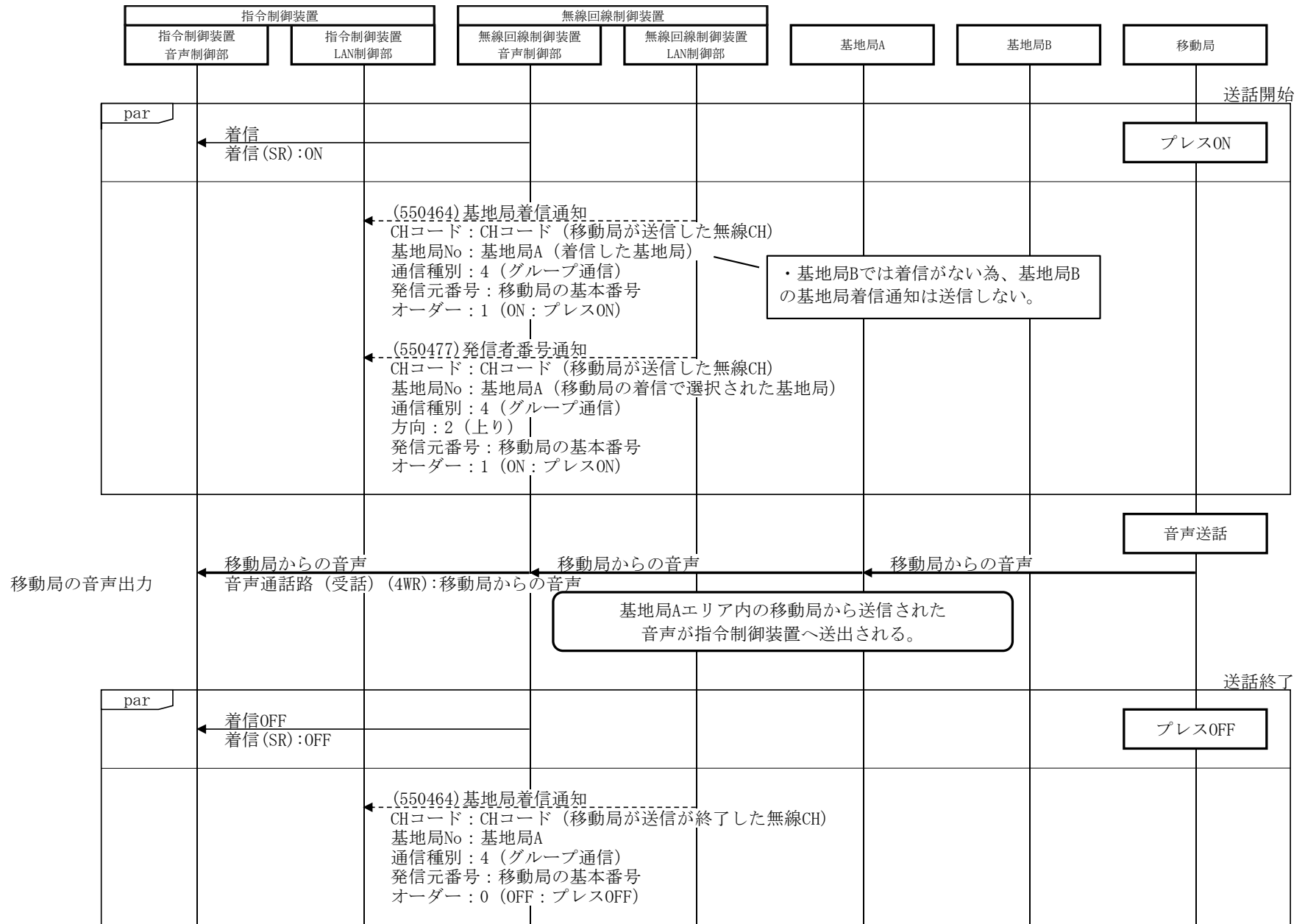
7.2.1.5-A	グループ音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(1) 指令制御装置からのグループ音声通信発呼 指令制御装置からグループ音声通信にて移動局呼出を実施し、指令制御装置プレストーク操作による音声送信、移動局プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。

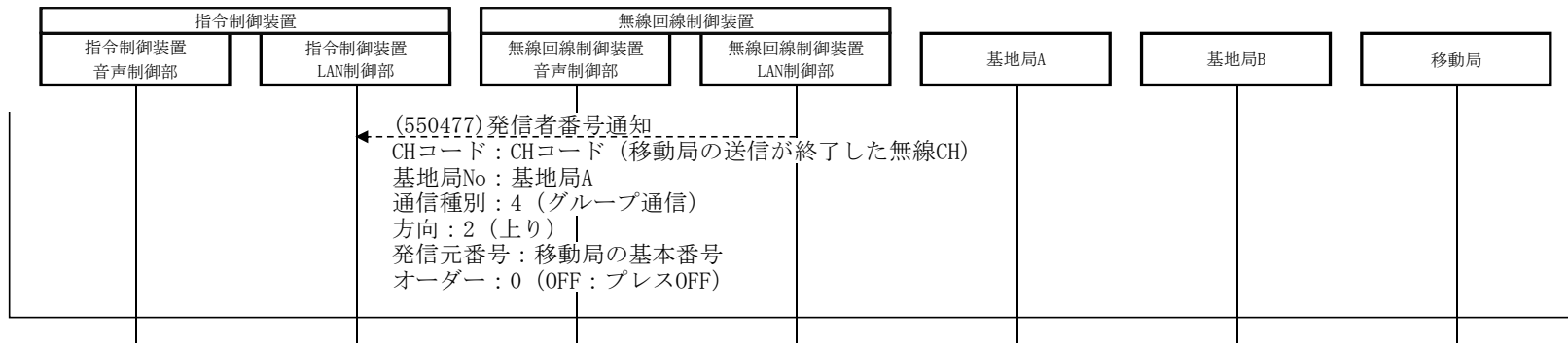




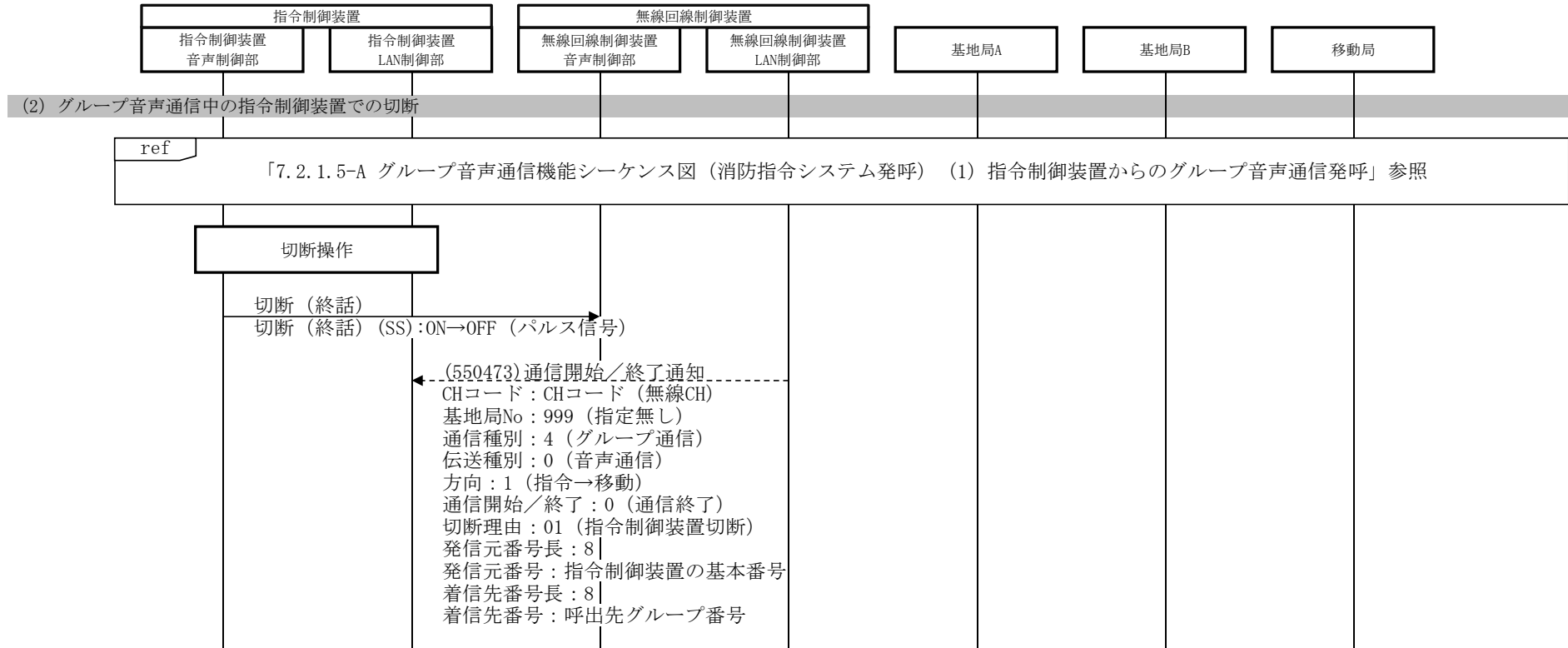




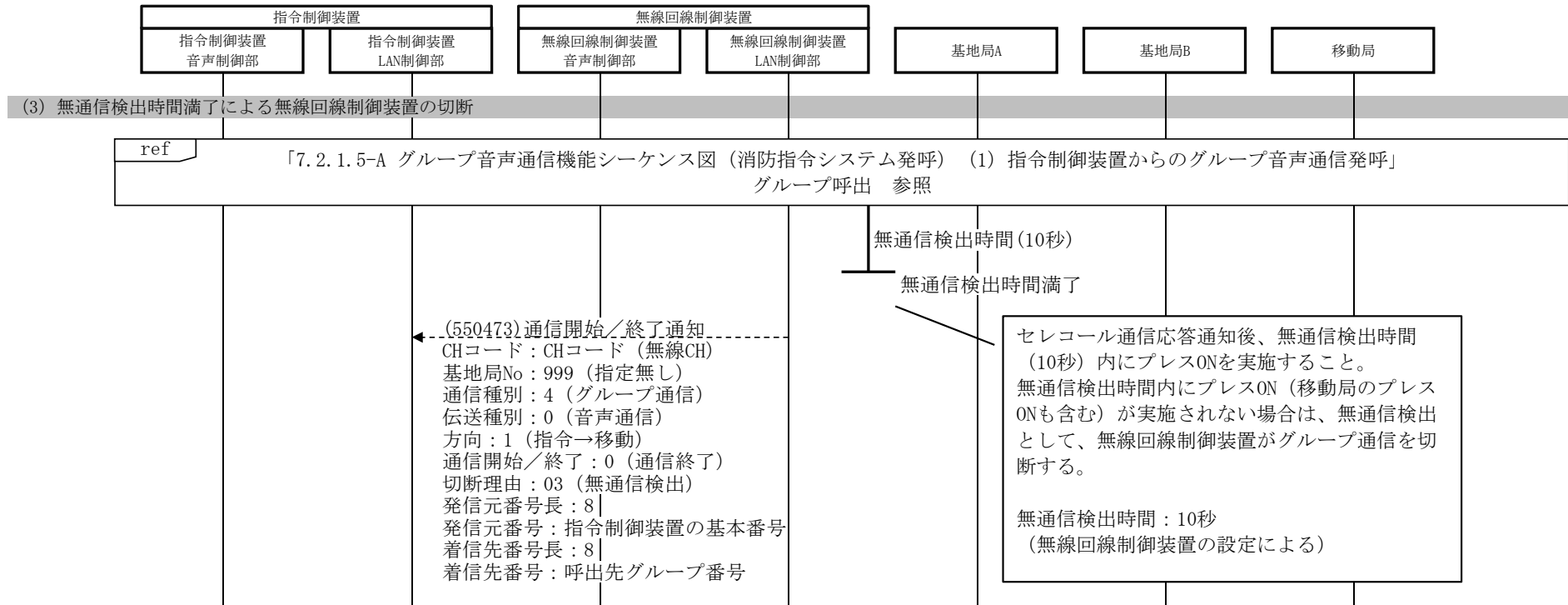




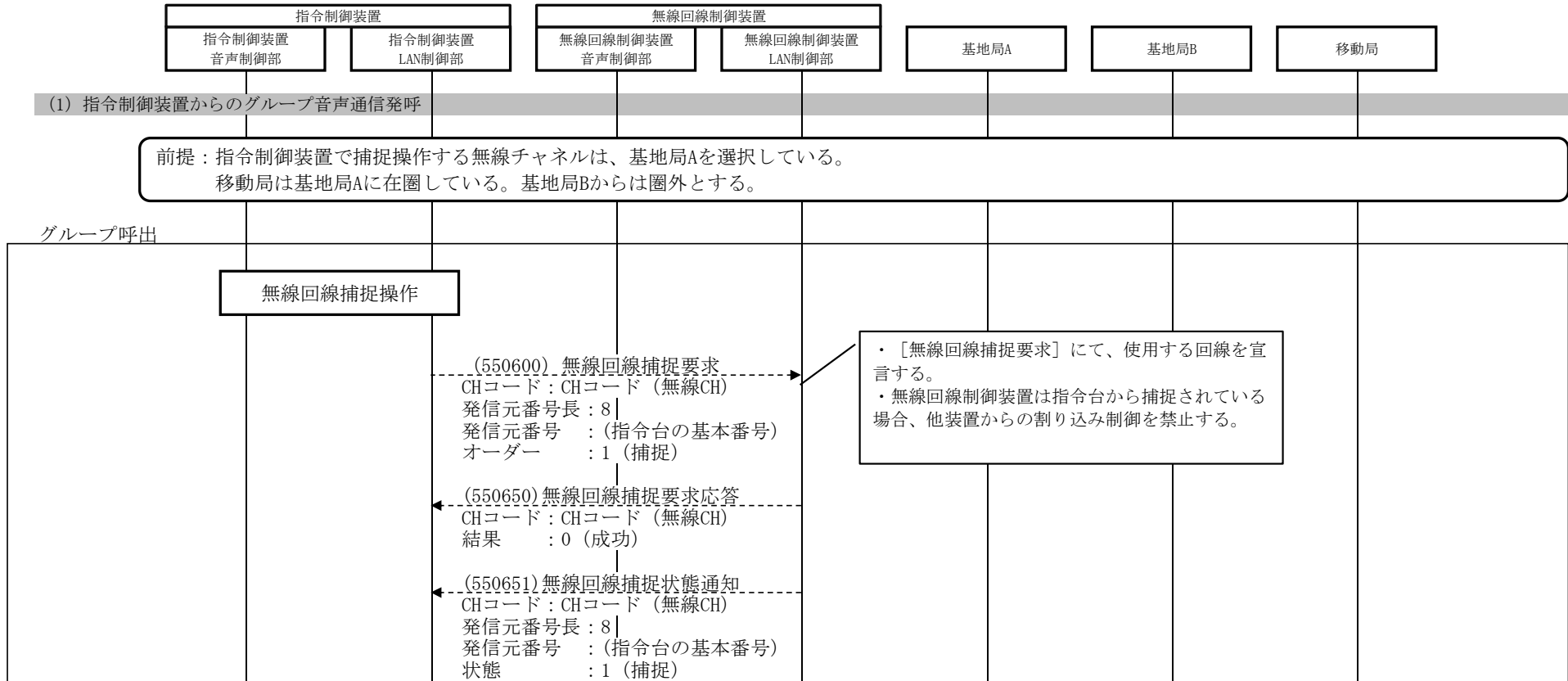
7.2.1.5-A	グループ音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(2) グループ音声通信中の指令制御装置での切断 指令制御装置発呼によるグループ音声通信中に、指令制御装置にて切断を実施する。

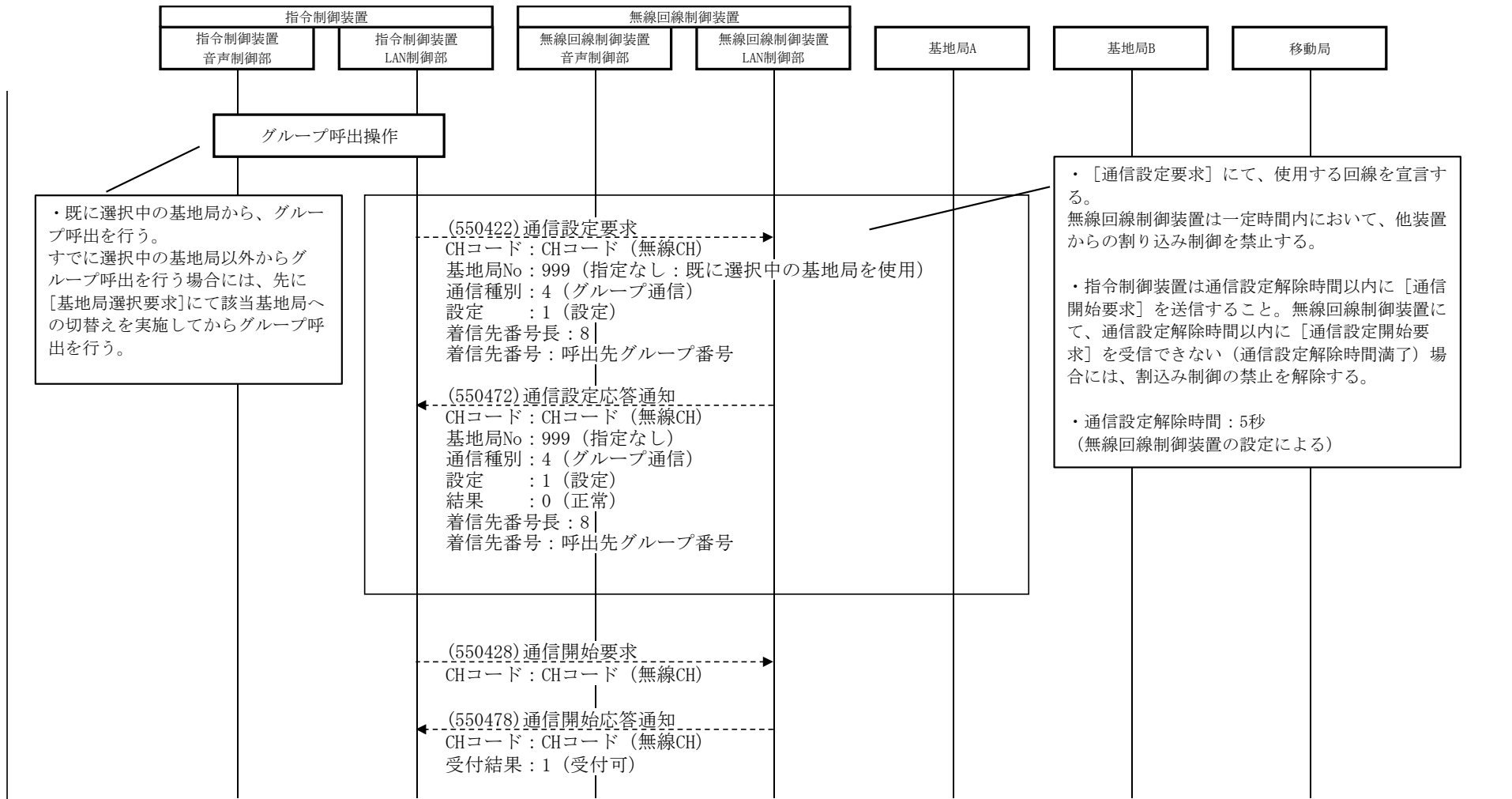


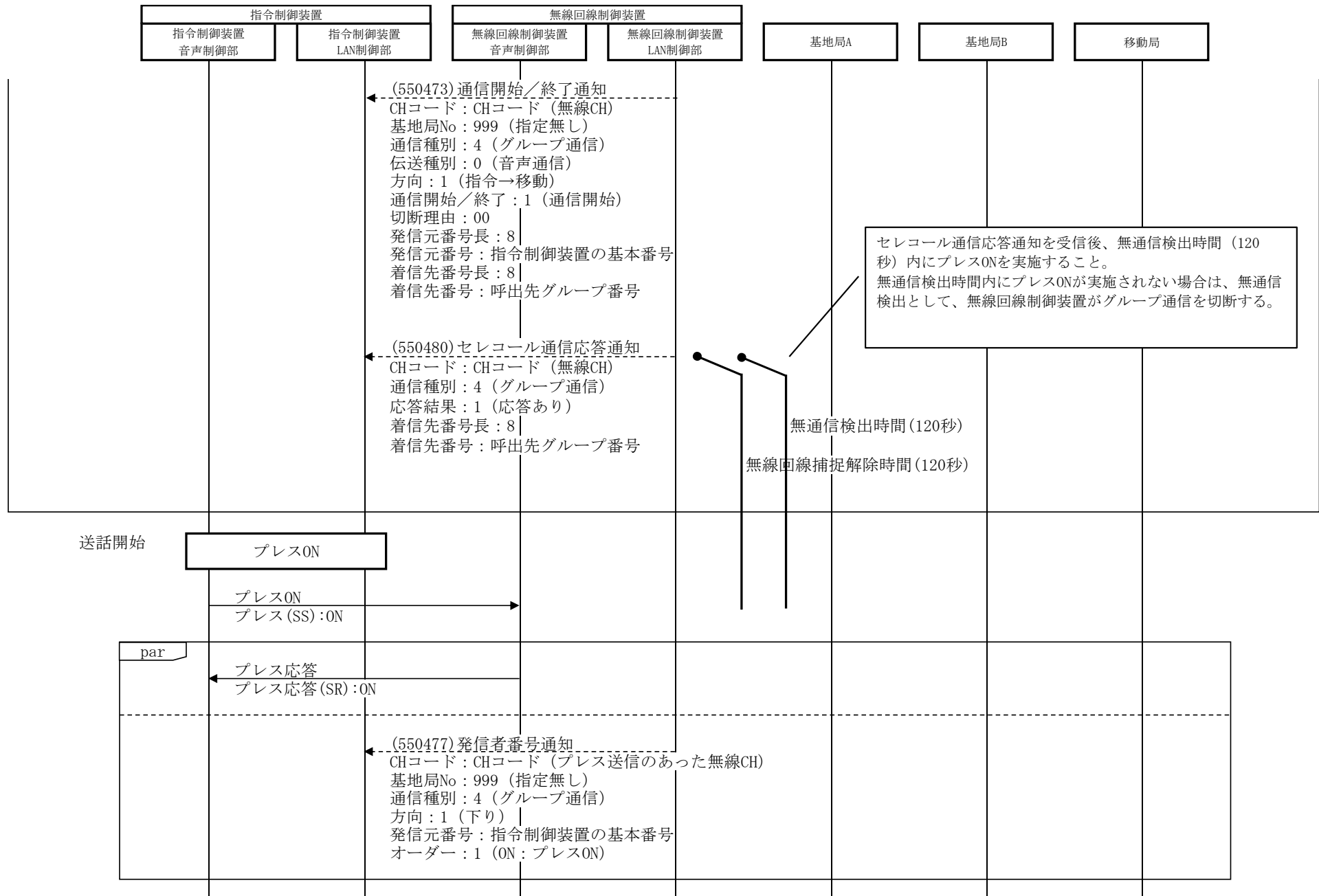
7.2.1.5-A	グループ音声通信機能シーケンス図 (消防指令システム発呼)
機能説明	(3) 無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断 指令制御装置発呼によるグループ音声通信にて、プレス未実施による無通信検出時間満了時に、無線回線制御装置からの切断を行う。



7.2.1.5-B	グループ音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(1) 指令制御装置からのグループ音声通信発呼 指令制御装置からグループ音声通信にて移動局呼出を実施し、指令制御装置プレトーク操作による音声送信、移動局プレトーク操作による音声送信で無線交信を行う。

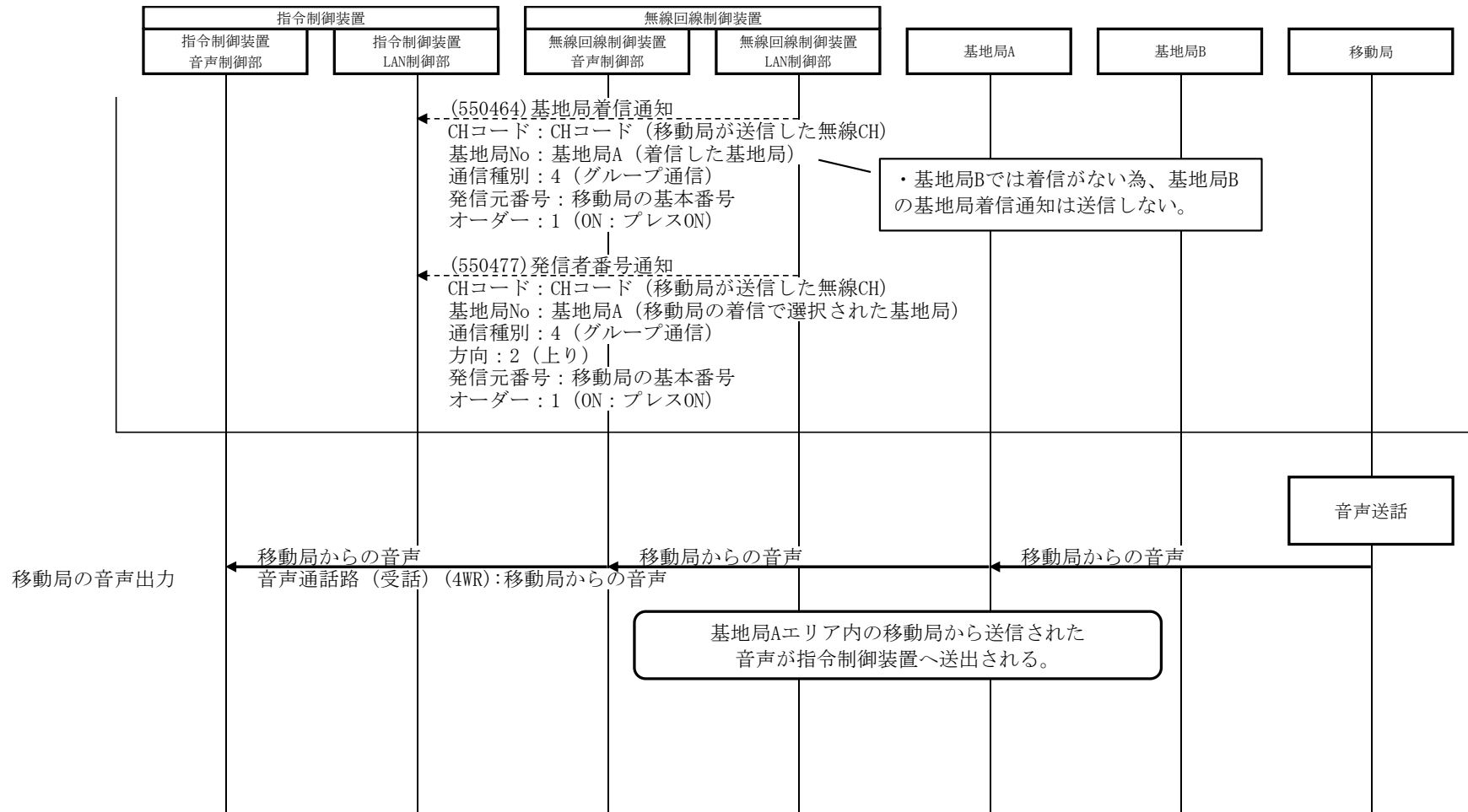






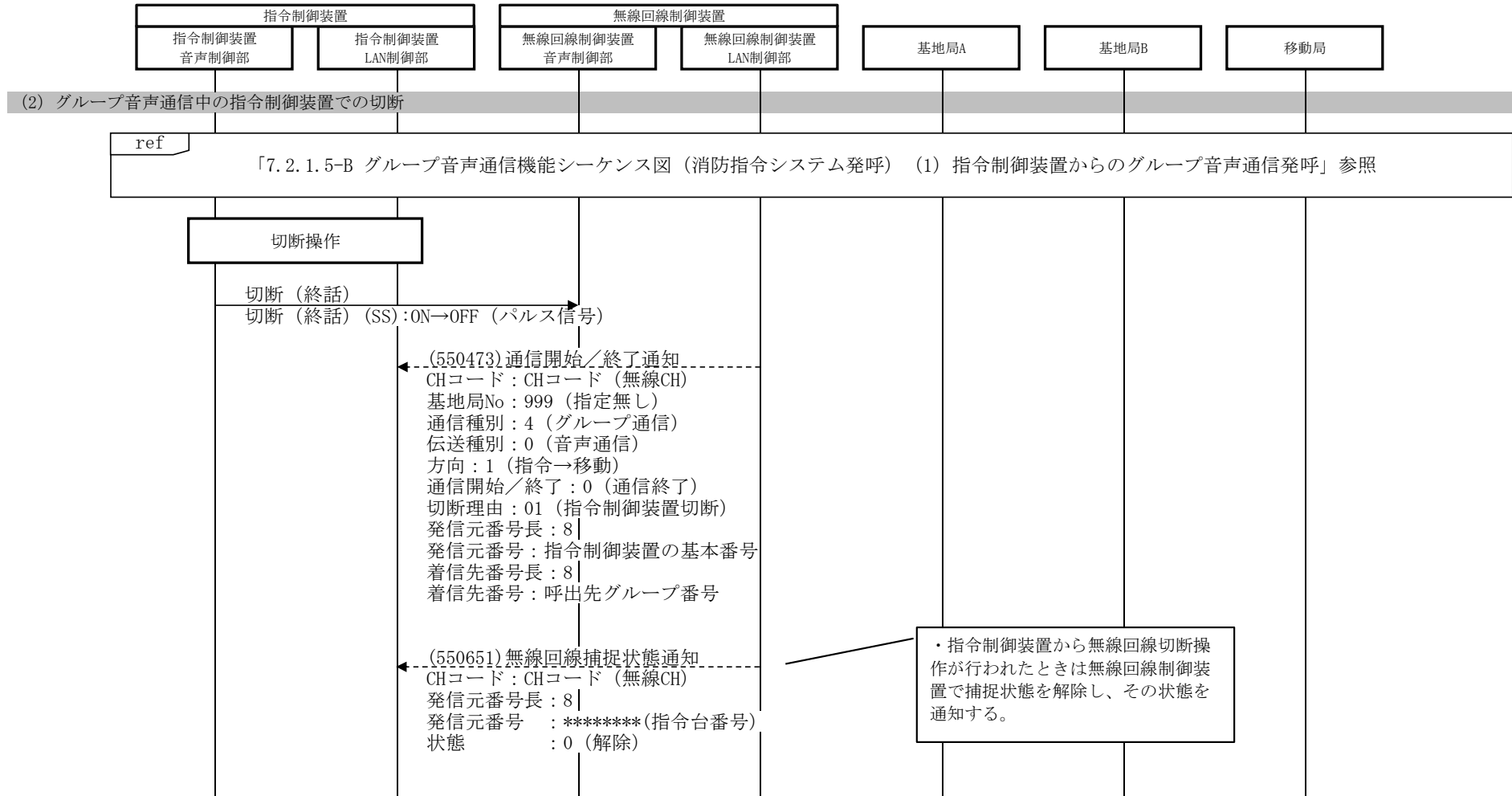




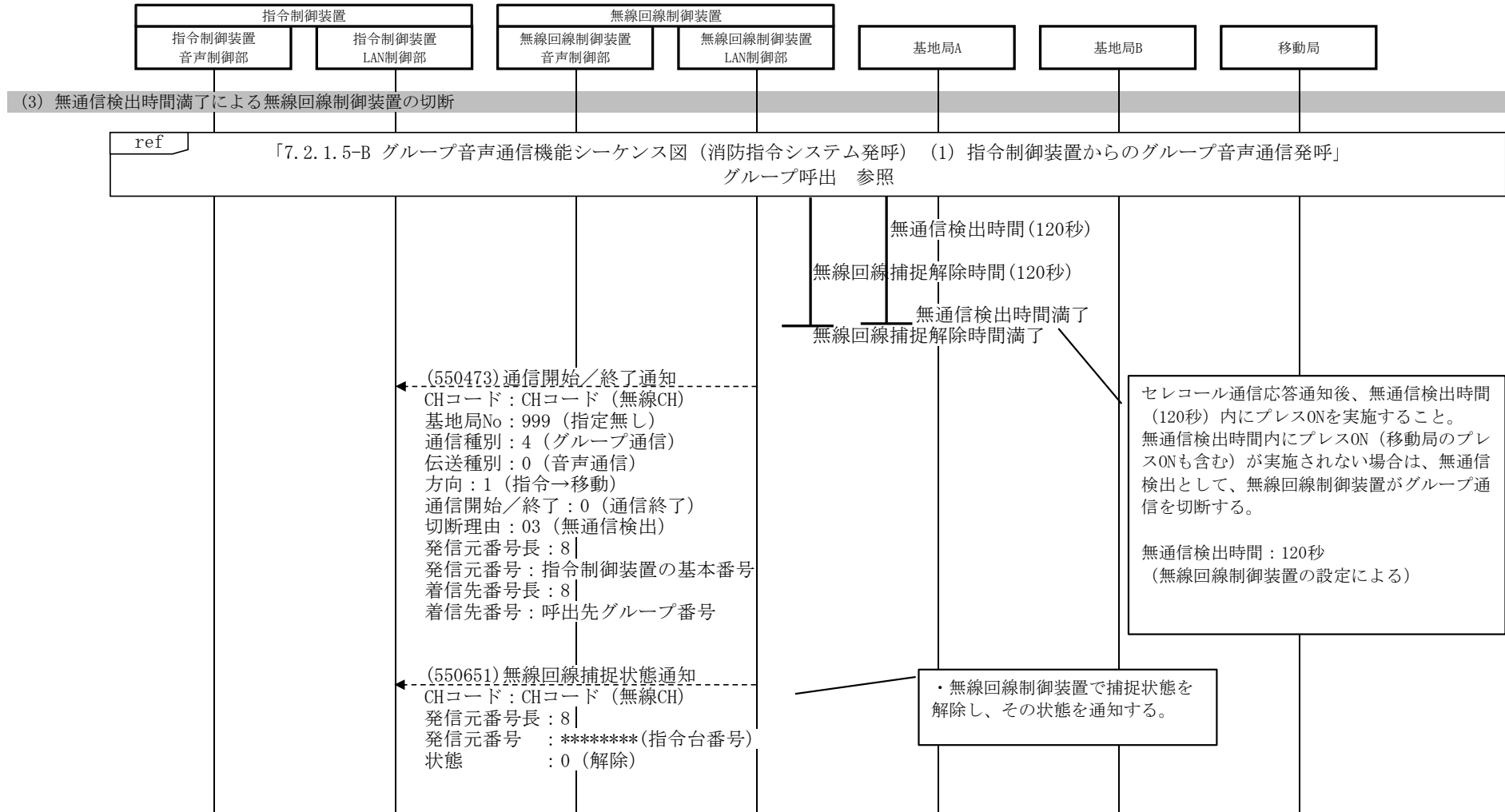




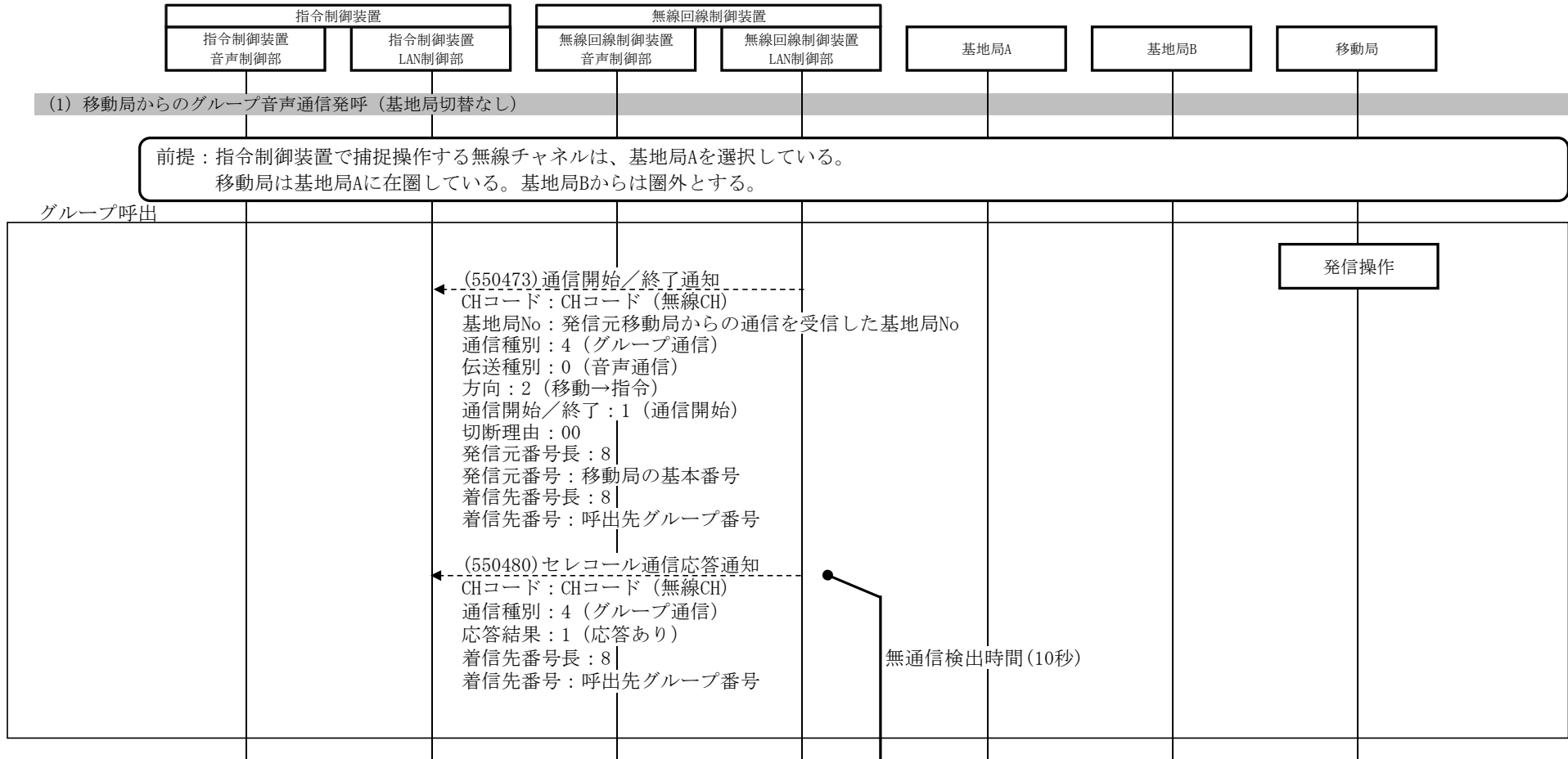
7.2.1.5-B	グループ音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(2) グループ音声通信中の指令制御装置での切断 指令制御装置発呼によるグループ音声通信中に、指令制御装置にて切断を実施する。

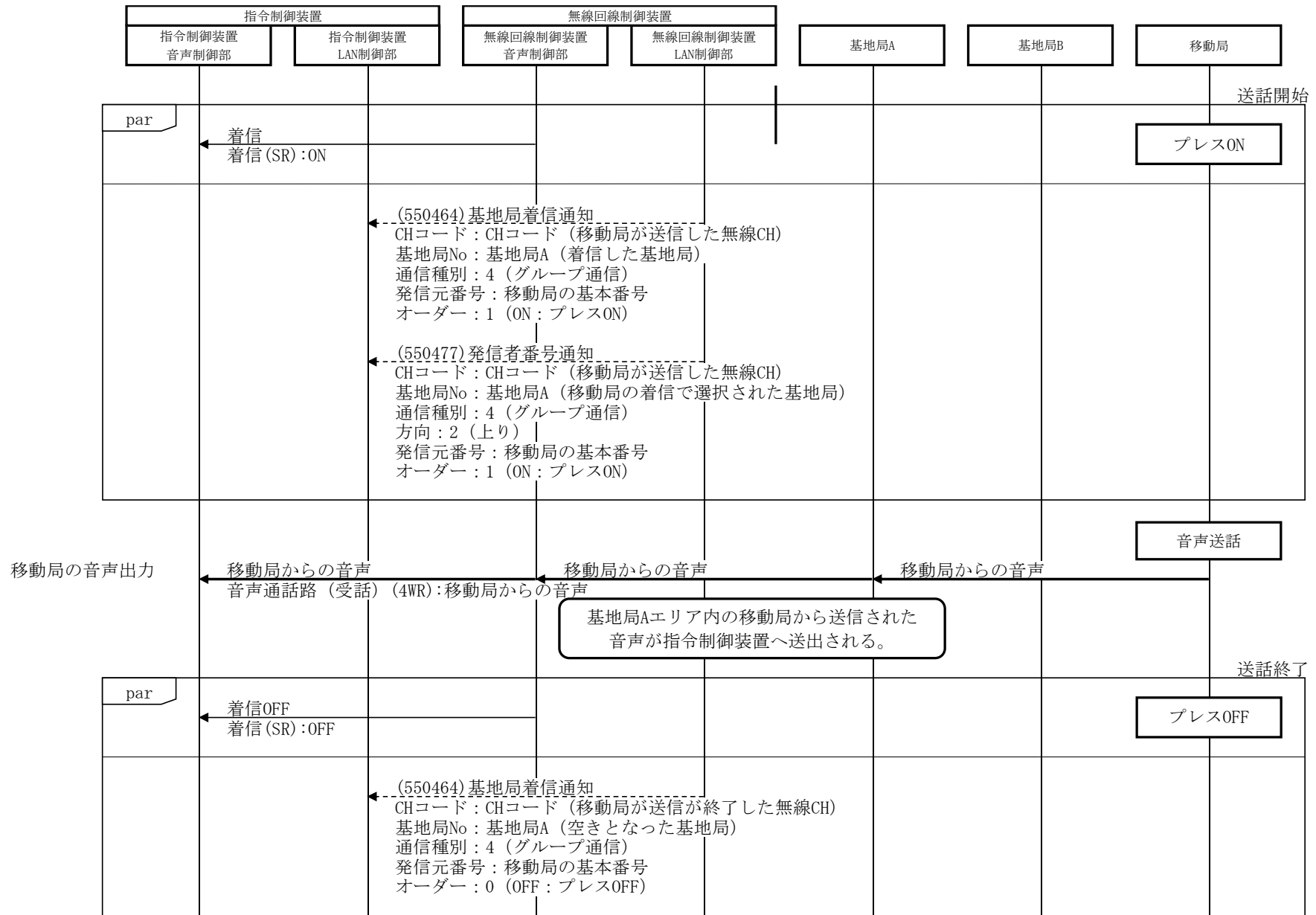


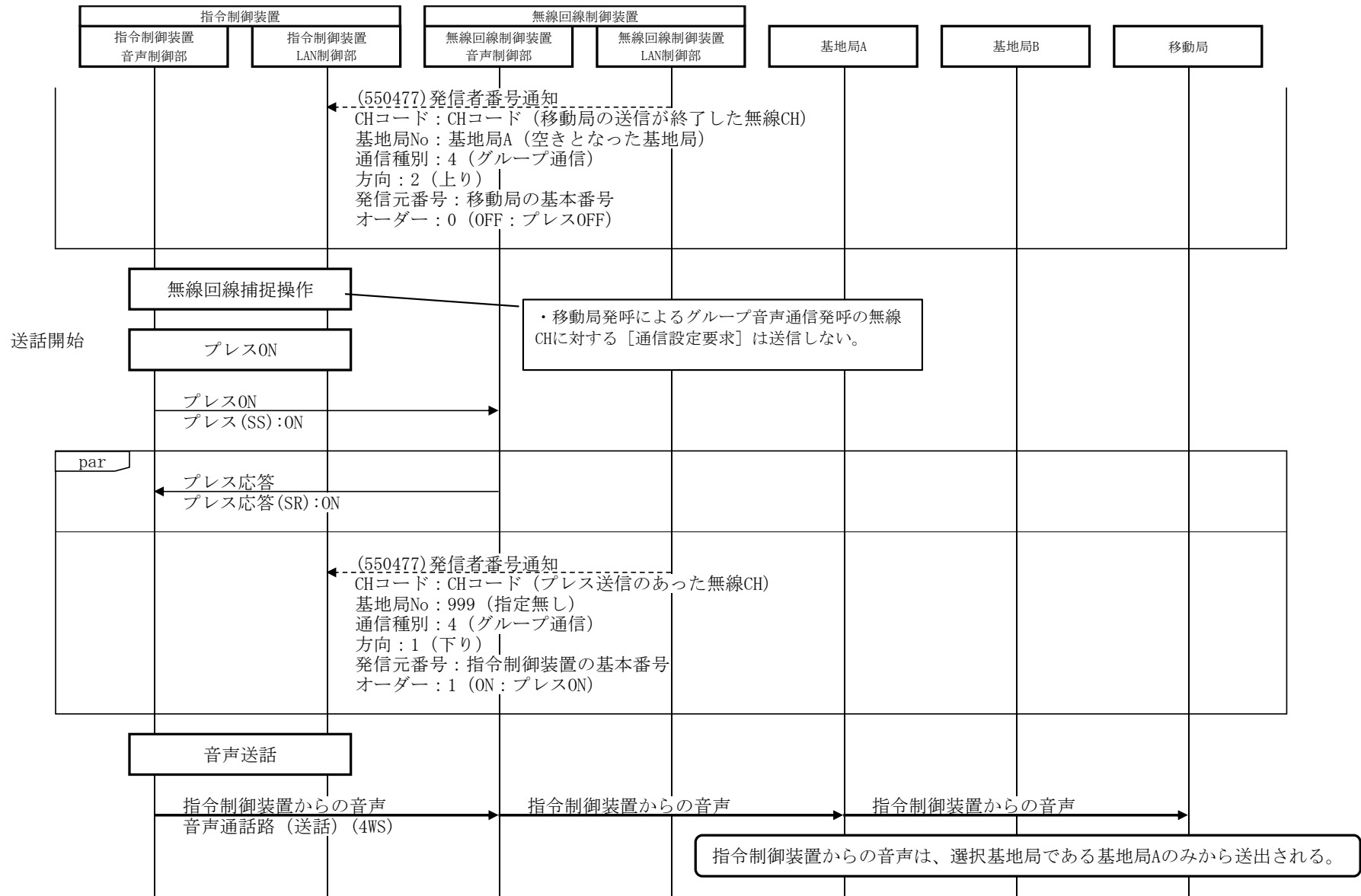
7.2.1.5-B	グループ音声通信機能シーケンス図（消防指令システム発呼）
機能説明	(3) 無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断 指令制御装置発呼によるグループ音声通信にて、プレス未実施による無通信検出時間満了時に、無線回線制御装置からの切断を行う。



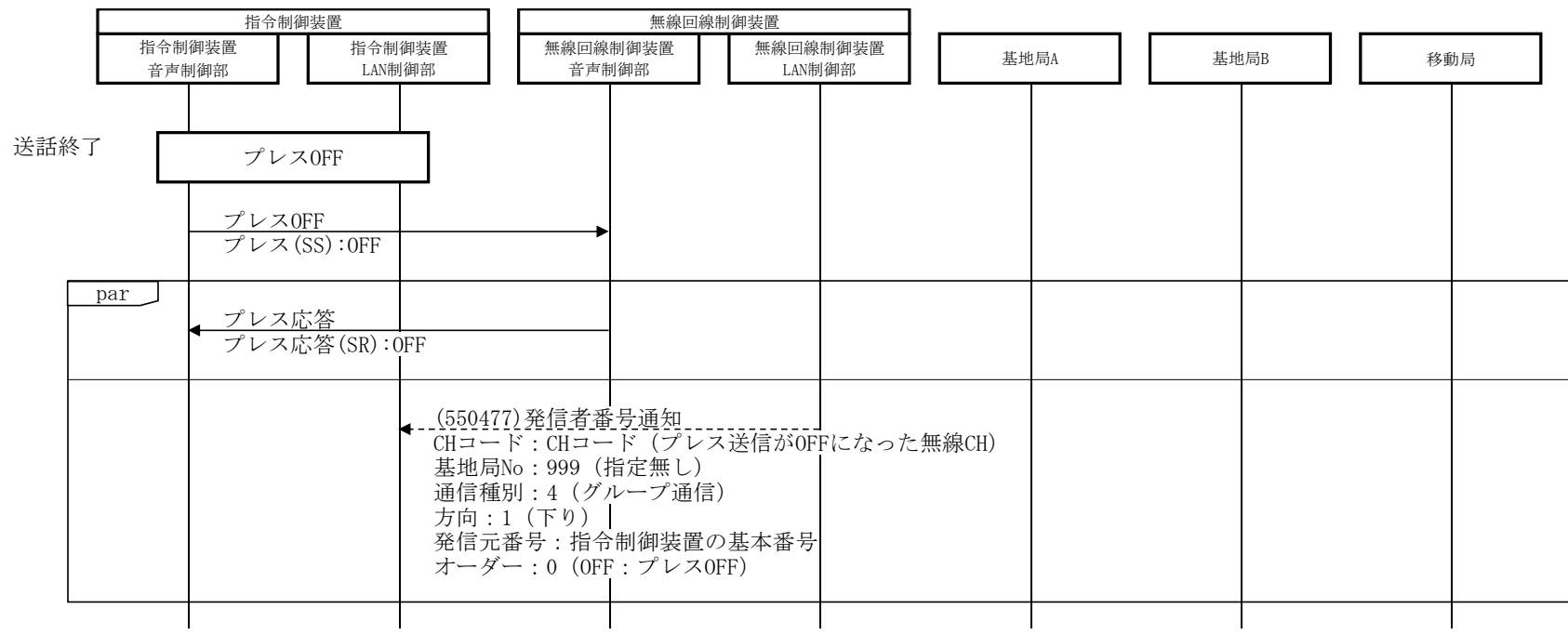
7.2.1.6-A	グループ通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(1) 移動局からのグループ音声通信発呼（基地局切替なし） 移動局からグループ音声通信にて呼出を実施し、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。



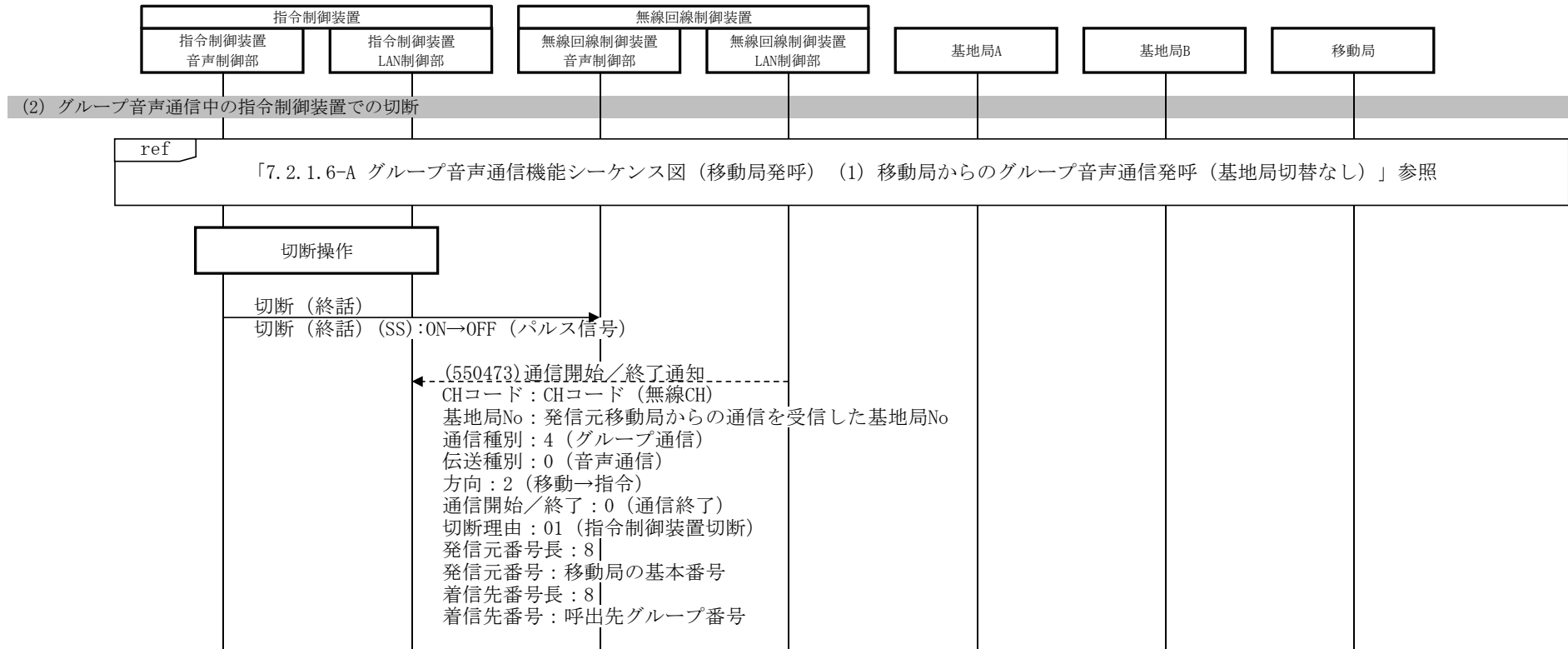




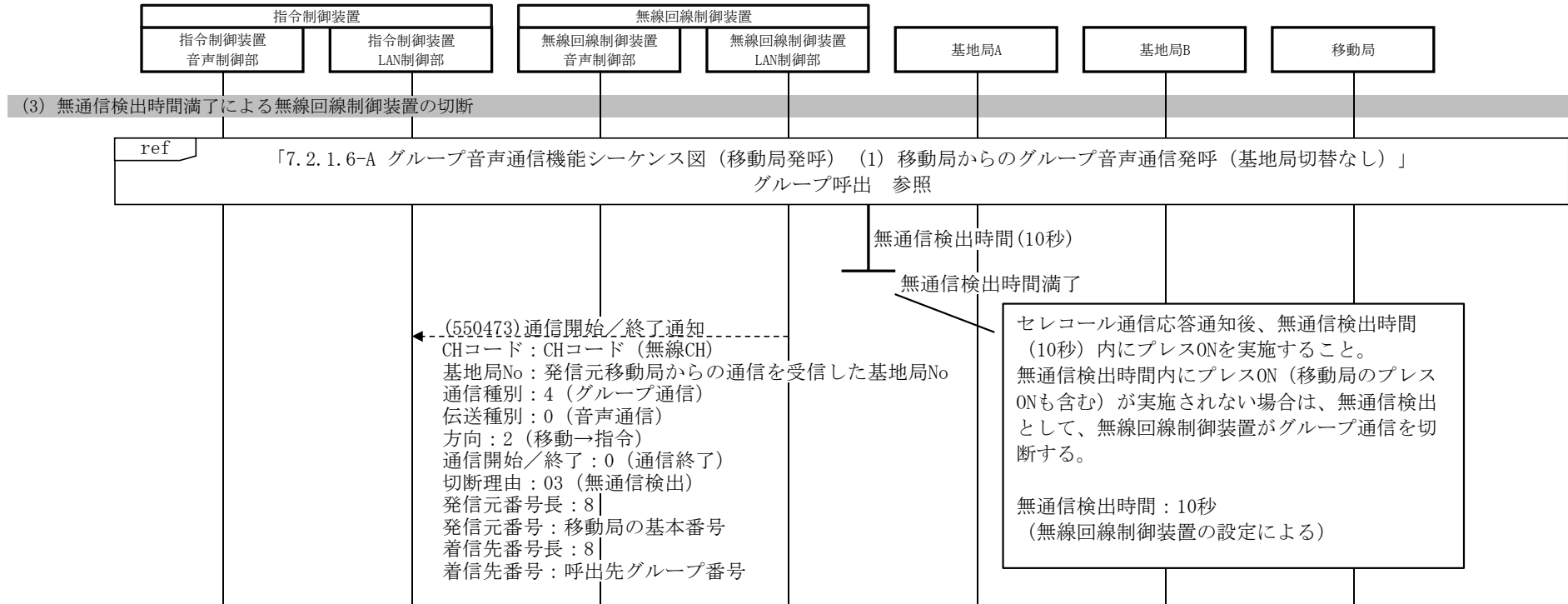




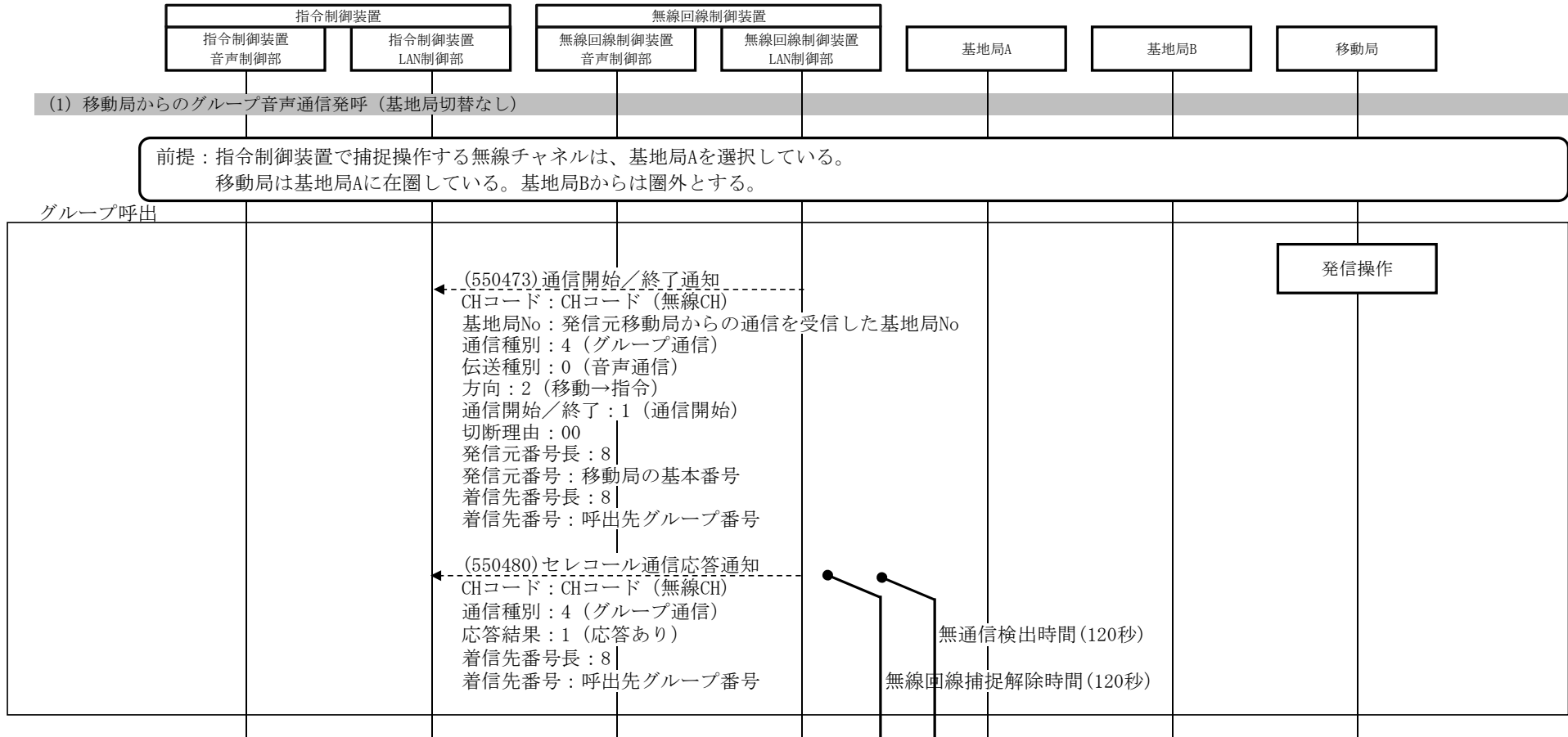
7.2.1.6-A	グループ通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(2) グループ音声通信中の指令制御装置での切断 移動局からグループ音声通信にて呼出を実施し、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。

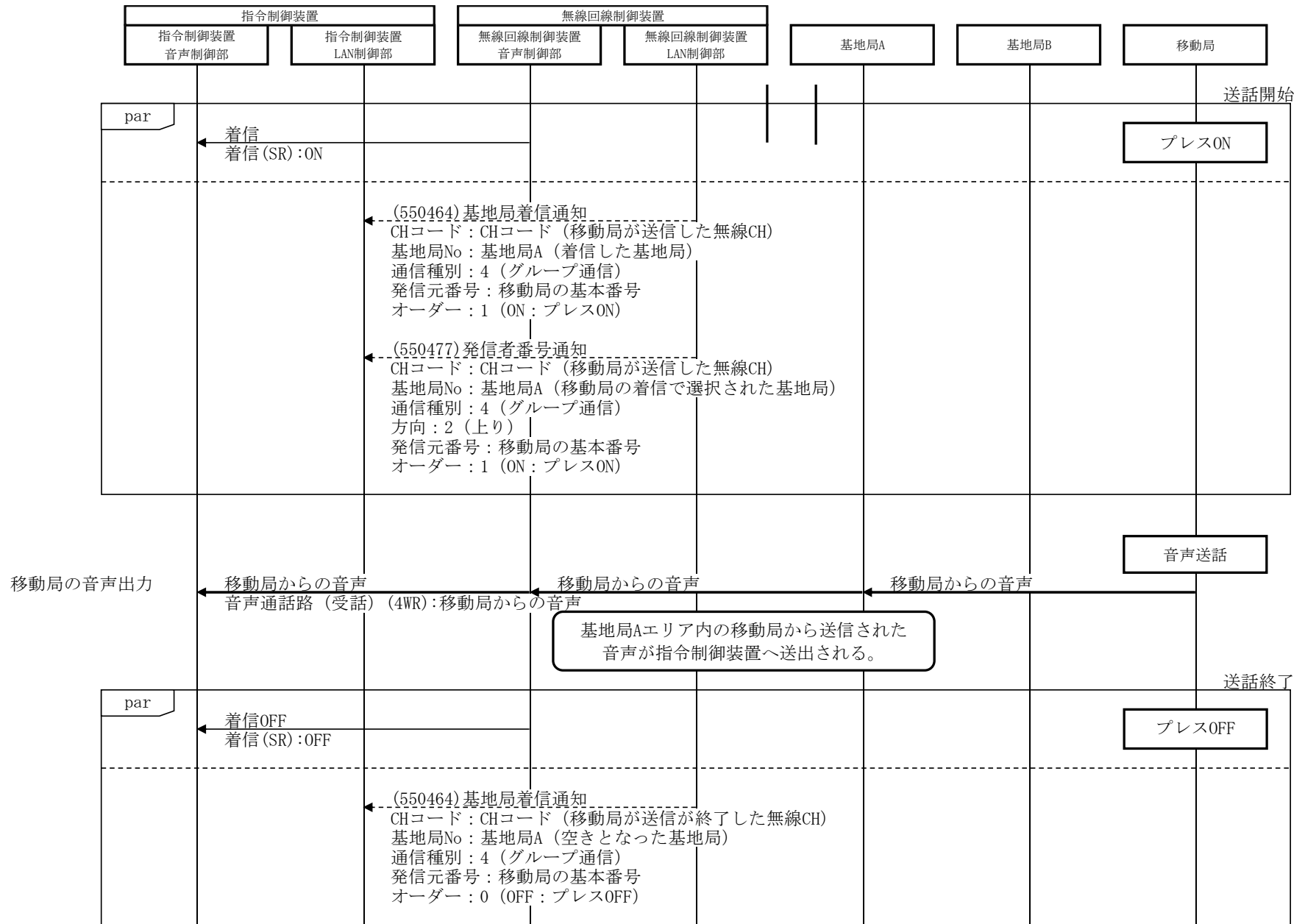


7.2.1.6-A	グループ通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(3) 無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断 移動局からグループ音声通信にて呼出を実施し、プレス未実施による無通信検出時間満了時に、無線回線制御装置からの切断を行う。

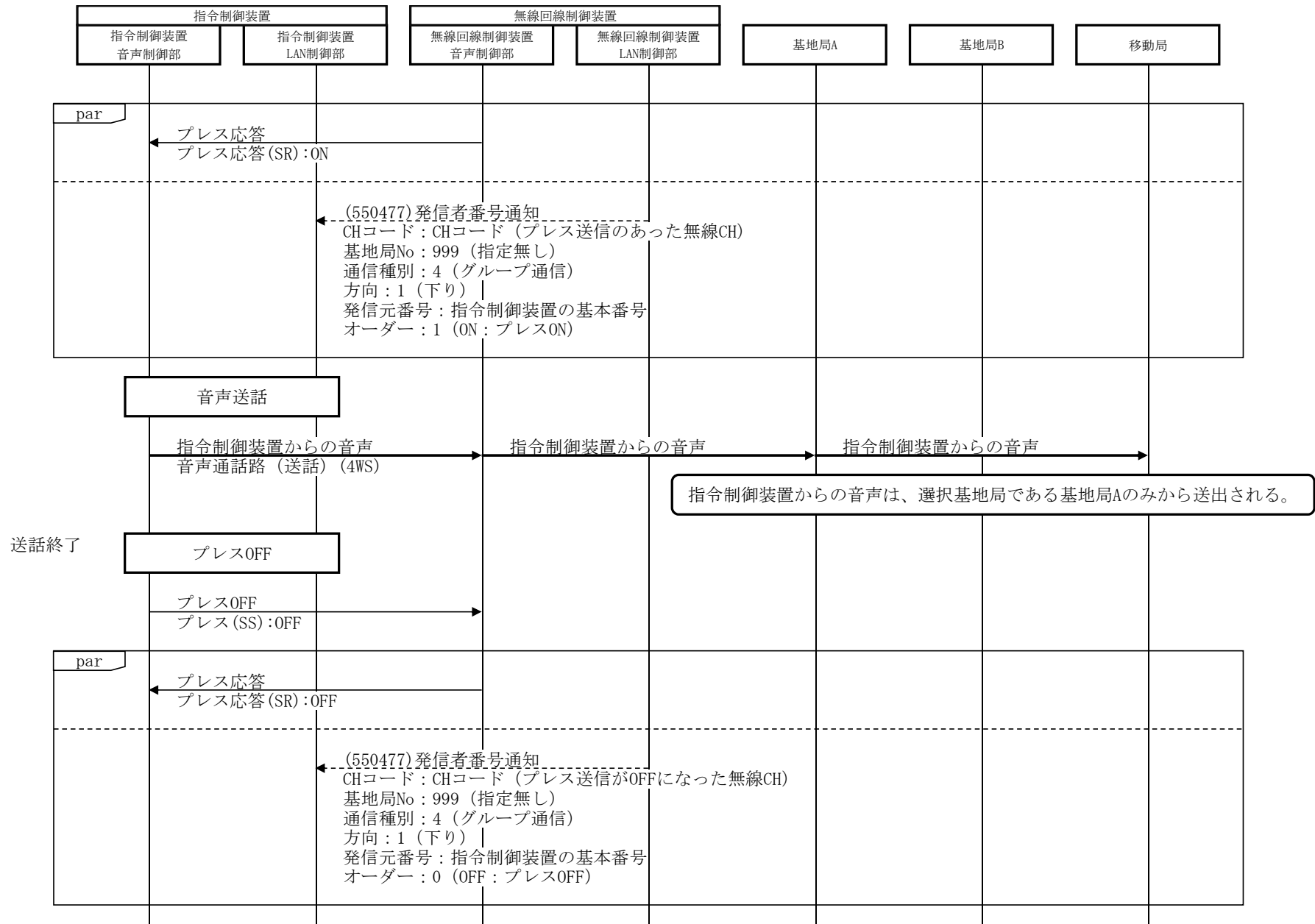


7.2.1.6-B	グループ通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(1) 移動局からのグループ音声通信発呼（基地局切替なし） 移動局からグループ音声通信にて呼出を実施し、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。

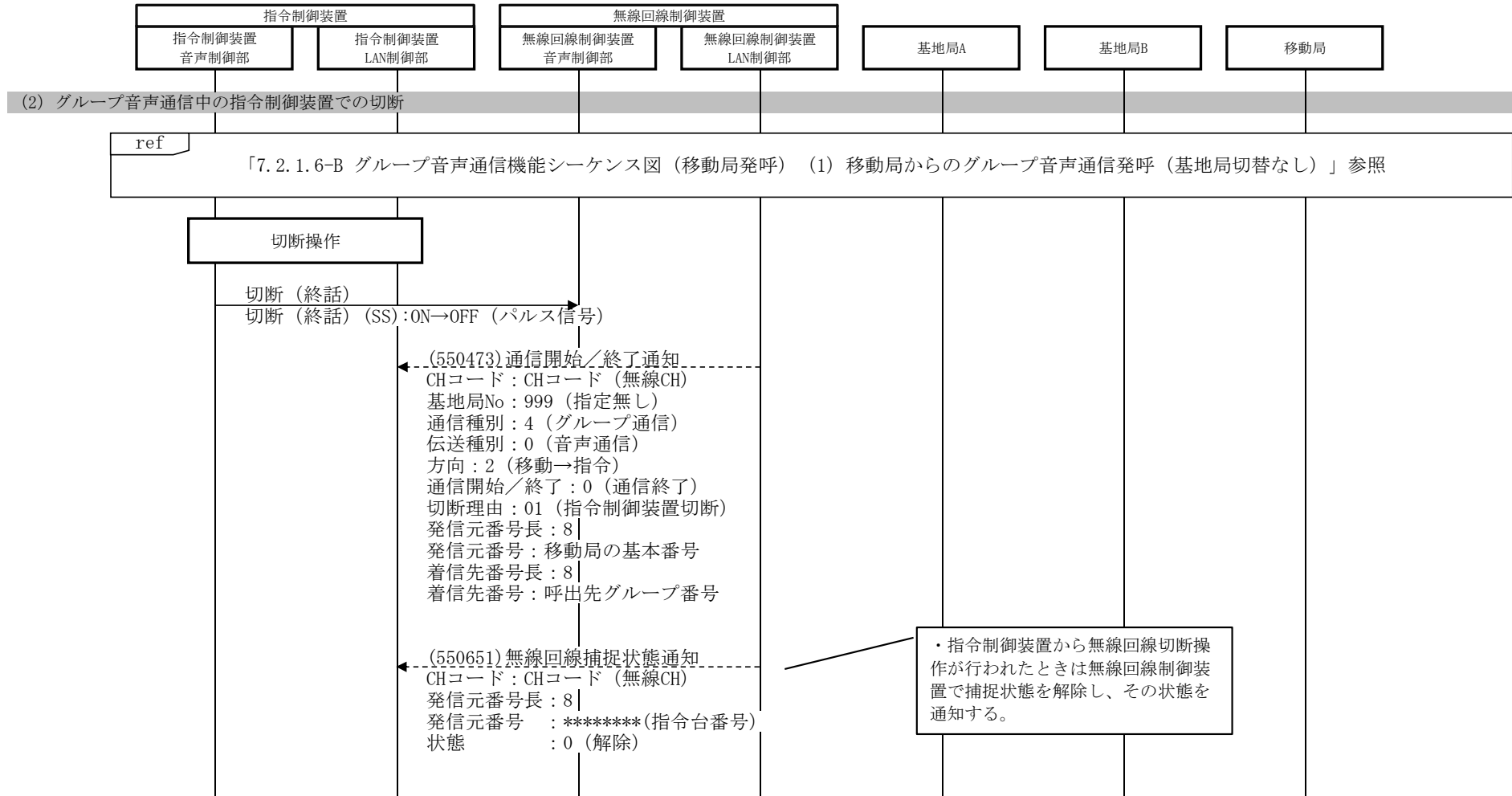






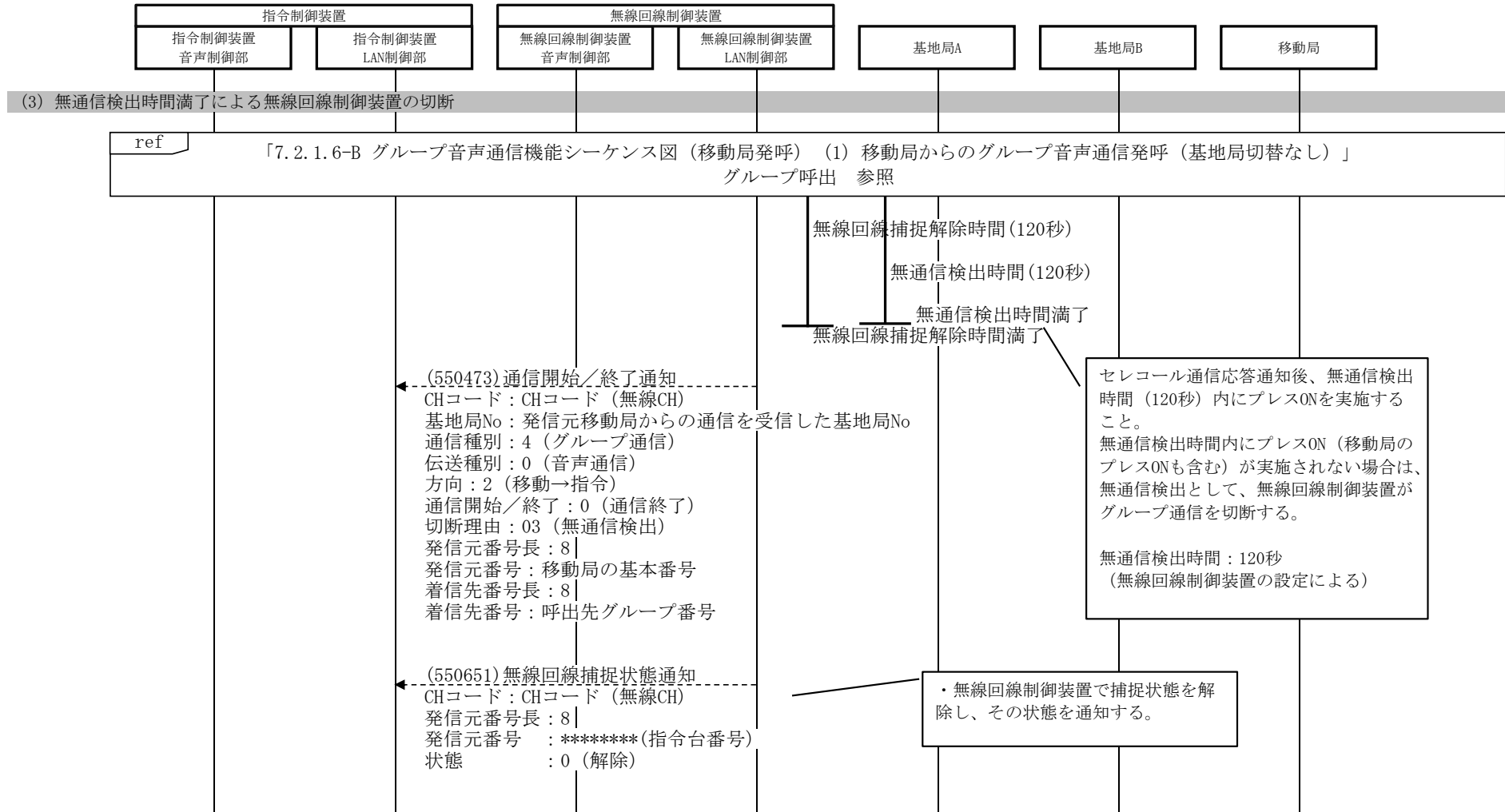


7.2.1.6-B	グループ通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(2) グループ音声通信中の指令制御装置での切断 移動局からグループ音声通信にて呼出を実施し、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。

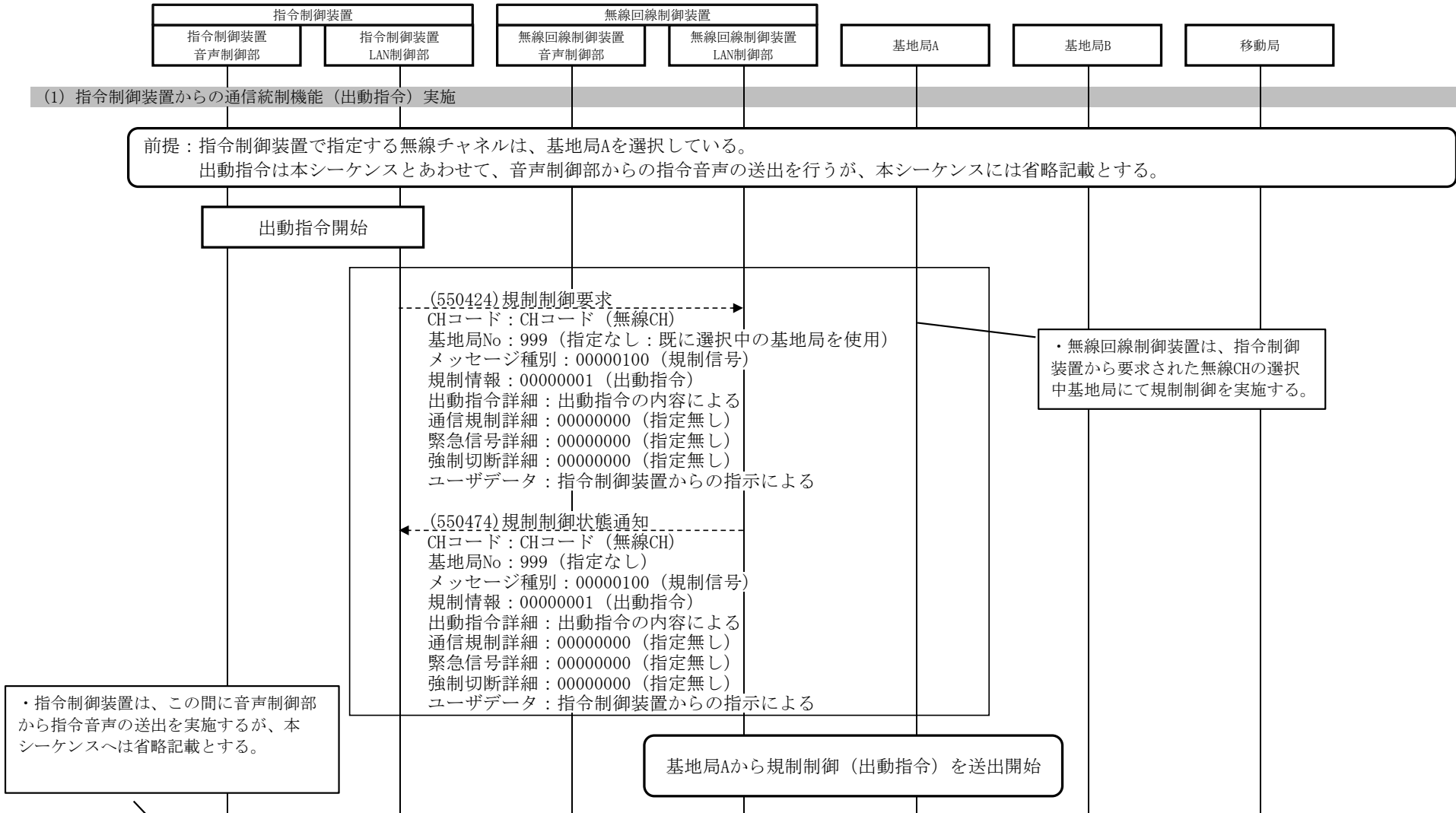


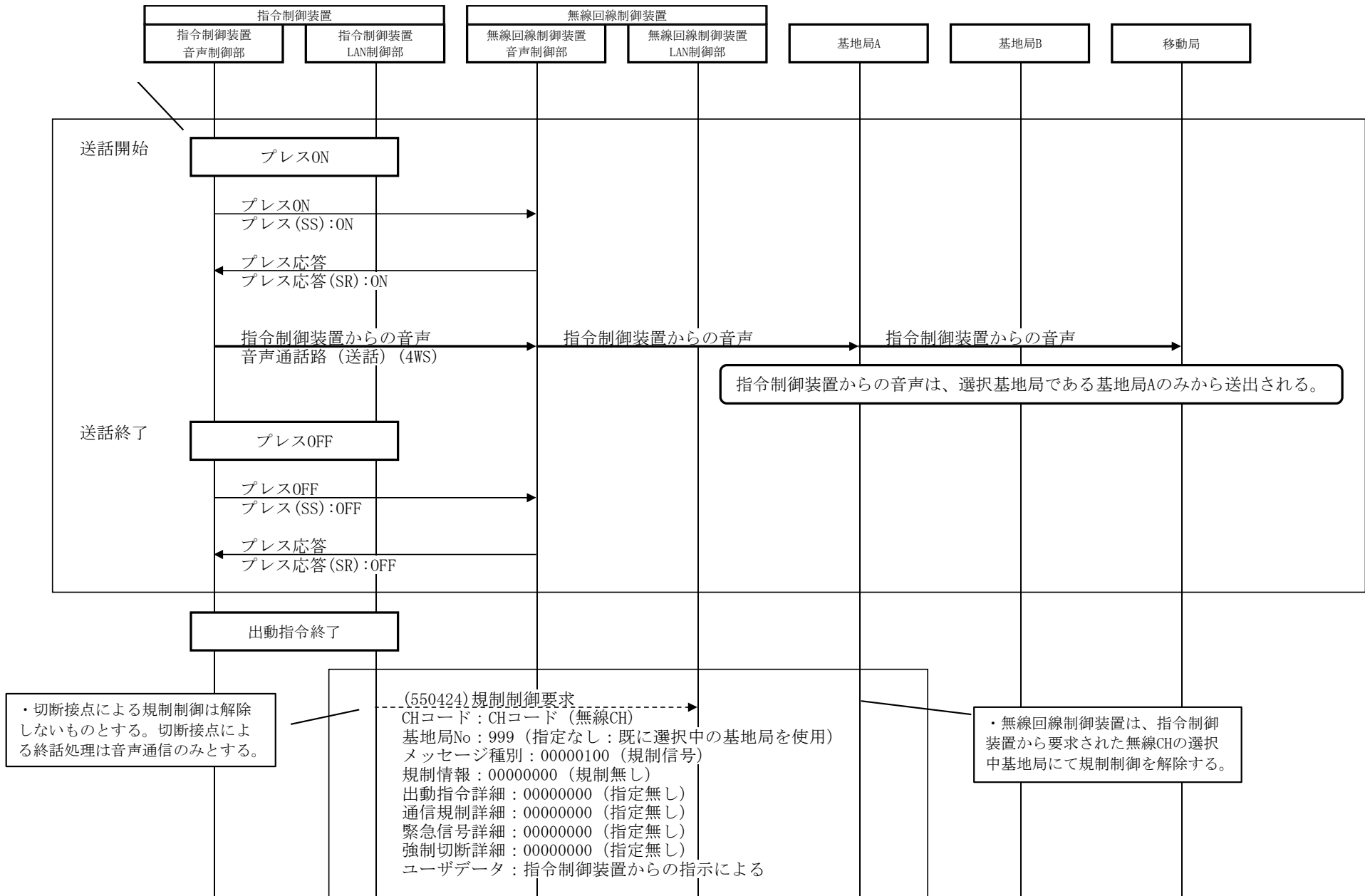


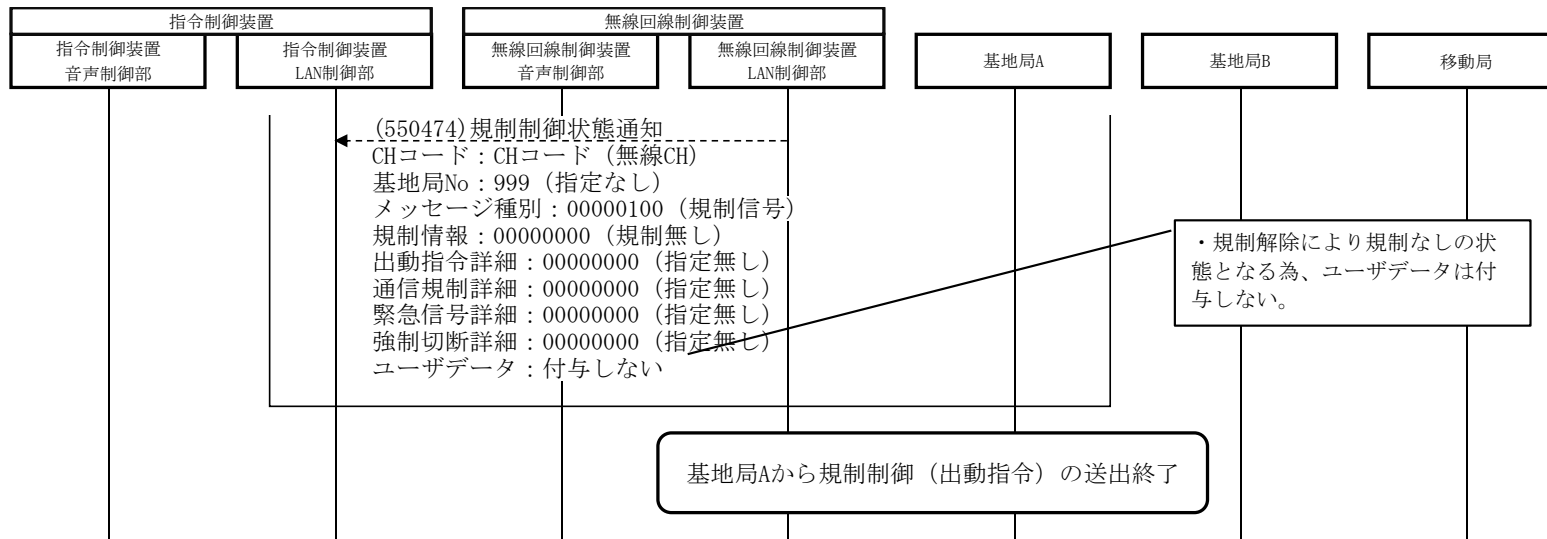
7.2.1.6-B	グループ通信機能シーケンス図（移動局発呼）
機能説明	(3) 無通信検出時間満了による無線回線制御装置の切断 移動局からグループ音声通信にて呼出を実施し、プレス未実施による無通信検出時間満了時に、無線回線制御装置からの切断を行う。



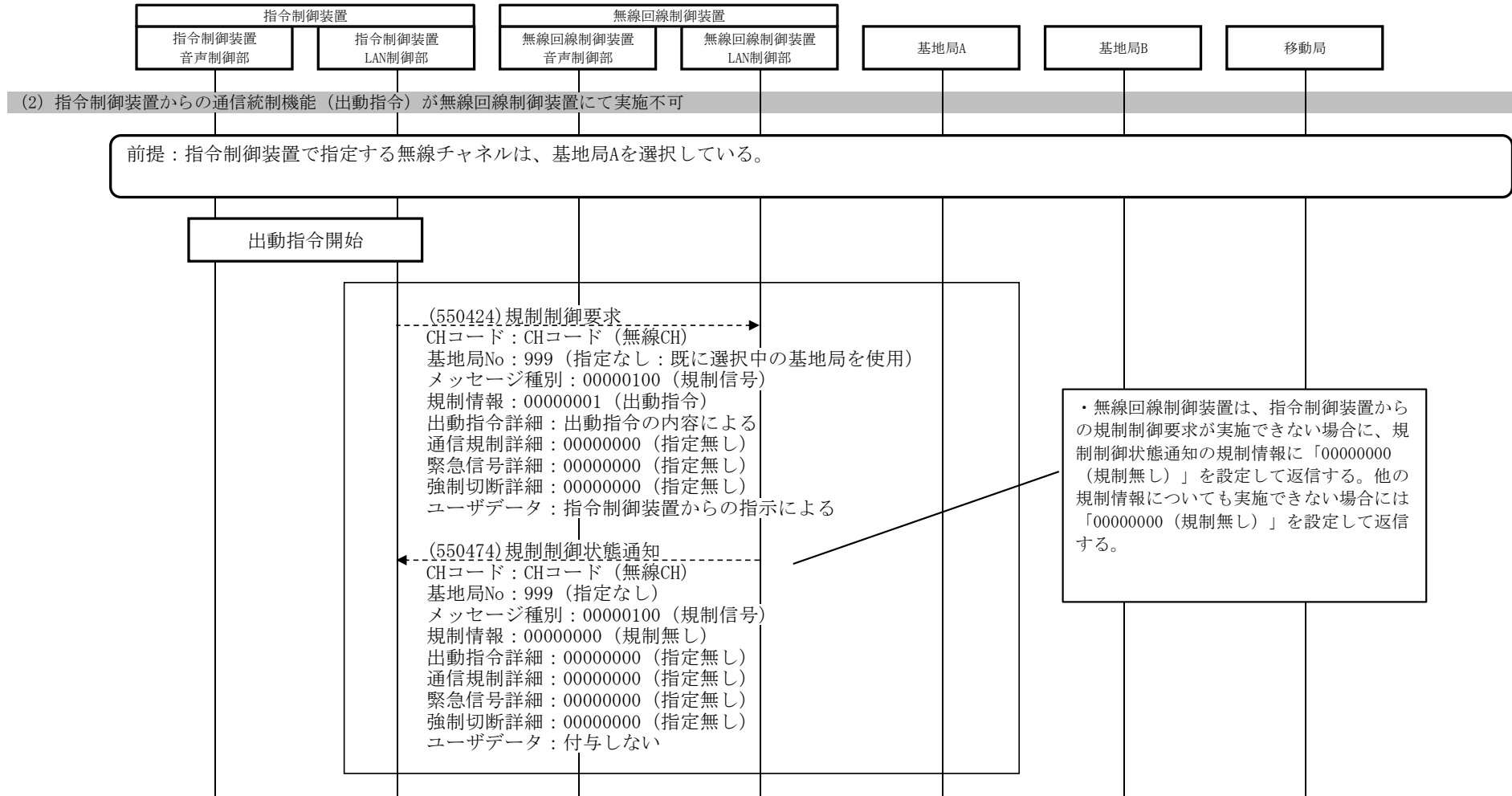
7.2.1.11-12-A	通信統制機能（出動指令）シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置からの通信統制機能（出動指令）実施 指令制御装置から無線回線制御装置に通信統制機能（出動指令）を要求する。無線回線制御装置は要求された無線チャネルの選択中基地局にて規制（出場指令）を実施する。



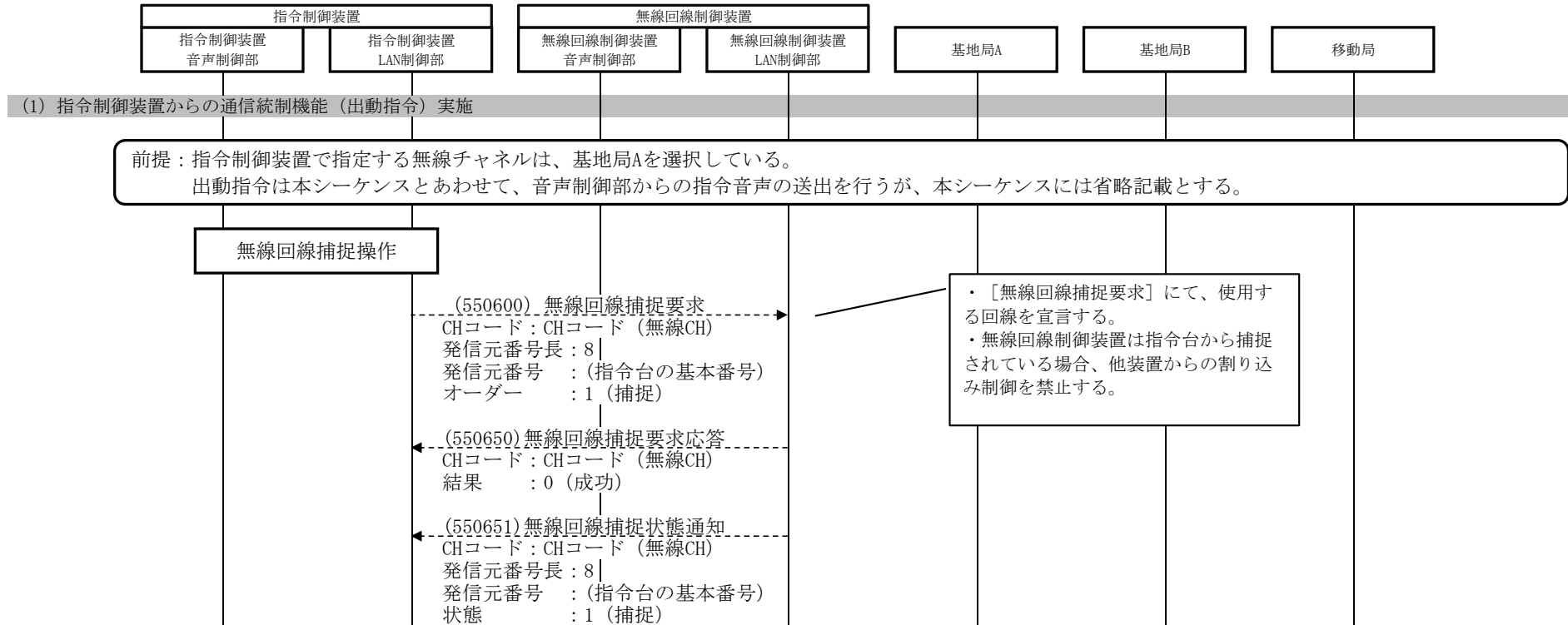


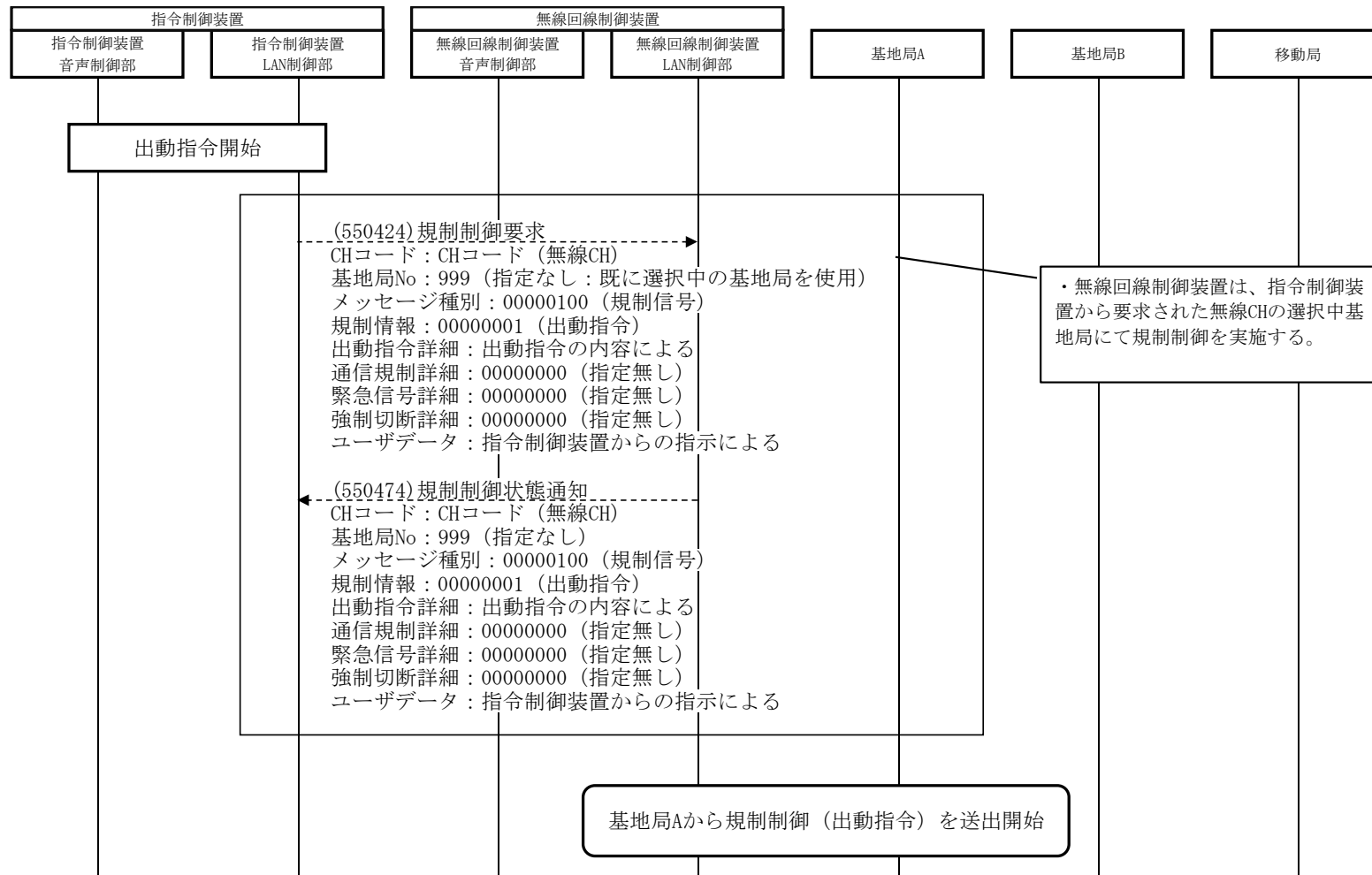


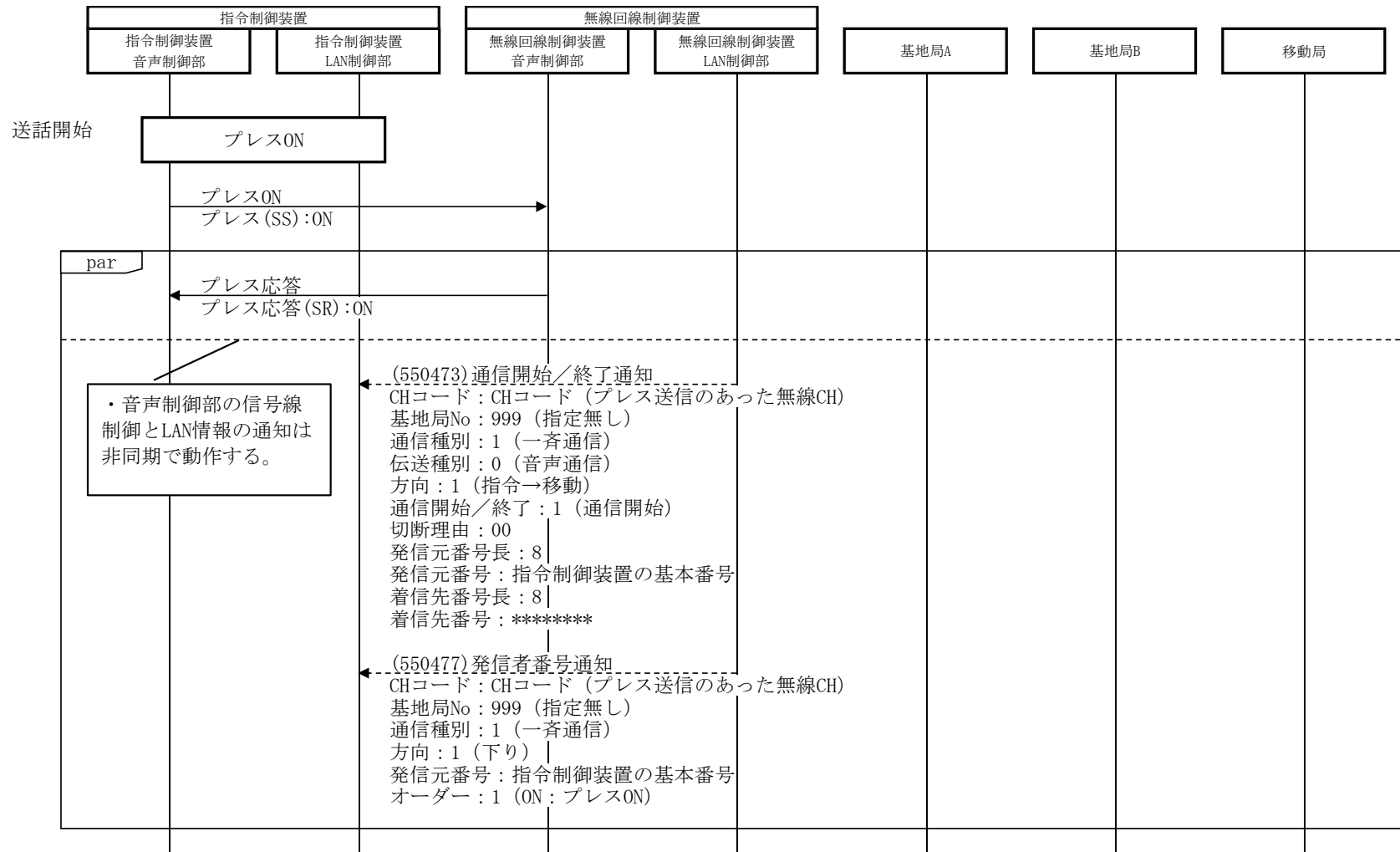
7.2.1.11-12-A	通信統制機能（出動指令）シーケンス図
機能説明	(2) 指令制御装置からの通信統制機能（出動指令）が無線回線制御装置にて実施不可 指令制御装置から無線回線制御装置に通信統制機能（出動指令）を要求した際、無線回線制御装置にて規制制御が実施できない場合（当該基地局との通信不可等）、規制制御状態通知の規制情報を規制無しで返信する。



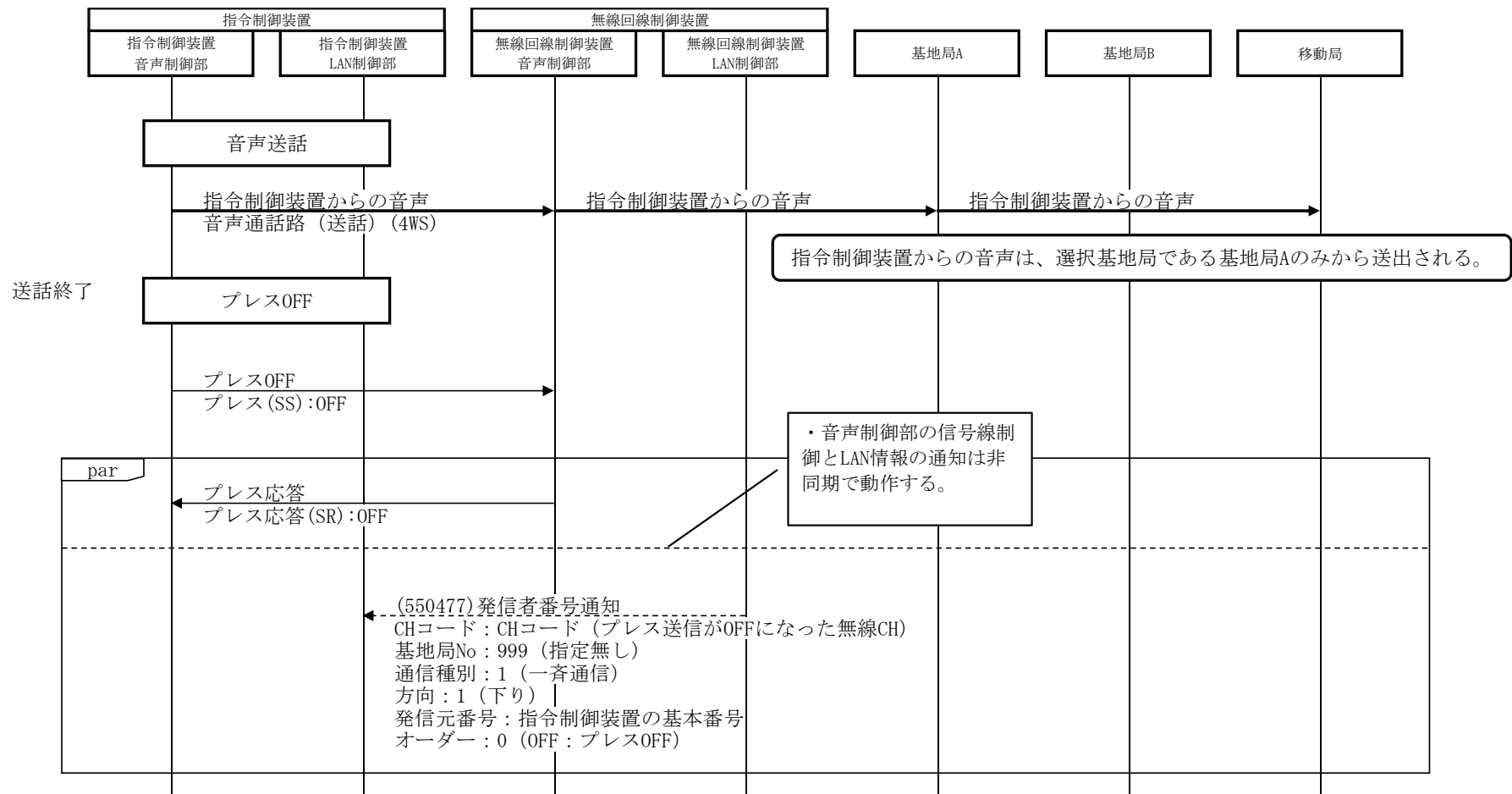
7.2.1.11-12-B	通信統制機能（出動指令）シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置からの通信統制機能（出動指令）実施 指令制御装置から無線回線制御装置に通信統制機能（出動指令）を要求する。無線回線制御装置は要求された無線CHの選択中基地局にて規制（出場指令）を実施する。規制制御要求から規制制御状態通知の間に指令台から切断があった時に無線回線制御装置が規制を解除する場合がある。

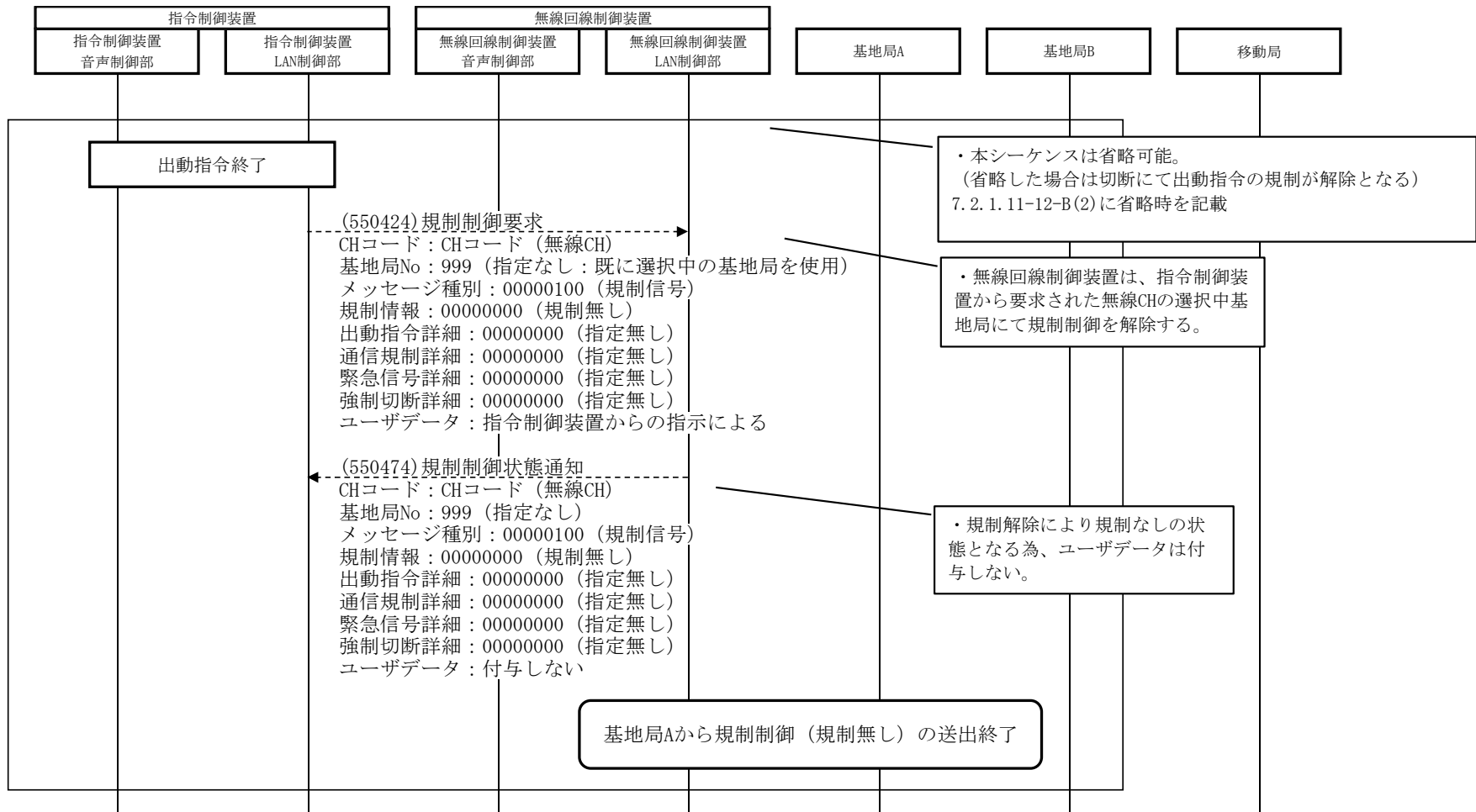


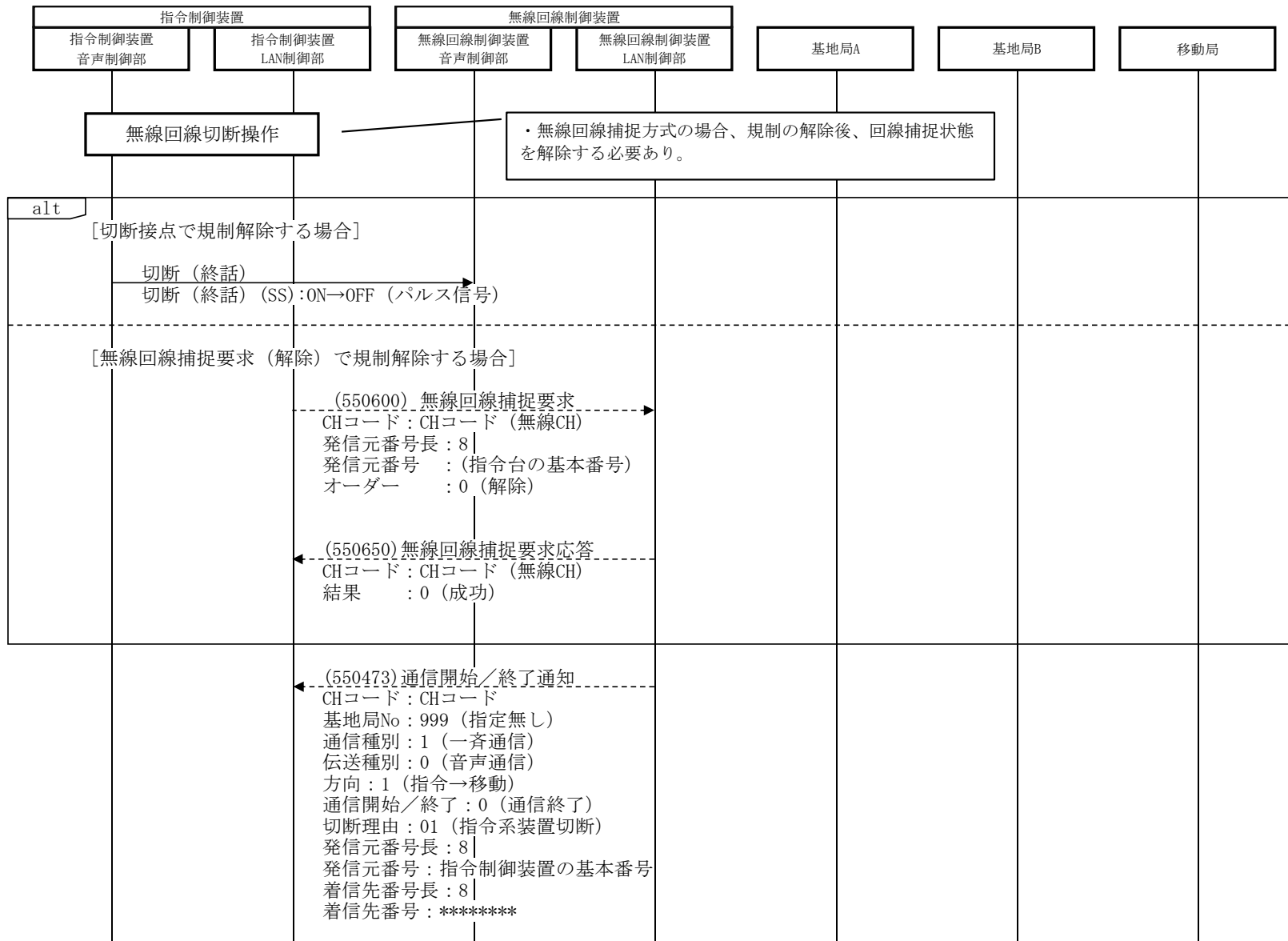


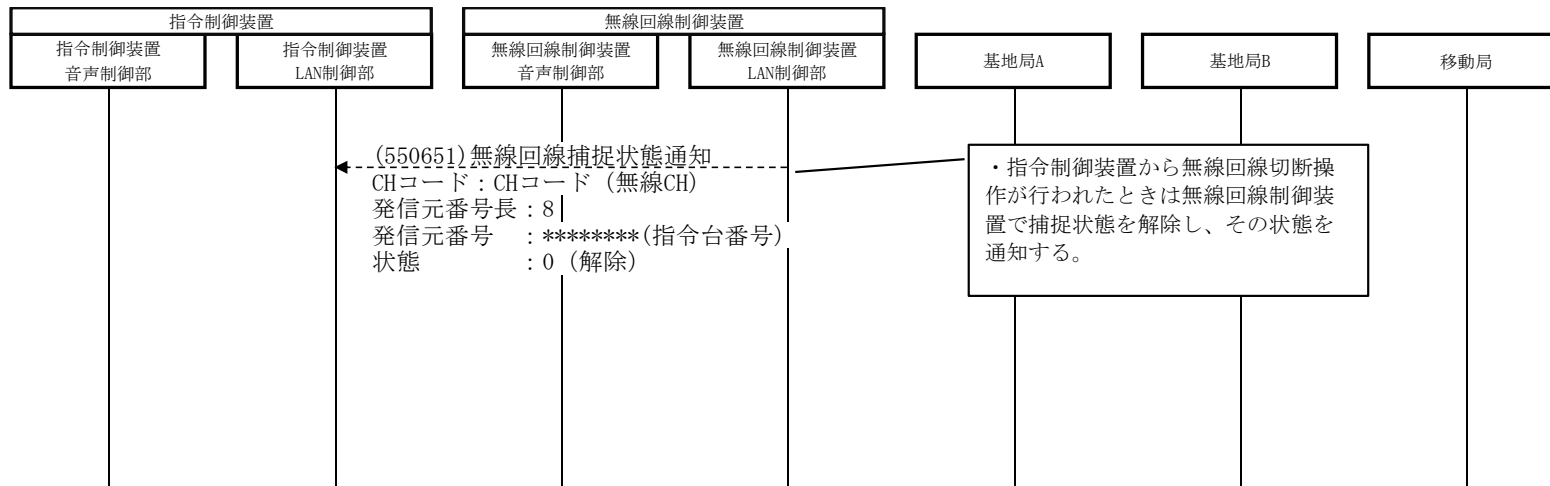




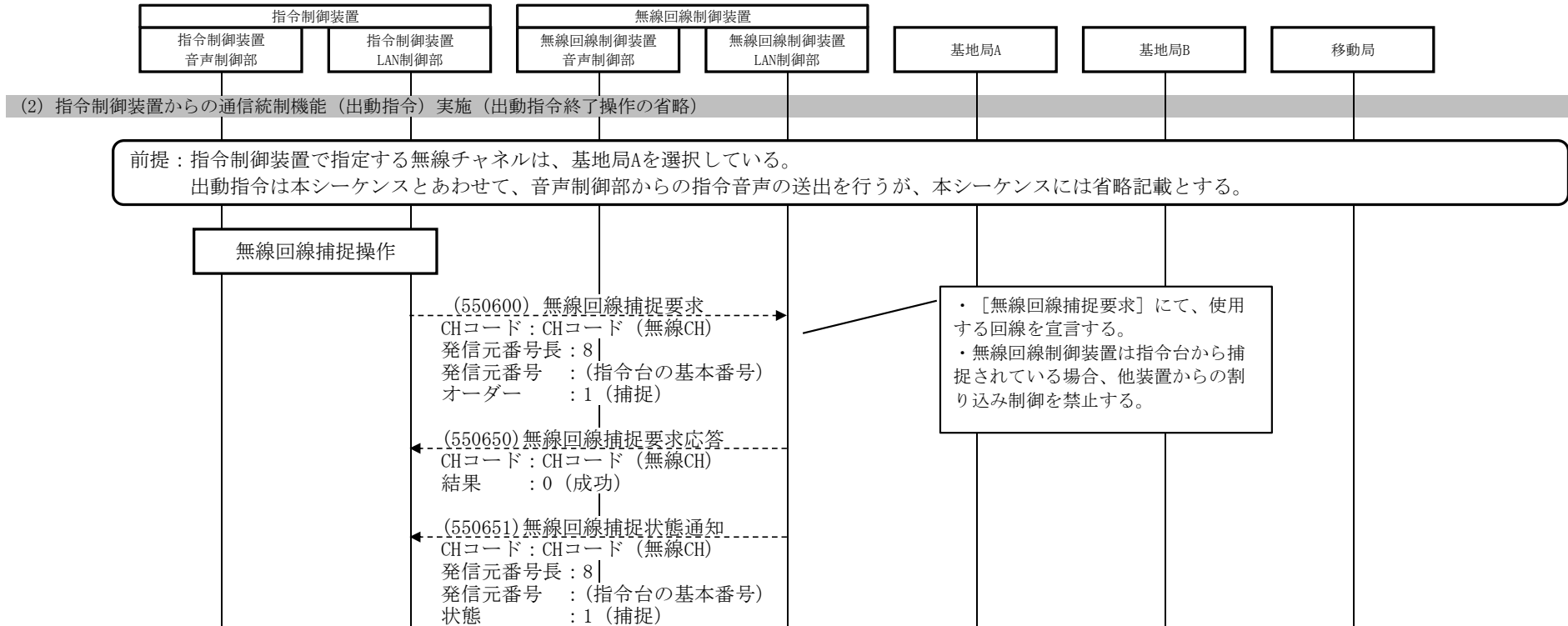


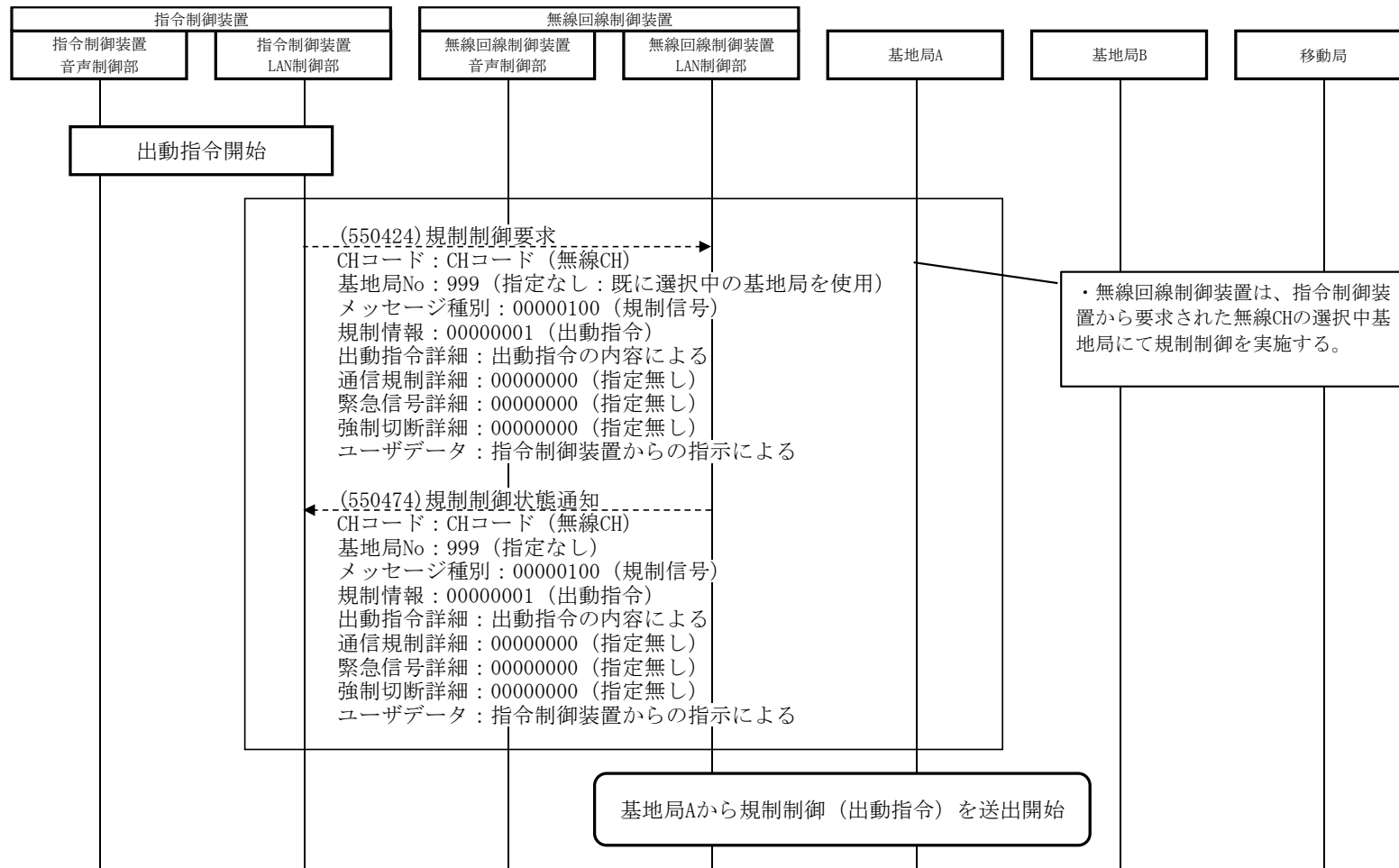


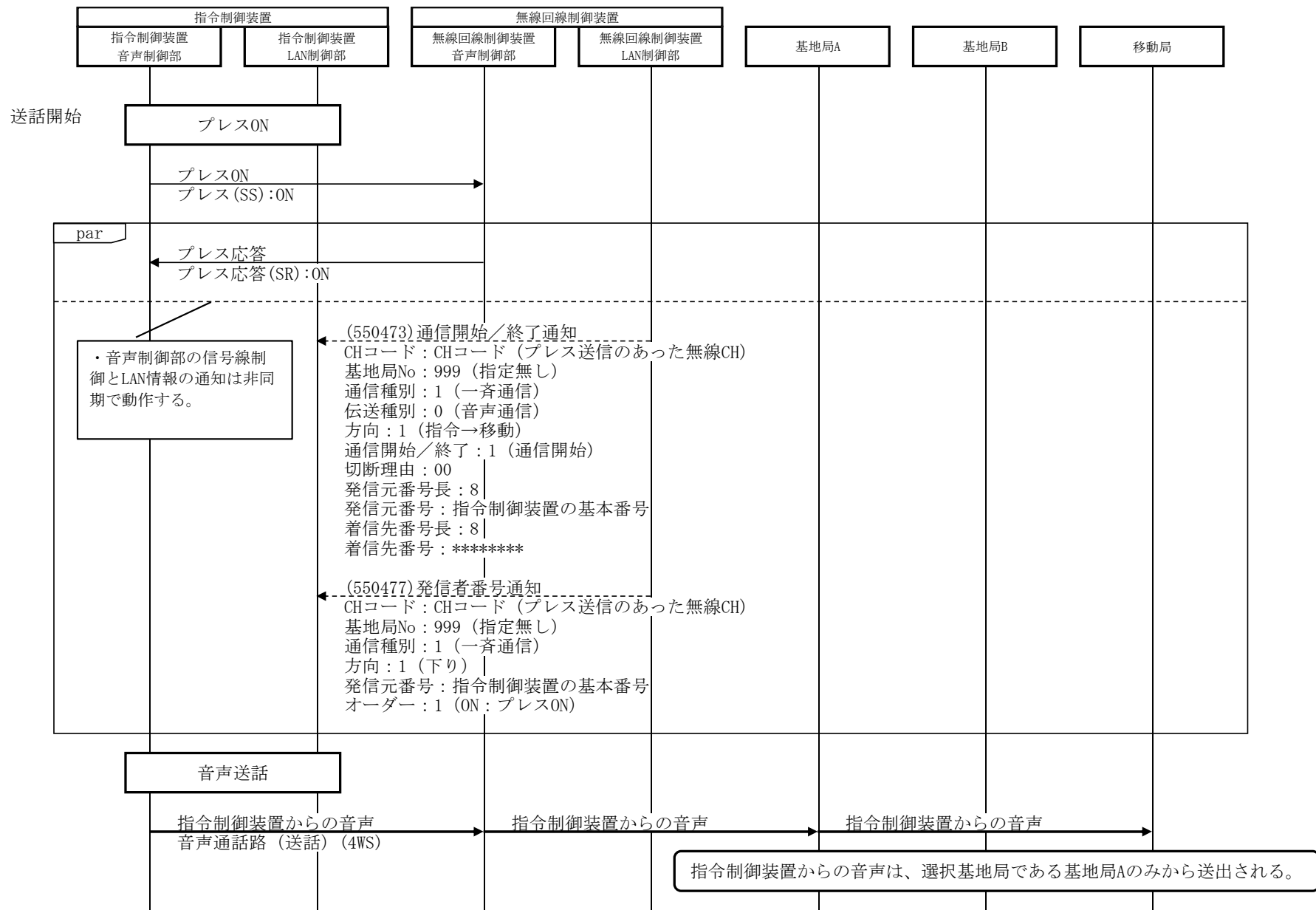


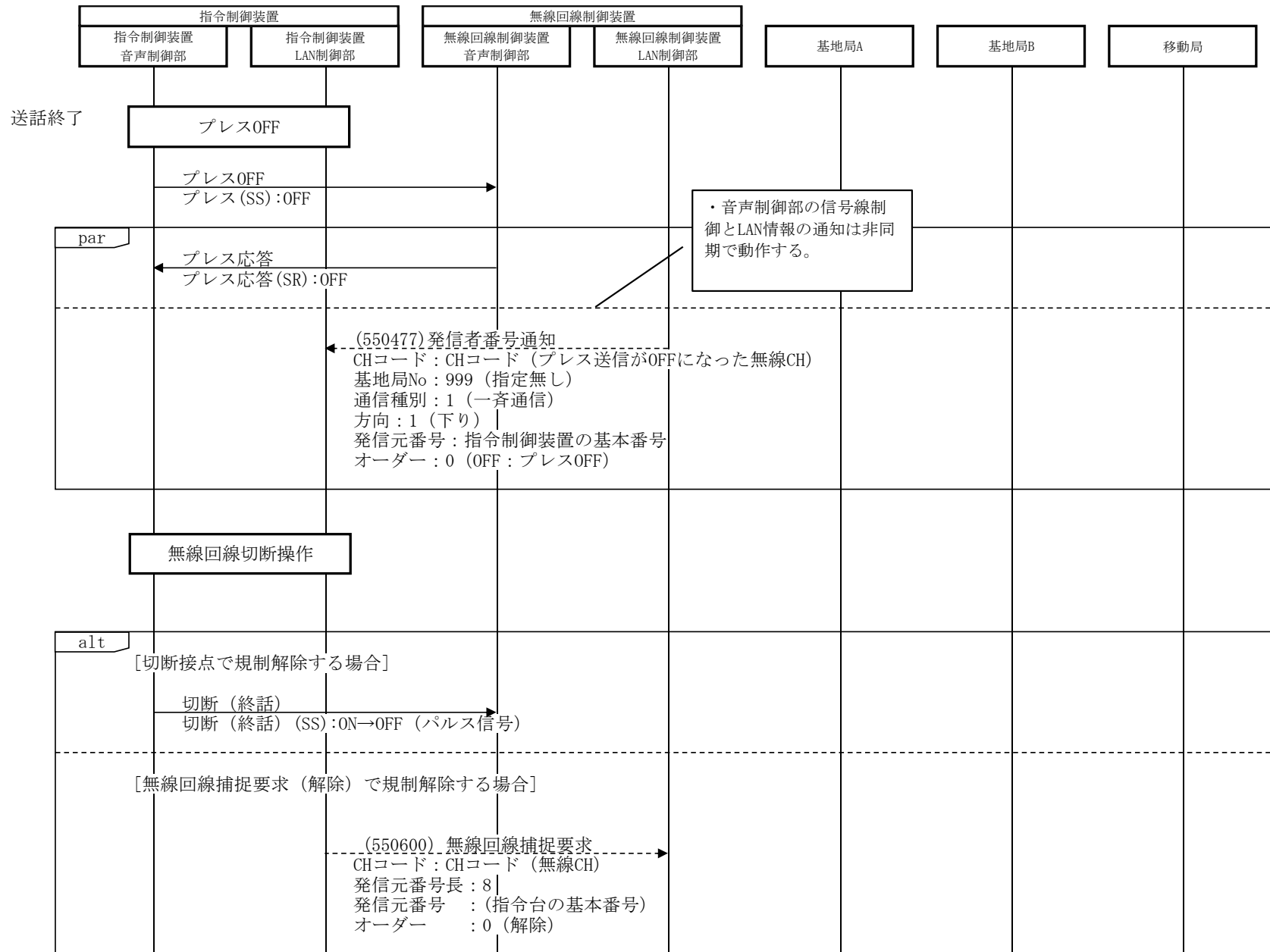


7.2.1.11-12-B	通信統制機能（出動指令）シーケンス図
機能説明	(2) 指令制御装置からの通信統制機能（出動指令）実施（出動指令終了操作の省略） 指令制御装置から無線回線制御装置に通信統制機能（出動指令）を要求する。無線回線制御装置は要求された無線CHの選択中基地局にて規制（出場指令）を実施する。





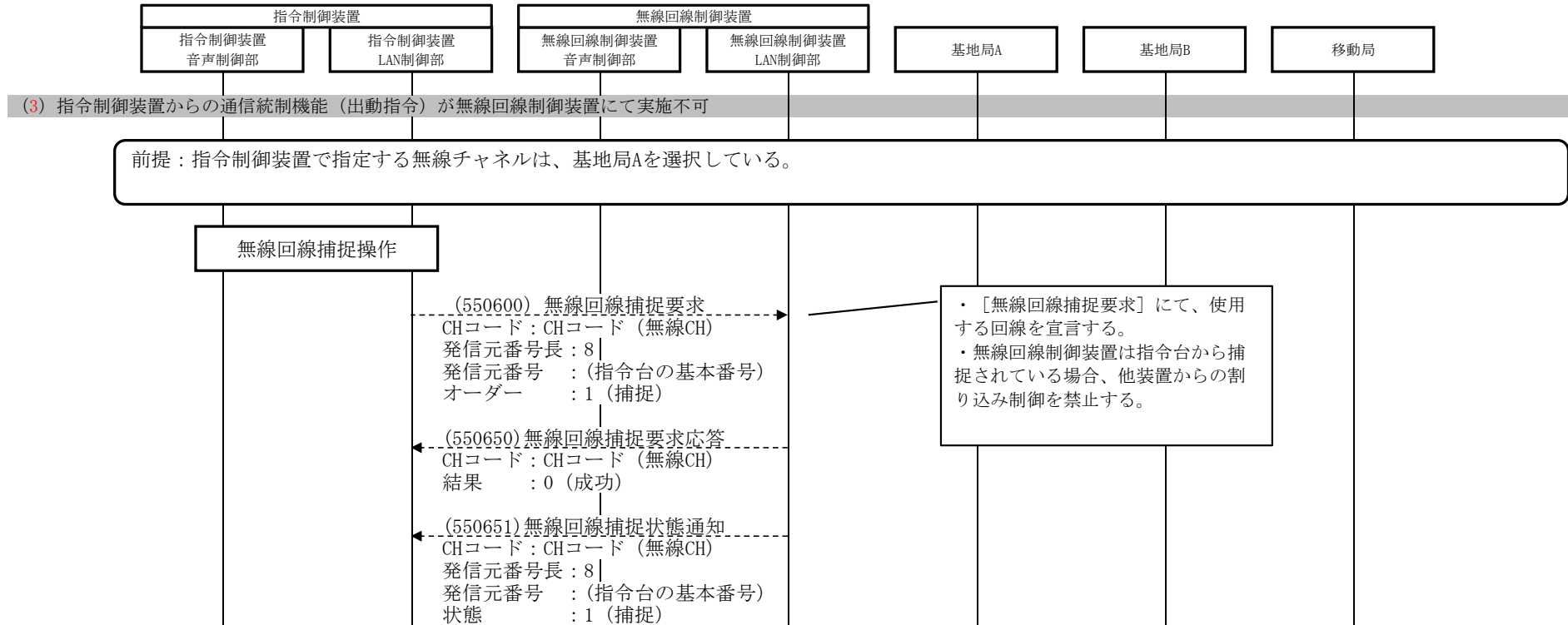


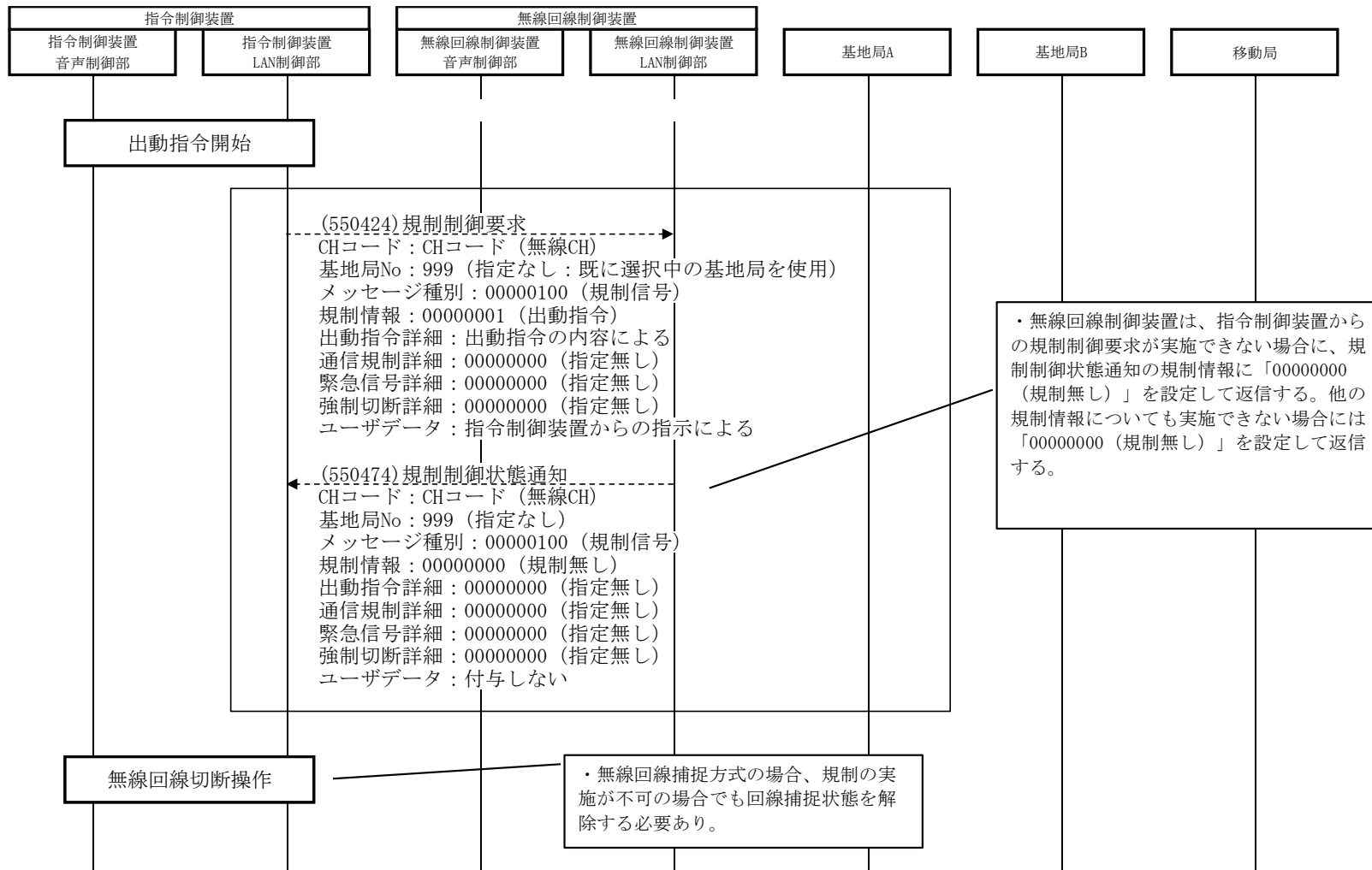


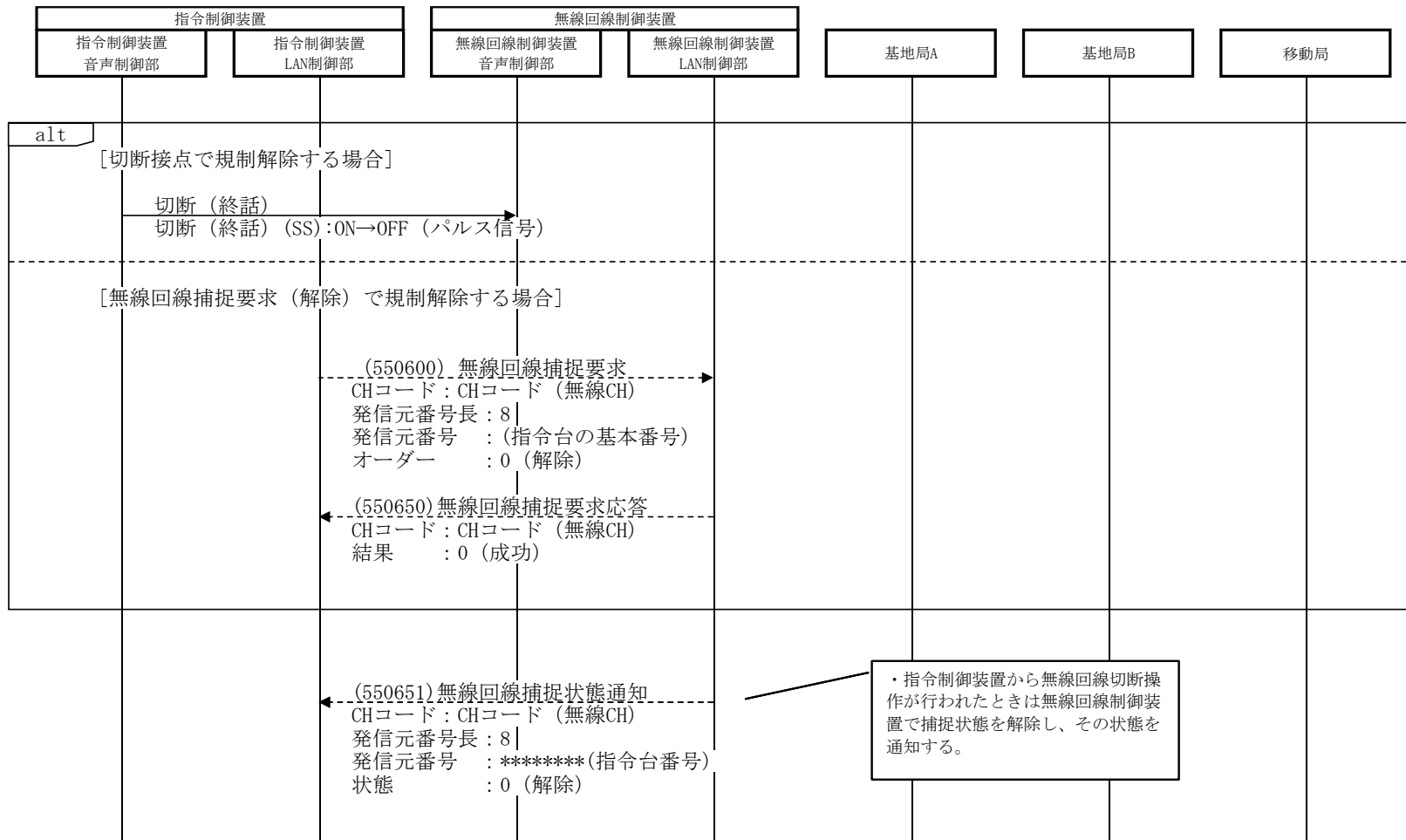




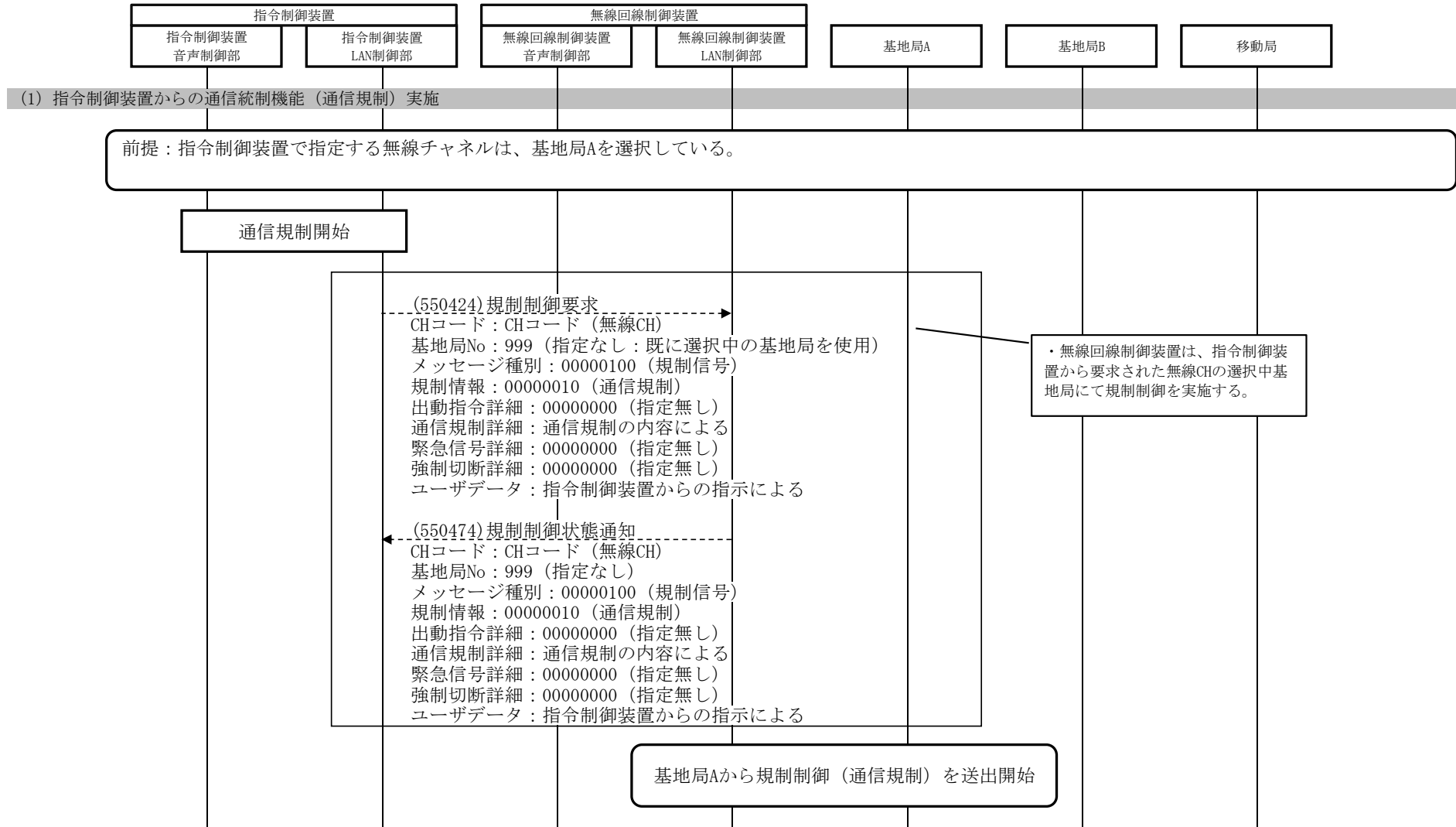
7.2.1.11-12-B	通信統制機能（出動指令）シーケンス図
機能説明	(3) 指令制御装置からの通信統制機能（出動指令）が無線回線制御装置にて実施不可 指令制御装置から無線回線制御装置に通信統制機能（出動指令）を要求した際、無線回線制御装置にて規制制御が実施できない場合（当該基地局との通信不可等）、規制制御状態通知の規制情報を規制無しで返信する。





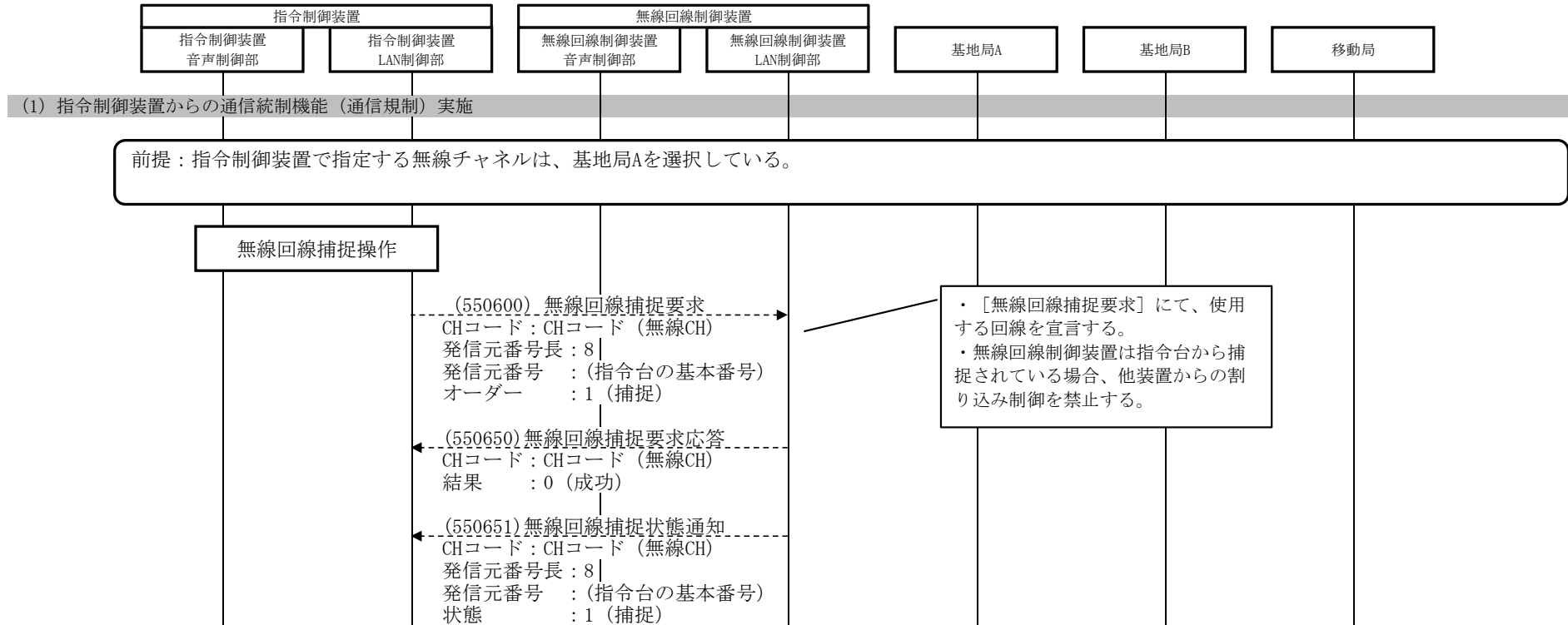


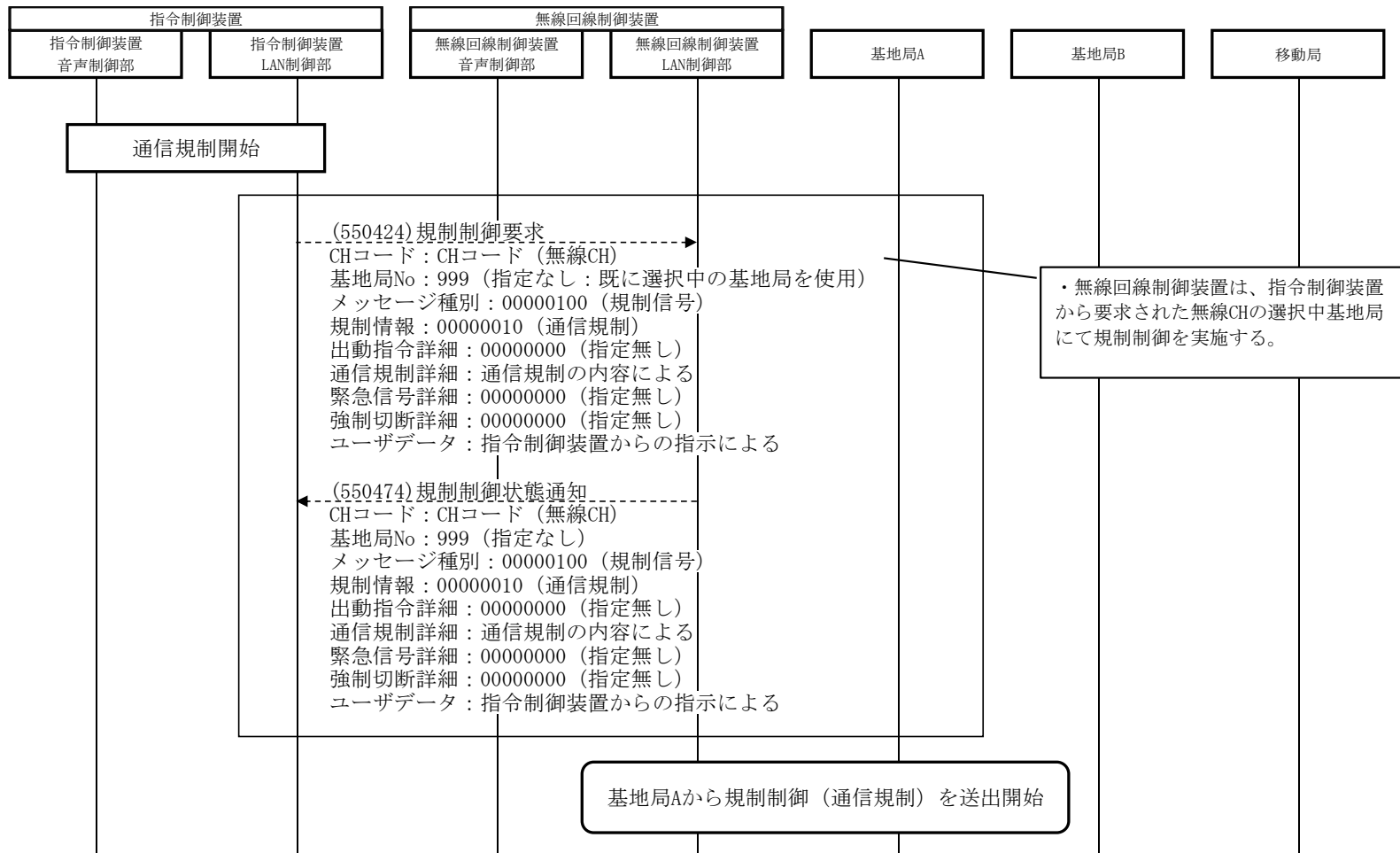
7.2.1.13-14-A	通信統制機能（通信規制）シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置からの通信統制機能（通信規制）実施 指令制御装置から無線回線制御装置に通信統制機能（通信規制）を要求する。無線回線制御装置は要求された無線チャネルの選択中基地局にて規制（通信規制）を実施する。



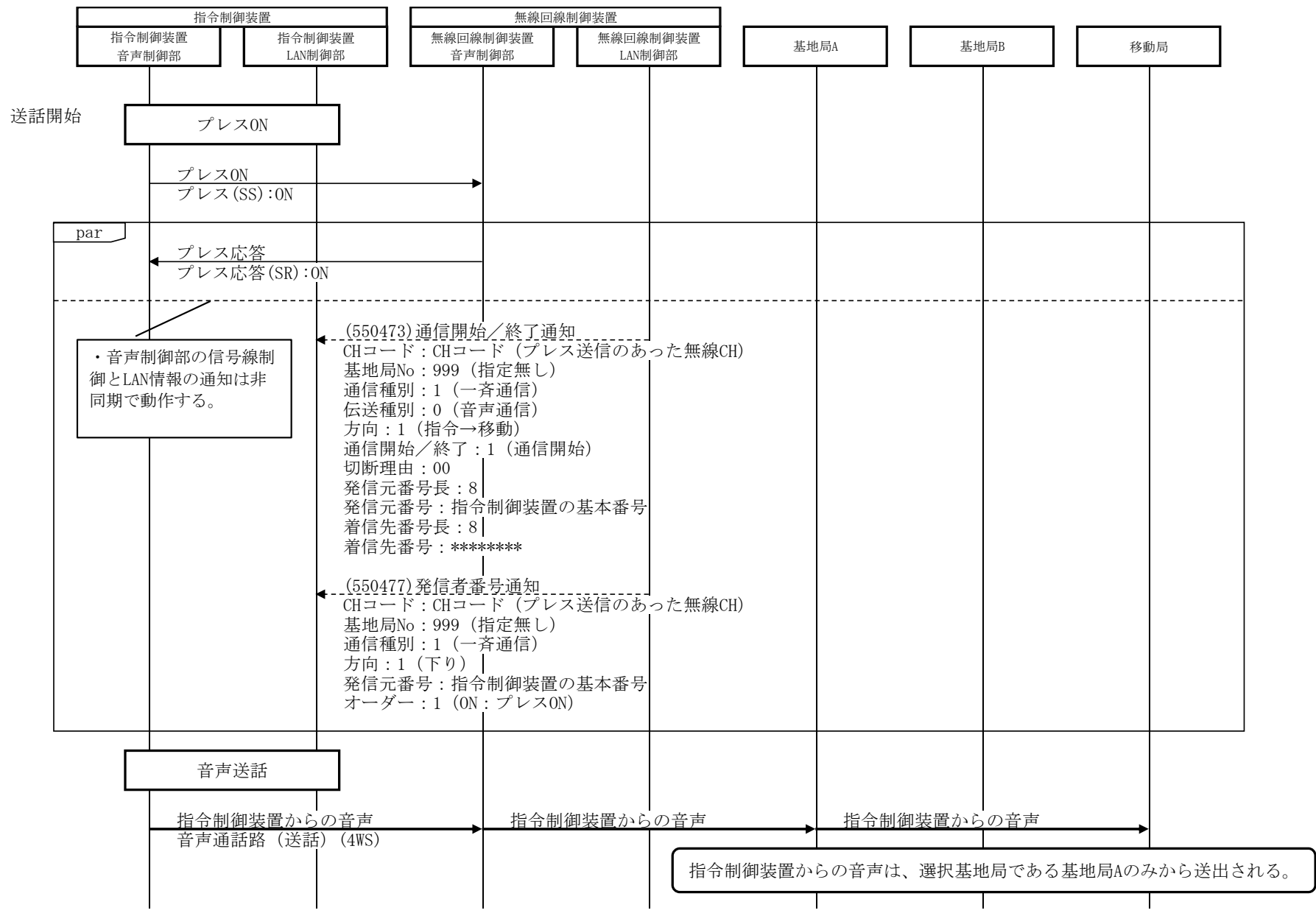


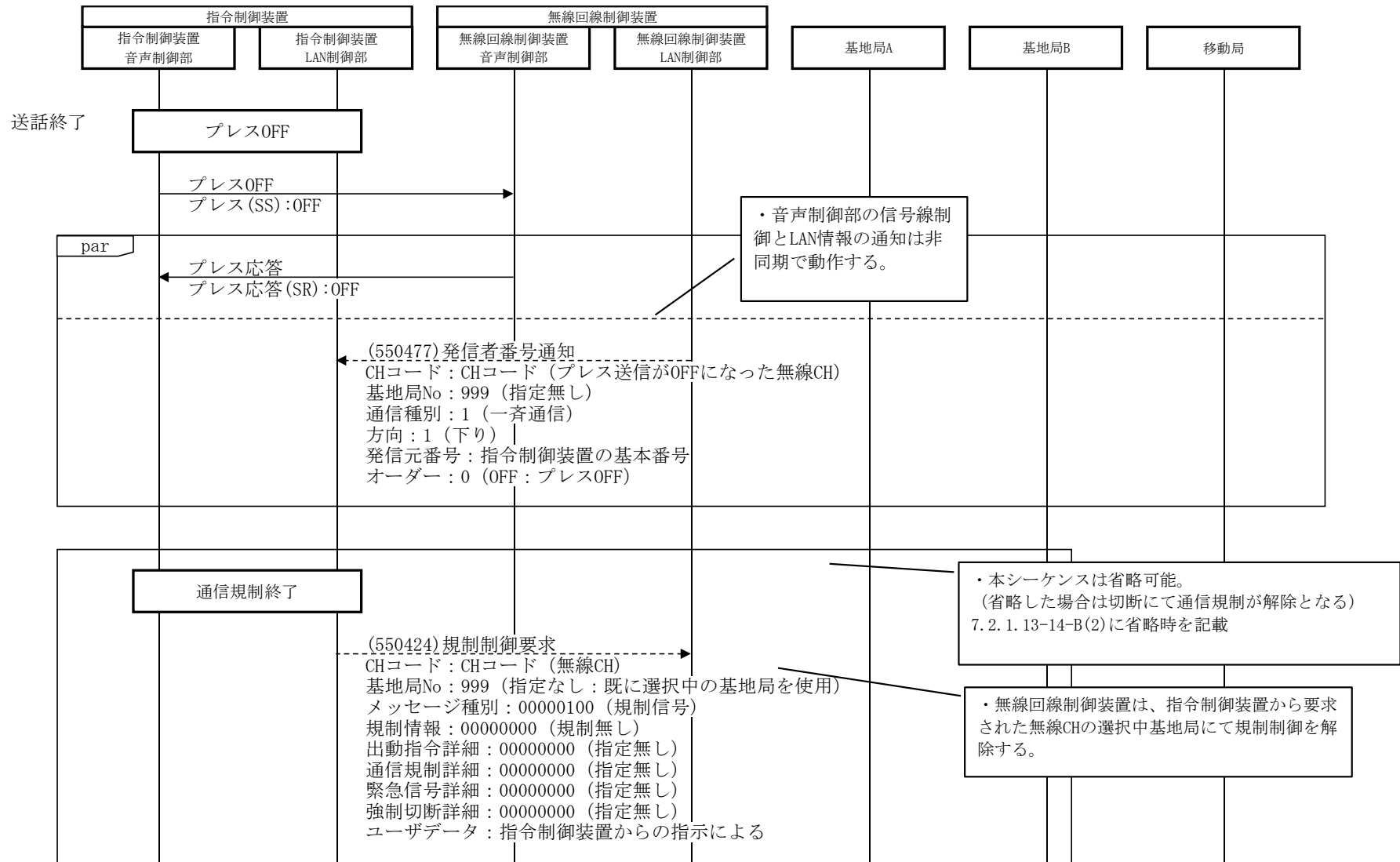
7.2.1.13-14-B	通信統制機能（通信規制）シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置からの通信統制機能（通信規制）実施 指令制御装置から無線回線制御装置に通信統制機能（通信規制）を要求する。無線回線制御装置は要求された無線CHの選択中基地局にて規制（通信規制）を実施する。規制制御要求から規制制御状態通知の間に指令台から切断があった時に無線回線制御装置が規制を解除する場合がある。

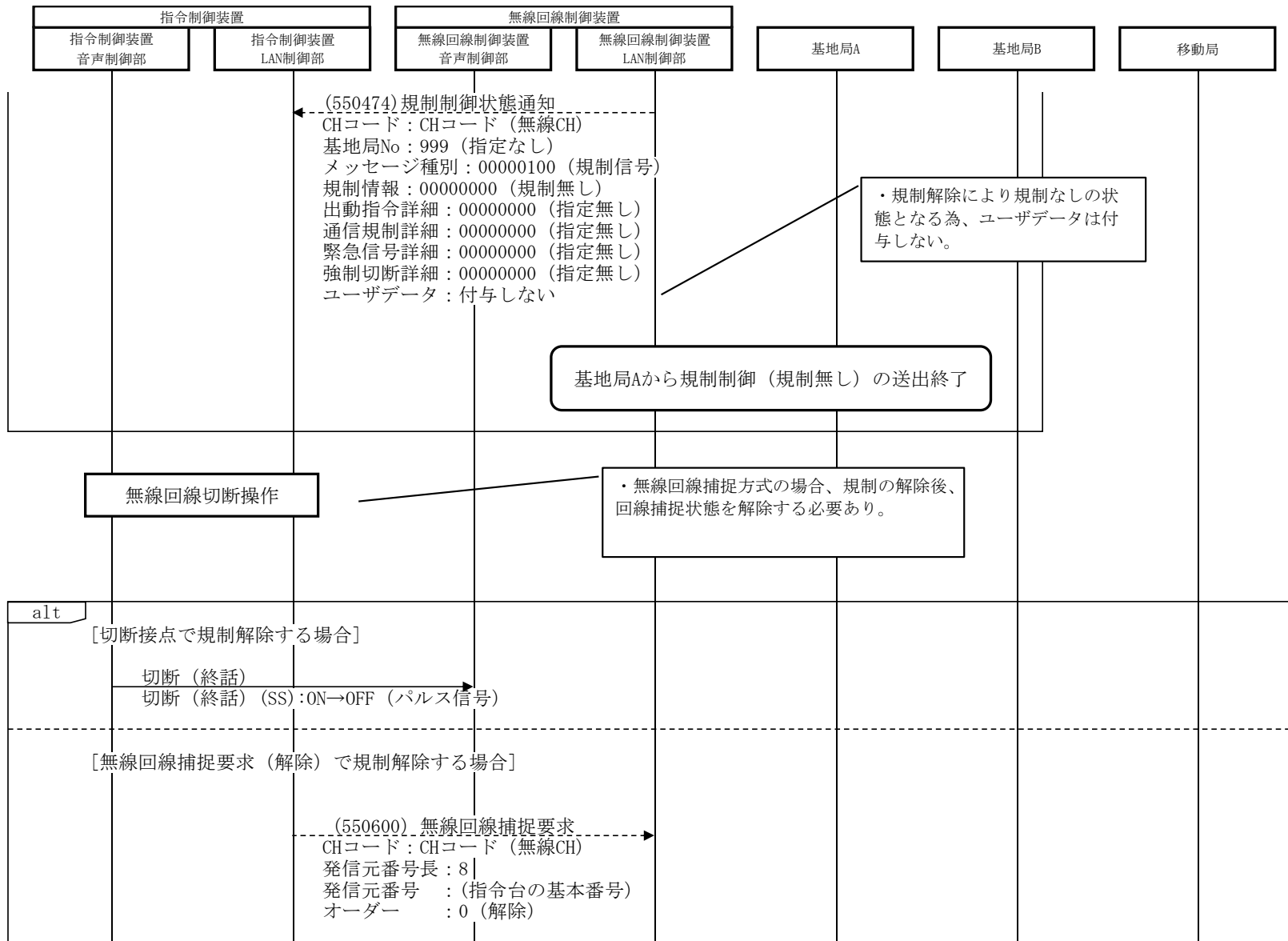


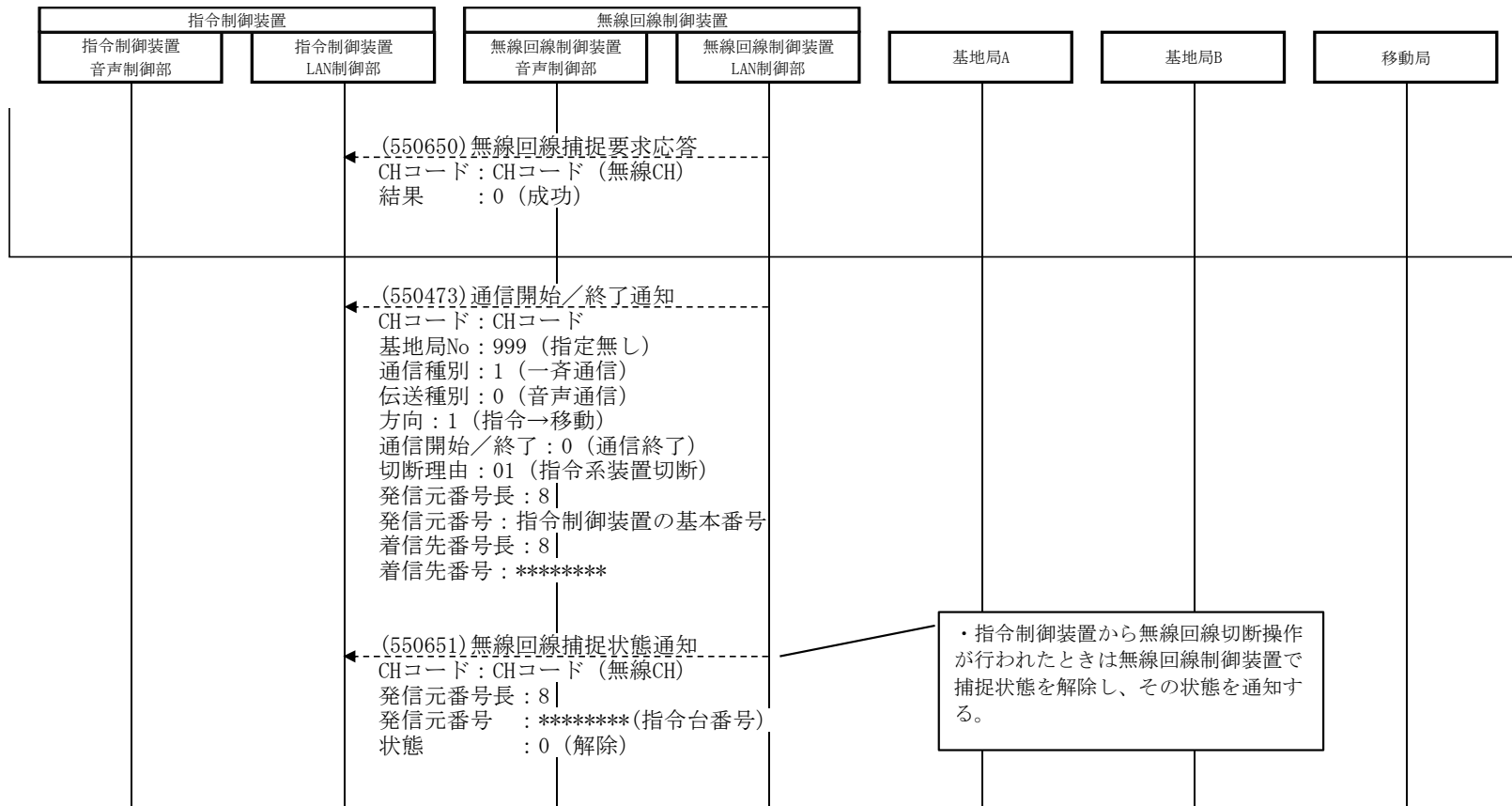




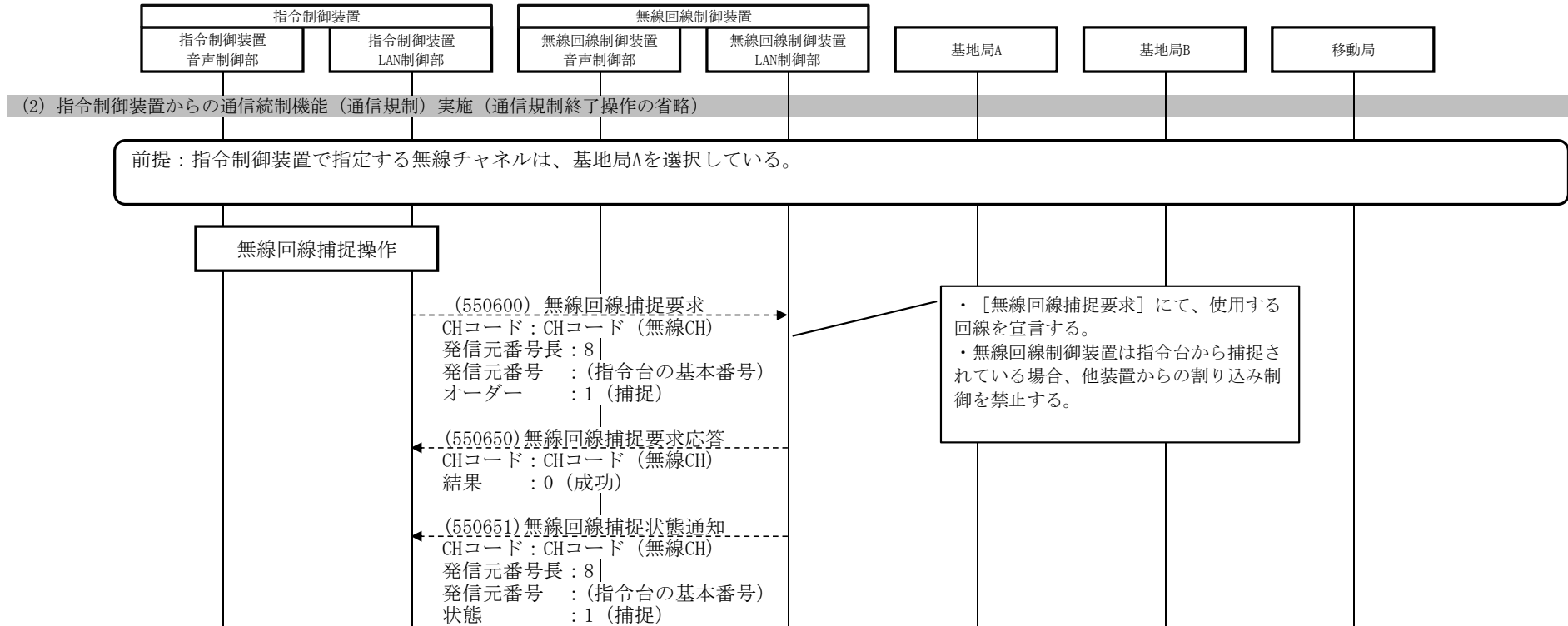


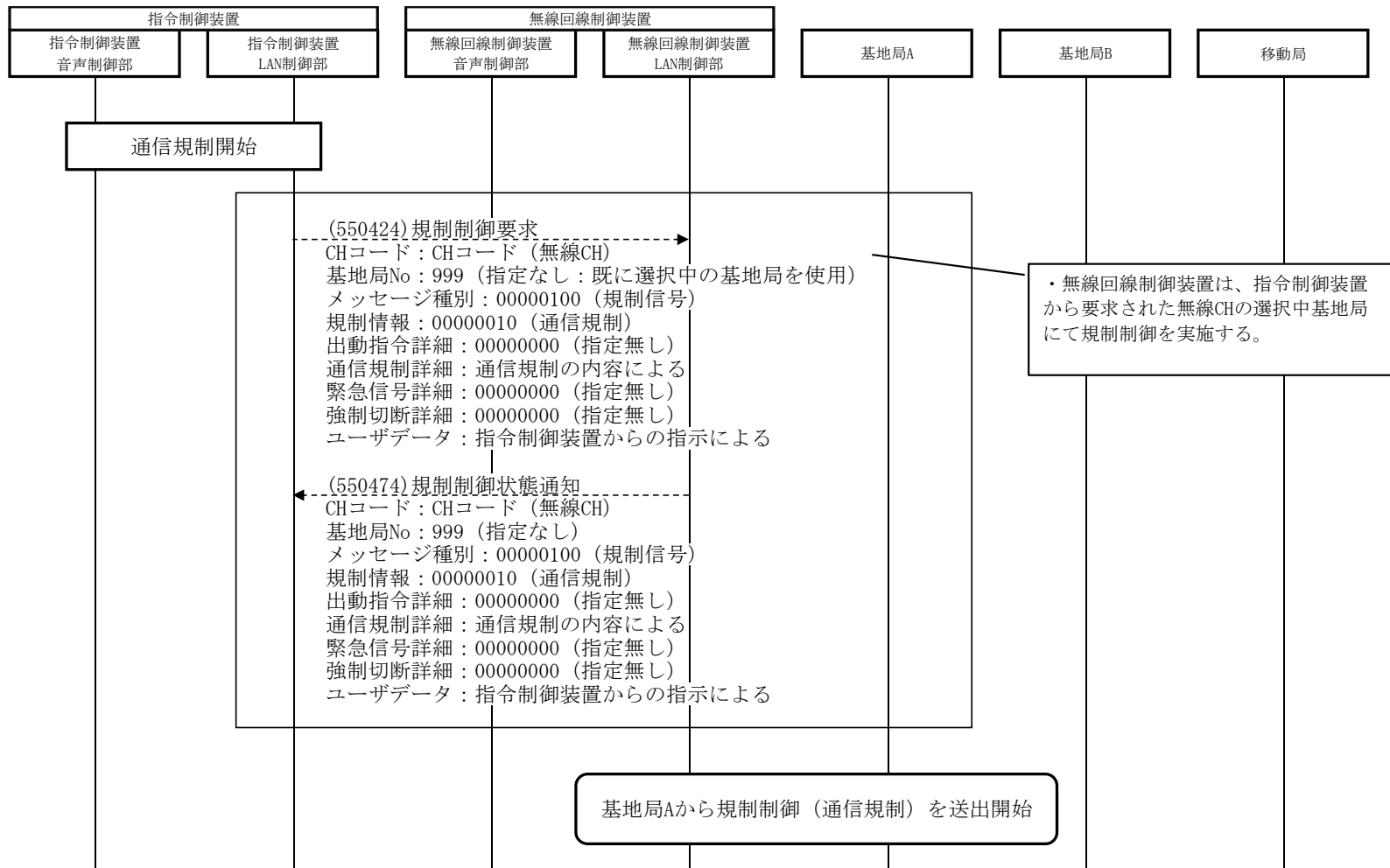


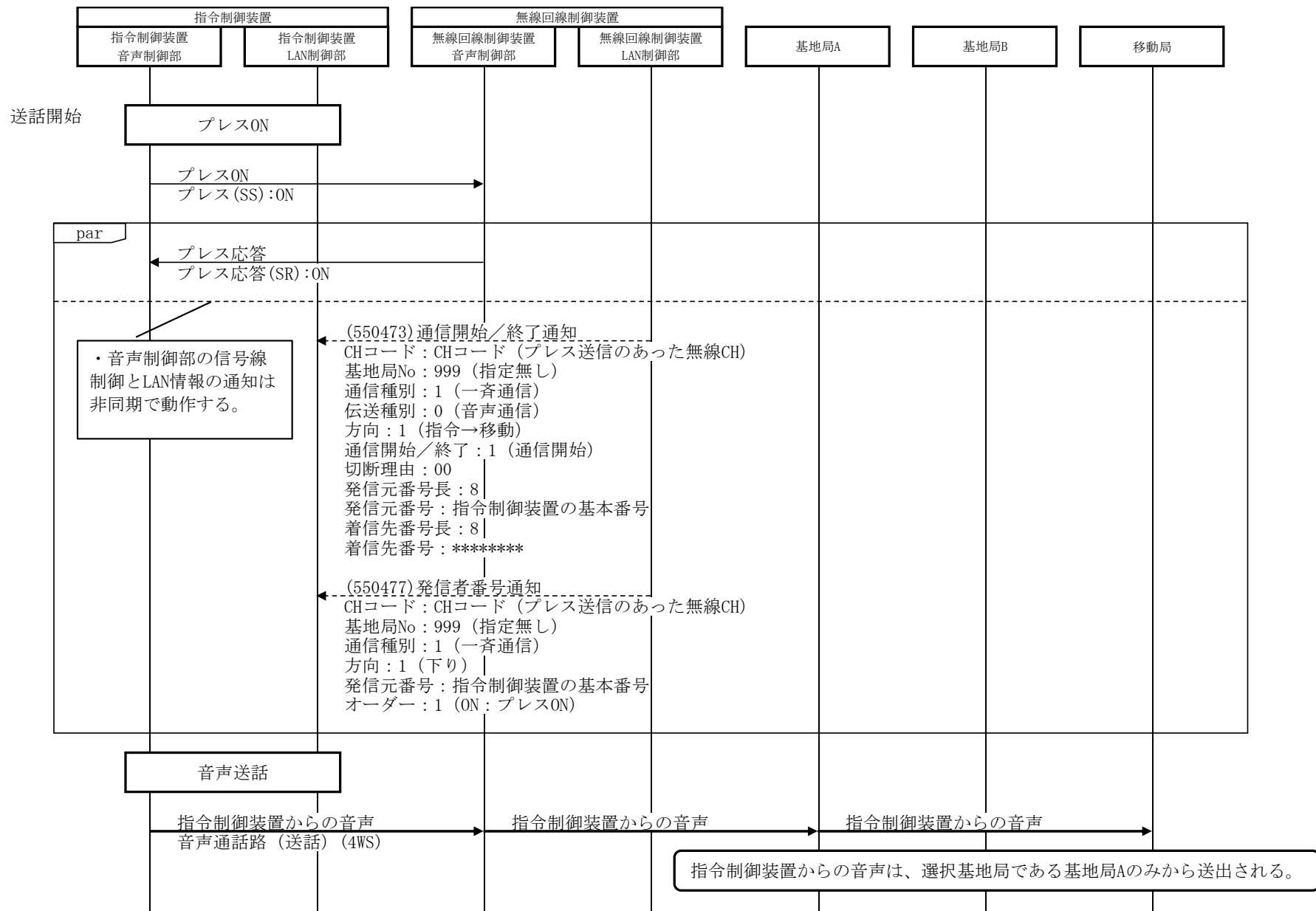


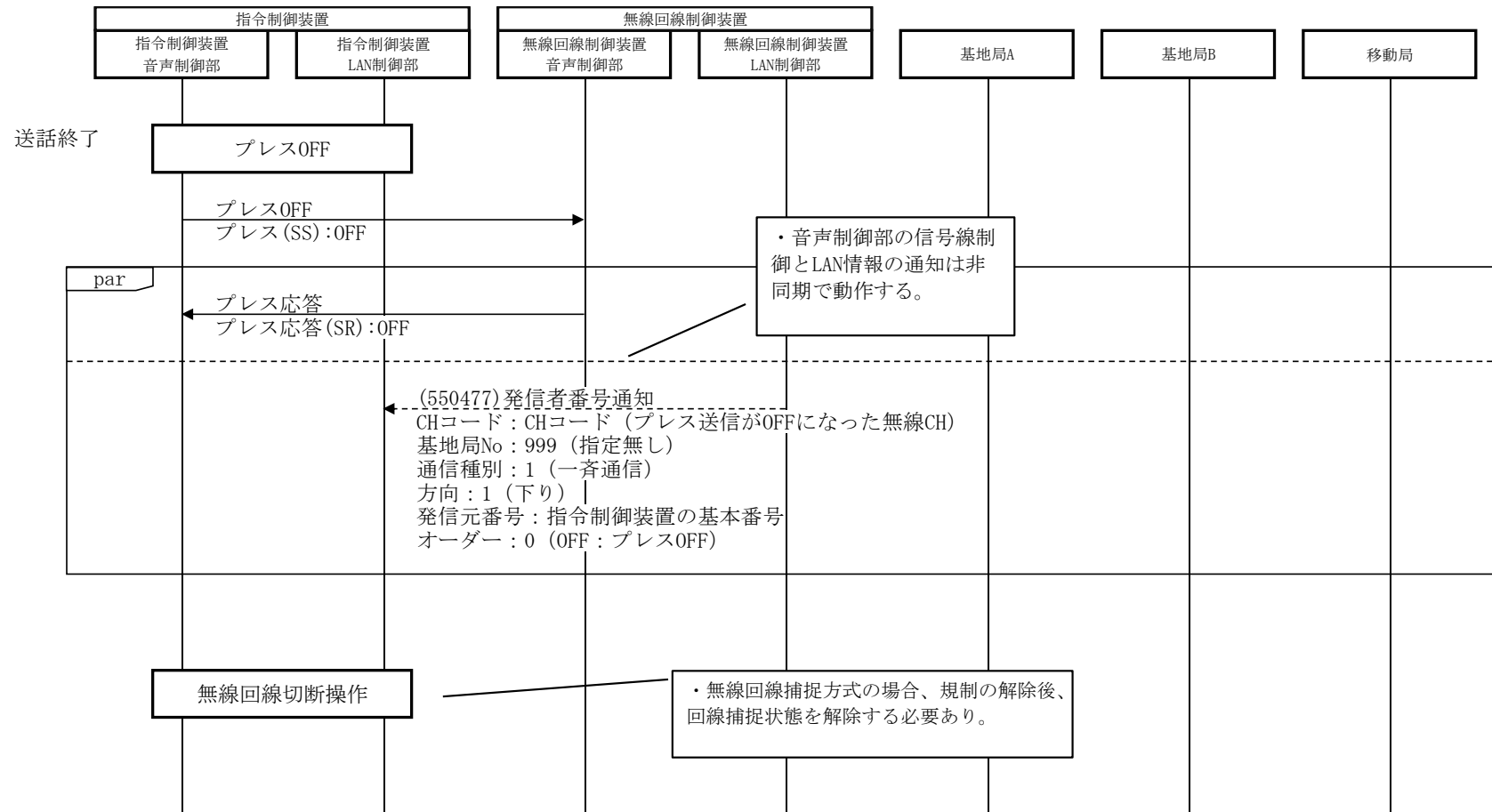


7.2.1.13-14-B	通信統制機能（通信規制）シーケンス図
機能説明	(2) 指令制御装置からの通信統制機能（通信規制）実施（通信規制終了操作の省略） 指令制御装置から無線回線制御装置に通信統制機能（通信規制）を要求する。無線回線制御装置は要求された無線CHの選択中基地局にて規制（通信規制）を実施する。

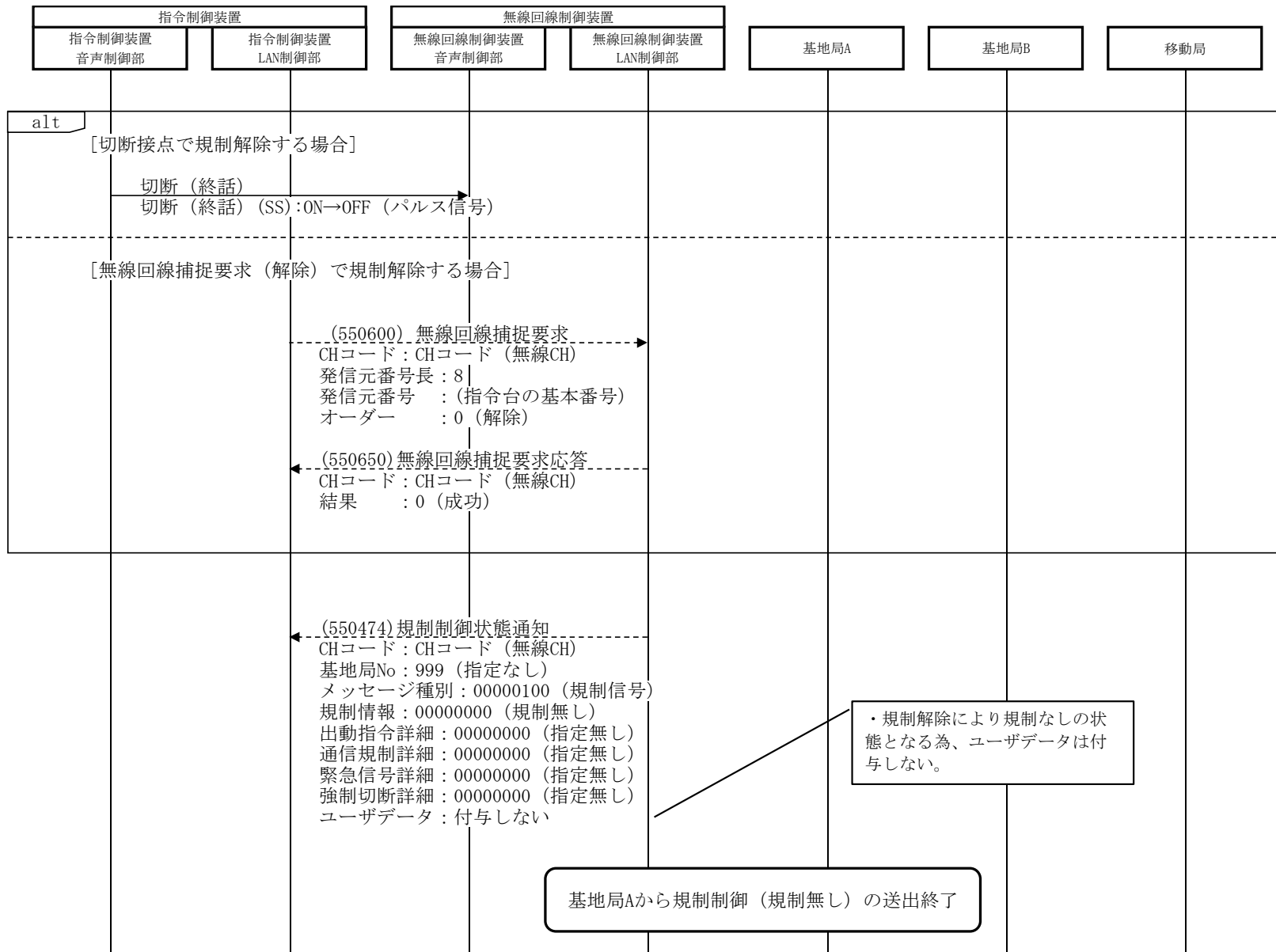


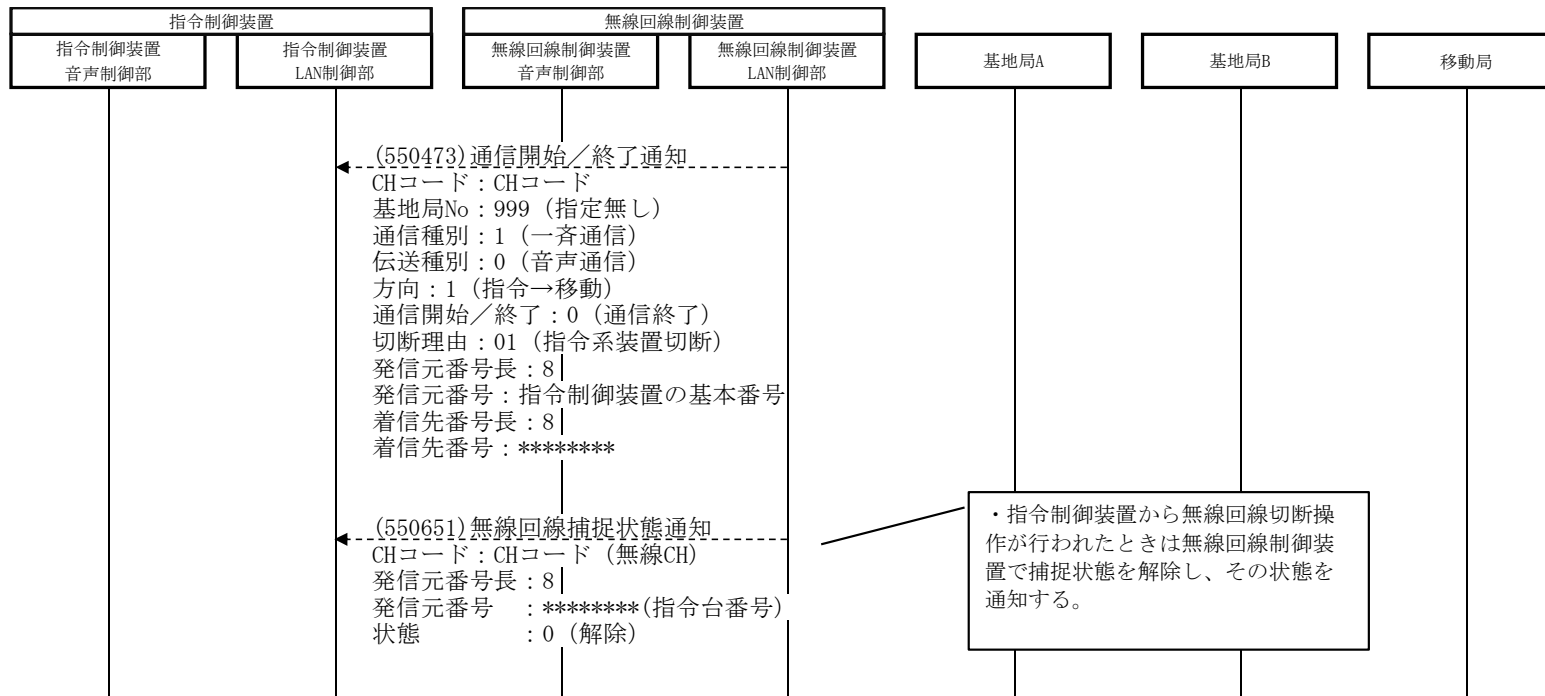




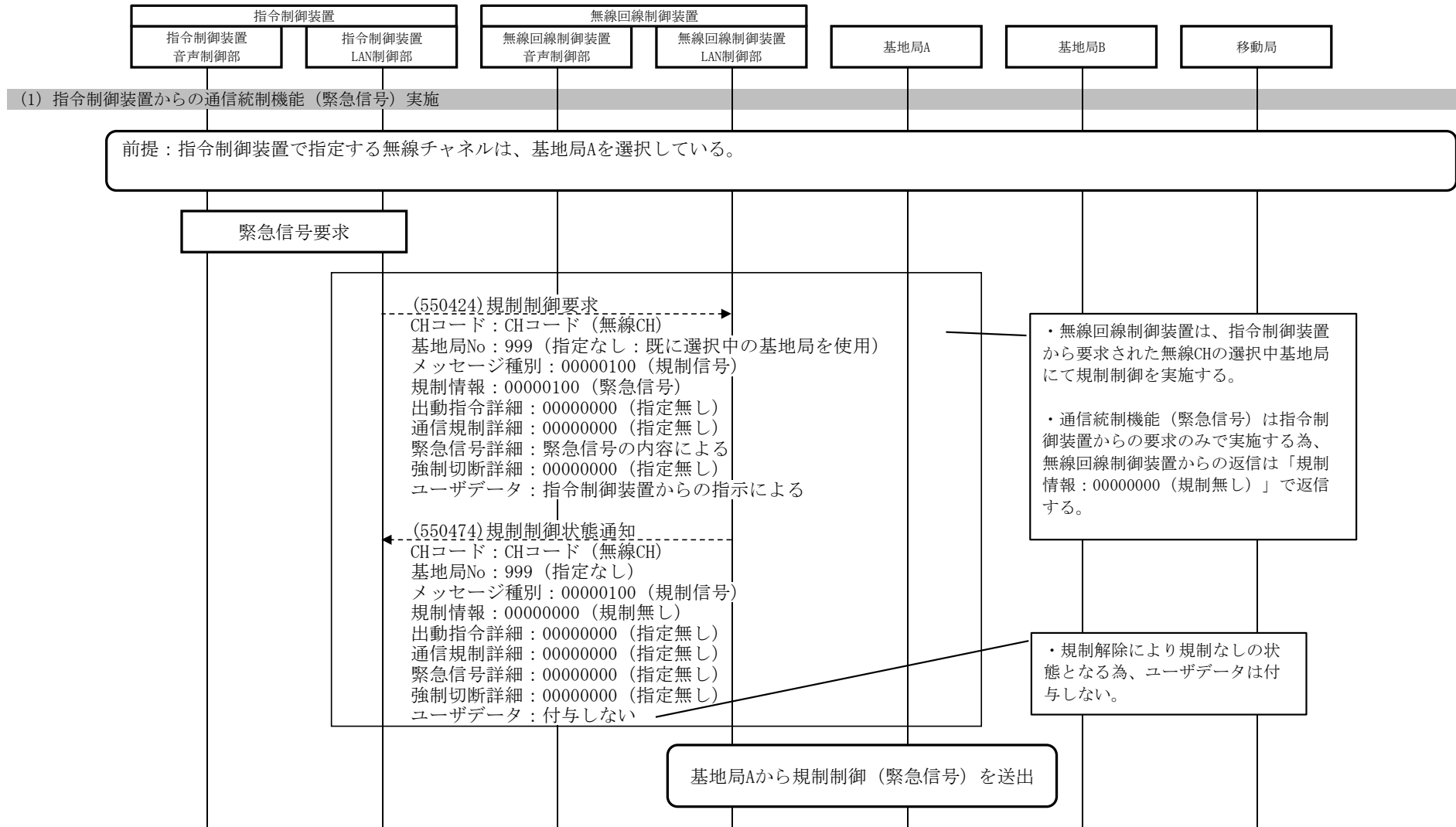




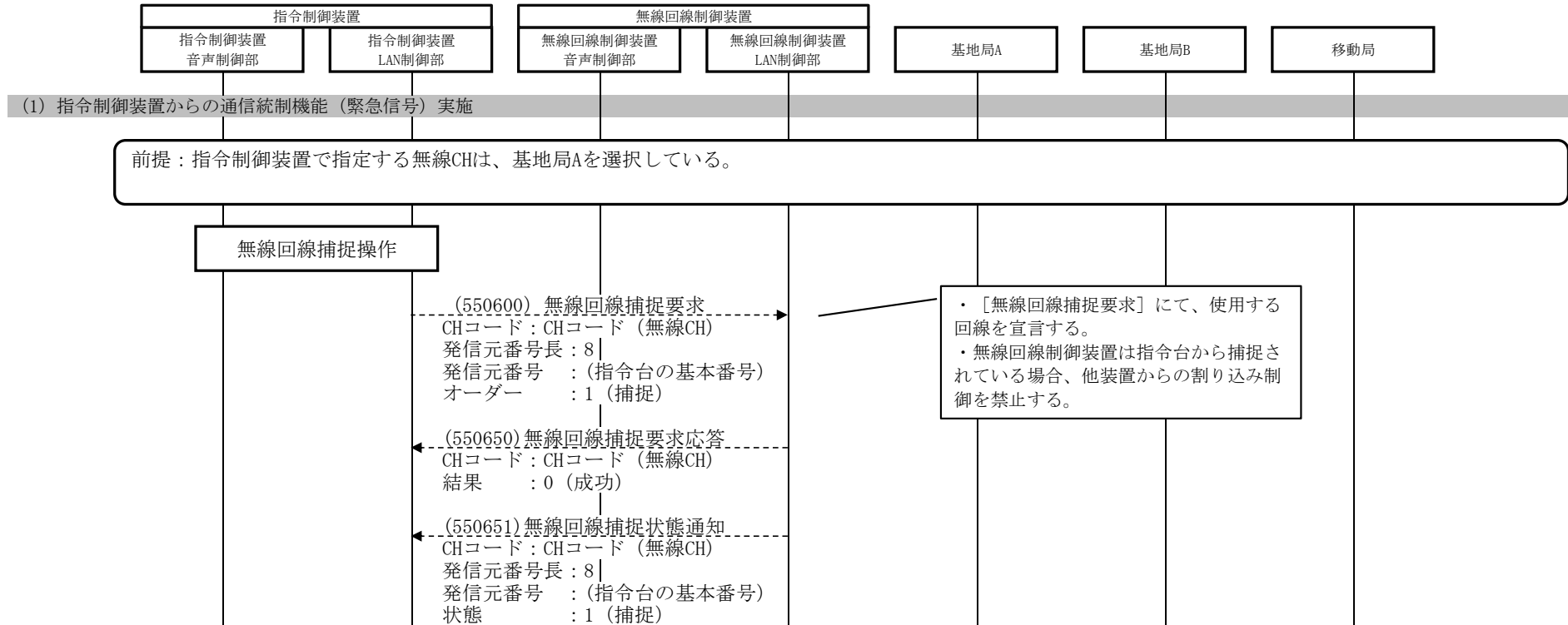




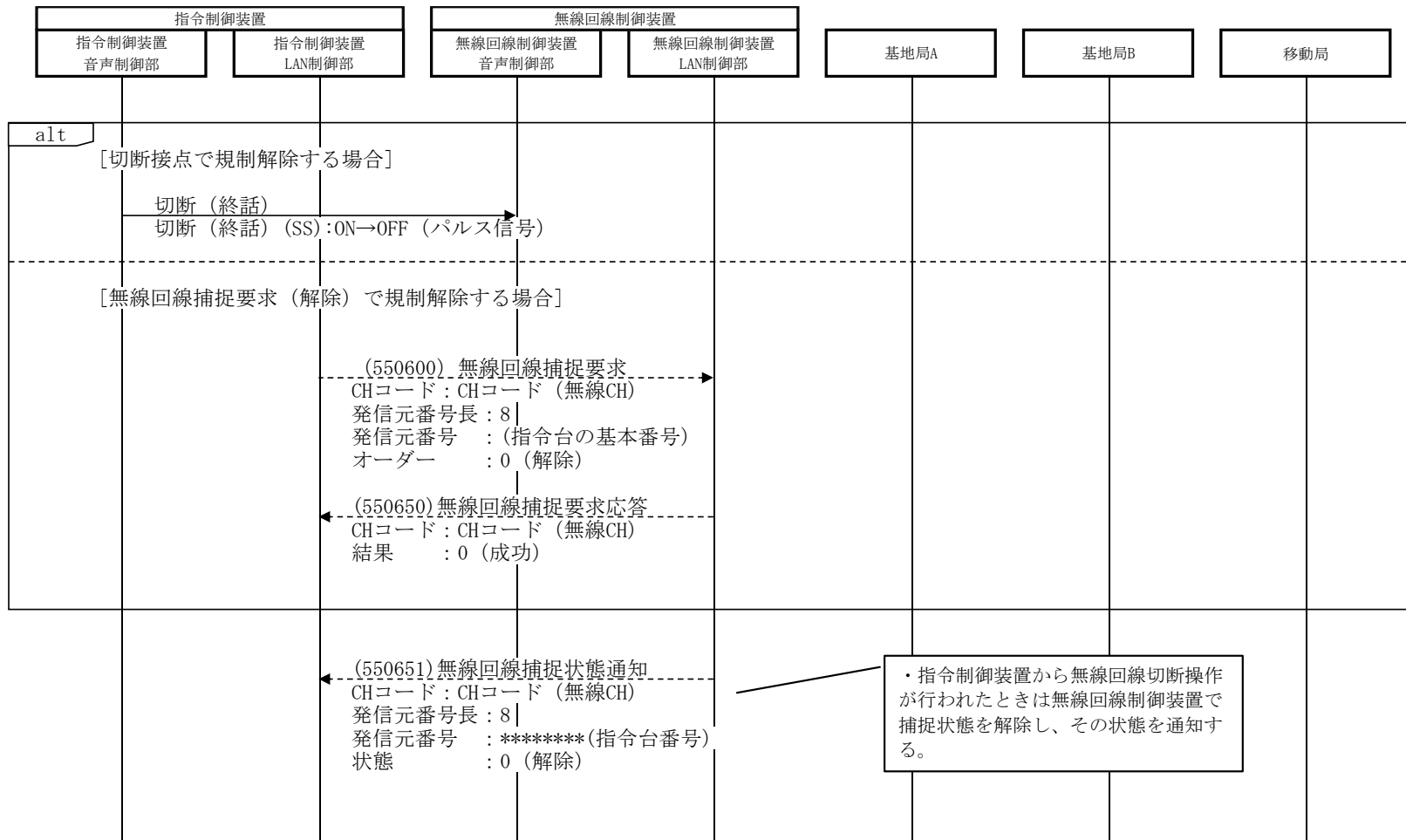
7.2.1.15-A	通信統制機能（緊急信号）シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置からの通信統制機能（緊急信号）実施 指令制御装置から無線回線制御装置に通信統制機能（緊急信号）を要求する。無線回線制御装置は要求された無線チャネルの選択中基地局にて規制（緊急信号）を実施する。



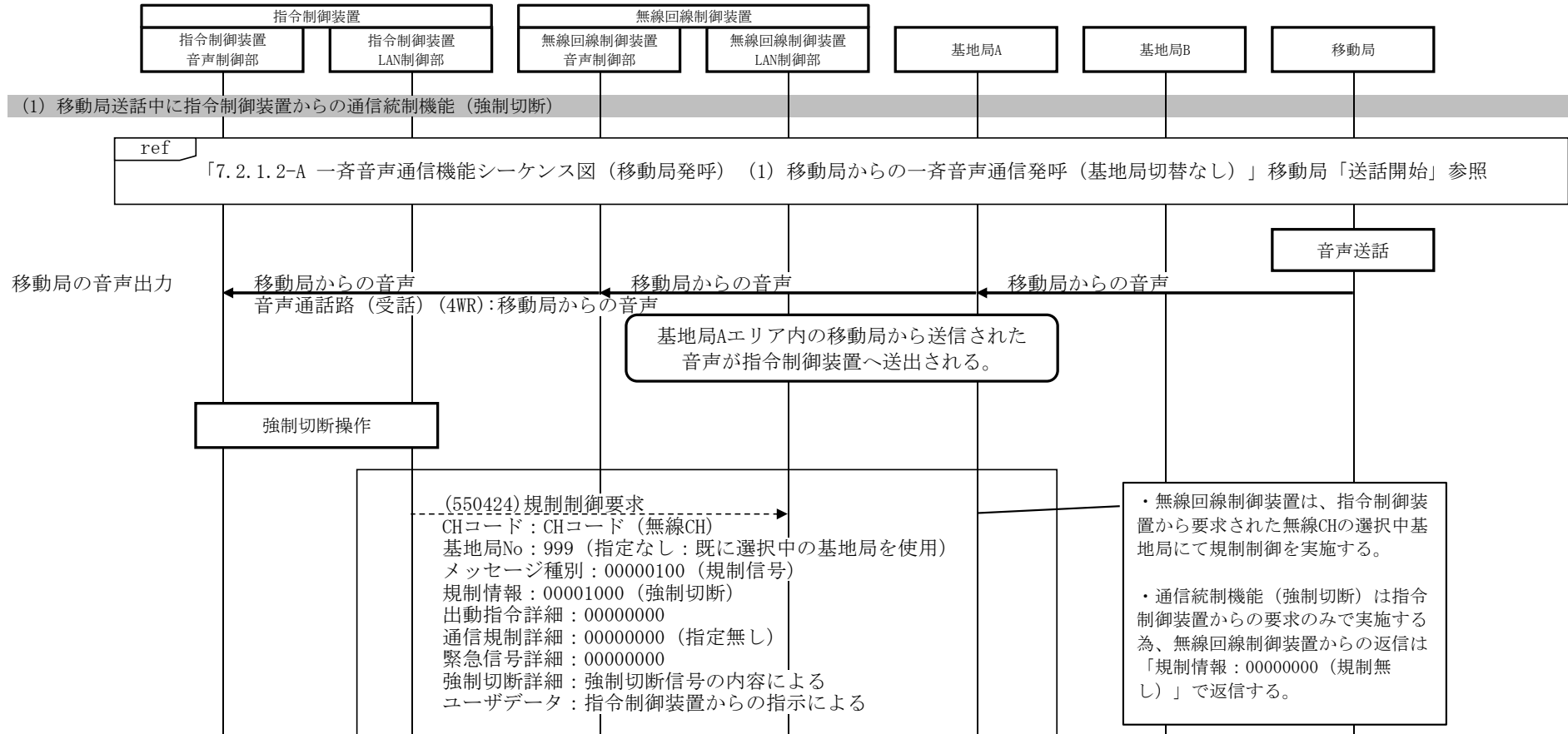
7. 2. 1. 15-B	通信統制機能（緊急信号）シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置からの通信統制機能（緊急信号）実施 指令制御装置から無線回線制御装置に通信統制機能（緊急信号）を要求する。無線回線制御装置は要求された無線CHの選択中基地局にて規制（緊急信号）を実施する。

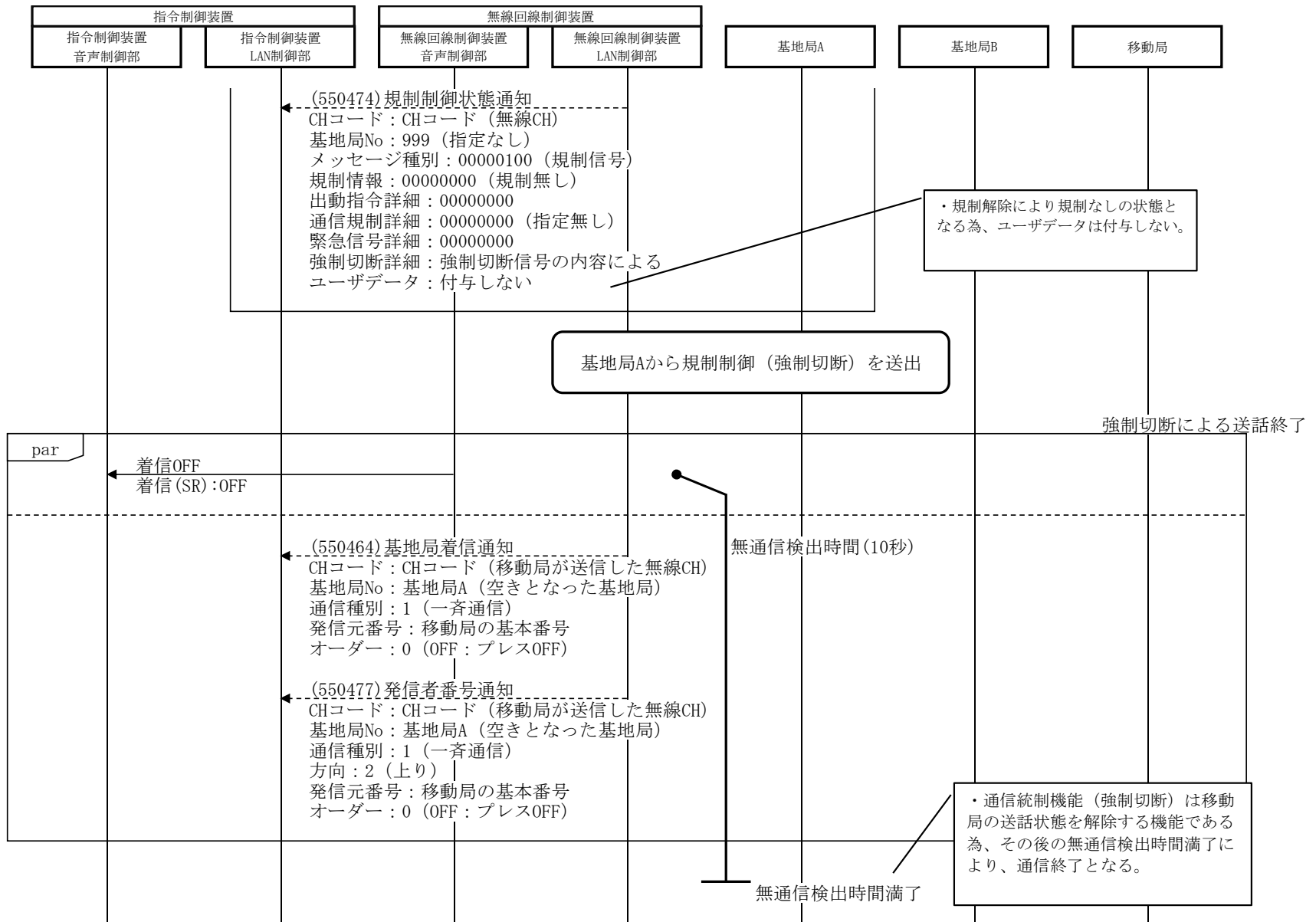




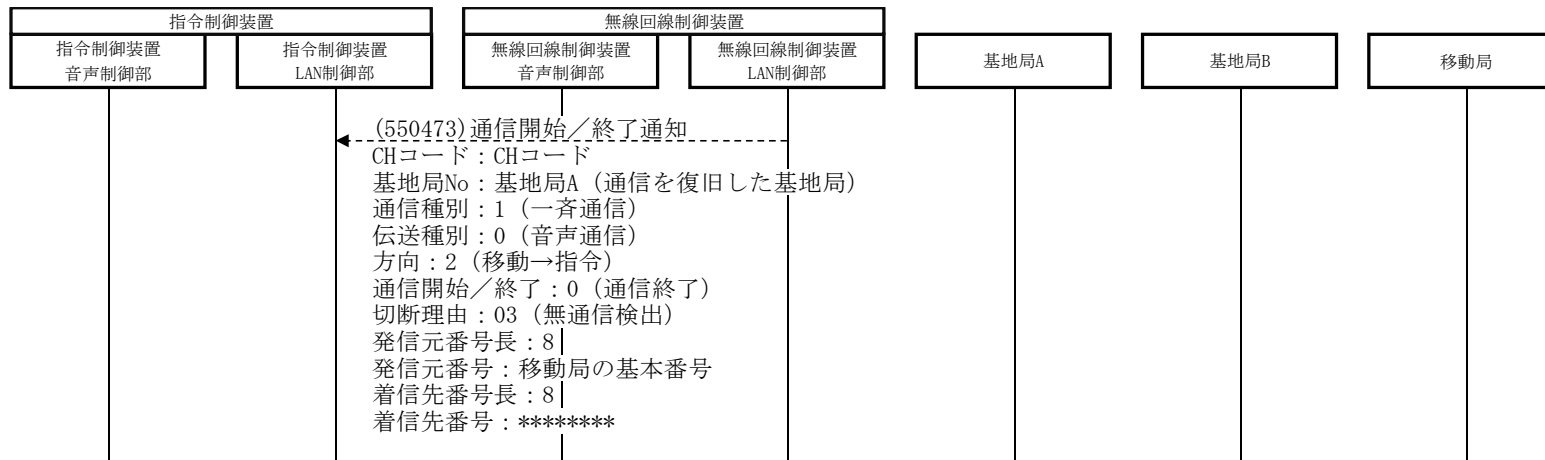


7.2.1.16-A	通信統制機能（強制切断）シーケンス図
機能説明	(1) 移動局送話中に指令制御装置からの通信統制機能（強制切断） 移動局にてプレストーク操作による音声送信中に、指令制御装置から通信統制機能（強制切断）を実施し、移動局の音声送話を終了する。通信統制機能（強制切断）実施後、送話操作が無い場合、無通信検出時間満了後に通信を終了する。

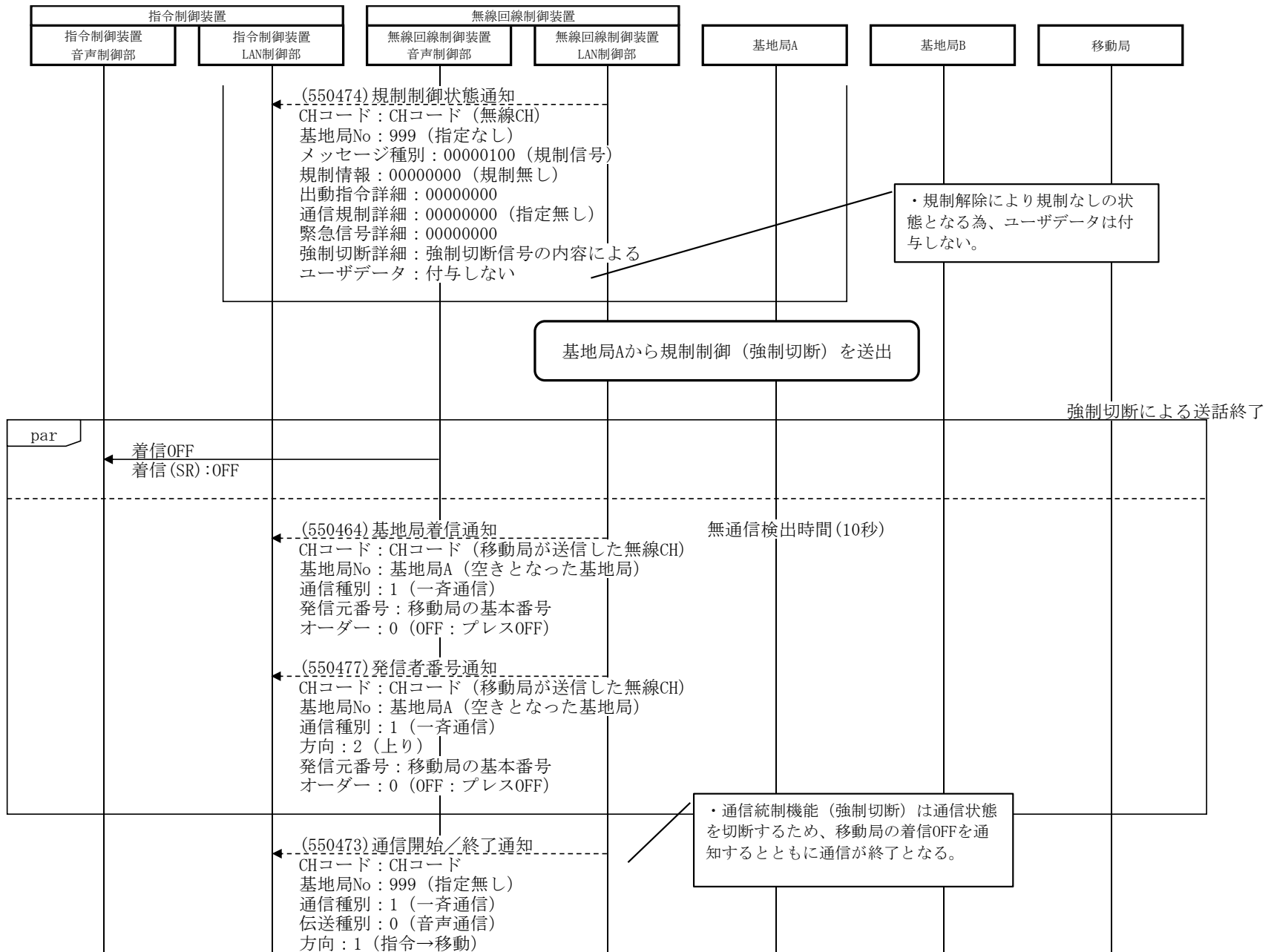


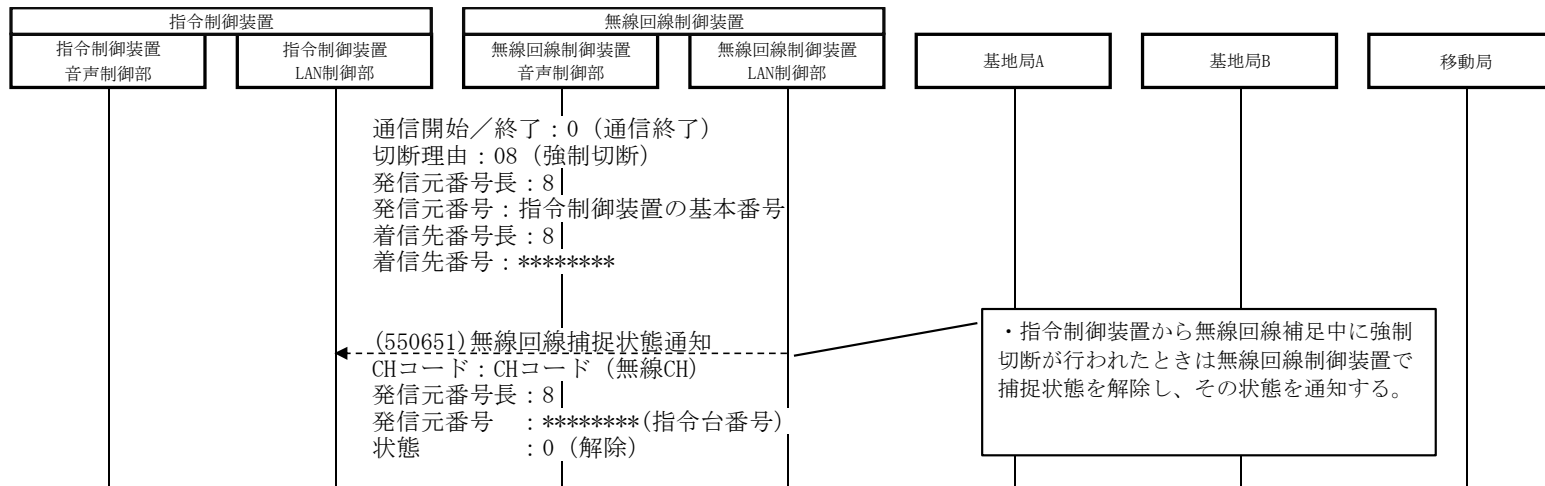




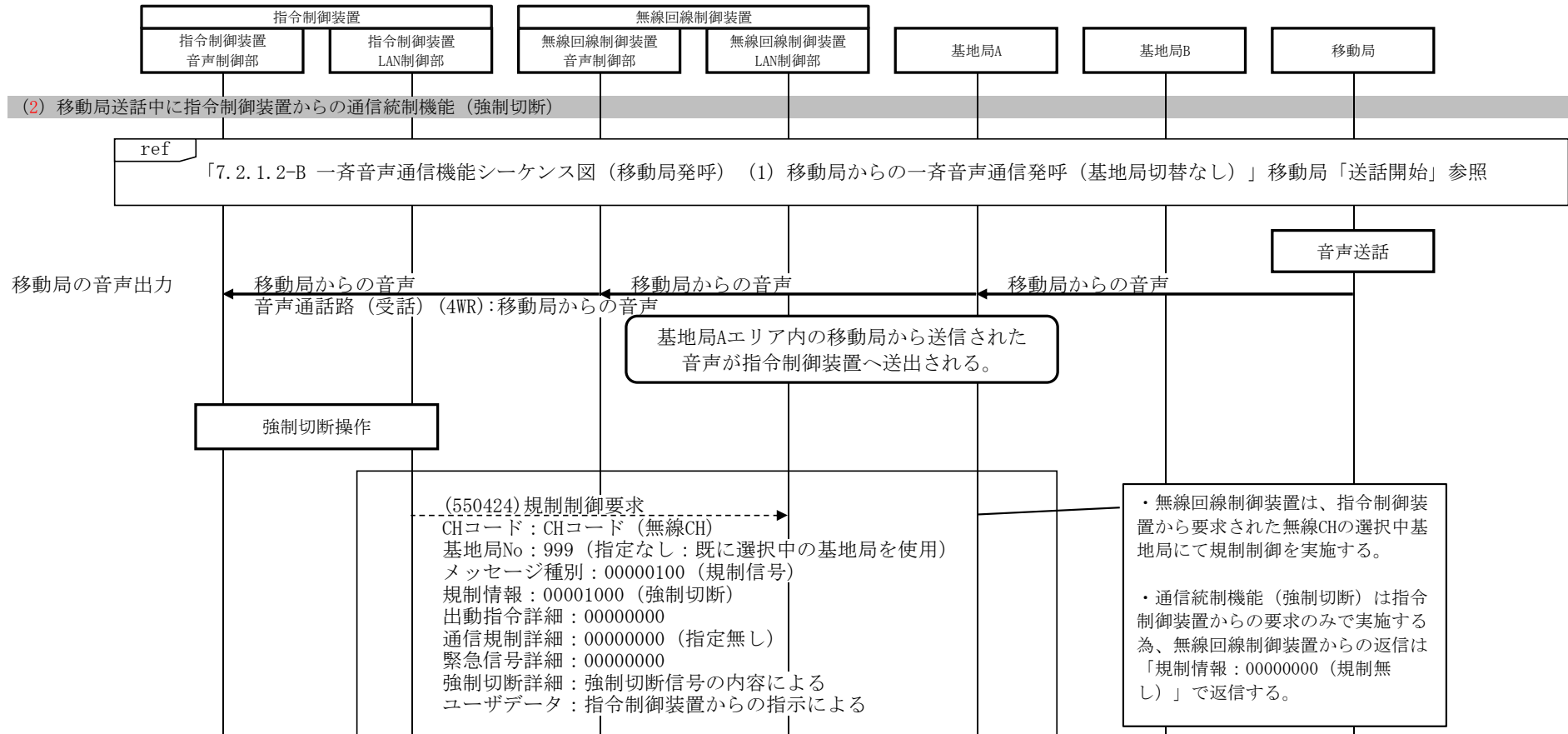


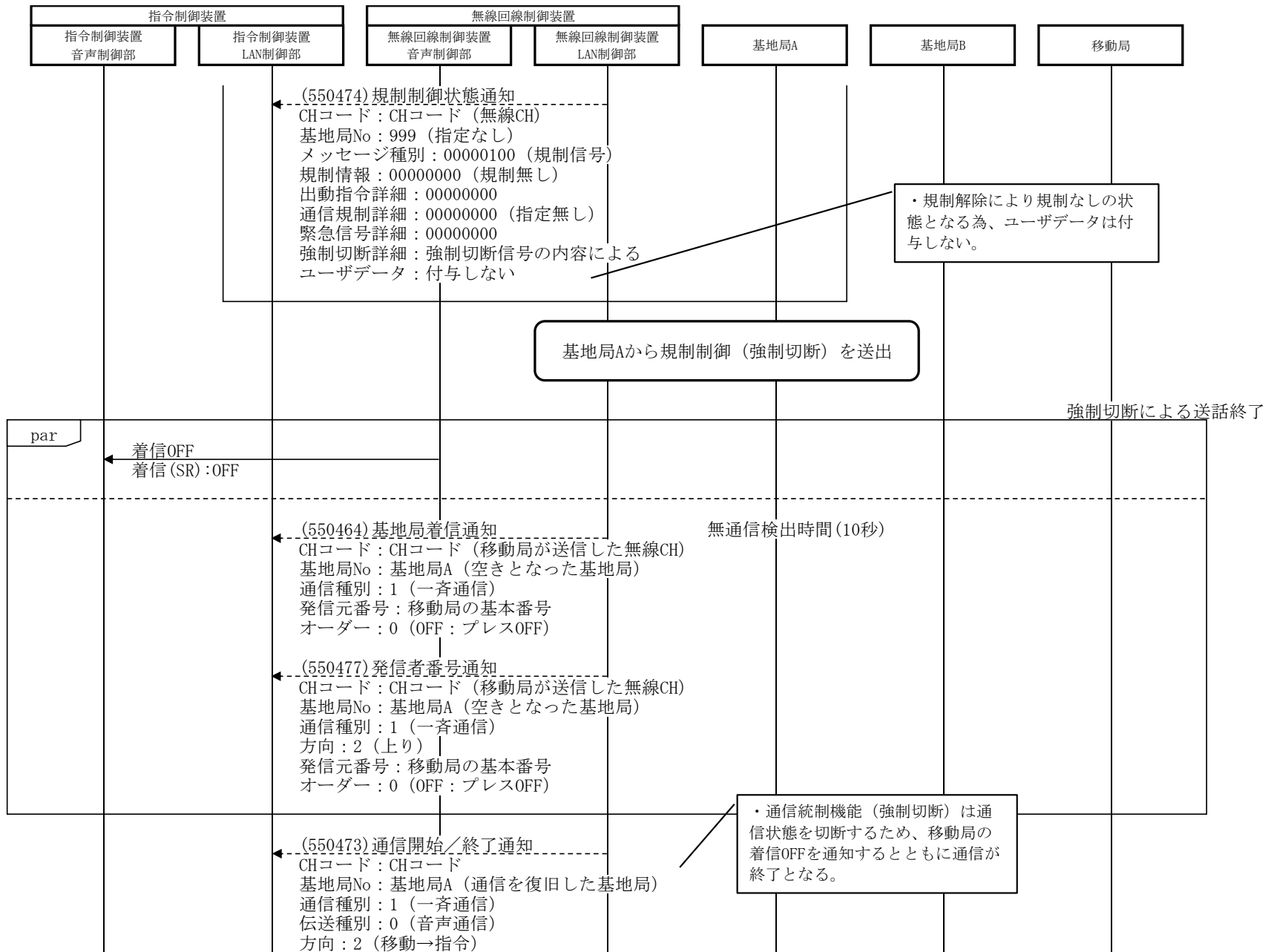


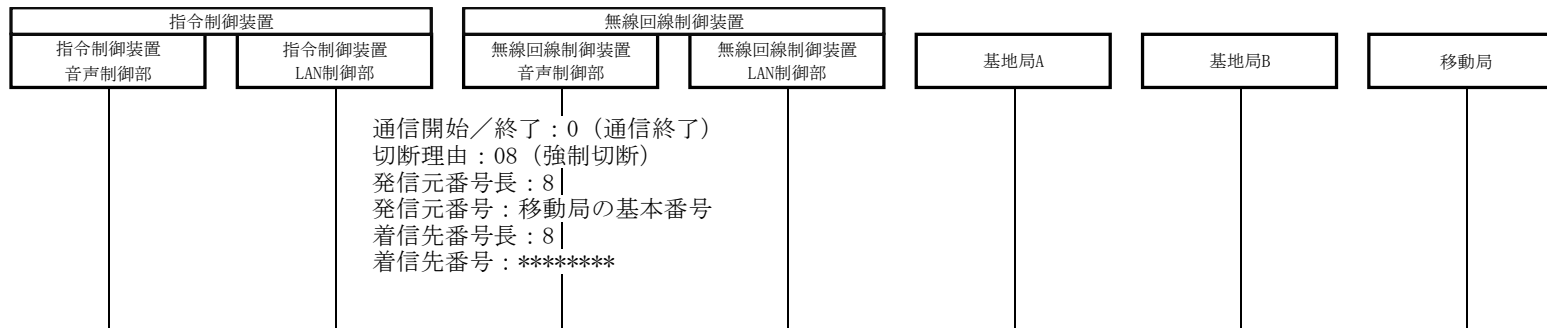




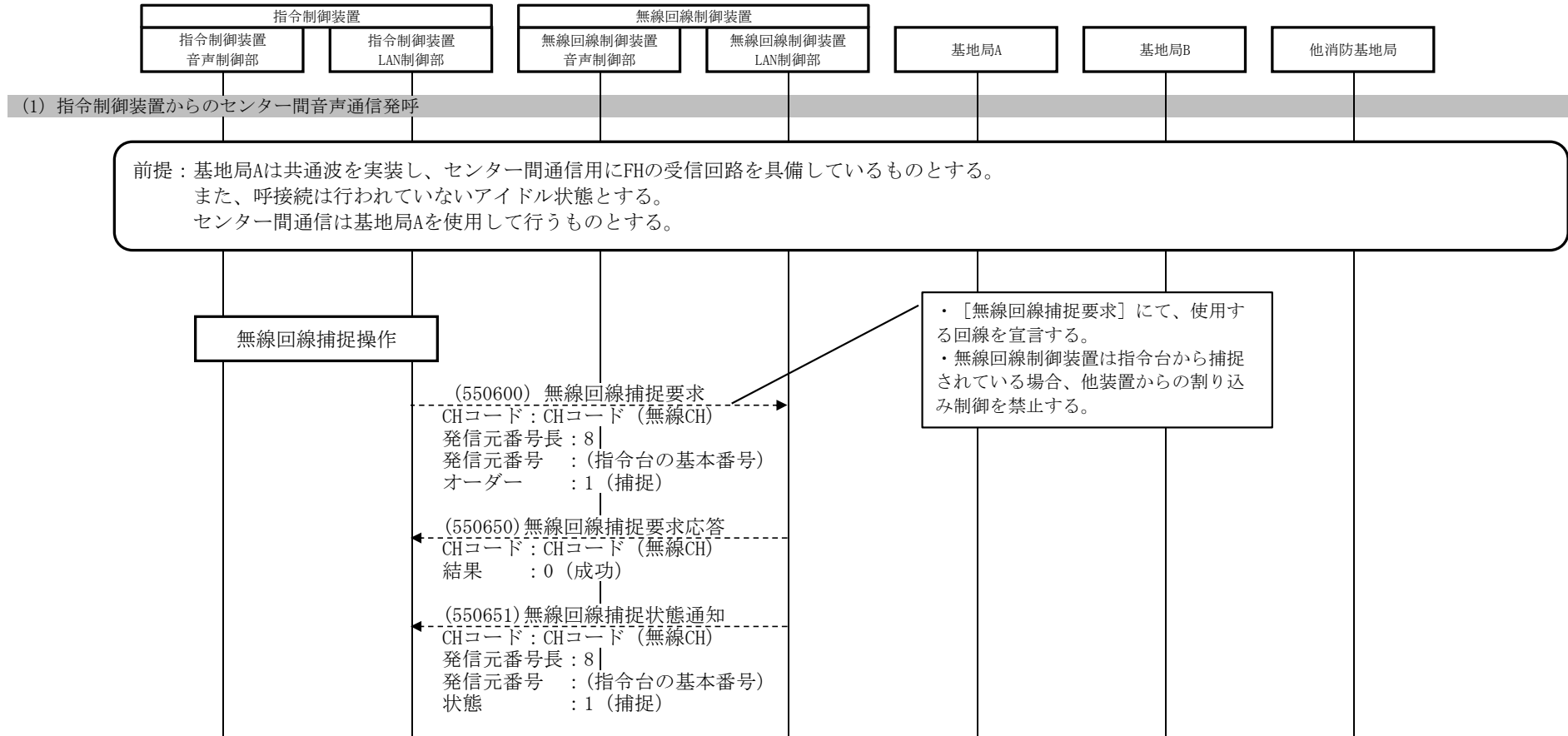
7.2.1.16-B	通信統制機能（強制切断）シーケンス図
機能説明	(2) 移動局送話中に指令制御装置からの通信統制機能（強制切断） 移動局にてプレストーク操作による音声送信中に、指令制御装置から通信統制機能（強制切断）を実施し、移動局との音声通信を終了する。



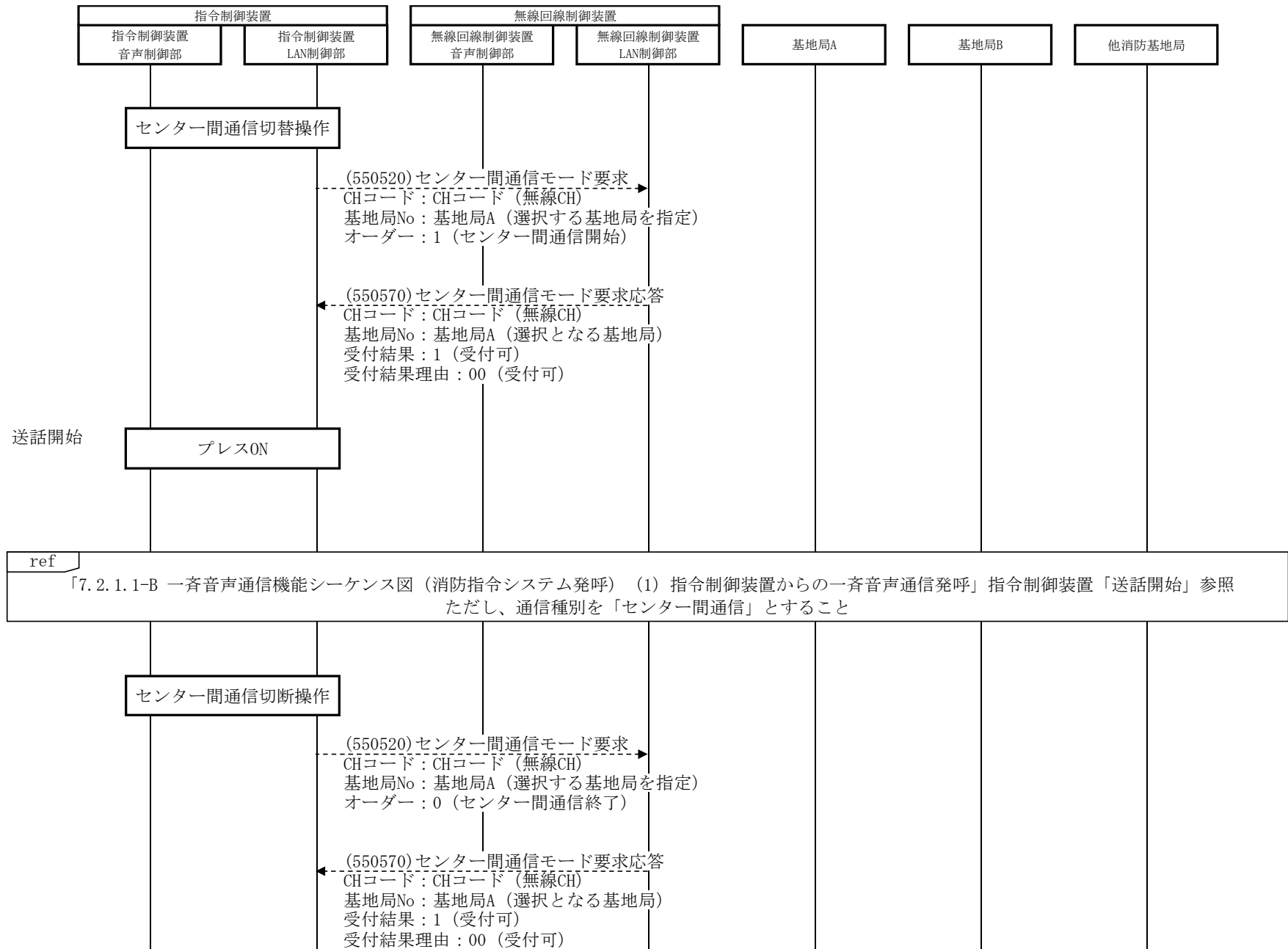


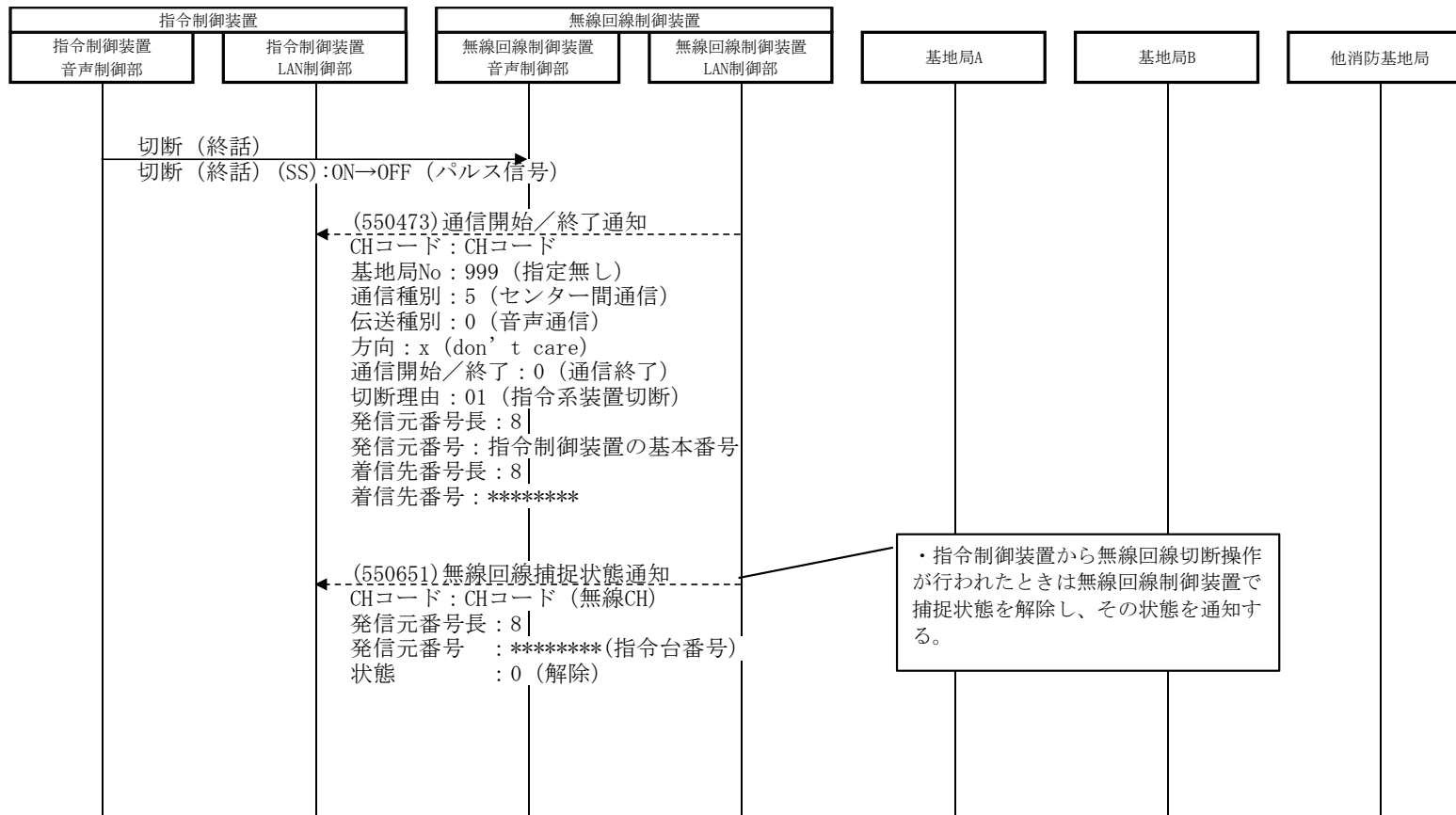


7.2.1.22	消防指令センター間音声通信機能（消防指令システム発呼）
機能説明	(1) 指令制御装置からのセンター間音声通信発呼 センター間通信を行うために指令制御装置にて基地局の動作モードを切り替える。切り替えた後は一斉音声と同様、プレストーク操作による音声送信、他消防からのプレストーク操作による音声送信にて無線交信を行う。



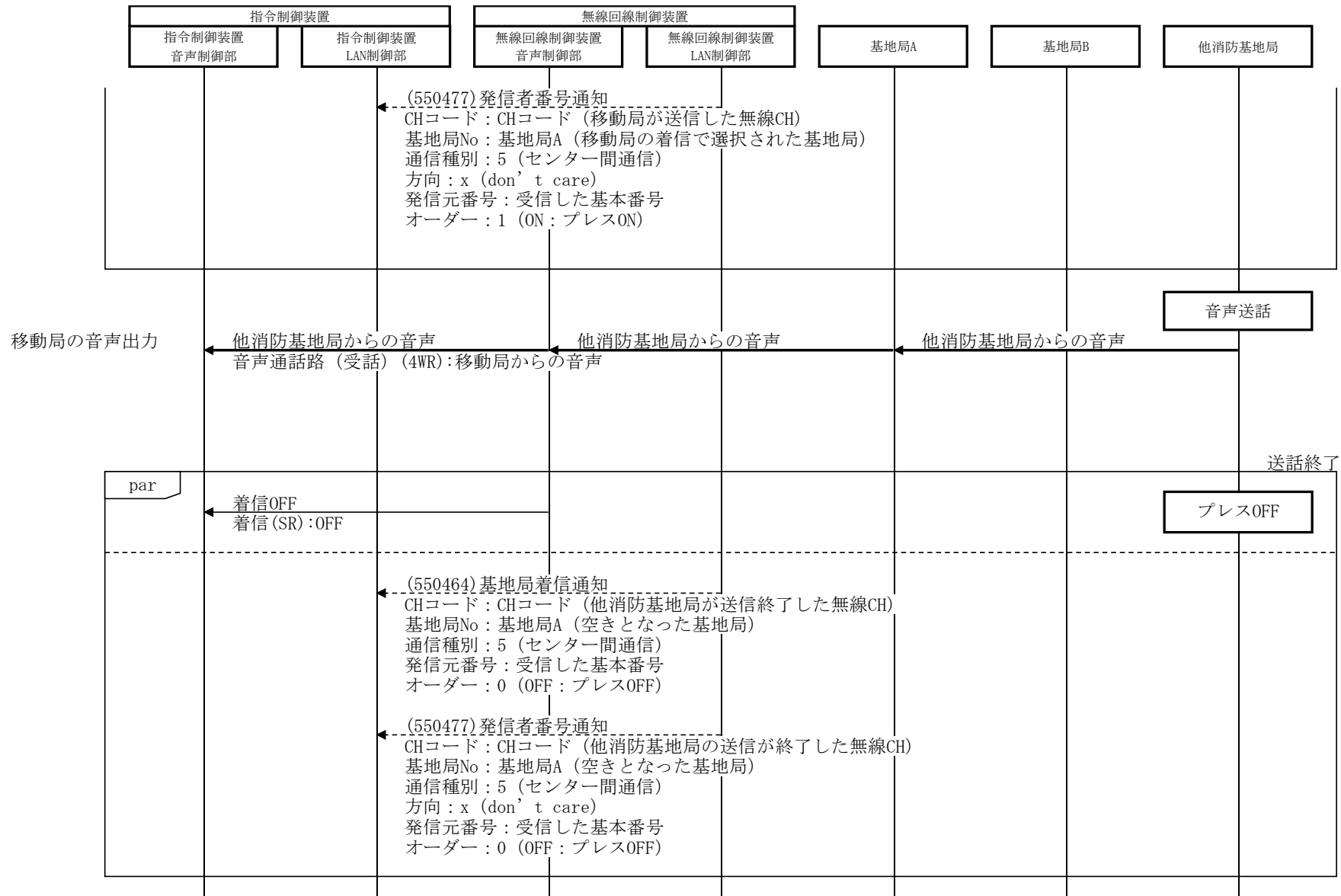


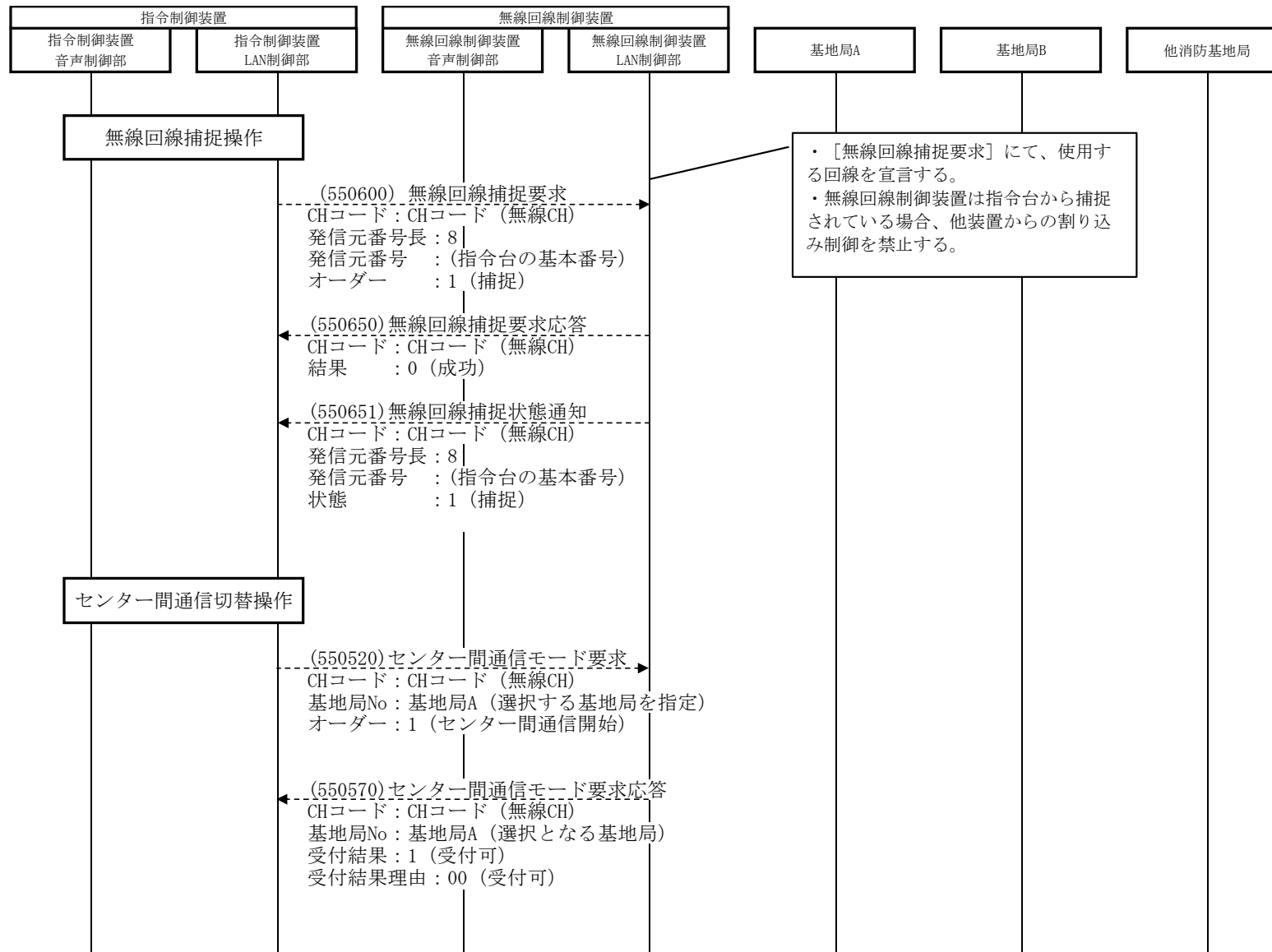


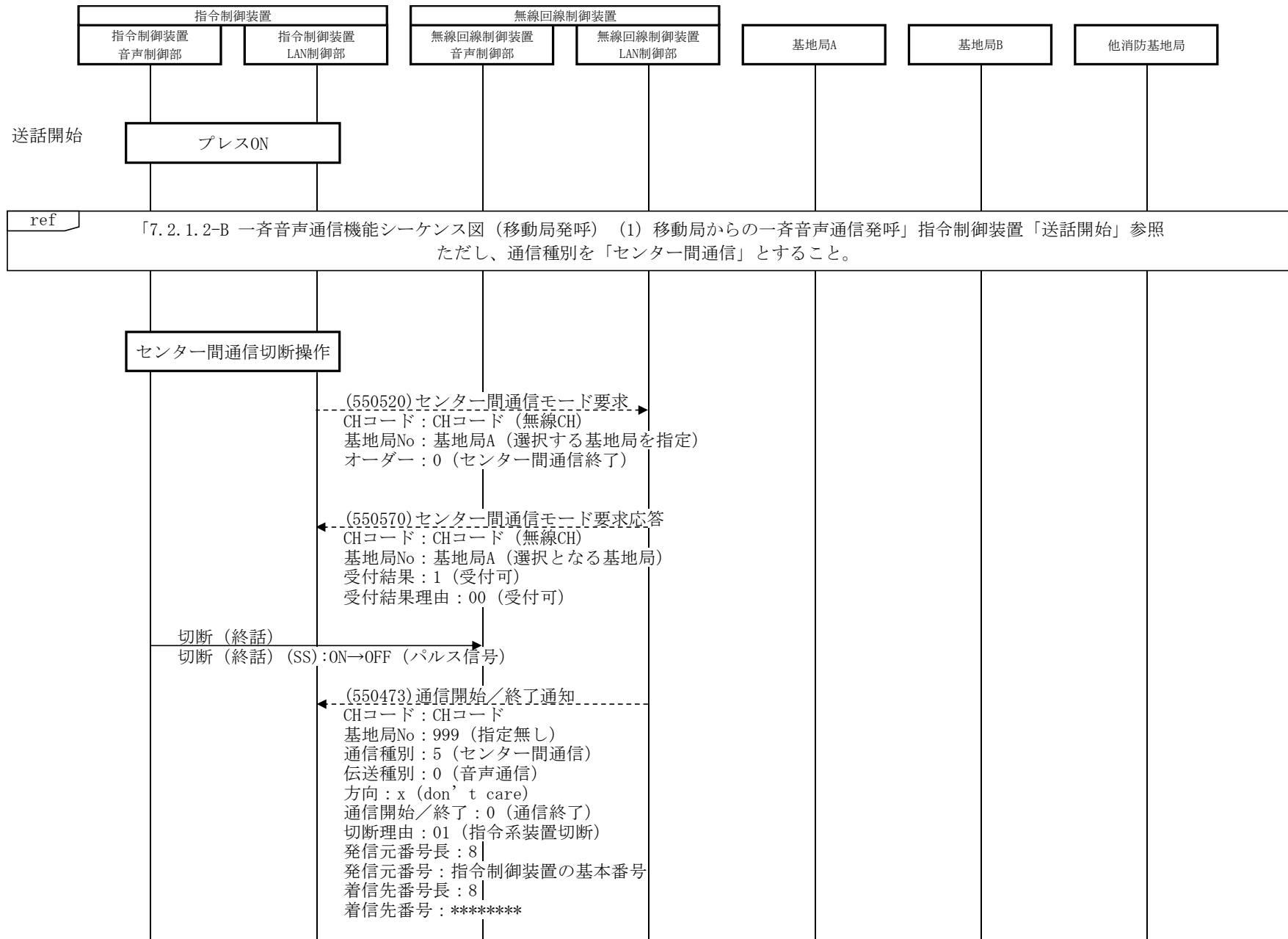


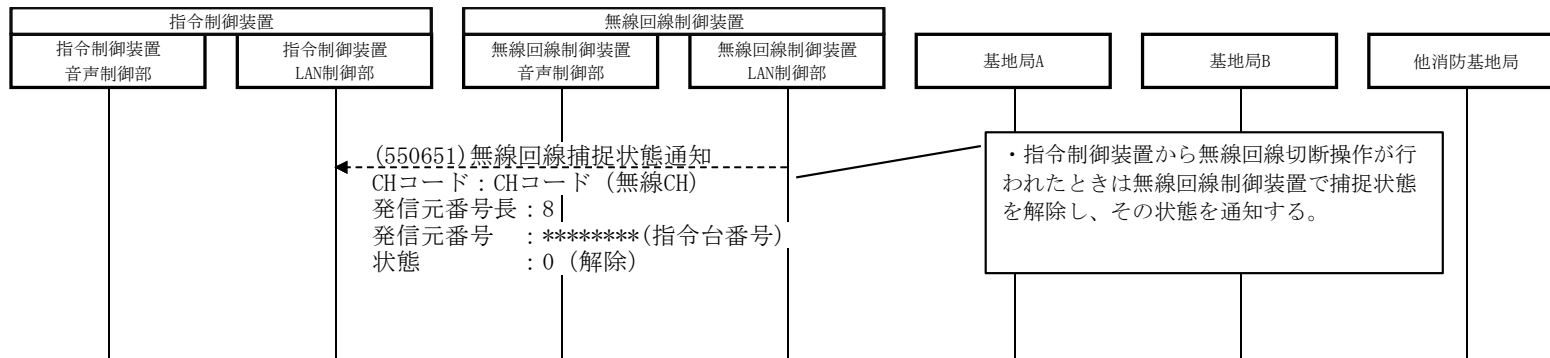
7.2.1.23	消防指令センター間音声通信機能（他消防基地局発呼）
機能説明	(1) 他消防基地局からのセンター間音声通信発呼 他消防基地局から着信があり、センター間通信を行う場合には指令制御装置にて基地局の動作モードを切り替えセンター間通信を行う。切り替えた後は一斉音声と同様、プレストーク操作による音声送信、他消防からのプレストーク操作による音声送信にて無線交信を行う。



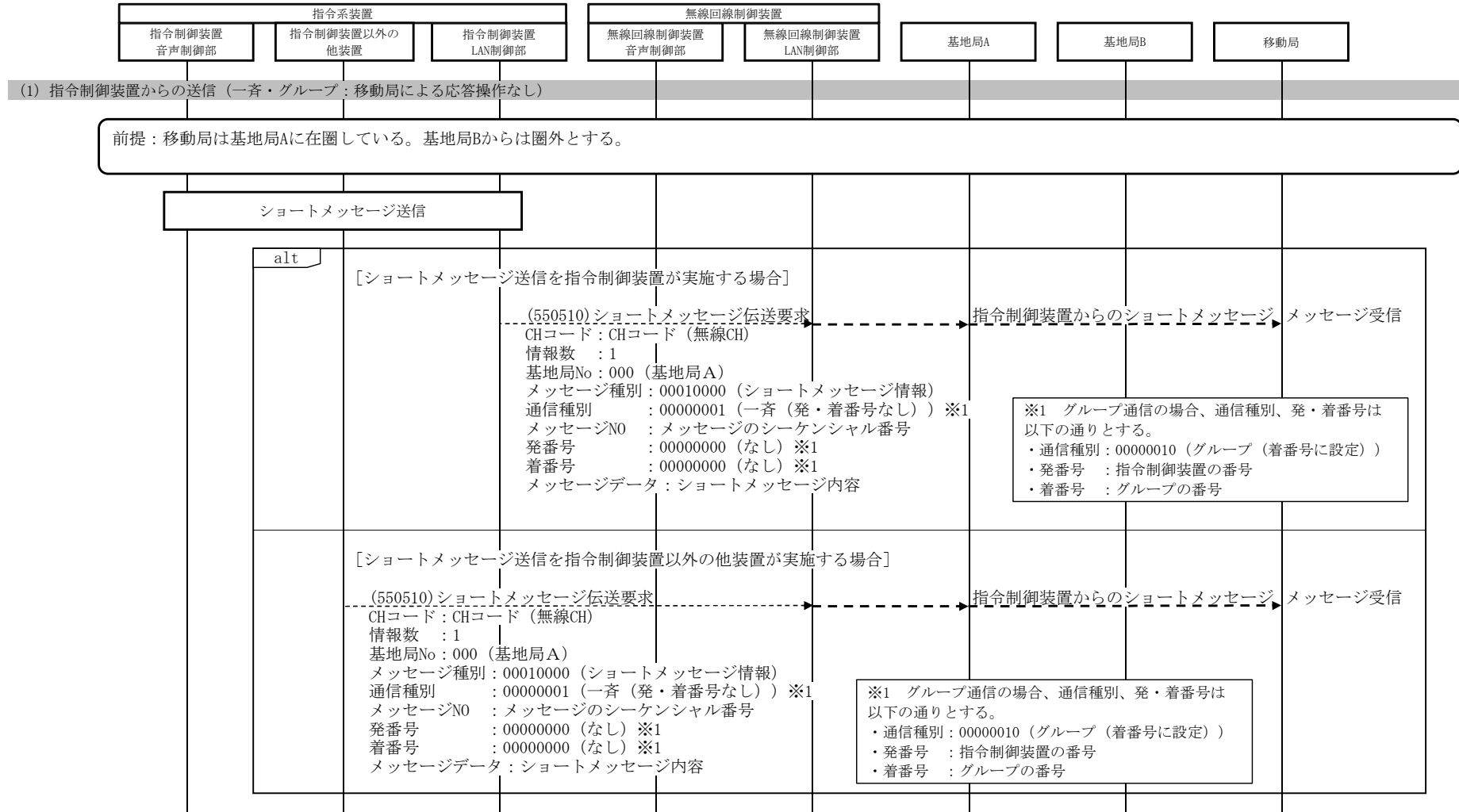




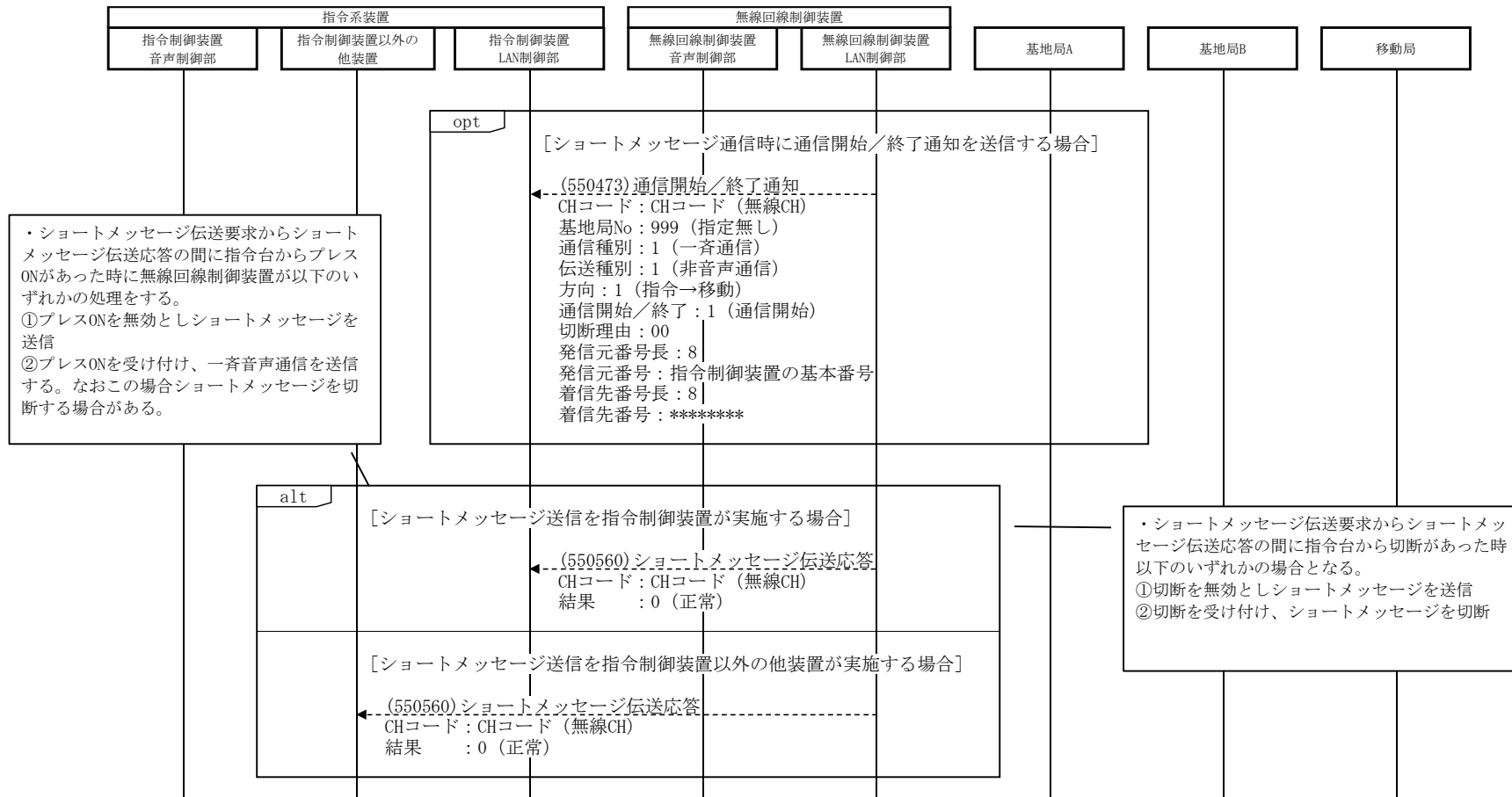


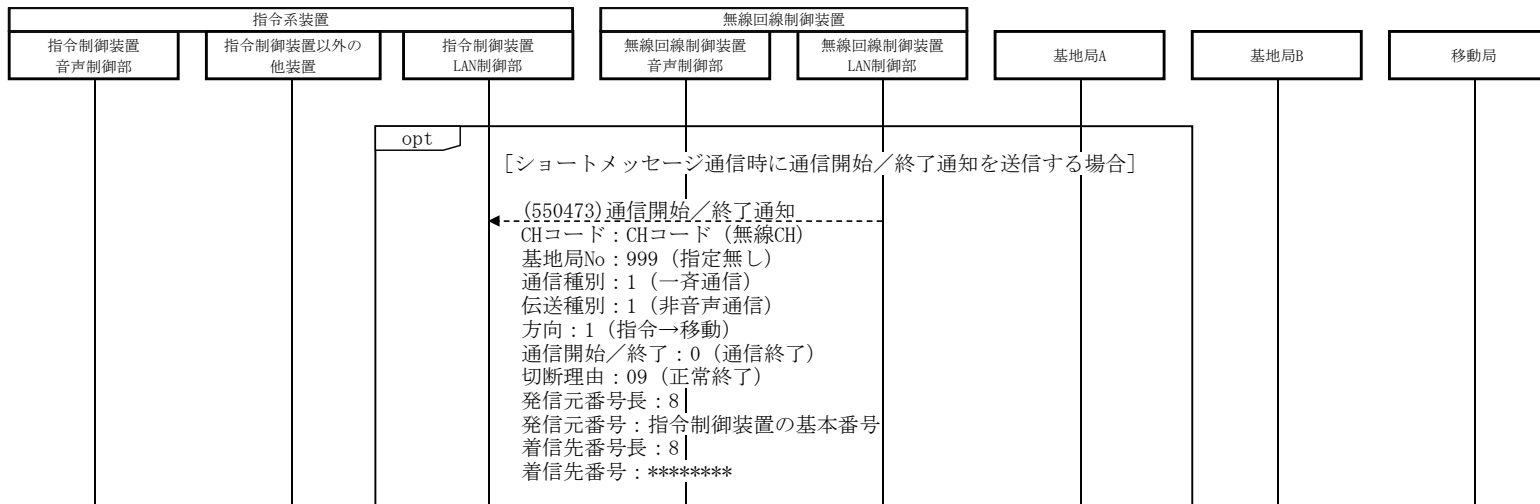


7.2.1.24-A	ショートメッセージ送信機能 シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置からの送信（一斉・グループ：移動局による応答操作なし） 指令制御装置から無線回線制御装置にショートメッセージ（一斉・グループ）の送信を要求する。無線回線制御装置は要求された無線チャネル・基地局に対しショートメッセージ送信を実施する。

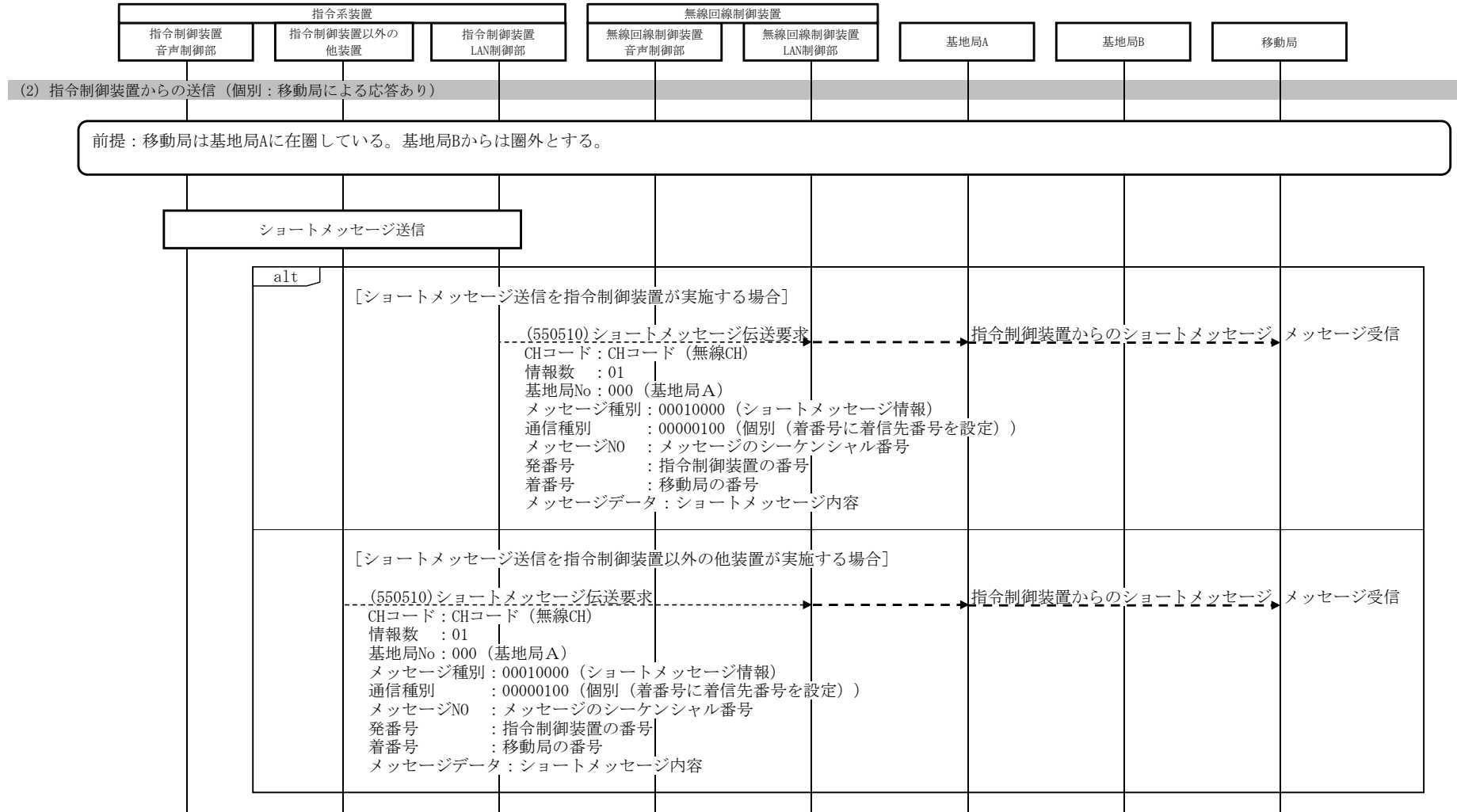


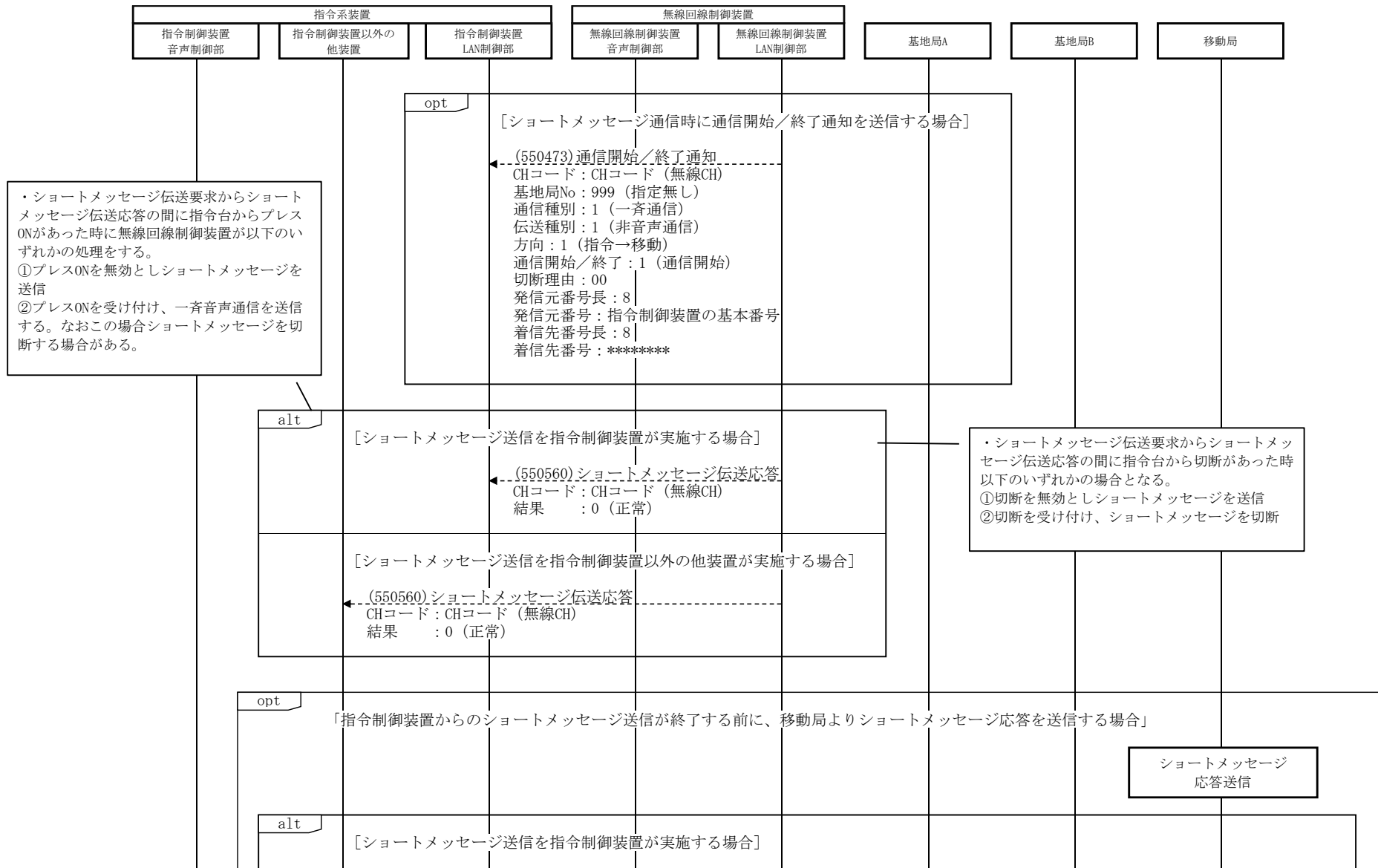




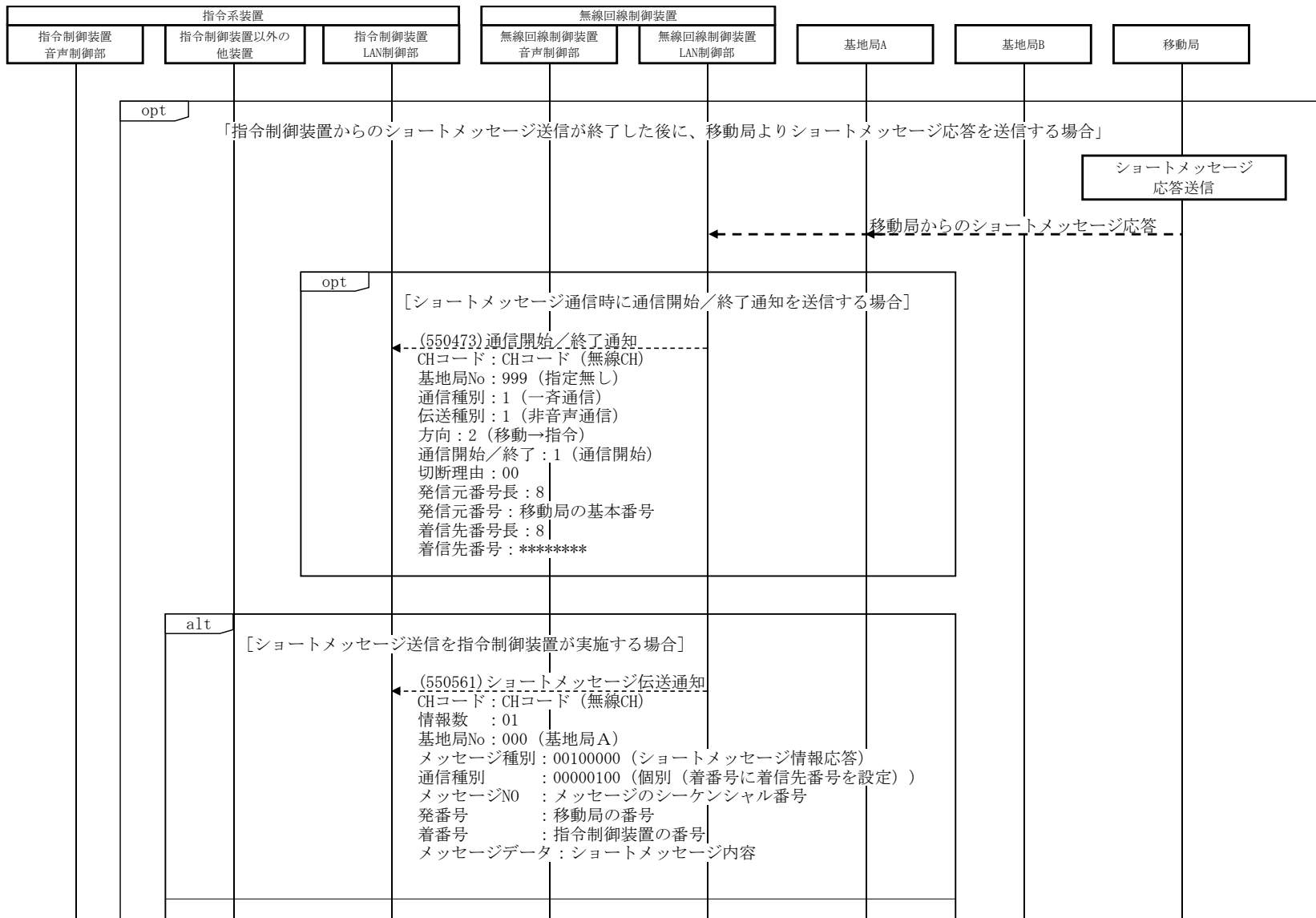


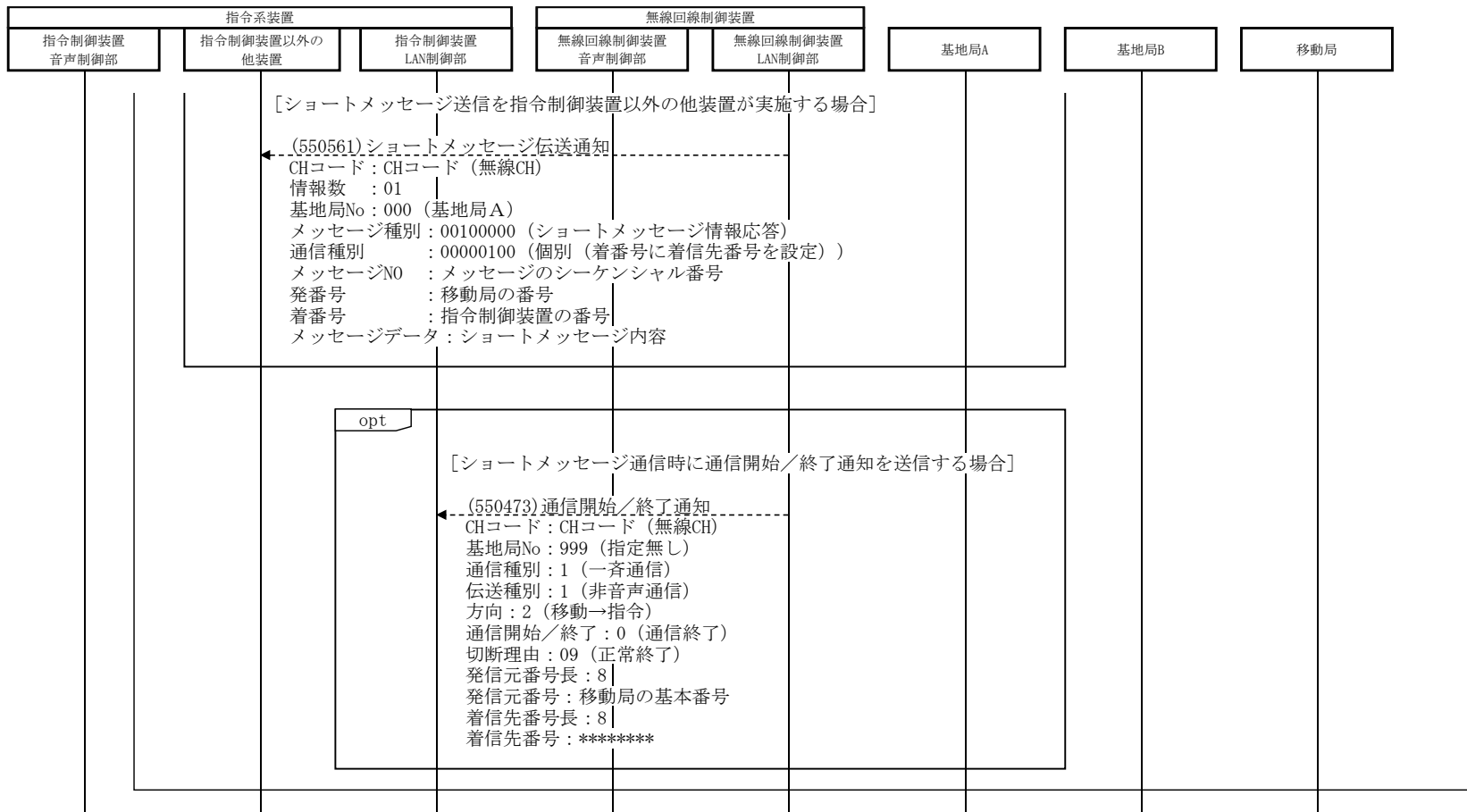
7.2.1.24-A	ショートメッセージ送信機能 シーケンス図
機能説明	(2) 指令制御装置からの送信（個別：移動局による応答あり） 指令制御装置から無線回線制御装置にショートメッセージ（個別）の送信を要求する。無線回線制御装置は要求された無線チャネル・基地局に対しショートメッセージ送信し移動局にて応答を実施する。



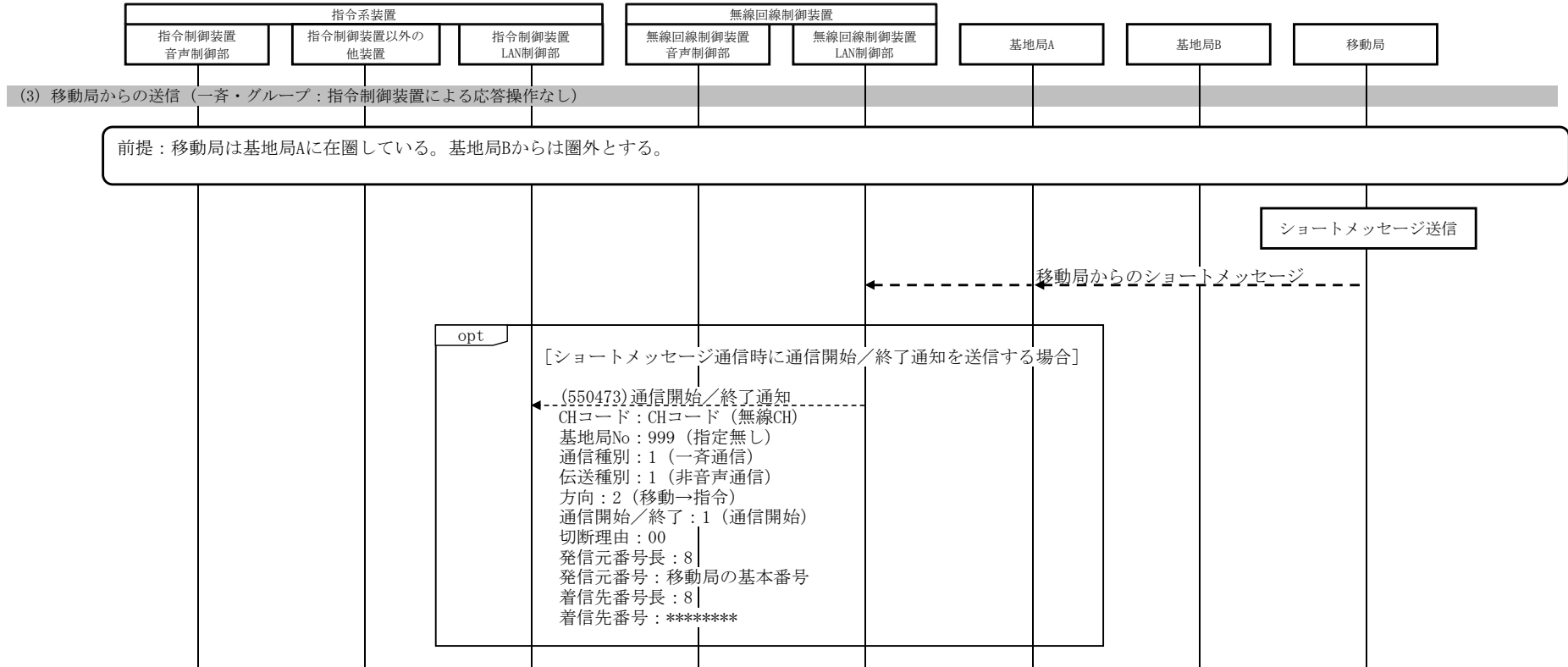




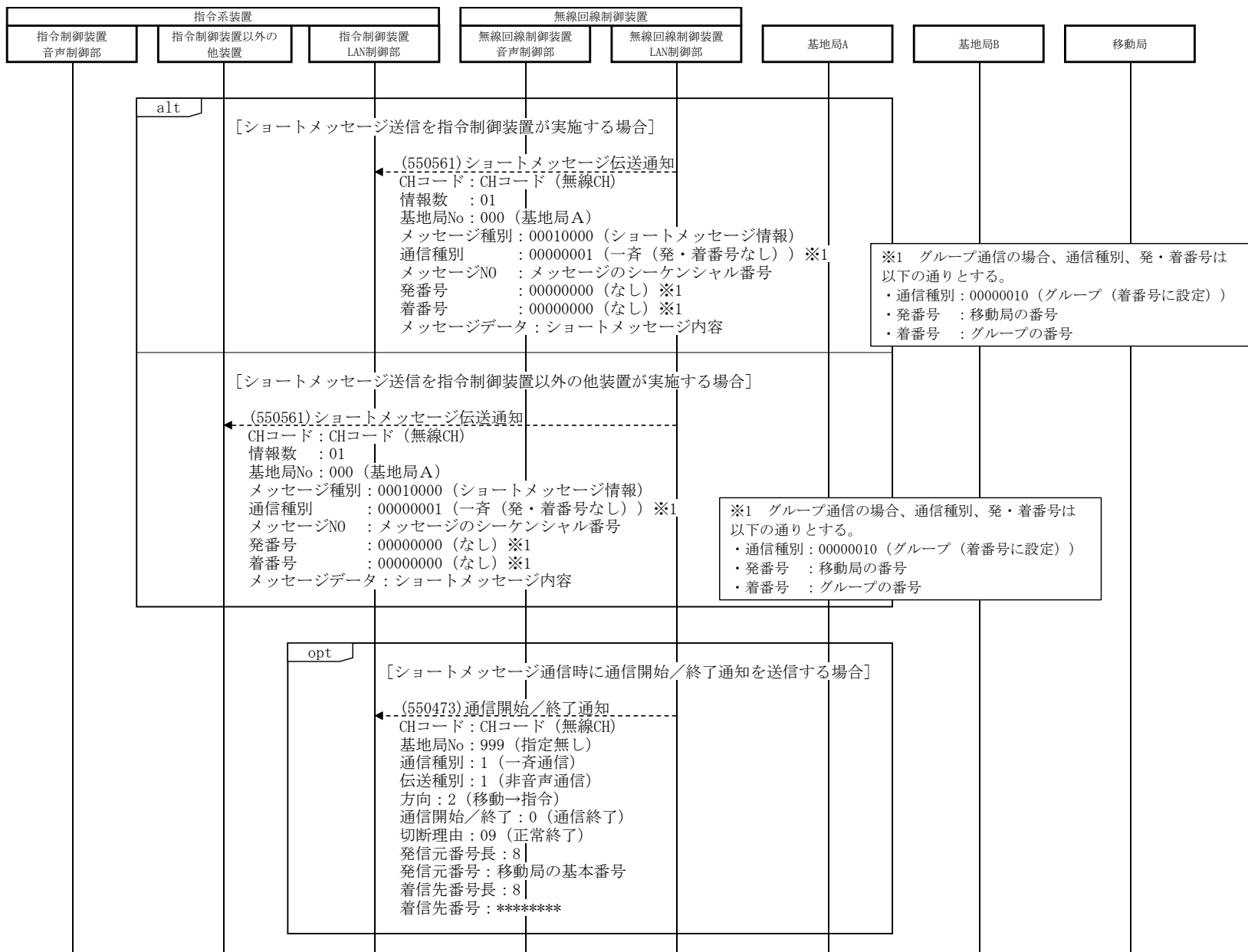




7.2.1.24-A	ショートメッセージ送信機能 シーケンス図
機能説明	(3) 移動局からの送信（一斉・グループ：指令制御装置による応答操作なし） 移動局からショートメッセージ（一斉・グループ）を送信する。無線回線制御装置は受信したショートメッセージを指令制御装置に送信する。

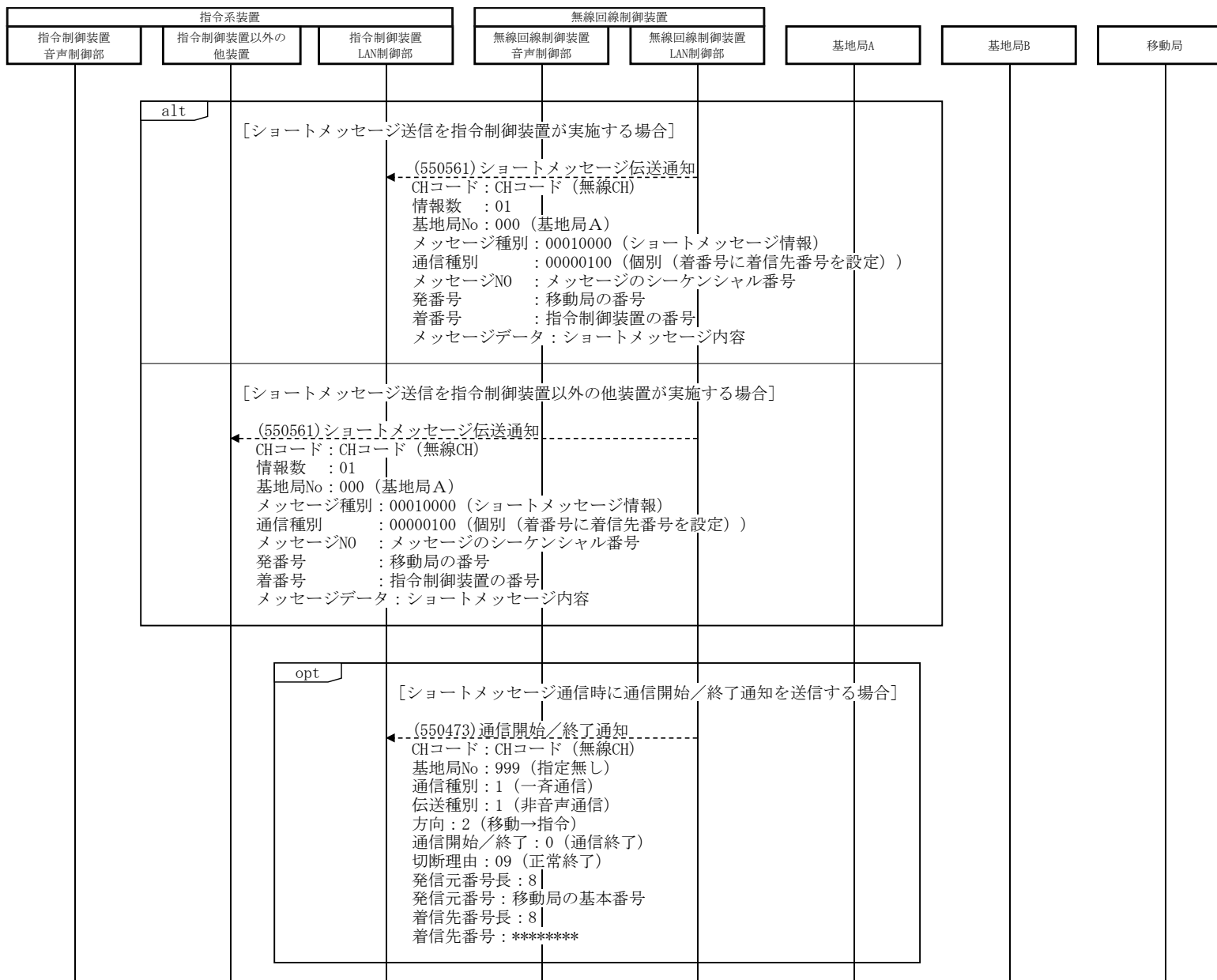


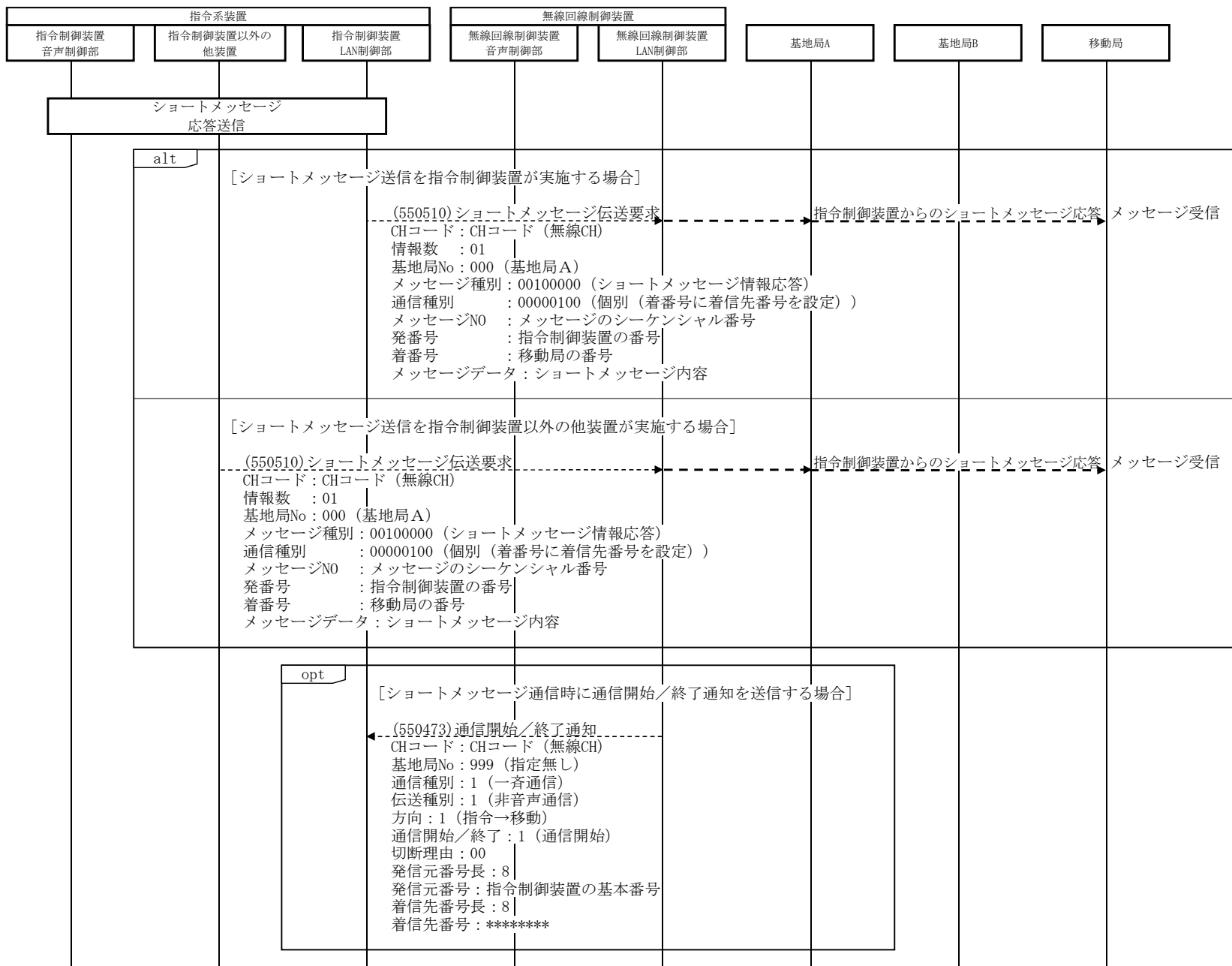


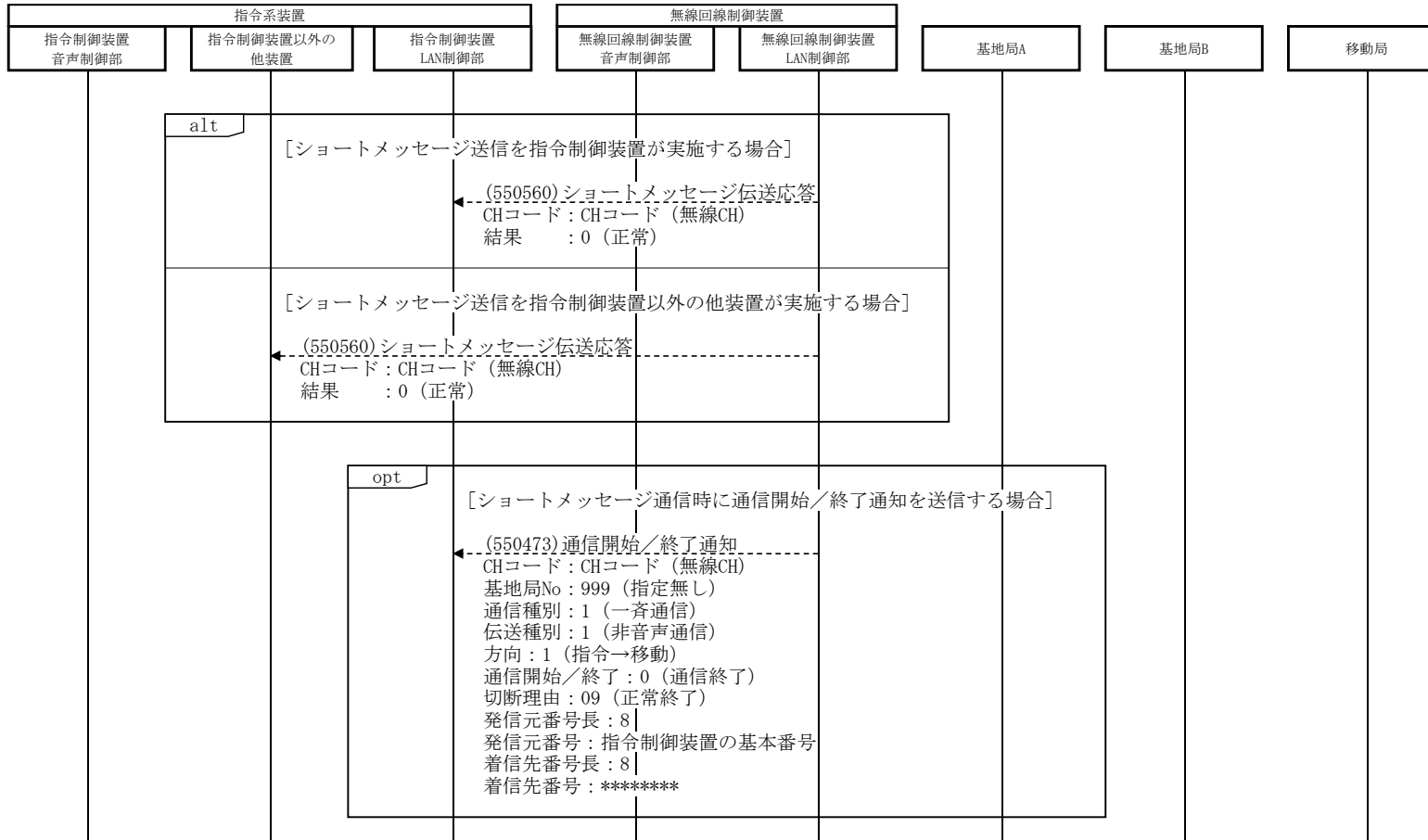


7.2.1.24-A	ショートメッセージ送信機能 シーケンス図
機能説明	(4) 移動局からの送信 (個別: 指令制御装置による応答操作あり) 移動局からショートメッセージ (個別) を送信する。無線回線制御装置は受信したショートメッセージを指令制御装置に送信し指令制御装置にて応答を実施する。

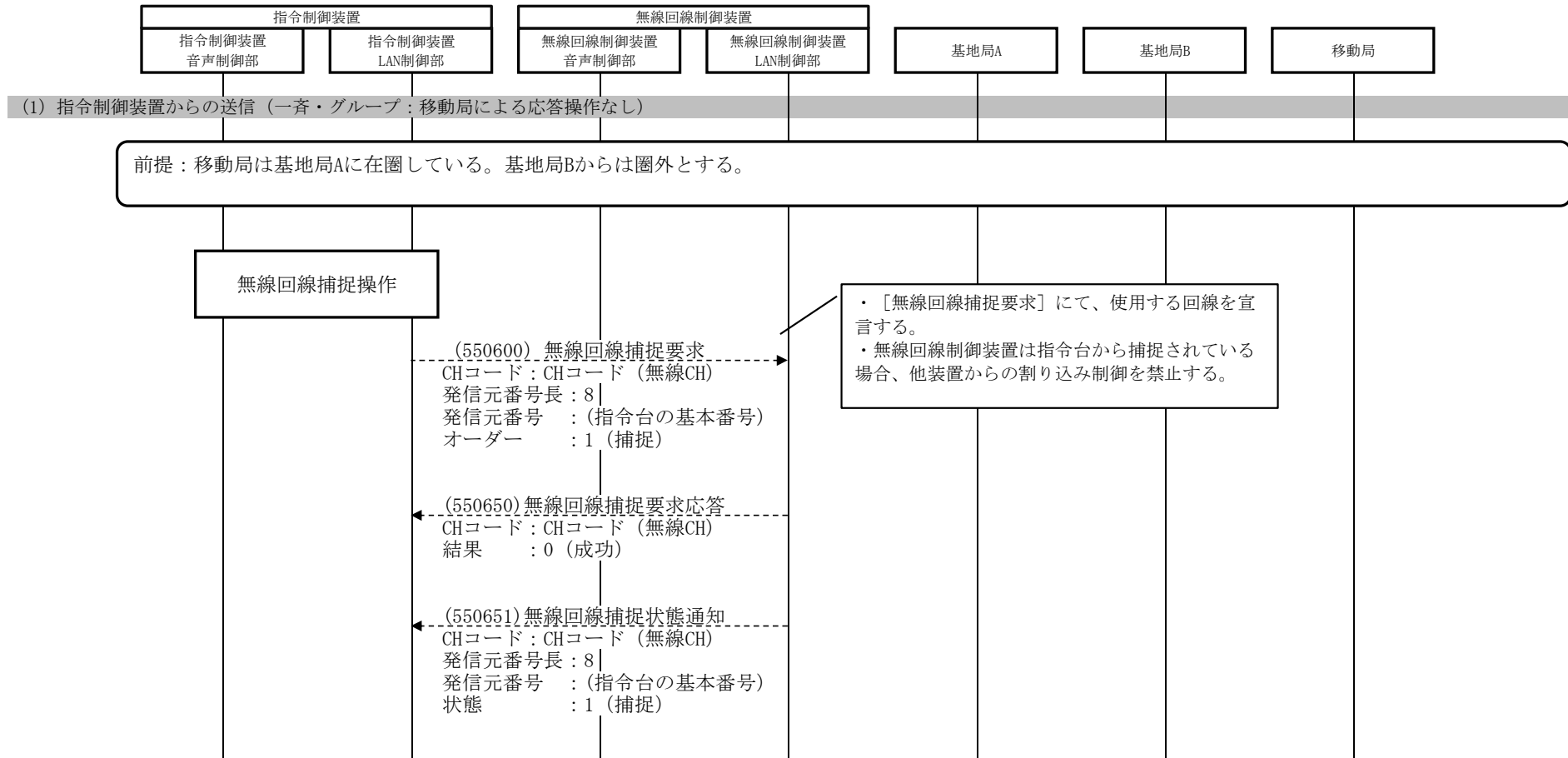


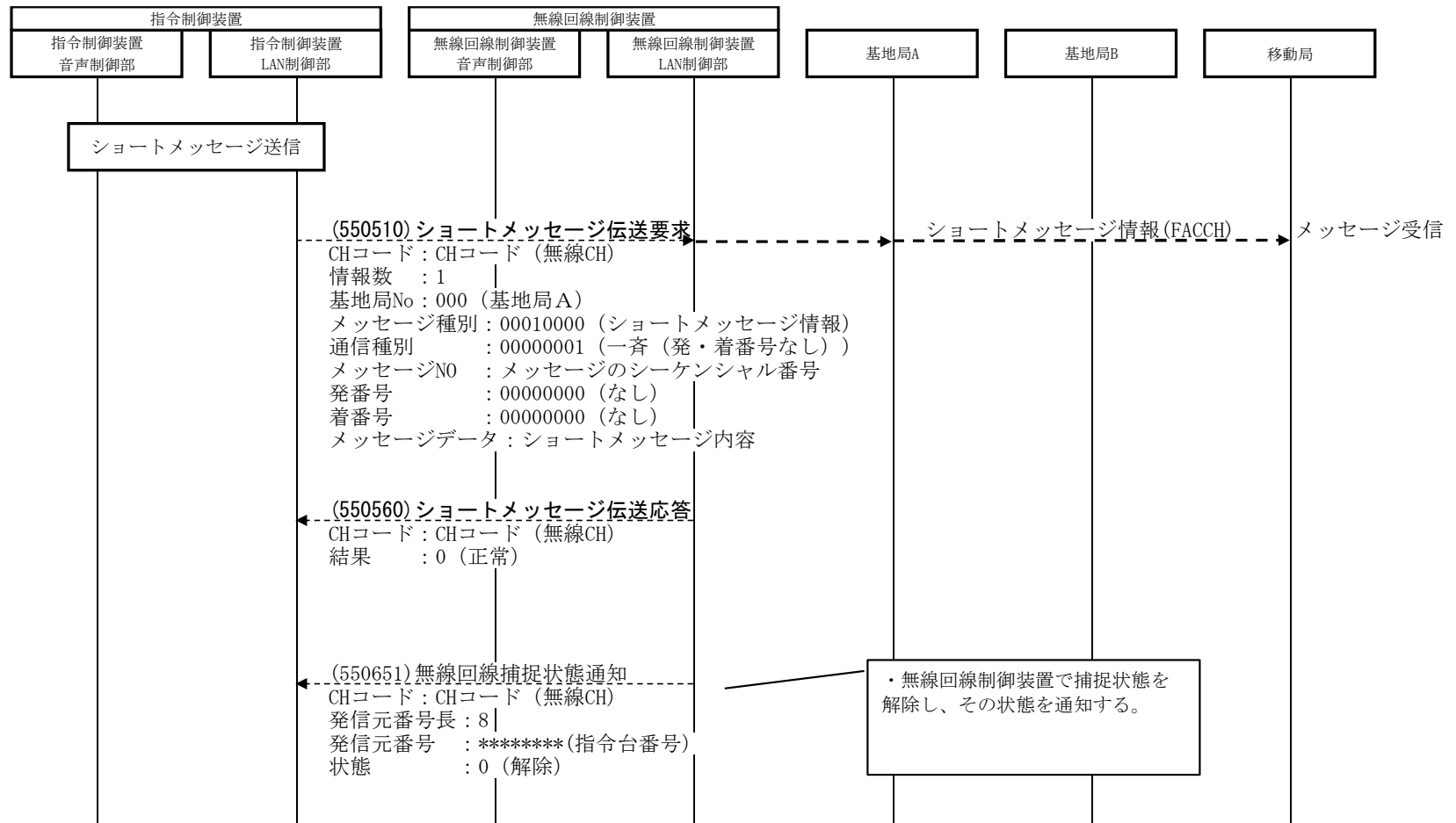




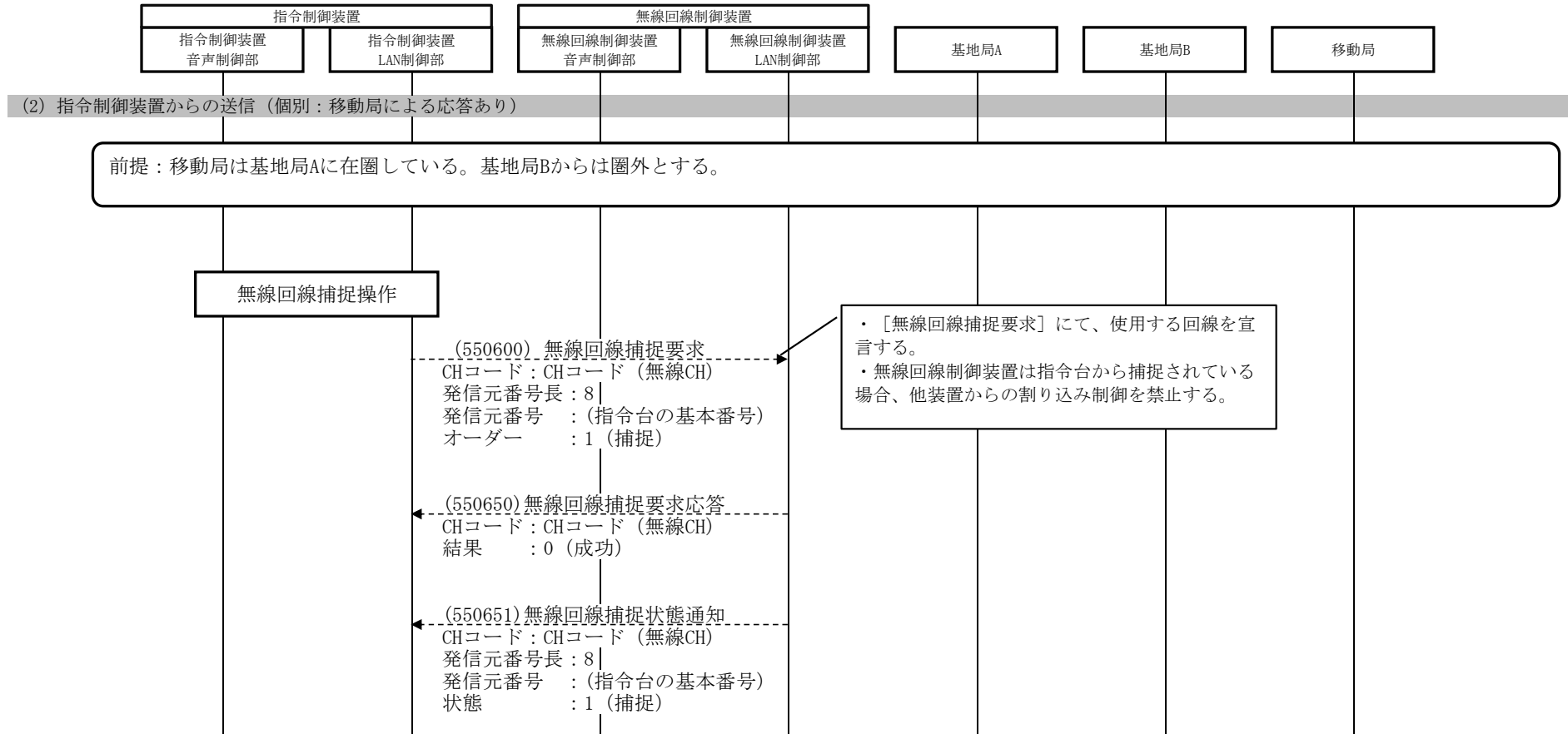


7.2.1.24-B	ショートメッセージ送信機能 シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置からの送信（一斉・グループ：移動局による応答操作なし） 指令制御装置から無線回線制御装置にショートメッセージ（一斉・グループ）の送信を要求する。無線回線制御装置は要求された無線チャネル・基地局に対しショートメッセージ送信を実施する。

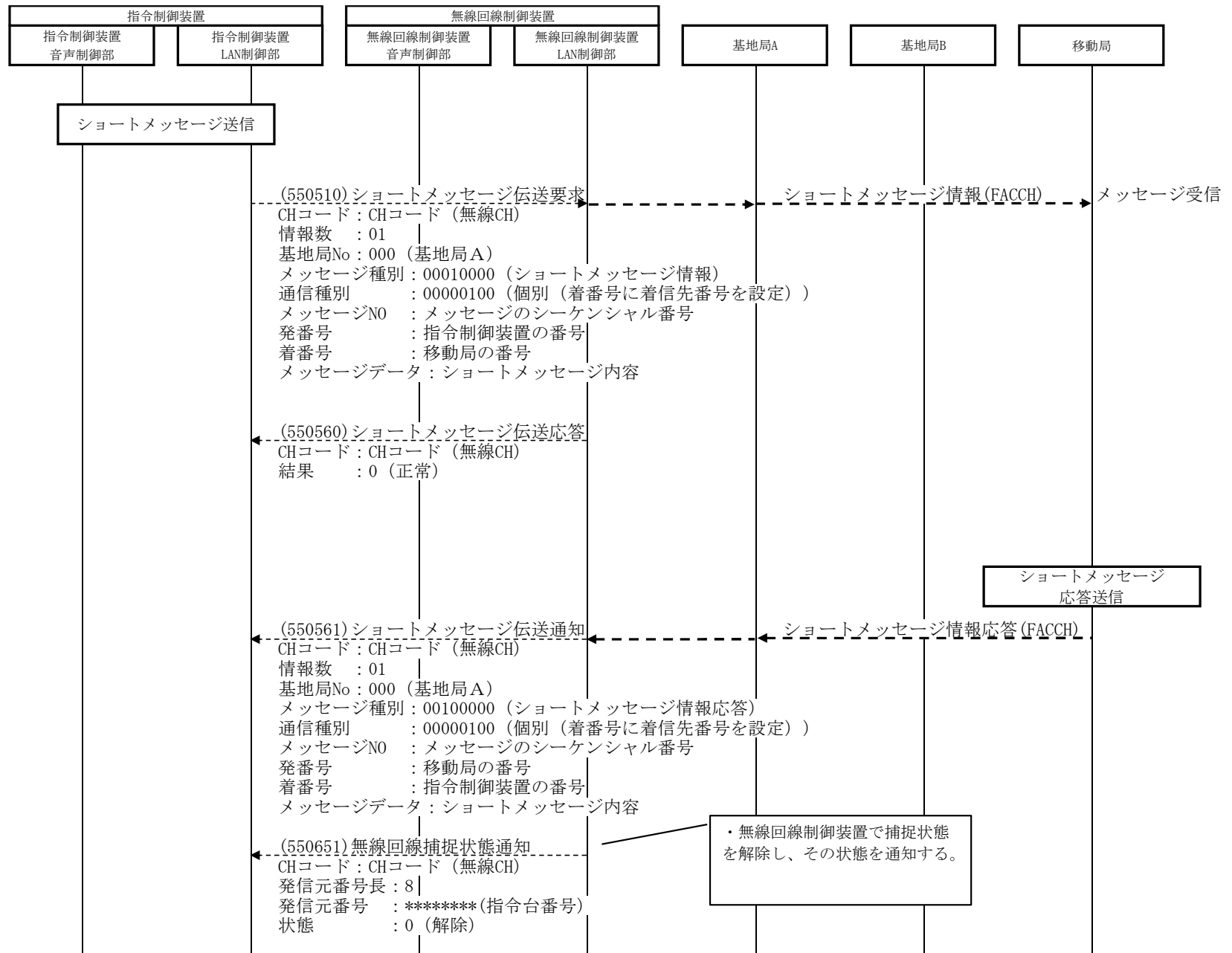




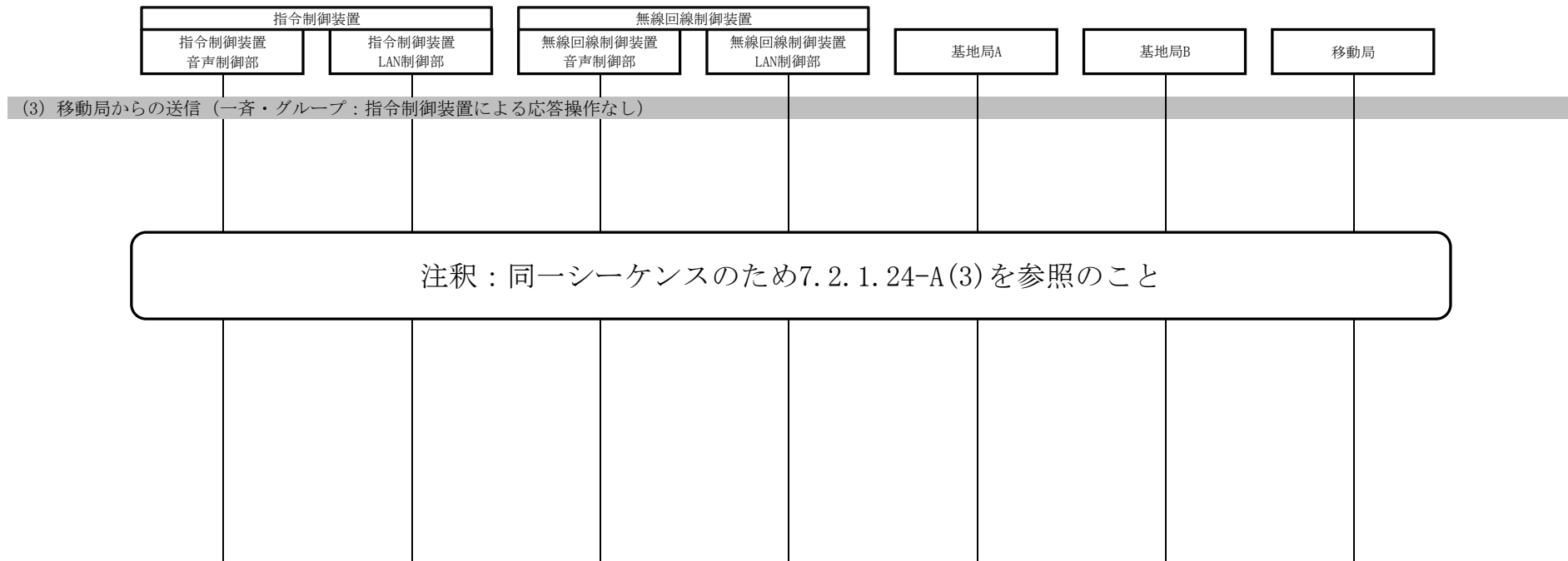
7. 2. 1. 24-B	ショートメッセージ送信機能 シーケンス図
機能説明	(2) 指令制御装置からの送信（個別：移動局による応答あり） 指令制御装置から無線回線制御装置にショートメッセージ（個別）の送信を要求する。無線回線制御装置は要求された無線チャネル・基地局に対しショートメッセージ送信し移動局にて応答を実施する。





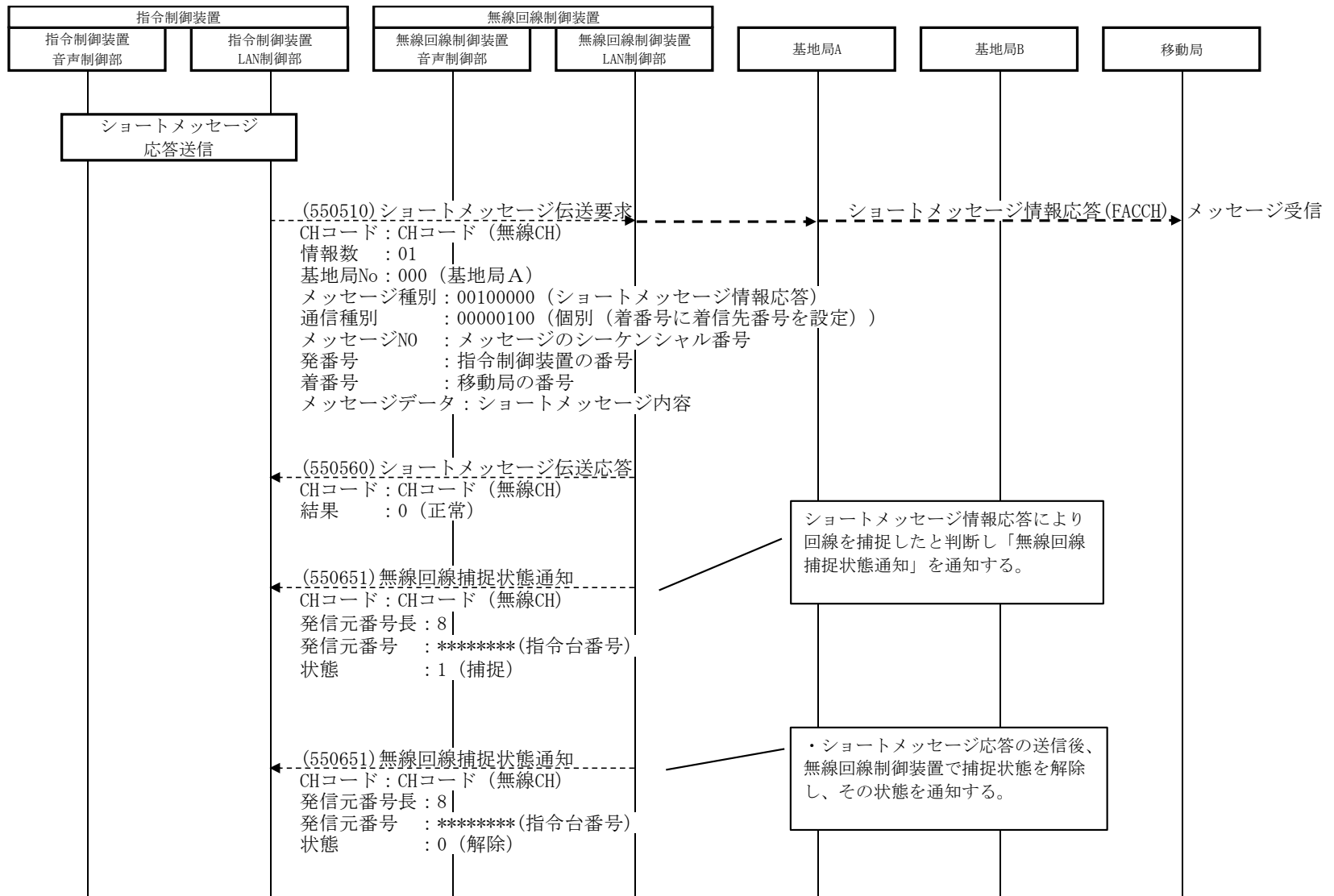


7. 2. 1. 24-B	ショートメッセージ送信機能 シーケンス図
機能説明	(3) 移動局からの送信（一斉・グループ：指令制御装置による応答操作なし） 移動局からショートメッセージ（一斉・グループ）を送信する。無線回線制御装置は受信したショートメッセージを指令制御装置に送信する。



7. 2. 1. 24-B	ショートメッセージ送信機能 シーケンス図
機能説明	(4) 移動局からの送信（個別：指令制御装置による応答操作あり） 移動局からショートメッセージ（個別）を送信する。無線回線制御装置は受信したショートメッセージを指令制御装置に送信し指令制御装置にて応答を実施する。





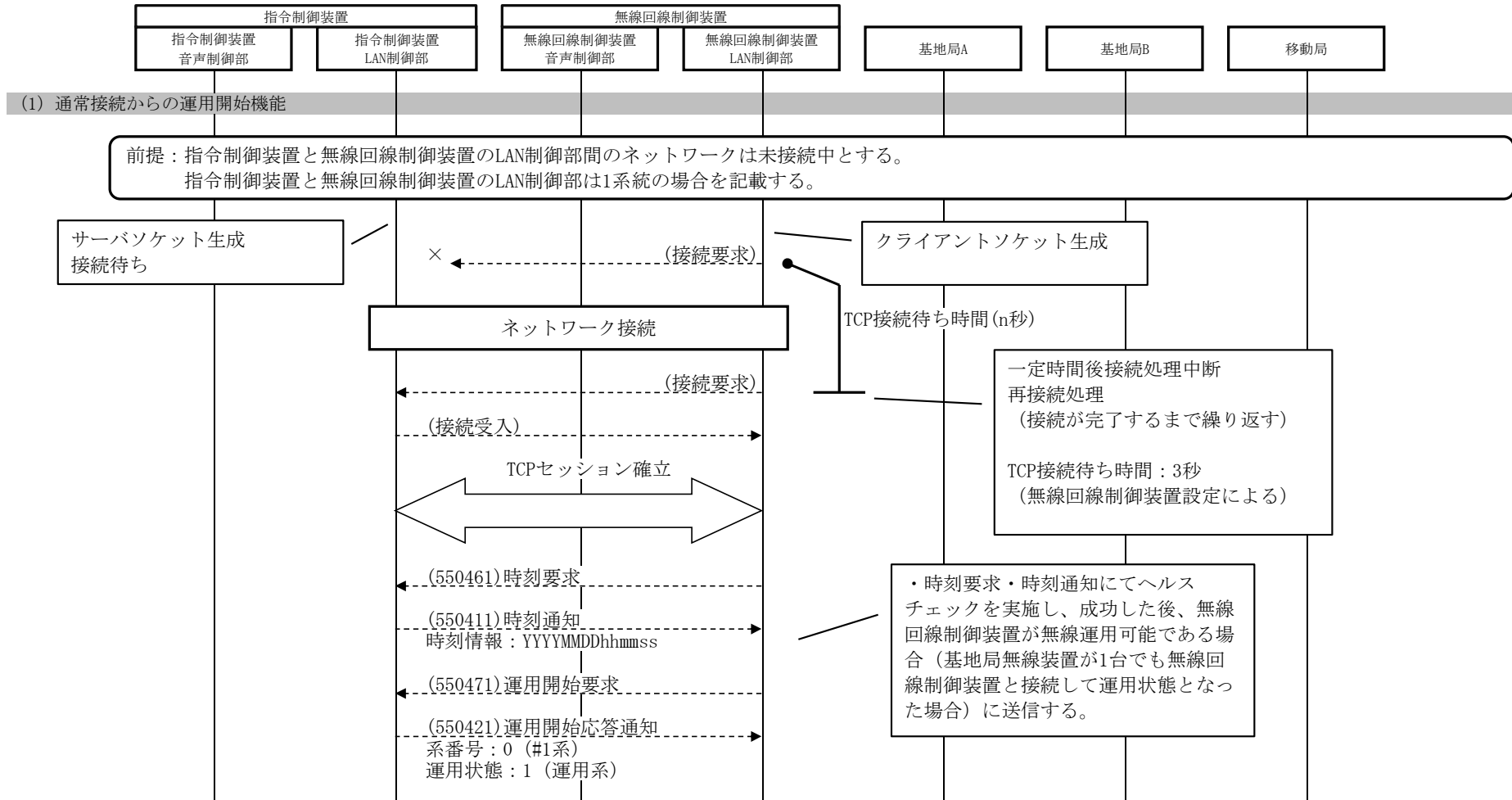
## 7.2.2 消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] で規定されていない機能

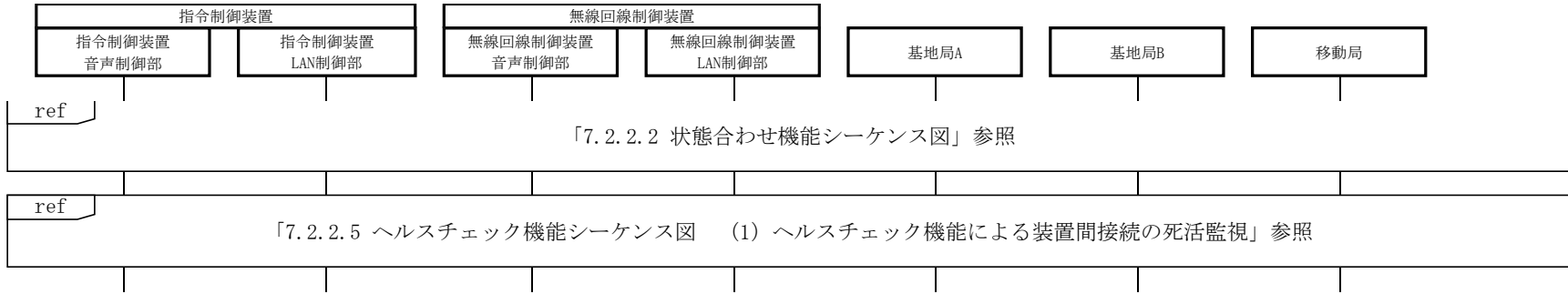
下表に示すシーケンス図を示す。

項番	タイトル	備考
7.2.2.1	運用開始機能シーケンス図	通常接続シーケンスを含む
(1)	通常接続からの運用開始機能	
7.2.2.2	状態合わせ機能シーケンス図	
(1)	指令制御装置と無線回線制御装置の各状態合わせ	
7.2.2.3	基地局無線装置状態通知機能シーケンス図	
(1)	無線回線制御装置にて検出した基地局無線装置の状態を通知	
7.2.2.4	障害通知機能シーケンス図	
(1)	無線回線制御装置にて検出した無線チャネルの障害通知	
7.2.2.5	ヘルスチェック機能シーケンス図	接続異常による再接続を含む
(1)	ヘルスチェック機能による装置間接続の死活監視	
(2)	指令制御装置異常による停止	
(3)	無線回線制御装置異常による停止	
(4)	ソケットクライアントの2重接続	
7.2.2.6	基地局選択機能シーケンス図	
(1)	指令制御装置からの基地局選択（基地局切替）（呼接続なし／無線アイドル中）	
(2)	指令制御装置からの基地局モード選択（特定基地局の複数選択）（基地局一斉モード）	基地局選択機能におけるオプション
(3)	指令制御装置からの基地局モード選択（特定基地局の複数選択）（指令モード）	基地局選択機能におけるオプション
(4)	指令制御装置からの基地局モード選択（手動／自動モード切替）	基地局選択機能におけるオプション
(5)	指令制御装置からの基地局選択（任意基地局の複数選択）	
(6)	指令制御装置からの基地局選択（基地局切替・複数選択共通） 基地局選択不可	
(7)	指令制御装置からの基地局モード選択 モード変更不可	
-	基地局モードについて	

この頁は空白です。

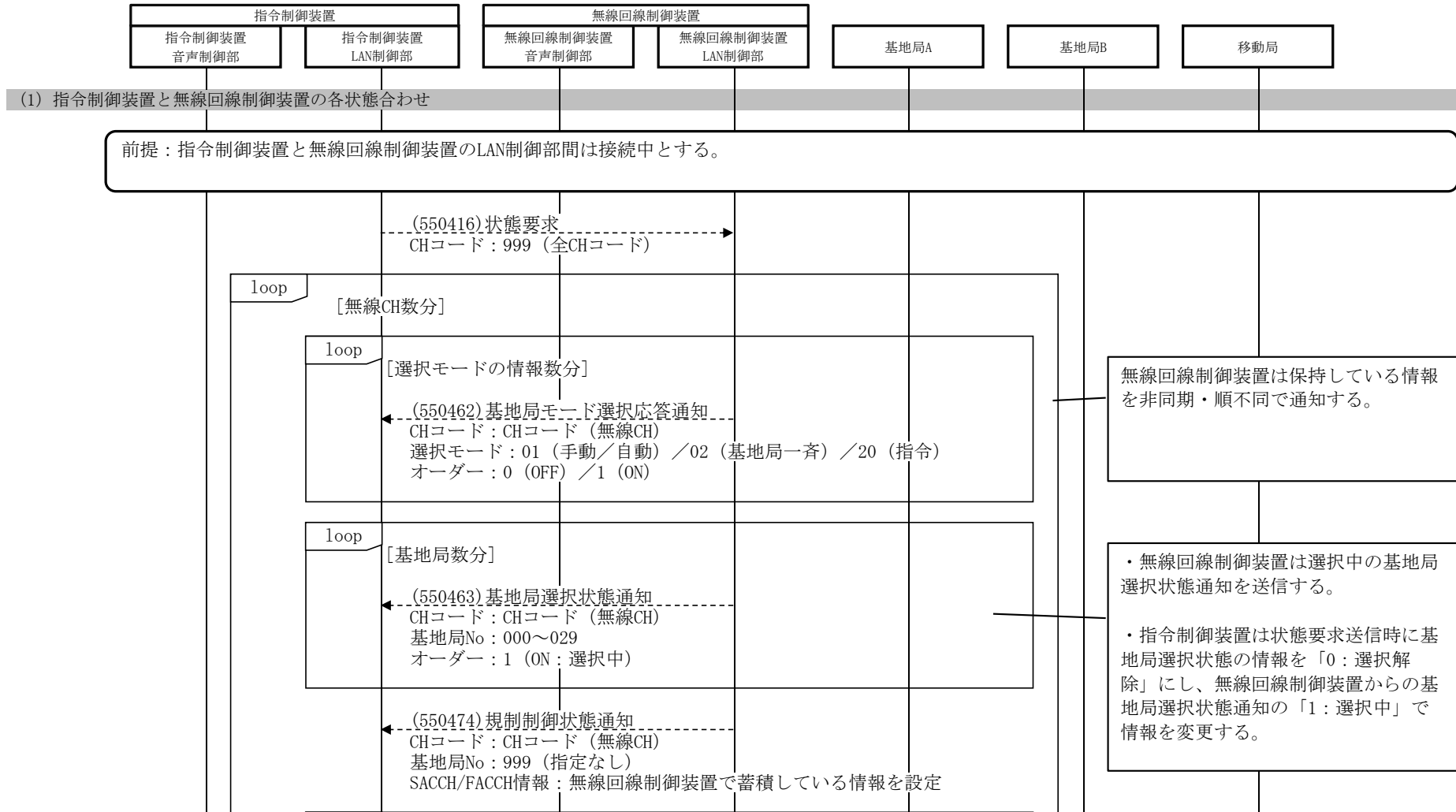
7.2.2.1	運用開始機能シーケンス図
機能説明	<p>(1) 通常接続からの運用開始機能          指令制御装置と無線回線制御装置のLAN制御部の接続を、無線回線制御装置から指令制御装置への接続要求により行う。          指令制御装置との接続が失敗した場合は接続が完了するまで接続処理を繰り返す。          接続確立後に運用開始要求・運用開始応答に続き、状態合わせを実施し運用を開始する。</p>

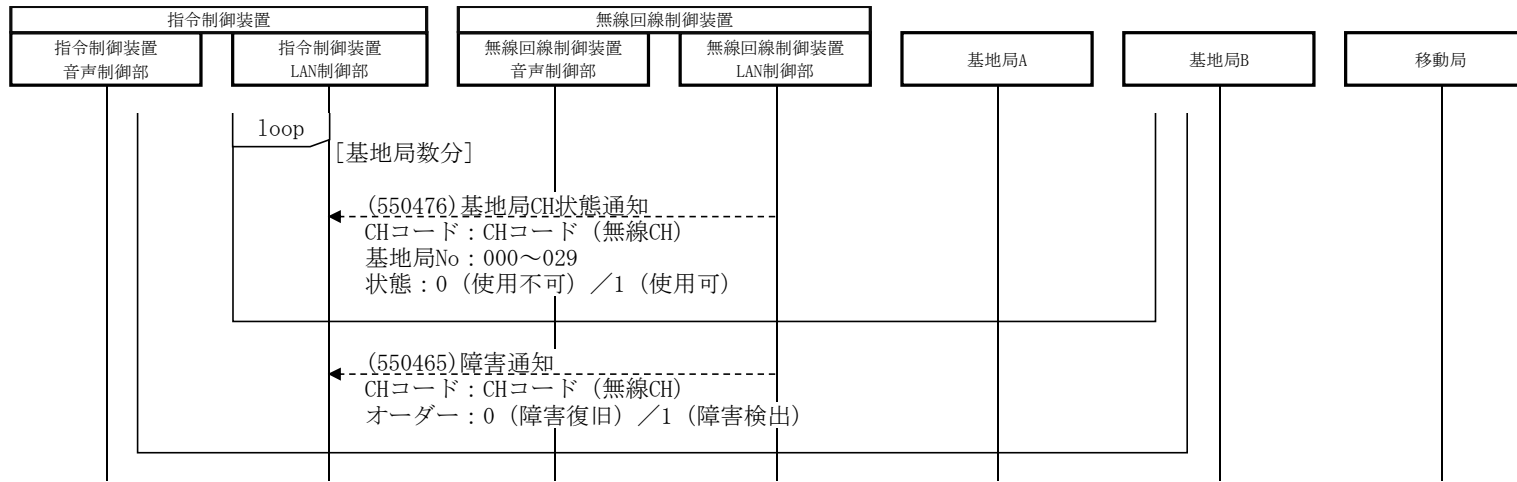




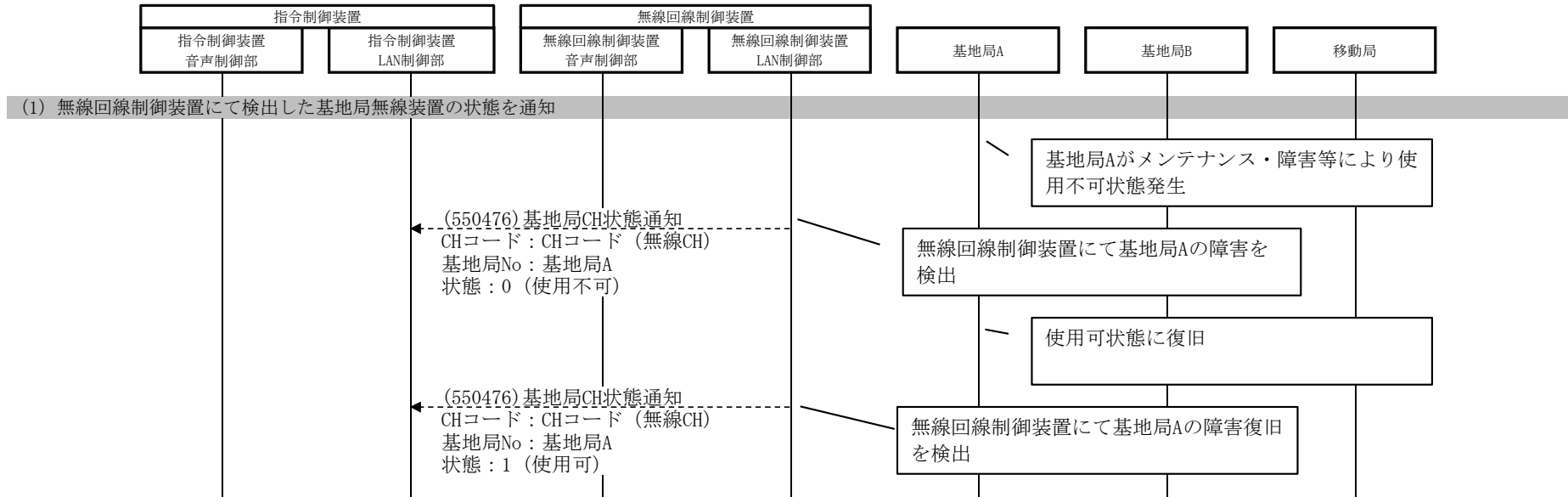


7.2.2.2	状態合わせ機能シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置と無線回線制御装置の各状態合わせ 指令制御装置からの状態合わせ要求により、無線回線制御装置が保持する各状態を通知し、指令制御装置と無線回線制御装置間の状態合わせを行う。

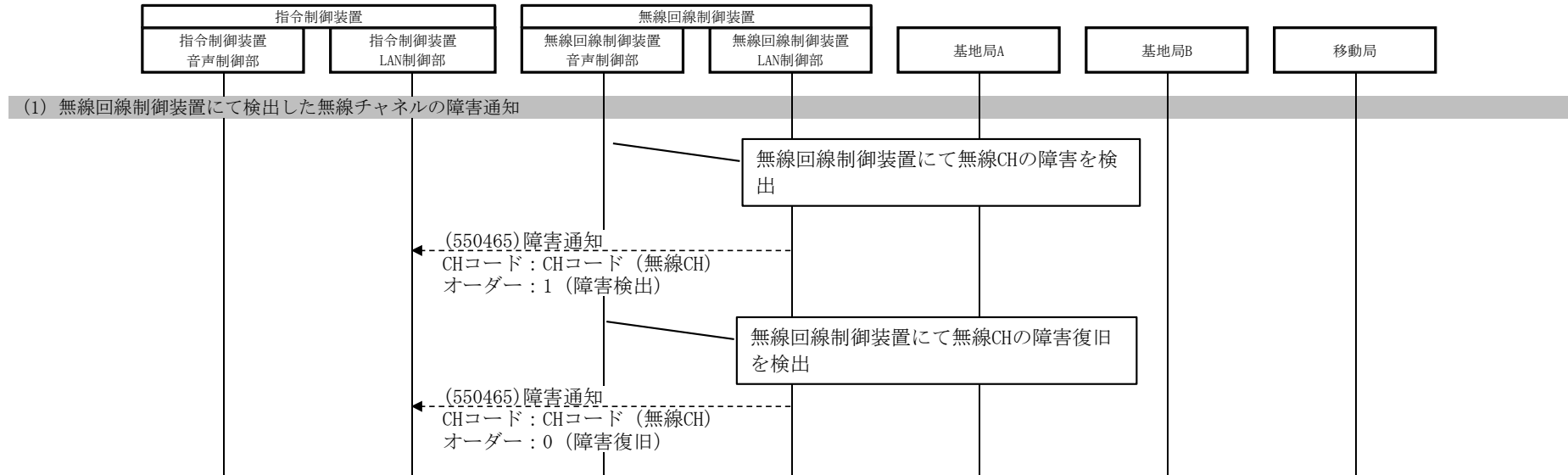




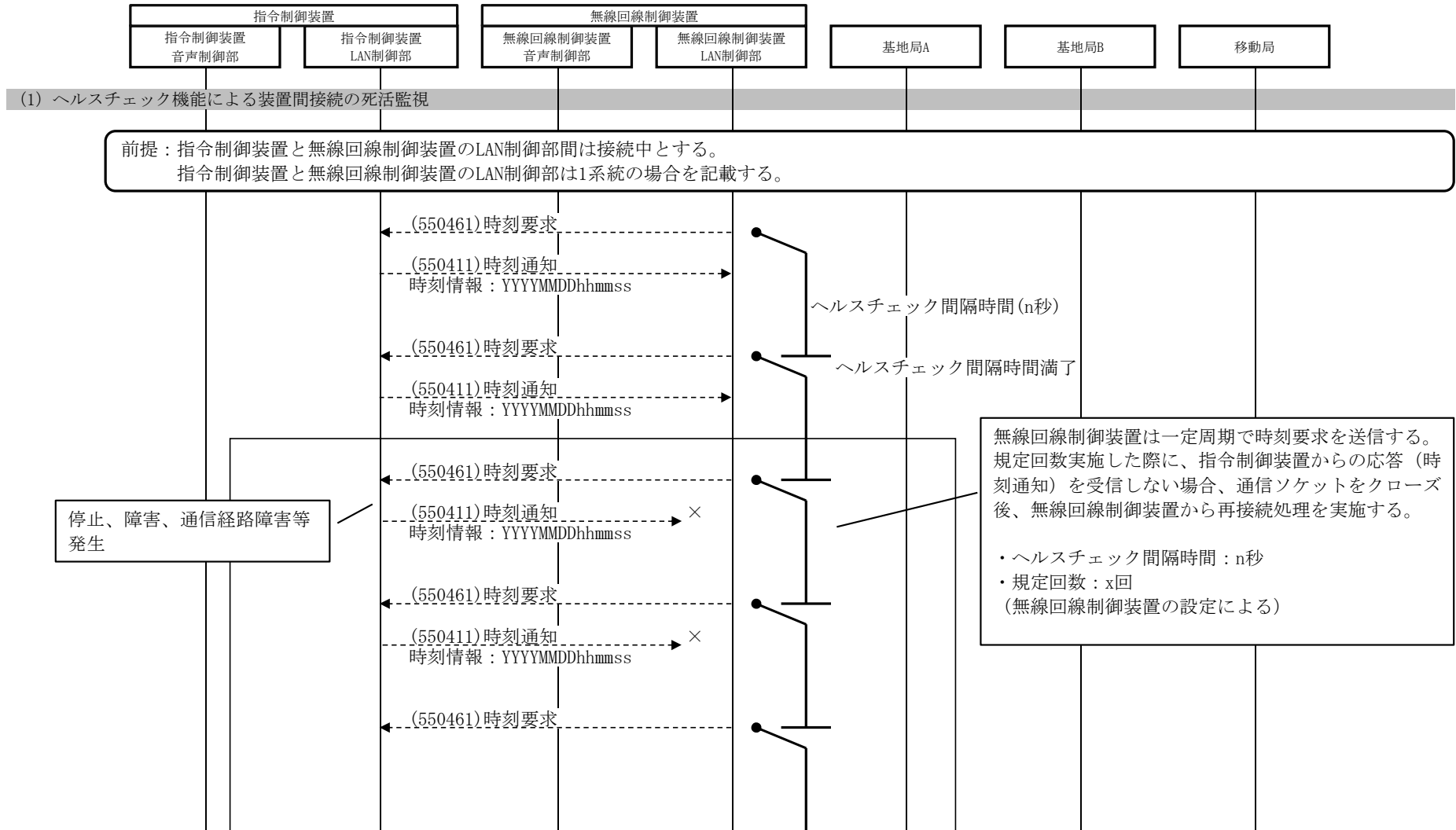
7.2.2.3	基地局無線装置状態通知機能シーケンス図
機能説明	(1) 無線回線制御装置にて検出した基地局無線装置の状態を通知 無線回線制御装置にて検出した基地局の状態変化を、指令制御装置に通知する。

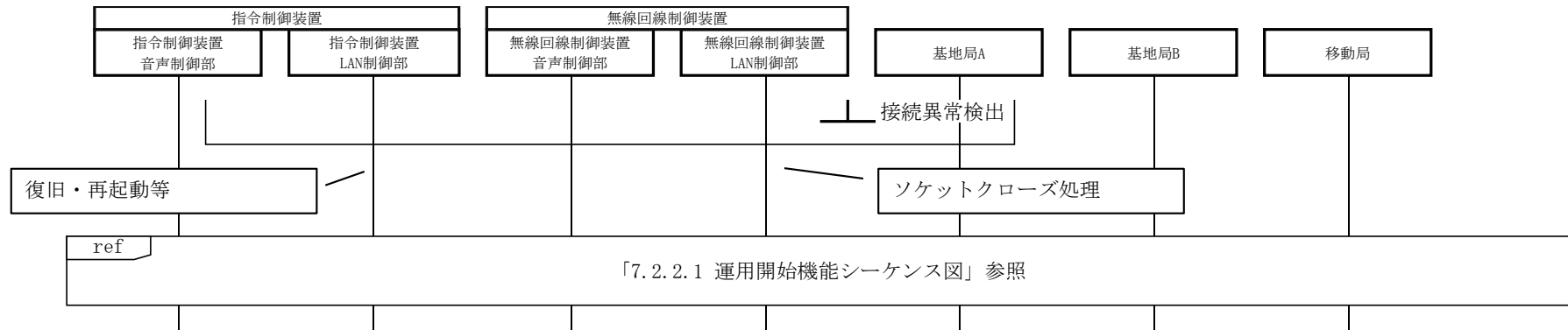


7.2.2.4	障害通知機能シーケンス図
機能説明	(1) 無線回線制御装置にて検出した無線チャネルの障害通知 無線回線制御装置にて検出した無線チャネルの障害情報を、指令制御装置に通知する。

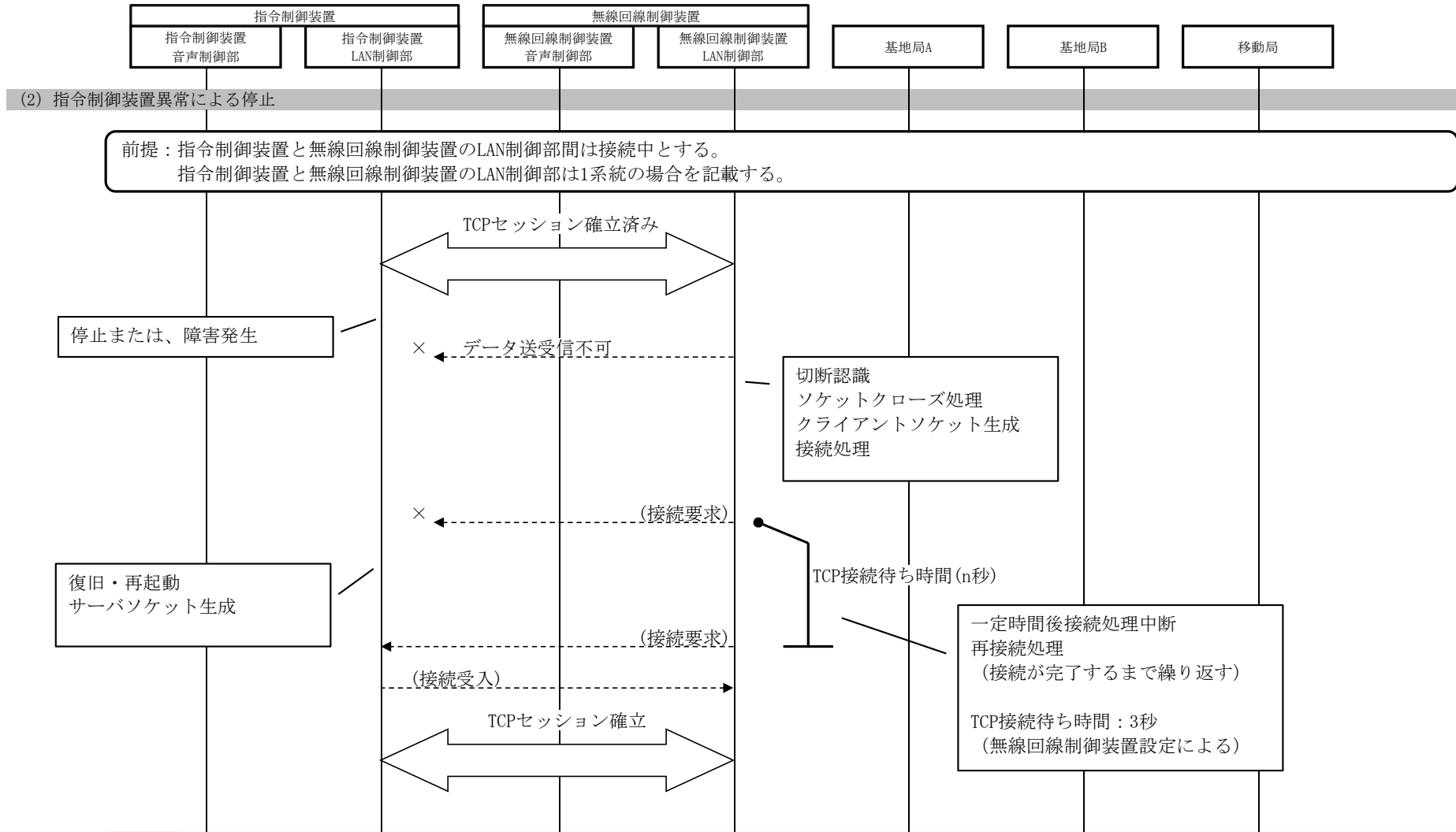


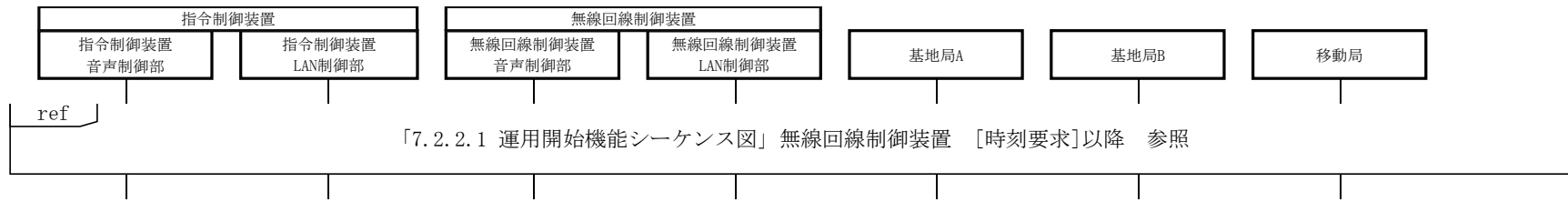
7.2.2.5	ヘルスチェック機能シーケンス図
機能説明	<p>(1) ヘルスチェック機能による装置間接続の死活監視          指令制御装置と無線回線制御装置のLAN制御部の接続において、ヘルスチェック機能により装置間接続の死活監視を行う。          ヘルスチェック異常時には、指令制御装置、無線回線制御装置は通信ソケットをクローズし、無線回線制御装置より指令制御装置に対し接続処理を実施する。          ヘルスチェックには時刻要求、時刻通知を使用する。</p>





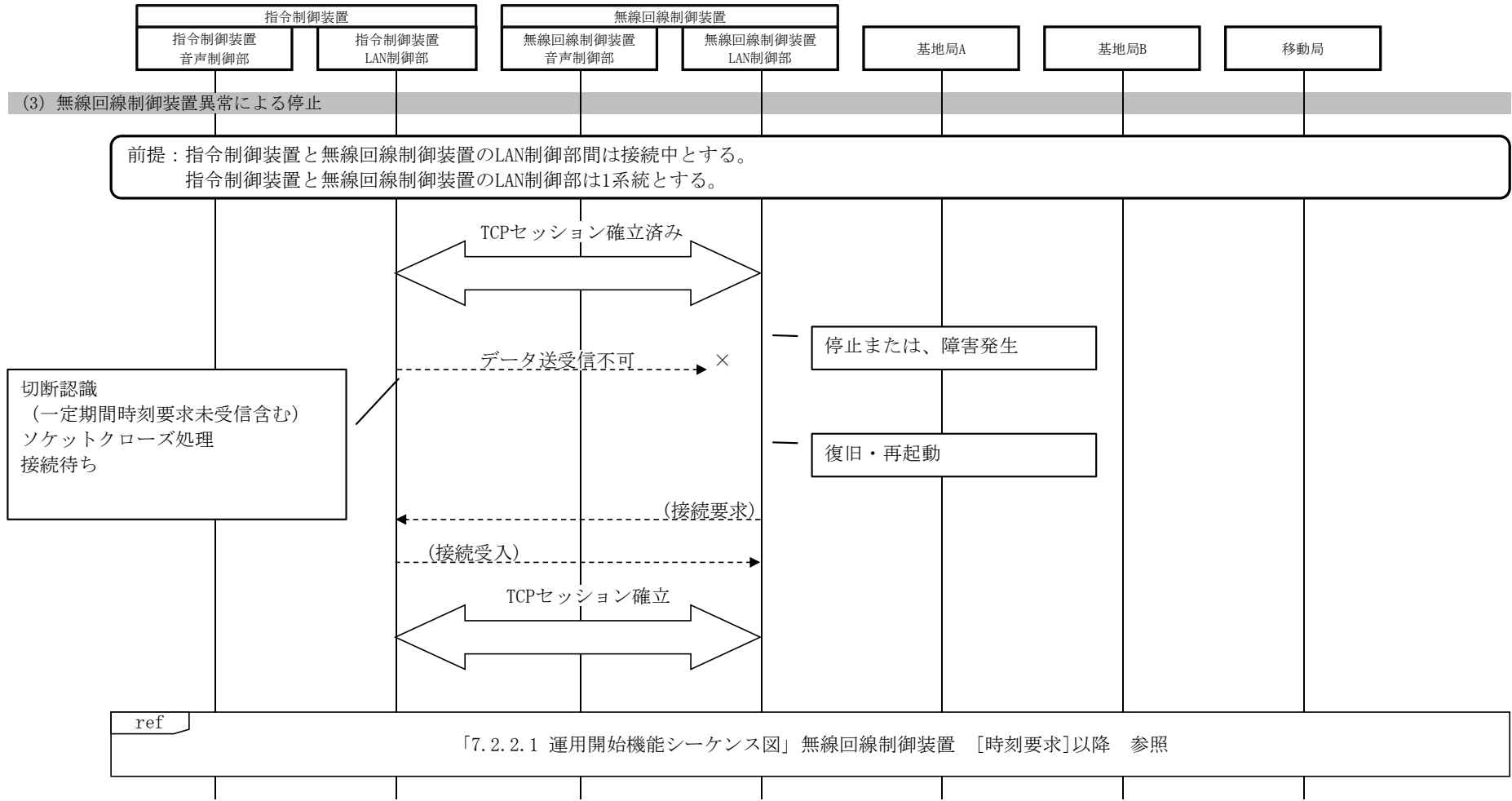
7.2.2.5	ヘルスチェック機能シーケンス図
機能説明	(2) 指令制御装置異常による停止 接続中の指令制御装置が何らかの理由により停止した（無線回線制御装置が指令制御装置とのソケット切断を認識した）場合、無線回線制御装置は該当ソケットをクローズし指令制御装置に対して再接続処理を行う。指令制御装置との接続が失敗した場合は接続が完了するまで接続処理を繰り返す。



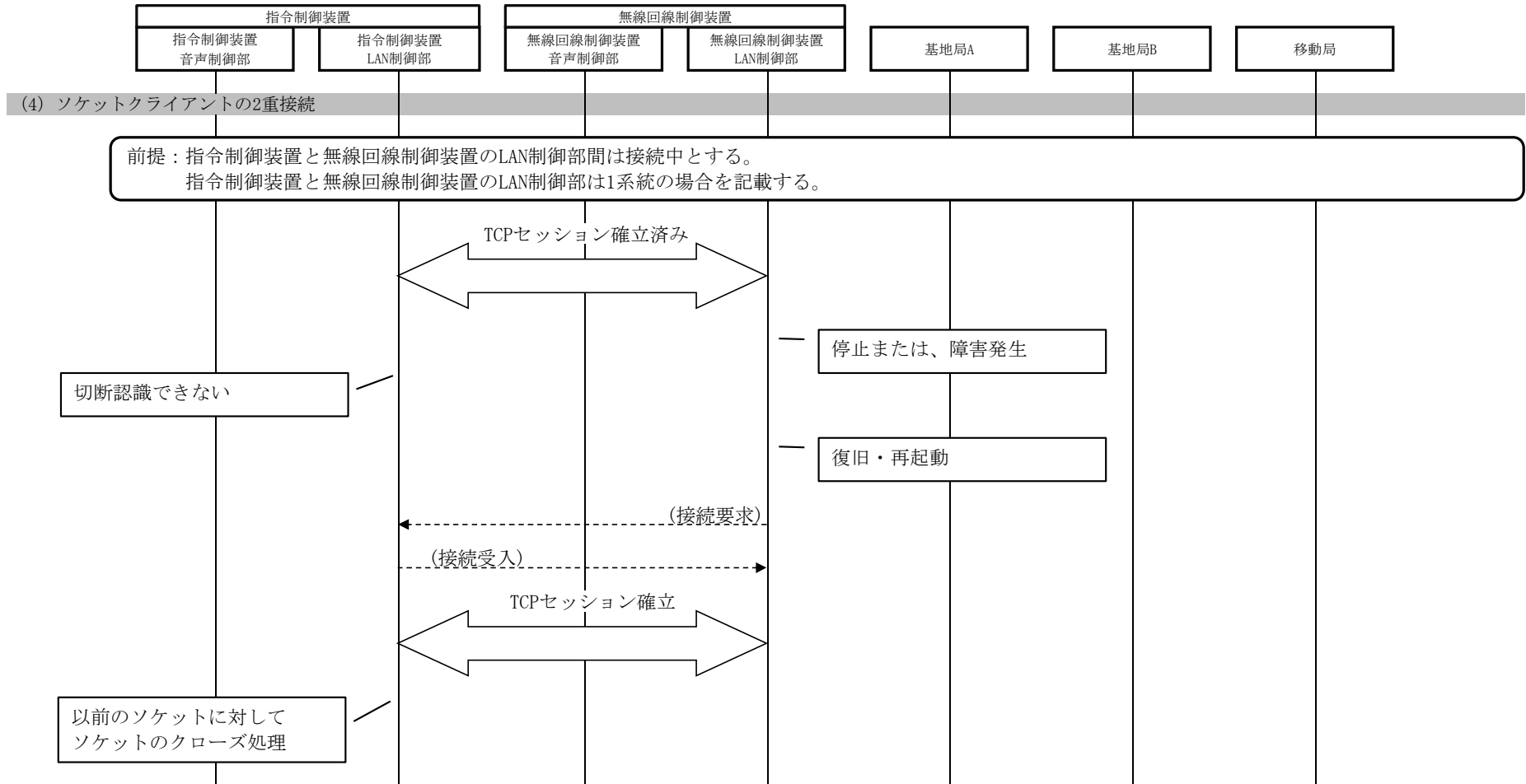




7.2.2.5	ヘルスチェック機能シーケンス図
機能説明	(3) 無線回線制御装置異常による停止 接続中の無線回線制御装置が何らかの理由により停止し、指令制御装置が無線回線制御装置とのソケット切断を認識した場合、指令制御装置は該当のソケットを一端クローズし、ソケットクライアントからの接続待ちを行う。無線回線制御装置は復旧後に、指令制御装置に対し接続処理を行う。

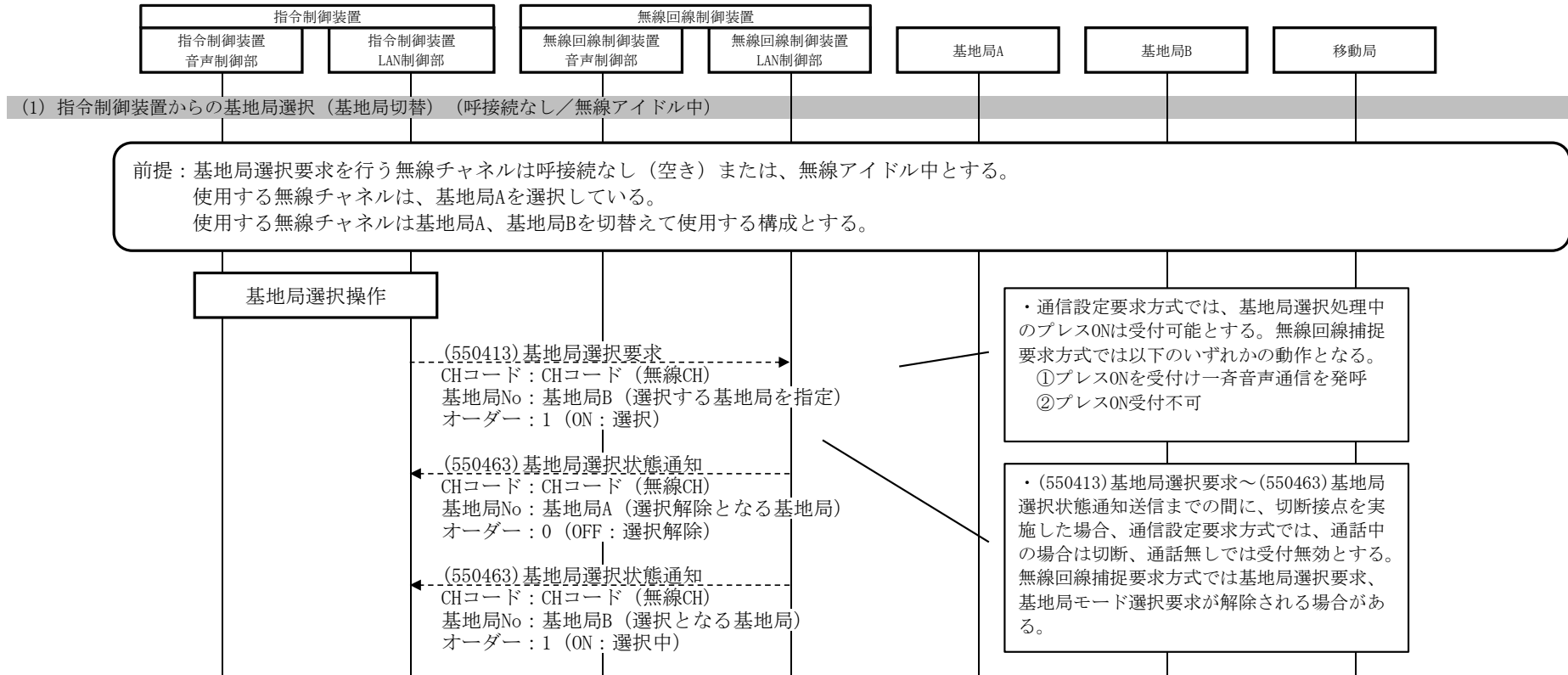


7.2.2.5	ヘルスチェック機能シーケンス図
機能説明	<p>(4) ソケットクライアントの2重接続</p> <p>指令制御装置と無線回線制御装置が接続中に無線回線制御装置が何らかの理由で停止し、指令制御装置が無線回線制御装置とのソケット切断を認識できない場合、無線回線制御装置復旧後に指令制御装置は無線回線制御装置の再接続要求を受ける。この時、以前に接続していたソケットに対してクローズ処理を行う。</p>

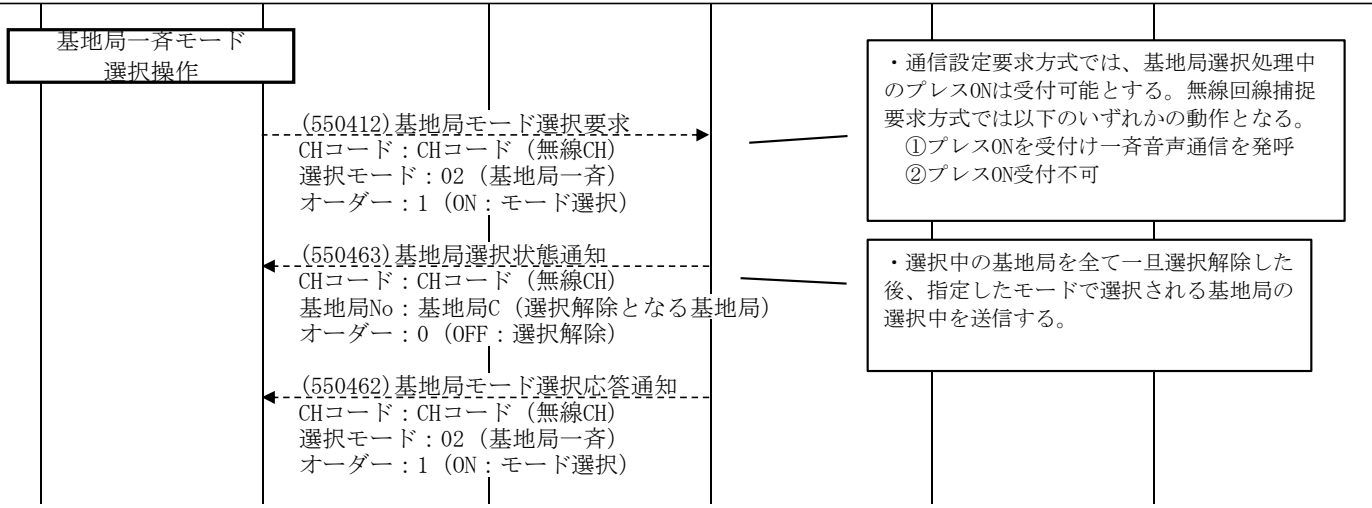
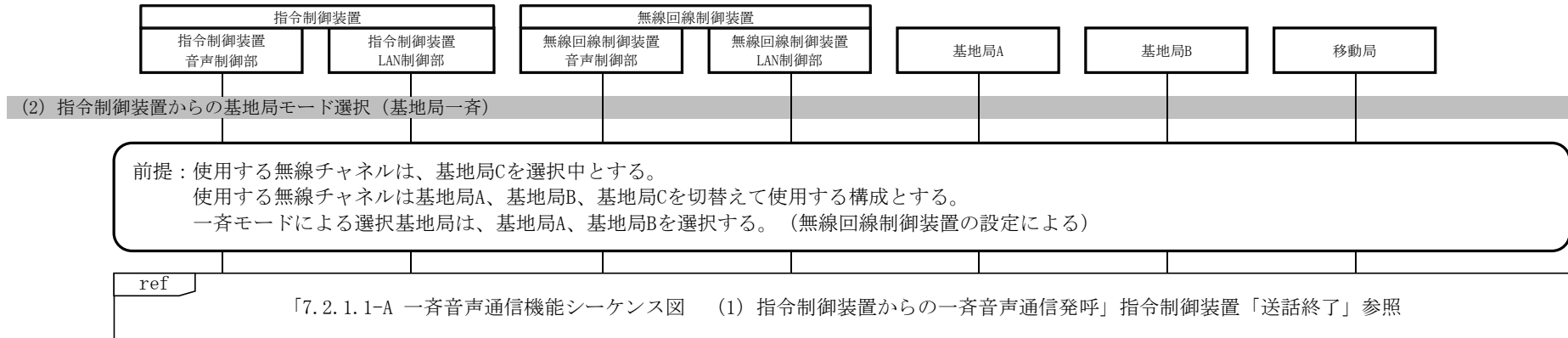


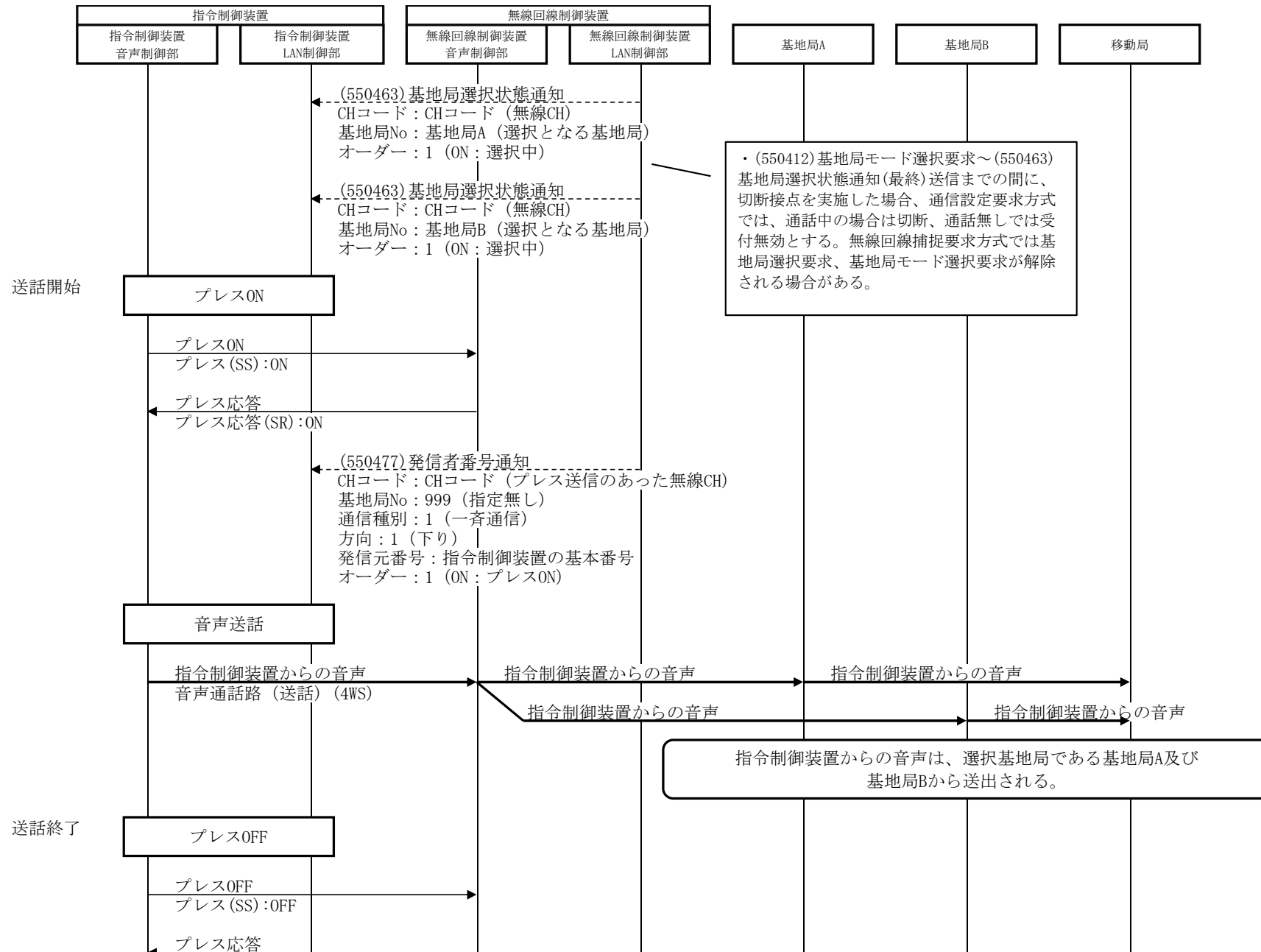


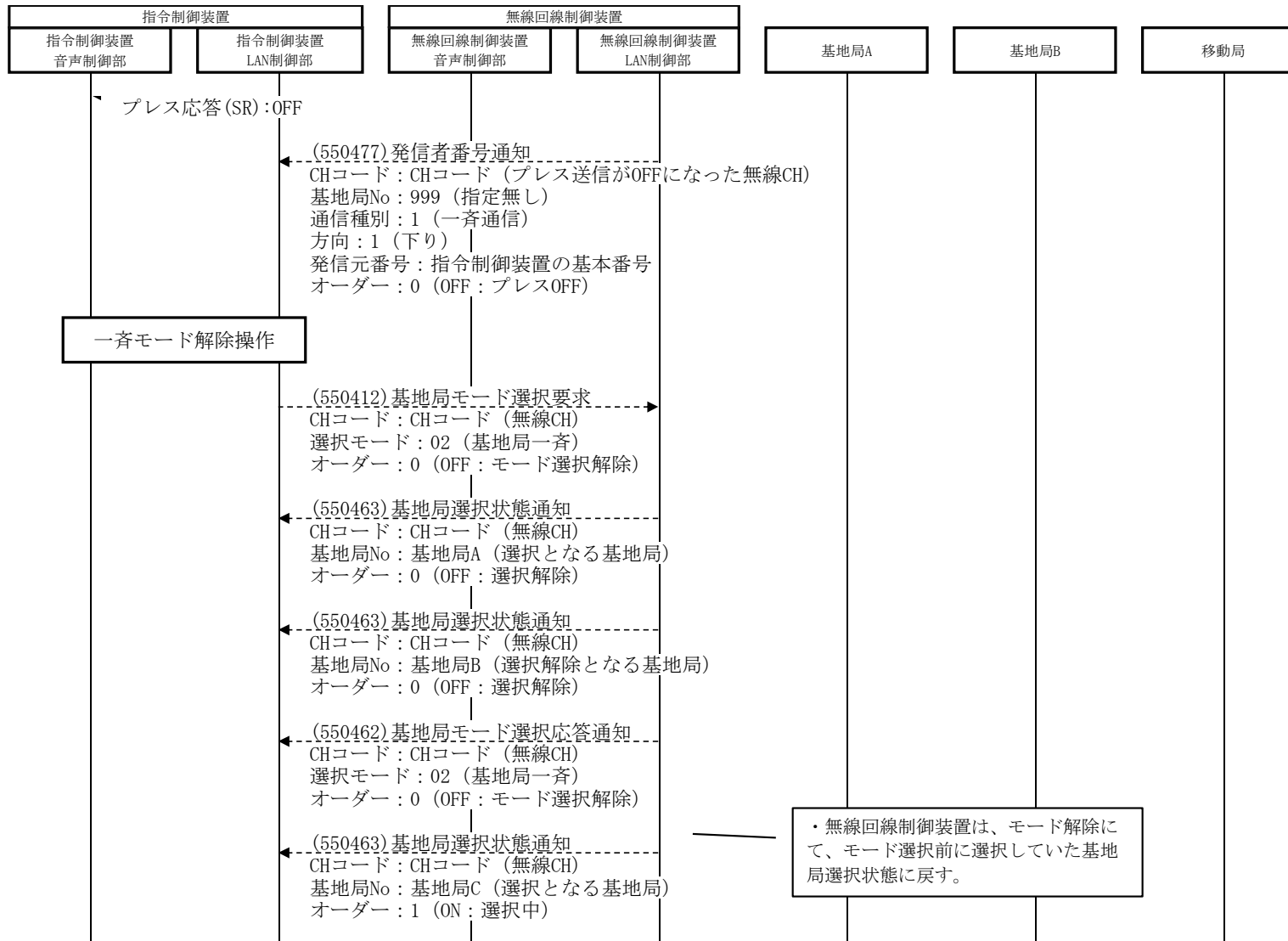
7.2.2.6	基地局選択機能シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置からの基地局選択（基地局切替）（呼接続なし／無線アイドル中） 指令制御装置にて基地局選択要求を送信し、無線回線制御装置にて、選択基地局の切替えを行う。



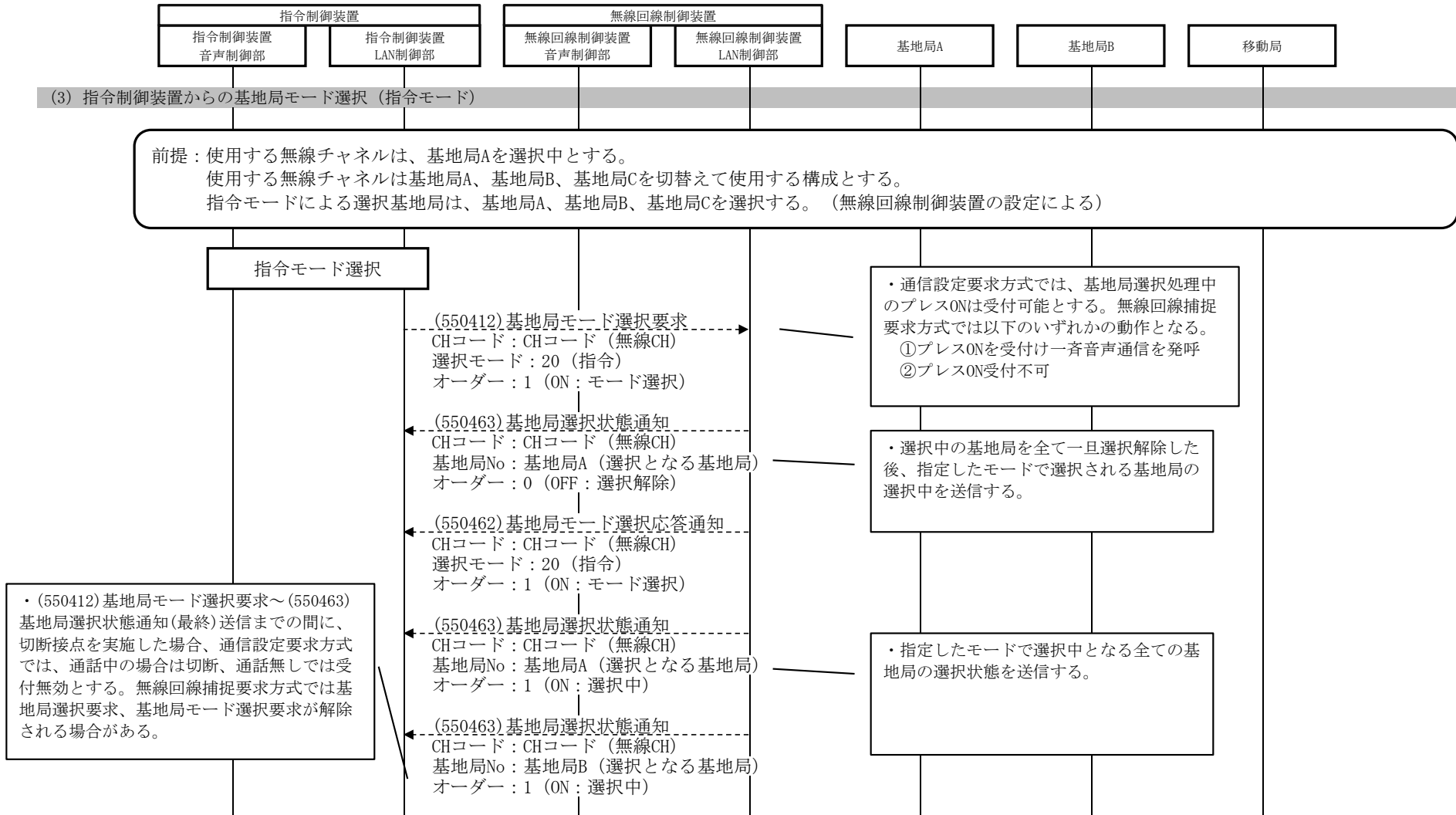
7.2.2.6	基地局選択機能シーケンス図
機能説明	(2) 指令制御装置からの基地局モード選択（特定基地局の複数選択）（基地局一斉） 指令制御装置にて特定の複数基地局を一電文にて選択する基地局モード選択要求（基地局一斉）を送信し、無線回線制御装置にて基地局選択を行い、指令制御装置からの送話音声を複数基地局から送信する。（無線回線制御装置の設定により、特定の基地局を複数選択する場合）





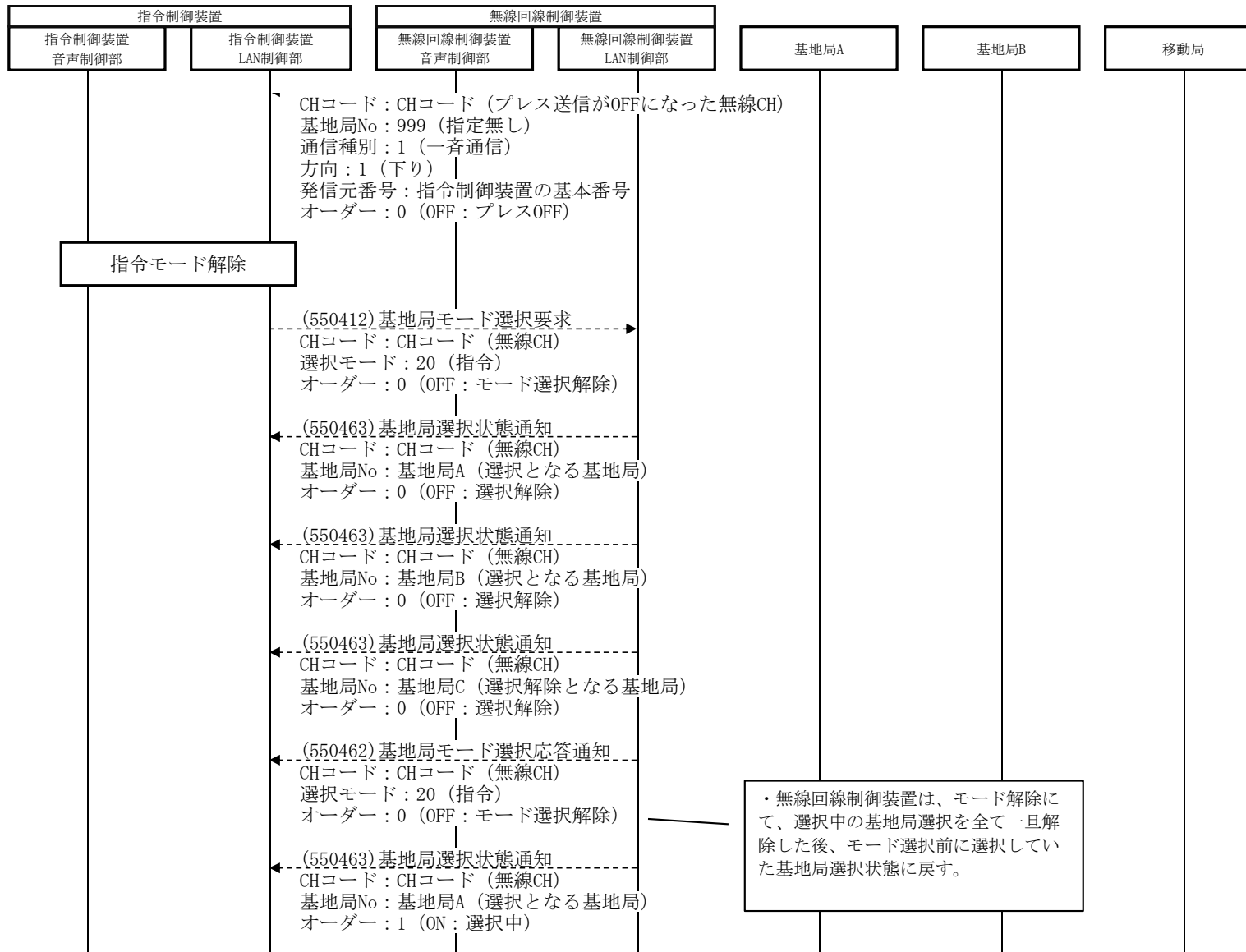


7.2.2.6	基地局選択機能シーケンス図
機能説明	(3) 指令制御装置からの基地局モード選択（特定基地局の複数選択）（指令モード） 指令制御装置にて特定の複数基地局を一電文にて選択する基地局モード選択要求（指令）を送信し、無線回線制御装置にて基地局選択を行い、指令制御装置からの送話音声を複数基地局から送信する。（無線回線制御装置の設定により、特定の基地局を複数選択する場合）

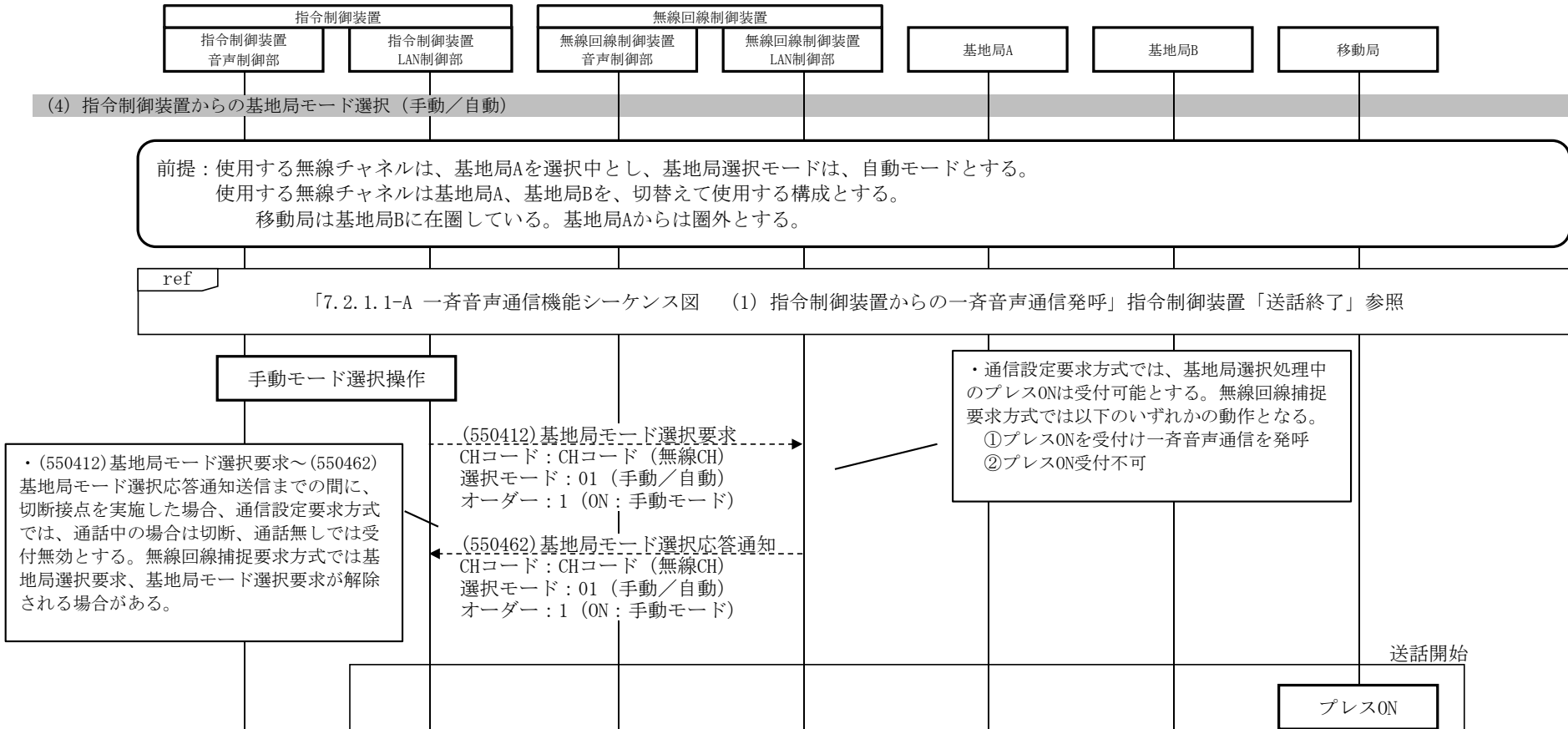


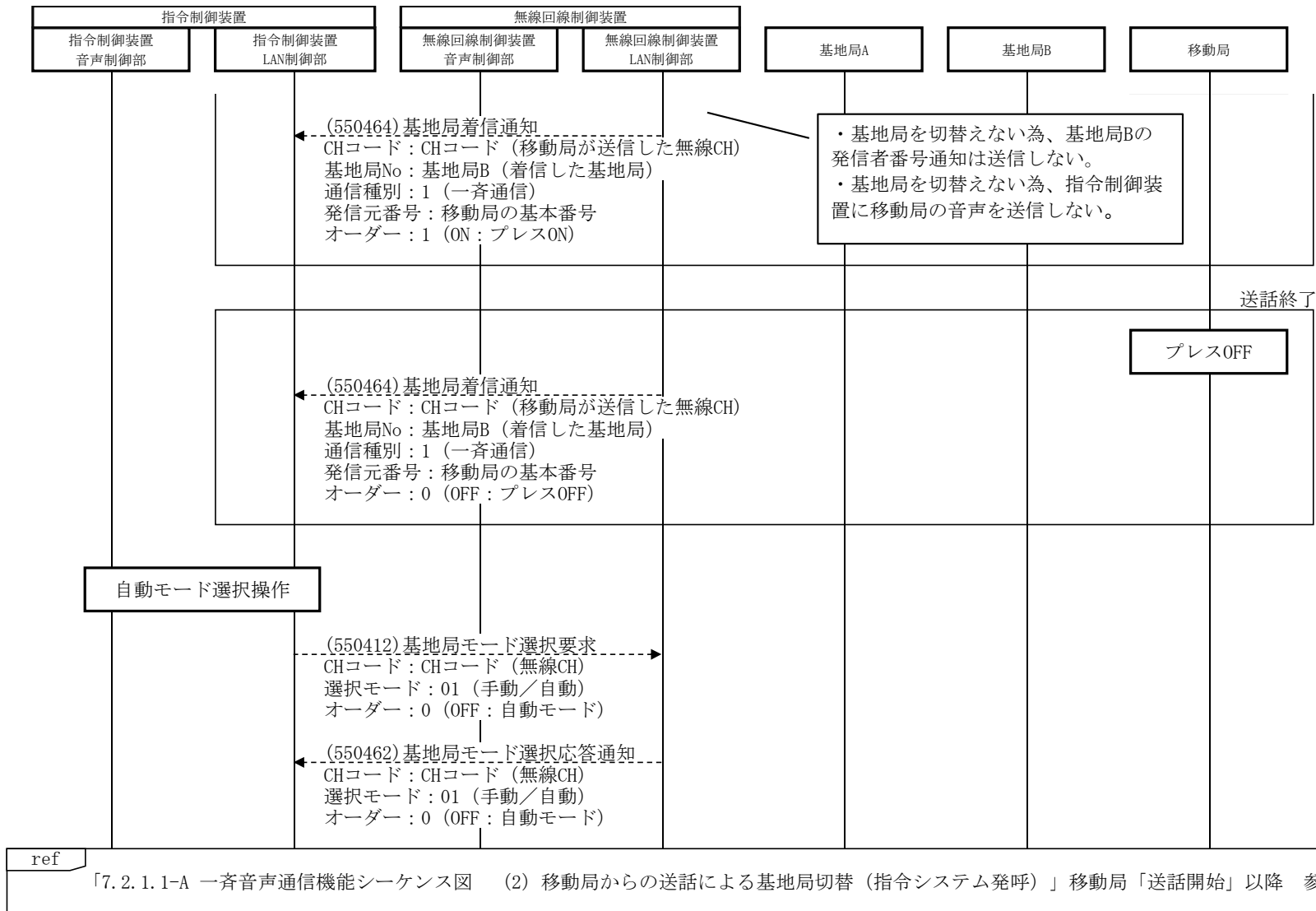




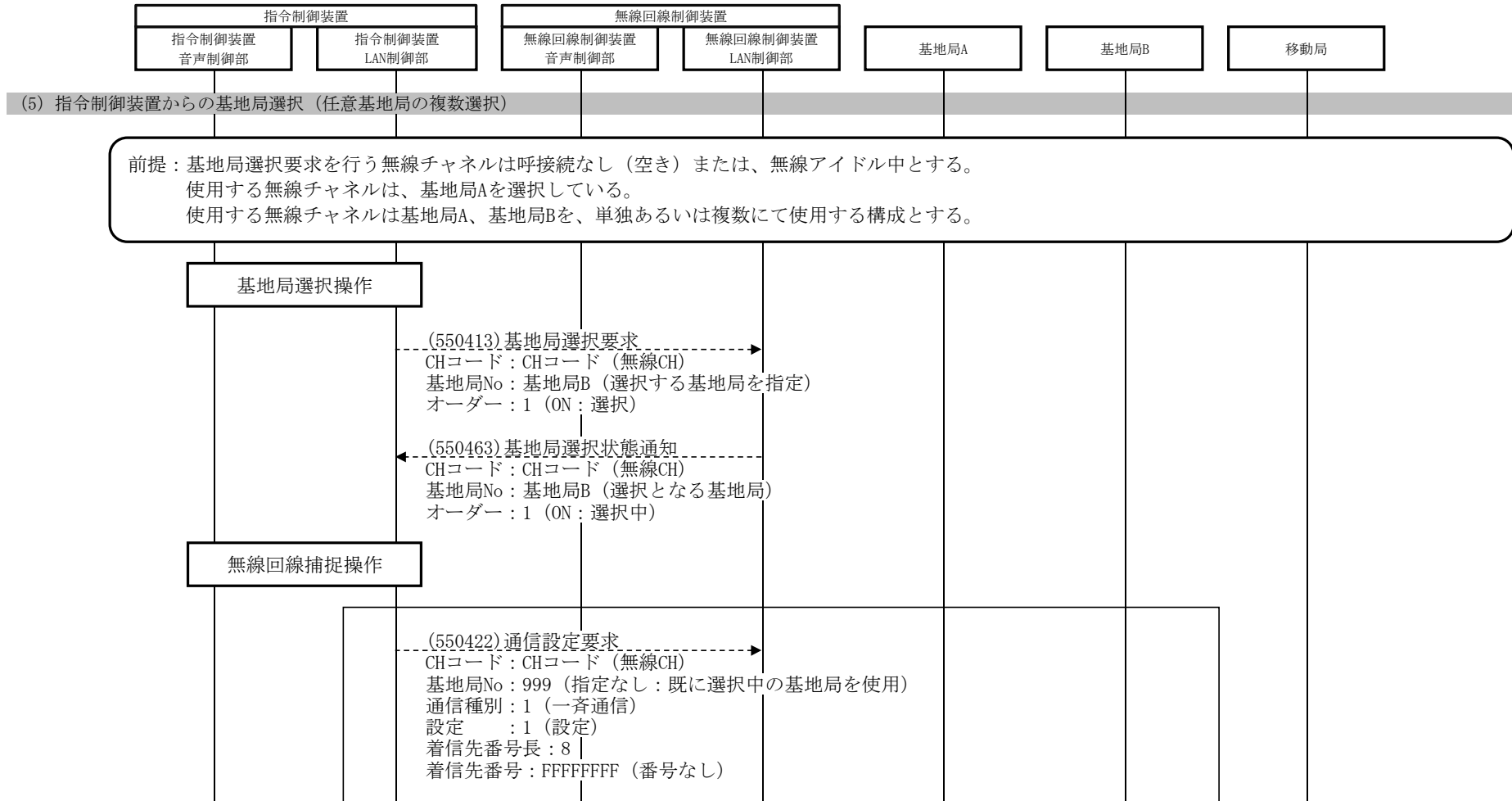


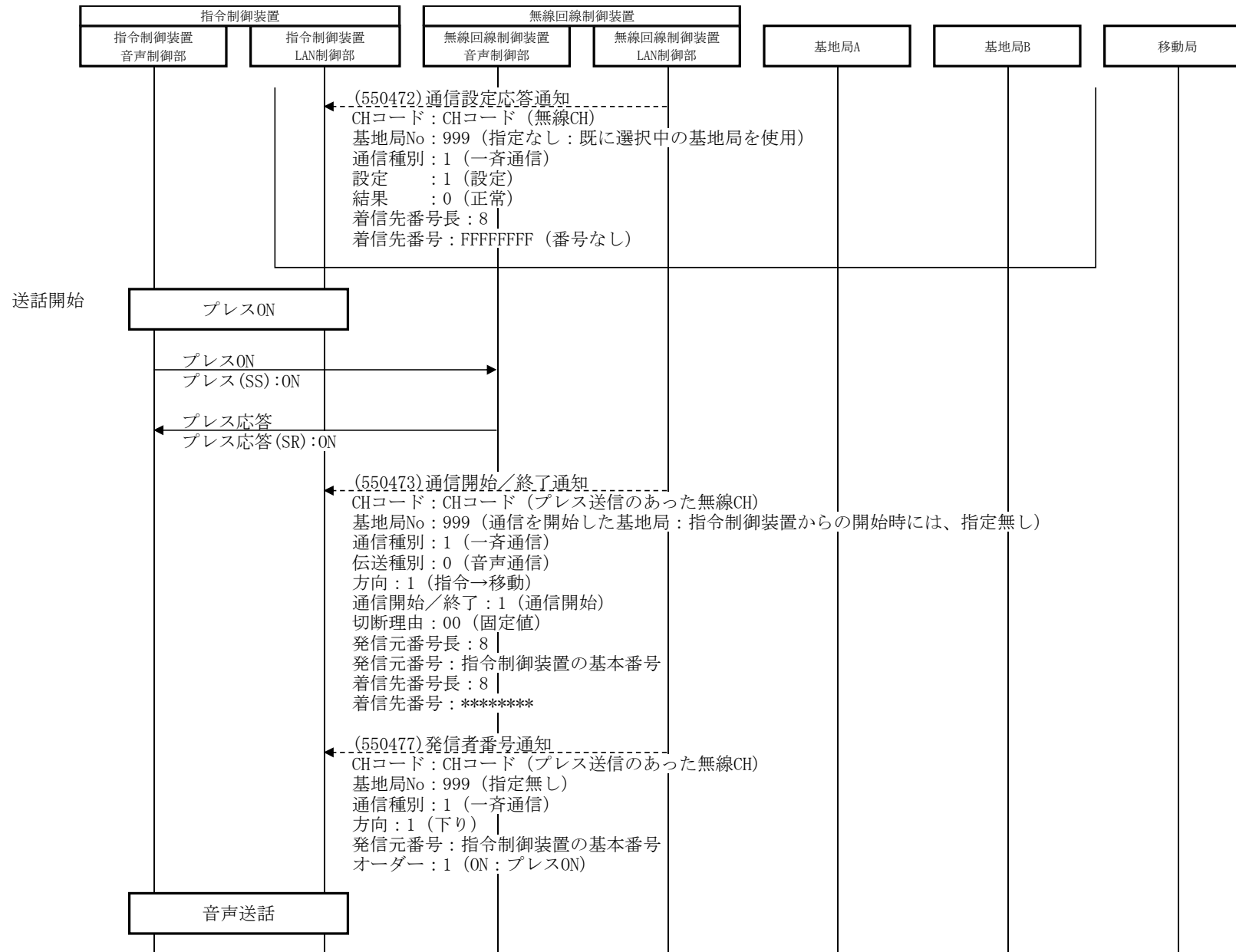
7.2.2.6	基地局選択機能シーケンス図
機能説明	<p>(4) 指令制御装置からの基地局モード選択（手動／自動）          指令制御装置にて基地局モード選択要求（手動／自動）を送信し、無線回線制御装置にて、基地局選択モードの変更を行う。          手動モード時：移動局の着信にて選択基地局の切替を行わない。          自動モード時：移動局の着信にて選択基地局の切替を行う。</p>

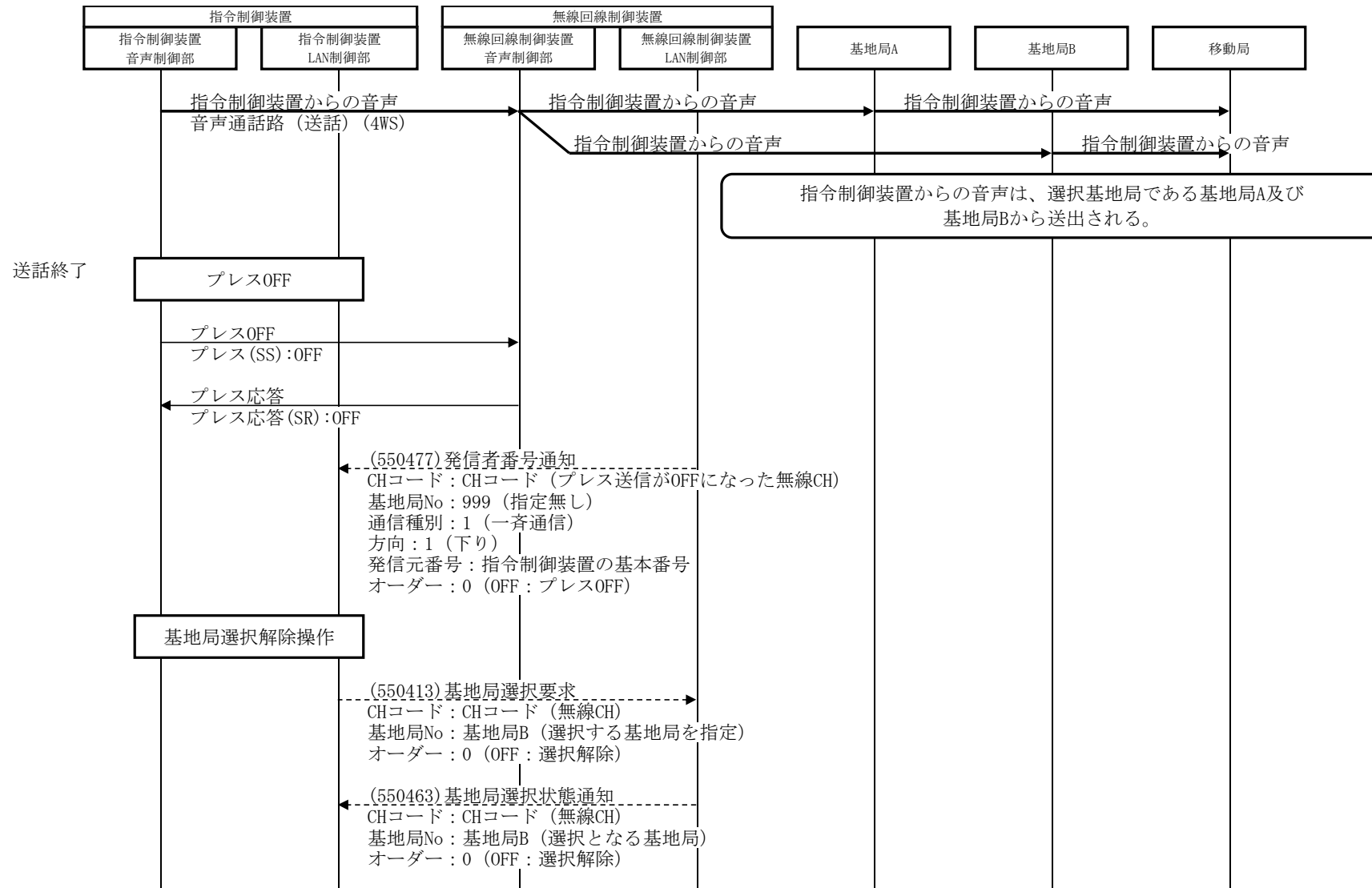




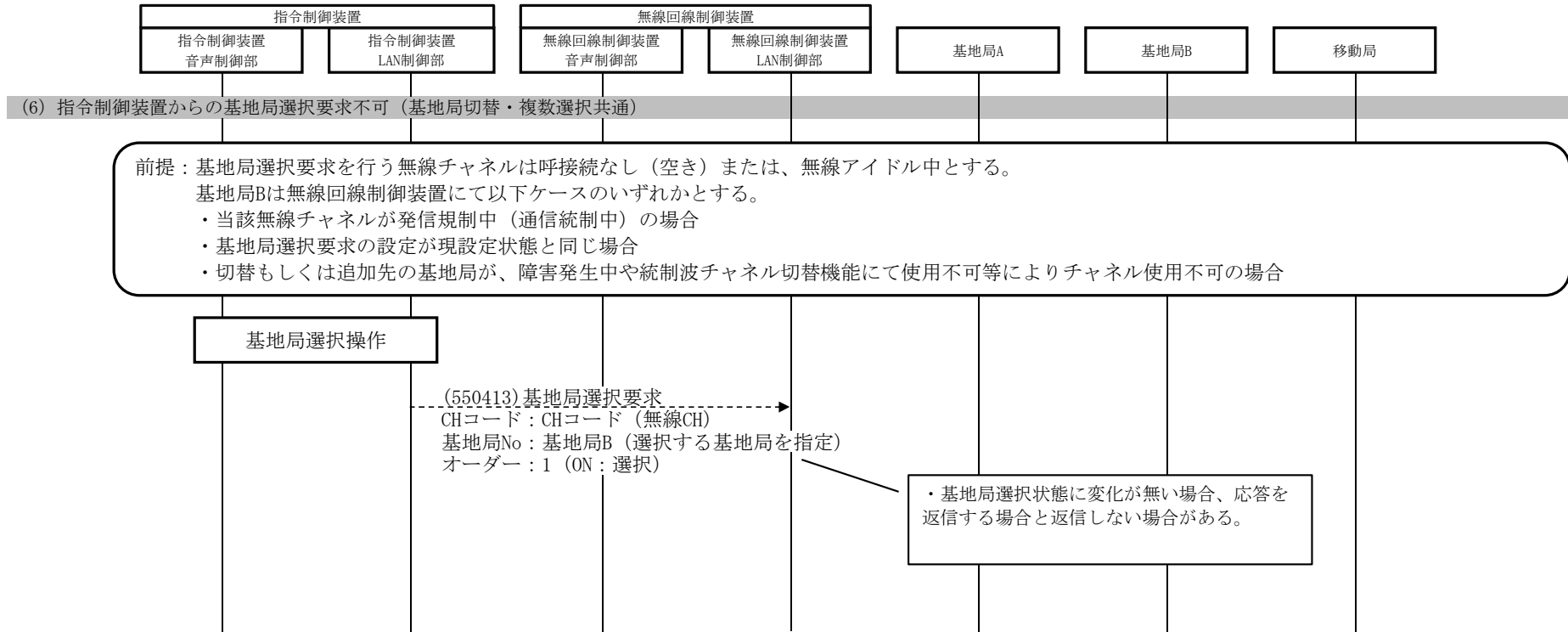
7.2.2.6	基地局選択機能シーケンス図
機能説明	(5) 指令制御装置からの基地局選択（任意基地局の複数選択） 指令制御装置にて基地局選択要求を送信し、無線回線制御装置にて、選択基地局の追加を行い、指令制御装置からの送話音声を複数基地局から送信する。 （無線回線制御装置の設定により、基地局選択要求による基地局の追加動作とする場合）





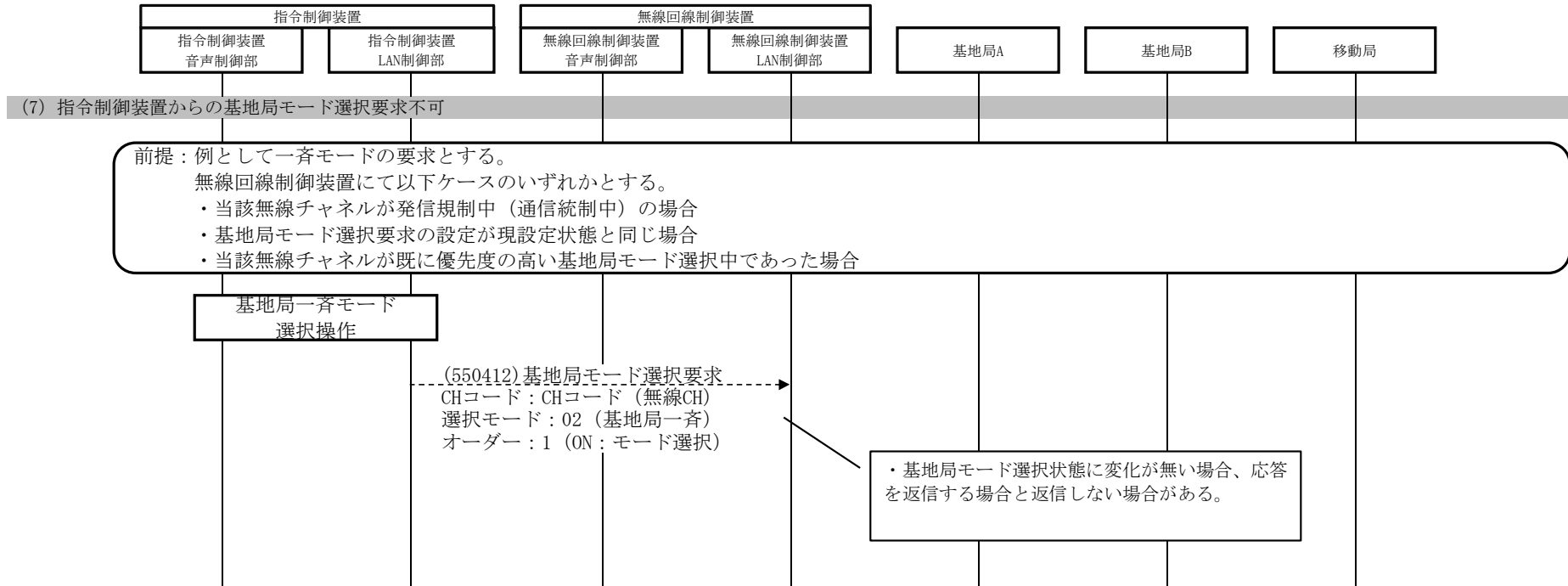


7.2.2.6	基地局選択機能シーケンス図
機能説明	(6) 指令制御装置からの基地局選択要求不可（基地局切替・複数選択共通） 無線回線制御装置にて基地局選択要求不可である基地局に対して、指令制御装置から基地局選択要求を実施する。





7.2.2.6	基地局選択機能シーケンス図
機能説明	(7) 指令制御装置からの基地局モード選択要求不可 無線回線制御装置にて基地局モード選択要求不可である基地局を含む基地局モードに対して、指令制御装置から基地局モード選択要求を送信する。



7.2.2.6	基地局選択機能シーケンス図_別紙
機能説明	(別紙) 基地局モードについて 基地局モード選択について、下記構成による例を示す。

①基地局モード選択機能について

無線回線制御装置にて予め設定されている同一無線チャネルの複数基地局を、指令制御装置から1電文にて選択する機能を、基地局モード選択機能と言う。  
モードには以下の2種類がある。

<基地局一斉モード>

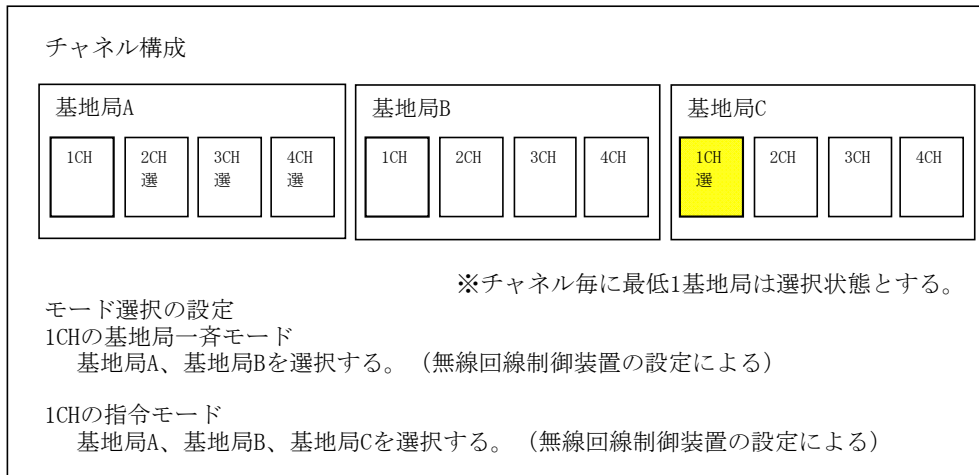
指令制御が移動局と無線交信を行う際に、同一無線チャネルの複数基地局を同時に選択する際のモードとする。

<指令モード>

指令制御装置が無線指令を行う際に、同一無線チャネルの複数基地局を同時に選択する際のモードとする。

基地局モード選択による基地局選択を<例>で示す。

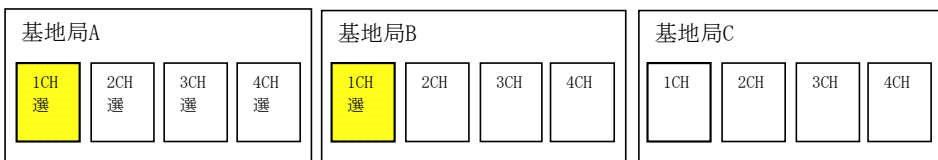
<例>



7.2.2.6	基地局選択機能シーケンス図_別紙
機能説明	(別紙) 基地局モードについて 基地局モード選択について、下記構成による例を示す。

◆上記、チャンネル構成及び基地局選択状態にて、下記電文内容を指令制御装置から無線回線制御装置に要求した場合。

(550412) 基地局モード選択要求  
CHコード：000 (1CH)  
選択モード：02 (基地局一斉)  
オーダー：1 (ON：モード選択)



基地局A・1CH、基地局B・1CHが選択状態となる。基地局一斉モード選択前の基地局選択は解除する。  
結果として下記状態を無線回線制御装置から指令制御装置に通知する。

(550463) 基地局選択状態通知  
CHコード：000 (1CH)  
基地局No：基地局C (選択解除となる基地局)  
オーダー：0 (OFF：選択解除)

(550462) 基地局モード選択応答通知  
CHコード：000 (1CH)  
選択モード：02 (基地局一斉)  
オーダー：1 (ON：モード選択)

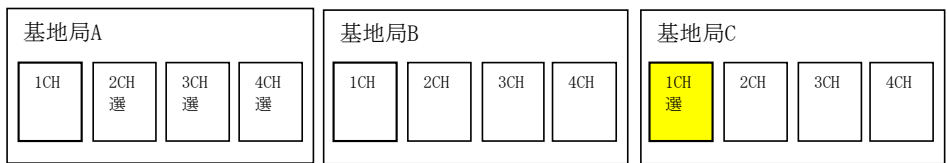
7.2.2.6	基地局選択機能シーケンス図_別紙
機能説明	(別紙) 基地局モードについて 基地局モード選択について、下記構成による例を示す。

(550463) 基地局選択状態通知  
CHコード：000 (1CH)  
基地局No：基地局A (選択となる基地局)  
オーダー：1 (ON：選択中)

(550463) 基地局選択状態通知  
CHコード：000 (1CH)  
基地局No：基地局B (選択となる基地局)  
オーダー：1 (ON：選択中)

◆基地局一斉モード選択中に、下記内容を指令制御装置から無線回線制御装置に要求した場合。

(550412) 基地局モード選択要求  
CHコード：000 (1CH)  
選択モード：02 (基地局一斉)  
オーダー：0 (OFF：モード選択解除)



7.2.2.6	基地局選択機能シーケンス図_別紙
機能説明	(別紙) 基地局モードについて 基地局モード選択について、下記構成による例を示す。

該当する無線チャネルのモード選択前の基地局選択状態に戻す。結果として下記を通知する。

(550463) 基地局選択状態通知  
CHコード：000 (1CH)  
基地局No：基地局A (選択解除となる基地局)  
オーダー：0 (OFF：選択解除)

(550463) 基地局選択状態通知  
CHコード：000 (1CH)  
基地局No：基地局B (選択解除となる基地局)  
オーダー：0 (OFF：選択解除)

(550462) 基地局モード選択応答通知  
CHコード：CHコード (無線CH)  
選択モード：02 (基地局一斉)  
オーダー：0 (OFF：モード選択解除)

(550463) 基地局選択状態通知  
CHコード：000 (1CH)  
基地局No：基地局C (選択となる基地局)  
オーダー：1 (ON：選択中)

この頁は空白です。

### 7.3 個別機能シーケンス

下表に示すシーケンス図を示す。

項番	タイトル	備考
7.3.1	統制波チャネル切替機能	
(1)	指令制御装置からの統制波チャネル切替対象情報の取得	
(2)	指令制御装置からの統制波チャネル切替	
(3)	無線系装置での統制波チャネル切替	
(4)	指令制御装置からの統制波チャネル切替失敗	
(5)	統制波チャネル切替後の基地局障害	
7.3.3	常送／非常送切替機能シーケンス図	
(1)	指令制御装置からの常送／非常送切替情報の取得	
(2)	指令制御装置からの常送／非常送切替	
(3)	指令制御装置からの常送／非常送切替 異常	
(4)	無線回線制御装置からの常送／非常送切替	
7.3.8	無線中継基地局に対して送信選択や監視制御機能	
(1)	指令制御装置からの中継基地局中継動作制御	
(2)	指令制御装置からの中継基地局中継動作停止	
(3)	指令制御装置からの中継基地局装置状態取得	
(4)	無線中継基地局からの装置状態通知	
7.3.9	移動局発信基地局・チャネル情報問合せ機能	
(1)	指令制御装置からの移動局チャネル設定情報要求	
(2)	無線回線制御装置からの移動局チャネル設定情報通知	
(3)	指令制御装置からの移動局発信基地局・チャネル情報要求	
7.3.10	異チャネルグループ機能	
(1)	指令制御装置からの異チャネルグループ対象情報の取得	
(2)	指令制御装置からの異チャネルグループ設定	
(3)	指令制御装置からの異チャネルグループ設定解除	
(4)	指令制御装置からの異チャネルグループ設定失敗	
(5)	無線系装置からの異チャネルグループ設定・解除	
(6)	指令制御装置からの一斉音声通信発呼	
(7)	指令制御装置送話終了から指令制御装置の切断	
(8)	移動局からの一斉音声通信発呼（基地局切替なし）	
(9)	移動局送話終了から指令制御装置の切断	
(10)	指令制御装置からの個別音声通信発呼（指令制御装置プレストーク操作）	
(11)	個別音声通信中の指令制御装置での切断	
(12)	移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替なし）（指令制御装置プレストーク操作）	
(13)	個別音声通信中の指令制御装置での切断	
(14)	指令制御装置からのグループ音声通信発呼	
(15)	グループ音声通信中の指令制御装置での切断	
(16)	移動局からのグループ音声通信発呼（基地局切替なし）	
(17)	グループ音声通信中の指令制御装置での切断	
7.3.11-A	一斉データ通信機能(A方式)	
(1)	指令系装置からの一斉データ通信発呼	
(2)	移動局からの送信（一斉：指令制御装置による応答操作なし）	
7.3.11-B	一斉データ通信機能(B方式[切断制御方式])	
(1)	指令系装置からの一斉データ通信発呼	
(2)	移動局からの送信（一斉：指令制御装置による応答操作なし）	
7.3.11-C	一斉データ通信機能(C方式)	
(1)	指令系装置からの一斉データ通信発呼	
(2)	移動局からの送信（一斉：指令制御装置による応答操作なし）	

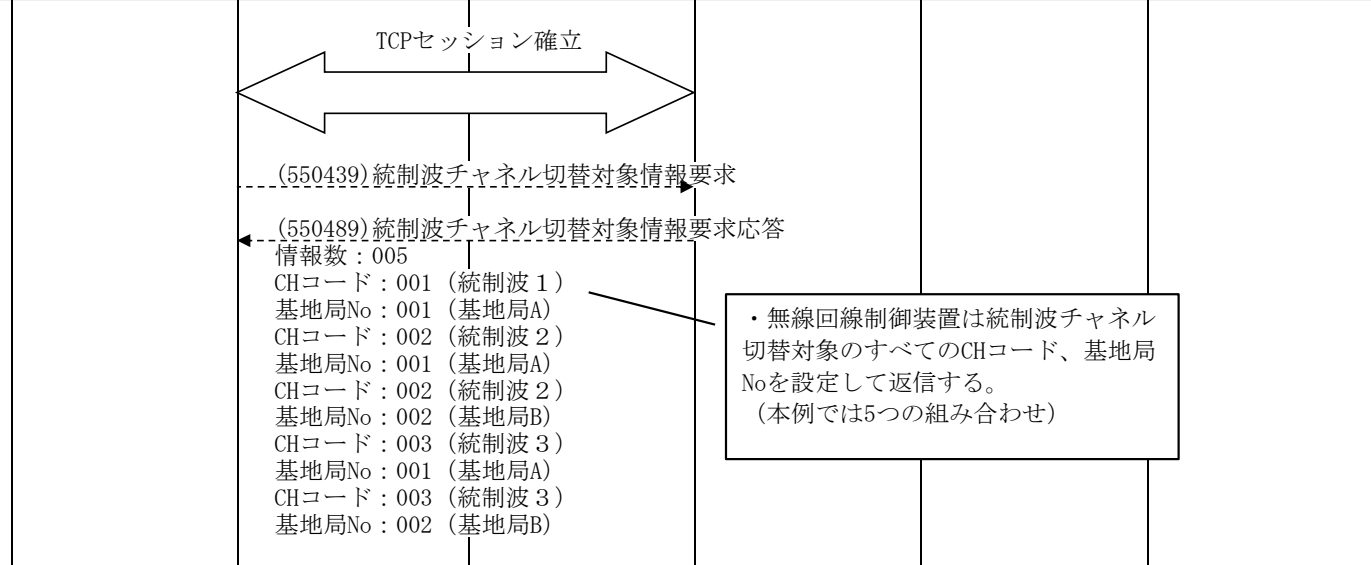
この頁は空白です。



7.3.1	統制波チャネル切替機能シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置からの統制波チャネル切替対象情報の取得 指令制御装置から無線回線制御装置に統制波チャネル切替対象の情報取得要求を行う。主に指令制御装置と無線回線制御装置間のセッション確立時に実施する。



前提：無線回線制御装置にて統制波チャネル切替対象として実装する基地局の情報は以下とする。  
 基地局A（基地局No：001）：統制波 1（CHコード：001）、統制波 2（CHコード：002）、統制波 3（CHコード：003）  
 基地局B（基地局No：002）：統制波 2（CHコード：002）、統制波 3（CHコード：003） ※統制波 1 は切替対象外  
 各基地局毎に、いずれか一つの統制波が使用可能となる。

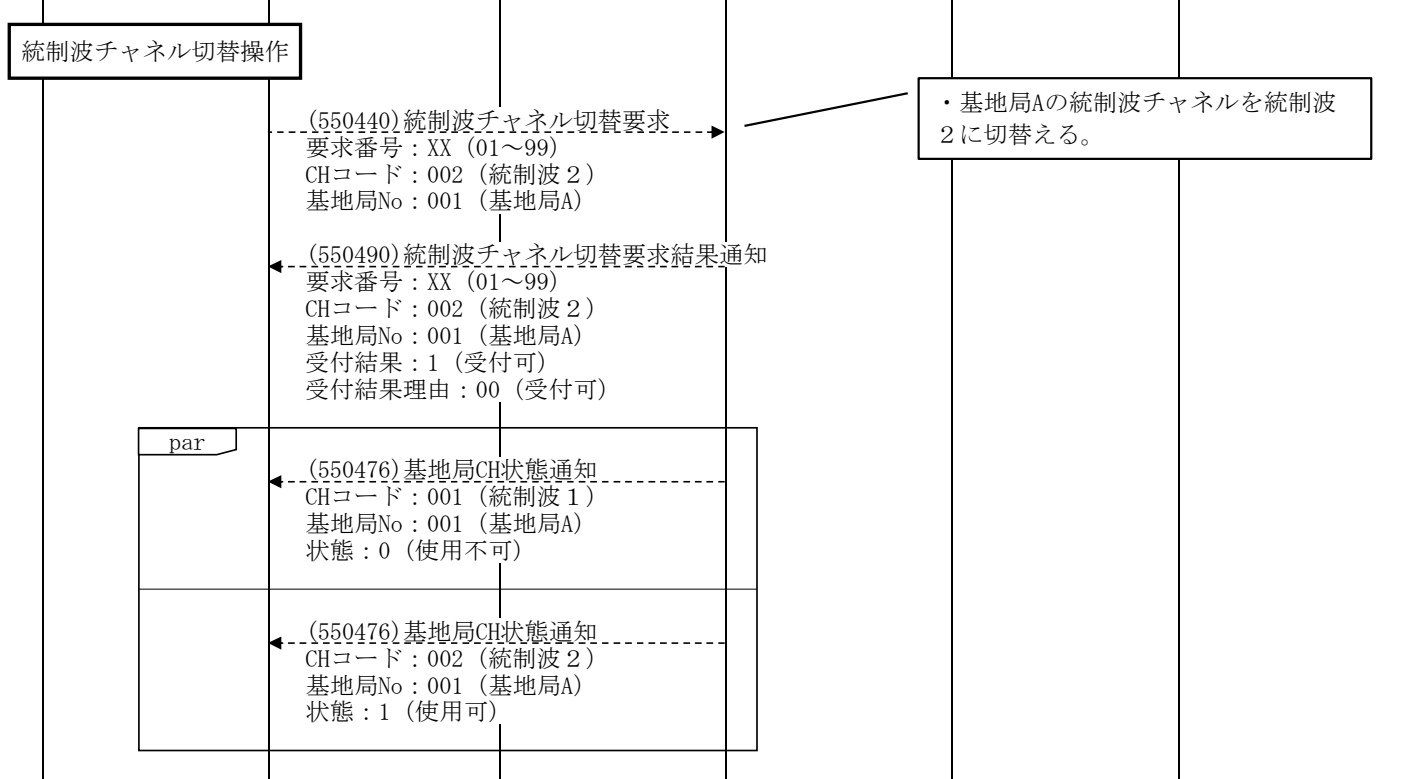


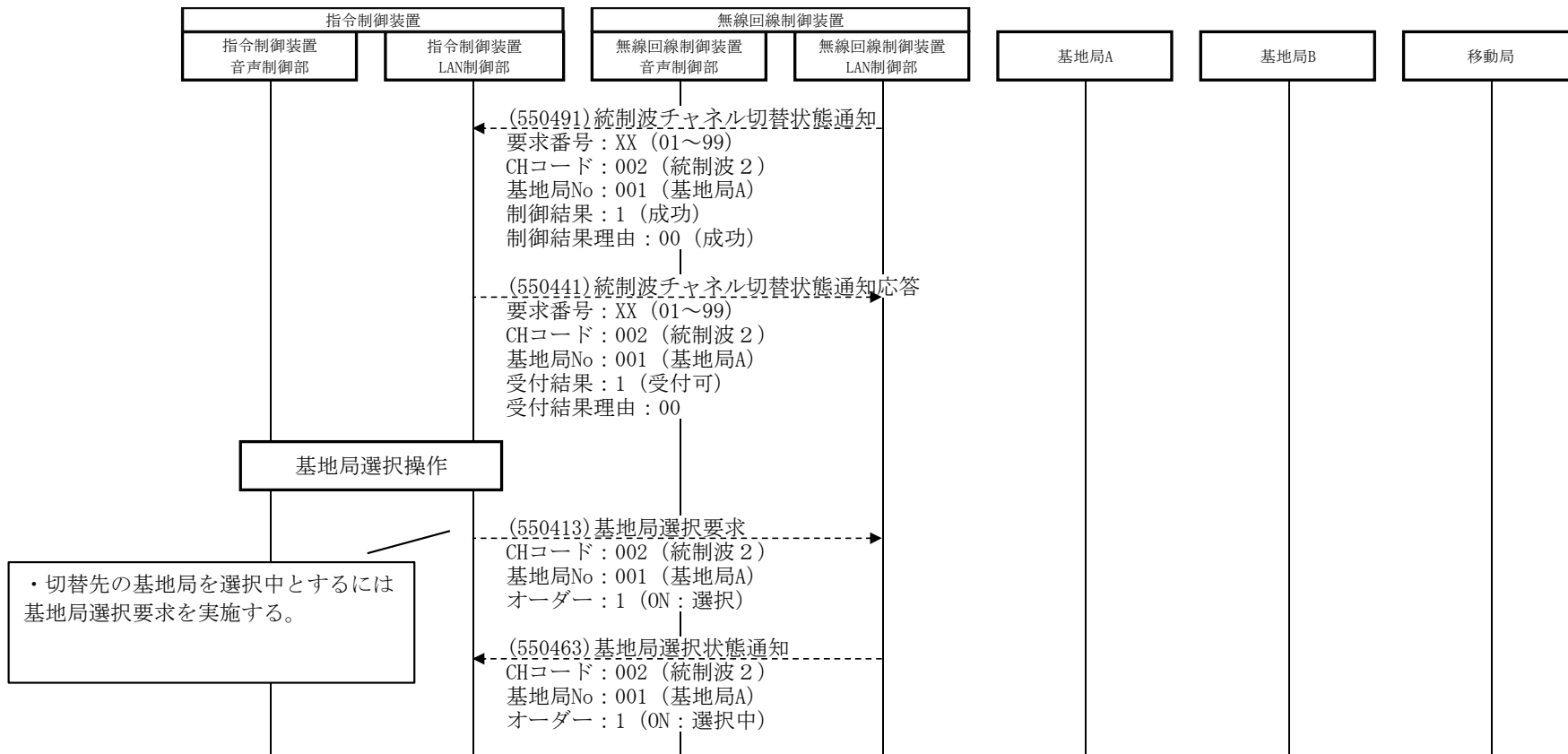
・無線回線制御装置は統制波チャネル切替対象のすべてのCHコード、基地局Noを設定して返信する。  
 （本例では5つの組み合わせ）

7.3.1	統制波チャネル切替機能シーケンス図
機能説明	(2) 指令制御装置からの統制波チャネル切替 指令制御装置から統制波チャネル切替対象の統制波チャネルの切替を実施する。



前提：無線回線制御装置にて統制波チャネル切替対象として実装する基地局の情報は以下とする。  
 基地局A（基地局No：001）：統制波 1（CHコード：001）、統制波 2（CHコード：002）、統制波 3（CHコード：003）  
 基地局Aは統制波 1（CHコード：001）を設定中とし、基地局選択方式は複数選択方式とする。

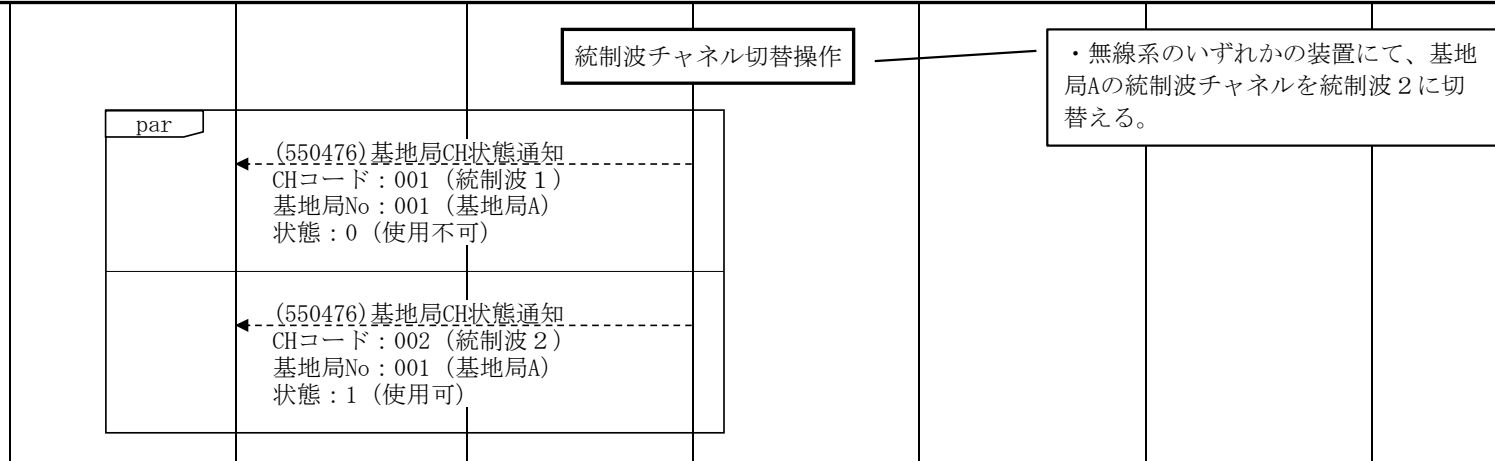




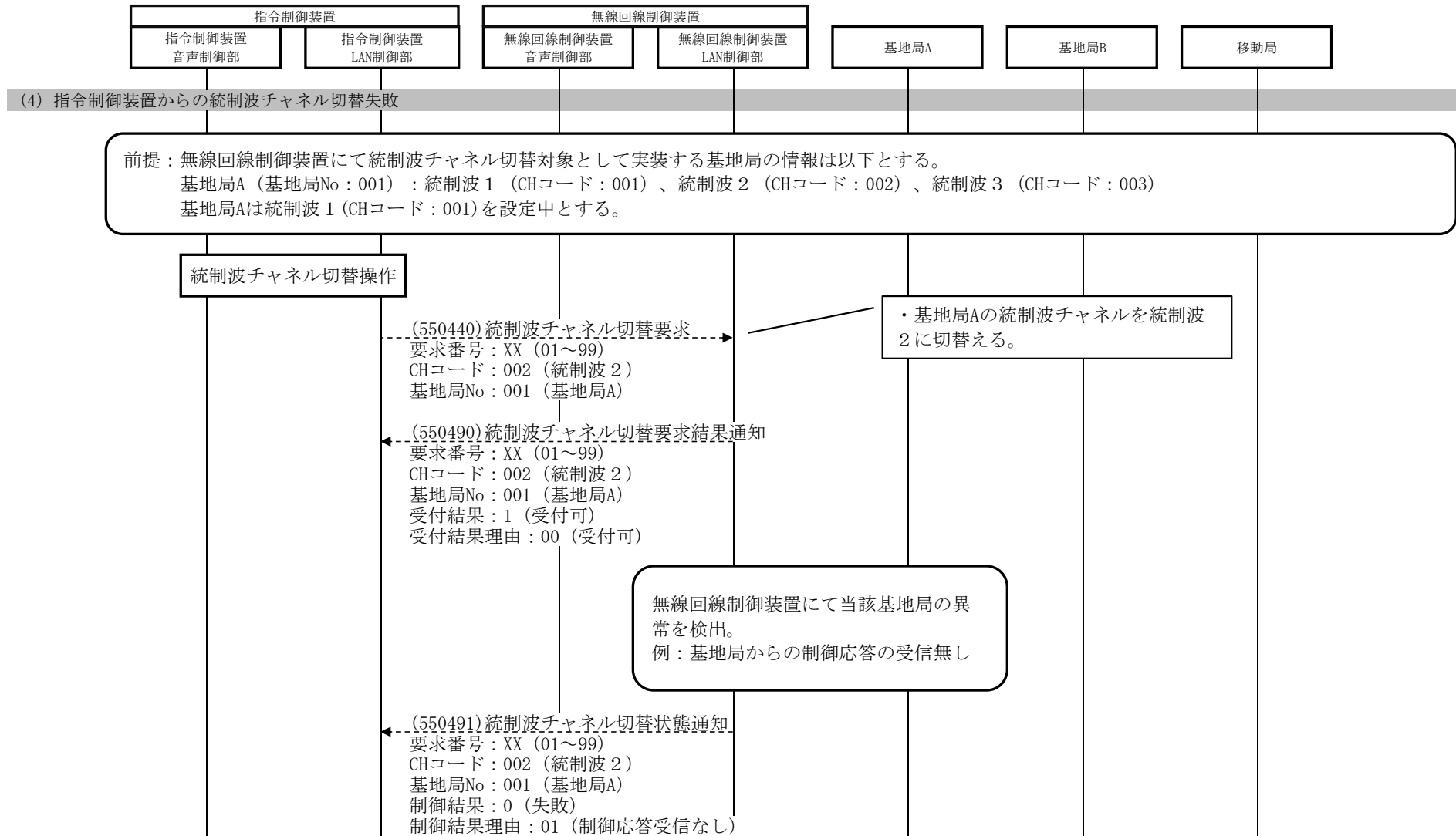
7.3.1	統制波チャネル切替機能シーケンス図
機能説明	(3) 無線系装置での統制波チャネル切替 無線系装置にて統制波チャネル切替を実施し、指令制御装置に当該CHコード及び基地局Noの使用可/使用不可情報を通知する。

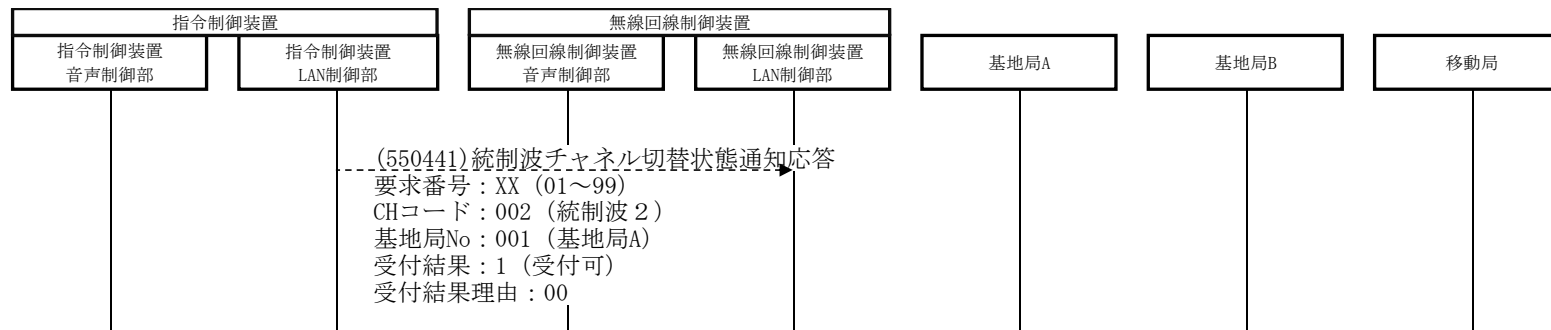


前提：無線回線制御装置にて統制波チャネル切替対象として実装する基地局の情報は以下とする。  
 基地局A（基地局No：001）：統制波1（CHコード：001）、統制波2（CHコード：002）、統制波3（CHコード：003）  
 基地局Aは統制波1（CHコード：001）を設定中とする。

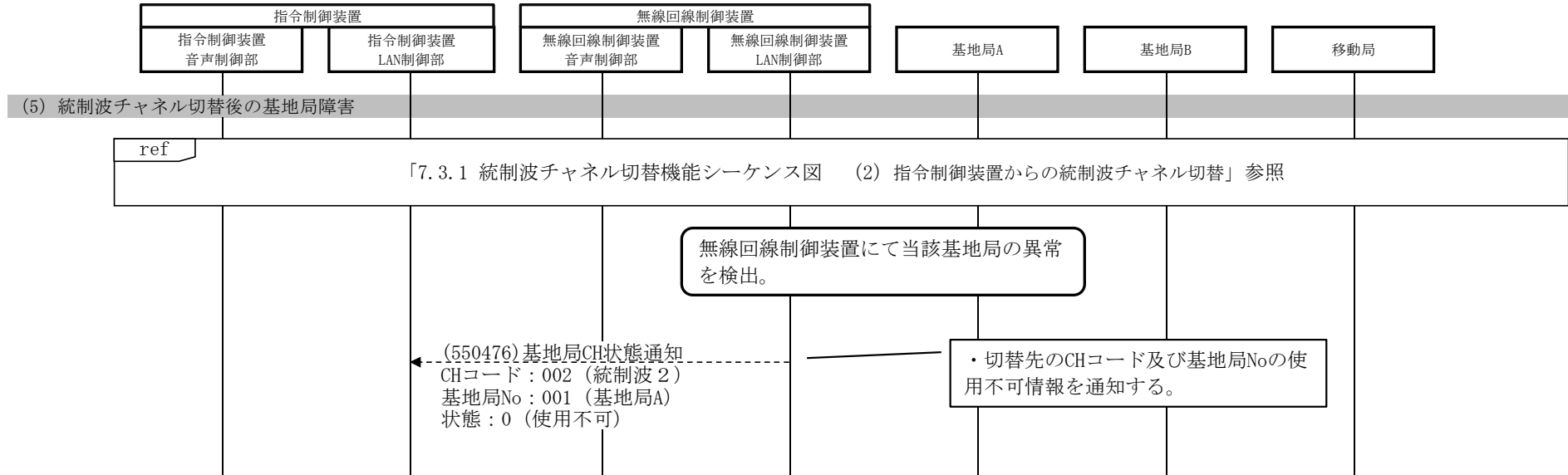


7.3.1	統制波チャネル切替機能シーケンス図
機能説明	<p>(4) 指令制御装置からの統制波チャネル切替失敗</p> <p>指令制御装置から統制波チャネル切替対象の統制波チャネルの切替を実施した際、無線回線制御装置にて当該基地局の異常を検出し、統制波チャネル切替が実施できない場合。</p> <p>例：無線回線制御装置から基地局への制御要求にて、基地局からの応答が無い場合。</p>

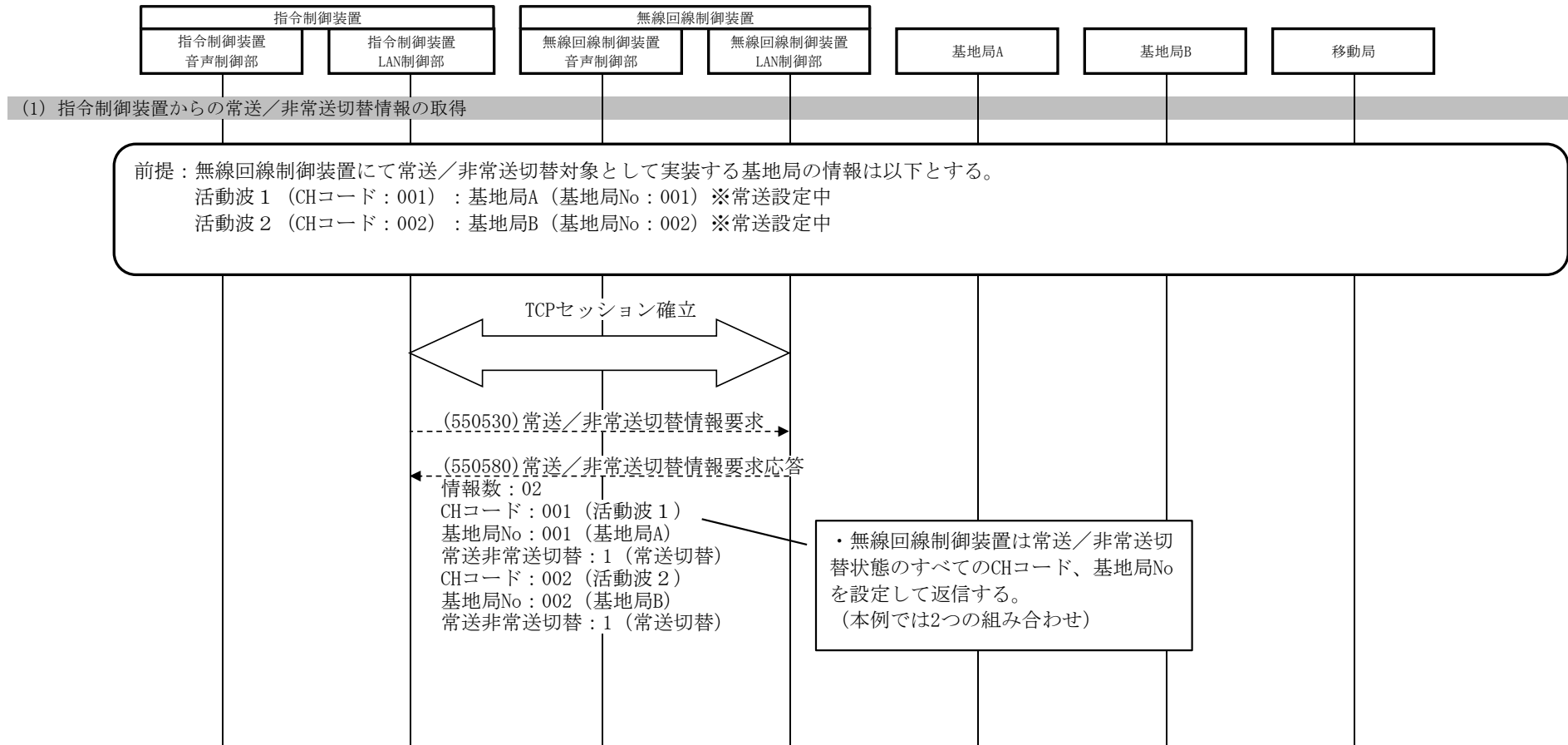




7.3.1	統制波チャネル切替機能シーケンス図
機能説明	(5) 統制波チャネル切替後の基地局障害 指令制御装置にて統制波チャネル切替を実施し、切替後の統制波にて基地局異常を無線回線制御装置にて検出し、指令制御装置に当該CHコード及び基地局Noの使用不可情報を通知する。



7.3.3	常送／非常送切替機能シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置からの常送／非常送切替情報の取得 指令制御装置から無線回線制御装置に常送／非常送切替の情報取得要求を行う。主に指令制御装置と無線回線制御装置間のセッション確立時に実施する。

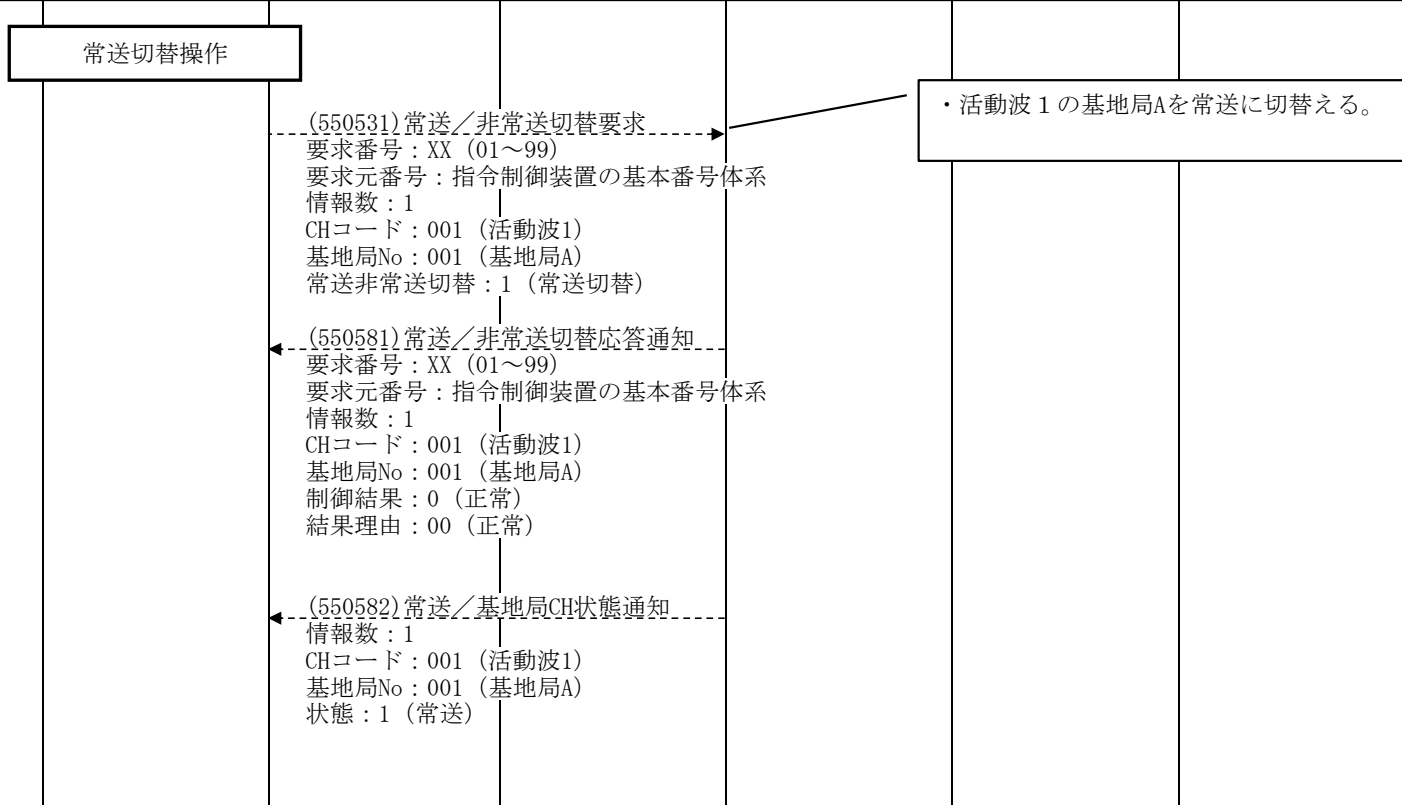


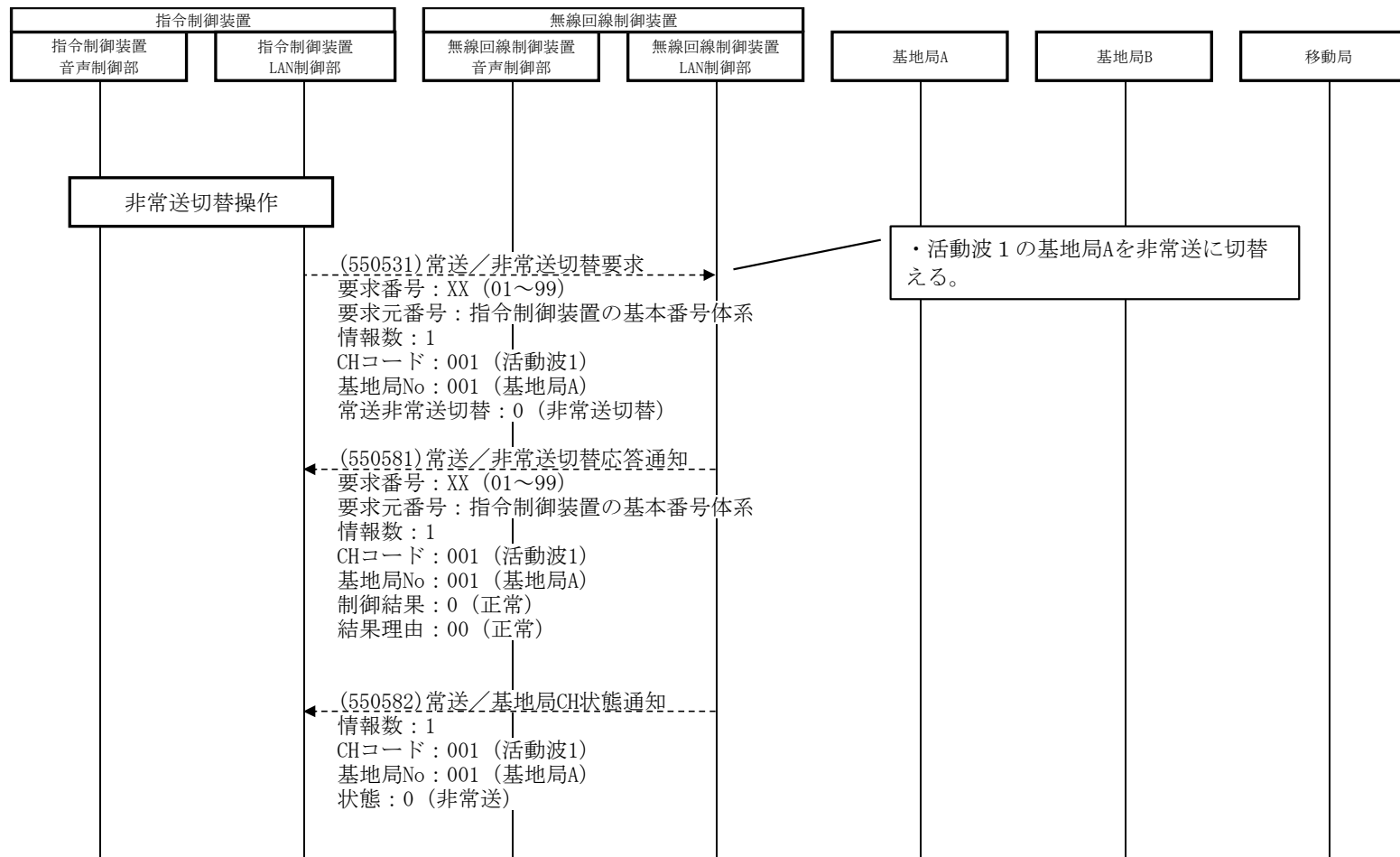


7.3.3	常送／非常送切替機能シーケンス図
機能説明	(2) 指令制御装置からの常送／非常送切替 指令制御装置から基地局無線装置の常送／非常送の切替を実施する。

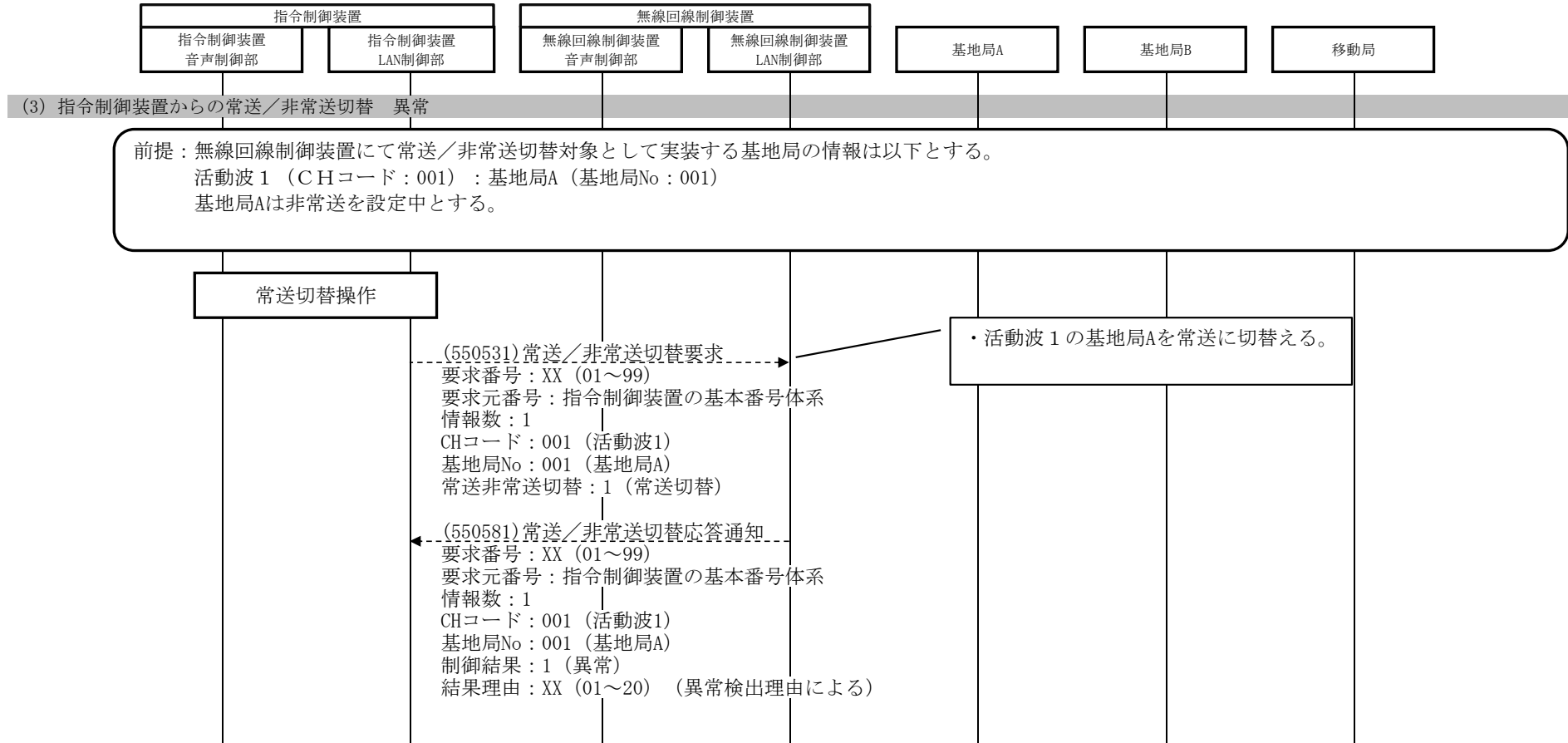


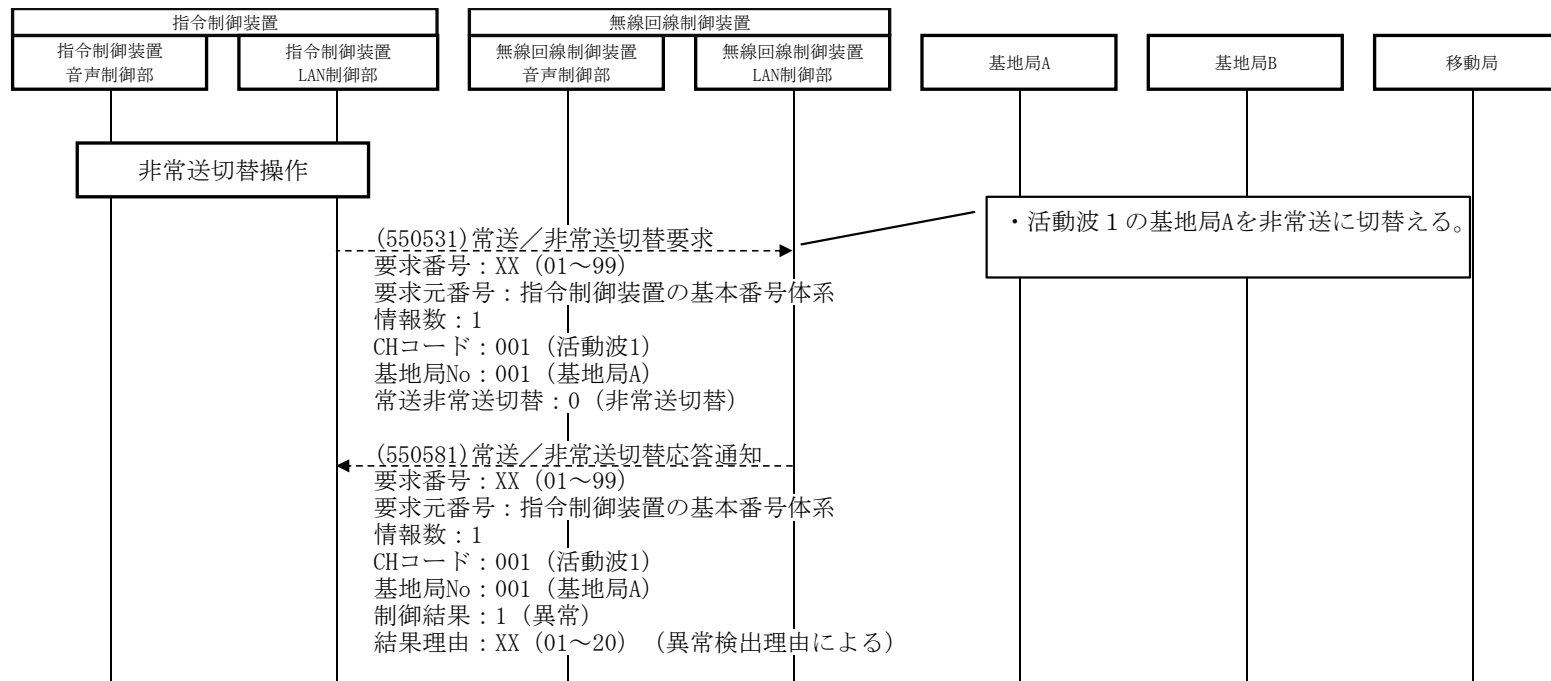
前提：無線回線制御装置にて常送／非常送切替対象として実装する基地局の情報は以下とする。  
 活動波1（CHコード：001）：基地局A（基地局No：001）  
 基地局Aは非常送を設定中とする。





7.3.3	常送／非常送切替機能シーケンス図
機能説明	(3) 指令制御装置からの常送／非常送切替 異常 指令制御装置から基地局無線装置の常送／非常送の切替を実施し、無線回線制御装置で切り替えができなかった場合、指令制御装置に対して結果が異常である旨を通知する。

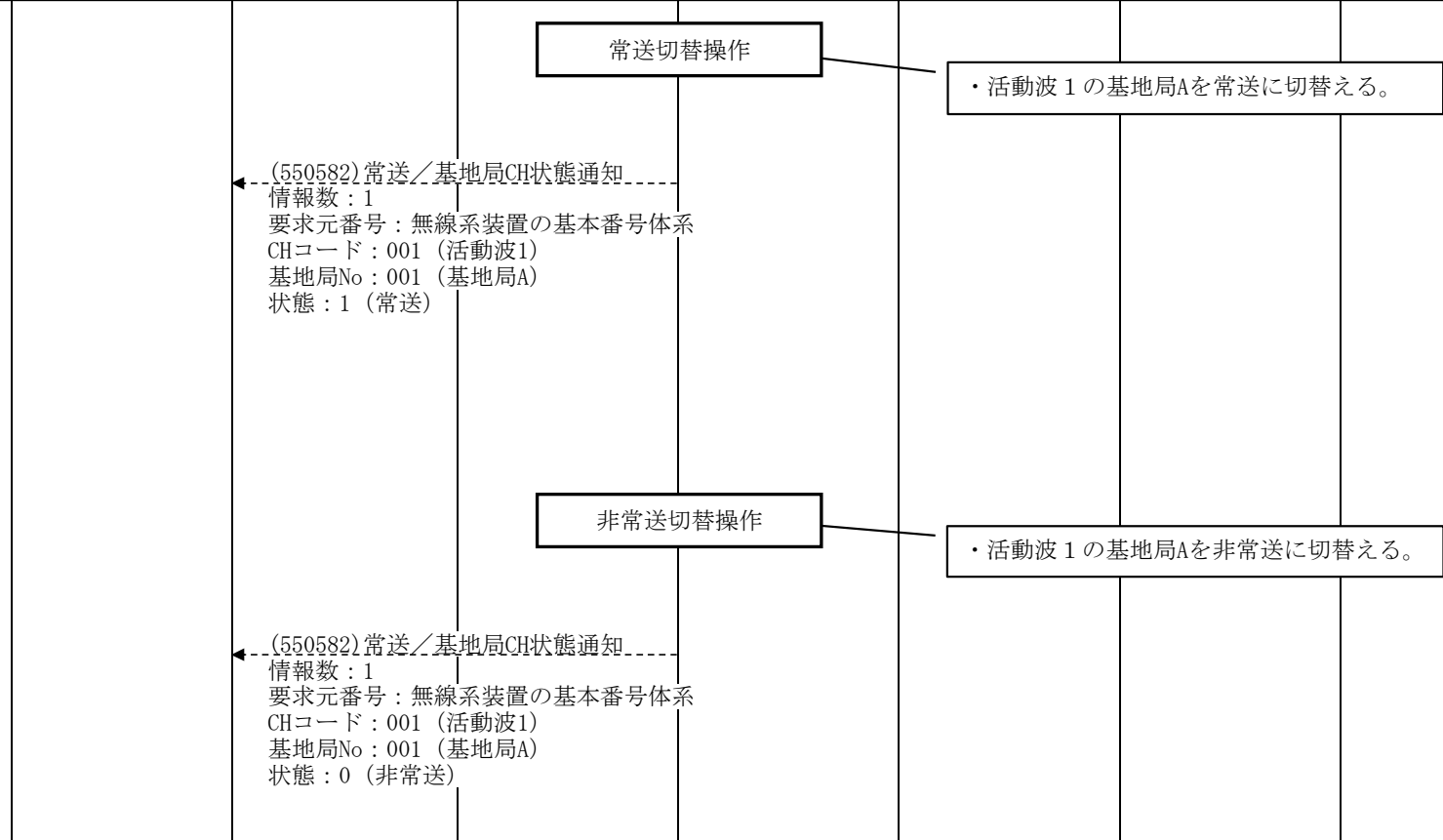




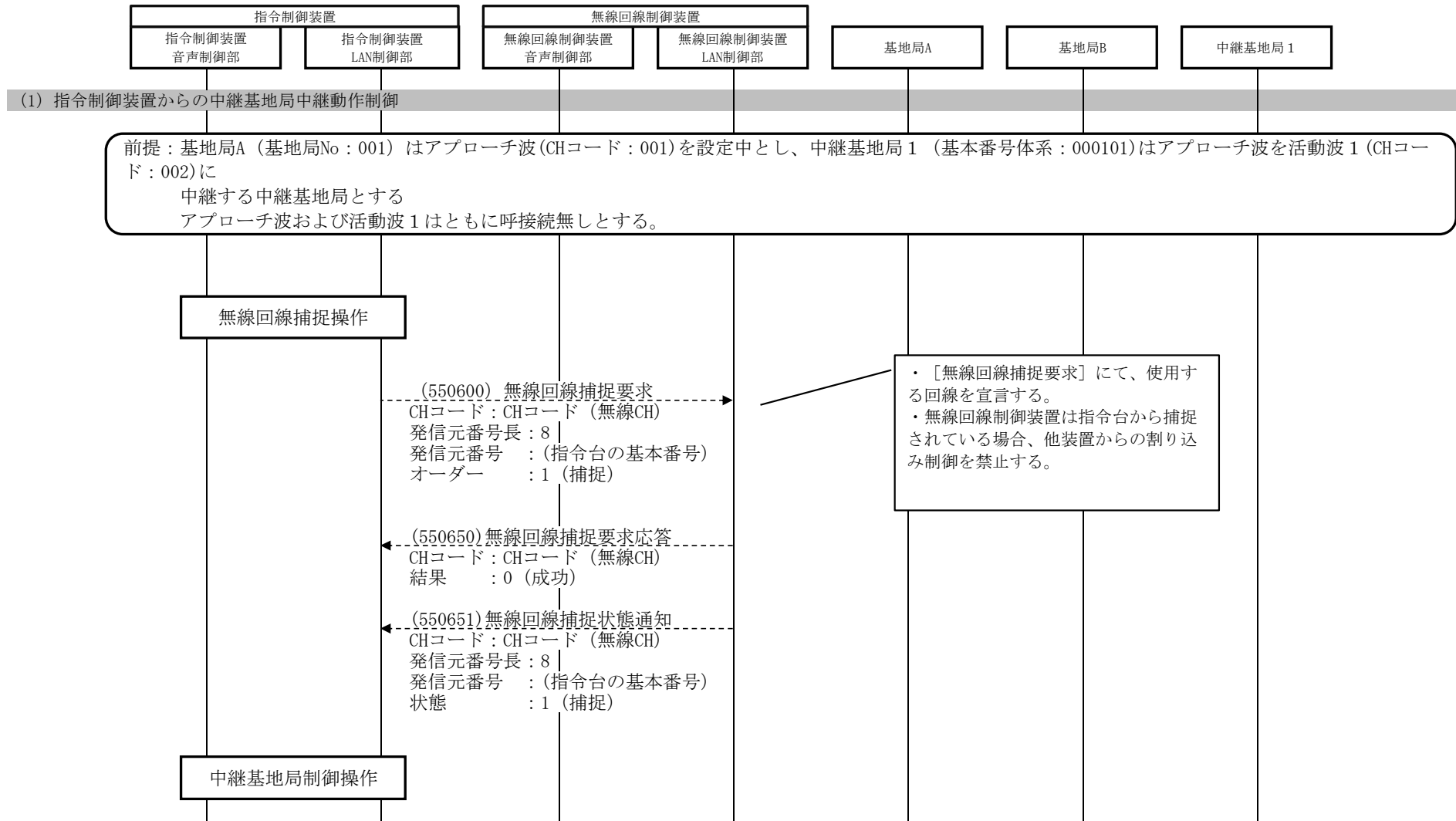
7.3.3	常送／非常送切替機能シーケンス図
機能説明	(4) 無線回線制御装置からの常送／非常送切替 無線回線制御装置から基地局無線装置の常送／非常送の切替を実施する。

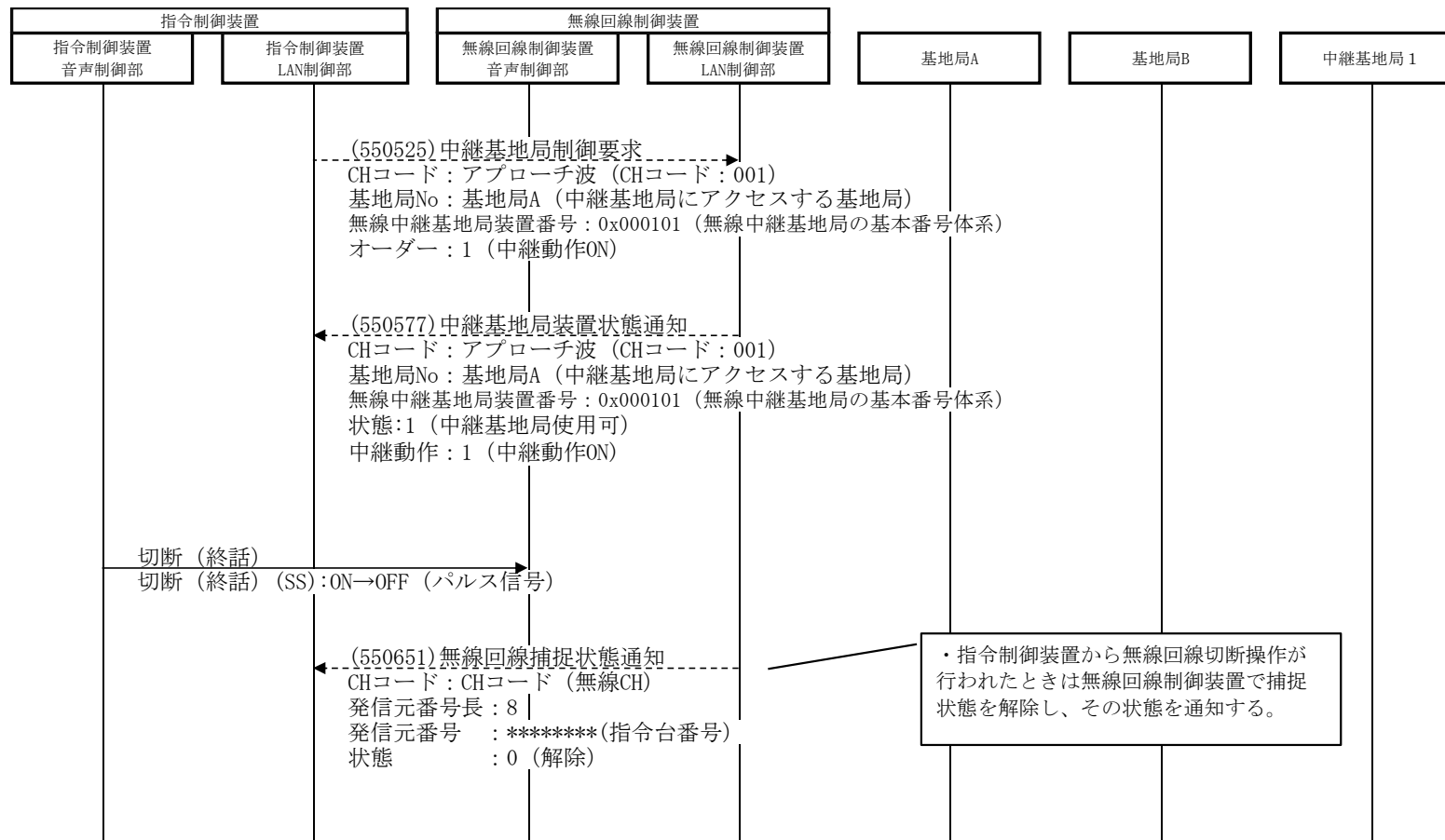


前提：無線回線制御装置にて常送／非常送切替対象として実装する基地局の情報は以下とする。  
活動波 1（CHコード：001）：基地局A（基地局No：001）  
基地局Aは非常送を設定中とする。

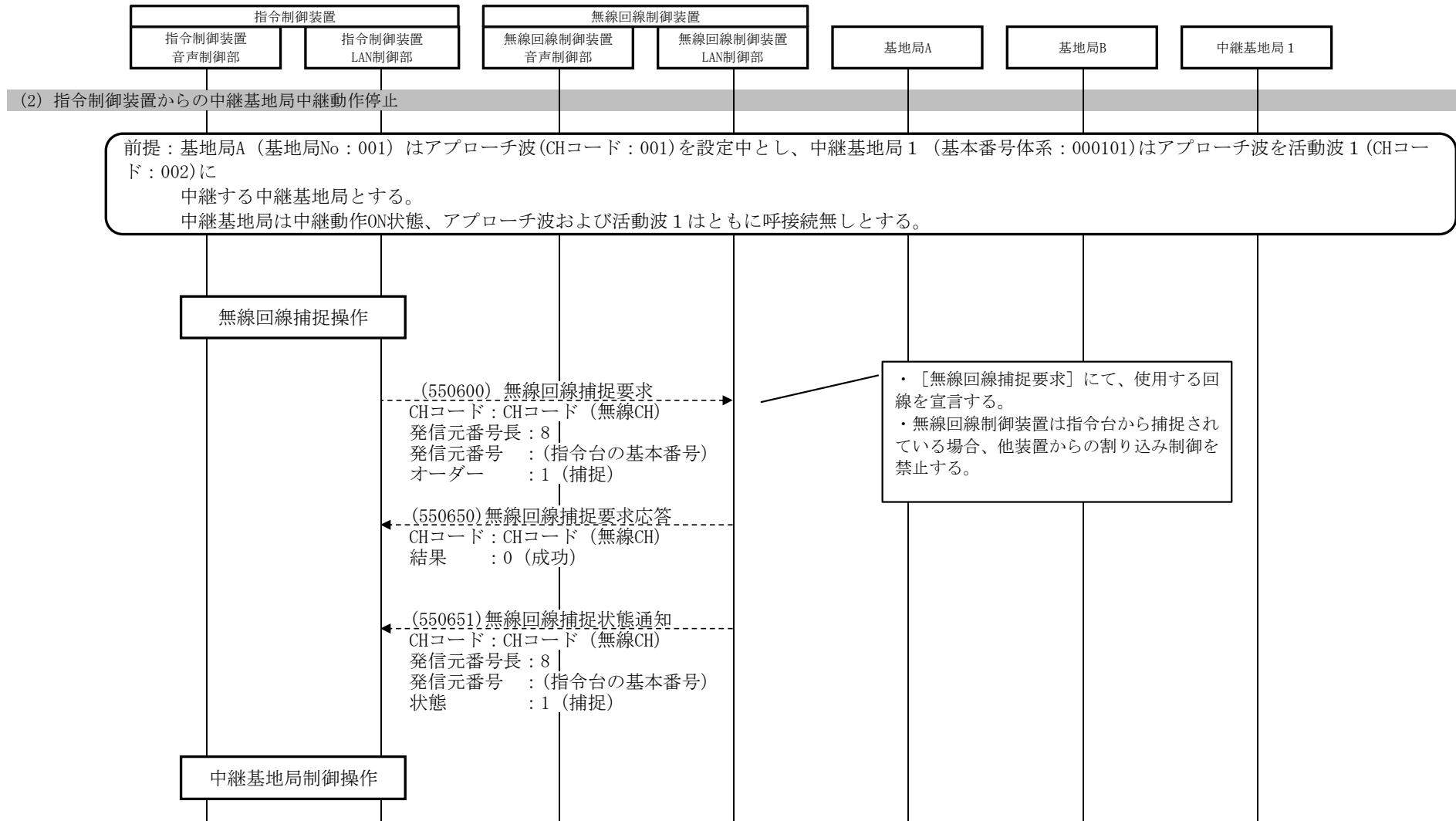


7.3.8	無線中継基地局に対して送信選択や監視制御機能
機能説明	(1) 指令制御装置からの中継基地局中継動作制御 指令制御装置から動作させる中継基地局を選択し、送信を許可する。

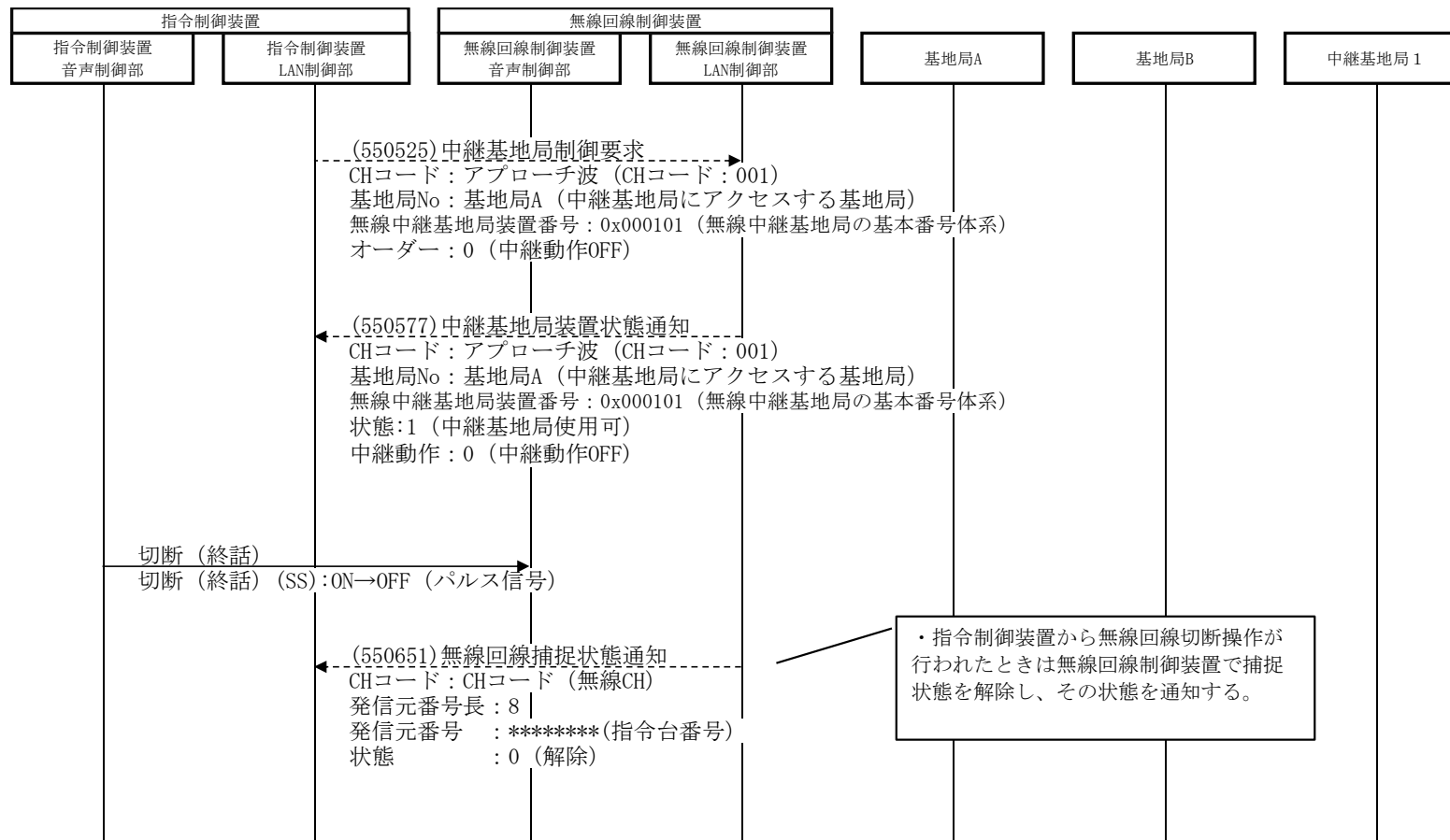




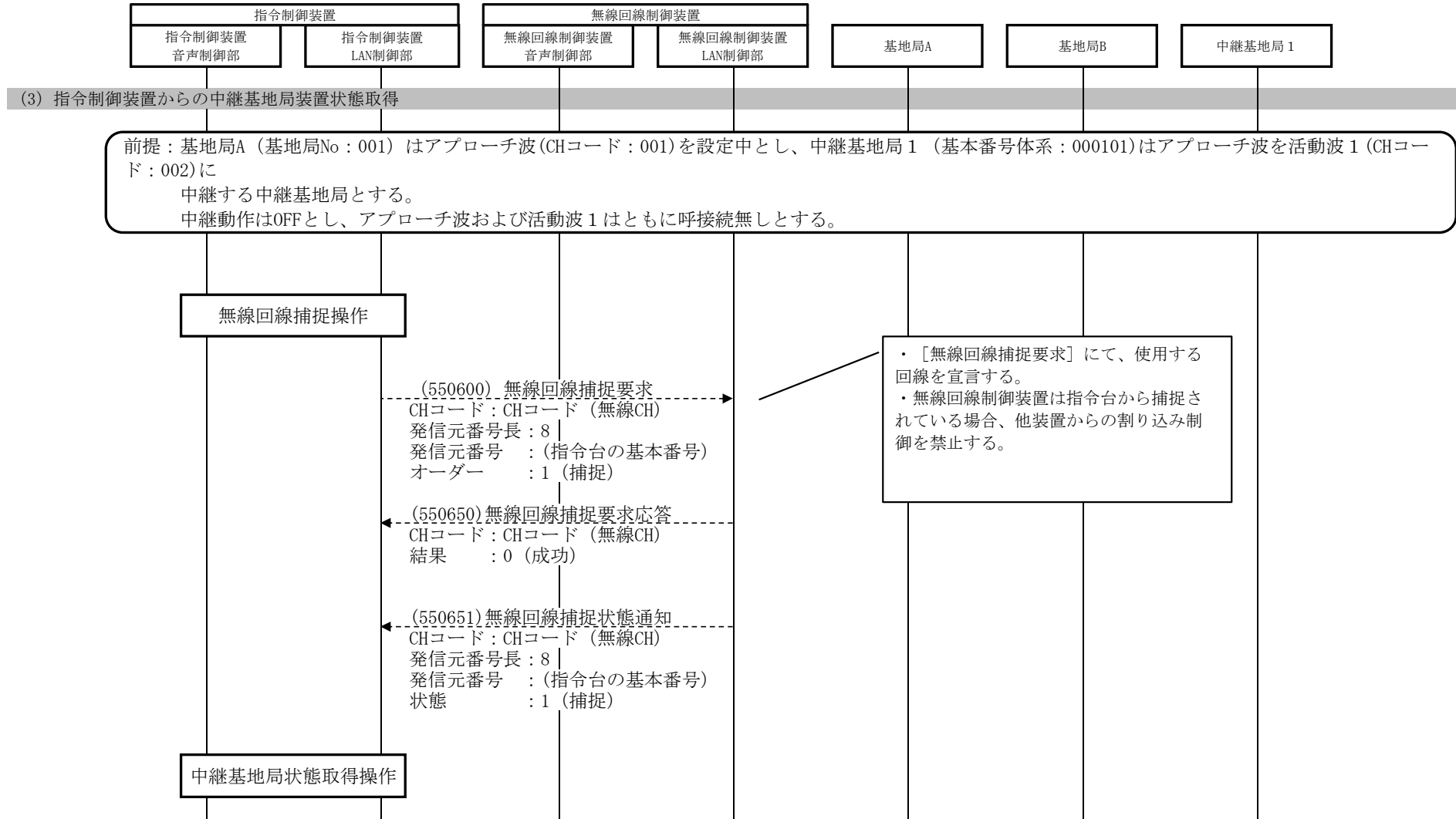
7.3.8	無線中継基地局に対して送信選択や監視制御機能
機能説明	(2) 指令制御装置からの中継基地局中継動作停止 指令制御装置から動作を停止させる中継基地局を選択し、送信を停止する。

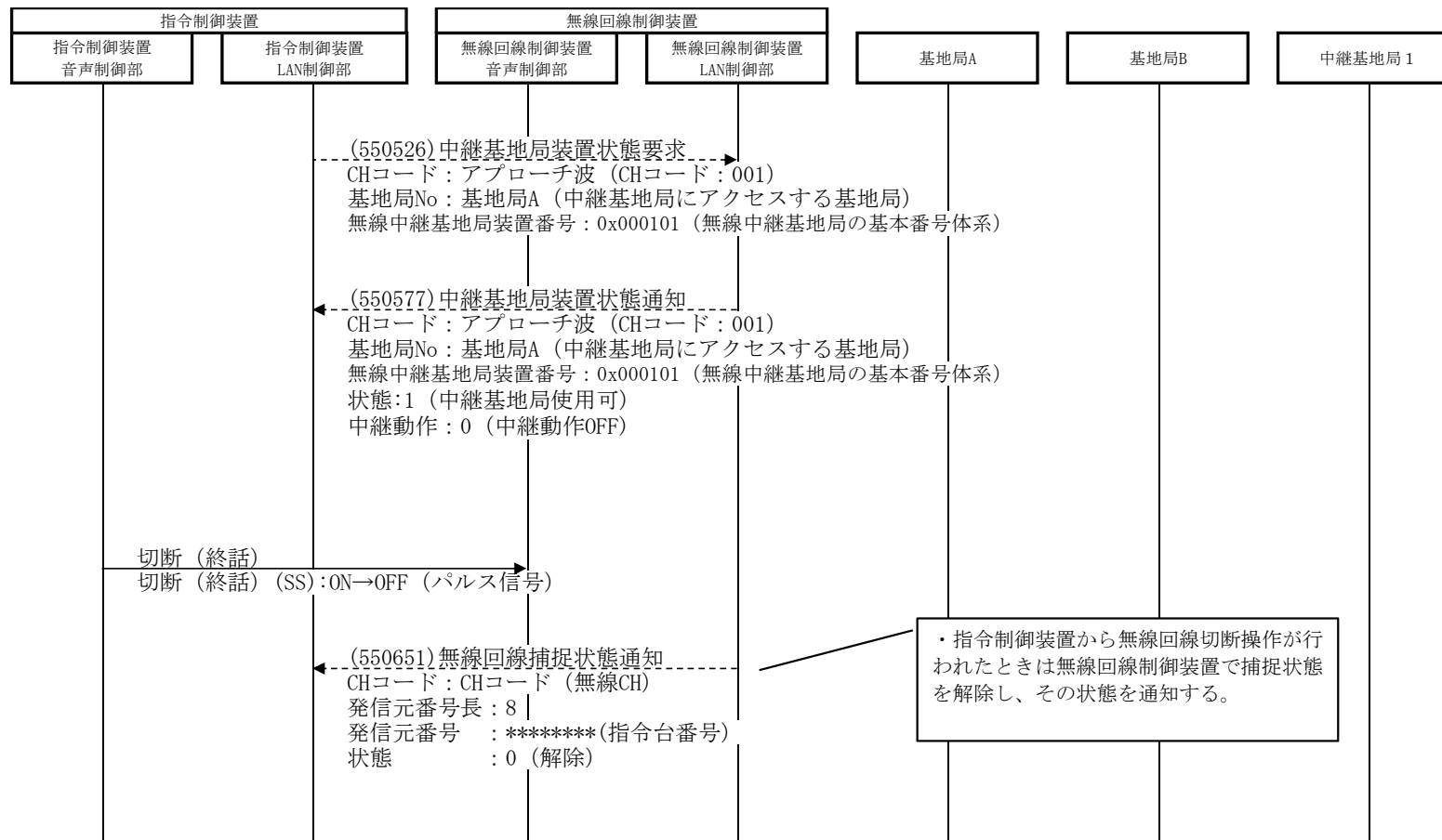






7.3.8	無線中継基地局に対して送信選択や監視制御機能
機能説明	(3) 指令制御装置からの中継基地局装置状態取得 指令制御装置から中継基地局が使用可能か装置状態を取得する。





7.3.8	無線中継基地局に対して送信選択や監視制御機能
機能説明	(4) 無線中継基地局からの装置状態通知 無線中継基地局に異常が発生した場合に装置状態を通知する。



7.3.9	移動局発信基地局・チャンネル情報問合せ機能シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置からの移動局設定チャンネル情報要求 指令制御装置から移動局の設定チャンネル要求を無線回線制御装置に行う。主に指令制御装置が当該移動局の設定チャンネル情報の表示を行う際に使用する。

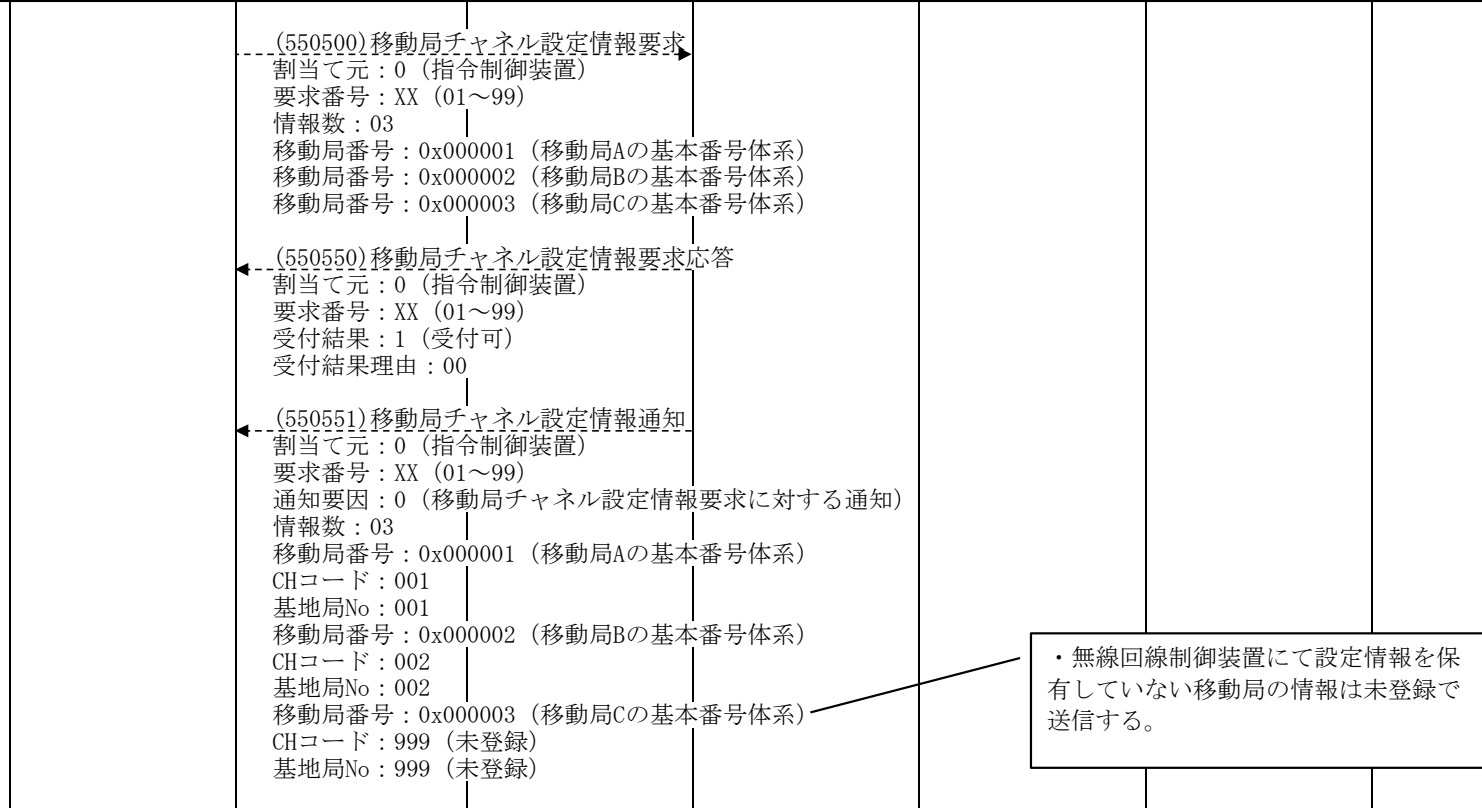


前提：例として無線回線制御装置は、下記移動局の設定チャンネル情報が存在する。

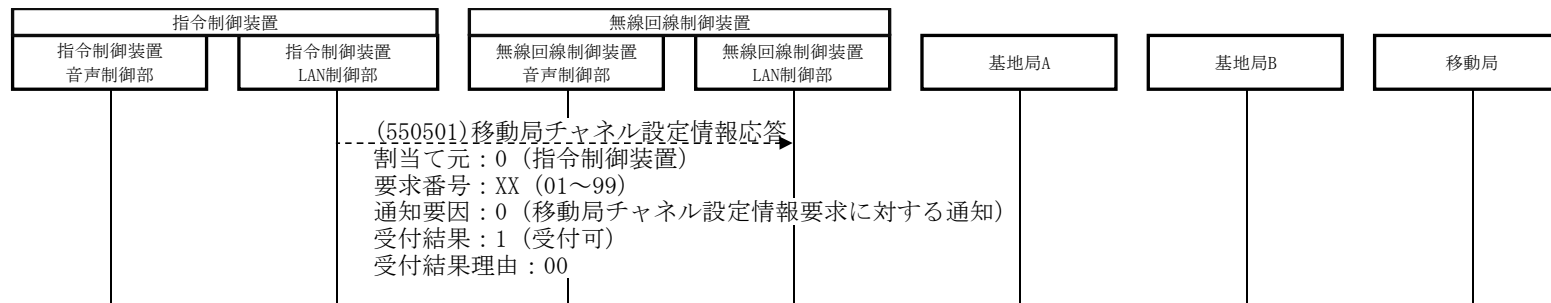
移動局A：移動局番号（基本番号体系：0x000001）：設定CH（CHコード：001）：在圏基地局（基地局No：001）

移動局B：移動局番号（基本番号体系：0x000002）：設定CH（CHコード：002）：在圏基地局（基地局No：002）

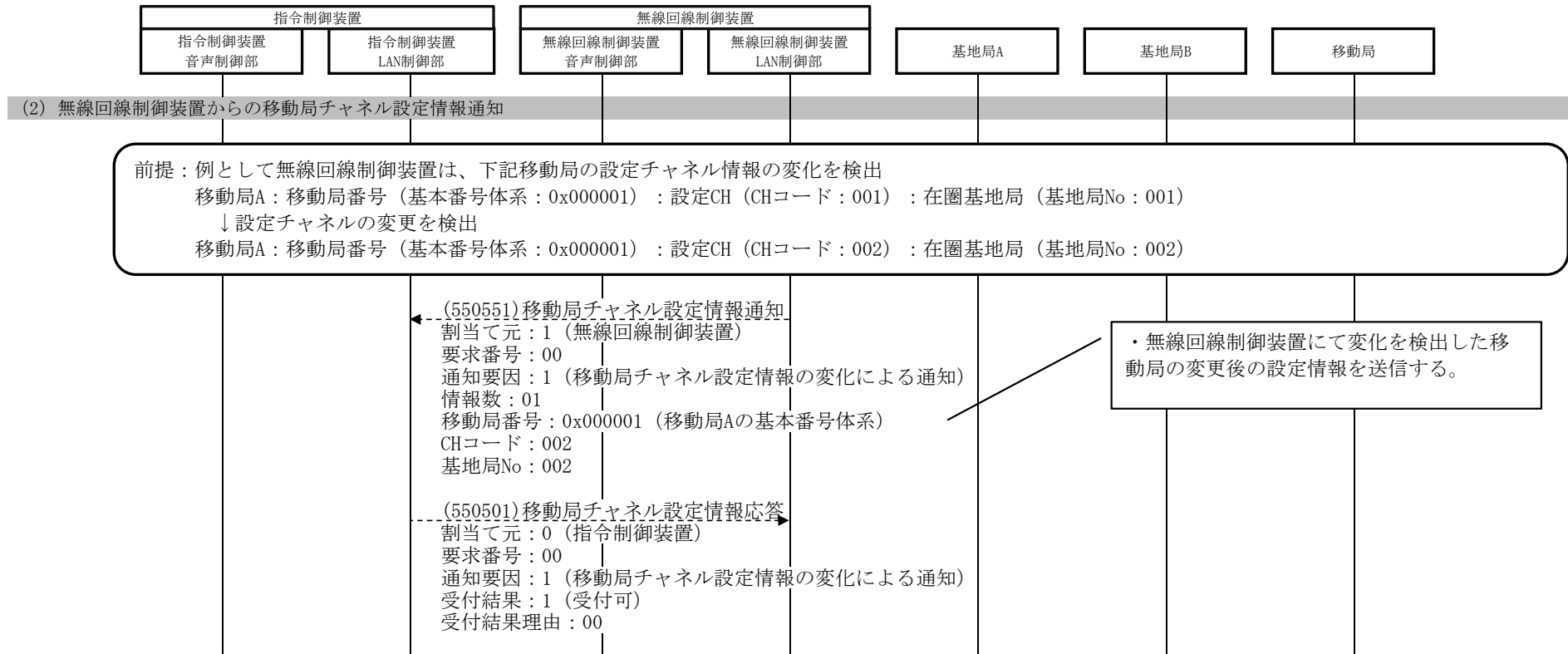
移動局C：移動局番号（基本番号体系：0x000003）：設定CH・在圏基地局（情報なし）



・無線回線制御装置にて設定情報を保有していない移動局の情報は未登録で送信する。



7.3.9	移動局発信基地局・チャンネル情報問合せ機能シーケンス図
機能説明	(2) 無線回線制御装置からの移動局チャンネル設定情報通知 無線回線制御装置が当該移動局の設定チャンネルの変更を検出した際に、指令制御装置に通知を行う。主に指令制御装置が当該移動局の設定チャンネル情報の表示を更新する。



7.3.9	移動局発信基地局・チャンネル情報問合せ機能シーケンス図
機能説明	(3) 指令制御装置からの発信基地局チャンネル要求 指令制御装置から移動局の発信基地局チャンネル要求を無線回線制御装置に行う。主に指令制御装置が当該移動局への発信を行う際に使用する。

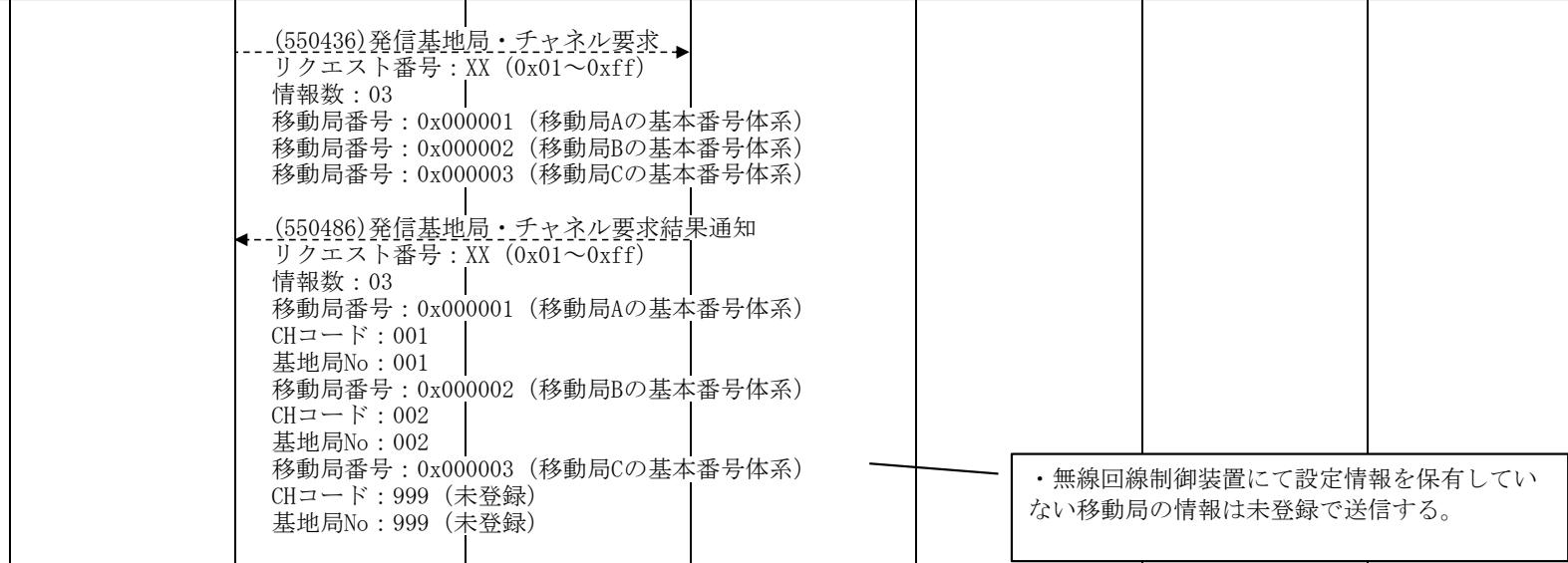


前提：例として無線回線制御装置は、下記移動局の基地局チャンネル情報を保有。

移動局A：移動局番号（基本番号体系：0x000001）：設定CH（CHコード：001）：在圏基地局（基地局No：001）

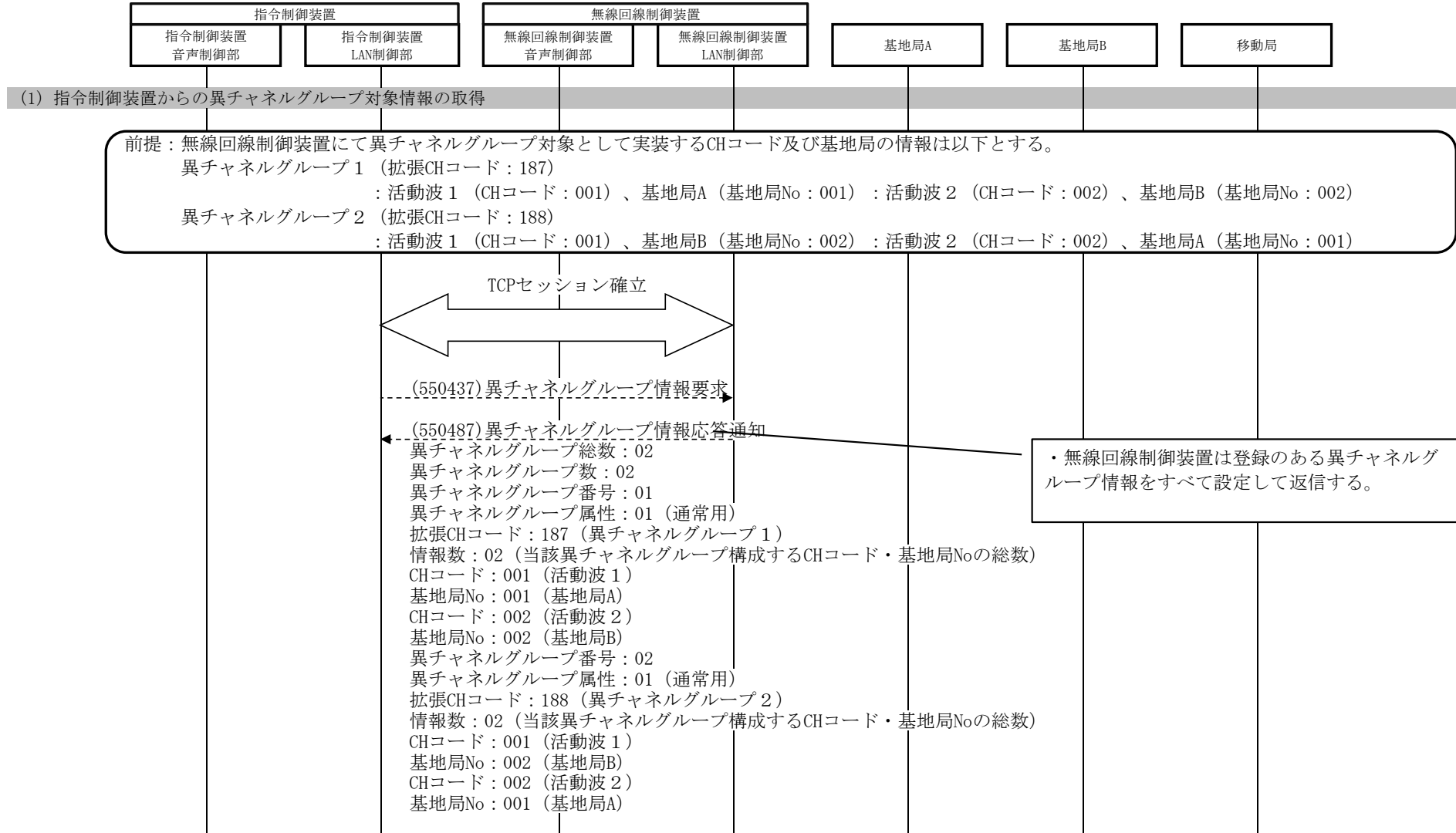
移動局B：移動局番号（基本番号体系：0x000002）：設定CH（CHコード：002）：在圏基地局（基地局No：002）

移動局C：移動局番号（基本番号体系：0x000003）：設定CH・在圏基地局（情報なし）

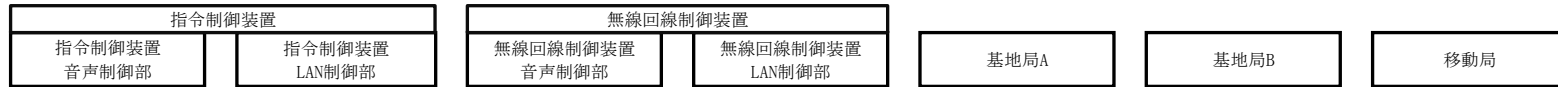




7.3.10	異チャネルグループ機能シーケンス図
機能説明	(1) 指令制御装置からの異チャネルグループ対象情報の取得 指令制御装置から無線回線制御装置に異チャネルグループ対象の情報取得要求を行う。主に指令制御装置と無線回線制御装置間のセッション確立時に実施する。



7.3.10	異チャネルグループ機能シーケンス図
機能説明	(2) 指令制御装置からの異チャネルグループ設定 指令制御装置から無線回線制御装置に異チャネルグループの設定要求を行う。無線回線制御装置は要求のあった異チャネルグループ番号に予め登録しているCHコード、基地局Noの組み合わせにて1つのグループを形成する。



(2) 指令制御装置からの異チャネルグループ設定

前提：無線回線制御装置にて異チャネルグループ対象として実装するCHコード及び基地局の情報は以下とする。

異チャネルグループ 1 (拡張CHコード：187)

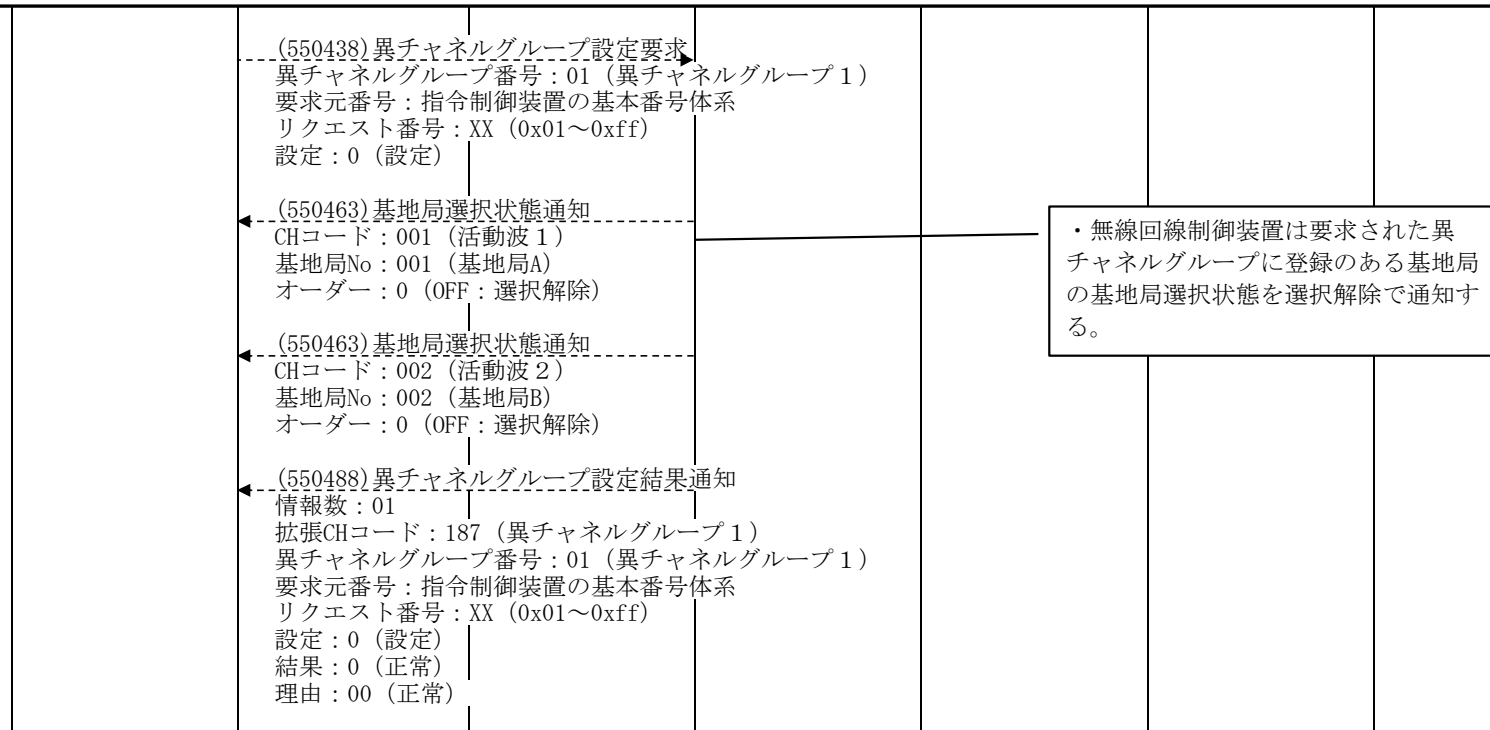
: 活動波 1 (CHコード：001)、基地局A (基地局No：001) : 活動波 2 (CHコード：002)、基地局B (基地局No：002)

異チャネルグループに関連する状態は以下とする。

活動波 1-基地局A：基地局選択中、活動波 2-基地局B：基地局選択中

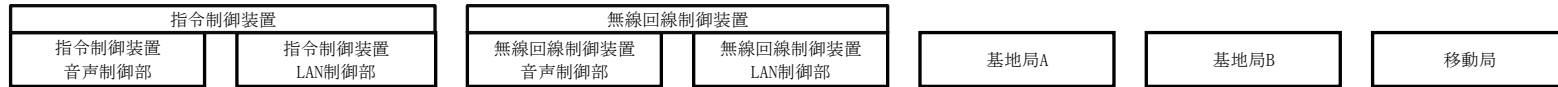
異チャネルグループ 1 は異チャネルグループ解除中

活動波 1 及び活動波 2 は呼接続なし (空き) とする。



・無線回線制御装置は要求された異チャネルグループに登録のある基地局の基地局選択状態を選択解除で通知する。

7.3.10	異チャネルグループ機能シーケンス図
機能説明	(3) 指令制御装置からの異チャネルグループ解除 指令制御装置から無線回線制御装置に異チャネルグループの解除要求を行う。無線回線制御装置は要求のあった異チャネルグループのグループ化を解除する。



(3) 指令制御装置からの異チャネルグループ解除

前提：無線回線制御装置にて異チャネルグループ対象として実装するCHコード及び基地局の情報は以下とする。

異チャネルグループ 1 (拡張CHコード：187)

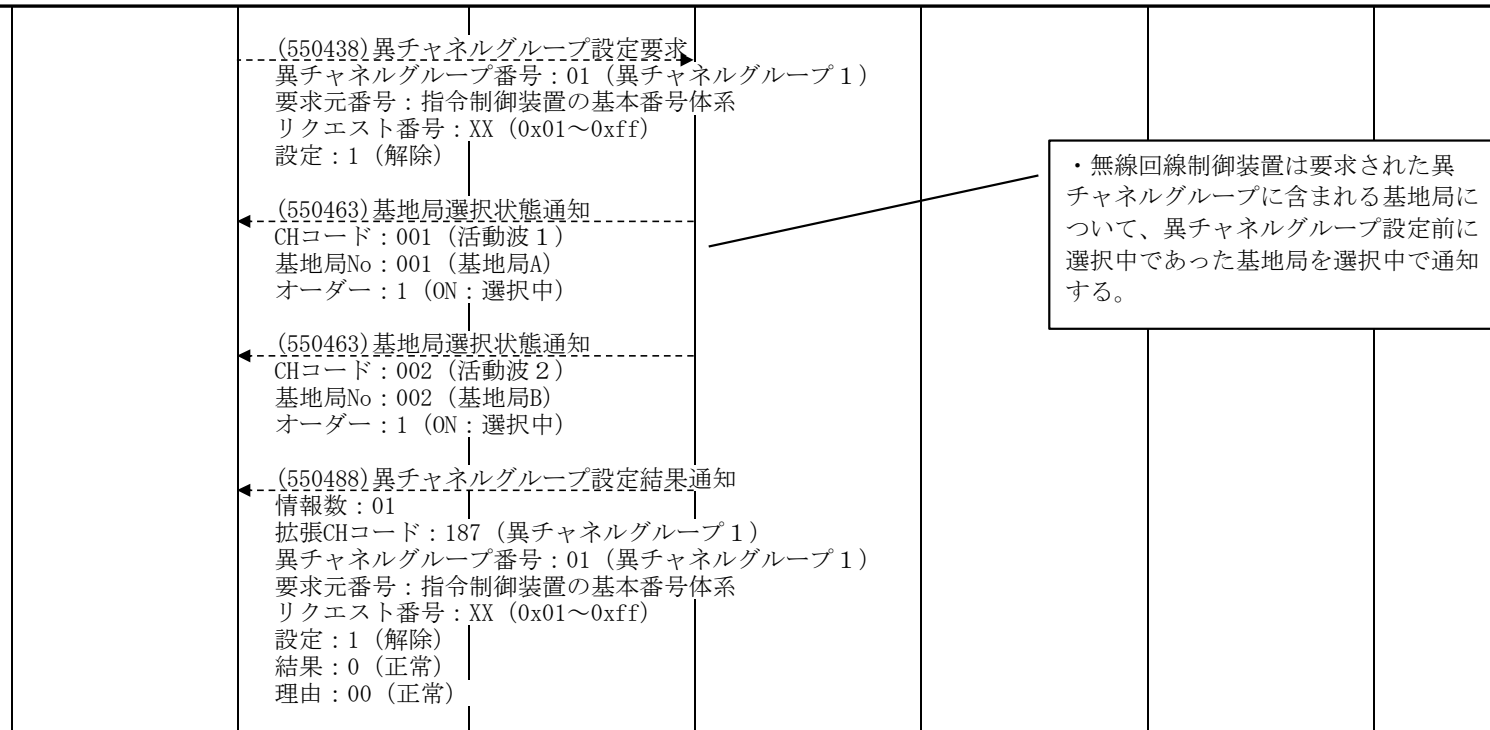
：活動波 1 (CHコード：001)、基地局A (基地局No：001)：活動波 2 (CHコード：002)、基地局B (基地局No：002)

異チャネルグループに関連する状態は以下とする。

活動波 1-基地局A：基地局選択解除中、活動波 2-基地局B：基地局選択解除中 (異チャネルグループ設定前は選択中とする)

異チャネルグループ 1 は異チャネルグループ設定中

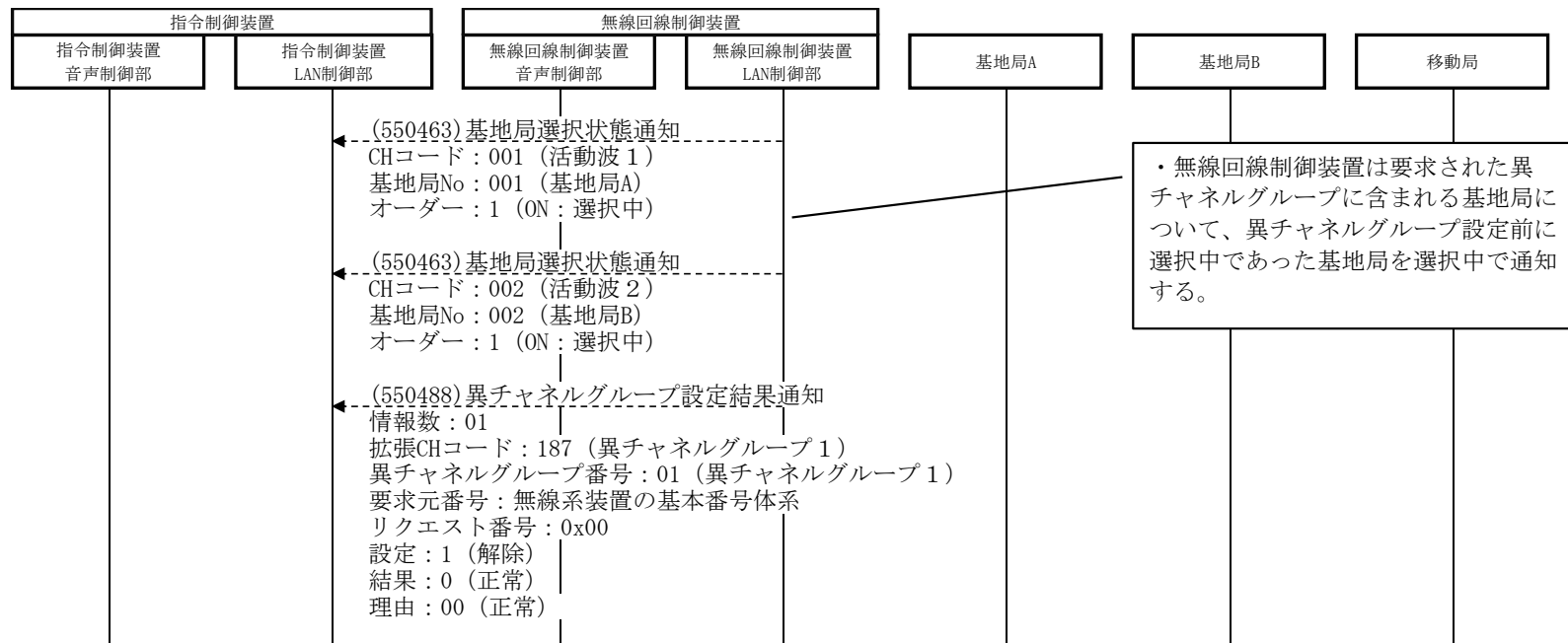
異チャネルグループ 1 は呼接続なし (空き) とする。



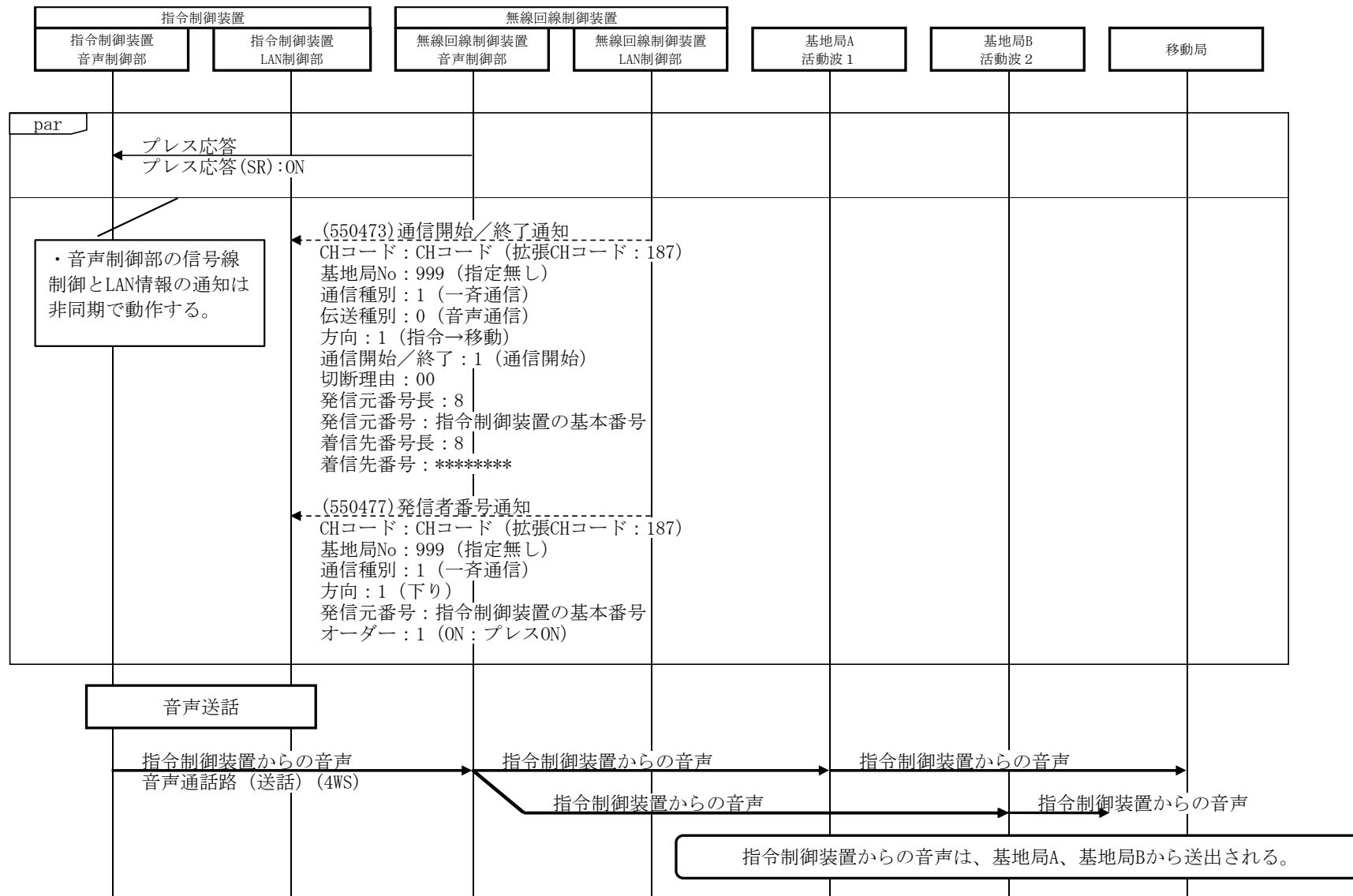
・無線回線制御装置は要求された異チャネルグループに含まれる基地局について、異チャネルグループ設定前に選択中であった基地局を選択中で通知する。



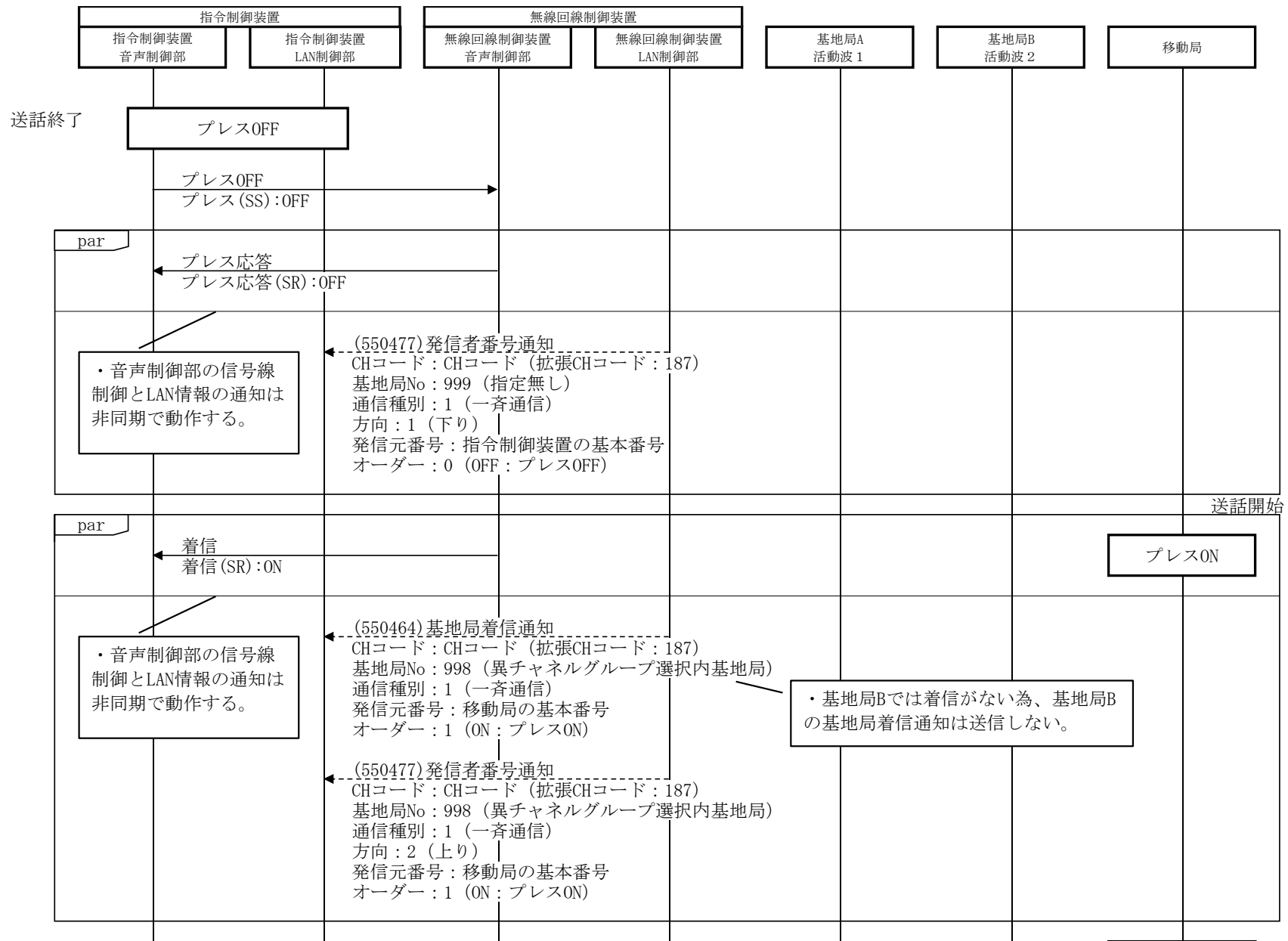


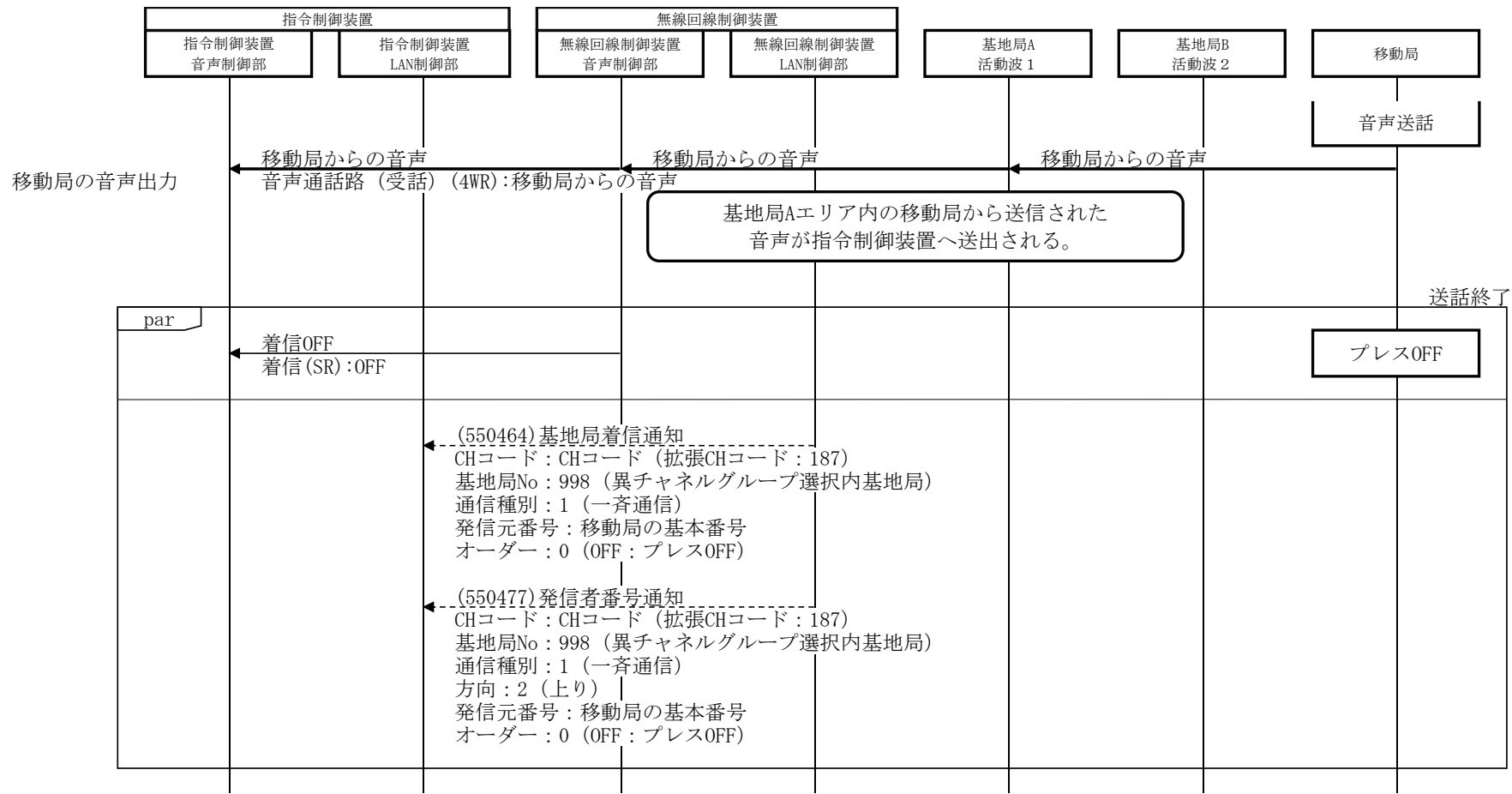




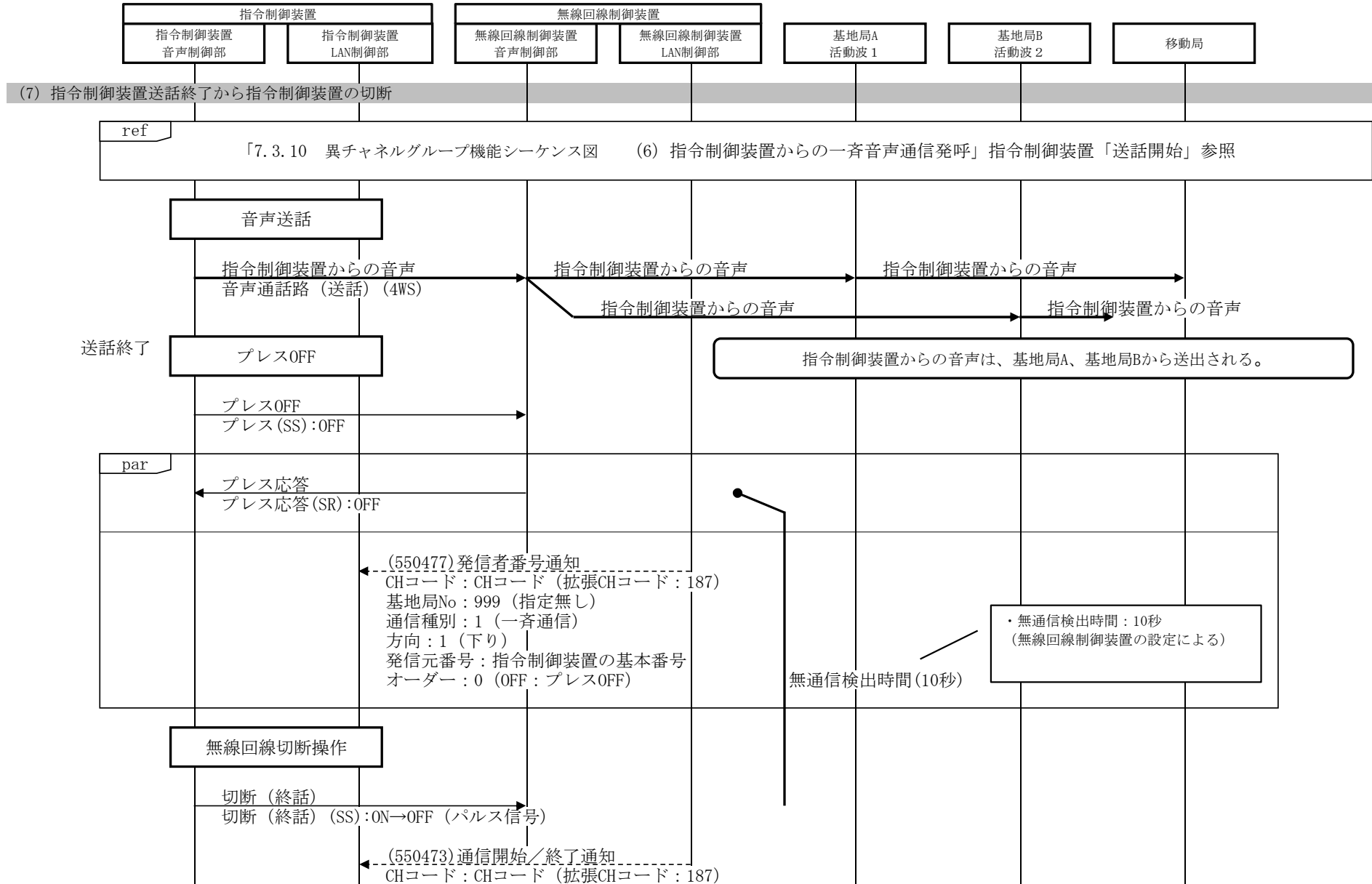


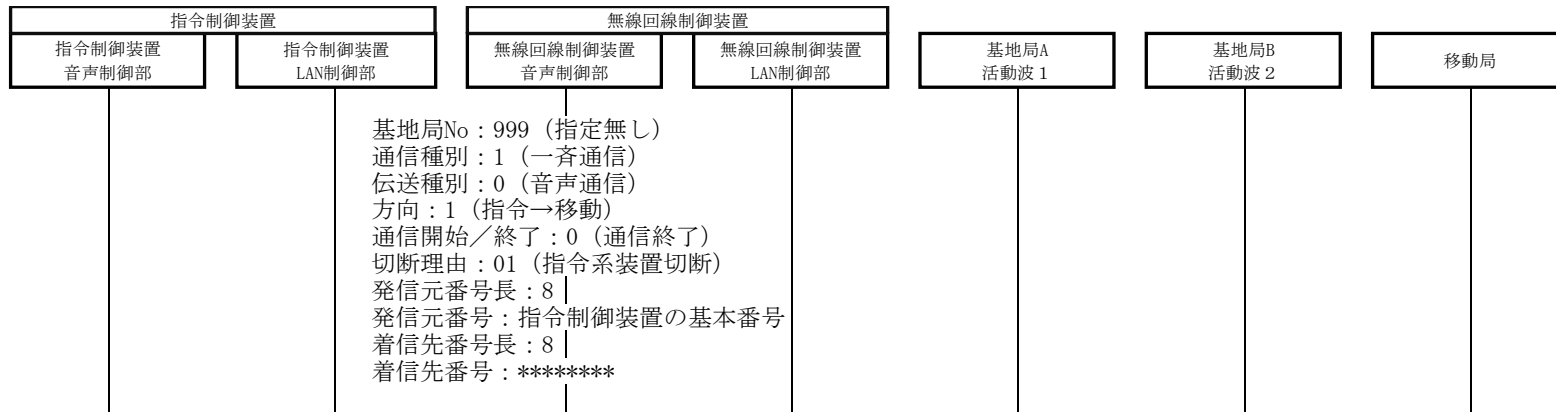




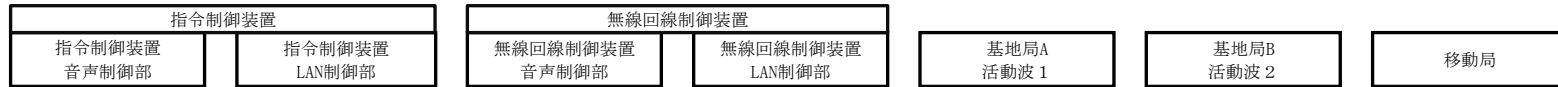


7.3.10	異チャンネルグループ機能シーケンス図
機能説明	(7) 指令制御装置送話終了から指令制御装置の切断 指令制御装置にてプレストーク操作による音声送信終了後、指令制御装置からの切断を行う。





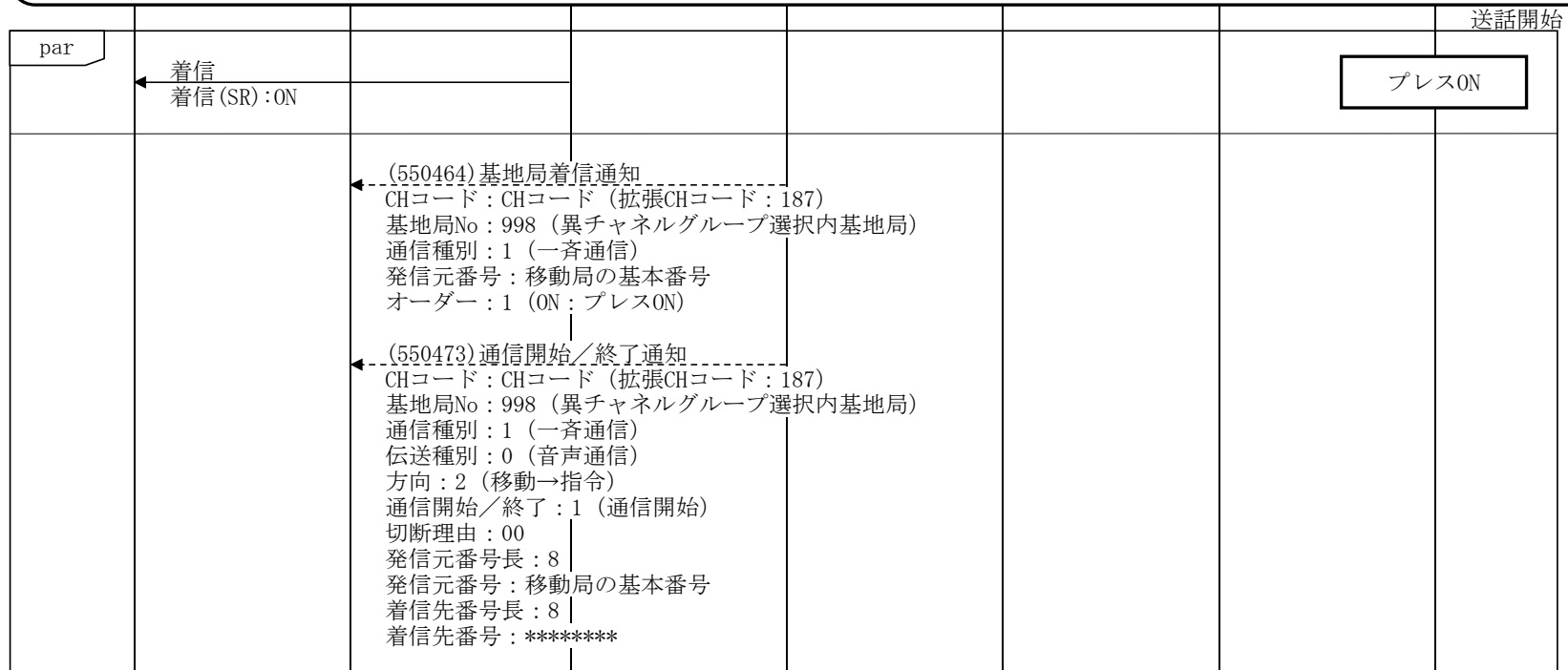
7.3.10	異チャネルグループ機能シーケンス図
機能説明	(8) 移動局からの一斉音声通信発呼（基地局切替なし） 移動局にて、プレストーク操作による音声呼出、指令制御装置にて該当無線回線を捕捉し、プレストーク操作による音声送信にて無線交信を行う。

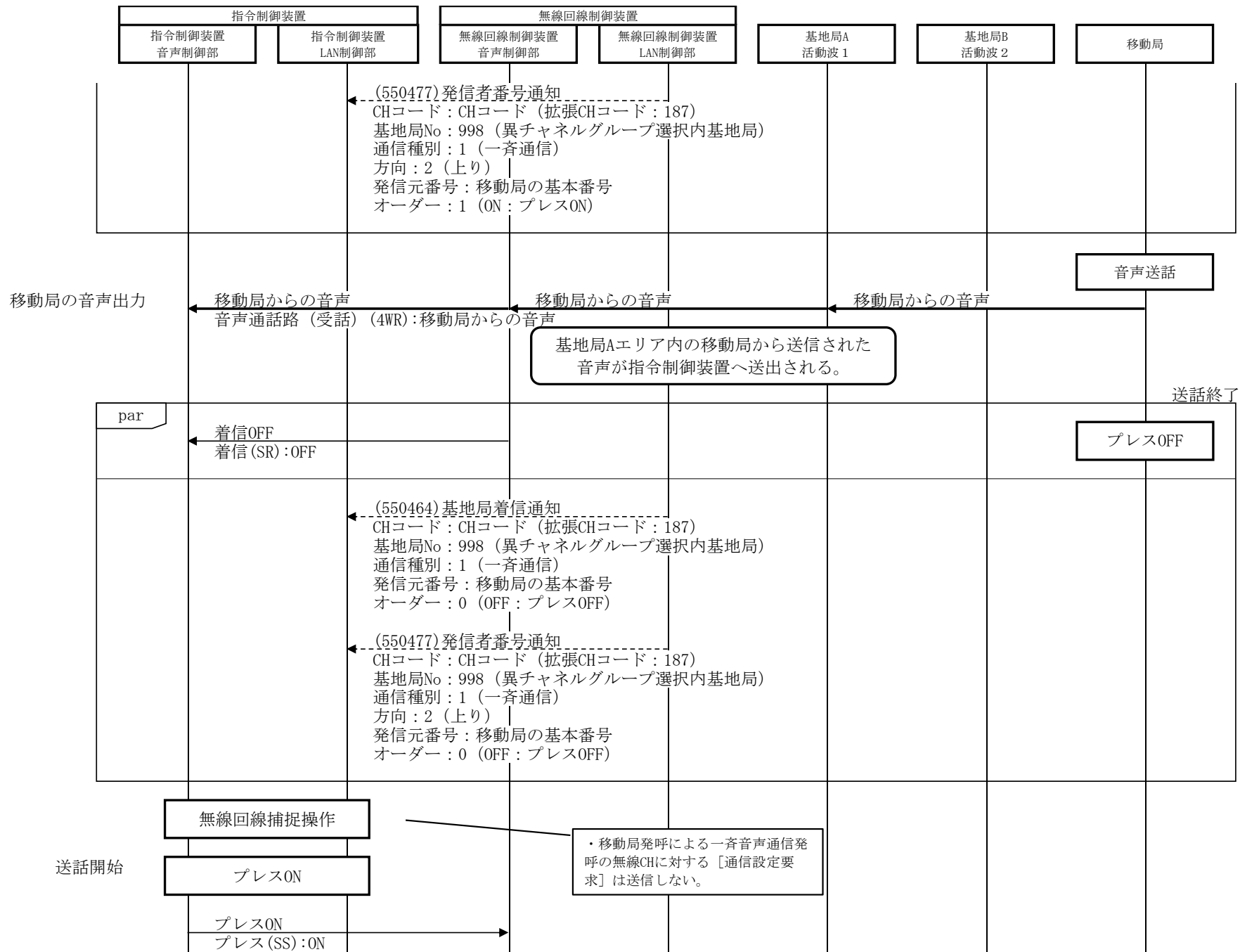


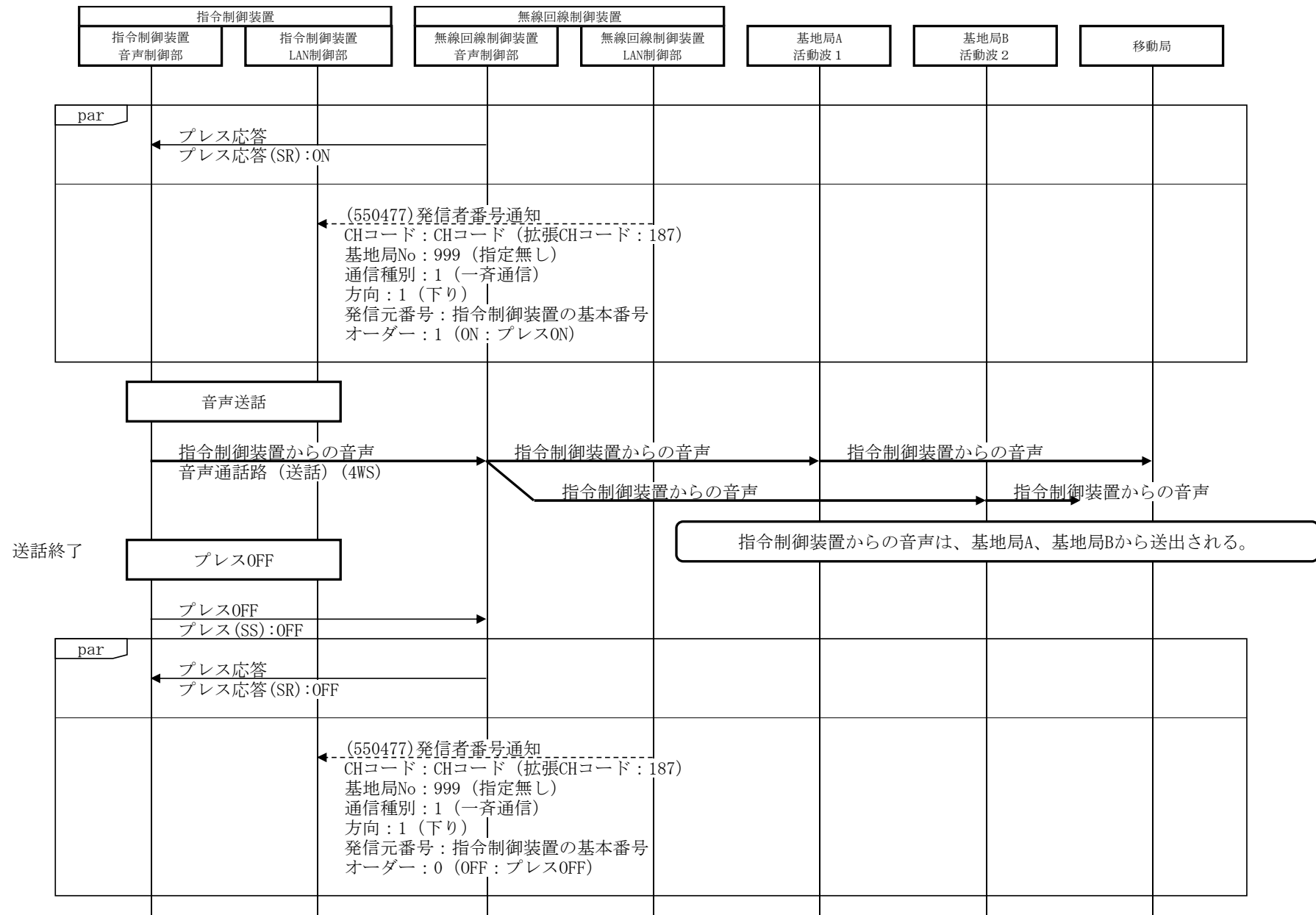
(8) 移動局からの一斉音声通信発呼（基地局切替なし）

前提：「7.3.10(2) 指令制御装置からの異チャネルグループ設定」にて、異チャネルグループ設定中とする。  
指令制御装置で捕捉操作する無線CHは、異チャネルグループ 1（拡張CHコード:187）とする。  
（異チャネルグループ 1 の組み合わせについては「7.3.10(2) 指令制御装置からの異チャネルグループ設定」参照）

移動局は活動波 1 を設定中とし、基地局Aに在圏している。基地局Bからは圏外とする。







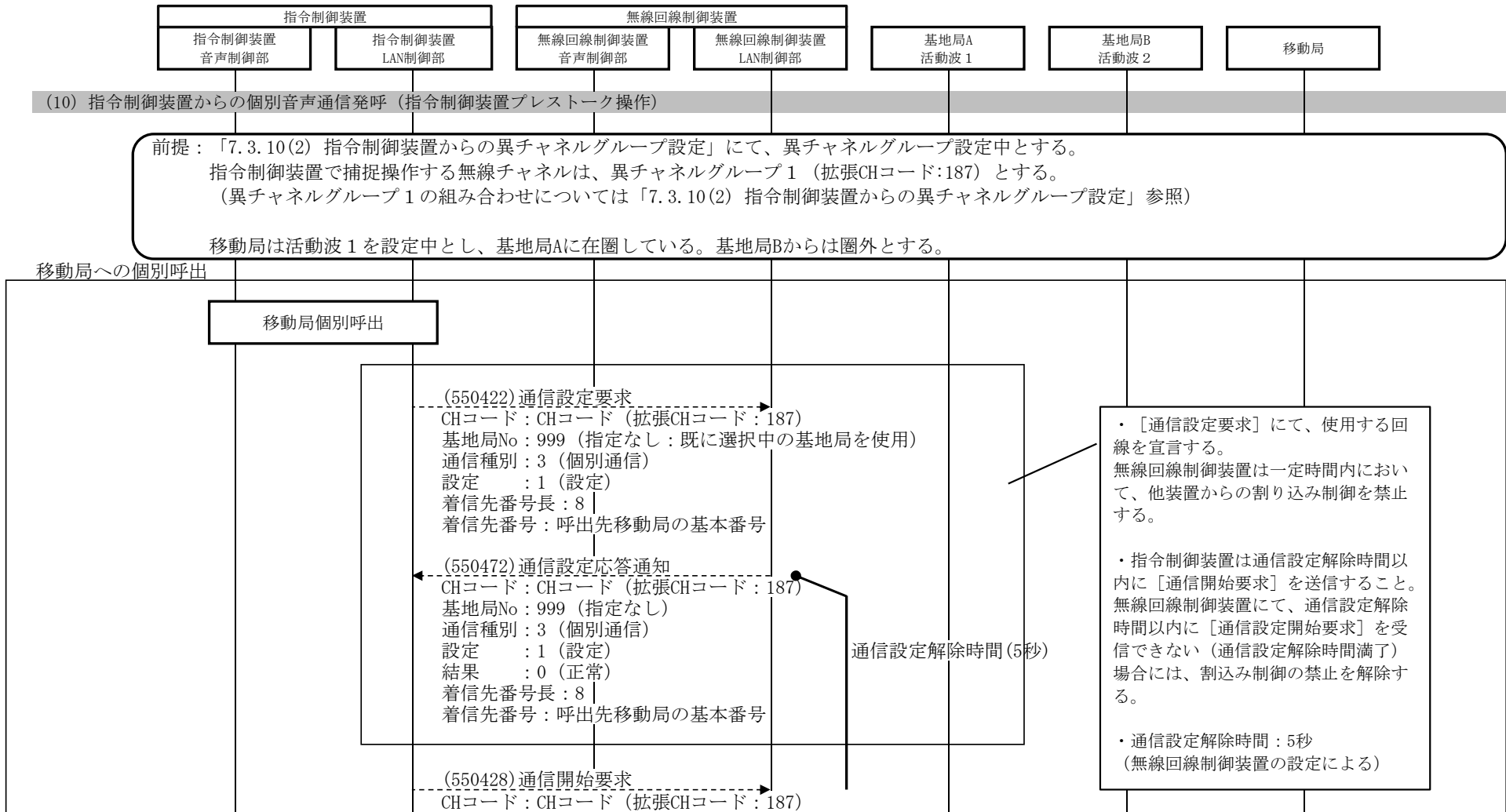
7.3.10	異チャネルグループ機能シーケンス図
機能説明	(9) 移動局送話終了から指令制御装置の切断 移動局にて、プレストーク操作による音声送信中、指令制御装置にて該当無線回線を捕捉し、プレストーク操作による音声送信、移動局送話終了、指令制御装置から切断を行う。

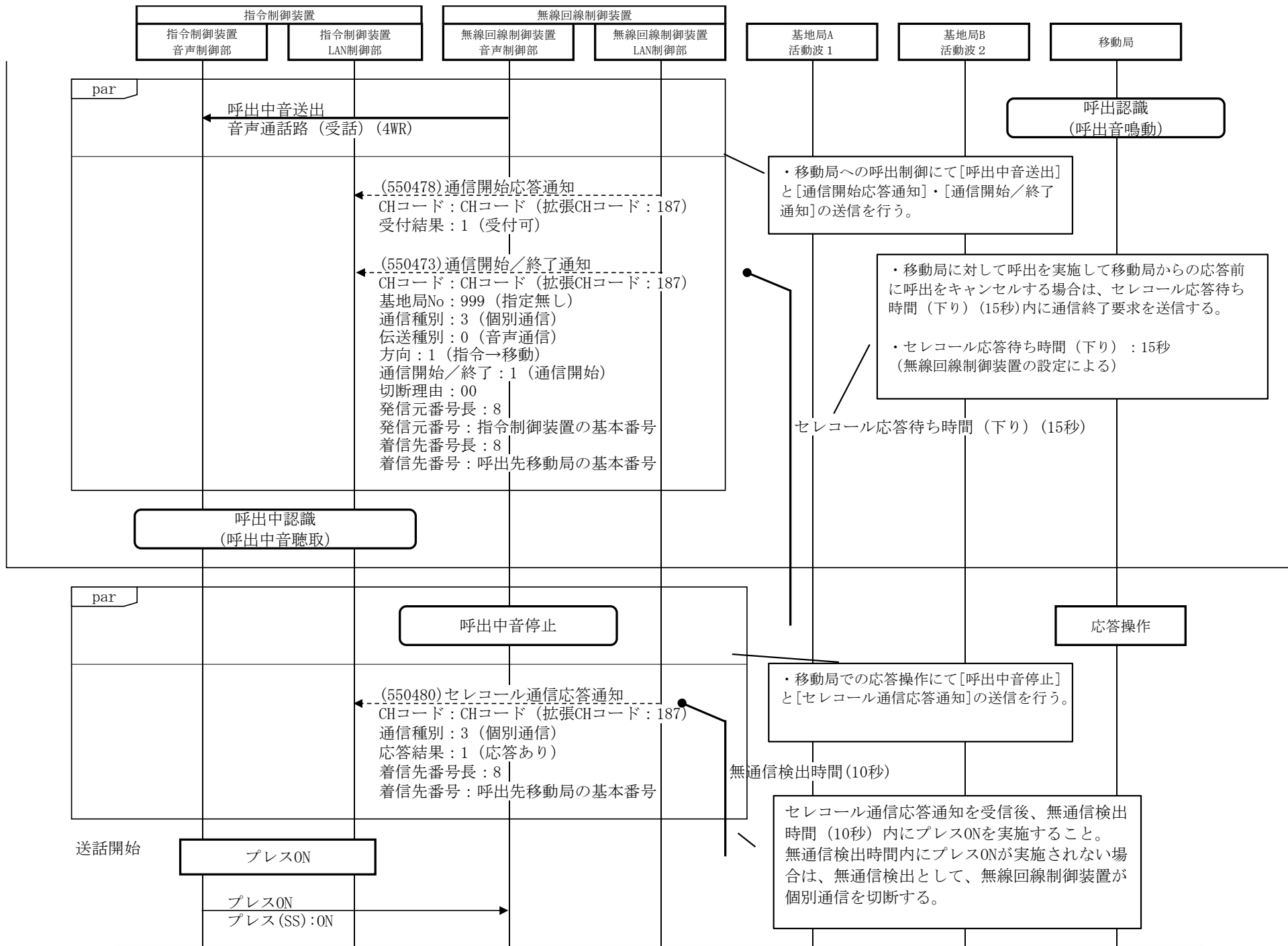


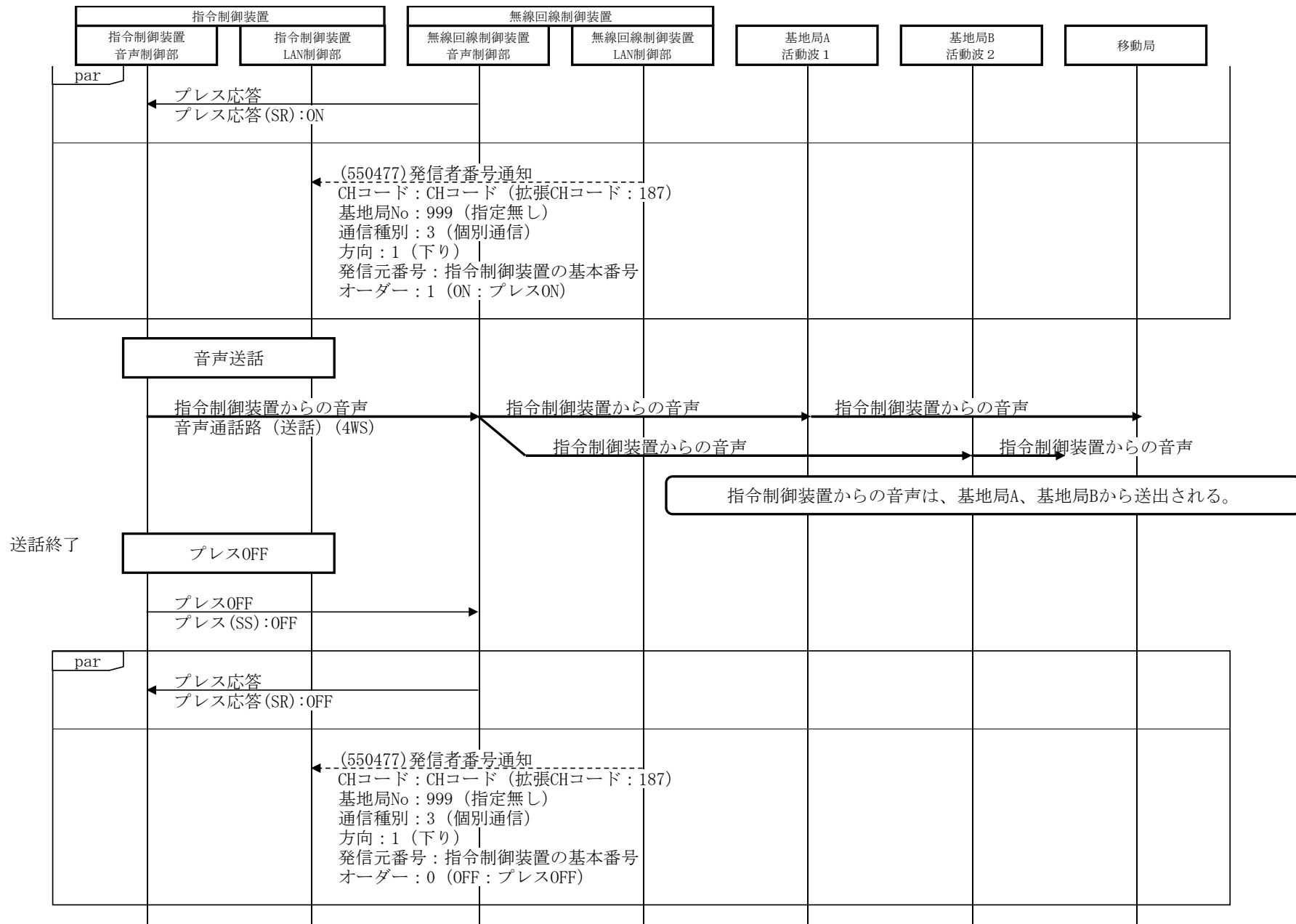


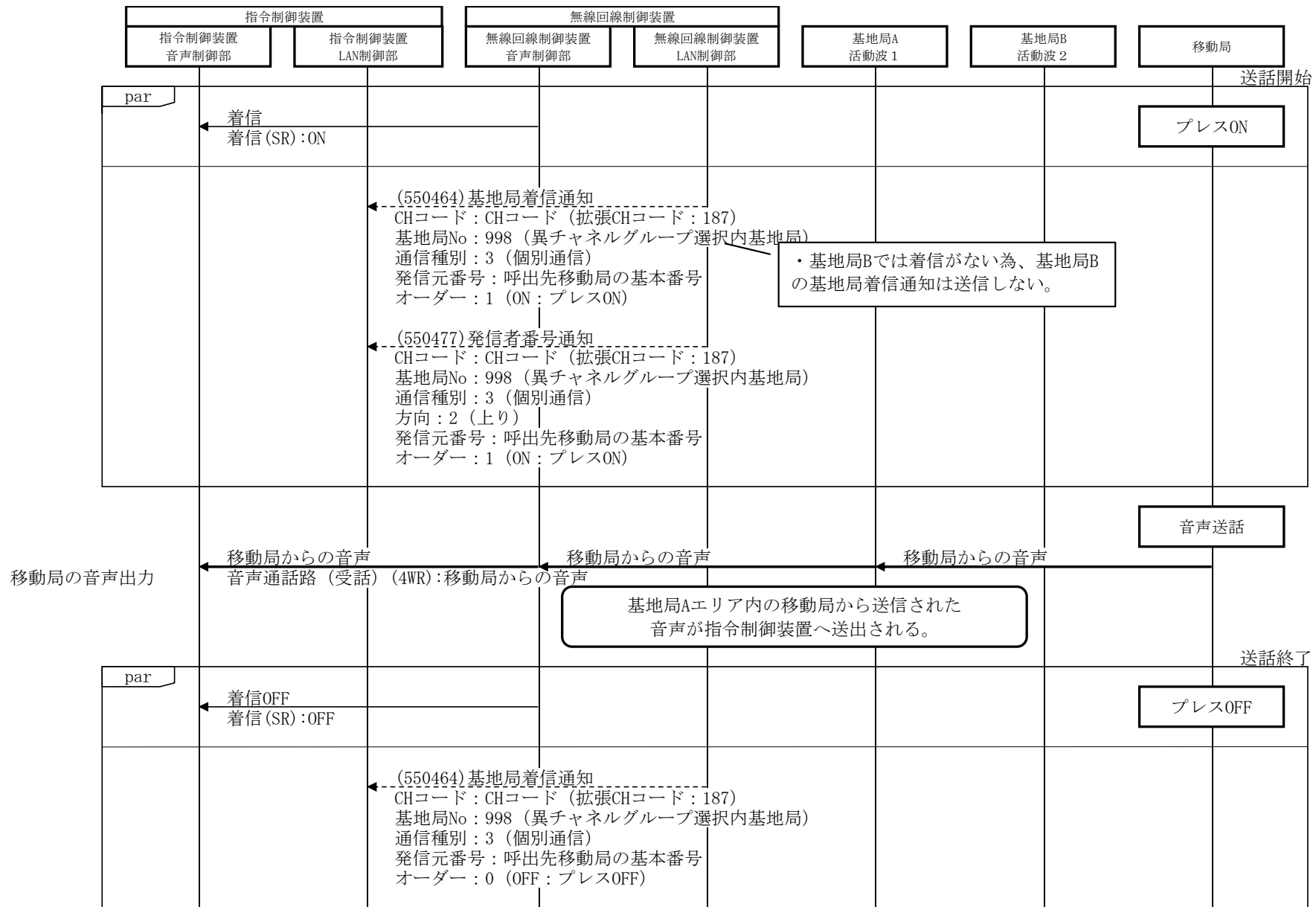


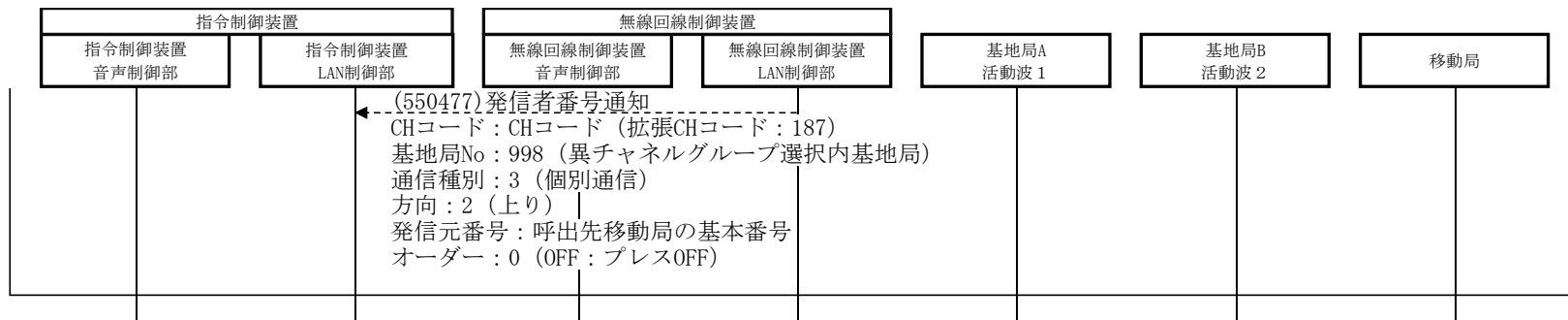
7.3.10	異チャネルグループ機能シーケンス図
機能説明	<p>(10) 指令制御装置からの個別音声通信発呼（指令制御装置プレストーク操作）          指令制御装置から個別音声通信にて移動局呼出を実施し、移動局応答後、指令制御装置プレストーク操作による音声送信、移動局プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。          指令制御装置にて個別音声通信時に、プレストーク操作運用と常時プレス運用のいずれかの内、プレストーク操作運用を選択した場合。</p>



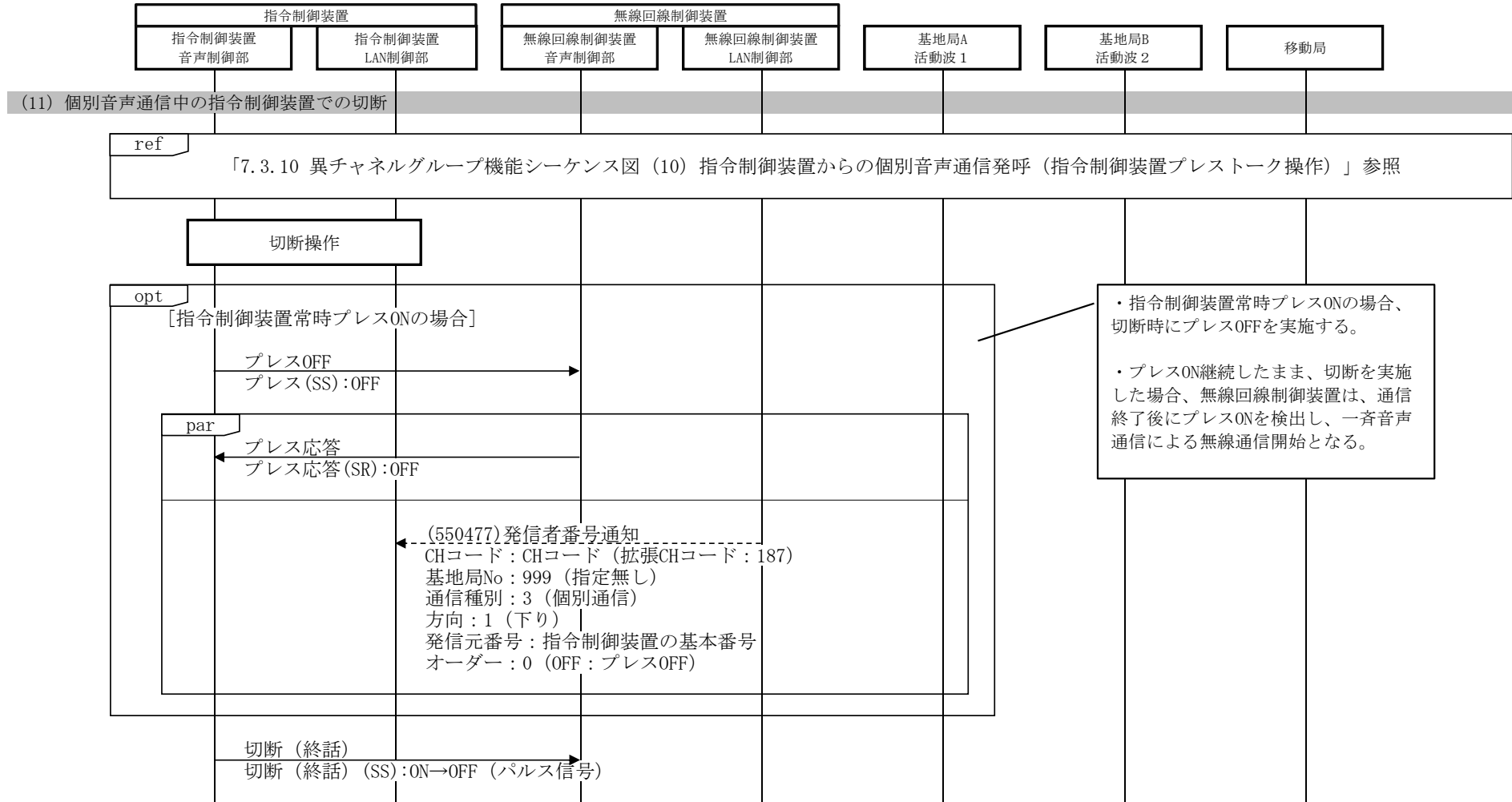


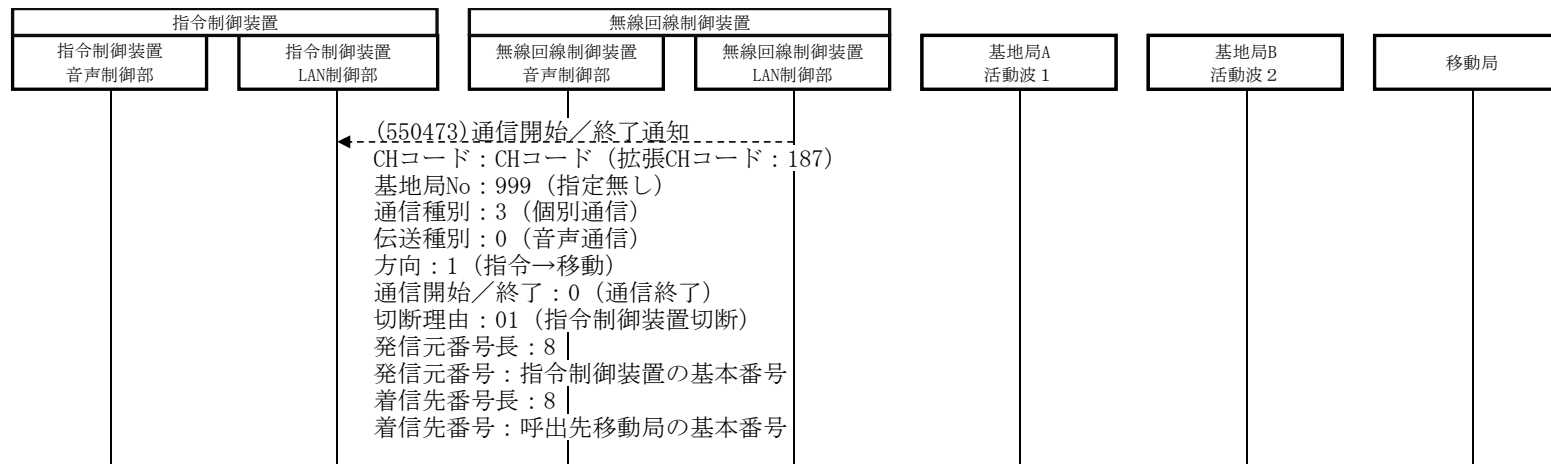






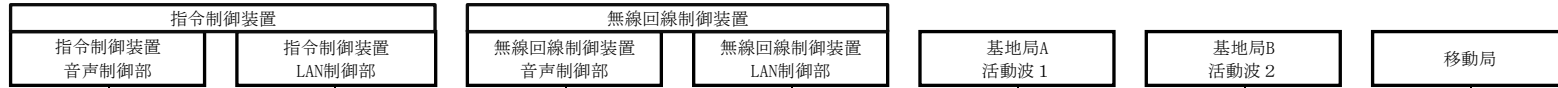
7.3.10	異チャネルグループ機能シーケンス図
機能説明	(11) 個別音声通信中の指令制御装置での切断 指令制御装置発呼による個別音声通信中に、指令制御装置にて切断を実施する。







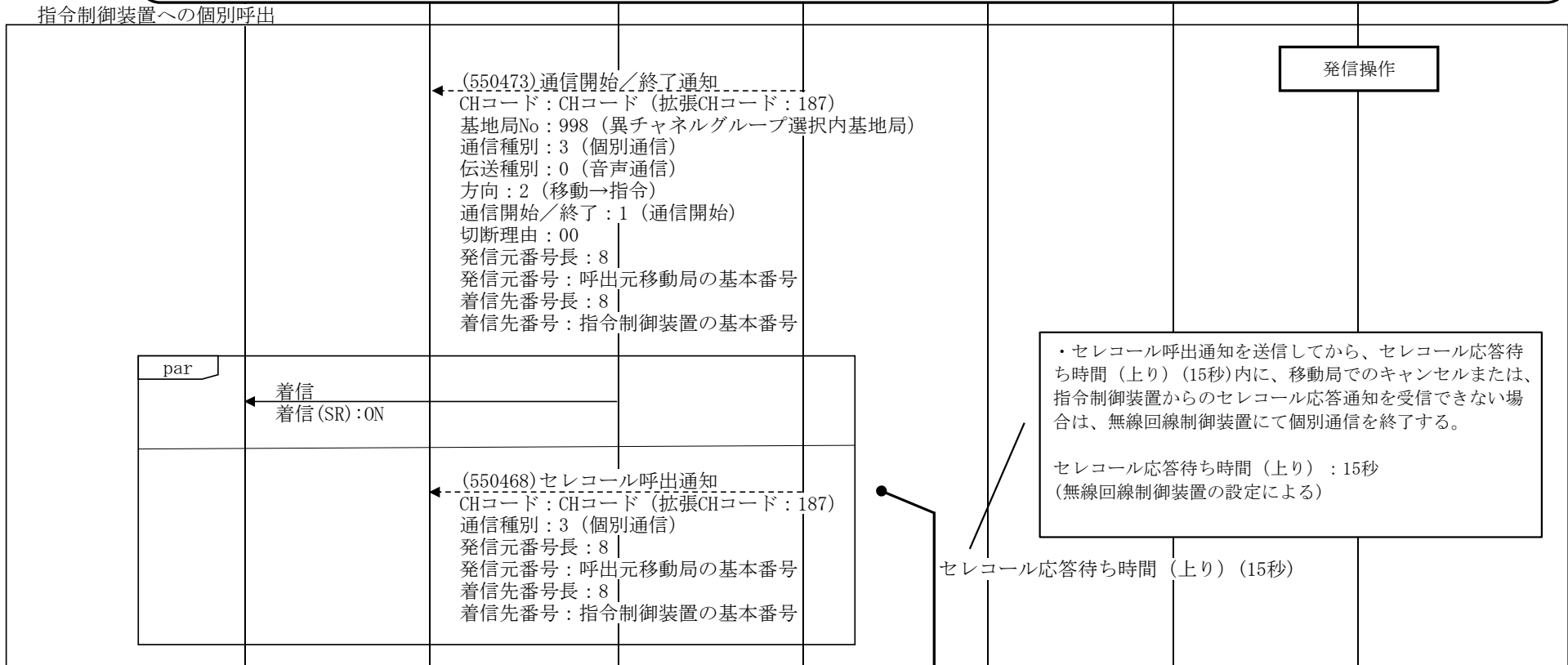
7.3.10	異チャネルグループ機能シーケンス図
機能説明	(12) 移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替なし）（指令制御装置プレストーク操作） 移動局から個別音声通信にて指令制御装置呼出を実施し、指令制御装置応答後、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。指令制御装置にて個別音声通信時に、プレストーク操作運用と常時プレス運用のいずれかの内、プレストーク操作運用を選択した場合。

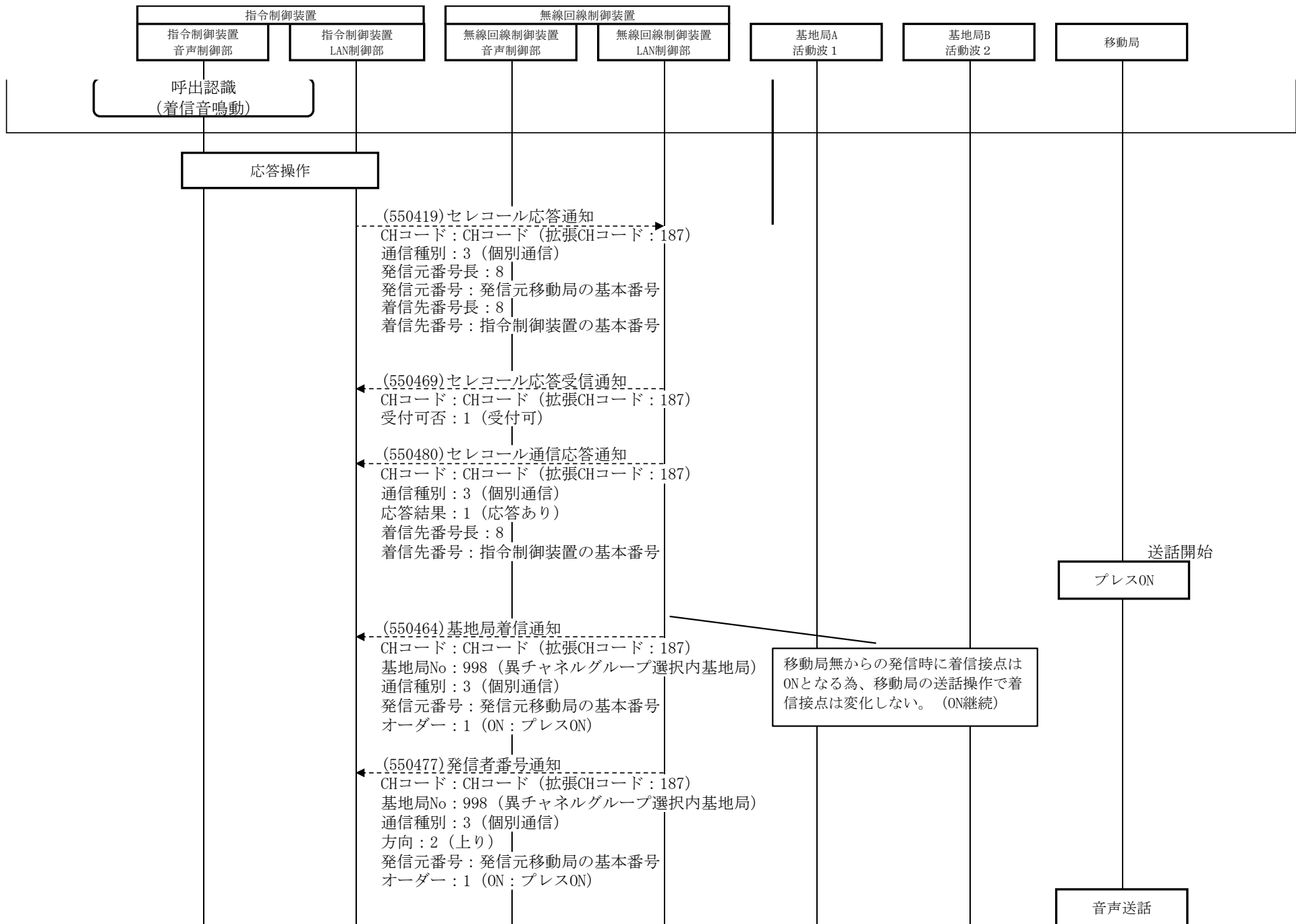


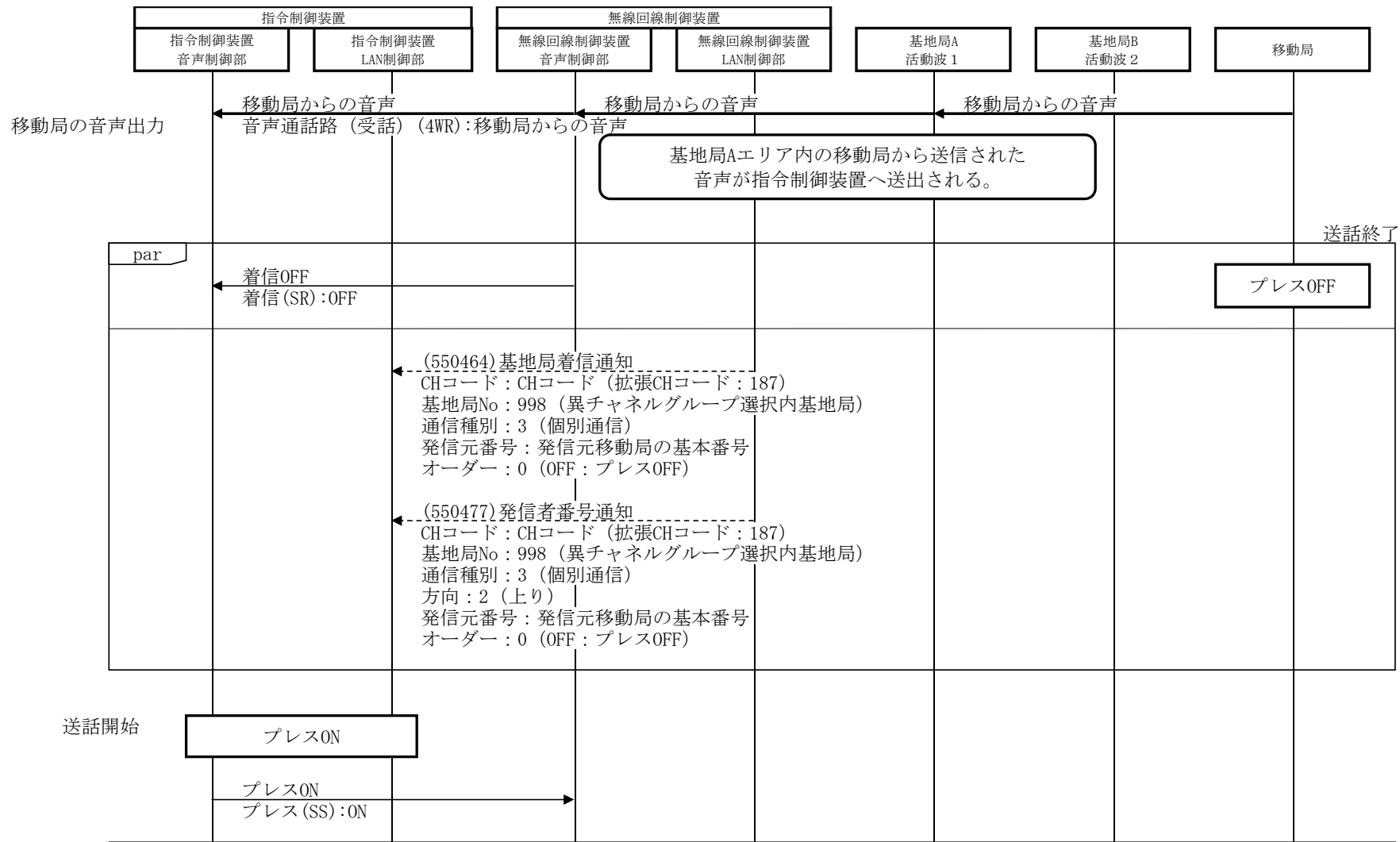
(12) 移動局からの個別音声通信発呼（基地局切替なし）（指令制御装置プレストーク操作）

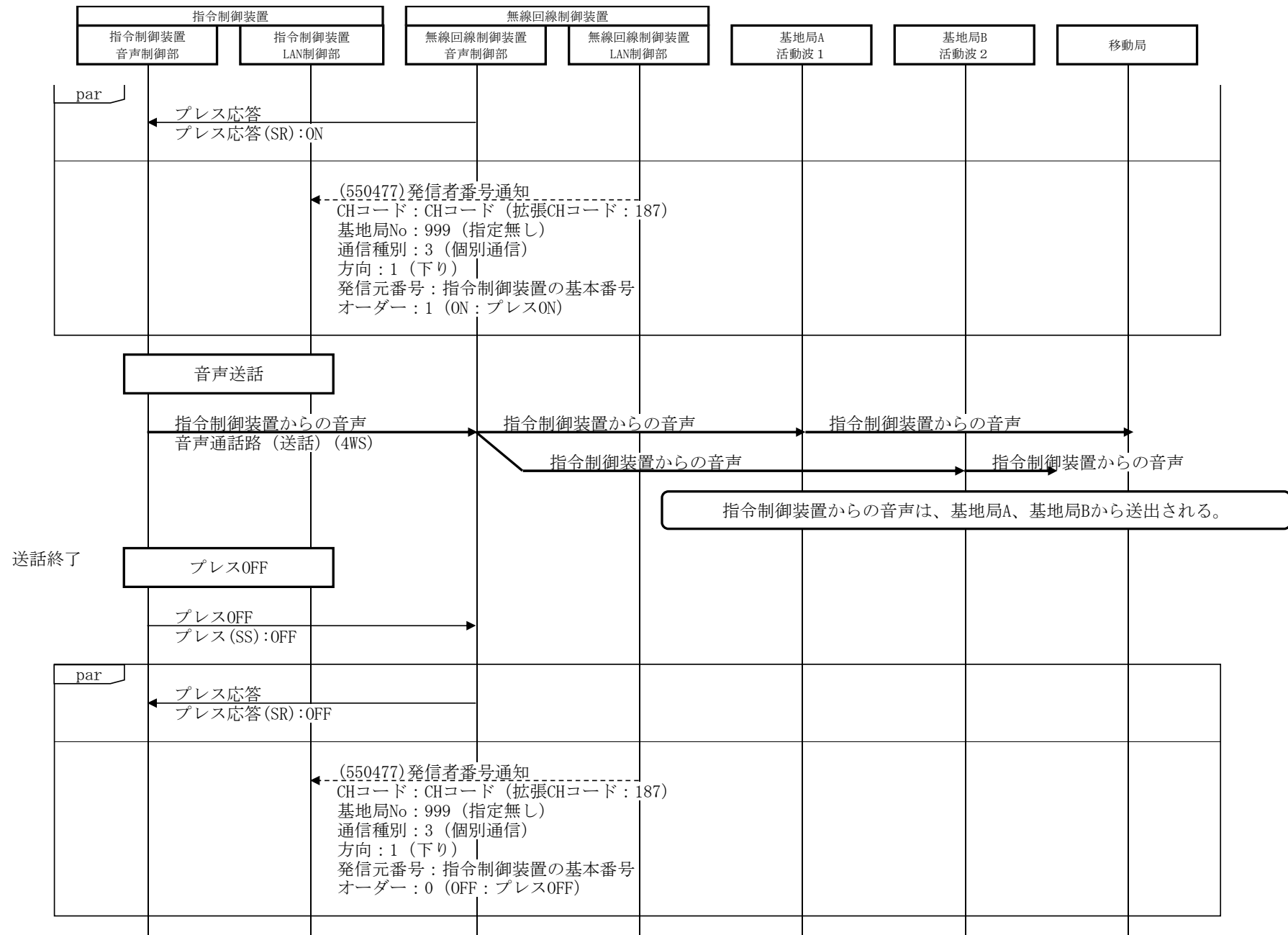
前提：「7.3.10(2) 指令制御装置からの異チャネルグループ設定」にて、異チャネルグループ設定中とする。  
指令制御装置で捕捉操作する無線チャネルは、異チャネルグループ1（拡張CHコード:187）とする。  
（異チャネルグループ1の組み合わせについては「7.3.10(2) 指令制御装置からの異チャネルグループ設定」参照）

移動局は活動波1を設定中とし、基地局Aに在圏している。基地局Bからは圏外とする。

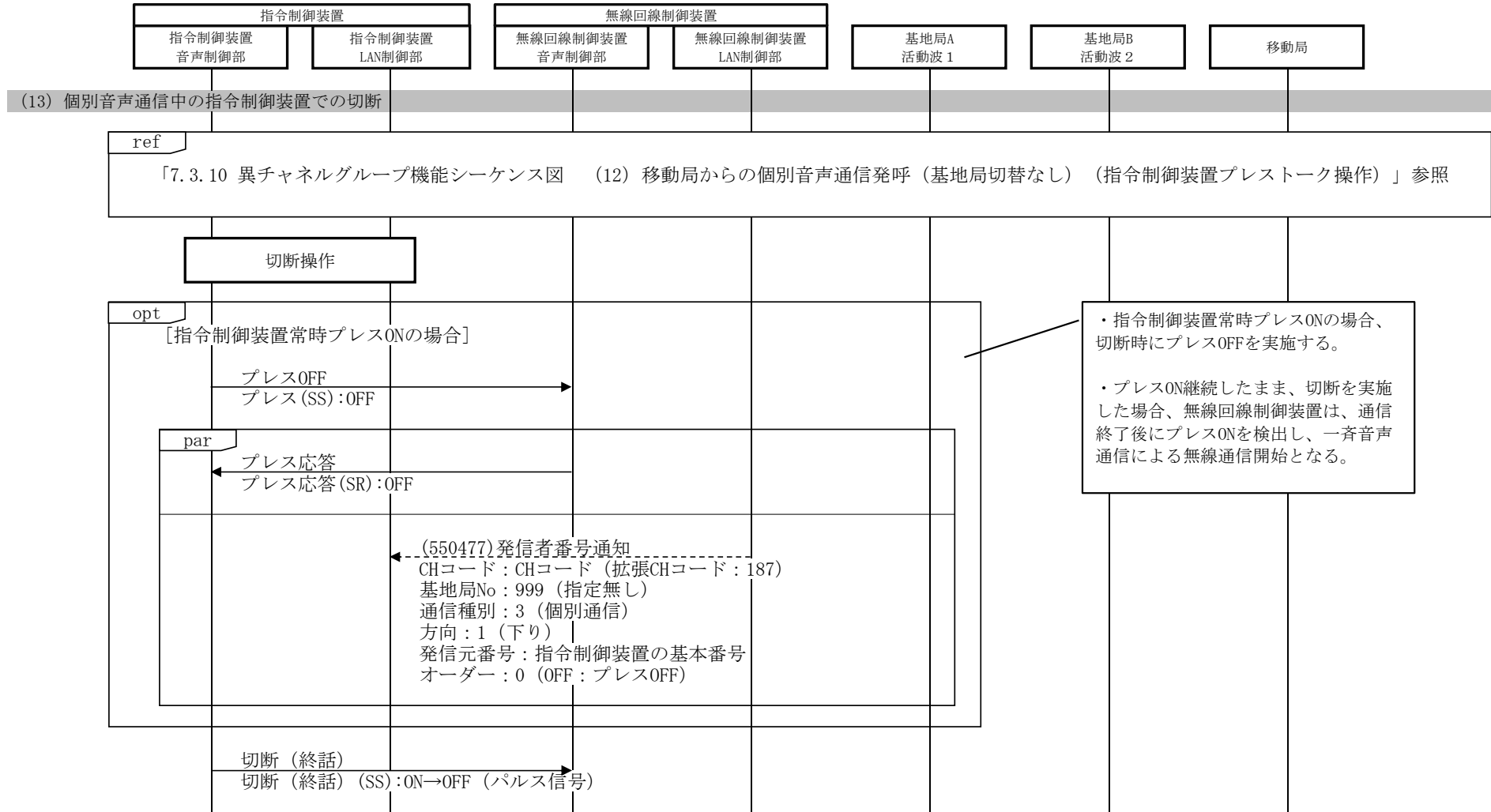


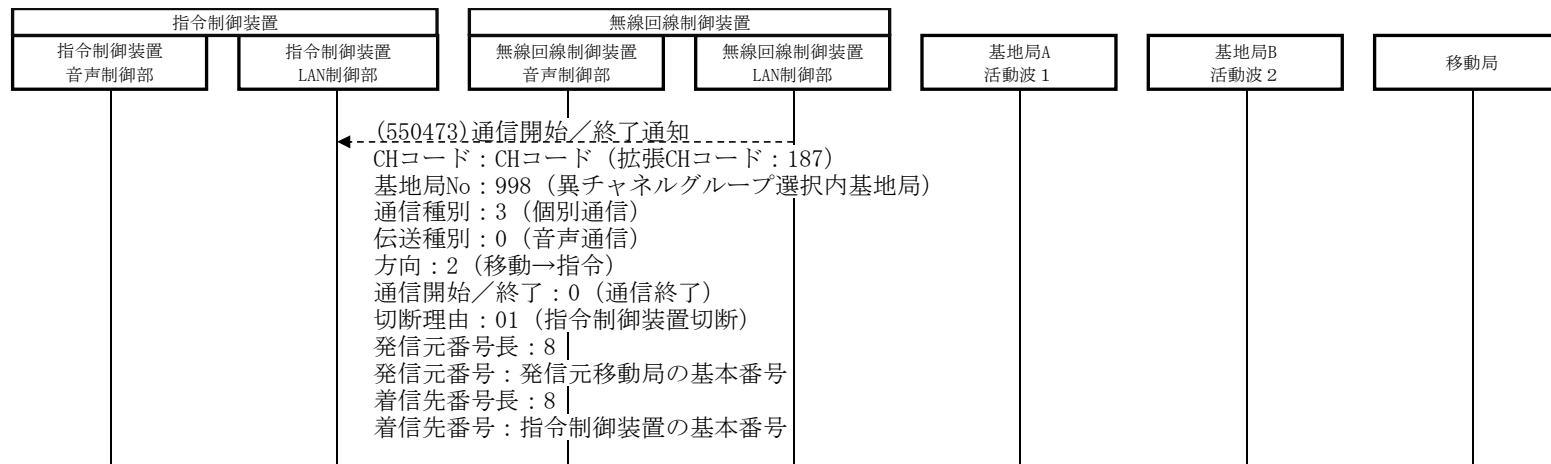




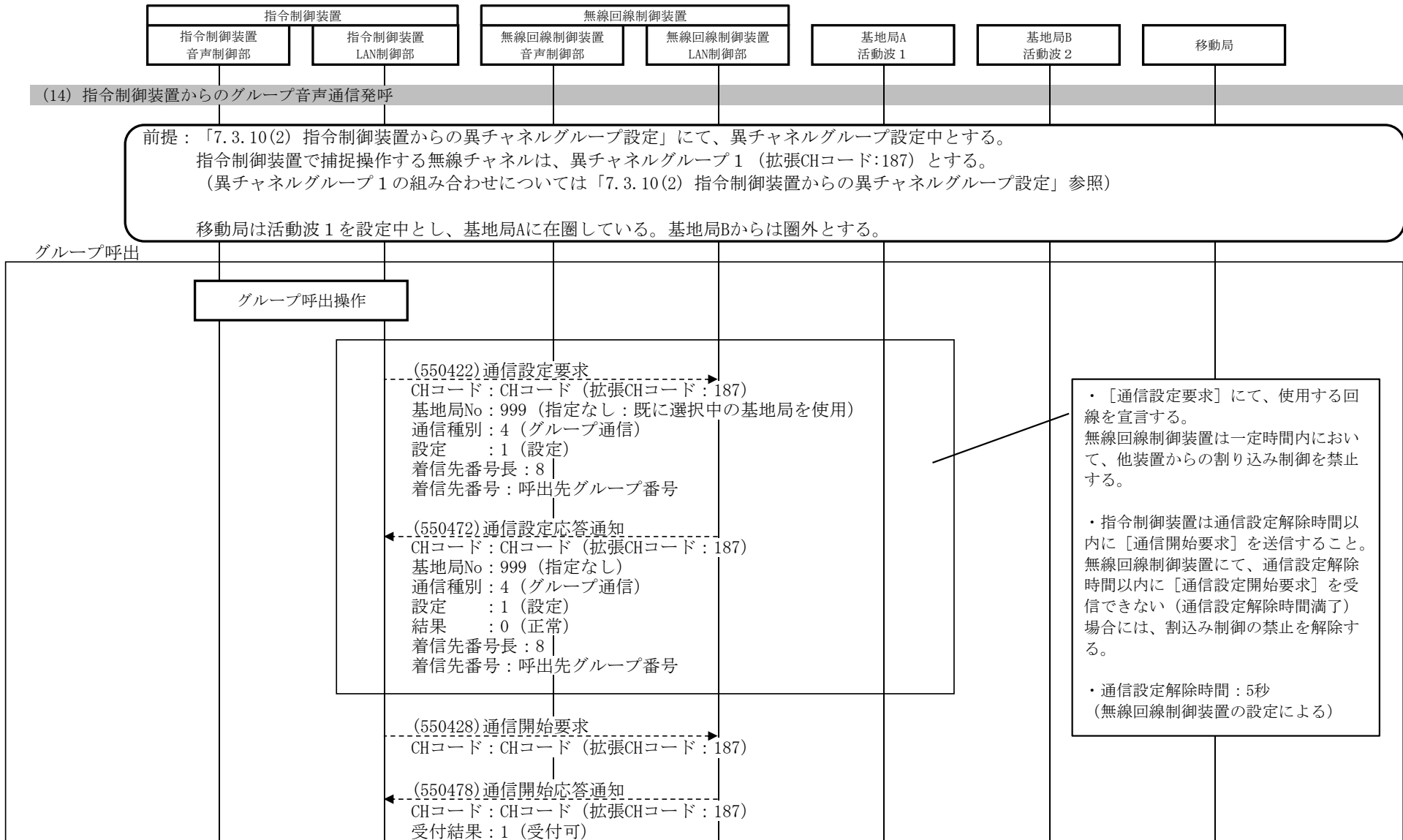


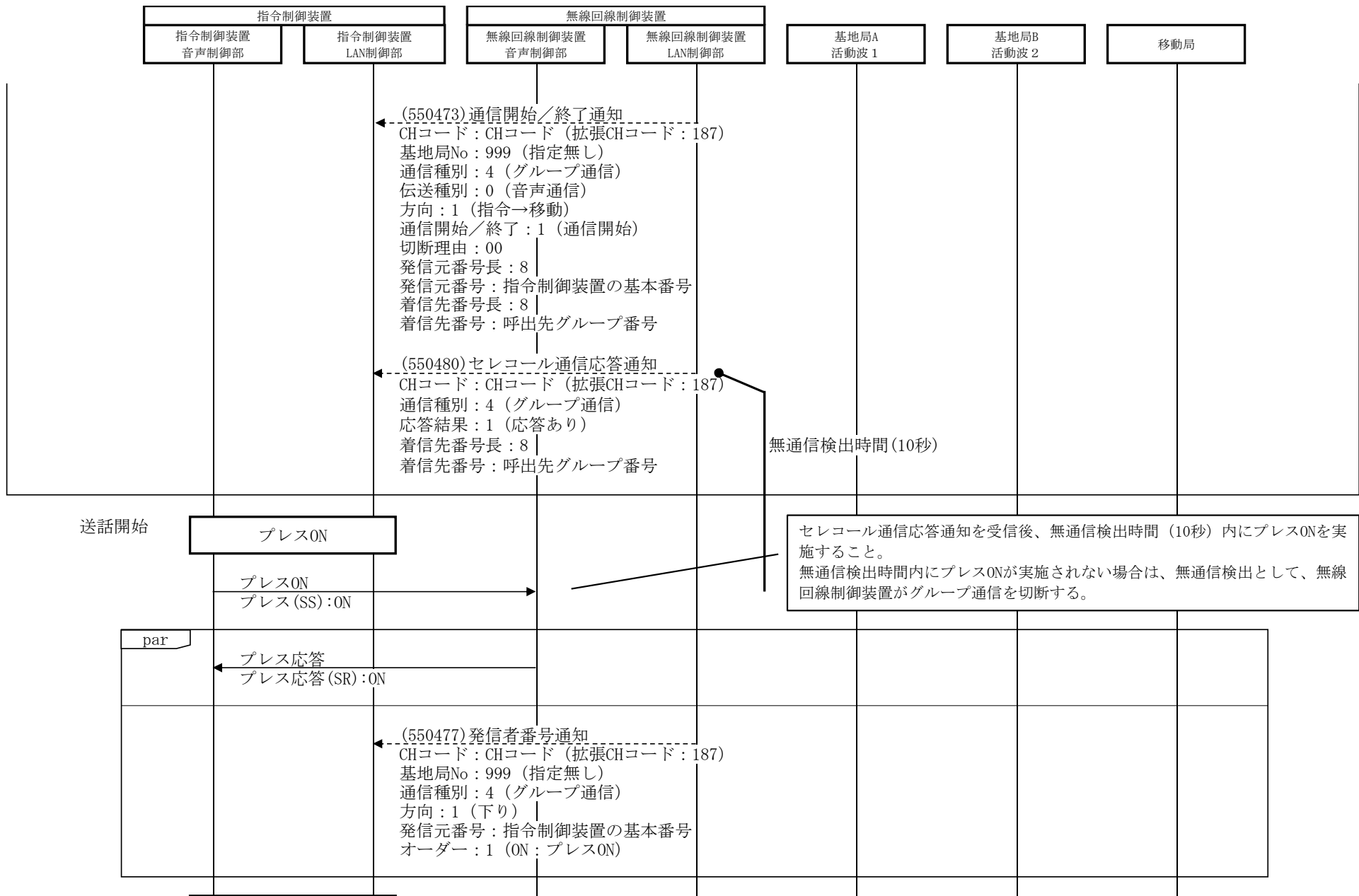
7.3.10	異チャネルグループ機能シーケンス図
機能説明	(13) 個別音声通信中の指令制御装置での切断 移動局発呼による個別音声通信中に、指令制御装置から切断を実施する。



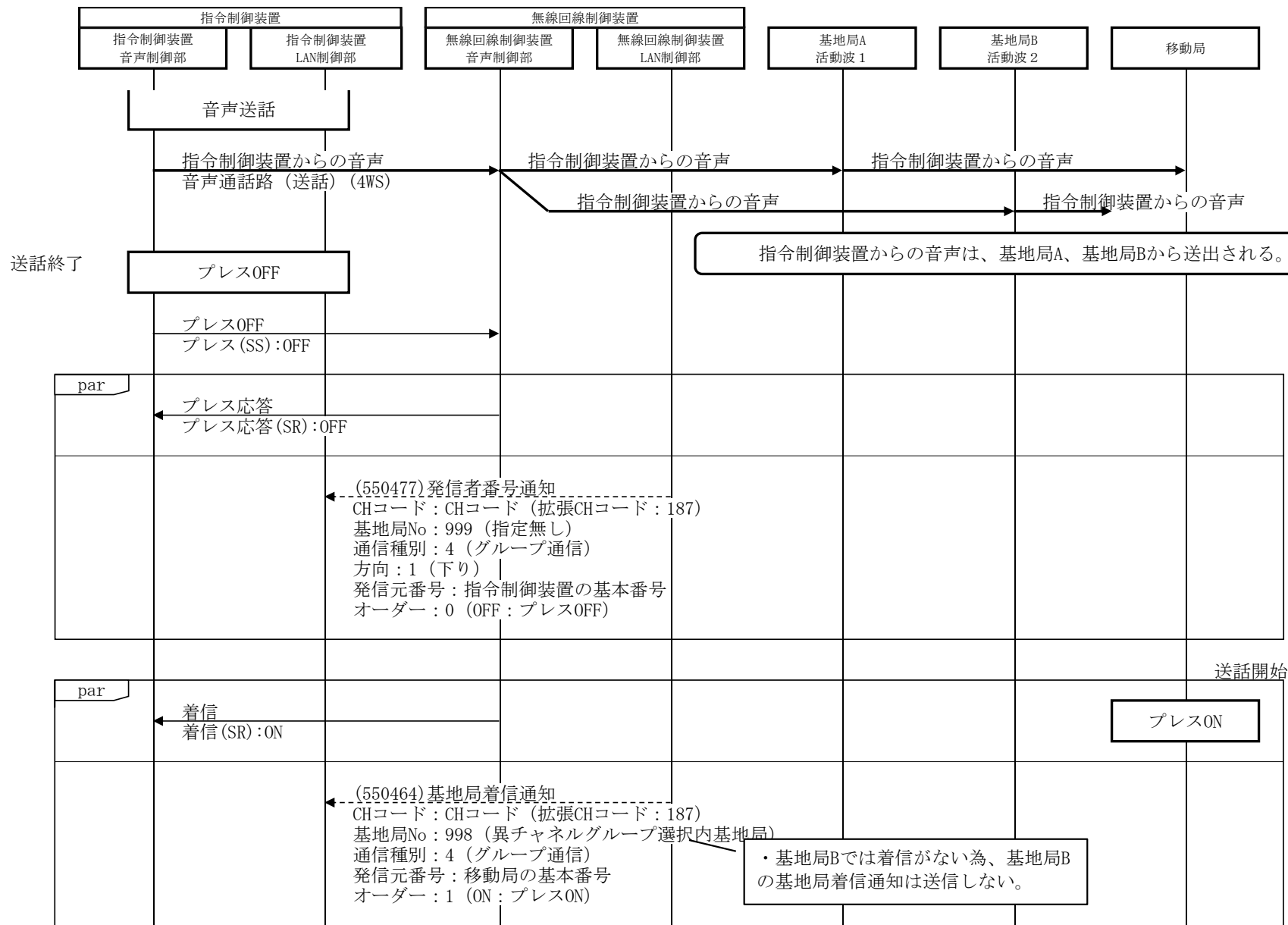


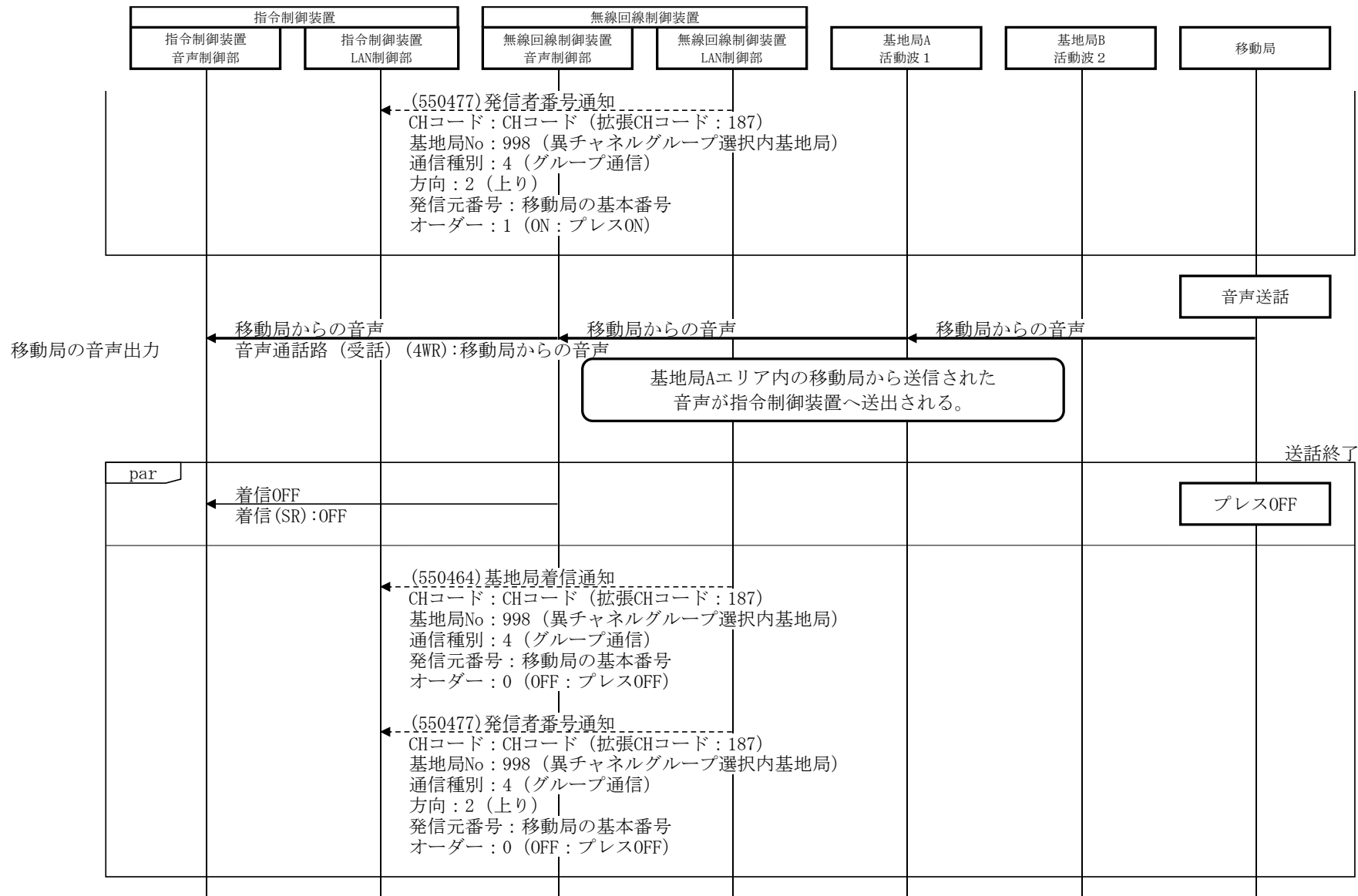
7.3.10	異チャネルグループ機能シーケンス図
機能説明	(14) 指令制御装置からのグループ音声通信発呼 指令制御装置からグループ音声通信にて移動局呼出を実施し、指令制御装置プレストーク操作による音声送信、移動局プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。



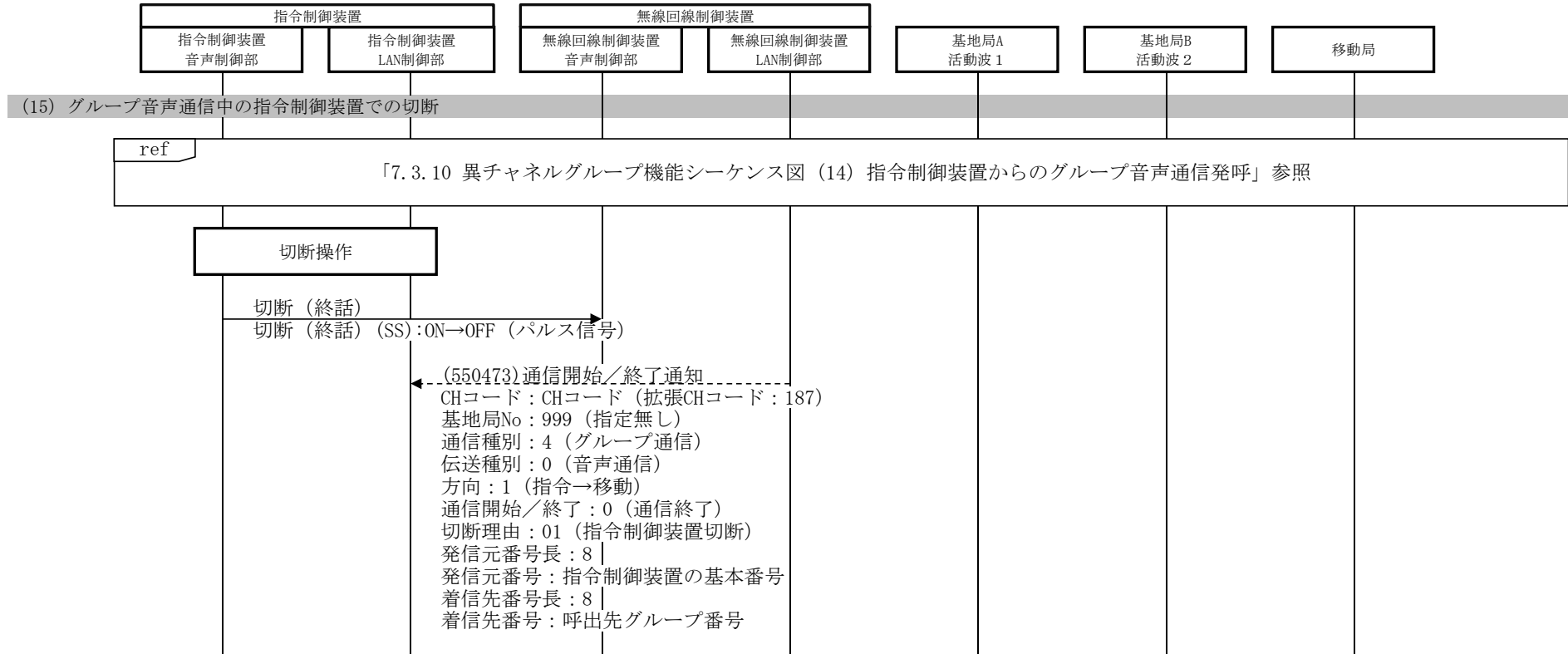




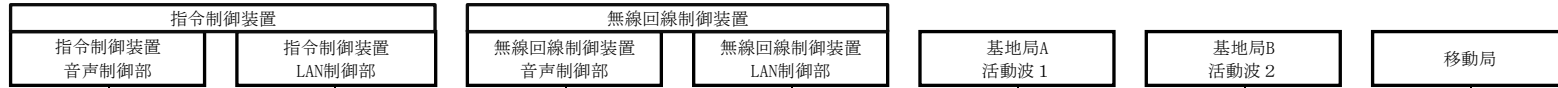




7.3.10	異チャンネルグループ機能シーケンス図
機能説明	(15) グループ音声通信中の指令制御装置での切断 指令制御装置発呼によるグループ音声通信中に、指令制御装置にて切断を実施する。



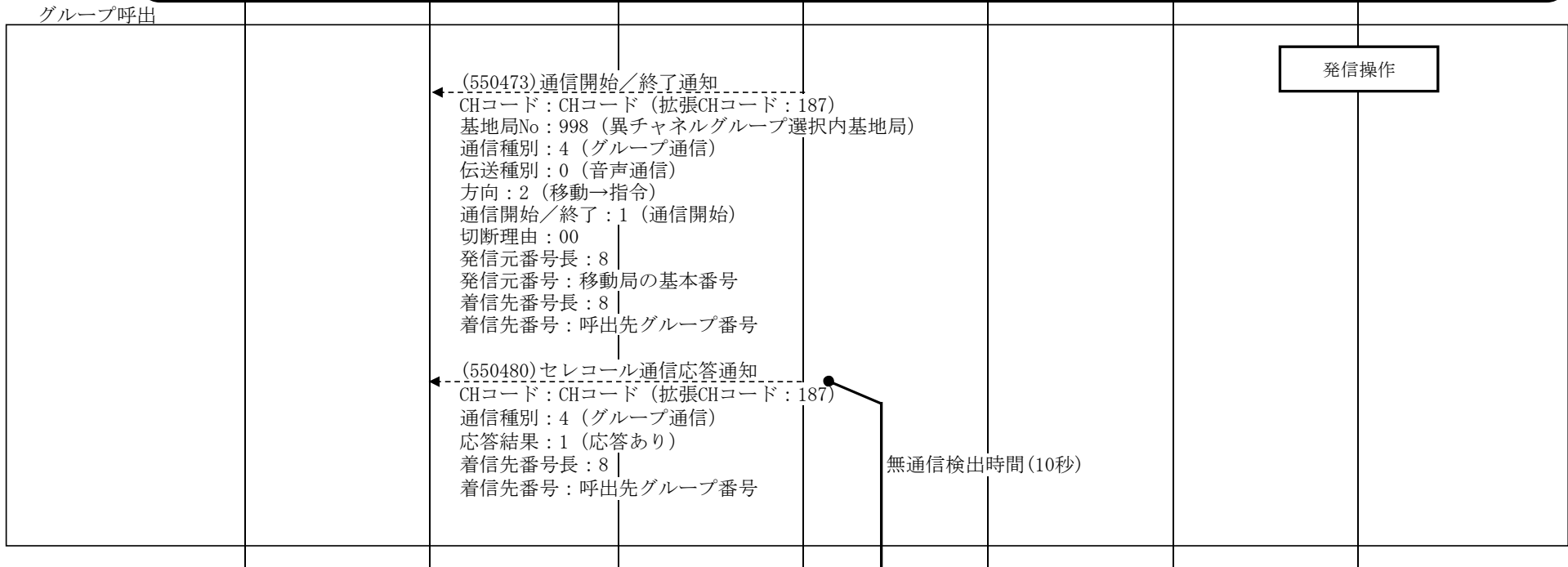
7.3.10	異チャネルグループ機能シーケンス図
機能説明	(16) 移動局からのグループ音声通信発呼（基地局切替なし） 移動局からグループ音声通信にて呼出を実施し、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。

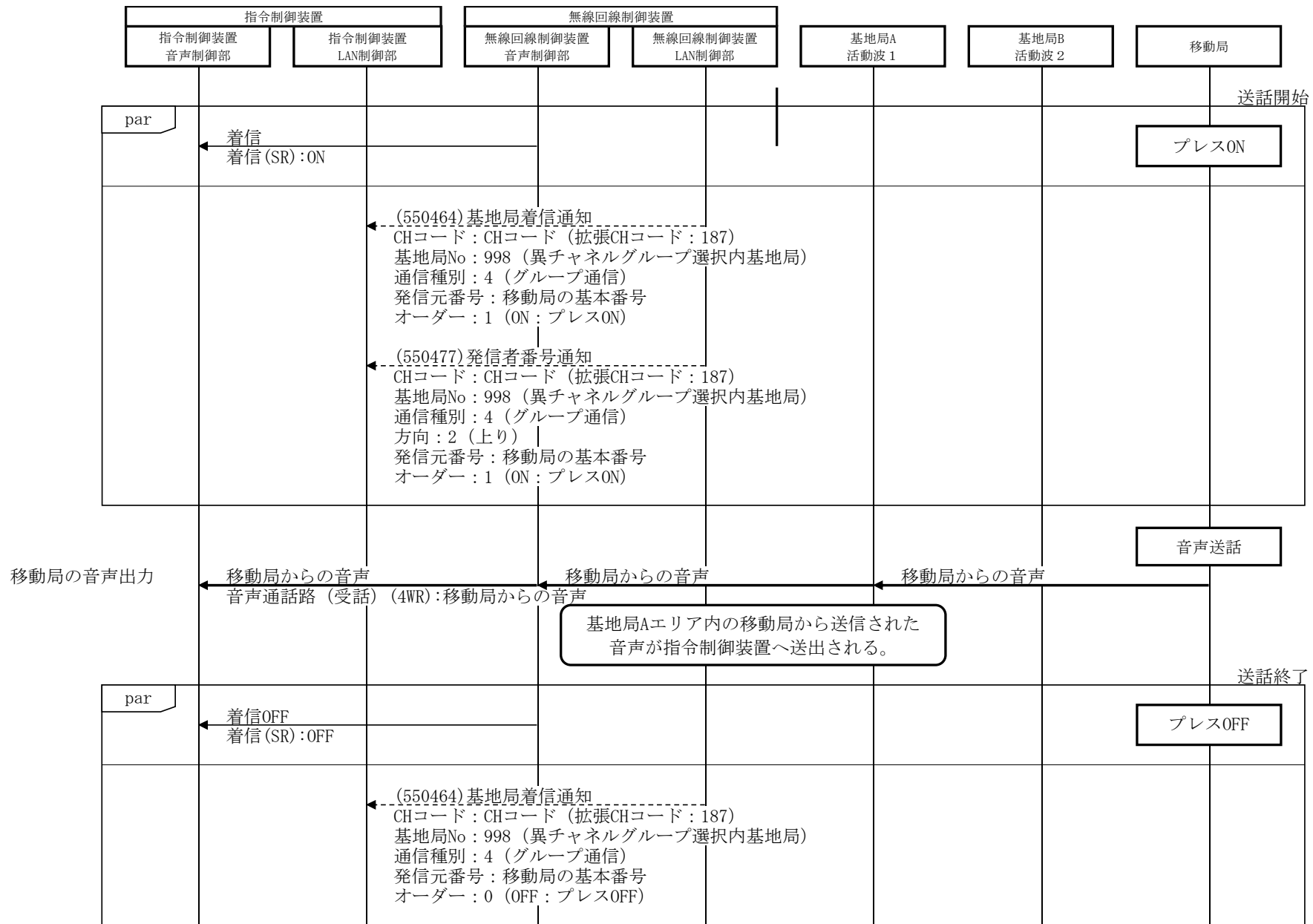


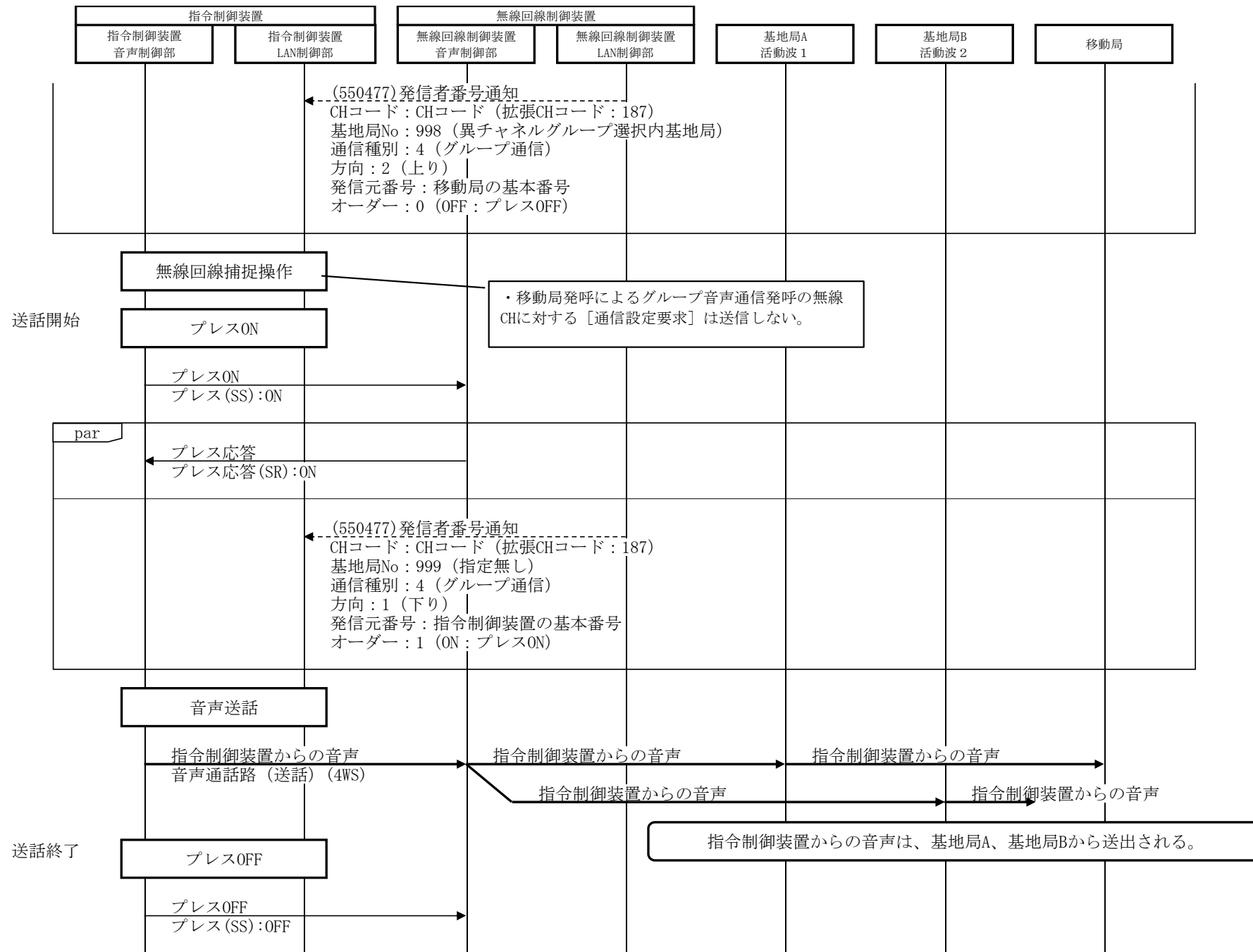
(16) 移動局からのグループ音声通信発呼（基地局切替なし）

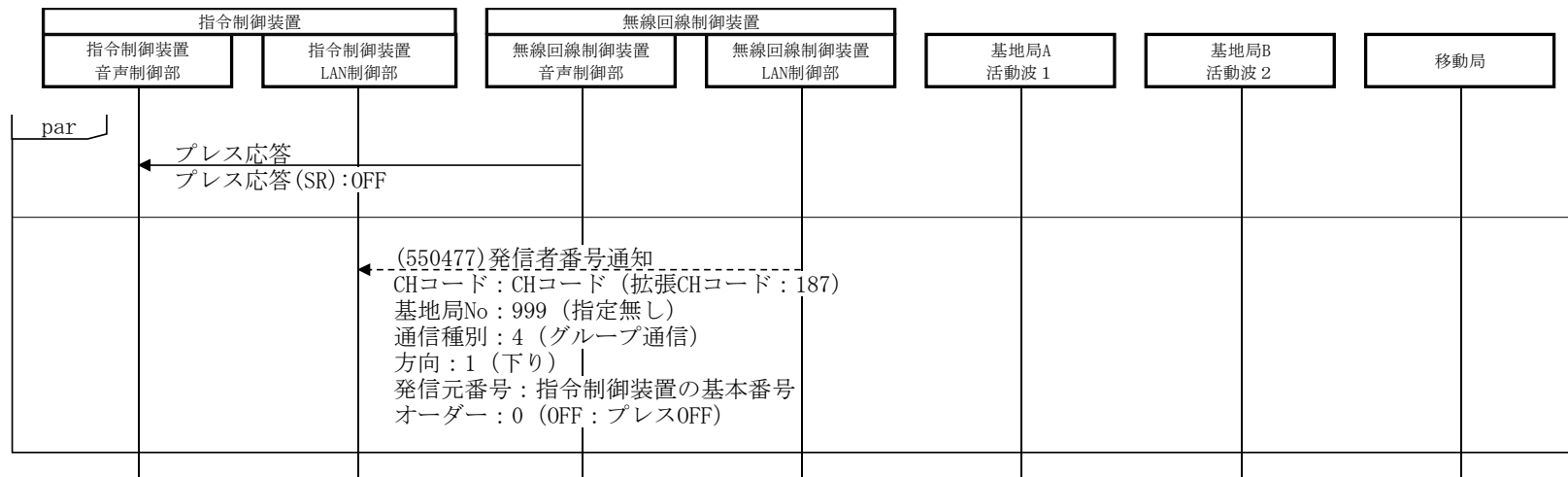
前提：「7.3.10(2) 指令制御装置からの異チャネルグループ設定」にて、異チャネルグループ設定中とする。  
指令制御装置で捕捉操作する無線チャネルは、異チャネルグループ 1（拡張CHコード:187）とする。  
（異チャネルグループ 1 の組み合わせについては「7.3.10(2) 指令制御装置からの異チャネルグループ設定」参照）

移動局は活動波 1 を設定中とし、基地局Aに在圏している。基地局Bからは圏外とする。

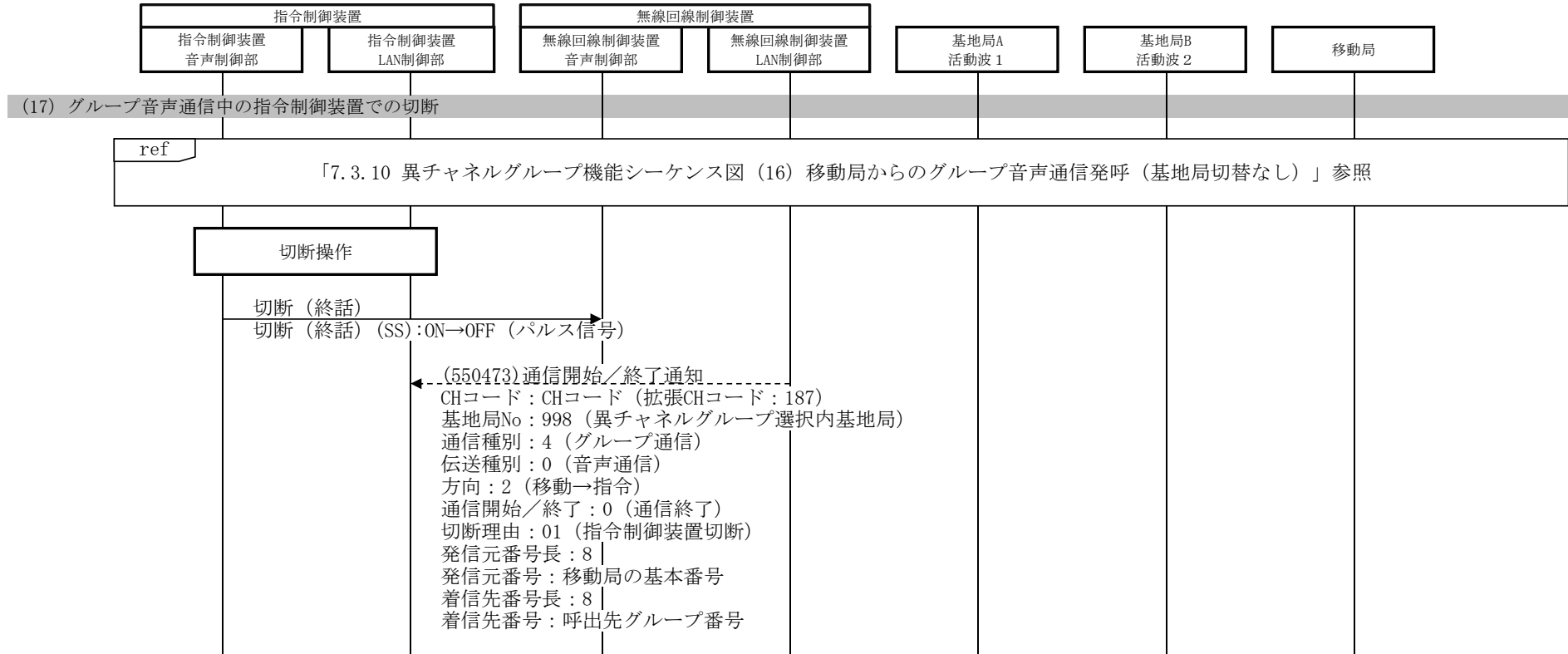






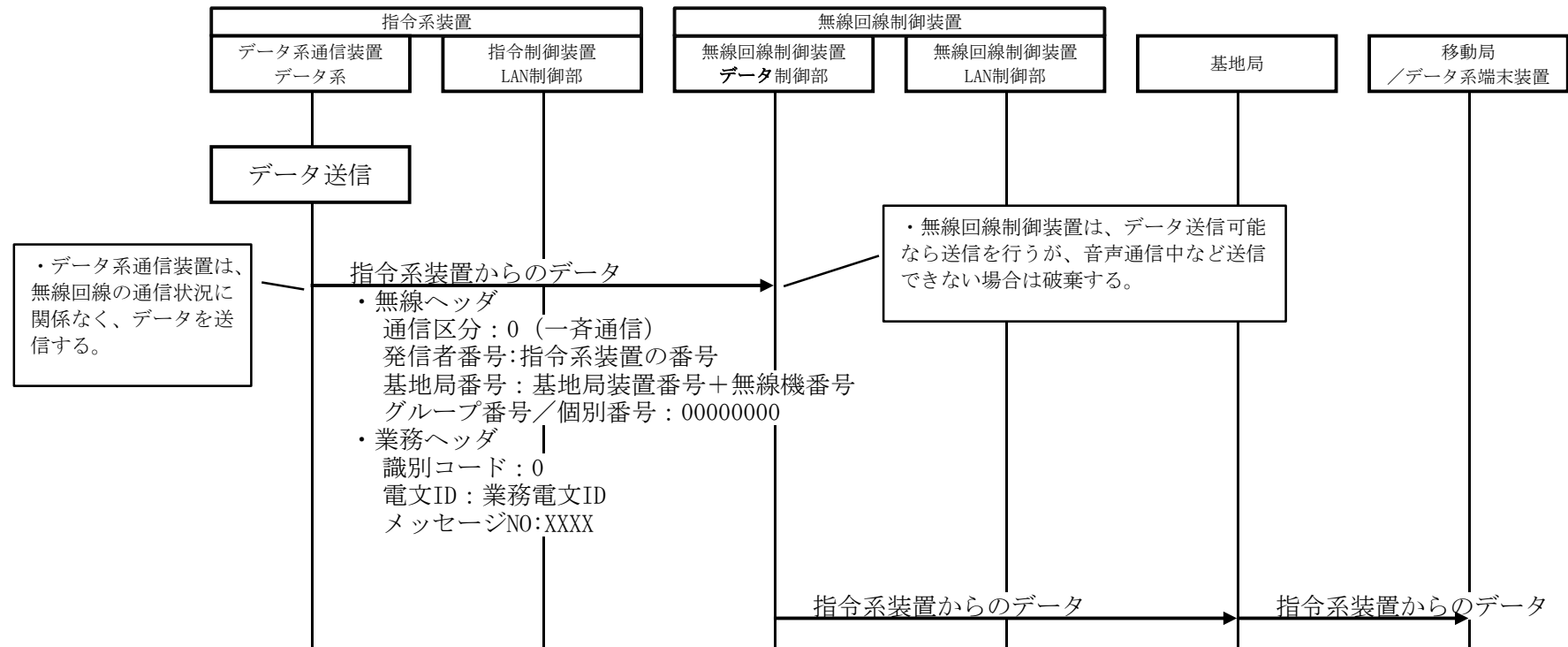


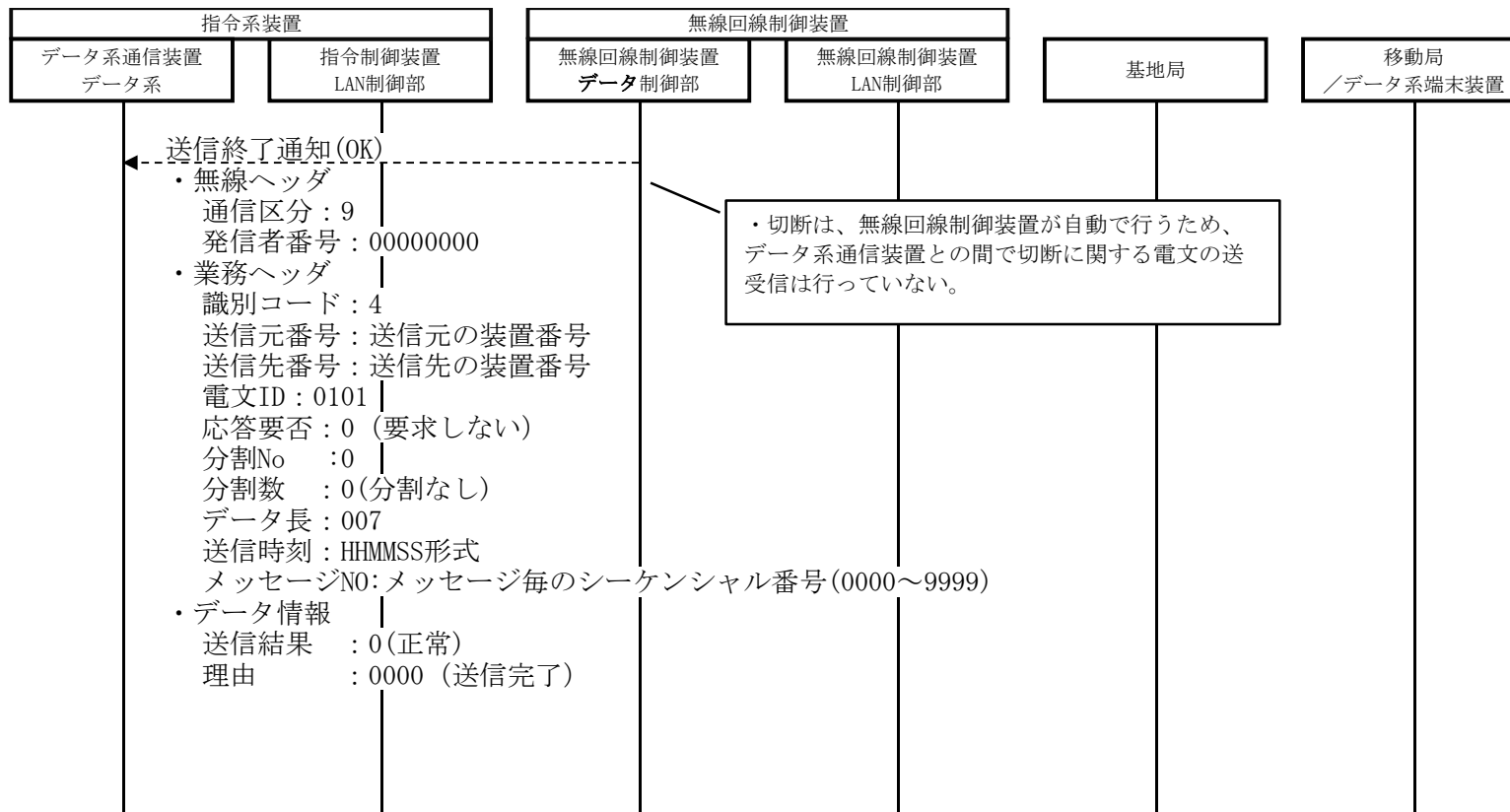
7.3.10	異チャネルグループ機能シーケンス図
機能説明	(17) グループ音声通信中の指令制御装置での切断 移動局からグループ音声通信にて呼出を実施し、移動局プレストーク操作による音声送信、指令制御装置プレストーク操作による音声送信で無線交信を行う。



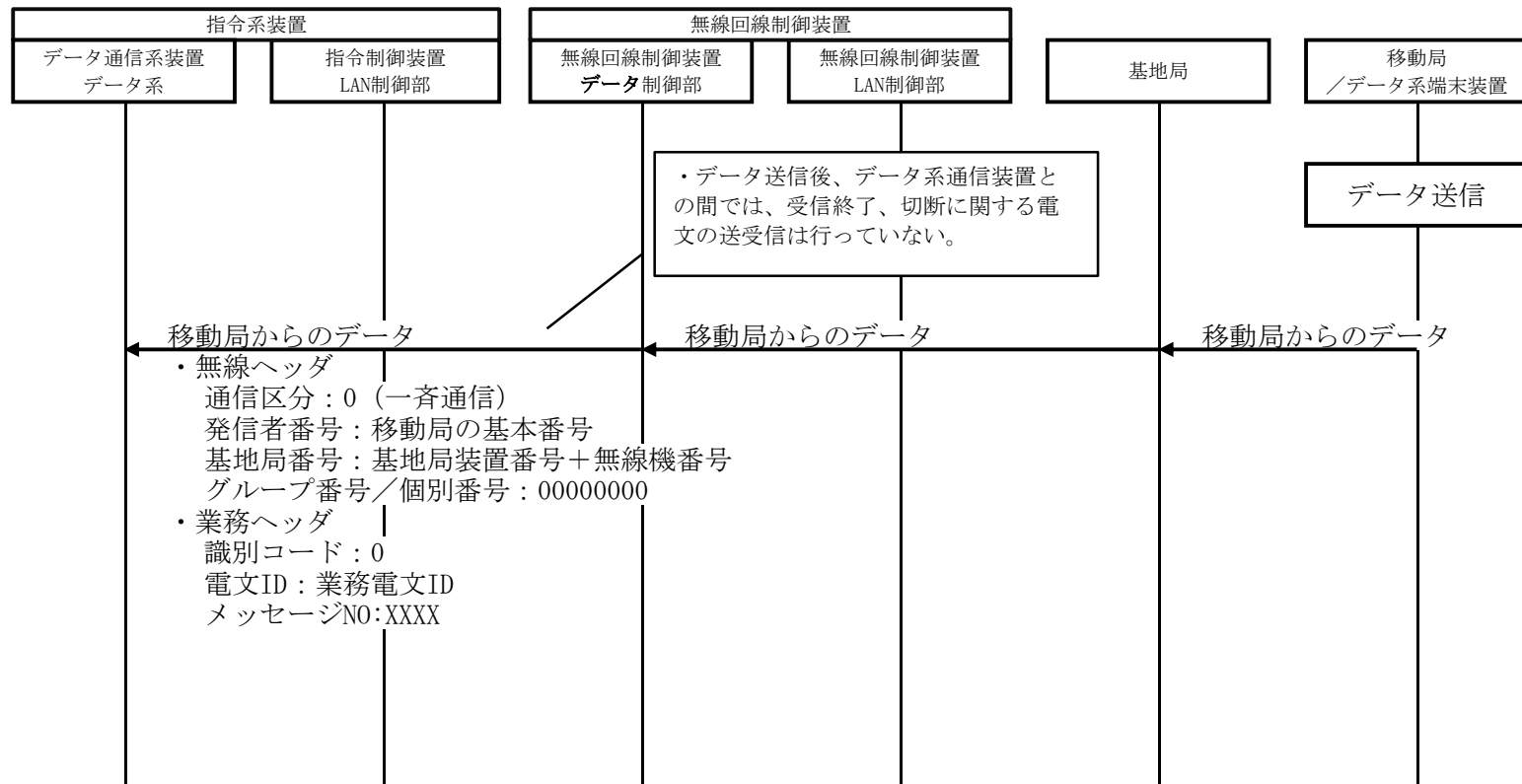


7.3.11-A	一斉データ通信機能シーケンス図 [A方式]
機能説明	(1) 指令系装置からの一斉データ通信発呼 指令系装置から無線回線制御装置にデータ（一斉）の送信を要求する。無線回線制御装置は要求された送信先に対しデータ送信を実施する。

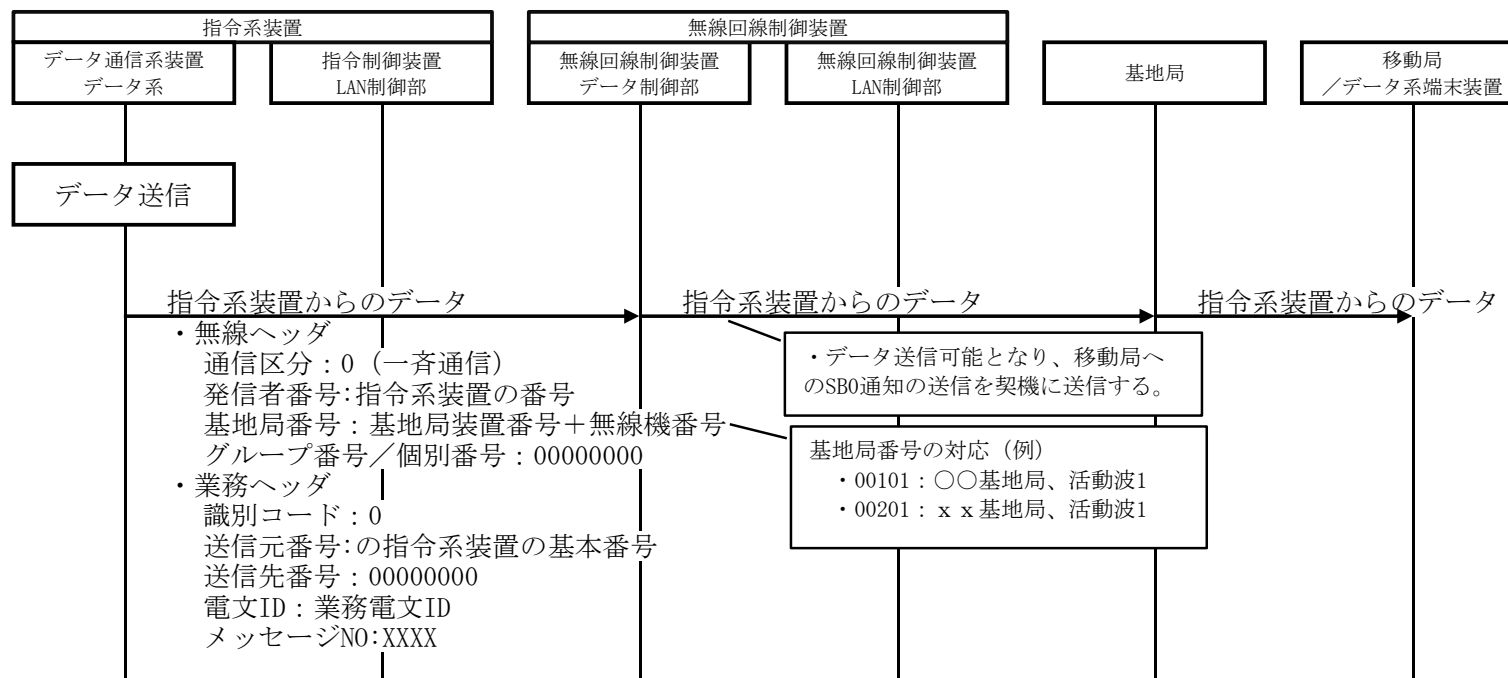


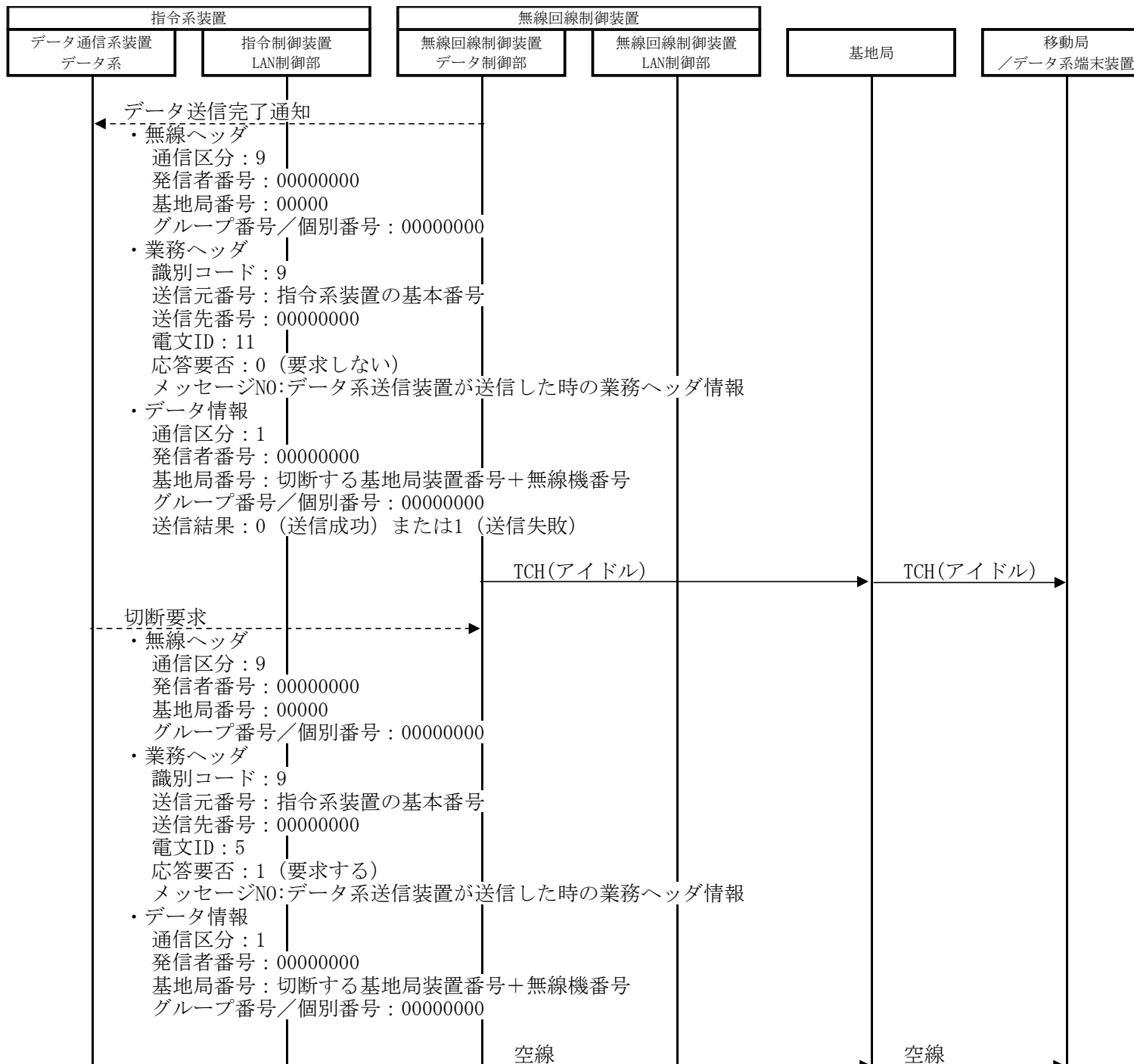


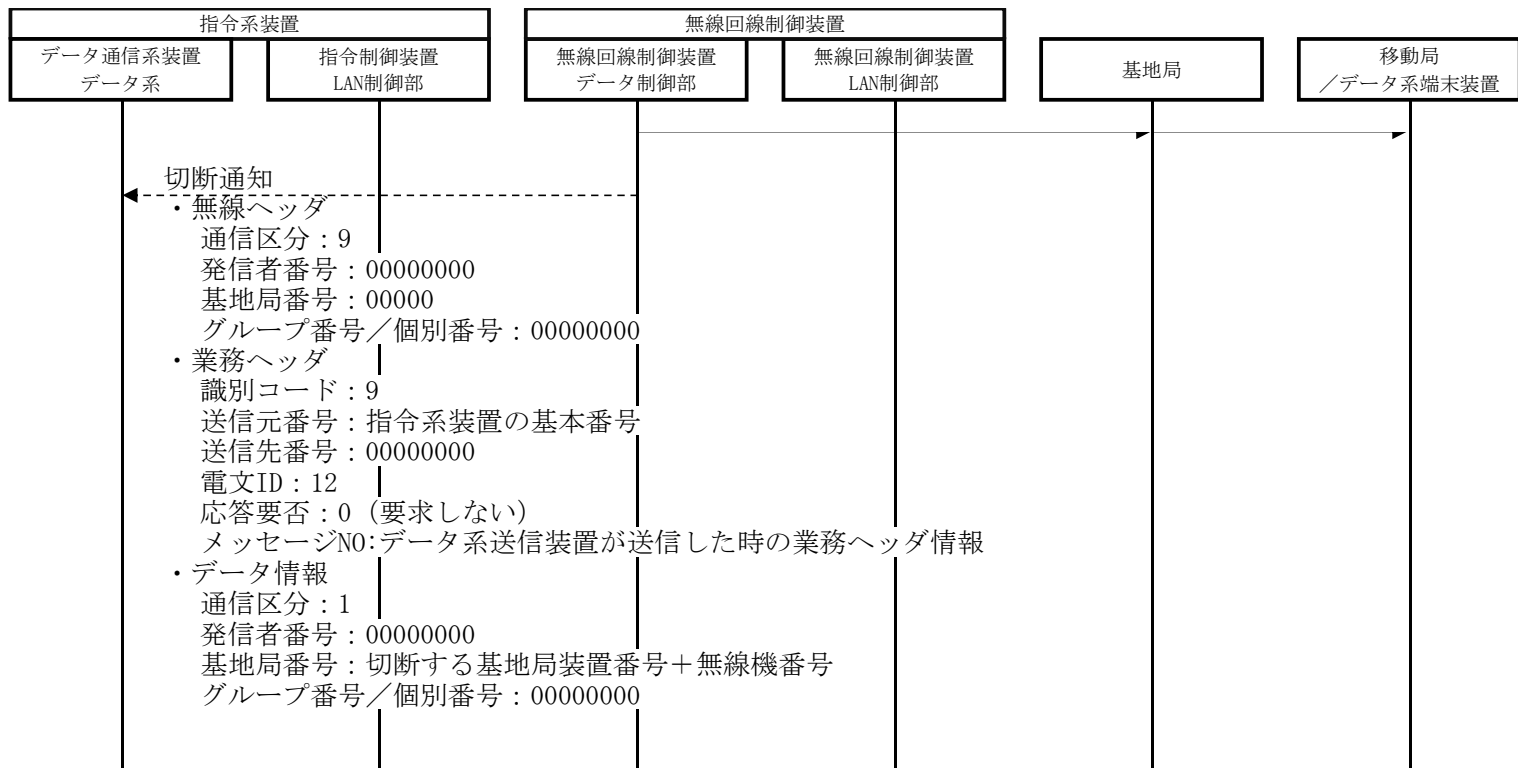
7.3.11-A	一斉データ通信機能シーケンス図 [A方式]
機能説明	(2) 移動局からの送信（一斉：指令制御装置による応答操作なし） 移動局からデータ（一斉）を送信する。無線回線制御装置は受信したデータを指令系装置に送信する。



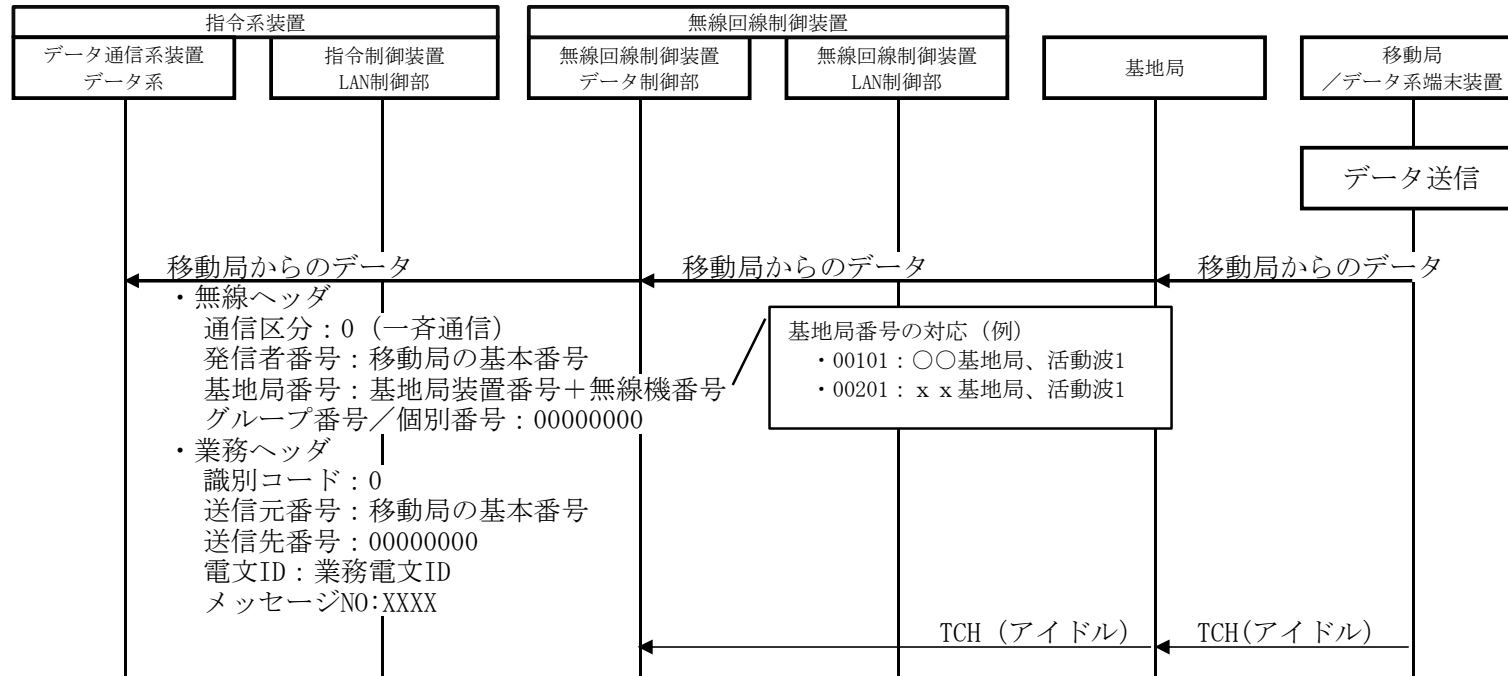
7.3.11-B	一斉データ通信機能シーケンス図 [切断制御方式]
機能説明	(1) 指令系装置からの一斉データ通信発呼 指令系装置から無線回線制御装置にデータ（一斉）の送信を要求する。無線回線制御装置は要求された無線CH・基地局に対しデータ送信を実施する。

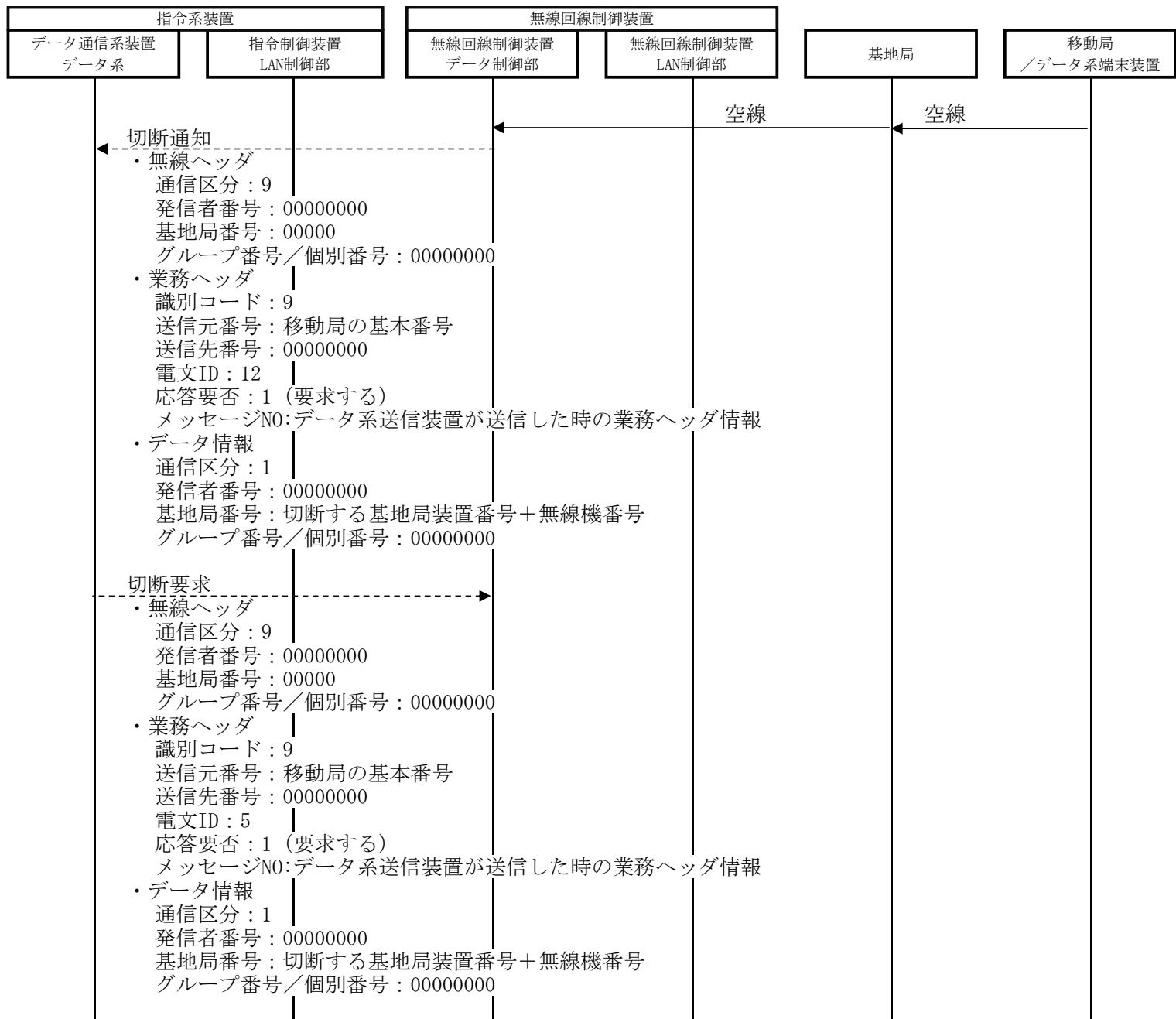




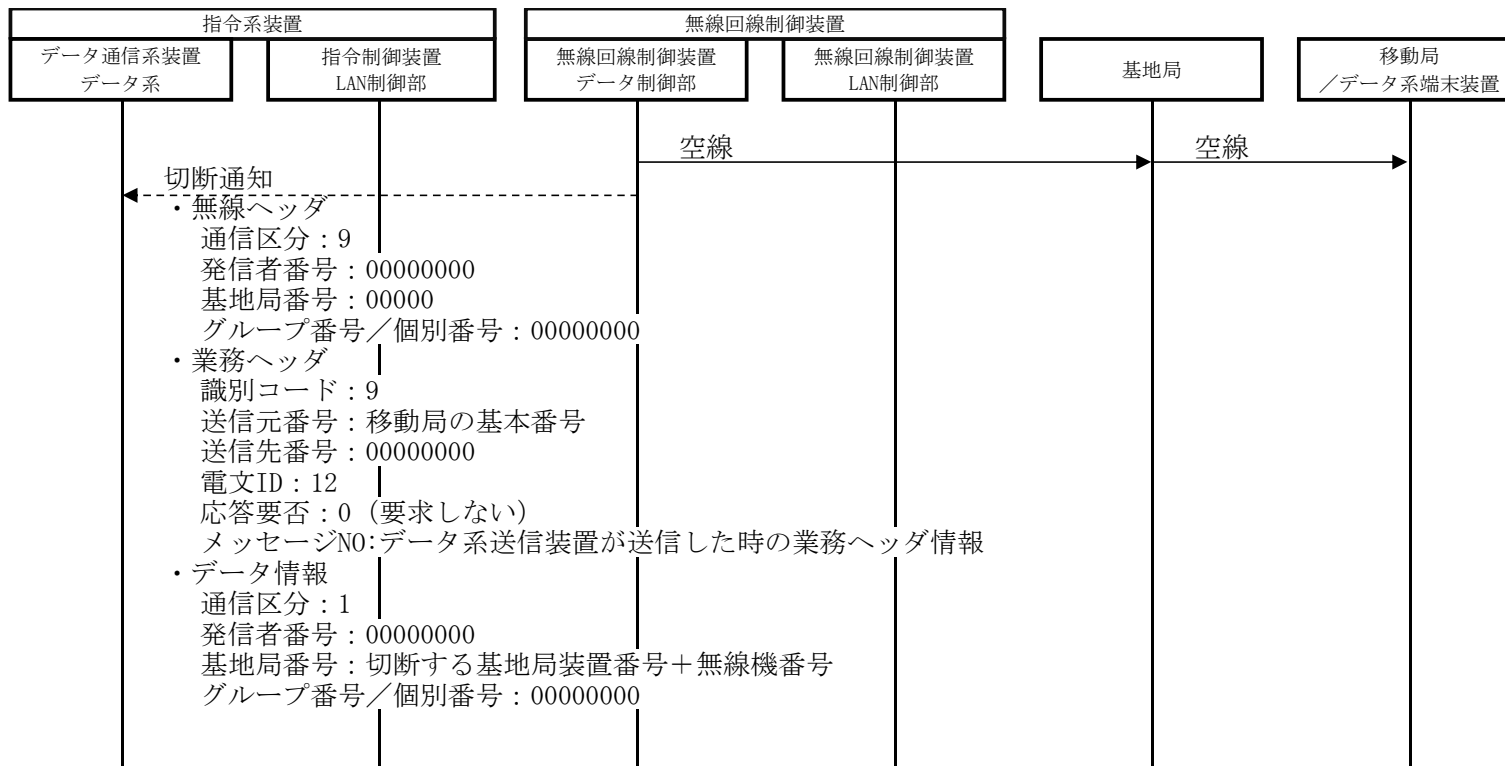


7.3.11-B	一斉データ通信機能シーケンス図 [切断制御方式]
機能説明	(2) 移動局からの送信（一斉：指令制御装置による応答操作なし） 移動局からデータ（一斉）を送信する。無線回線制御装置は受信したデータを指令系装置に送信する。

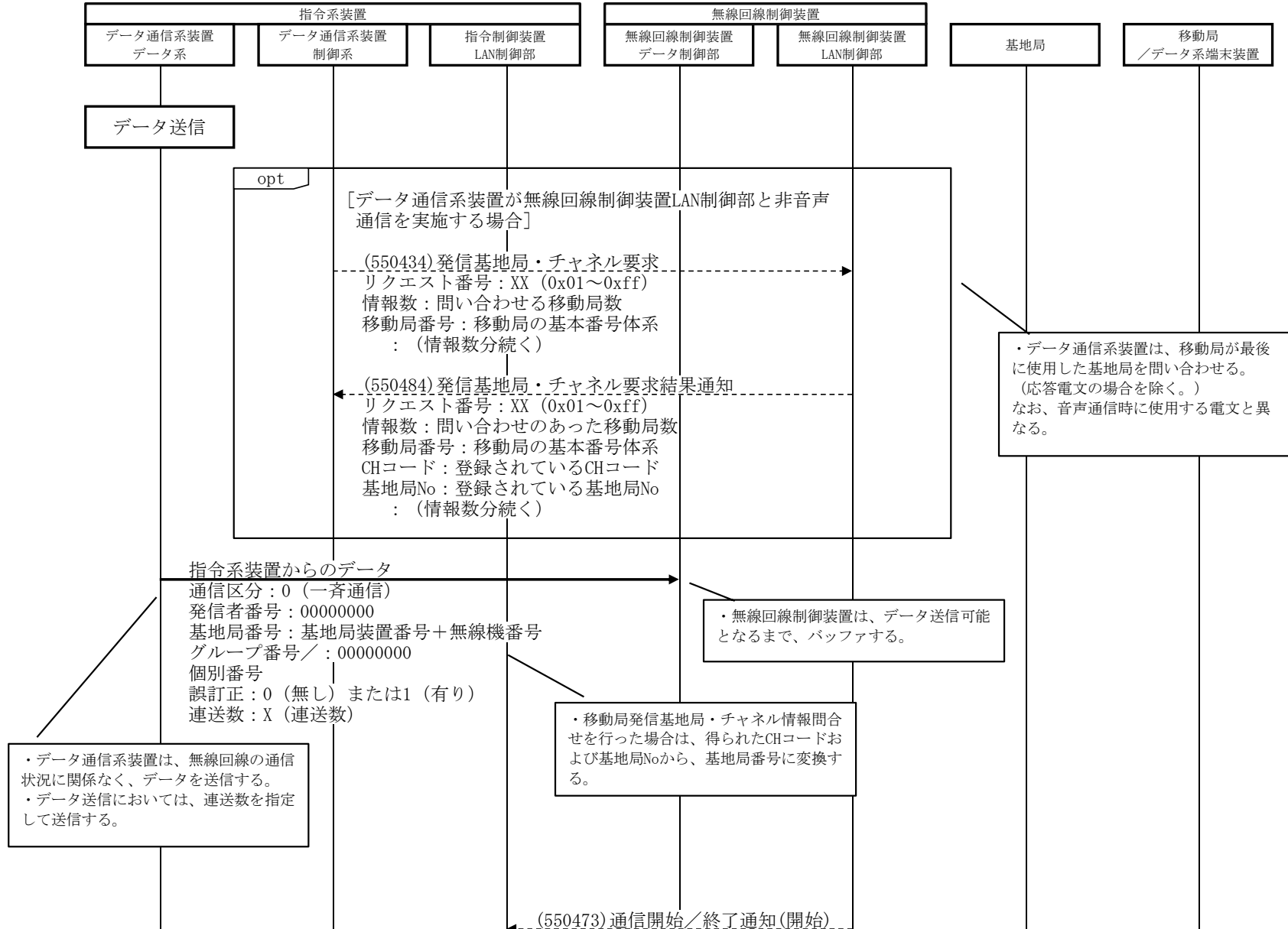


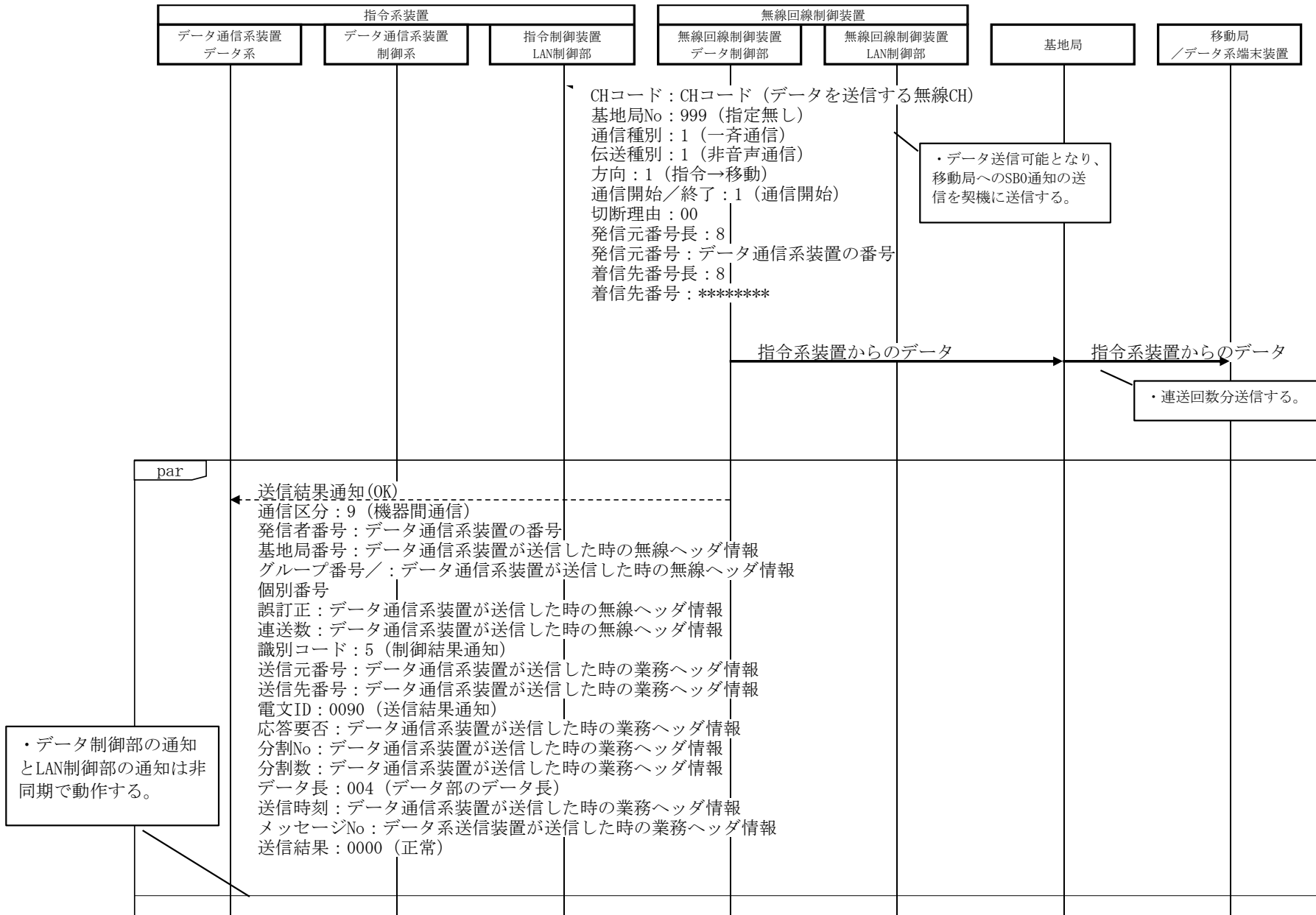


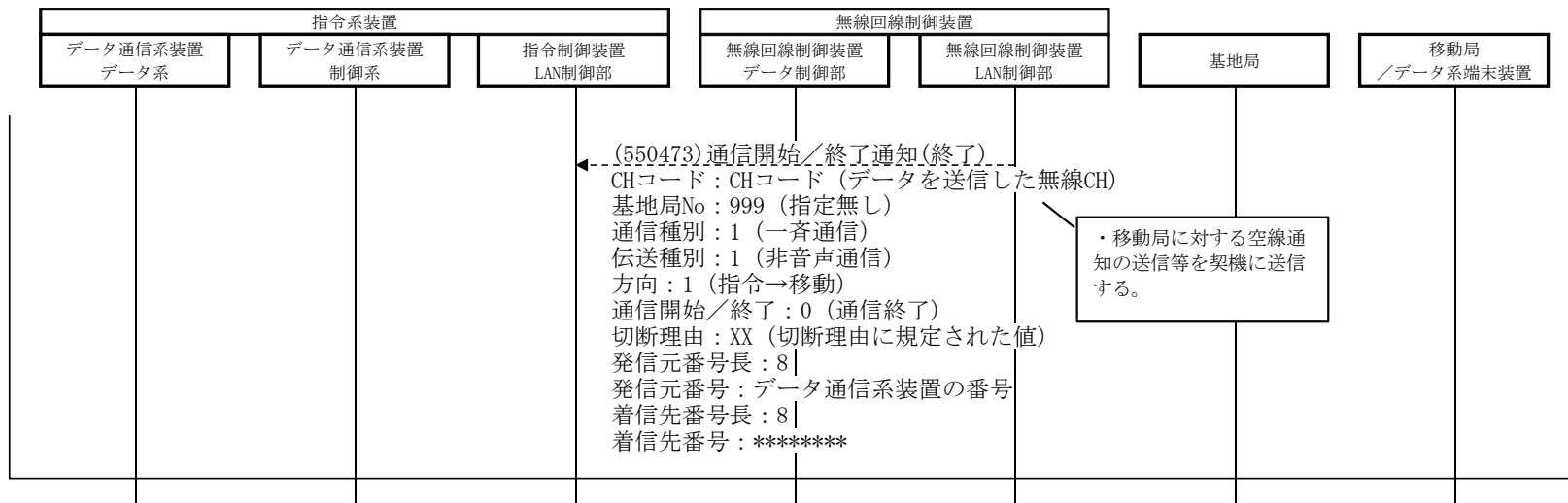




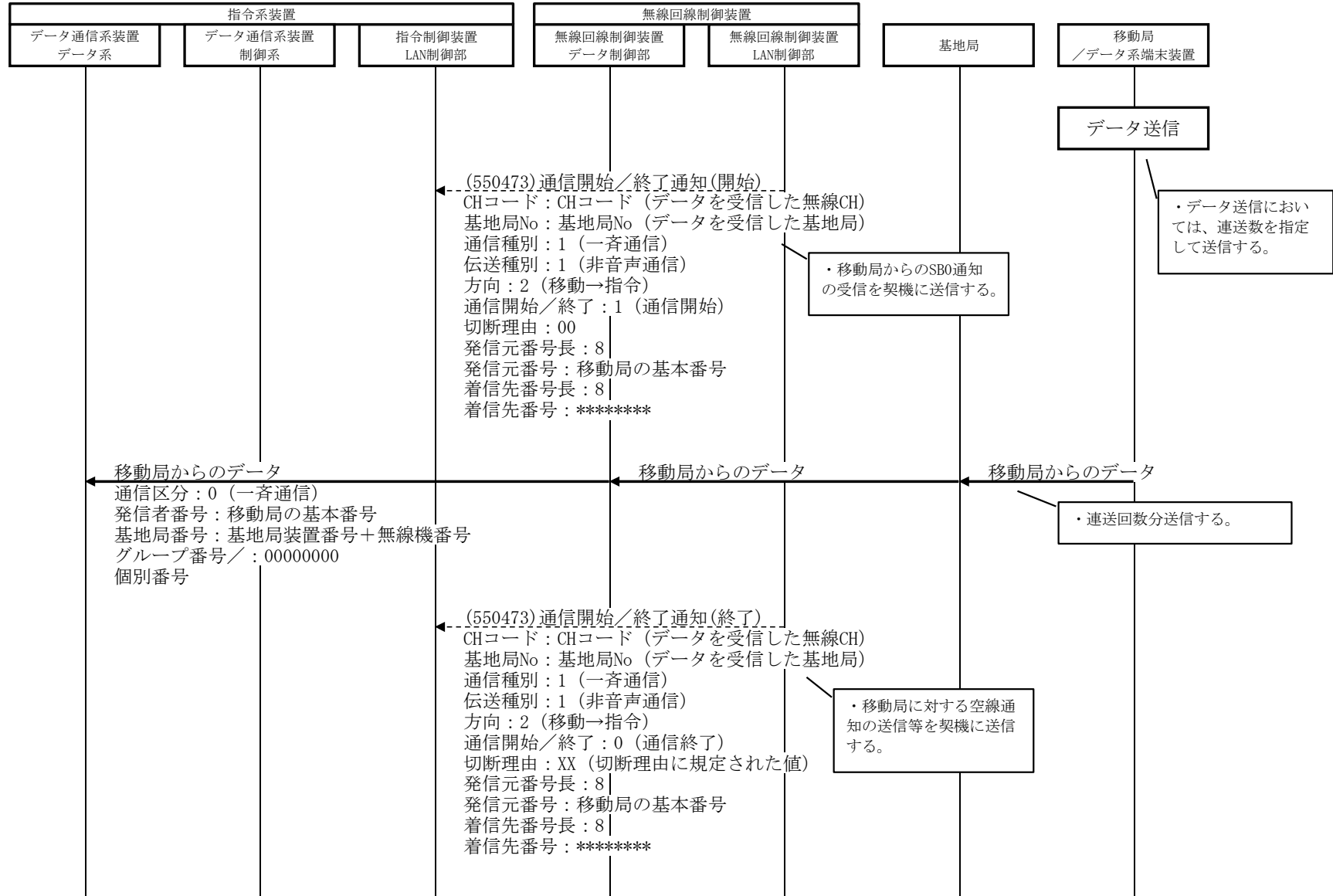
7.3.11-C	一斉データ通信機能シーケンス図
機能説明	(1) 指令系装置からの一斉データ通信発呼 指令系装置から無線回線制御装置にデータ（一斉）の送信を要求する。無線回線制御装置は要求された基地局番号に従ってデータ送信を実施する。







7.3.11-C	一斉データ通信機能シーケンス図
機能説明	(2) 移動局からの送信（一斉：指令制御装置による応答操作なし） 移動局からデータ（一斉）を送信する。無線回線制御装置は受信したデータを指令系装置に送信する。



この頁は空白です。

## 8. 準正常系・異常系

### 8.1 電文伝達における準正常系・異常系の基本的な考え方

電文伝達に異常が見られた場合の処理を記載する。

項番	項目		処理内容
1	応答パターンによる規定	未応答	状態遷移しない。(リトライまたは、要求前の状態に戻る。)
2		エラー応答	状態遷移しない。(リトライまたは、要求前の状態に戻る。)
3		異常電文	破棄する
4		電文順番前後	破棄する
5	不正電文の取り扱い	規定以外の電文、シーケンス外の電文	破棄する

基本的な考え方は上記とするが電文毎の適用を考慮し、それぞれの電文における処理を付録 II 電文毎の準正常系・異常系パターンに記載する。

### 8.2 競合マトリクス

接続するシステムによって動作が異なるため、動作の体系毎に競合した時の処理を、一斉音声の場合を例に挙げ、付録 III 競合マトリクスに記載する。

### 8.3 接点と非音声通信とのタイミング

接続するシステムによって動作が異なるため、体系毎の動作と、処理が受け付けられなかった場合の処理方法を付録 IV 非音声通信と接点の通知タイミングに記載する。

この頁は空白です。



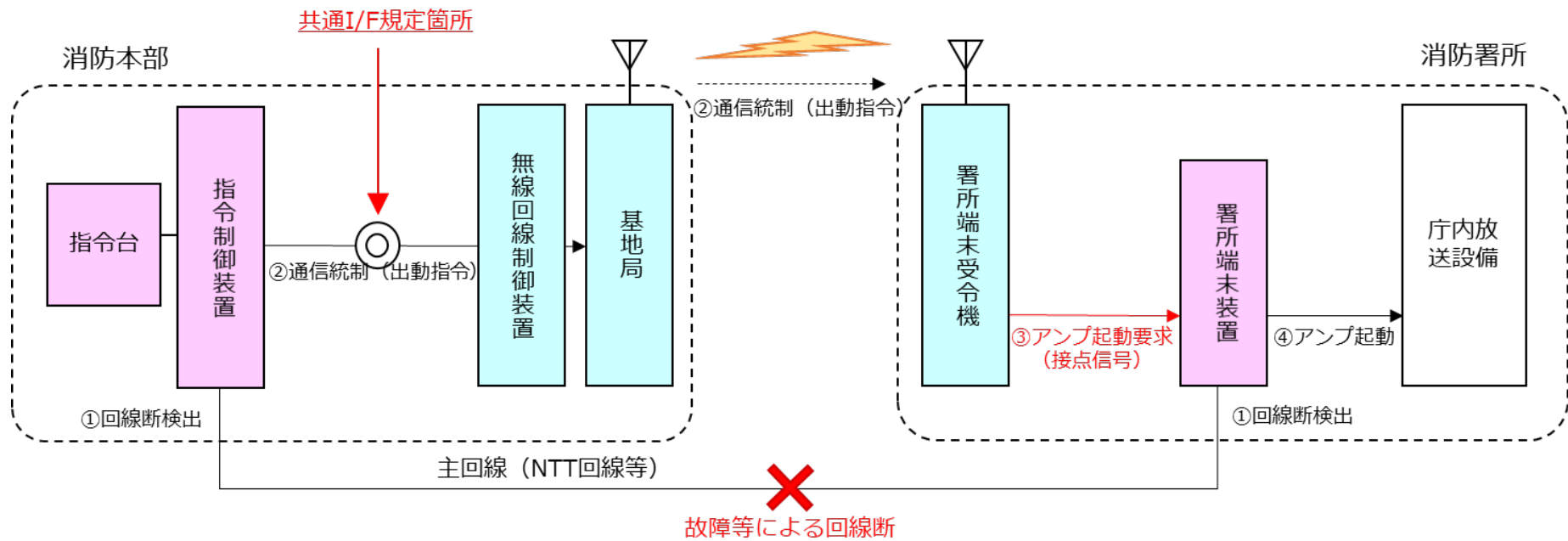
## 付録I 署所アンブ起動／解除制御機能 (参考資料)

署所アンブ起動／解除制御機能の実現方式がメーカーにより異なり、下表の4パターンとなっています。指令の主回線の回線断を検出した後の署所アンブの起動要求の信号が異なり、署所端末受令機と署所端末装置の接続における起動トリガーの信号とその方向及び署所アンブに繋がる装置が異なります。また、指令制御装置からの無線バックアップの該当署所の指定のあり(○)、なし(×)で異なっております。

各メーカーで方式の違いにより特にハードウェアが異なる部分があるため、本版でのインタフェース共通化は難しく今後の検討課題として、これら4方式を付録として掲載します。

パターン	指令制御装置からの署所アンブ起動要求	署所端末受令機と署所端末装置の接続			事案ごとの該当署所指定	動作概念図(別紙図)
		署所アンブ起動トリガー	署所アンブ起動要求の向き	署所アンブに繋がる装置		
パターンA	規制制御要求(出動指令)	接点信号	受令機→端末	署所端末	×(注)	図I-1
パターンB	規制制御要求(出動指令)	音声(トーン情報)	受令機→端末	署所端末	×(注)	図I-2
パターンC	データ通信	専用メッセージ	受令機→端末	署所端末	○	図I-3
パターンD	通信設定要求(グループ通信)	接点信号	受令機←端末	署所受令機	×(注)	図I-4

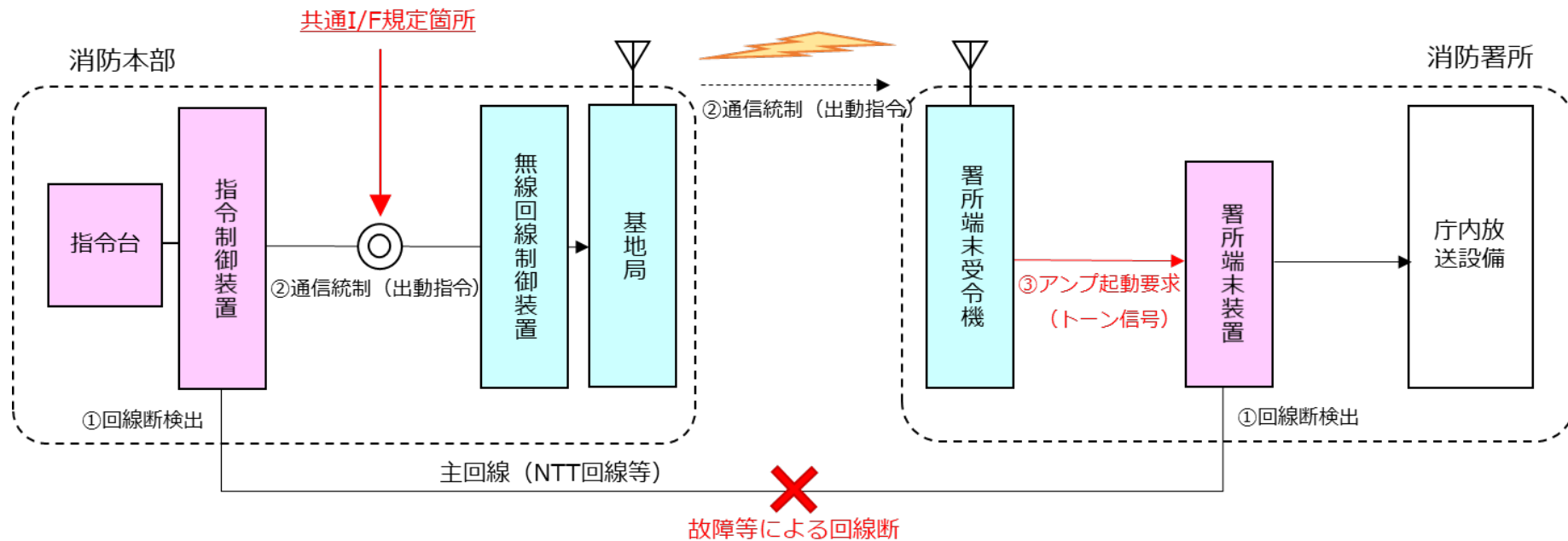
(注)署所アンブ起動要求の中で該当署所を指定していないが、別の方法で該当署所のみ無線バックアップするように動作する。



署所アンプ起動までのプロセス

- ① 指令回線の回線断を指令制御装置が検出し、同時に署所端末装置が回線断を検出する。
- ② 指令制御装置が通信統制（出動指令）信号を送信し、基地局から同信号を署所端末受令機に送信する。
- ③ 署所端末受令機は、アンプ起動要求信号として接点信号を通知する。
- ④ 署所端末装置は回線断検出と接点信号受信により、庁内放送設備のアンプを起動する。

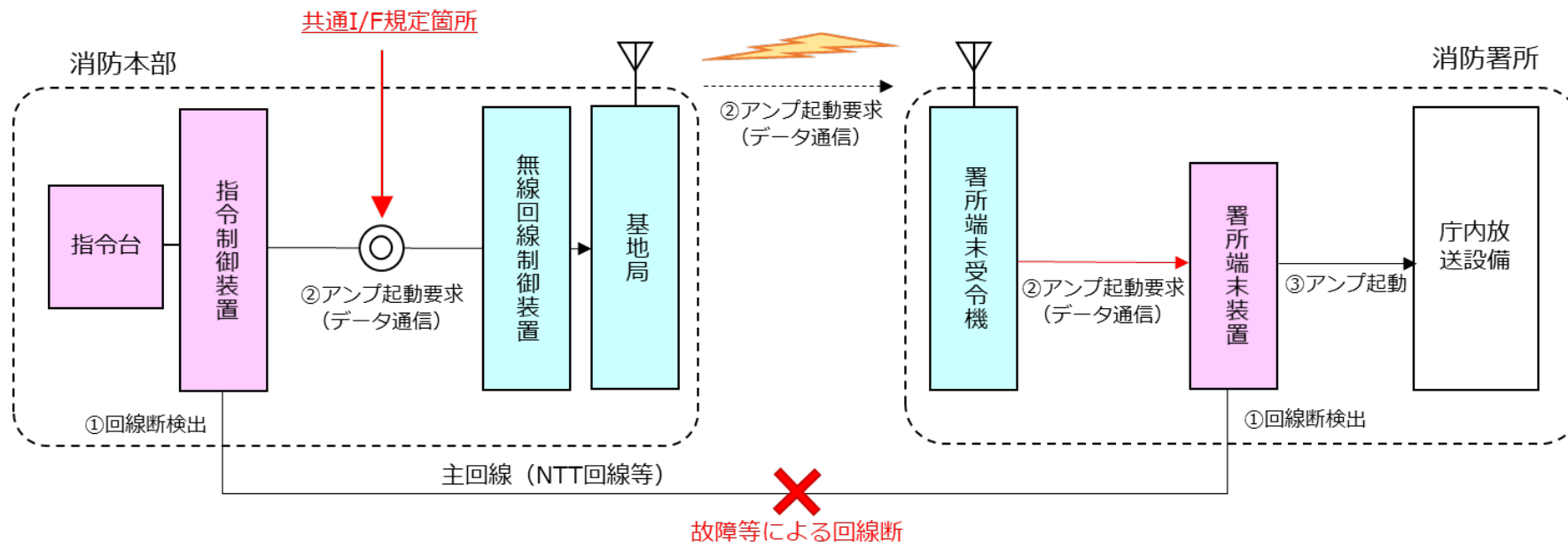
図 I-1 パターン A の動作概念図



署所アンプ起動までのプロセス

- ① 指令回線の回線断を指令制御装置が検出し、同時に署所端末装置が回線断を検出する。
- ② 指令制御装置が通信統制（出動指令）信号を送信し、基地局から同信号を署所端末受令機に送信する。
- ③ 署所端末受令機は、アンプ起動要求信号としてトーン信号を送信する。
- ④ 署所端末装置は回線断検出とトーン信号受信により、庁内放送設備のアンプを起動する。

図 I-2 パターン B の動作概念図

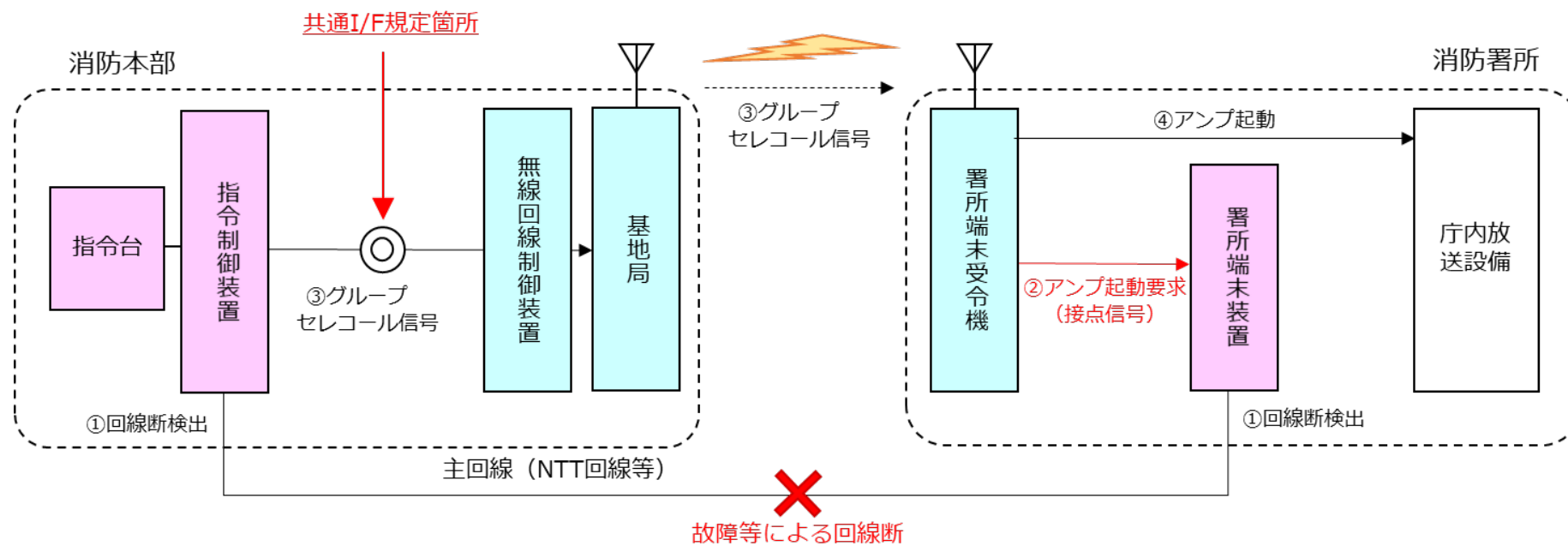


署所アンプ起動までのプロセス

- ① 指令回線の回線断を指令制御装置が検出し、同時に署所端末装置が回線断を検出する。
- ② 指令制御装置がデータ通信によりアンプ起動要求データを送信する。このデータが基地局を経由して署所端末受令機に通知される。署所端末受令機は署所端末装置に受信したデータを伝送する。（\*1）
- ③ 署所端末装置は回線断検出とアンプ起動要求データの受信により、庁内放送設備のアンプを起動する。

\*1：この方式での署所端末受令機と署所端末装置は、「消防救急デジタル無線システム共通仕様書 [1] 第二部データ通信」における移動局装置とデータ系端末装置のように振る舞う。

図 I-3 パターン C の動作概念図



署所アンプ起動までのプロセス

- ① 指令回線の回線断を指令制御装置が検出し、同時に署所端末装置が回線断を検出する。
- ② 署所端末装置が署所端末受令機にアンプ起動要求の接点信号を通知する。
- ③ 指令制御装置が無線バックアップを示すグループセレコールを発呼する。
- ④ 署所端末装置はそのグループセレコールを着信すると②のアンプ起動要求信号受信と相俟って、庁内放送設備のアンプを起動する。

図 I-4 パターン D の動作概念図

この頁は空白です。

付録II 電文毎の準正常・異常系パターン (参考資料)

指令制御装置				無線回線制御装置			準正常・異常項目				
No	電文	メッセージ名称	方向	No	電文	メッセージ名称	応答パターンによる規定				不正電文の取り扱い
							未応答(準) [状態遷移しない]	エラー応答(準) [状態遷移しない]	異常電文 [破棄する]	電文順番前後(準) [破棄する]	
1	550411	時刻通知	← →	1	550461	時刻要求	△※1	—	—	—	—
2	550413	基地局選択要求	→ ←	2	550463	基地局選択状態通知	○	—	○	○	○
3	550412	基地局モード選択要求	→ ←	3	550462	基地局モード選択応答通知	○	—	○	○	○
4	—	—	←	4	550464	基地局着信通知	—	—	○	—	○
5	550416	状態要求	→	5	—	—	—	—	○	—	○
6	—	—	←	6	550476	基地局CH状態通知	—	—	○	—	○
7	—	—	←	7	550477	発信者番号通知	—	—	○	—	○
8	—	—	←	8	550473	通信開始/終了通知	—	—	○	—	○
9	550439	統制波チャネル切替 対象情報要求	→ ←	9	550489	統制波チャネル切替 対象情報要求応答	○	—	○	○	○
10	550440	統制波チャネル切替要求	→ ←	10	550490	統制波チャネル切替要求 結果通知	○	○	○	○	○
11	550441	統制波チャネル切替 状態通知応答	← →	11	550491	統制波チャネル切替 状態通知	○	○	○	○	○
12	550424	規制制御要求	→ ←	12	550474	規制制御状態通知	○	△※2	○	○	○
13	—	—	←	13	550465	障害通知	—	—	○	—	○
14	550421	運用開始応答通知	← →	14	550471	運用開始要求	○	—	○	○	○
15	550422	通信設定要求	→ ←	15	550472	通信設定応答通知	○	○	○	○	○

指令制御装置				無線回線制御装置			準正常・異常項目				
No	電文	メッセージ名称	方向	No	電文	メッセージ名称	応答パターンによる規定				不正電文の取り扱い
							未応答(準) [状態遷移しない]	エラー応答(準) [状態遷移しない]	異常電文 [破棄する]	電文順番前後(準) [破棄する]	
16	550428	通信開始要求	→ ←	16	550478	通信開始応答通知	○	○	○	○	○
17	550429	通信終了要求	→ ←	17	550479	通信終了応答通知	△※3	△※3	○	○	○
18	-	-	←	18	550480	セレコール通信応答通知	-	-	○	○	○
19	-	-	←	19	550468	セレコール呼出通知	-	-	○	○	○
20	550419	セレコール応答通知	→ ←	20	550469	セレコール応答受信通知	○	○	○	○	○
21	550436	発信基地局・チャネル要求	→ ←	21	550486	発信基地局・チャネル要求 結果通知	○	-	○	○	○
22	550437	異チャネルグループ情報 要求	→ ←	22	550487	異チャネルグループ情報 応答通知	○	-	○	○	○
23	550438	異チャネルグループ設定 要求	→ ←	23	550488	異チャネルグループ設定 結果通知	○	○	○	○	○
24	550500	移動局チャネル設定 情報要求	→ ←	24	550550	移動局チャネル設定 情報要求応答	○	○	○	○	○
25	550501	移動局チャネル設定 情報応答	← →	25	550551	移動局チャネル設定 情報通知	○	○	○	○	○
26	550510	ショートメッセージ 伝送要求	→ ←	26	550560	ショートメッセージ 伝送応答	○	○	○	○	○
27	-	-	←	27	550561	ショートメッセージ 伝送通知	-	-	○	-	○
28	550520	センター間通信モード要求	→ ←	28	550570	センター間通信モード要求 応答	○	○	○	○	○
29	550525	中継基地局制御要求	→	29	-	-	○	-	○	○	○



指令制御装置				無線回線制御装置			準正常・異常項目				
No	電文	メッセージ名称	方向	No	電文	メッセージ名称	応答パターンによる規定				不正電文の取り扱い
							未応答(準) [状態遷移しない]	エラー応答(準) [状態遷移しない]	異常電文 [破棄する]	電文順番前後(準) [破棄する]	
30	550526	中継基地局装置状態要求	→	30	-	-	○	-	○	○	○
31	-	-	←	31	550577	中継基地局装置状態通知	-	-	○	-	○
32	550530	常送/非常送切替情報要求	→	32	550580	常送/非常送切替情報 要求応答	○	-	○	○	○
33	550531	常送/非常送切替要求	→	33	550581	常送/非常送切替応答通知	○	○	○	○	○
34	-	-	←	34	550582	常送/基地局CH状態通知	-	-	○	-	○
35	550600	無線回線捕捉要求	→ ←	35	550650	無線回線捕捉要求応答	○	○	○	○	○
36	-	-	←	36	550651	無線回線捕捉状態通知	-	-	○	-	○

凡例：

— 事象なし

○ 準正常・異常系パターン[ ]に記載の処理を行う

△ ※1：ヘルスチェック扱いの為、準正常・異常時の再接続については、シーケンス「7.2.2.5(2)指令制御異常による停止」に記載

※2：応答で通知した規制状態へと移行する

※3：切断接点による終話要求

この頁は空白です。

付録III 競合マトリクス (参考資料)

◎：現事象に次事象追加 ○：現事象から次事象に遷移 ×：次事象実施不可 /：競合対象外 -：機能なしのため対象外 ※n：注釈				A システム																					
				現事象																					
				音声通信																					
				一斉																					
				消防救急波					主運用波・統制波																
				回線捕捉	下りプレス		上りプレス		回線捕捉	下りプレス		上りプレス		センター間プレス		センター間着信									
				指令系装置	遠隔制御器	指令系装置	遠隔制御器	移動局	指令系装置	遠隔制御器	指令系装置	遠隔制御器	移動局	指令系装置	遠隔制御器	他消防基地局									
次事象	音声通信	消防救急波	回線捕捉	指令系装置	×	×	×	×	◎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				遠隔制御器	×	×	×	×	◎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			下りプレス	指令系装置	×	×	×	×	◎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				遠隔制御器	×	×	×	×	◎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			上りプレス	移動局	◎	◎	◎	◎	×	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			切断	指令系装置	○	○	○	○	○	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
		遠隔制御器		×	×	×	×	○	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		移動局		×	×	×	×	×	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		主運用波・統制波	回線捕捉	指令系装置	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				遠隔制御器	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			下りプレス	指令系装置	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				遠隔制御器	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	上りプレス		移動局	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	センター間プレス		指令系装置	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			遠隔制御器	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	センター間着信		他消防基地局	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	切断		指令系装置	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			遠隔制御器	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			移動局	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

◎：現事象に次事象追加 ○：現事象から次事象に遷移 ×：次事象実施不可 ／：競合対象外 －：機能なしのため対象外 ※n：注釈				B システム																
				現事象																
				音声通信																
				一斉																
				消防救急波					主運用波・統制波											
				回線捕捉		下りプレス		上りプレス	回線捕捉		下りプレス		上りプレス	センター間プレス		センター間着信				
指令系装置	遠隔制御器	指令系装置	遠隔制御器	移動局	指令系装置	遠隔制御器	指令系装置	遠隔制御器	移動局	指令系装置	遠隔制御器	他消防基地局								
次事象	音声通信	消防救急波	回線捕捉	指令系装置	×	×	×	×	◎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				遠隔制御器	×	×	×	×	◎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			下りプレス	指令系装置	×	×	×	×	×	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				遠隔制御器	×	×	×	×	×	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			上りプレス	移動局	◎	◎	◎	◎	×	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			切断	指令系装置	×	×	×	×	×	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
		遠隔制御器		×	×	×	×	×	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		移動局		×	×	×	×	×	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		主運用波・統制波	回線捕捉	指令系装置	/	/	/	/	/	/	/	×	×	×	×	◎	×	×	◎	
				遠隔制御器	/	/	/	/	/	/	/	×	×	×	×	◎	×	×	◎	
			下りプレス	指令系装置	/	/	/	/	/	/	/	×	×	×	×	×	×	×	×	
				遠隔制御器	/	/	/	/	/	/	/	×	×	×	×	×	×	×	×	
	上りプレス		移動局	/	/	/	/	/	/	◎	◎	◎	◎	×	◎	◎	◎			
	センター間プレス		指令系装置	/	/	/	/	/	/	/	×	×	×	×	◎	×	×	◎		
			遠隔制御器	/	/	/	/	/	/	/	×	×	×	×	◎	×	×	◎		
	センター間着信		他消防基地局	/	/	/	/	/	/	×	×	×	×	◎	×	×	◎			
	切断		指令系装置	/	/	/	/	/	/	/	×	×	×	×	×	×	×	×		
			遠隔制御器	/	/	/	/	/	/	/	×	×	×	×	×	×	×	×		
			移動局	/	/	/	/	/	/	/	×	×	×	×	×	×	×	×		

前提条件  
① 指令系装置、遠隔制御器、移動局の現事象と次事象は全て別装置とする。  
② 現事象と次事象の無線CHは同じCHとする。

◎：現事象に次事象追加 ○：現事象から次事象に遷移 ×：次事象実施不可 ／：競合対象外 －：機能なしのため対象外 ※n：注釈				C システム														
				現事象														
				音声通信														
				一斉														
				消防救急波					主運用波・統制波									
				回線捕捉		下りプレス		上りプレス	回線捕捉		下りプレス		上りプレス	センター間プレス		センター間着信		
指令系装置	遠隔制御器	指令系装置	遠隔制御器	移動局	指令系装置	遠隔制御器	指令系装置	遠隔制御器	移動局	指令系装置	遠隔制御器	他消防基地局						
次事象	音声通信	一斉	回線捕捉	指令系装置	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
				遠隔制御器	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
			下りプレス	指令系装置	－	－	×	◎*1	◎	×	×	／	／	／	／	／	／	／
				遠隔制御器	－	－	◎*1	◎*1	◎	×	×	／	／	／	／	／	／	／
			上りプレス	移動局	－	－	◎	◎	×	×	×	／	／	／	／	／	／	／
			切断	指令系装置	－	－	×	○*2	○*2	×	×	／	／	／	／	／	／	／
		遠隔制御器		－	－	○*2	○*2	○*2	×	×	／	／	／	／	／	／	／	
		移動局		－	－	×	×	×	×	×	／	／	／	／	／	／	／	
		主運用波・統制波	回線捕捉	指令系装置	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
				遠隔制御器	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
			下りプレス	指令系装置	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
				遠隔制御器	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	上りプレス		移動局	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
	センター間プレス		指令系装置	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
			遠隔制御器	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
	センター間着信		他消防基地局	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
	切断		指令系装置	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
			遠隔制御器	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
			移動局	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	

前提条件

- ① 一斉音声通信の場合のみ
- ② 同じ無線波の競合  
異なる無線波の場合は競合の対象外
  - ・消防救急波と主運用波/統制波
  - ・主運用波/統制波で異なる無線波同士

- \*1： 割込み機能で許可
- \*2： 終話に遷移
- \*3： センター間通信で送信中は、センター間の着信は禁止する。（1波単信のため）
- \*4： センター間着信中のセンター間送信は禁止する。（1波単信のため）
- \*5： センター間着信中の移動局プレスは禁止しない。（別の波であるため）
- \*6： センター間通信では基地局2受信により、移動局上りプレス中（FL受信）のセンター間着信（FH受信）を許容する。
- \*7： ある消防基地局からの着信中に別の消防基地局からの着信は禁止できない。（聞こえる聞こえないは干渉の状況による）

◎：現事象に次事象追加 ○：現事象から次事象に遷移 ×：次事象実施不可 ／：競合対象外 －：機能なしのため対象外  ※n：注釈				D システム															
				現事象															
				音声通信															
				一斉															
				消防救急波					主運用波・統制波										
				回線捕捉		下りプレス		上りプレス	回線捕捉		下りプレス		上りプレス	センター間プレス		センター間着信			
指令系装置	遠隔制御器	指令系装置	遠隔制御器	移動局	指令系装置	遠隔制御器	指令系装置	遠隔制御器	移動局	指令系装置	遠隔制御器	他消防基地局							
次事象	音声通信	一斉	回線捕捉	指令系装置	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
				遠隔制御器	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
			下りプレス	指令系装置	/	/	×	○※1	◎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				遠隔制御器	/	/	×	×※1	◎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			上りプレス	移動局	/	/	◎	◎	×	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			切断	指令系装置	/	/	×	○	○	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
		遠隔制御器		/	/	○※2	○※2	○※2	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		移動局		/	/	×	×	×	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		主運用波・統制波	回線捕捉	指令系装置	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				遠隔制御器	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			下りプレス	指令系装置	/	/	/	/	/	/	/	×	○※1	◎	/	/	/	/	/
				遠隔制御器	/	/	/	/	/	/	/	×	×※1	◎	/	/	/	/	/
	上りプレス		移動局	/	/	/	/	/	/	◎	◎	×	/	/	/	/	/		
	センター間プレス		指令系装置	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	×	
			遠隔制御器	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	センター間着信		他消防基地局	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	×	/	/	/	
	切断		指令系装置	/	/	/	/	/	/	/	×	○	○	/	/	/	/	/	
			遠隔制御器	/	/	/	/	/	/	/	○※2	○※2	○※2	/	/	/	/	/	
			移動局	/	/	/	/	/	/	/	×	×	×	/	/	/	/	/	

#### 前提条件

- ① 現事象と次事象の指令系装置は同一の装置として記載している。
- ② 現事象と次事象の遠隔制御器は別の装置としている。移動局も同様。
- ③ 現事象と次事象のチャンネル（活動波、共通波）が同じ場合、同一の周波数（活動波1、2・・・）の場合について記載している。
- ④ センター間通信は共通波と別チャンネルで実施する。
- ⑤ 無線区間は、複信として記載している。ただし、センター間通信は除く。
- ⑥ 統制波チャンネル切替対象の基地局無線装置については、切替済み（使用可）の状態になっているものとする。
- ⑦ 通信（音声／データ／ショートメッセージ）の優先度は、音声＞データ＞ショートメッセージの順とする。
- ⑧ プレス優先度は、指令制御装置＞遠隔制御器とする。※同一装置種別は先発優先

[/]：別チャンネル（または別周波数）同士のため競合対象外

仕様書作成時点回線捕捉機能は未実装のため、対象外

複数の指令系装置が同一チャンネルにアクセスすることはないため、対象外

センター間通信は、別チャンネルのため対象外

※1：現事象が通信中であり、個々の装置の装置優先順位にて、後発装置の優先順位が高い場合、後発事象が優先となる。（例：遠隔制御器＜指令系装置）

※2：装置の種類によっては、切断できない場合もある。

#### センター間通信について

同じ周波数（センター間通信で使用する周波数と移動局が使用する周波数）を使用している場合、干渉する場合がある。

1波単信運用の制限がある。



◎：現事象に次事象追加 ○：現事象から次事象に遷移 ×：次事象実施不可 ／：競合対象外 －：機能なしのため対象外 ※n：注釈				E システム												
				現事象												
				音声通信												
				一斉												
				消防救急波					主運用波・統制波							
				回線捕捉		下りプレス		上りプレス	回線捕捉		下りプレス		上りプレス	センター間プレス	センター間着信	
指令系装置	遠隔制御器	指令系装置	遠隔制御器	移動局	指令系装置	遠隔制御器	指令系装置	遠隔制御器	移動局	指令系装置	遠隔制御器	他消防基地局				
次事象	音声通信	消防救急波	回線捕捉	指令系装置												
				遠隔制御器												
			下りプレス	指令系装置			×	×	◎			◎	◎	◎	◎	◎
				遠隔制御器			×	×	◎			◎	◎	◎	◎	◎
			上りプレス	移動局			◎	◎	×			◎	◎	◎	◎	
			切断	指令系装置			×	×	○			/	/	/	/	/
		遠隔制御器				×	×	○			/	/	/	/	/	
		移動局				×	×	×			/	/	/	/	/	
		主運用波・統制波	回線捕捉	指令系装置												
				遠隔制御器												
			下りプレス	指令系装置			◎	◎	◎			×	×	◎	◎	◎
				遠隔制御器			◎	◎	◎			×	×	◎	◎	◎
	上りプレス		移動局			◎	◎	◎			◎	◎	×	◎	◎	
	センター間プレス		指令系装置			◎	◎	◎			◎	◎	◎	×	×	◎
		遠隔制御器			◎	◎	◎			◎	◎	◎	×	×	◎	
	センター間着信	他消防基地局			◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎	×	
	切断	指令系装置			/	/	/			×	×	○	◎	◎	◎	
		遠隔制御器			/	/	/			×	×	○	◎	◎	◎	
		移動局			/	/	/			×	×	×	×	×	×	

この頁は空白です。

付録IV 非音声通信と接点の通知タイミング (参考情報)

①-1 回線制御装置の各状態において接点が変わった時の処理 (SS接点対象)

状態がキャンセルされるもの  
受け付けられないもの

状態	接点変化	A		B		C		D		無線回線制御装置の状況	E		
		動作	備考	動作	備考	動作	備考	動作	備考		動作	備考	
通信無し	プレスON	一斉音声通信開始プレスON	プレス応答によるプレスの認識 通信開始/終了通知による一斉音声通信開始の通知	—	通信無し時は動作しない	一斉音声通信開始プレスON	—	一斉音声通信開始プレスON	—	通信設定要求未受信 通信開始/終了通知(終了)送信後	一斉音声通信開始プレスON	—	
	プレスOFF	—	—	—	通信無し時は動作しない	—	—	—	—		—	—	—
	切断	切断処理	(無線回線捕捉状態の場合) 無線回線捕捉状態の解除	—	通信無し時は動作しない	受付不可	通信開始前の為、状態遷移しない	受付不可	通信開始前の為、状態遷移しない 【無応答】通信開始/終了通知(通信終了)は送信しない	—	受付不可	状態遷移しない	—
通信開始処理中 (指令システム発呼、 回線捕捉中含む)	一斉音声中	プレスON	一斉音声通信開始プレスON	プレス応答によるプレスの認識 通信開始/終了通知による一斉音声通信開始の通知	プレスON	一斉音声通信開始	一斉音声通信開始プレスON	—	一斉音声通信開始プレスON	通信設定要求受信後	一斉音声通信開始プレスON	—	
		プレスOFF	—	—	—	—	—	—	—	プレスON受信前	—	—	
	(550422)通信設定要求～	間	切断	切断処理	通信設定応答通知によるエラー応答 (無線回線捕捉状態の場合) 無線回線捕捉状態の解除	切断処理	—	—	受付不可	通信開始前の為、状態遷移しない 【無応答】通信開始/終了通知(通信終了)は送信しない	—	受付不可	状態遷移しない
		間	切断	切断処理	通信設定応答通知によるエラー応答もしくはセレコール 通信応答通知による応答なし通知後通信開始/終了通知による通信終了の通知、その後プレス応答によるプレスの認識、通信開始/終了通知による一斉音声通信開始の通知	プレスON	一斉音声通信開始	受付不可	呼出中(応答前)のまま、状態遷移しない	【通信開始処理中はプレス応答なし】 通信開始処理中から状態遷移後にプレスONが継続していた場合は以下の通り個別セレコール通信が確立した場合は、プレスONを検出して下り送話中となる 個別セレコール通信が確立しない場合は、プレスONを検出して一斉通信中(下り送話中)となる	通信開始/終了通知 送信前	受付不可	呼出中(応答前)のまま、状態遷移しない
	(550422)通信設定要求～	間	切断	切断処理	通信設定応答通知によるエラー応答もしくはセレコール 通信応答通知による応答なし通知後、通信開始/終了通知による通信終了の通知 (無線回線捕捉状態の場合) 無線回線捕捉状態の解除	切断処理	—	—	切断処理	【無応答】通信開始/終了通知(通信終了)は送信しない 【通信終了要求の送信】により切断する	—	受付不可	呼出中(応答前)のまま、状態遷移しない
		間	切断	切断処理	通信設定応答通知によるエラー応答もしくはセレコール 通信応答通知による応答なし通知後通信開始/終了通知による通信終了の通知、その後プレス応答によるプレスの認識、通信開始/終了通知による一斉音声通信開始の通知	プレスON	一斉音声通信開始	受付不可	呼出中(応答前)のまま、状態遷移しない	【通信開始処理中はプレス応答なし】 通信開始処理中から状態遷移後にプレスONが継続していた場合は以下の通りグループセレコール通信が確立後、プレスONを検出して下り送話中となる	—	受付不可	呼出中(通信開始前)のまま、状態遷移しない
	(550422)通信設定要求～	間	切断	切断処理	通信設定応答通知によるエラー応答もしくはセレコール 通信応答通知による応答なし通知後、通信開始/終了通知による通信終了の通知 (無線回線捕捉状態の場合) 無線回線捕捉状態の解除	切断処理	—	—	切断処理	【無応答】通信開始/終了通知(通信終了)は送信しない 【通信終了要求の送信】により切断する	—	受付不可	呼出中(通信開始前)のまま、状態遷移しない
		間	切断	切断処理	通信設定応答通知によるエラー応答もしくはセレコール 通信応答通知による応答なし通知後、通信開始/終了通知による通信終了の通知 (無線回線捕捉状態の場合) 無線回線捕捉状態の解除	切断処理	—	—	切断処理	【無応答】通信開始/終了通知(通信終了)は送信しない 【通信終了要求の送信】により切断する	—	受付不可	呼出中(通信開始前)のまま、状態遷移しない

状態	接点変化	A		B		C		D		E				
		動作	備考	動作	備考	動作	備考	動作	備考	無線回線制御装置の状況	動作	備考		
通信開始処理中  (指令システム発呼、 回線捕捉中含む)	センター間通信	プレスON	一斉音声通信開始プレスON	センター間通信モード要求 応答によるエラー応答、そ の後プレス応答によるプレ スの認識、通信開始/終了 通知による一斉音声通信開 始の通知	プレスON	一斉音声通信開始	受付不可	通信開始前の為、状態遷移 しない	一斉音声通信開始プレスON	一斉音声と同じ センター間通信は別ODを接 続し提供する 通常の一斉音声通信と同じ 扱い	無線回線制御装置の状況	一斉音声通信開始プレスON	通常の一斉音声通信に準じ る	
	(550422)通信設定要求～	プレスOFF	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	(550570)センター間通信モード要求応答 間	切断	切断処理	センター間通信モード要求 応答によるエラー応答 (無線回線捕捉状態の場合) 無線回線捕捉状態の解除	切断処理	—	—	—	—	受付不可	【無応答】通信開始/終了 通知(通信終了)は送信しな い	—	受付不可	状態遷移しない
通信開始処理中  (移動局発呼、 回線補足中含む)	一斉音声中	プレスON	一斉音声通信開始プレスON	プレス応答によるプレスの 認識 発信者番号通知による方向 の通知	—	—	プレスON	着信接点ON後、選択中基地 局	プレスON	—	着信接点ON後 通信開始・終了通知 送信前	一斉音声通信開始プレスON	—	
		プレスOFF	—	—	—	—	—	—	—	—		—		
	(550473)通信開始/終了通知 前	切断	切断処理	通信設定応答通知によるエ ラー応答 (無線回線捕捉状態の場合) 無線回線捕捉状態の解除	—	—	—	受付不可	状態遷移しない	受付不可	通信開始前の為、状態遷移 しない 【無応答】通信開始/終了 通知(通信終了)は送信しな い	—	受付不可	状態遷移しない
		プレスON	一斉音声通信開始プレスON	セレコール通信応答通知に よる応答なし通知後通信開 始/終了通知による通信終 了の通知、 その後プレス応答によるプレ スの認識、通信開始/終了 通知による一斉音声通信 開始の通知	—	—	—	受付不可	状態遷移しない	受付不可	【通信開始処理中はプレス 応答なし】 通信開始処理中から状態遷 移後にプレスONが継続して いた場合は以下の通り 個別セレコール通信が確立 した場合は、プレスONを検 出して下り送話中となる 個別セレコール通信が確立 しない場合は、プレスONを 検出して一斉通信中(下り 送話中)となる	—	受付不可	状態遷移しない
	(550473)通信開始/終了通知～	プレスOFF	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	(550480)セレコール通信応答通知 間	切断	切断処理	セレコール通信応答通知に よる応答なし通知後、通信 開始/終了通知による通信 終了の通知 (無線回線捕捉状態の場合) 無線回線捕捉状態の解除	—	—	—	切断処理	応答操作前	受付不可	【無応答】通信開始/終了 通知(通信終了)は送信しな い 通信終了要求の送信により 切断する	—	受付不可	状態遷移しない
	グループセレコール	プレスON	一斉音声通信開始プレスON	通信開始/終了通知による 通信終了の通知、 その後プレス応答によるプレ スの認識、通信開始/終了 通知による一斉音声通信 開始の通知	—	—	—	受付不可	状態遷移しない	受付不可	【通信開始処理中はプレス 応答なし】 通信開始処理中から状態遷 移後にプレスONが継続して いた場合は以下の通り グループセレコール通信が 確立後、プレスONを検出し て下り送話中となる	—	受付不可	状態遷移しない
		(550473)通信開始/終了通知～	プレスOFF	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	(550480)セレコール通信応答通知 間	切断	切断処理	通信開始/終了通知による 通信終了の通知 (無線回線捕捉状態の場合) 無線回線捕捉状態の解除	—	—	—	切断処理	セレコール応答通知前	受付不可	【無応答】通信開始/終了 通知(通信終了)は送信しな い 通信終了要求の送信により 切断する	—	受付不可	状態遷移しない

状態	接点変化	A		B		C		D		E				
		動作	備考	動作	備考	動作	備考	動作	備考	無線回線制御装置の状況	動作	備考		
通信中	一斉音声	プレスON	プレスON		プレスON		プレスON		プレスON		通信開始/終了通知	プレスON		
		プレスOFF	プレスOFF		プレスOFF		プレスOFF		プレスOFF		送信後	プレスOFF		
		切断	切断処理		切断処理		切断処理		切断処理			切断処理		
	個別セレコール	プレスON	プレスON		プレスON		プレスON		プレスON			プレスON		
		プレスOFF	プレスOFF		プレスOFF		プレスOFF		プレスOFF			プレスOFF		
		切断	切断処理		切断処理		切断処理		切断処理	下りプレス後		切断処理	下りプレス後	
	グループセレコール	プレスON	プレスON		プレスON		プレスON		プレスON			プレスON		
		プレスOFF	プレスOFF		プレスOFF		プレスOFF		プレスOFF			プレスOFF		
		切断	切断処理		切断処理		切断処理		切断処理	下りプレス後		切断処理	下りプレス後	
	センター間通信	プレスON	プレスON		プレスON		プレスON		プレスON			プレスON		
		プレスOFF	プレスOFF		プレスOFF		プレスOFF		プレスOFF			プレスOFF		
		切断	切断処理		切断処理		切断処理		切断処理			切断処理		
	規制処理中	出動指令 (550424) 規制制御要求～ (550474) 規制制御状態通知 間	プレスON	一斉音声通信(規制付き)開始 プレスON		プレスON		規制処理継続、プレスON (一斉音声通信開始)		規制処理継続、プレスON		規制制御状態通知送信前	規制処理継続、プレスON	
			プレスOFF	—	—	—	—	—	規制処理継続、プレスOFF	プレスON中のプレスOFF		規制処理継続、プレスOFF		
			切断	処理継続/解除される場合あり	規制制御状態通知による規制なしの通知	規制解除処理+切断処理	切断で規制解除されない無線システムを考慮	規制処理継続、通話切断処理		規制処理継続、切断処理	通信中を想定		規制処理継続、切断処理	
通信規制 (550424) 規制制御要求～ (550474) 規制制御状態通知 間		プレスON	一斉音声通信開始(規制付き) プレスON		プレスON		規制処理継続、プレスON (一斉音声通信開始)		規制処理継続、プレスON			規制処理継続、プレスON		
		プレスOFF	—	—	—	—	—	規制処理継続、プレスOFF	プレスON中のプレスOFF		規制処理継続、プレスOFF			
		切断	処理継続/解除される場合あり	規制制御状態通知による規制なしの通知	規制解除処理+切断処理	切断で規制解除されない無線システムを考慮	規制処理継続、通話切断処理		規制処理継続、切断処理	通信中を想定		規制処理継続、切断処理		
緊急信号 (550424) 規制制御要求～ (550474) 規制制御状態通知 間		プレスON	受付不可	プレス応答接点無応答	機能提供無		規制処理継続、プレスON (一斉音声通信開始)		規制処理継続、プレスON			規制処理継続、プレスON		
		プレスOFF	—	—	機能提供無		—	規制処理継続、プレスOFF	プレスON中のプレスOFF		規制処理継続、プレスOFF			
		切断	処理継続		機能提供無		規制処理継続、通話切断処理		規制処理継続、切断処理			規制処理継続、切断処理		
強制切断 (550424) 規制制御要求～ (550474) 規制制御状態通知 間		プレスON	受付不可	プレス応答接点無応答	—		規制処理継続、プレスON (一斉音声通信開始)		規制処理継続、プレスON			規制処理継続、プレスON		
		プレスOFF	—	—	—		—	規制処理継続、プレスOFF	プレスON中のプレスOFF		規制処理継続、プレスOFF			
		切断	処理継続		規制解除処理+切断処理	切断で規制解除されない無線システムを考慮	規制処理継続、通話切断処理		規制処理継続、切断処理	通信中を想定		規制処理継続、切断処理		
規制中		出動指令	プレスON	プレスON(規制付き)		プレスON		規制継続、プレスON		プレスON(規制付き)		規制制御状態通知送信後	規制継続、プレスON	
			プレスOFF	プレスOFF		プレスOFF		規制継続、プレスOFF	プレスON中のプレスOFF	規制継続、プレスOFF	プレスON中のプレスOFF		規制継続、プレスOFF	
			切断	処理継続/解除される場合あり		規制解除処理+切断処理	切断で規制解除されない無線システムを考慮	規制継続、切断処理	通信中を想定	規制継続、切断処理	通信中を想定		規制継続、切断処理	
	通信規制	プレスON	プレスON(規制付き)		プレスON		規制継続、プレスON		プレスON(規制付き)			規制継続、プレスON		
		プレスOFF	プレスOFF		プレスOFF		規制継続、プレスOFF	プレスON中のプレスOFF	規制継続、プレスOFF	プレスON中のプレスOFF		規制継続、プレスOFF		
		切断	処理継続/解除される場合あり		規制解除処理+切断処理	切断で規制解除されない無線システムを考慮	規制継続、切断処理	通信中を想定	規制継続、切断処理	通信中を想定		規制継続、切断処理		

状態	接点変化	A		B		C		D		無線回線制御装置の状況	E	
		動作	備考	動作	備考	動作	備考	動作	備考		動作	備考
ショートメッセージ処理中  (550510)ショートメッセージ伝送要求～  (550560)ショートメッセージ伝送応答 間	プレスON	受付不可	プレス応答接点無応答	プレスON		受付不可	プレス応答無し	ショートメッセージを強制的に切断した後、一斉音声通信開始			ショートメッセージ処理強制切断後、一斉音声通信開始	
	プレスOFF	—	—	—		—		—			—	
	切断	切断処理	ショートメッセージ伝送応答による異常の通知	切断処理		切断処理		【無応答】通信開始/終了通知(通信終了)は送信しない 切断接点は音声通信の切断のみ			受付不可	音声通信の切断のみ実施
運用開始		非音声電文のやり取りに関係なく現在の通信状態に合わせた対応とする		ヘルスチェック正常まで非音声通信は動作しない		運用開始処理中のプレスONで、無線回線制御装置で設定されるデフォルトの基地局で送信	非音声通信(LAN回線)未接続時の処理	非音声電文のやり取りに関係なく現在の通信状態に合わせた対応とする			非音声電文のやり取りに関係なく現在の通信状態に合わせた対応とする	
状態合わせ												
基地局無線装置状態通知												
障害通知												
ヘルスチェック												
		別紙IV-1 項番 1 参照										
		別紙IV-1 項番 2 参照										
		別紙IV-1 項番 3 参照										
基地局選択処理中(基地局モード変更中含む)  (550412)基地局モード選択要求(指令モード/基地局一斉モード)または  (550413)基地局選択要求～(550463)基地局選択状態通知(最終) 間	プレスON	受付不可	プレス応答接点無応答	プレスON		応答(基地局選択状態通知)後にプレスON(一斉音声通信開始)		プレスON		基地局選択要求受信後基地局状態通知送信前または基地局モード選択要求受信後基地局モード選択応答通知送信前	プレスON	
	プレスOFF	—	—	—		—		プレスOFF	プレスON中のプレスOFF		プレスOFF	
	切断	切断処理		切断処理		切断処理	通信中を想定	切断処理	通信中を想定		切断処理	
基地局選択(基地局モード変更含む)	プレスON	プレスON	現通信状態に合わせた処理	プレスON		プレスON		プレスON	現通信状態に合わせた処理	基地局状態通知送信後または基地局モード選択応答通知送信後	プレスON	現通信状態に合わせた処理
	プレスOFF	プレスOFF	現通信状態に合わせた処理	プレスOFF		プレスOFF		プレスOFF	現通信状態に合わせた処理		プレスOFF	現通信状態に合わせた処理
	切断	切断処理	現通信状態に合わせた処理	切断処理		切断処理	現通信状態に合わせた処理	切断処理	現通信状態に合わせた処理		切断処理	現通信状態に合わせた処理
統制波チャネル切替処理中  (550440)統制波チャネル切替要求～  (550441)統制波チャネル切替状態通知応答 間	プレスON	受付不可	プレス応答接点無応答	—		受付不可	プレス応答無し	受付不可	【統制波チャネル切替中はプレス応答なし】※単一基地局選択時 統制波チャネル切替処理中から状態遷移後にプレスONが継続していた場合は以下の通り プレスONを検出して一斉通信中(下り送話中)となる		受付不可	指令システムから統制波チャネルを切り替える機能がない (無線システム内では統制波チャネル切替可能なことから、それに置き換えて回答)
	プレスOFF	—	—	—		—		—			—	
	切断	切断処理	(無線回線捕捉状態の場合)無線回線捕捉状態の解除	切断処理		切断処理	通信中を想定	切断処理			切断処理	
統制波チャネル切替後	プレスON	プレスON		プレスON		プレスON		プレスON			プレスON	
	プレスOFF	プレスOFF		プレスOFF		プレスOFF		プレスOFF			プレスOFF	
	切断	切断処理		切断処理		切断処理		切断処理			切断処理	
無線中継基地局に対する制御  (550525)中継基地局制御要求～  (550577)中継基地局装置状態通知 間	プレスON	受付不可	プレス応答接点無応答	機能提供無				非対応			機能なし	
	プレスOFF	—	—	機能提供無		現状本機能はない		非対応			機能なし	
	切断	処理なし		機能提供無				非対応			機能なし	
移動局発信基地局・チャネル情報問合せ	プレスON	プレスON	現通信状態に合わせた処理	機能提供無				プレスON	現通信状態に合わせた処理		機能なし	
	プレスOFF	プレスOFF	現通信状態に合わせた処理	機能提供無		現状本機能はない		プレスOFF	現通信状態に合わせた処理		機能なし	
	切断	切断処理	現通信状態に合わせた処理	機能提供無				切断処理	現通信状態に合わせた処理		機能なし	

①-2 接点による処理中に排他する処理

接点信号	状態変化操作	A		B		C		D			E	
		動作	備考	動作	備考	動作	備考	動作	備考	無線回線制御装置の状況	動作	備考
プレス中	基地局選択	基地局選択処理の受付不可	基地局選択状態通知で変更前の基地局を通知	基地局選択要求を送信する		基地局選択処理の受付不可	プレス中に指令台または遠隔制御器からの基地局選択変更は禁止しNGで応答します	受付可			基地局選択 受付可	
	統制波チャンネル切替	チャンネル切替の受付不可	統制波チャンネル切替要求結果通知によるその他の通知および統制はチャンネル切替状態通知により切替要求前チャンネルの通知	チャンネル切替は動作しない		チャンネル切替の受付不可	「受付否」で結果を通知	受付不可	無線回線制御装置は受付するが基地局無線装置での切替不可となる為、結果失敗扱いとなる 統制波チャンネル切替を行うには、通信の終了が必要		機能なし	指令システムから統制波チャンネルを切り替える機能がない
	規制制御要求	受付可				受付可		受付可			受付可	

② 回線制御装置において接点を变化させる条件 (SR接点対象)

接点信号	状態変化操作	A		B		C		D			E	
		動作	備考	動作	備考	動作	備考	動作	備考	無線回線制御装置の状況	動作	備考
着信	基地局が音声を着信した時に通知	音声着信のみ通知(データ、ショートメッセージ着信は通知しない)		回線制御装置なので対象外		基地局が音声を着信した時に通知		セレコール呼出中(移動→指令) 音声通信着信中			基地局が音声を着信した時に通知 セレコール呼出中(移動→指令)	
プレス応答	下りプレスにより音声送信を開始した時に通知	音声送信中をプレス応答で通知		回線制御装置なので対象外		音声送信中をプレス応答で通知		音声送信中をプレス応答で通知			音声送信中をプレス応答で通知	

③課題

状態	A		B		C		D			E	
	動作	備考	動作	備考	動作	備考	動作	備考	無線回線制御装置の状況	動作	備考
・セレコール呼出中における切断接点の取り扱い	切断処理		切断処理		切断処理		受付不可			受付不可	状態遷移しない
・セレコール呼出中における着信接点の通知	呼出中は着信(SR)ONは通知しない		移動局のプレスに連動		呼出中は着信(SR)ONは通知しない		呼出中は着信(SR)ONを通知する			着信接点(SR)ONを通知	
・シーケンス内parで規定されている信号のタイムアウト規定および電文未達の規定(着信接点はONとなっているが基地局着信通知が来ない場合等)	正常動作とする		正常処理とする		正常動作とする		指令台側の個別処理として共通化は不要			指令台個別処理のため仕様化不要	

項番	パターン項目		パターン内容	例						
				シーケンス図	事象例	A	B	C	D	E
1	基地局無線装置状態通知		①基地局無線CH障害時のプレスON	7.2.2.3	選択基地局が障害時（使用不可時）にプレスON	選択基地局がすべて障害の時はプレス不応答、ひとつでも動作可能な場合は受付	プレス不応答を想定	プレス不応答	複数基地局選択時は通信開始、CH障害基地局のみ選択時はプレス不応答	・単独基地局選択 →プレス不応答 ・複数基地局選択 →通信開始
			②プレスON中の基地局無線CH障害時		プレスON中の選択基地局が障害	選択基地局がすべて障害の時は「通信終了」通知、ひとつでも動作可能な場合は処理継続	「通信終了」通知によりCH解放を行う	「通信終了」通知	複数基地局選択時は通信継続、CH障害基地局のみ選択時は「通信終了」通知	・単独基地局選択 →「通信終了」通知 ・複数基地局選択 →通信継続
2	無線CHの障害通知		③CH障害時のプレスON	7.2.2.4	CH障害通知を受けたCHでプレスON通知	プレス不応答	プレス不応答を想定	プレス不応答	プレス不応答	プレス不応答
			④プレスON中のCH障害時		プレスON中のCH障害通知	「通信終了」通知	「通信終了」通知によりCH解放を行う	「通信終了」通知	基地局からの送信を終了し、無通信タイムアウト検出で「通信終了」通知	「通信終了」通知
3	ヘルスチェック	1) 装置障害またはLAN回線不通などの異常時のプレスON	①セルフチェック異常中	7.2.2.5(1)	セルフチェック異常検出後のプレスON	デフォルトの基地局で送信	ヘルスチェック異常を検出するが、無線回線制御装置の選択基地局でプレス送信を想定	デフォルトの基地局で送信	「ヘルスチェック異常検出」と想定し回答を記載 無線回線制御装置が最後に選択していた基地局で送信	ヘルスチェック異常検出前の直近の選択基地局で送信
			②指令側停止時	7.2.2.5(2)	無線回線制御装置がLAN回線切断認識から復旧までの間でプレスON	デフォルトの基地局で送信	無線回線制御装置の選択基地局でプレス送信を想定	デフォルトの基地局で送信	無線回線制御装置が最後に選択していた基地局で送信	指令側停止前の直近の選択基地局で送信
			③無線側停止時 (指令側切断認識可)	7.2.2.5(3)	無線回線制御装置が停止から復旧までの間でプレスON (指令システムで切断の認識をする場合)	回線制御装置が停止した場合はプレス不応答 LAN制御部の異常や、回線の切断時はデフォルト基地局で送信	プレスON応答無しを想定	プレスON応答無しでの処理と同じ	プレスON応答無しでの処理と同じ	プレスON応答無しでの処理と同じ
			④無線側停止時 (指令側切断認識不可)	7.2.2.5(4)	無線回線制御装置が停止から復旧までの間でプレスON (指令システムで切断の認識をしない場合)	回線制御装置が停止した場合はプレス不応答 LAN制御部の異常や、回線の切断時はデフォルト基地局で送信	プレスON応答無しを想定	プレスON応答無しでの処理と同じ	プレスON応答無しでの処理と同じ	プレスON応答無しでの処理と同じ
		2) プレスON中の装置障害またはLAN回線不通	①セルフチェック異常中	7.2.2.5(1)	プレスON中にセルフチェック異常検出	処理継続	ヘルスチェック異常を検出するが、プレスONを継続	処理継続	「ヘルスチェック異常検出」と想定し回答を記載 処理継続	処理継続
			②指令側停止	7.2.2.5(2)	プレスON中に無線回線制御装置がLAN回線切断認識	処理継続	ヘルスチェック異常を検出するが、プレスONを継続	処理継続	処理継続	処理継続
			③無線側停止 (指令側切断認識可)	7.2.2.5(3)	プレスON中に無線回線制御装置が停止 (指令システムで切断の認識をする場合)	回線制御装置が停止した場合はプレス応答接点OFF LAN制御部の異常や、回線の切断時はプレスON検出は継続	ヘルスチェック異常を検出するが、プレスONを継続	プレスONを継続	指令制御装置はプレスONを継続	プレスON継続
			④無線側停止 (指令側切断認識不可)	7.2.2.5(4)	プレスON中に無線回線制御装置が停止 (指令システムで切断の認識をしない場合)	回線制御装置が停止した場合はプレス応答接点OFF LAN制御部の異常や、回線の切断時はプレスON検出は継続	ヘルスチェック異常を検出するが、プレスONを継続	プレスONを継続	指令制御装置はプレスONを継続	プレスON継続